

令和5年度決算に係る
主な施策の成果説明書

日向市

報 告 書

地方自治法第233条第5項の規定により、令和5年度一般会計及び特別会計における各部門の
主要な施策の成果と予算執行の状況について、次のとおり報告する。

令和6年9月24日

日向市長 西 村 賢

目 次

■ 決算の概要	1 頁
■ 第2次日向市総合計画・後期基本計画 成果指標取組状況一覧表	17
■ 第2期日向市総合戦略 令和5年度実績（施策評価）	25
■ 事務事業評価	91
・ 評価対象事業	93
・ 評価対象外事業	289
■ 特別会計・企業会計	393

決算の概要

令和5年度 各会計予算の執行状況

(単位：千円)

会 計 別			最 終 予 算 額	決 算 額		執 行 割 合	
				歳 入	歳 出	歳 入	歳 出
普 通 会 計	一 般 会 計		36,918,505	34,281,382	32,980,432	92.9%	89.3%
	特 別 会 計	公営住宅事業特別会計	400,440	273,279	264,601	68.2%	66.1%
		財光寺南土地地区画整理事業特別会計	20,501	20,491	19,660	99.9%	95.9%
		城山墓園事業特別会計	6,300	5,494	5,048	87.2%	80.1%
		簡易給水施設特別会計	2,600	1,971	1,810	75.8%	69.6%
	小 計 (A)		37,348,346	34,582,617	33,271,551	92.6%	89.1%
	(A) のうち普通会計純計		37,337,172	34,566,893	33,255,827	92.6%	89.1%
国民健康保険事業特別会計			7,176,179	6,882,450	6,746,186	95.9%	94.0%
国民健康保険東郷診療所特別会計			785,800	750,999	702,239	95.6%	89.4%
介護保険事業特別会計（保険事業勘定）			6,145,265	5,567,512	5,249,017	90.6%	85.4%
日向入郷地域介護認定審査事業特別会計			42,500	33,472	33,472	78.8%	78.8%
後期高齢者医療事業特別会計			845,128	833,645	823,535	98.6%	97.4%
合 計			52,343,218	48,650,695	46,826,000	92.9%	89.5%

※ 表示単位未満を端数調整しているため、合計等が一致しない場合があります。

令和5年度 普通会計決算状況

(単位：千円)

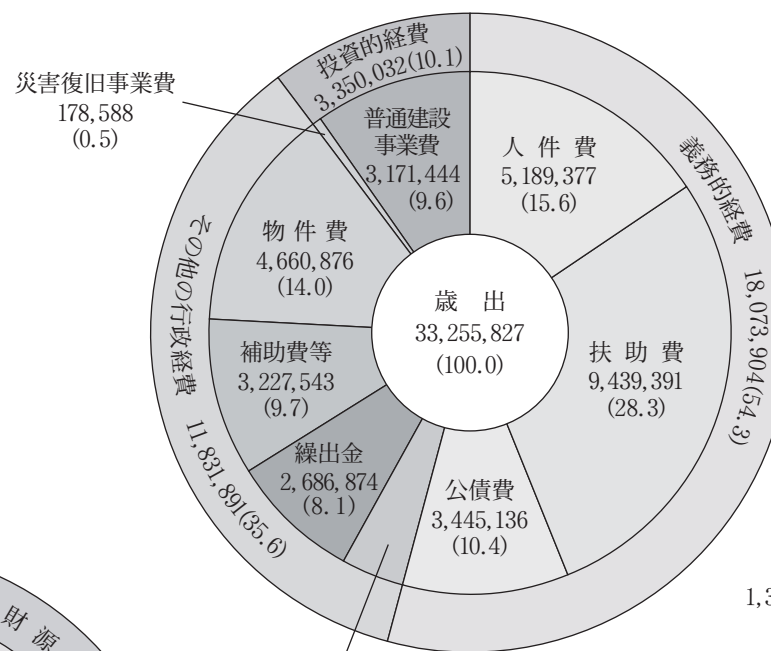
歳入		歳出									
区 分	決 算 額	目 的 別 歳 出						性 質 別 歳 出			
		区 分	決 算 額	左のうち投資的事業			一般財源等	区 分	決 算 額	一般財源等	
				補助事業	単独事業	県営事業負担金等					
市 税	8,898,314	議 会 費	205,108	0	0	0	203,186	人 件 費	5,189,377	4,549,983	
地 方 譲 与 税	316,266	総 務 費	3,881,810	0	15,819	0	3,166,377	うち職員給	3,329,108	3,071,408	
利子割交付金	1,132	民 生 費	12,849,457	701	7,927	0	6,285,948	扶 助 費	9,439,391	3,504,232	
配当割交付金	24,348	衛 生 費	2,271,998	6,346	41,514	0	1,854,301	公 債 費	3,445,136	3,289,888	
株式等譲渡所得割交付金	26,622	労 働 費	14,635	0	0	0	735	内 元利償還金	3,445,132	3,289,884	
地方消費税交付金	1,542,482	農林水産業費	1,364,777	85,094	88,520	9,729	718,009	内 一時借入金利子	4	4	
自動車税環境性能割交付金	16,040	商 工 費	1,369,652	0	81,796	0	655,941	小 計	18,073,904	11,344,103	
法人事業税交付金	104,401	土 木 費	3,800,942	1,946,789	245,668	255,710	1,304,235	物 件 費	4,660,876	3,019,980	
地方特例交付金	63,690	消 防 費	1,048,466	34,200	57,517	0	708,281	維持補修費	180,021	100,383	
地 方 交 付 税	6,625,034	教 育 費	2,825,258	147,173	146,941	0	1,729,571	補 助 費 等	3,227,543	2,438,715	
内 訳	普 通	災害復旧費	178,588	118,922	59,666	0	39,733	積 立 金	583,292	483,167	
	特 別	公 債 費	3,445,136	0	0	0	3,289,888	投資及び出資金	105,785	105,785	
交通安全対策特別交付金		諸 支 出 金	0	0	0	0	0	貸 付 金	387,500	0	
ゴルフ場利用税交付金								繰 出 金	2,686,874	2,132,920	
軽油引取税・自動車取得税交付金								投資的経費	3,350,032	331,152	
小 計								うち人件費	73,804	73,804	
分担金及び負担金								内 普通建設事業費	3,171,444	291,419	
使 用 料									補助事業費	2,220,303	76,542
手 数 料									単独事業費	685,702	201,038
国庫支出金									県営事業負担金等	265,439	13,839
県 支 出 金								内 災害復旧事業費	178,588	39,733	
財 産 収 入									補助事業費	118,922	19,103
寄 附 金									単独事業費	59,666	20,630
繰 入 金								失業対策事業費	0	0	
繰 越 金											
諸 収 入											
市 債											
合 計	34,566,893	合 計	33,255,827	2,339,225	745,368	265,439	19,956,205	合 計	33,255,827	19,956,205	

※決算額については、総務省が行う地方財政状況調査（決算統計）の調査要領に基づく普通会計の決算数値を使用しているため、決算書数値とは一致しない場合があります。

令和5年度 普通会計決算状況(グラフ)

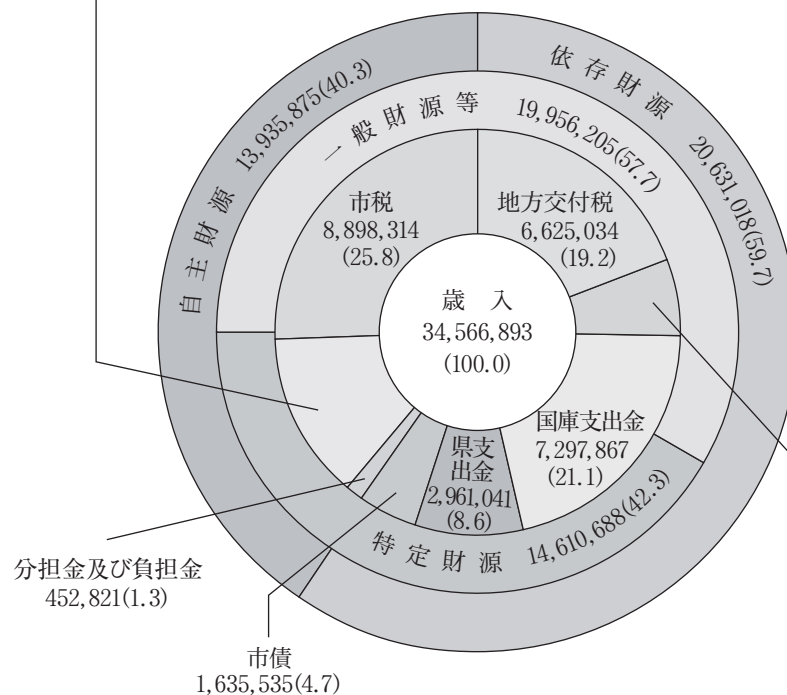
2. 性質別内訳

(単位:千円・%)

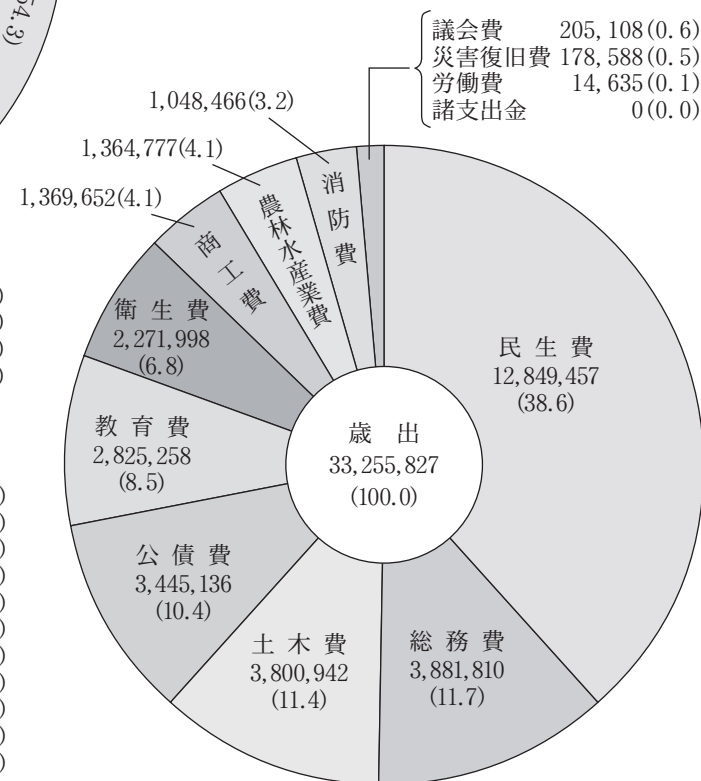


1. 歳入内訳

使用料	306,882	(0.9)
手数料	38,475	(0.1)
財産収入	336,783	(1.0)
寄附金	703,408	(2.0)
繰越金	523,150	(1.5)
諸収入	899,176	(2.6)
繰入金	1,776,866	(5.1)

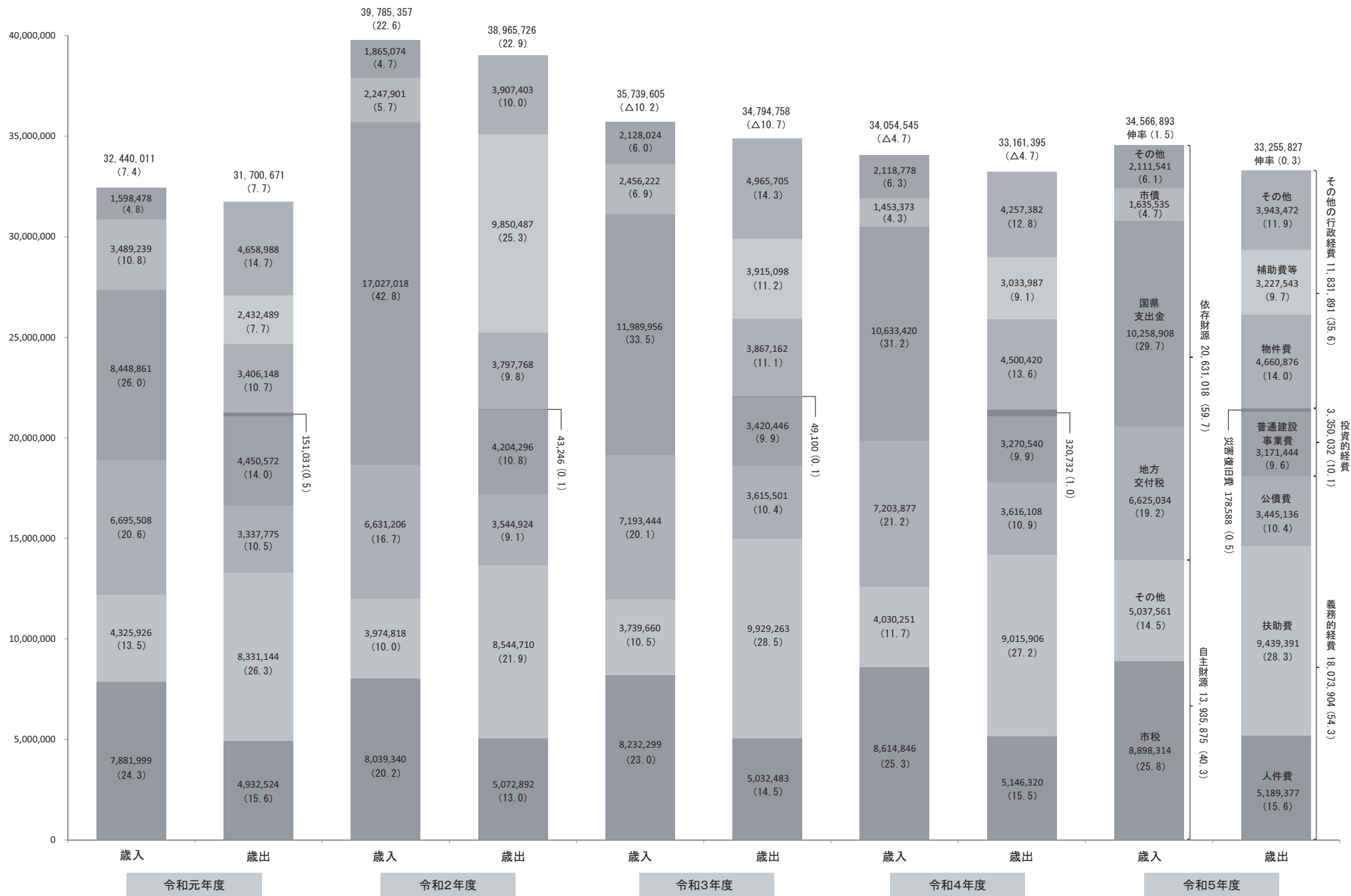


3. 目的別内訳



※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない。

歳入歳出決算額の推移 (単位：千円・%)



地方債現在高の状況

(単位：千円)

区 分	令和4年度末 現在高 ①	令和5年度 発行額 ②	令和5年度元利償還額			⑤の財源内訳		差引現在高 ⑧ ①+②-③	令和5年度末 財源対策債 現在高 ⑨	⑧の借入先別内訳	
			元 金 ③	利 子 ④	計 ⑤ ③+④	特定財源 ⑥	一般財源等 ⑤-⑥ ⑦			政府資金 ⑩	そ の 他 ⑪
1. 公共事業等債	3,813,747	550,000	747,746	45,370	793,116		793,116	3,616,001	5,515,460	3,163,655	452,346
2. 防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債	643,194	177,400	527	2,655	3,182		3,182	820,067		820,067	
3. 公営住宅建設事業債	260,283	4,000	75,973	3,806	79,779	79,779		188,310		182,717	5,593
4. 災害復旧事業債	456,839	38,800	73,565	259	73,824		73,824	422,074		422,074	
(1) 単独災害復旧事業債	194,924	29,200	28,958	155	29,113		29,113	195,166		195,166	
(2) 補助災害復旧事業債	261,915	9,600	44,607	104	44,711		44,711	226,908		226,908	
5. (旧) 緊急防災・減災事業債											
6. 全国防災事業債	65,772		8,412	457	8,869		8,869	57,360		57,360	
7. 教育・福祉施設等整備事業債	1,457,616	10,700	219,654	4,497	224,151	281	223,870	1,248,662	38,543	804,158	444,504
(1) 学校教育施設等整備事業債	1,152,206		143,432	2,239	145,671		145,671	1,008,774	38,543	697,884	310,890
(2) 社会福祉施設整備事業	12,817		1,971	77	2,048		2,048	10,846			10,846
(3) 一般廃棄物処理事業債											
(4) 一般補助施設整備等事業債	232,536	10,700	69,092	2,094	71,186		71,186	174,144		106,274	67,870
(5) 施設整備事業債 (一般財源化分)	60,057		5,159	87	5,246	281	4,965	54,898			54,898
8. 一般単独事業債	7,748,809	119,200	971,705	21,034	992,739	53,270	939,469	6,896,304	31,084	2,077	6,894,227
うち地域活性化事業債	3,697		605	13	618		618	3,092			3,092
うち防災対策事業債	26,964		5,018	69	5,087		5,087	21,946		2,077	19,869
うち旧合併特例事業債	6,405,704		779,988	16,425	796,413	2,265	794,148	5,625,716			5,625,716
うち地方道路等整備事業債	341,864		120,053	3,110	123,163		123,163	221,811	31,084		221,811
うち地域再生事業債	1,493		1,493	4	1,497		1,497				
うち(新) 緊急防災・減災事業債	31,294	27,900	844	49	893		893	58,350			58,350
うち公共施設等適正管理推進事業債	205,215	31,700	4,224	451	4,675	4	4,671	232,691			232,691
・集約化・複合化事業分	66,215	10,900	3,017	95	3,112		3,112	74,098			74,098
・長寿命化(社会基盤施設) 事業分	64,800	20,800	1,207	128	1,335		1,335	84,393			84,393
・脱炭素化事業分	19,500			64	64		64	19,500			19,500
・除却事業分	54,700			164	164	4	160	54,700			54,700
うち緊急自然災害防止対策事業債	103,247	37,600	2,890	226	3,116		3,116	137,957			137,957
うち脱炭素化推進事業債		22,000						22,000			22,000
9. 辺地対策事業債	246,434	53,400	28,305	266	28,571		28,571	271,529		271,529	
10. 過疎対策事業債	448,476	70,800	56,863	1,092	57,955	1	57,954	462,413		231,900	230,513
うち過疎地域持続的発展特別事業分	181,097	21,000	24,855	506	25,361		25,361	177,242			177,242
11. 公共用地先行取得等事業債											
12. 行政改革推進債											
13. 厚生福祉施設整備事業債											
14. 退職手当債 (～平成17年度分)											
15. 退職手当債 (平成18年度～)											
16. 国の予算貸付・政府関係機関貸付債	453,647		42,242	6,852	49,094		49,094	411,405			411,405
17. 地域改善対策特定事業債											
18. 財源対策債	5,221,128	434,400	70,441	7,127	77,568	587	76,981	5,585,087		5,460,427	124,660
19. 減収補填債(昭和61・平成5～7・9～30・令和1～5年度分)	78,664			47	47		47	78,664		78,664	
20. 臨時財政特例債											
21. 公共事業等臨時特例債											
22. 減税補填債	40,060		16,754	43	16,797		16,797	23,306		23,306	
23. 臨時税収補填債											
24. 臨時財政対策債	9,790,963	108,135	987,589	16,891	1,004,480		1,004,480	8,911,509		7,021,091	1,890,418
25. 調整債 (令和1～5年度分)											
26. 減収補填債特例分(平成14・19～30・令和1～5年度分)											
27. 都道府県貸付金	286,610	68,700	34,960		34,960	21,330	13,630	320,350			320,350
28. 猶予特例債											
29. 特別減収対策債											
30. その他											
合 計 (1～30)	31,012,242	1,635,535	3,334,736	110,396	3,445,132	155,248	3,289,884	29,313,041	5,585,087	18,539,025	10,774,016

地方債借入先別及び利率別現在高の状況

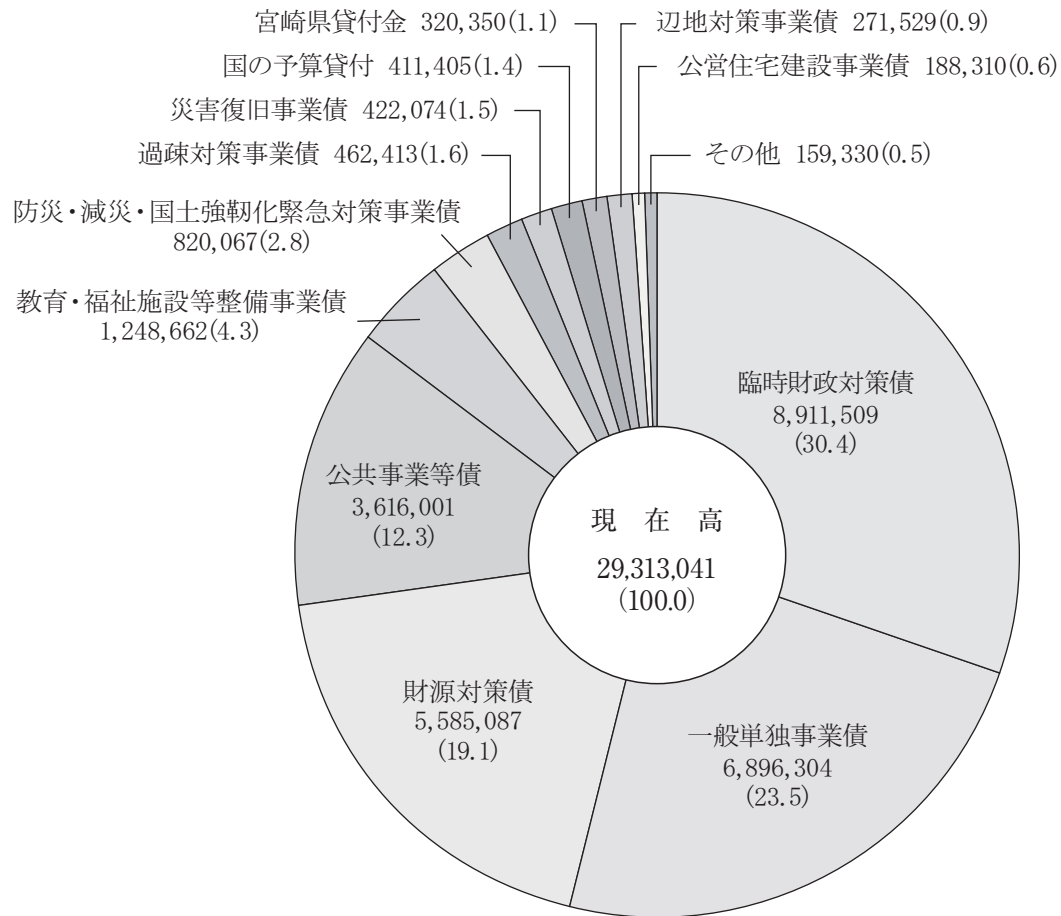
(単位：千円)

[illegible]

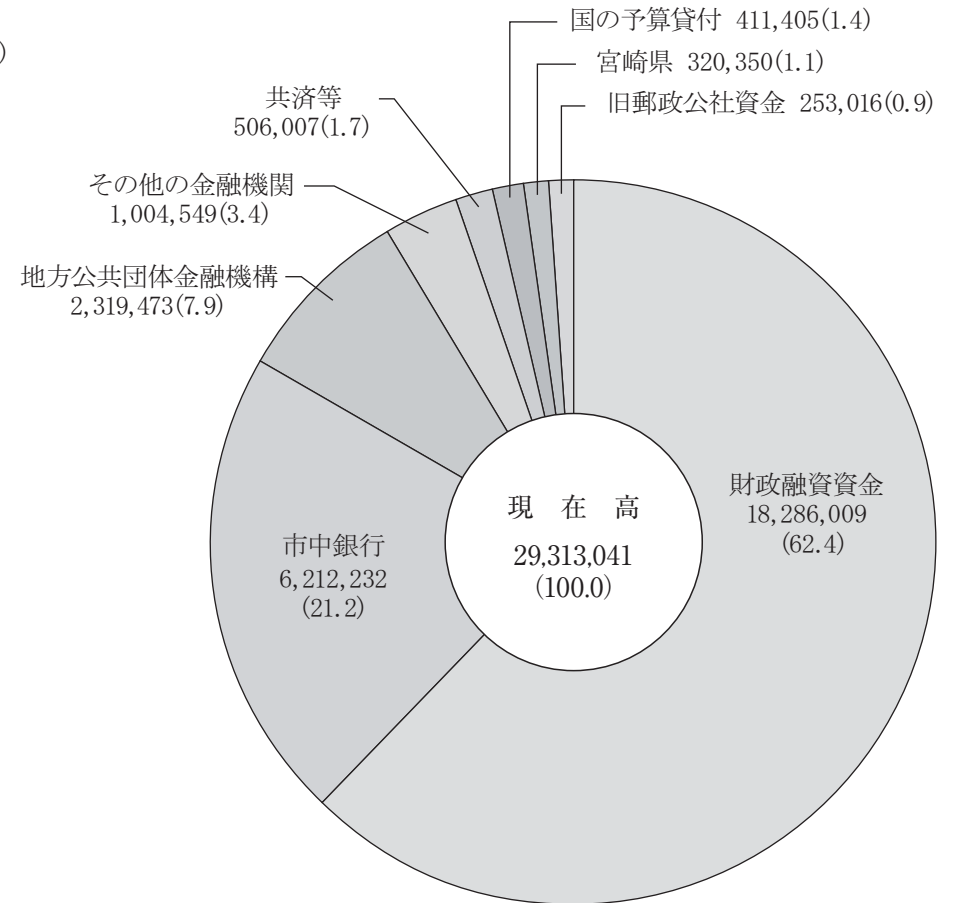
地方債の現在高の状況(グラフ)

(単位:千円・%)

1. 事業別内訳の状況



2. 借入先内訳の状況



※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない。

基金の状況

(単位：円)

区 分		令和４年度末 (５月末現在高)	令和５年度中の増減				令和５年度末 (５月末現在高)	増減額
			利子積立額	決算剰余金積立額	その他積立額	取り崩し額		
		①	②	③	④	⑤	⑥(①+②+③+④+⑤)	⑥-①
積立基金	財政調整積立基金	3,060,861,000	1,223,000	370,000,000		300,000,000	3,132,084,000	71,223,000
	減債基金	667,683,000	251,000		68,778,000		736,712,000	69,029,000
	退職手当基金	1,103,656,000	414,000		45,735,000	176,000,000	973,805,000	▲ 129,851,000
	消防事務財政調整積立基金	172,112,000	57,000		18,878,000		191,047,000	18,935,000
	うるおい福祉基金	360,264,000			100,000	50,800,000	309,564,000	▲ 50,700,000
	ひまわり基金	25,076,000				2,141,000	22,935,000	▲ 2,141,000
	文化スポーツ振興基金	78,722,000				7,915,000	70,807,000	▲ 7,915,000
	ふるさと農村活性化基金	10,000,000					10,000,000	
	公共施設整備等資金積立基金	2,834,174,000	913,000		3,032,000	511,600,000	2,326,519,000	▲ 507,655,000
	地域振興基金	1,190,202,000				23,600,000	1,166,602,000	▲ 23,600,000
	学校施設整備基金	3,898,000			1,906,000		5,804,000	1,906,000
	市民活動支援基金	112,903,000			8,348,000	3,090,000	118,161,000	5,258,000
	過疎地域振興基金	292,397,000	114,000		21,000,000	17,665,000	295,846,000	3,449,000
	みどりのまちづくり基金	40,470,000					40,470,000	
	ふるさと日向市応援寄附金基金	967,686,000			338,473,000	512,900,000	793,259,000	▲ 174,427,000
	再生可能エネルギー設備維持管理基金	195,000	1,000				196,000	1,000
	総合体育館建設基金	208,231,000	79,000				208,310,000	79,000
	森林環境譲与税基金	106,212,000	3,000		73,988,000	102,902,000	77,301,000	▲ 28,911,000
	新型コロナウイルス感染症対策貸付利子補給基金	11,001,000	1,000			11,002,000		▲ 11,001,000
	原油・原材料高対策特別貸付利子補給基金	26,000,000	1,000			11,000,000	15,001,000	▲ 10,999,000
	みやざき再生支援特別貸付利子補給基金	17,000,000	1,000			5,500,000	11,501,000	▲ 5,499,000
	計	7,560,199,000	1,584,000		511,460,000	1,436,115,000	6,637,128,000	▲ 923,071,000
	小 計	11,288,743,000	3,058,000	370,000,000	580,238,000	1,736,115,000	10,505,924,000	▲ 782,819,000
定額運用基金	土地開発基金	925,279,000	7,000				925,286,000	7,000
	図書購入基金	10,500,000					10,500,000	
	育英奨学金貸付基金	245,171,000	6,000				245,177,000	6,000
	計	255,671,000	6,000				255,677,000	6,000
小 計		1,180,950,000	13,000				1,180,963,000	13,000
普 通 会 計 合 計		12,469,693,000	3,071,000	370,000,000	580,238,000	1,736,115,000	11,686,887,000	▲ 782,806,000
国民健康保険基金		320,757,000	121,000	77,000,000		100,000,000	297,878,000	▲ 22,879,000
介護給付費準備基金		880,363,000	331,000		144,891,000		1,025,585,000	145,222,000
総 合 計		13,670,813,000	3,523,000	447,000,000	725,129,000	1,836,115,000	13,010,350,000	▲ 660,463,000

令和5年度 行 政 投 資 額

(単位：千円)

事 項	行 政 投 資 額				
	決 算 額	資 金 負 担 区 分			
		国 費	県 費	その他特定財源	市 費
維 持 補 修 費	180,021			67,082	112,939
普 通 建 設 事 業 費	3,171,444	1,025,950	104,136	235,987	1,805,371
災 害 復 旧 事 業 費	178,588	13,457	32,249	2,844	130,038
計	3,530,053	1,039,407	136,385	305,913	2,048,348

行 政 部 門 別 投 資 額 明 細

(単位：千円)

区 分	投 資 額	資 金 負 担 区 分				区 分	投 資 額	資 金 負 担 区 分			
		国 費	県 費	その他特定財源	市 費			国 費	県 費	その他特定財源	市 費
1 総 務 費	60,576			13,422	47,154	(㍑)公 園	691,463	321,640		37,375	332,448
2 民 生 費	11,459	467			10,992	(ハ)下水道	23,793	11,896			11,897
3 衛 生 費	51,626	2,524	997	42,501	5,604	(ニ)区画整理等	1,079,337	478,660		1,873	598,804
4 労 働 費						(6)住宅関係	42,939	7,810	1,686	21,468	11,975
5 農林水産業費	192,398		68,889	73,371	50,138	8 消 防 費	92,827	20,265	1,591	7,226	63,745
(1)農業関係	61,724		29,355	2,724	29,645	9 教 育 費	325,109	73,586	736	36,088	214,699
(2)林業関係	130,387		39,534	70,647	20,206	(1)教育総務費	109				109
(3)水産業関係	287				287	(2)小学校関係	21,753			2,014	19,739
6 商 工 費	108,372		12,221	41,145	55,006	(3)中学校関係	12,398				12,398
7 土 木 費	2,509,098	929,108	19,702	89,316	1,470,972	(4)幼稚園関係	32				32
(1)土木管理費	9,401	4,250	200	2,300	2,651	(5)社会教育関係	57,238	8,350	736	22,459	25,693
(2)道路橋りょう関係	393,753	104,852		26,300	262,601	(6)保健体育関係	233,579	65,236		11,615	156,728
(3)河川関係	52,252		17,816		34,436	10 災害復旧費	178,588	13,457	32,249	2,844	130,038
(4)港湾関係	216,160				216,160	11 諸支出金					
(5)都市計画関係	1,794,593	812,196		39,248	943,149	12 そ の 他					
(イ)街 路						合 計	3,530,053	1,039,407	136,385	305,913	2,048,348

令和 5 年度 市 税 の 徴 収 実 績

(単位：千円)

税 目	調 定 済 額				収 入 済 額				徴 収 率 (%)			
	現 年 分	滞 納 繰 越 分	計	標 準 超 過 分	現 年 分	滞 納 繰 越 分	計	標 準 超 過 分	現 年 分	滞 納 分	計	前 年 度
1 . 市 民 税	3,160,488	53,800	3,214,288	164,248	3,143,342	18,539	3,161,881	164,143	99.5	34.5	98.4	98.4
(1) 個 人 均 等 割	100,145	1,913	102,058		99,539	674	100,213		99.4	35.2	98.2	98.2
(2) 所 得 割	2,398,128	50,292	2,448,420		2,382,189	17,662	2,399,851		99.3	35.1	98.0	97.8
上記のうち退職所得分	18,569		18,569		18,569		18,569		100.0	—	100.0	100.0
(3) 法 人 均 等 割	209,632	1,522	211,154	34,939	209,031	193	209,224	34,834	99.7	12.7	99.1	99.3
(4) 法 人 税 割	452,583	73	452,656	129,309	452,583	10	452,593	129,309	100.0	13.7	100.0	100.0
2 . 固 定 資 産 税	4,946,611	120,285	5,066,896	614,557	4,922,140	33,201	4,955,341	611,485	99.5	27.6	97.8	97.3
(1) 純固定資産税	4,916,453	120,285	5,036,738	614,557	4,891,982	33,201	4,925,183	611,485	99.5	27.6	97.8	97.2
土 地	1,248,271	30,540	1,278,811	156,034	1,242,058	8,430	1,250,488	155,254	99.5	27.6	97.8	97.2
家 屋	1,933,095	47,295	1,980,390	241,637	1,923,473	13,054	1,936,527	240,429	99.5	27.6	97.8	97.2
償 却 資 産	1,735,087	42,450	1,777,537	216,886	1,726,451	11,717	1,738,168	215,802	99.5	27.6	97.8	97.2
(2) 交 付 金	30,158		30,158		30,158		30,158		100.0	—	100.0	100.0
3 . 軽自動車税			246,359				237,955		—	—	96.6	96.0
(1) 環境性能割			8,628				8,628		—	—	100.0	100.0
(2) 種 別 割	229,704	8,027	237,731		227,041	2,286	229,327		98.8	28.5	96.5	95.9
4 . た ば こ 税	543,137		543,137		543,137		543,137		100.0	—	100.0	100.0
合 計	8,879,940	182,112	9,070,680	778,805	8,835,660	54,026	8,898,314	775,628	99.5	29.7	98.1	97.8

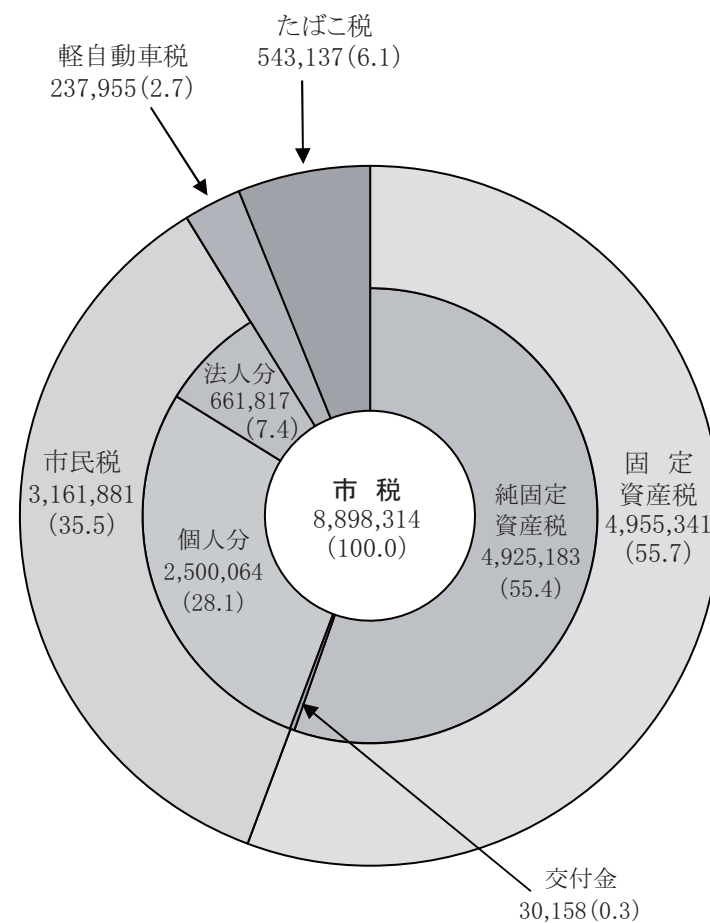
税 目 別 収 入 状 況

(単位：千円・%)

年 度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
		決 算 額	前年対比	決 算 額	前年対比	決 算 額	前年対比
市民税	個 人 分	2,448,072	△ 2.5	2,448,576	0.0	2,500,064	2.1
	法 人 分	635,026	16.0	920,320	44.9	661,817	△ 28.1
固定資産税	純固定資産税	4,380,231	3.0	4,442,454	1.4	4,925,183	10.9
	交 付 金	34,049	△ 2.1	31,106	△ 8.6	30,158	△ 3.0
軽 自 動 車 税		227,799	2.6	234,630	3.0	237,955	1.4
た ば こ 税		507,122	7.7	537,760	6.0	543,137	1.0
市 税 計		8,232,299	2.4	8,614,846	4.6	8,898,314	3.3
地 方 譲 与 税		304,362	2.3	319,132	4.9	316,266	△ 0.9
内 訳	自 動 車 重 量 譲 与 税	173,095	1.2	172,582	△ 0.3	174,609	1.2
	地 方 道 路 譲 与 税	0	-	0	-	0	-
	特 別 と ん 譲 与 税	16,012	20.8	14,903	△ 6.9	9,752	△ 34.6
	地 方 揮 発 油 譲 与 税	60,540	3.0	57,659	△ 4.8	57,917	0.4
	森 林 環 境 譲 与 税	54,715	0.4	73,988	35.2	73,988	0.0
利 子 割 交 付 金		3,376	5.4	1,357	△ 59.8	1,132	△ 16.6
配 当 割 交 付 金		24,350	93.8	17,758	△ 27.1	24,348	37.1
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金		24,962	65.0	14,410	△ 42.3	26,622	84.7
地 方 消 費 税 交 付 金		1,502,769	8.4	1,551,264	3.2	1,542,482	△ 0.6
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金		5,996	△ 16.6	5,758	△ 4.0	5,760	0.0
軽油引取税・自動車取得税交付金		13	皆増	0	皆減	1,129	皆増
自 動 車 税 環 境 性 能 割 交 付 金		13,460	6.0	12,215	△ 9.2	16,040	31.3
法 人 事 業 税 交 付 金		108,144	95.9	121,010	11.9	104,401	△ 13.7
地 方 特 例 交 付 金		126,936	106.9	64,540	△ 49.2	63,690	△ 1.3

市税の割合

(単位：千円・%)



地方税の消滅時効

(地方税法第 15 条の 7 第 4 項、第 5 項及び第 18 条第 1 項)

令和 6 年 5 月 31 日

(単位：円)

税 目 年 度	市民税 (個人)		市民税 (法人)		固定資産税		軽自動車税		総 額	
	件 数	税 額	件 数	税 額	件 数	税 額	件 数	税 額	件 数	税 額
平成 23 年度	0	0	0	0	0	0	1	100	1	100
平成 24 年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平成 25 年度	1	88,358	0	0	0	0	0	0	1	88,358
平成 26 年度	2	117,049	0	0	0	0	1	4,500	3	121,549
平成 27 年度	5	59,488	0	0	3	19,871	2	11,700	10	91,059
平成 28 年度	5	48,323	0	0	3	52,900	4	60,042	12	161,265
平成 29 年度	11	338,880	0	0	2	19,000	4	69,600	17	427,480
平成 30 年度	33	971,467	2	106,772	109	5,268,300	57	568,400	201	6,914,939
令和元年度	4	123,533	0	0	21	431,400	17	193,300	42	748,233
令和 2 年度	1	20,691	0	0	28	588,986	23	199,000	52	808,677
令和 3 年度	1	40,059	0	0	3	43,700	0	0	4	83,759
令和 4 年度	1	2,467	0	0	3	35,100	0	0	4	37,567
令和 5 年度	7	204,623	0	0	20	457,000	4	56,700	31	718,323
計	71	2,014,938	2	106,772	192	6,916,257	113	1,163,342	378	10,201,309

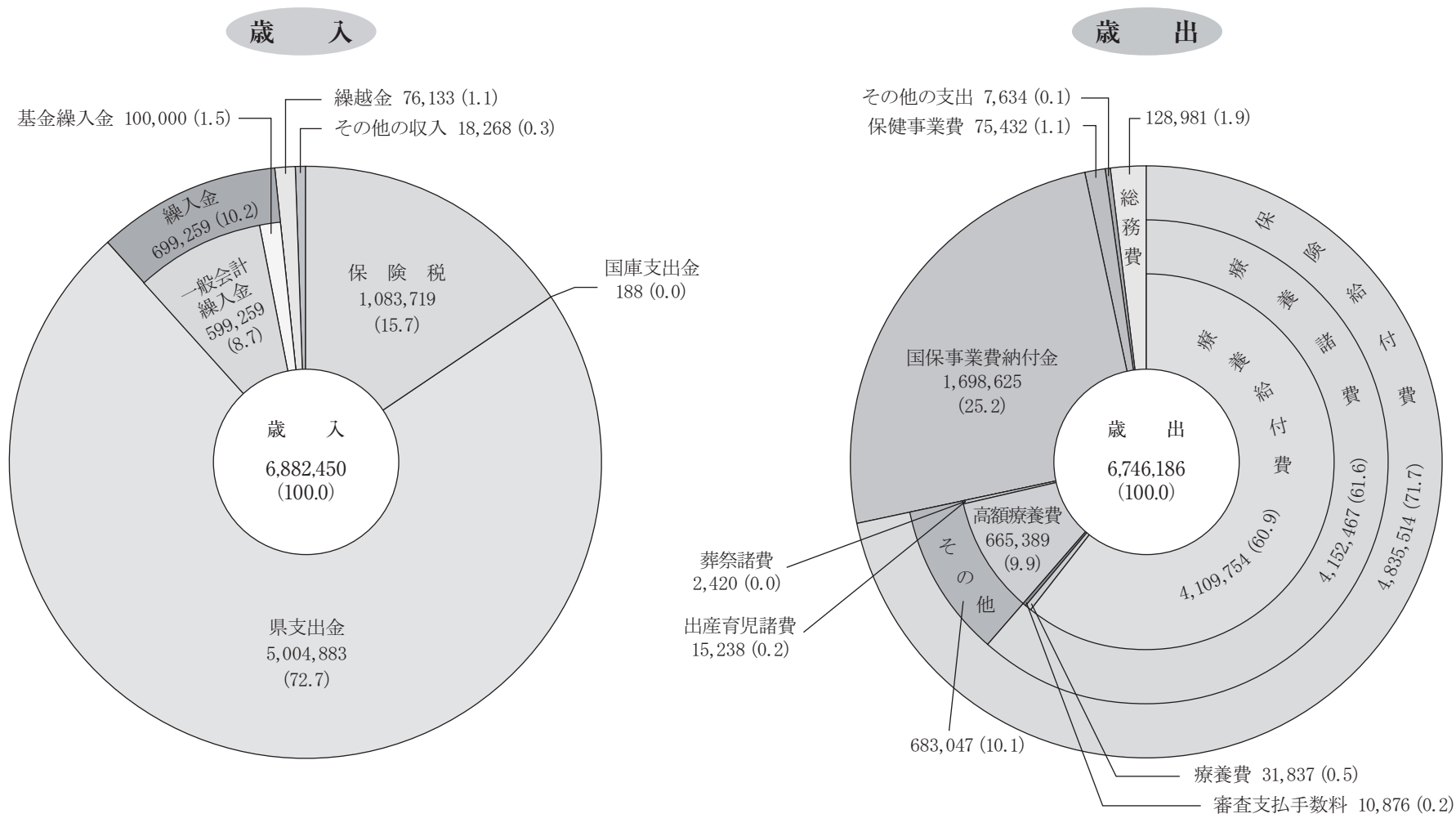
滞納処分の停止の要件等

(地方税法第 15 条の 7 第 4 項、第 5 項) ※第 18 条第 1 項は除く

税 目 区 分	市民税 (個人)		市民税 (法人)		固定資産税		軽自動車税		総 額	
	件 数	税 額	件 数	税 額	件 数	税 額	件 数	税 額	件 数	税 額
滞納処分することができる財産がないとき	7	91,419	1	46,772	11	141,000	17	192,542	36	471,733
滞納処分をすることによってその生活を著しく窮迫させるおそれがあるとき	6	154,905	0	0	16	338,100	16	109,700	38	602,705
その所在及び滞納処分をすることができる財産がともに不明であるとき	0	0	0	0	30	604,000	11	151,400	41	755,400
徴収することができないことが明らかな場合	9	247,149	0	0	31	596,186	7	82,600	47	925,935
計	22	493,473	1	46,772	88	1,679,286	51	536,242	162	2,755,773

令和5年度 日向市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算状況

(単位:千円・%)



※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない。

国民健康保険 保険税賦課徴収状況

年 度 区 分			令和3年度						令和4年度						令和5年度					
			医療給付費分		後期高齢者支援金分		介護納付金分		医療給付費分		後期高齢者支援金分		介護納付金分		医療給付費分		後期高齢者支援金分		介護納付金分	
			数値	伸率 (%)	数値	伸率 (%)	数値	伸率 (%)	数値	伸率 (%)	数値	伸率 (%)	数値	伸率 (%)	数値	伸率 (%)	数値	伸率 (%)	数値	伸率 (%)
一般 状況	被保険者世帯数 (平均)(A)		8,897 世帯	△ 0.8	8,897 世帯	△ 0.8	3,466 世帯	△ 3.4	8,631 世帯	△ 3.0	8,631 世帯	△ 3.0	3,309 世帯	△ 4.5	8,273 世帯	△ 4.1	8,273 世帯	△ 4.1	3,167 世帯	△ 4.3
	被保険者総数 (平均)(B)		13,339 人	△ 1.9	13,339 人	△ 1.9	3,977 人	△ 3.9	12,739 人	△ 4.5	12,739 人	△ 4.5	3,783 人	△ 4.9	12,011 人	△ 5.7	12,011 人	△ 5.7	3,598 人	△ 4.9
	内 訳	一般被保険者数(平均)	13,339 人	△ 1.9	13,339 人	△ 1.9	3,977 人	△ 3.9	12,739 人	△ 4.5	12,739 人	△ 4.5	3,783 人	△ 4.9	12,011 人	△ 5.7	12,011 人	△ 5.7	3,598 人	△ 4.9
		退職被保険者数(平均)	0 人	-	0 人	-	0 人	-	0 人	-	0 人	-	0 人	-	0 人	-	0 人	-	0 人	-
賦 課 状 況	所 得 割 率		8.60 %	-	3.10 %	-	2.90 %	-	8.60 %	-	3.10 %	-	2.90 %	-	8.60 %	-	3.10 %	-	2.90 %	-
	資 産 割 率		11.00 %	-	5.00 %	-	6.20 %	-	11.00 %	-	5.00 %	-	6.20 %	-	11.00 %	-	5.00 %	-	6.20 %	-
	均 等 割 額		21,600 円	-	7,500 円	-	8,900 円	-	21,600 円	-	7,500 円	-	8,900 円	-	21,600 円	-	7,500 円	-	8,900 円	-
	平 等 割 額		21,600 円	-	7,400 円	-	7,200 円	-	21,600 円	-	7,400 円	-	7,200 円	-	21,600 円	-	7,400 円	-	7,200 円	-
徴 収 状 況	現 年 分	調 定 額 (C)	799,931 千円	△ 1.7	281,585 千円	△ 1.8	107,651 千円	△ 3.9	787,609 千円	△ 1.5	277,907 千円	△ 1.3	104,212 千円	△ 3.2	727,840 千円	△ 7.6	259,198 千円	△ 6.7	96,253 千円	△ 7.6
		収 入 額	765,046 千円	△ 1.0	269,308 千円	△ 1.1	100,831 千円	△ 3.4	750,676 千円	△ 1.9	264,860 千円	△ 1.7	97,019 千円	△ 3.8	693,651 千円	△ 7.6	247,102 千円	△ 6.7	89,857 千円	△ 7.4
		収 納 率	95.6 %	0.6	95.6 %	0.6	93.7 %	0.5	95.3 %	△ 0.3	95.3 %	△ 0.3	93.1 %	△ 0.6	95.3 %	0.0	95.3 %	0.0	93.4 %	0.3
	滞 納 繰 越 分	調 定 額	200,261 千円	△ 12.9	69,727 千円	△ 12.1	41,807 千円	△ 11.7	170,395 千円	△ 14.9	59,317 千円	△ 14.9	35,692 千円	△ 14.6	152,009 千円	△ 10.8	53,184 千円	△ 10.3	31,487 千円	△ 11.8
		収 入 額	40,914 千円	△ 15.9	14,243 千円	△ 13.6	8,904 千円	△ 2.1	35,029 千円	△ 14.4	12,064 千円	△ 15.3	7,042 千円	△ 20.9	34,294 千円	△ 2.1	11,924 千円	△ 1.2	6,891 千円	△ 2.1
		収 納 率	20.4 %	△ 0.8	20.4 %	△ 0.4	21.3 %	2.1	20.6 %	0.2	20.3 %	△ 0.1	19.7 %	△ 1.6	22.6 %	2.0	22.4 %	2.1	21.9 %	2.2
	計	調 定 額	1,000,192 千円	△ 4.1	351,312 千円	△ 4.0	149,458 千円	△ 6.2	958,004 千円	△ 4.2	337,224 千円	△ 4.0	139,904 千円	△ 6.4	879,849 千円	△ 8.2	312,382 千円	△ 7.4	127,740 千円	△ 8.7
		収 入 額	805,960 千円	△ 1.9	283,551 千円	△ 1.8	109,735 千円	△ 3.3	785,705 千円	△ 2.5	276,924 千円	△ 2.3	104,061 千円	△ 5.2	727,945 千円	△ 7.4	259,026 千円	△ 6.5	96,748 千円	△ 7.0
		収 納 率	80.6 %	1.9	80.7 %	1.8	73.4 %	2.2	82.0 %	1.4	82.1 %	1.4	74.4 %	1.0	82.7 %	0.7	82.9 %	0.8	75.7 %	1.3
1世帯当り保険税調定額(現年)(C)/(A)			89,910 円	△ 0.9	31,649 円	△ 1.0	31,059 円	△ 0.5	91,254 円	1.5	32,199 円	1.7	31,494 円	1.4	87,978 円	△ 3.6	31,331 円	△ 2.7	30,392 円	△ 3.5
1人当り保険税調定額 (現年)(C)/(B)			59,969 円	0.3	21,110 円	0.2	27,068 円	0.0	61,827 円	3.1	21,815 円	3.3	27,547 円	1.8	60,598 円	△ 2.0	21,580 円	△ 1.1	26,752 円	△ 2.9

※「徴収状況」中「収入額」には還付未済額を含む(控除しない)

※世帯・被保険者数は被保険者数統計表4～3月の平均

保険給付状況調

(単位：千円・%)

区 分			令和3年度			令和4年度			令和5年度		
			費用額	給付額	伸率	費用額	給付額	伸率	費用額	給付額	伸率
保険給付状況	一般被保険者	療養の給付	5,766,499	4,241,576	2.4	5,594,803	4,118,469	△ 2.9	5,572,311	4,109,754	△ 0.2
		療養費	46,340	34,102	△ 16.9	41,948	30,878	△ 9.5	43,176	31,754	2.8
		小 計 (ア)	5,812,839	4,275,678	2.2	5,636,751	4,149,347	△ 3.0	5,615,487	4,141,508	△ 0.2
		高額療養費	689,192	689,192	△ 1.4	640,778	640,778	△ 7.0	665,154	665,154	3.8
		高額介護合算療養費	336	336	40.6	0	0	皆減	235	235	235.0
		移送費	0	0	—	0	0	—	0	0	—
		出産育児一時金	11,747	11,747	△ 28.1	14,165	14,165	20.6	15,238	15,238	7.6
		葬祭費	2,020	2,020	△ 9.8	2,200	2,200	8.9	2,420	2,420	10.0
	退職被保険者等	療養の給付	0	0	皆減	0	0	—	0	0	—
		療養費	0	0	—	0	0	—	0	0	—
		小 計 (イ)	0	0	皆減	0	0	—	0	0	—
		高額療養費	0	0	皆減	0	0	—	0	0	—
		高額介護合算療養費	0	0	—	0	0	—	0	0	—
	合 計 (ウ)		6,516,134	4,978,973	1.6	6,293,894	4,806,490	△ 3.5	6,298,534	4,824,555	0.4

(単位：円・%)

(全体)被保険者1人当たり療養諸費	$\frac{(ア)+(イ)}{(A)}$	435,778	320,540	4.3	442,480	325,720	1.6	467,529	344,810	5.9
(全体)被保険者1人当たり保険給付	$\frac{(ウ)}{(A)}$	488,502	373,264	3.6	494,065	377,305	1.1	524,397	401,678	6.5

一般・退職被保険者数計 (A) 13,339 人 12,739 人 12,011 人

※一般・退職被保険者数計は4月から3月の平均

※費用額・給付額は各集計表の支払済額合計

国民健康保険税消滅時効

(地方税法第18条第1項・第15条の7第4項及び第5項)

(単位：円)

年 度	人数	税 額
H21	2	22,800
H22	5	4,100
H23	5	5,000
H24	9	167,200
H25	21	1,055,499
H26	17	557,845
H27	15	722,800
H28	19	1,643,414
H29	55	1,902,300
H30	215	13,640,155
R1	66	3,755,087
R2	23	1,250,400
R3	2	8,400
R4	2	9,600
合 計	456	24,744,600

滞納処分の停止の要件等

(地方税法第15条の7第1項)

(単位：円)

区 分	件 数	税 額
滞納処分をすることができる財産がないとき(第1号)	94	3,539,773
滞納処分をすることによって、その生活を著しく窮迫させる恐れがあるとき(第2号)	18	855,600
その所在及び滞納処分をすることができる財産がともに不明であるとき(第3号)	12	294,800
合 計	124	4,690,173

第2次日向市総合計画・後期基本計画 成果指標取組状況一覧表

第2次日向市総合計画・後期基本計画 成果指標取組状況一覧表

基本目標1 【教育文化】ふるさとを愛し心豊かな人が育つ、個性が尊重されるまち

施策	指標	単位	計画時基準値 (令和元年度)	実績値			目標値 (令和6年度)	所管課	備 考
				令和3年度	令和4年度	令和5年度			
1-1 生きる力を育む教育の推進	授業の内容がよく分かったと答えた児童生徒の割合	%	89.0	80.0	83.6	76.4	90.0	学校教育課	
	中学校2年生の生徒のうち、「将来日向市で働きたい」と答えた生徒の割合	%	40.3	32.9	32.8	37.4	42.5	学校教育課	
	放送大学宮崎学習センターの学生数のうち日向市民の数(年度末時点)	人	163	144	136	127	163	生涯学習課	
1-2 魅力ある教育体制や環境の充実	不登校児童生徒が学校に復帰した割合	%	26.8	23.1	24.4	28.9	29.1	学校教育課	
	小児生活習慣病予防検診で要管理・要観察・要指導と判定された児童生徒の割合	%	16.0	16.9	18.6	20.3	15.2	学校教育課	
	小学生の歯科治療率(年度末時点)	%	90.7	82.6	75.2	76.0	93.0	学校教育課	
	学校給食食材に占める地産地消率(年間)	%	61.4	59.4	58.2	52.6	64.0	学校給食センター	
1-3 地域が一体となった青少年の育成	子どもの夢サポート事業申請件数(年間)	件	12	7	8	19	17	生涯学習課	
	青少年指導員による指導件数(年間)	件	10	1	2	4	8	生涯学習課	
1-4 社会教育の推進	生涯学習人材バンク「日向きらめき人」の利用回数(年間)	回	53	25	33	31	60	生涯学習課	
	主催講座の参加者数(年間)	人	3,539	2,916	3,028	3,222	3,350	生涯学習課	
1-5 図書館サービスの充実	入館者数(1日当たり)	人	496	395	391	409	500	図書館	
	貸出冊数(年間)	冊	227,043	169,813	189,787	193,057	246,000	図書館	
	小学生、中学生が1か月に読む読書冊数(平均)	冊	小学生13.6 中学生3.9	小学生15.5 中学生5.3	小学生14.9 中学生4.4	小学生15.3 中学生4.4	小学生15.0 中学生4.2	学校教育課	
1-6 地域文化の保存・継承・活用	文化施設の利用者数(年間)	人	87,458	30,714	56,925	72,269	82,600	スポーツ・文化振興課・教育総務課	
	文化財施設の利用者数(年間)	人	18,413	4,420	12,480	15,725	16,500	教育総務課	歴史民俗資料館、美々津軒、まちなみセンター、みなと資料館、関本勲兵衛家
	牧水顕彰事業参加者数及び文学館入館者数(年間)	人	4,979 (過去5年平均)	2,246	3,702	4,552	4,800	スポーツ・文化振興課	

基本目標1 【教育文化】ふるさとを愛し心豊かな人が育つ、個性が尊重されるまち

施策	指標	単位	計画時基準値 (令和元年度)	実績値			目標値 (令和6年度)	所管課	備 考
				令和3年度	令和4年度	令和5年度			
1－7 スポーツ活動の推進と 環境づくり	市主催のスポーツ教室等の参加者数(年間)	人	856	329	683	872	920	スポーツ・文化振興課	
	九州大会以上の大会への出場奨励金の交付件数 (年間)	件	75	38	63	93	72	スポーツ・文化振興課	
	スポーツ施設の利用者数(年間)	人	233,817	148,235	187,608	198,470	234,000	教育総務課	
1－8 人権・平和の尊重	人権に関する講演会などへの参加者数(年間)	人	490 (平成30年度)	180	340	273	540	地域コミュニティ課	
	平和に関する講演会などへの参加者数(年間)	人	751	379	203	525	800	総務課	
1－9 男女共同参画社会づく り	男女共同参画に関する講座等の参加者数(年間)	人	384	226	393	740	500	地域コミュニティ課	
	審議会等委員に占める女性の割合	%	24.1	21.2	24.3	24.4	40.0	地域コミュニティ課	根拠:『令和5年度地方公共団体における男女共同参画社会 の形成又は女性に関する施策の推進状況調査』(調査時点: 2023年4月1日)
	DV(デートDV含む)防止講座、啓発活動の実施回数 (年間)	回	4	5	5	6	6	地域コミュニティ課	
1－10 国際化への対応と国際 交流の推進	国際交流事業への参加者数(年間)	人	227	129	211	382	260	地域コミュニティ課	
	多文化共生社会構築のための行事数	事業	—	6	8	5	5	地域コミュニティ課	

基本目標2 【健康福祉】市民が共に支え合い、自立した生活を送る健康長寿のまち

施策	指標	単位	計画時基準値 (令和元年度)	実績値			目標値 (令和6年度)	所管課	備 考
				令和3年度	令和4年度	令和5年度			
2－1 安心して子どもを生み 育てられる環境づくり	産後ケア事業や家事支援における満足度	%	87.9	90.6	100.0	97.1	98.0	こども課	
	放課後児童クラブ利用定員数(年度末時点)	人	380	420	460	480	580	こども課	
	特定教育・保育施設における利用定員数(年度末時点)	人	2,400	2,345	2,335	2,305	2,400	こども課	
	児童虐待件数(年間)	件	38	39	75	96	30	こども課	
2－2 健康に暮らせるまちづ くり	大腸がん検診受診率	%	7.8	8.1	8.1	7.9	12.0	健康増進課	令和5年度末時点
	初期救急医療体制：月曜～金曜の夜間 二次救急医療体制：休日や夜間	日	240 365	242 365	243 365	243 365	244 365	健康増進課	
	東郷診療所の整備	—	—	整備基本計画策定 基本設計策定	実施設計策定 本体工事請負契約 締結	本体工事実施 供用開始	供用開始	東郷診療所	
2－3 高齢者福祉の充実	65歳以上人口に占める要介護(支援)認定者(第1号)の割合(年度末時点)	%	13.4	12.7	12.6	12.6	13.4	高齢者あんしん課	地域包括ケア「見える化システム」よりR5.11末
	生活支援サポーターの養成者の総数(年度末時点)	人	189	200	220	250	280	高齢者あんしん課	
	いきいき百歳体操設置地区(箇所)(年度末時点)	地区	76地区 (83箇所)	76地区 (83箇所)	77地区 (84箇所)	78地区 (89箇所)	90地区 (100箇所)	高齢者あんしん課	
2－4 障がい福祉の充実	日向市手話奉仕員養成講座の修了者数(年間)	人	15	0	18	22	18	福祉課	
	就労継続支援(A型・B型)の利用者数(年間)	人	2,945	3,114	3,320	3,196	3,153	福祉課	
	障がい者センター「あいとぴあ」の利用者数(年間)	人	11,648	5,676	7,678	10,227	13,000	福祉課	
2－5 地域福祉の充実と生活 支援	ボランティア活動者数(年間)	人	2,078	1,015	1,042	1,045	2,350	福祉課	
	生活支援において自立助長推進世帯が自立した割合(生活保護・生活困窮者自立支援)	%	24.7	18.7	31.3	11.1	27.7	福祉課	
2－6 社会保障制度の安定 運営	特定健康診査受診率(年度末時点)	%	32.0	33.8	34.4	31.1	40.0	健康増進課	令和6年3月速報値(令和6年9月確定) 令和5年度特定保健指導進捗・実績管理表より
	ジェネリック医薬品普及率	%	81.7	84.1	85.0	86.3	90.0	国民健康保険課	
	国民健康保険税収納率(現年度分)	%	92.8	95.4	95.1	95.1	93.0	国民健康保険課	
	後期高齢者医療保険料収納率(現年度分)	%	98.8	99.4	99.3	99.3	99.0	国民健康保険課	

基本目標3 【産業振興】新たな挑戦で活力ある産業が育ち、元気な人が集うまち

施策	指標	単位	計画時基準値 (令和元年度)	実績値			目標値 (令和6年度)	所管課	備 考
				令和3年度	令和4年度	令和5年度			
3－1 農業の振興	新規就農者の累計人数(累計)	人	—	3	4	5	20	農業畜産課	認定新規就農者認定実績値及び就農準備資金受給終了者数実績値
	JAみやざき日向地区本部におけるへべすの出荷量(年間)	トン	83	118.5	80.8	64.2	200	ふるさと物産振興課	JAみやざき日向地区本部へべす販売実績資料
	農地中間管理事業の実施総面積(年度末時点)	ha	80.6	92.3	96.7	102.1	135.0	農業畜産課	(公社)宮崎県農業振興公社の中間管理事業契約実績値
	ふるさと日向市応援寄附金事業者数(年間)	事業者	45	98	108	108	85	ふるさと物産振興課	
3－2 林業・木材産業の振興	造林面積(年間)	ha	48.0	60.1	39.2	45.0	65.0	林業水産課	耳川広域森林組合日向支所の令和5年度実績値
	有害鳥獣による農林産物の被害額(年間)	千円	25,117	27,061	18,923	14,560	23,510	林業水産課	農林産物被害報告の実績値
	間伐実施面積(年間)	ha	106.0	112.3	74.2	67.3	140.0	林業水産課	耳川広域森林組合日向支所の令和5年度実績値
	林道の総延長(年度末時点)	km	124.9	126.1	126.4	126.7	127.9	林業水産課	
3－3 水産業の振興	水産多面的機能発揮対策事業地区のクロメ(海藻)繁殖総面積	ha	4.1	8.9	8.6	8.6	5.2	林業水産課	令和5年度に実施した藻場モニタリング調査結果
	養殖岩ガキの出荷量(年間)	トン	32.0	22.0	52.3	34.9	42.0	林業水産課	令和5年1月～令和5年12月までの養殖岩ガキ出荷量
	日向市漁業協同組合における総水揚額(年間)	百万円	3,028	3,229	2,983	3,232	3,028	林業水産課	令和5年1月～令和5年12月までの総水揚額
3－4 商工業の振興	創業支援事業計画に基づく創業者数(累計)	人	—	19	52	90	60	商工港湾課	
	日向市産業支援センターへの相談後に売上が向上した事業所数(累計)	事業所	—	27	68	100	200	商工港湾課	
3－5 雇用の確保と創出	高校就職内定者のうち、市内に就職した生徒の割合	%	23.0	28.0	26.8	23.0	24.0	商工港湾課	
	セミナーの受講や就職説明会から就職に結びついた人数(年間)	人	88	56	53	135	80	商工港湾課	
3－6 企業誘致と次世代産業の育成	新規企業の立地及び既存企業の増設等の件数(累計)	件	—	5	6	9	20	商工港湾課	
	新規企業の立地及び既存企業の増設等に伴う新規雇用者数(累計)	人	—	62	63	76	200	商工港湾課	
3－7 地域を活性化する観光の振興	観光客入込客数(年間)	人	1,486,000	810,328	1,048,523	1,102,410	1,532,000	観光交流課	暦年集計
	市内宿泊者数(年間)	人	172,000	124,980	157,996	164,592	177,000	観光交流課	暦年集計
	観光4駅の売上金額(年間)	千円	486,170	365,565	411,180	498,770	501,000	観光交流課	暦年集計
	サーフィン等利用客数(年間)	人	253,592	128,415	221,000	170,741	260,000	観光交流課	暦年集計

基本目標4 【生活環境】自然を守り、安全で安心な環境で心豊かに暮らせるまち

施策	指標	単位	計画時基準値 (令和元年度)	実績値			目標値 (令和6年度)	所管課	備 考
				令和3年度	令和4年度	令和5年度			
4-1 消防体制の充実	応急手当普及講習会の受講者数(年間)	人	4,363	1,845	2,339	3,112	5,000	消防本部	令和5年度:一般救急法～2,615名、普通救命講習～497名、合計3,112名受講
	消防団員の定数に対する充足率(年度末時点)	%	94.2	96.1	88.5	84.9	100	消防本部	令和5年度消防団員の条例定数950名に対し、実員807名(84.9%)
4-2 防災体制の充実	地域防災訓練などへの参加者数(年間)	人	19,780	11,760	18,982	24,010	25,000	防災推進課	
	市防災情報配信サービス登録者(年度末時点)	人	約1,700人	1,973	2,092	2,186	約2,200人	防災推進課	
	地区防災計画の取組地区の総数	地区	5	7	9	10	10	防災推進課	
	急傾斜地崩壊対策事業実施箇所(累計)	か所	—	4	4	6	4	建設課	令和3年度:新財市・岩崎・本谷・中村 令和5年度:鳥川・永田
4-3 安全・安心な生活環境 の確保	刑法犯罪発生件数(年間)	件	297	203	192	244	270	市民課	
	交通死亡事故の件数(年間)	件	3	2	1	2	0	市民課	
	水難死亡事故の件数(年間)	件	6	2	0	1	0	市民課	
	消費生活センターの総相談件数に対する解決率	%	96.1	94.1	96.3	97.0	100	市民課	
	狂犬病予防注射接種率	%	83.8	79.9	80.0	78.5	100	市民課	
4-4 循環型社会の実現	ごみ総排出量(年間)	トン	21,542	21,216	20,921	19,773	20,059	環境政策課	令和6年4月時点 令和5年度一般廃棄物処理実績内訳表より
	ごみ排出量のうちのリサイクル率	%	19.3	19.1	18.8	18.3	25.0	環境政策課	令和6年4月時点 令和5年度一般廃棄物処理実績内訳表より
4-5 自然環境の保全と活用	クリーンアップ日向に参加した人数(年間)	人	595	542	—	819	600	環境政策課	
	公害に対する苦情のうち解決した割合(年間)	%	100	100	96.8	100	100	環境政策課	
4-6 安全で安定した水の供給	有収率(年度末時点)	%	87.8	87.8	87.8	88.5	88.0	水道課	
4-7 生活排水の適切な処理	汚水処理人口普及率	%	84.5	85.8	86.1	86.1	89.5	下水道課	令和5年度末時点

基本目標4 【生活環境】自然を守り、安全で安心な環境で心豊かに暮らせるまち

施策	指標	単位	計画時基準値 (令和元年度)	実績値			目標値 (令和6年度)	所管課	備 考
				令和3年度	令和4年度	令和5年度			
4－8 快適な住宅環境の整備	公営住宅長寿命化計画(526戸)に基づき改善された総戸数	戸	76	118	153	154	219	建築住宅課	令和5年度末時点
	木造住宅の耐震改修工事実施件数(年間)	件	4	5	5	7	5	建築住宅課	
	老朽化が著しい空き家の除却件数(累計)	件	—	27	44	65	80	建築住宅課	令和5年度末時点
	空き家等情報バンクの登録件数(年間)	件	8	15	7	18	20	建築住宅課	

基本目標5 【社会基盤】快適で魅力ある機能的な住みやすいまち

施策	指標	単位	計画時基準値 (令和元年度)	実績値			目標値 (令和6年度)	所管課	備 考
				令和3年度	令和4年度	令和5年度			
5－1 秩序ある土地利用と都市空間の形成	地籍調査の進捗率	%	36.4	38.8	39.4	41.2	40.4	林業水産課	令和5年度末時点
	中心市街地の歩行者・自転車通行量(平日9時～19時)	人	3,677	3,437	3,347	3,537	3,753	市街地整備課	令和5年10月13日(金)通行量調査による(調査地点:上町、都街、本町、駅前)
	市民バスの利用者数(年間)	人	81,096	64,038	66,204	64,562	81,100	総合政策課	
5－2 生活の質を高める都市基盤の整備	土地区画整理事業区域内の新築・増築件数(累計)	件	—	54	129	180	85	市街地整備課	令和5年度末時点
	お倉ヶ浜総合公園・大王谷運動公園の利用者数(累計)	人	—	62,770	232,370	367,349	650,000	市街地整備課	令和5年度末時点
5－3 利便性の高い道路の整備	九州中央自動車道の供用率(県内)	%	31.0	34.0	34.0	34.0	35.0	建設課	計画延長 L=53.0km 供用延長 L=18.2km 供用率 L=18.2/53.0=34%
	日向市道路整備実施計画で予定している市道のうち、道路改良が完了した路線数(累計)	路線	—	2	2	4	5	建設課	令和3年度:櫛峠線・向ヲ原山ノ口線 令和5年度:塩見美々津線・富高塩見線
	日向市橋梁長寿命化修繕計画に基づき修繕工事を実施した橋梁数(累計)	橋	7	5	10	11	31	建設課	令和5年度:東郷橋
5－4 美しい景観の保全と形成	景観に関するイベントへの参加者数(累計)	人	—	261	507	907	1,550	都市政策課	令和5年度末時点
	市と連携した植栽・花づくり活動への参加者数(累計)	人	—	855	1,777	2,700	4,500	市街地整備課	令和5年度末時点
5－5 港湾機能の充実と活用	コンテナ貨物取扱量(空コンテナを除く)(年間)	TEU	21,411	18,275	16,694	17,059	23,000	商工港湾課	令和5年度実績は速報値
5－6 情報通信基盤の整備と情報化の推進	オンライン申請可能な行政手続き総数	件	22	52	81	138	60	行政改革・デジタル推進課	令和5年度末時点

基本目標6 【地域経営】市民一人ひとりが地域とつながる市民協働のまち

施策	指標	単位	計画時基準値	実績値			目標値 (令和6年度)	所管課	備 考
			(令和元年度)	令和3年度	令和4年度	令和5年度			
6－1 市民との協働の推進と 地域活動の活性化	自治会(区)加入率	%	65.9 (令和2年4月)	64.4	64.1	62.7	67.0 (令和6年4月)	地域コミュニティ課	
	まちづくり協議会活動に対する住民満足度	%	76.0	—	—	—	80.0	地域コミュニティ課	
	市民活動支援センターの利用者数(年間)	人	3,812	1,652	2,191	2,162	3,900	地域コミュニティ課	
6－2 中山間地域の活性化と 移住の促進	過疎地域振興基金事業補助金を活用した事業数(年間)	事業	6	0	2	9	7	東郷地域振興課	
	新たな移住者(UJターン)数(累計)	人	—	189	287	411	400	総合政策課	
6－3 市民に信頼される行政 サービスの提供	行政情報の提供に満足している市民の割合	%	83.6	—	64.5	71.3	93.0	秘書広報課	令和元年度広報ひゅうがアンケート結果を基準値としているが、令和4年度からは、まちづくり座談会時のアンケート結果を実績値としている。
	市ホームページの閲覧件数(年間)	件	560,000	1,492,163	1,117,704	916,343	600,000	秘書広報課	
	情報公開制度等に関する職員研修会の実施回数(年間)	回	1	2	2	2	1	総務課	
	情報公開・個人情報保護制度運用状況の公表回数(年間)	回	1	1	1	1	1	総務課	
6－4 効果的・効率的な行政 経営の推進	任期の定めのない正職員数	人	584	585	585	585	584以下	行政改革・デジタル推進課	
	公共施設の総延床面積(普通会計)	万㎡	29.1	29.1	28.9	28.8	↓	資産経営課	令和5年度末時点
	日向圏域定住自立圏内の人口	人	86,279	83,797	83,233	82,128	84,600	総合政策課	
6－5 未来につなげる財政運 営	経常収支比率	%	94.8	87.8	88.9	89.7	↓	財政課	
	実質公債費比率	%	10.8	10.7	11.0	10.9	↓	財政課	
	将来負担比率	%	71.8	40.8	30.4	34.8	↓	財政課	
	市税収納率	%	97.1	97.7	97.8	98.1	97.2	税務課	
	ふるさと日向市応援寄附金額(年間)	—	6億3,443万円	6億5,765万円	8億2,565万円	6億7,615万円	10億円	ふるさと物産振興課	

第2期日向市総合戦略 令和5年度実績（施策評価）

凡 例

令和３年度に計画期間がスタートした「第２次日向市総合計画・後期基本計画」では、重点戦略・アクションプランを「第２期日向市総合戦略」に位置付け、PDCAサイクルによる進捗管理や成果検証を行いながら着実に推進していくこととしており、同戦略の取組状況や成果を分かりやすく公表するため、施策レベルの評価を行っています。

１ プロジェクトに関する評価

第２期日向市総合戦略の重点プロジェクトごとに令和５年度における各項目の成果指標の達成状況について評価を行っています。

２ 令和５年度施策レベル評価

総合戦略に掲げる各取組項目(施策の内容)における達成状況を、Ａ、Ｂ、Ｃの三段階で評価しています。

３ 取組項目(施策の内容)ごとの達成状況

取組項目(施策の内容)ごとに設定した令和５年度の目標値に対する達成状況をＡ、Ｂ、Ｃの三段階で評価しています。達成状況は９０％以上であれば「Ａ」、７０％以上９０％未満は「Ｂ」、７０％未満は「Ｃ」を表示しています。

４ 予算事業名及び決算内容ページ

施策の内容について、対応する予算事業がある場合は事業名及び決算内容ページを表示しています。

対応する予算事業がない場合や、決算額がないものについては「－」を表示しています。

戦略1 未来へつなげる人づくり

1－1 未来を支える「ひゅうがっ子」育成プロジェクト

プロジェクトに関する評価	各施策において設定した成果指標の達成状況については、【A】が2個、【B】が2個となりました。少子高齢化の影響等により、個別の事業では目標に届いていない項目も見られますので、引き続きPDCAサイクルを適切に回し、事業の改善や見直しを図るとともに指標の設定方法についても検討する必要があります。 本プロジェクトの主な事業として、コミュニティ・スクール制度に基づき、地域で子どもを育てる体制づくりに取り組むほか、教員のICT活用指導力の向上に取り組み、GIGAスクール構想により整備したタブレットの有効活用を図っています。また、児童生徒の心のケアや生活環境の改善に向けて、小・中学校に派遣するスクールソーシャルワーカーを拡充し、福祉部局や関係機関と連携を図りながら教育相談の対応や支援を行うほか、教育支援センターでは、保護者や教職員と連絡調整を図りながら、個別の特性や状況に応じた学習指導などの支援を行っています。

1－1－1 生きる力を育む教育の推進 【令和5年度施策レベル評価:B】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算事業名	決算内容ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成状況			
1	授業の内容がよく分かった児童生徒の割合	1 コミュニティ・スクール制度に基づく学校運営協議会を開催し、学校の教育方針を踏まえ、地域などと連携した学校教育を行います。	学校教育課	コミュニティ・スクール(小・中学校)に要する経費	268 269	学校運営協議会において、単なる説明や情報開示だけになっており、地域人材が参画する学校運営協議会に至っていない学校もあり、取組に差が出ています。	コミュニティ・スクール推進上の課題や各学校の取組状況を把握し、研修の充実を図ることと、課題の解決を図るとともに、地域の方々の参画を得ながら地域とともにある学校づくりを推進します。	各学校における学校運営協議会の開催回数(1協議会ごとの平均)	4	回	4	A	年度当初に、管理職へ制度説明を実施、1月に学校運営協議会委員と若手教職員の研修会を実施することで、制度に対しての理解を促すことができました。	各学校で、確実に学校運営協議会を開催できるようになりましたが、学校からの説明に対して協議を行う場が不足している状況が見られます。今後は、会議の持ち方や、事前の資料配付などを工夫し、内容の充実を図る必要があります。	学校運営協議会の推進をより一層図るため、令和6年度版「学校運営協議会の手引き」並びに「学校評価の手引き」を作成しました。今後は、この手引きを活用しながら、教職員、学校運営協議会委員、保護者、地域の方々に幅広く周知を図っていきます。
2	【R1】 89.0% ↓ 【R6】 90.0%	2 小中一貫教育の推進のために、中学校区で作成したグランドデザインを基に、9年間を見据えた系統的で一貫性のある教育に取り組めます。	学校教育課	小中連携・一貫推進事業	262	各中学校区でグランドデザインを作成し、9年間で目指す子ども像や学校像を共有しながら、系統的で一貫性のある教育活動を行っています。	小中一貫教育推進上の課題を整理し、さらなる充実を図るために、コミュニティ・スクールやキャリア教育と関わりをもたせた研修の充実を図ります。	小中一貫教育合同研修会を1回以上実施した中学校区数	7	中学校区	7	A	合同研修会を計画的に開催し、小中学校9年間で子どもを育てるという意識が教職員にも浸透しつつあります。小中学校で連携して、共通した取組を行うことができました。	各中学校区で作成しているグランドデザインを生かしたよりよい学校経営について、学校運営協議会の委員や保護者等に理解を深めていただき、地域とともにある学校づくりに資することができるよう取組を推進していく必要があります。	小中一貫教育についての考え方を整理し、各小中学校と再確認するとともに、一貫教育の取組を生かして、地域とともにある学校づくりを推進するために、更なる体制整備に取り組んでいく必要があります。
3		3 幼児期の体験や学びを円滑に小学校の学習につなぐ取組を推進し、幼児教育との連携・充実に努めます。	学校教育課	-	-	幼稚園、保育所、認定こども園、小学校の職員が合同での研修会を通して、接続の重要性を共通理解しています。	「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を共通理解するために、小学校と幼稚園等の職員が互いに交流しながら、共に学ぶことができる研修を計画的に実施します。	幼保小連携協議会の開催回数	3	回	3	A	小学校と幼稚園等の職員が互いに交流しながら、共に学ぶことができる研修を計画通り実施することができました。	各小学校区内の、幼保小で、スタートアップカリキュラムやアブブローチカリキュラムに、共通理解のもと取り組むとともに、必要に応じて見直しを行う必要があります。	「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」に向けた取組について改善が必要な場合、見直しの視点を整理するとともに、PDCAのサイクルで取り組んでいきます。

1-1-1 生きる力を育む教育の推進【令和5年度施策レベル評価:B】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
4	授業の内容がよく分 かると答えた児童 生徒の割合	4 学校ICT環境の整備を推進し、ICTを効果的に活用した教育を行います。	学校教育課	学校ICT環境整備事業(小学校)(中学校)	261 262	年次的にパソコンの更新は行っているものの通信環境機器に不具合が生じている学校があります。また、整備された機器を活用したわかる授業実施への支援が必要です。	タブレットを、より効果的に活用するため、先生方の指導力の向上を、継続して図る必要があります。また、ICT環境を適切に維持していくため、必要な整備に取り組みます。	教員のICT活用指導力の調査における、「授業にICTを活用して指導する能力」について、「できる・ややできる」と回答する教員の割合	85.0	%	85.3	A	「授業にICTを活用して指導する能力」について、県平均(82.0%)、全国平均(78.1%)とも上回り、目標を達成することができました。	個別最適な学びと協働的な学びの実現に向けて、ICTを有効に活用しつつ、分かる授業、力のつく授業を実践できるように、適宜支援を行っていく必要があります。	教員のICT活用能力の向上を図るため、ICT支援員を配置し、機器操作指導・授業及び教材準備支援・校内ICT研修等を実施します。また、ICT支援員の効果的な活用方法や連携のあり方についても研究していく必要があります。
5	【R1】 89.0% ↓ 【R6】 90.0%	5 将来を見据えた通学区域の検討を行います。	学校教育課	就学支援委員会・通学区域審議会の運営に要する経費	256	本市の小中学校数は、人口規模から見ると多い状況にあり、学校規模の適正化について研究や協議が必要です。	庁内検討委員会及びワーキング会議を開催し、学校の適正配置の課題等について整理を行うとともに、今後の方向性について協議を行います。また、通学区域審議会を開催し、住民の意見も踏まえた学校規模の適正化に向けた協議を行います。	通学区域審議会の開催	2	回	0	C	適正規模、適正配置に向けて、庁内検討委員会及びワーキンググループを開催し、基本方針(案)の検討を進めました。	学校には、地理的特徴や歴史的背景、地域コミュニティの核としての役割があり、丁寧な協議が必要です。	行政の視点だけではなく、市民の視点も取り入れるため、通学区域審議会を開催します。開催にあたっては、保護者代表や地域を代表する方々を委員に選任し協議を進めます。

1-1-2 魅力ある教育体制や環境の充実【令和5年度施策レベル評価:A】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
6	不登校児童生徒が学校に復帰した割合 【R1】 26.8% ↓ 【R6】 29.1%	1 スクールソーシャルワーカーを配置し、児童生徒の悩み相談など心のケアを行います。	学校教育課	スクールサポート事業	259	児童生徒が抱える悩みや問題は、様々な社会的背景を反映し多様化するとともに、増加傾向にあります。その解決には、学校外の専門機関との連携を図る必要があります。	児童生徒の相談に対し、スクールソーシャルワーカーを派遣(又は定期に常駐)し、きめ細かな対応を行うとともに、専門的で福祉的な知見を活かし、生活環境の見直しや関係機関との連携を充実させます。また、学校職員を対象に福祉的な視点での児童生徒のサポートの支援方法について研修を行います。	児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査において、各学校が、「指導の結果登校する、または、できるようになった児童生徒」の割合	25.0	%	28.9	A	スクールソーシャルワーカーを2人体制とし、教育相談の対応をはじめ、関係機関と連携したきめ細かな対応が可能となりました。年間300人以上の児童生徒(保護者を含む)の支援を行い、23件の事案が解決するとともに、21件が改善に向かいました。 また、令和4年度に引き続き「不登校について考える講演会及びシンポジウム」を実施し、関係者など約50人が参加しました。	近年、不登校の要因は、様々な社会的背景が複雑に絡み合うなど多様化しており、専門機関の支援が必要で、児童生徒が増加傾向にあります。コロナ禍以降、不登校の児童生徒数は100名超で推移しており、さらなる支援体制の強化を図る必要があります。	学校対応が困難な事案について、福祉など関係機関とのネットワークを生かし、情報共有を図りながら、適切な支援に繋げていきます。特に学校内において、チーム体制を構築するなど、支援体制の充実に向けて取り組みます。 また、県にも働きかけながら補助事業を活用し、スクールソーシャルワーカーを4人体制(市2人、県2人配置)とし、対応していきます。

1－1－2 魅力ある教育体制や環境の充実 【令和5年度施策レベル評価:A】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
7	不登校児童生徒が 学校に復帰した割合 【R1】 26.8% ↓ 【R6】 29.1%	2 適応指導教室などで児童生徒の不登校解消に向けた相談・指導を行います。	学校教育課	スクールサポート事業	259	複雑な社会的背景を反映し、学校への不適應から不登校になる生徒は、本市でも増加傾向にあります。その解決には、学校と連携しながら、個別の特性や状況に応じたきめ細かな指導を行う必要があります。	学校以外の学習の場を提供するとともに、安心できる居場所としての機能充実に努めます。また、学校や関係機関と連携を図りながら児童生徒本人や家庭への効果的な支援を行います。さらにタブレット端末の効果的な活用を図り、個別の学習保障に努めるとともに、リモート機能を活用して、これまで以上に学級や教職員との交流を図り、学校復帰の一助とします。	児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査において、各学校が、「指導の結果登校する、または、できるようになった児童生徒」の割合	25.0	%	28.9	A	教育支援センター(適応指導教室)では、児童生徒、保護者、教職員から、年間80件以上の教育相談を受け、個別の特性や状況に応じた支援を行いました。また、通級する児童生徒の生活リズムの改善や個別の学習支援「進路学習」を充実させることで、高等学校進学等、生徒の自立を促す支援を行うことができました。	教育支援センター(適応指導教室)での支援の在り方について、より個別のニーズに対応しつつ、ICTを活用した学習の在り方を検討するなど、社会とつながる窓口を創出していく必要があります。	教育支援センター(適応指導教室)での活動や支援について、広く保護者に周知を図るとともに、長期化する児童生徒の学習保障という観点から、積極的にタブレット端末を活用するなど、個別の特性や状況に応じた支援の在り方を検討する必要があります。また、「不登校について考える会」などの開催に継続的に取り組むことで、保護者や地域への具体的なアプローチを行っていきます。
8	-	4 児童生徒が安全で安心して教育を受けられるよう、学校施設の改修・整備に努めます。	教育総務課	小学校各校整備事業、中学校各校整備事業	253 254	施設の経年劣化により教育環境向上が求められています。	小中学校の管理諸室の照明器具改修及び空調・受水槽の更新工事に取り組みます。	小中学校の管理諸室の照明をLED照明への実施校	7	校	13	A	小中学校13校の管理諸室のLED化を行いました。また岩脇中受水槽を塩見小学校へ移設設置を行いました。	LED化を実施する前に各学校の照明の型の把握をする必要があります。また学校に支障のない時期を調整する必要があります。	事務室・校長室等の管理諸室のLED化を行い、その後は普通教室に移行していきます。

1－1－3 地域が一体となった青少年の育成 【令和5年度施策レベル評価:B】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
9	-	1 世代間交流活動を支援し、地域における教育力を高め、子どもたちの豊かな心とたくましく生きる力を育みます。	生涯学習課	地域教育力活性化推進事業	271	地域における体験活動をとおりて子どもの健全育成に寄与していますが、実施団体が固定化しているため新たな団体の取組を促す必要があります。	「地域の子どもは地域で育てる」という本事業の目的のため、世代間交流活動などとおして、子どもたちの豊かな心とたくましく生きる力の育成を図ります。	大人の参加割合	50.0	%	47.8	A	申請があった8団体のうち、初めて申請された団体はなかったものの、例年申請している団体がコロナ禍で中止していた取組を再開し、交流機会が増えました。一方、子どもの参加人数を確保できず、事業を行えなかった団体が1団体ありました。	新たに取り組む団体が令和5年度はなく、例年申請している団体の活動内容についても前年と同じ内容であることも多いため、内容をより充実したものとするのが求められます。	今後ともPTAや子ども会、それに区長会等を通じて積極的に事業の周知を図り、より多くの新規団体からの申請が挙がるよう努めます。また、申請された団体の事業内容がパターン化しないよう助言を行っていきます。

1-1-3 地域が一体となった青少年の育成 【令和5年度施策レベル評価:B】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
10	-	2 地域の協力により放課後子ども教室を開設し、子どもたちが安全に安心して過ごすことのできる居場所づくりに努めます。	生涯学習課	放課後子ども教室推進事業	272	令和2年度より新たに夏季休業期間中にも開設した教室があり、全体的に活動日数も増加していますが、子どもの活動を見守るサポーターが少ない教室もあり、新たなサポーターの確保が課題です。	放課後に小学校等を利用し、地域住民の参画を得て子どもたちを行う勉強、屋外活動、文化活動などの取組を支援します。 また、サポーターの協力を得て、七夕やクリスマスなど季節にあった行事を積極的に取り入れていきます。また各教室のサポーターの研修会を5年度も開催し、資質の向上と活動内容の充実にも努めます。平岩小、細島小、塩見小、美々津小、寺迫小、東郷学園(2教室)にて開設	登録児童数	200	人	178	B	子どもたちが安全で安心して過ごすことのできる居場所として当初6小学校7教室で開設しましたが、6月末をもって1教室(寺迫放課後子ども教室)を閉所しました。ただし、同教室においては、7月1日から児童クラブを開所したことで、子どもの居場所作りの継続はできました。	サポーターの高齢化が進んでいる放課後子ども教室があるため、サポーターの確保が大きな課題です。サポーターとしての役割の意識の向上も必要です。夏季休業期間中の開設については、サポーターの確保が困難であるといった理由などから、全ての教室では開設しておらず、開設した教室についても開設日数に差が生じています。また、積極的に体験活動を行っている教室や保護者との連絡を密にしている教室がある一方、宿題などの見守りだけとなっている教室があるなど活動に差が生じています。	サポーターが不足している教室にあっては、サポーター間のネットワークや地区の区長会に対しての呼びかけ、チラシの配布などを行い人材確保に努めます。市内6教室のサポーターを集めての研修を実施します。1つの教室で起こった課題については、必ず他の教室にも情報を共有し、課題解決のための学習を行いそれぞれの教室の適切な運営につなげていきます。

1-1-4 読書活動の推進 【令和5年度施策レベル評価:A】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
11	小学生、中学生が1か月間に読む読書冊数(平均) 小学生【R1】13.6冊 ↓ 【R6】15.0冊	1 ブックスター事業として、乳幼児に絵本を贈り、本に親しむ機会を提供します。	図書館	児童サービスに要する経費	283	7か月・1歳6か月・3歳児健診に合わせて絵本を贈っていますが、本を渡すだけで、活用方法等については伝えられていないため、保護者とお話できる機会を作ることが必要です。	絵本を贈る際に、ブックスタートについて説明を行い、絵本の大切さを紹介する小冊子を渡して読書の必要性を伝えらるとともに、貸出カードの作成案内、おはなし会等のイベントの案内を渡して、図書館利用の契機とします。	ブックスタート対象者に対して配布できた割合	100	%	99.9	A	7か月・1歳6か月・3歳児健診に合わせて、対象者に絵本を贈り、親子で本に親しむきっかけ作りや、読書習慣を身につける一助となりました。令和5年度は、ブックスタートで絵本を贈った約1年後の対象者にアンケートを実施し、家庭での活用状況や、図書館利用についての意見を集めました。	限られた機会で保護者の方へ活用方法や読み聞かせの必要性などを理解してもらうことが必要です。健診に来られない家庭に届ける方策も必要です。	継続的に読書習慣を身に付けるため、今後も3回の健診に合わせて事業を行います。対面での説明時間は限られるため、口頭での説明に加え、小冊子、パンフレット等を渡して、読書の必要性について理解が深まるよう努めます。健診に来られなかった家庭にも、こども課と連携して届けます。
12	中学生【R1】3.9冊 ↓ 【R6】4.2冊	2 図書館、学校図書館、公民館図書室が連携し、子どもの読書活動を支援します。	学校図書館課	図書館サービス・資料の充実に関する経費、移動図書館事業	282 283	公立公民館図書室に配本したり、学校図書室に図書館の蔵書を団体貸出ししたりして、子どもの読書環境の充実に努めています。コロナ禍で休止していた巡回図書は令和5年度から新たな運用を開始しています。	公立公民館図書室への配本、学校や児童クラブ、放課後子ども教室等への団体貸出しを行います。学校図書館担当の司書を置いて、学校図書館との連携を図ります。	貸出冊数(年間)	190,000	冊	193,057	A	公立公民館図書室や学校、幼稚園・保育園、児童クラブ、放課後子ども教室等の団体貸出しを継続して行ったことや、令和5年度は新しい移動図書館車の本格稼働を始めたことで、図書館に来館しなくても読書ができる環境の整備に取り組み、貸出冊数の増加につなげることができました。	団体貸出しの際の配本手続きについて、お互いに負担がかからないよう検討する必要があります。移動図書館車のサービスポイント数の拡大への働きかけが必要です。	配本計画を練って、配本の際の負担を減らせるよう努めます。移動図書館車のサービスポイント数を増やすために、学校や施設のほか、区や各種団体への働きかけを行います。

1－1－4 読書活動の推進【令和5年度施策レベル評価:A】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
13	小学生、 中学生が1 か月間に 読む読書 冊数(平 均) 小学生 【R1】 13.6冊 ↓ 【R6】 15.0冊 中学生 【R1】 3.9冊 ↓ 【R6】 4.2冊	3 学校図書館司書を配置し、児童生徒が読書に親しむ環境づくりに取り組めます。	学校教育課	読書活動充実事業	258	学校図書館司書は2～3校に1名を配置しており、主に図書室環境整備を行っています。図書室の月平均の貸出冊数は県平均に達していません。	学校図書館司書や学校の図書担当職員を対象に、学校図書館の環境整備や活用に関する研修(年2回)を行い、子どもたちの更なる読書意欲の向上につなげていきます。	小学生、中学生が1か月間に読む読書冊数(平均)	小15 中4	冊	小15.3 中4.4	A	中学校区を基本に、全ての小中学校に、7名の学校図書館司書を計画的に配置し、学校図書館に子どもたちが通いやすいよう読書環境の整備に努め、読書意欲の向上に繋げることができました。	学校図書館司書が、一人で複数校(2～3校)を担当している状況にあり、週2回だけの勤務となる学校もあることから、事務の効率化はもとより体制強化に向けた取組も進めていく必要があります。	学校図書館司書の体制及び研修の充実を図るとともに、市立図書館と連携し、様々なジャンルの図書に子どもたちが触れる機会を提供します。 また、各学校図書館が連携し、効果的な取組を共有するなど読書環境の充実と児童生徒の読書に対する意識の醸成を図っていきます。

1-2 安心して産み育てるみんなで子育てプロジェクト

プロジェクトに関する評価	各施策において設定した成果指標の達成状況については、【A】が3個、【B】が2個となりました。施策レベルでは概ね順調に進捗しているものと評価していますが、一部では目標に届かなかった事業もありますので、未達成の項目については、要因を分析しながら事業の改善に向けた取組が必要です。 本プロジェクトの主なものとして、妊娠期から子育て期に至るまでのライフステージごとに、医療や保健福祉サービスを提供する「ヘルシースタート事業」に取り組んでいます。一部のサービスでは、コロナ禍に伴い減少していた利用者数がコロナ前の水準まで回復しています。その他、中学3年生までの児童・生徒の医療費の助成（自己負担350円）や幼児教育・保育の無償化、病児・病後児保育の無償化など子育て家庭の経済的な負担の軽減を図ることなどにより、安心して産み育てられる環境づくりに努めています。

1-2-1 ヘルシースタート事業の充実 【令和5年度施策レベル評価:A】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算事業名	決算内容ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成状況			
14	産後ケア事業や家事支援における満足度	1 ヘルシースタート事業として、妊婦健康診査の助成や産後ケア事業、多胎妊婦サポーター事業、家事支援事業など、安心して産み育てられる環境づくりに取り組めます。	こども課	ヘルシースタート事業	169	妊婦健診の助成、産婦健診・産後ケアの実施をベースに、多胎妊産婦や家事支援など、多様な状況に応じた切れ目のない支援メニューを拡充していくことが課題です。	妊婦・産婦健診の助成、産後ケアの実施をベースに、多様な状況に応じた支援メニューの拡充を図ります。	産後ケア事業や家事支援における満足度	95.0	%	97.1	A	事業実施機関との連携体制が整っているため、要支援者の把握や支援事業の連携について、スムーズに実施することができました。	妊婦・産婦健診の助成、産後ケアの実施をベースに、多様な状況に応じた支援メニューを拡充していくことが課題です。 更に、満足度を高めるために、今後もニーズに合った支援を行っていきます。	事業利用者のアンケートを基に、事業内容の見直しや拡充を行います。 また、アンケートの回収率を高めるため、電子申請の導入について検討します。
15	【R1】87.9% ↓ 【R6】98.0%	2 日向市子育て世代包括支援センターの利用促進を図ります。	こども課	ヘルシースタート事業	169	引き続き、産前・産後サポート事業や、支援プログラムの利用促進を図ることが課題です。	産前・産後サポート事業として、子育てサロンや各種支援プログラムを実施します。	母子健康手帳を交付した妊婦のうち支援を行った割合	30.0	%	41.1	A	妊娠届時に全ての妊婦と面談し、状況を確認することで、要支援者の抽出及び妊娠期からの早期支援につながりました。 また、支援の必要な産婦に産後ケア事業を案内し、利用を促し、産前・産後サポート事業においては、妊産婦の育児不安の軽減、育児に関する知識や手技の習得が図られるよう支援を行いました。	家庭や地域での妊産婦の孤立感や不安感の解消を図るとともに、安心して子育てができるよう、産前・産後サポート事業や支援プログラムの利用を推進することが必要です。 特に産前の利用が少ないため、妊娠届時の面談などの機会を通し、妊婦へ周知を図ることが課題です。	産前・産後サポート事業として、引き続き、子育てサロンや各種支援プログラムを実施します。 妊娠・出産・育児に関する相談・支援窓口として、子育て世代包括支援センターの周知を図り、必要な支援メニューを推進していきます。
16	産後ケア事業や家事支援における満足度 【R1】87.9% ↓ 【R6】98.0%	3 地域母子保健・育児支援システムの構築を図ります。	こども課	ヘルシースタート事業	169	妊娠期から出産を経て、乳幼児期に至るプロセスの中で支援が必要な家庭に対して、支援拠点における交流や支援機会を的確に提供していくことが課題です。	地域子育て支援センター及びつどいの広場における親子の交流と、ファミリーサポートセンターにおける相互援助等の子育て支援を促進します。	地域子育て支援センター利用者数	4,800	人	9,535	A	地域子育て支援拠点の利用はコロナ禍前の水準に回復しました。 支援を要する世帯を地域子育て支援拠点へつなげるとともに、ファミリーサポート援助会員養成講座を回覧板で周知したことにより、受講者が増え、新たな会員の確保につながりました。	ファミリーサポートの利用推進や、家族・親子支援プログラムの支援世帯保護者の参加が課題です。	ヘルシースタート事業や子育て支援サービスの周知に取り組みながら、ファミリーサポートの利用推進、家族・親子支援プログラムへの支援世帯の利用促進に努めます。

1-2-2 子育て世代の経済的な負担の軽減【令和5年度施策レベル評価:A】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
17	市民アンケート調査(女性の回答者)で「子育てがしやすいか」との間に「そう思う」「ややそう思う」と答えた割合	1 子ども医療費を中学3年生まで助成します。	こども課	子ども医療費助成事業	151	助成額、対象児童数ともに減少傾向です。時間内受診、ジェネリック医薬品の推奨により医療費の抑制が必要です。	中学3年生までの児童の医療費を助成(自己負担350円)することにより、子育て世帯の経済的負担を軽減し、児童の健全育成を図ります。	受給者数	8,400	人	7,879	A	令和3～4年度は助成額が減少傾向でしたが、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類感染症へと移行されたことにもない、医療費の自己負担が見直された影響から、令和5年度は大幅な増加へと転じました。	令和3年度に比べ医療費が増加傾向であることから、時間内受診、ジェネリック医薬品の推奨により医療費の抑制が必要です。	出生届時の医療費助成受給資格証交付時に時間内受診、ジェネリック医薬品の利用を啓発します。
18	【R1】41.0% ↓ 【R6】50.0%	2 「幼児教育・保育の無償化」などにより、保育料、幼稚園使用料の負担の軽減を図ります。	こども課	子育てのための施設等利用給付事業	165	令和2年8月以降、償還払いから法定代理受領へ変更したことで、保護者、園の事務負担軽減を行いました。	支給要件を満たした子どもが対象施設を利用した際に要する費用を支給することで、幼児教育の無償化の適正な事務に取り組みます。	特定教育・保育施設入所児童数	2,370	人	3,087	A	法定代理受領を実施することで保護者、園の事務負担の軽減を行いました。	認可外保育施設は償還払いであるため、保護者に手続きをお願いしています。	引き続き保護者や園の負担軽減のため、法定代理受領を実施していきます。
19	【R1】41.0% ↓ 【R6】50.0%	3 ひとり親家庭の生活支援や就業支援を行います。	こども課	児童扶養手当給付事業	155	毎月、一定の認定申請はあるものの、一方で婚姻等による資格喪失も多く、受給者数、給付額ともに年々減少しています。	父または母と生計を同じくしていない児童を監護・養育している者に手当を支給し、生活の安定と児童の福祉の増進を図ります。	児童扶養手当延べ受給者数(毎月末時点の受給者数の計)	9,600	人	8,793	A	離婚届時等に制度の周知を図り、児童扶養手当の申請を促しました。申請者数、支給額ともに減少傾向です。	離婚時等にこども課窓口において、制度の説明は行っているものの、こども課にこない場合もあり、制度を周知を図れないことが課題です。	他の部署等と連携を図り、情報共有を行いながら、児童扶養手当の対象となる可能性のある者を把握し、制度の周知を図ります。
20	市民アンケート調査(女性の回答者)で「子育てがしやすいか」との間に「そう思う」「ややそう思う」と答えた割合	3 ひとり親家庭の生活支援や就業支援を行います。	こども課	ひとり親家庭医療費助成事業	156	助成金は年度によって増減はありますが、受給資格者は年々減少しています。適正な受診を促し、医療費の抑制を図ることが課題です。	母子及び父子家庭等に対し、医療費の一部を助成し、健康増進と自立更生の向上を図ります。自己負担額は、1人月額1,000円。	負担軽減世帯数	1,050	世帯	817	B	離婚届時等に、児童扶養手当と併せて制度の周知を図り、母子及び父子家庭等医療費助成受給資格証の申請を促しました。受給資格者数は減少傾向です。	助成金は年度によって増減はありますが、受給資格者は年々減少しています。適正な受診を促し、医療費の抑制を図ることが課題です。	離婚届時等に制度の周知徹底を図り、受給資格申請時や児童扶養手当の現況届時に、適正な受診を促します。
21	【R1】41.0% ↓ 【R6】50.0%		こども課	高等職業訓練促進給付金等事業	157	例年10人前後に給付金を支給しており、そのほとんどが看護師または准看護師の養成機関で修業しています。就職率は100%となっています。	母子家庭の母、父子家庭の父が就職の際に有利で、生活の安定に役立つ資格取得の養成訓練の受講に際し、安定した修業環境を提供するため給付金を支給します。	受講後の就業率	100	%	100	A	看護師及び准看護師の養成機関で修業した母子家庭の母に給付金を受給しました。受講後は資格を取得し、医療機関等に就業し、母子家庭の自立につながっています。	例年10人前後に給付金を支給しており、そのほとんどが看護師または准看護師の養成機関で修業しています。他の資格(介護士、薬剤師等)の養成機関受講でも給付金の対象となることを周知させることが課題です。	日向市母子寡婦福祉連絡協議会だけでなく、資格取得の養成機関にも制度の周知を依頼します。
22	【R1】41.0% ↓ 【R6】50.0%		こども課	自立支援教育訓練給付金事業	157	助成者数が令和3年度1人、令和4年度1人であり、制度の利用者が少ない状況です。	母子家庭の母または父子家庭の父が、雇用保険の一般教育訓練給付の対象となる教育訓練を受講した場合に、受講料の一部を支給します。	受講後の就業率	100	%	-	-	雇用保険の一般教育訓練給付金の給付対象となる講座を受講した者に給付金を支給しました。受講後は、就業し、母子家庭等の自立につながっています。	例年、助成者が少なく、制度の周知が課題です。	雇用保険の一般教育訓練給付金の申請窓口であるハローワークに対象者への制度の周知を依頼し、受給者の増加を図ります。

1-2-3 子育て支援体制の充実【令和5年度施策レベル評価:A】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
23	調査(女性の回答者)で「子育てがしやすいか」との間に「そう思う」「ややそう思う」と答えた割合	1 乳幼児健康診査や家庭訪問、赤ちゃん相談など子育てに関する支援に取り組みます。	こども課	発達障がい相談員設置事業、ヘルシースタート事業	168 169	乳幼児健康診査や各種訪問支援をとおして、子どもの発達に応じた切れ目のない子育て支援を充実していく必要があります。	乳幼児健診や育児相談、各種訪問をとおして、こどもの発達に応じた切れ目のない子育て支援に取り組みます。	乳幼児健診の受診率(法定健診分)	98.0	%	99.0	A	乳幼児健診未受診者対策に取り組み、受診率の向上に努めました。 健診や育児相談、家庭訪問、保育園等訪問をとおして、要支援者の把握および継続的な支援を行いました。	乳幼児健診や各種訪問・相談支援をとおして、関係機関と連携しながら子どもの発達に応じた切れ目のない子育て支援を充実していく必要があります。	切れ目のない子育て支援を行うために、引き続き、関係機関との連携体制の強化を図りながら、事業を推進していきます。
24	【R1】41.0% ↓ 【R6】50.0%	2 児童虐待の防止や子どもの貧困対策の充実に取り組みます。	こども課	児童虐待防止対策支援事業、子供の未来応援地域ネットワーク形成支援事業	161 162	要保護児童対策地域協議会を核に個別の世帯支援を強化するとともに、民間団体と連携した子どもの貧困対策等の拡充が求められています。	要保護児童対策地域協議会におけるケース支援と民間支援との連携をベースとしながら、個別世帯の見守り支援や養育環境の改善に取り組むとともに、フードドライブ等の施策を推進します。	要保護児童対策地域協議会各種会議の開催数	20	回	20	A	実務者会議中学校校区部会を6校区・年3回開催し、要保護児童や特定妊婦の支援連携を推進するとともに、構成機関の取り組みの紹介を行いました。 支援対象児童等見守り強化事業およびフードドライブから、民間支援の連携・フォローに取り組みました。	要保護児童対策地域協議会では、各種会議の趣旨に応じた効率的な運営(協議・研修)に努めます。 改正児童福祉法の施行に伴いサポートプランを用いた子ども家庭支援を令和6年度より取り組む必要があります。	要保護児童対策地域協議会では、各種会議の趣旨に応じた課題の協議・ケース検討・研修に取り組みます。 子ども家庭支援におけるサポートプランの作成をふまえ、個別ケース検討会議の充実を図ることから、中学校校区部会の開催を1校区あたり年2回とします。
25	調査(女性の回答者)で「子育てがしやすいか」との間に「そう思う」「ややそう思う」と答えた割合 【R1】41.0% ↓ 【R6】50.0%	3 子ども家庭総合支援拠点を設置します。	こども課	児童虐待防止対策支援事業	161	家庭支援における子ども家庭総合支援拠点の有効活用を図るとともに、令和6年度以降のこども家庭センターへの移行を検討する必要があります。	子ども家庭総合支援拠点を活用した家族支援や地域資源へのつなぎを推進するとともに、こども家庭センターへの移行を検討します。	要保護・要支援児童ケースの支援最終結数	30	ケース	84	A	子ども家庭総合支援拠点を活用した家族支援や地域資源へのつなぎを推進するとともに、こども家庭センター移行へ向けて、サポートプランの様式を決定し、統括支援員の位置づけを確認しました。	改正児童福祉法の令和6年4月施行のもと新たに任意事業に位置づけられた家族支援事業について、要保護児童等の世帯の利用を推進するとともに、令和7年度のこども家庭センターへの移行に取り組む必要があります。	子ども家庭総合支援拠点を活用した支援ツールの充実を図りつつ、要保護児童等の世帯に家族支援事業の利用を推進するとともに、令和7年度におけるこども家庭センターへの移行に取り組みます。

1-2-4 子育てと仕事の両立支援と環境の充実【令和5年度施策レベル評価:B】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
26	放課後児童クラブ利用定員数 (年度末時点) 【R1】 380人 ↓ 【R6】 580人	1 放課後児童クラブを活用し、子育てをしながら安心して働ける放課後対策の充実に取り組みます。	こども課	放課後児童クラブ事業	154	民間施設も活用し、令和4年度末時点で、12クラブ(定員460人)を開設しています。	放課後児童クラブを13クラブ定員480人で開設し、放課後に保護者の監護を受けられない児童の適切な遊び場、生活の場を提供し健全育成を図ります。	放課後児童クラブの年間延べ利用者数	83,700	人	90,936	A	令和5年7月から1クラブ定員20人を増設しました。その結果、13クラブ定員480人とし、放課後に保護者の監護を受けられない児童の遊び場、生活の場を提供し、子育てと仕事の両立を促しました。	年度当初は、定員よりも申込者数が多く、入会できない児童がいますが、年度途中からは退会者が出て、定員を割る現状です。放課後児童クラブを設置していない学区の保護者から放課後児童クラブの設置要望が出されています。	小学校4年生までの児童を受入れることとして募集します。放課後児童クラブの拡充(新たな設置)については、関係機関と協議を行います。
27	市民アンケート調査(女性の回答者)で「子育てがしやすいか」との間に「そう思う」「ややそう思う」と答えた割合 【R1】 41.0% ↓ 【R6】 50.0%	2 一時預かりや病児・病後児保育など、子どもの状態や保護者の就労形態に対応した保育サービスの提供に努めます。	こども課	一時預かり事業、延長保育促進事業、病児・病後児保育事業	163 166 167	働き方改革により、保護者の働き方も多様化しており、その就労形態に対応した保育サービスが求められています。	保護者が安心して子育てと仕事が両立できる体制を支援します。	利用人数 一時預かり事業 延長保育事業 病児・病後児保育事業	24,000 26,000 2,000	人	23,985 22,052 2,764	A	保護者が安心して子育てと就労の両立を図れるよう体制の支援を行いました。10月からは病児・病後児保育の利用料を無償化し、保護者の子育てと就労の両立を支援しました。	働き方の多様化により、その就労形態に対応した保育サービスが求められています。	利用促進に向けホームページや子育てアプリ、広報紙への情報掲載を行います。
28		3 保育士や幼稚園教諭など子育て支援を担う人材の確保に取り組みます。	こども課	保育の質の向上のための幼保合同研修等推進事業	165	より多くの希望者に研修の受講機会を提供するため、web開催を行うことは可能ですが、受講者同士の対面交流や共同作業といった対面研修の効果を得ることが難しくなります。	保育士、幼稚園教諭を対象とした「保育の質の向上のための研修」開催に取り組みます。	研修会の開催	1	回	0	C	研修会を開催できませんでした。	web開催を取り入れ、より多くの受講希望者を受け入れることも可能ですが、参加者同士対面交流や共同作業といった強みを担保することが困難です。	研修会は原則対面方式で今後も企画し、状況に応じてリモート開催にするなど柔軟な体制で実施します。

1-2-5 女性の活躍推進【令和5年度施策レベル評価:B】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
29	市民アンケート調査で「子育てがしやすいか」との間に「そう思う」「ややそう思う」と答えた割合	1 女性会議を開催し、女性の意見を施策に反映します。	地域コミュニティ課	男女共同参画社会づくり推進事業	104	女性活躍に関する施策を検討・実施するにあたり、女性の政策決定過程への参画率が低く、女性の意見が反映されているとはいえない現状があります。	男女共同参画推進審議会を開催し、市が実施する女性活躍に関する施策について、各委員が様々な立場から多面的に評価を行うことで、より効果的な施策を推進します。	男女共同参画推進審議会の開催回数	2	回	2	A	男女共同参画推進審議会を2回開催し、第6次日向市男女共同参画プランに基づき実施した令和4年度の取組について審議・評価を行いました。また、女性委員登用促進の通知発出など、女性活躍関連施策を実施しました。	令和5年4月1日現在の市の審議会等女性委員登用率は24.4%ですが、第6次日向市男女共同参画プランで登用率40%以上とすることを目標としており、取組を加速する必要があります。	女性委員登用促進の周知徹底を図るとともに、女性委員登用のない審議会等については理由を確認し、登用率向上に向けた働きかけを行います。
30	【R1】 41.0% ↓ 【R6】 50.0%	2 各種啓発セミナーを開催するなど、官民が連携して女性の活躍推進に取り組めます。	総合政策課	女性活躍推進事業	98	女性の活躍が進んでいるとはいえず、あらゆる分野で活躍している女性のロールモデルとなる方が少ない現状があります。	一般事業主行動計画策定への支援や各事業所の課題等について分析し、実態に応じた対策をアドバイスするため、市内の4事業所に対し1事業所あたり3回までアドバイザーを派遣します。	アドバイザー派遣先事業所における一般事業主行動計画策定(着手も含む。)件数	4	事業所	1	C	市内の1事業所に女性活躍推進アドバイザーを派遣しました。本事業を活用した事業者からは、「雇用環境の整備につながった。今後は社員が仕事にやりがいや喜びを感じる環境づくりを行いたい」との成果報告がありました。	市内の事業所に対し、一般事業主行動計画を策定する意義を理解してもらうことのほか、職場だけではなく、あらゆる場面において固定的な役割分担意識や慣習等に対する意識改革を行っていく必要があります。	市内の事業所に対し、一般事業主行動計画の策定を促します。また、事業所の経営者や管理部門の社員等に対して、ワーク・ライフ・バランスを実現するための職場環境の整備を促していきます。
31	-	3 女性の再就職に向けた支援を行います。	商工港湾課	就業支援に要する経費	183	市内女性の結婚・出産期にあたる世代の就業率が低いことから、育児等が落ち着き再就職を目指す女性の就職活動に対する支援が必要です。	出産や子育て等で再就職を目指している女性を対象にした就職説明会及び再就職応援セミナーを開催します。	就職説明会及び再就職応援セミナーの女性参加者数	50	人	86	A	就職説明会(3回)、再就職応援セミナー(4回)の開催を支援しました。 参加者162人のうち、女性参加者の割合は53%でした。	人手不足が続く中、参加者が減少傾向にあり、求職者への情報提供が課題となっています。 地域雇用創造協議会の公募が令和6年4月から開始となるため、構想書を国に提出し、採択となることが必要となります。	構想書が採択になった場合、10月からの協議会発足に向け、準備する必要があります。 ハローワーク等を活用するなど国や県、関係機関と連携や、LINEやフェイスブック等のデジタルツールを活用した対象者への効果的な周知を図っていきます。
32	-	4 中学生・高校生を含む保健医療職者を目指す女性に対し、地域医療講演会などを通して情報発信を行います。	健康増進課	-	-	日向入郷医療圏域は他の地域と比べて医師をはじめ医療従事者が特に少ない地域です。加えて、コロナ禍の影響により看護職も不足しており、医療人材の確保が求められています。	「日向市の地域医療を考える会」と連携して、中高生を対象に地域医療に係る学習会を企画します。	地域医療に係る学習会参加中高生	20	人	14	B	市内中高生に、市や近隣自治体が主催する地域医療に係る講演会への案内を行い、一定数の参加が見られました。また、日向高校で実施される「地域課題学習」との連携を行い、高校生と地域医療の課題を整理しました。	地域において医師、看護師等医療人材の不足が顕著になってきており、将来の医療人材の確保が課題になっています。	今後も引き続き、中高生をはじめとした若い世代を対象に地域医療に係る講演会への参加案内や高校で実施される「地域課題学習」との連携を行いながら、将来の地域医療従事者の育成につなげます。

1－3 ふるさとを愛する心豊かな人づくりプロジェクト

プロジェクトに関する評価	各施策において設定した成果指標の達成状況については、【A】が3個、【B】が3個となりました。個別の事業では目標に届いていない項目も見られますので、引き続きPDCAサイクルを適切に回し、事業の改善や見直しを図っていく必要があります。 本プロジェクトの主な事業として、市民の人権意識を高め人権が尊重されるまちづくりを進めるため、講演会や市民の集い、研修会を開催したほか、キャリア教育支援事業として「よのなか教室(職業講話)」の開催をはじめ、「よのなか挑戦(社会体験学習)」の実施や「よのなか花まる先生」の派遣などを通して児童生徒の職業観を育てるとともに、ふるさとの良さと地元の企業・人材について学ぶ機会となりました。

1－3－1 豊かな人権感覚を持った人づくり 【令和5年度施策レベル評価:A】

番号	代表的な指標(KPI)	施策の内容	所管課	予算事業名	決算内容ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成状況			
33	「人が困っているときは、進んで助けていますか？」との間に「とても思う」「そう思う」と答えた児童生徒の割合 【R1】91.7% ↓ 【R6】95.0%	1「日向市全ての人の人権が尊重されるまちづくり条例」に基づいた人権教育や啓発活動を推進します。	地域コミュニティ課	人権・同和行政推進事業	103	人権問題を解決するためには、より多くの市民に「日向市全ての人の人権が尊重されるまちづくり条例」の理念を広め、市民への啓発活動や効果的な取り組みを推進する必要があります。	様々な人権問題について、正しい理解と認識を深めるため、あらゆる場、あらゆる機会において人権・同和問題の啓発活動を積極的に展開し、市民の人権意識の高揚に取り組みます。	市民向け講演会及び人権研修等の参加者の理解度(「十分理解できた」「理解できた」人の割合)	90.0	%	93.0	A	・日向市人権・同和問題市民講演会【参加者123人】 ・人権について考える市民の集い【参加者150人】 ・日向市人権・同和問題職員研修会【第1回 参加者69人】【第2回 参加者38人】【第3回 参加者70人】 市民向けの講演会として実施した市民の集いは、参加者からの反響が大きかったです。 日向市人権・同和問題職員研修会は、「性の多様性」「男女共同参画」「高齢者の人権」という様々なテーマで実施し、多くの職員が人権問題に関する理解を深めることができました。	市民向けの講演会については、参加者の理解度は高いものですが、全体の参加者数は伸び悩み、集客に関して課題が残りました。 また、日向市人権・同和問題職員研修会は、参加者の固定化が見られるため、職員の参加状況の把握や呼びかけが必要です。	市民の関心を引くような企画立案や情報発信の工夫を重ね、参加者層の拡大を図るとともにより多くの市民の参加を促進し、市民一人ひとりの人権意識を高めていきます。
34	-	1「日向市全ての人の人権が尊重されるまちづくり条例」に基づいた人権教育や啓発活動を推進します。	学校教育課	同和教育の充実に要する経費	260	「日向市全ての人の人権が尊重されるまちづくり条例」に従い、生涯学習課、地域コミュニティ課人権・同和行政推進室と連携し、同和教育をはじめとする人権教育の充実に取り組みます。	教育集会所での活動をはじめ、日向市人権・同和教育研究大会、学校における実践報告会などに取り組みます。	市・人権同和教育研究大会への参加者数	600	人	675	A	教育集会所での解放子ども会活動や「日向市人権・同和教育研究大会」を開催し、人権教育に対する理解の促進を図りました。 また、各種研究大会への参加や各学校における人権・同和教育の実践報告会を通して、人権問題に関する学びを深めました。	「日向市人権・同和教育研究大会」は、教職員を中心とした研修ですが、民間からの参加も可能としており、市民の人権意識の醸成を図るためにも、参加者増加に向けて取り組む必要があります。 また運営面においては、大規模な大会となるので、駐車場の確保など、これまでの経験を基に運営方法を工夫していく必要があります。	関係各課と連携を図り、実行委員会や分野別会を計画的に開催し、円滑な大会開催を目指します。

1-3-1 豊かな人権感覚を持った人づくり【令和5年度施策レベル評価:A】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
35	-	1「日向市全ての人の人権が尊重されるまちづくり条例」に基づいた人権教育や啓発活動を推進します。	生涯学習課	-	-	人権講座を4回開催しており、平均して約60人の参加者がいます。内容についてもタイムリーな話題などを取り上げるようにしています。	人権講座の開催(4回)広報誌、HP、これまでの参加企業、さらに自主学級の代表者へ案内するなどして、参加者を募ります。	人権講座の受講者アンケートにおける満足度(大変良かった・良かったと回答した参加者の割合)	90.0	%	95.7	A	予定とおり4回開催することができました。講座内容も日常の何気ないことばから読み解く人権、犯罪被害者への人権問題、インターネットにおける被害の現状と対策など多岐にわたり開催しました(4回の内1回は地域コミュニティ課、県との合同開催)。1回あたりの参加者平均については、前回の47人から55人に増加しました。	令和5年度はこれまで行ったことのない内容の講座や情報社会の中で身近にあることを意識した講座を開催しました。時代の変化に合わせた講座内容にすることが重要です。	講座内容の選定においては、地域コミュニティ課や学同教の先生方、それに社会教育指導員などと協議を行い、現代の課題を的確に反映した内容にふさわしい講師を選定し、実施していきます。
36	「人が困っているときは、進んで助けていますか?」との間に「とてもそう思う」「そう思う」と答えた児童生徒の割合 【R1】 91.7% ↓ 【R6】 95.0%	2 ダイバーシティの推進に向けた教育・啓発を行います。	地域コミュニティ課	ダイバーシティ推進事業	104	人権問題を解決するためには、より多くの市民に「日向市全ての人の人権が尊重されるまちづくり条例」の理念を広め、市民への啓発活動や効果的な取り組みを推進する必要があります。	令和4年度に実施した市民アンケート調査の分析をもとに、ダイバーシティ推進のため、事業所及び医療機関への働きかけを行います。	「人が困っているときは、進んで助けていますか?」との間に「とてもそう思う」「そう思う」と答えた児童生徒の割合	92.0	%	92.0	A	パートナーシップ宣誓制度開始1周年を記念し、レインボーカラーによる庁舎ライトアップを行うとともに、「性の多様性に関するトークイベント(参加者35人)」を開催しました。 性的少数者を支援するため、10月・12月・2月(計3回)に電話相談を実施しました。 ・「多様な性を考える会」を12月・2月(計2回)に開催し、延べ11人の参加がありました。	性的少数者のための電話相談については3回実施し、相談実績がなかったことから、相談しやすい手法の検討が課題です。 また、パートナーシップ宣誓制度に関しては、利用者の利便性を高めるため、医療機関及び事業所への制度周知が必要です。	ダイバーシティ推進の周知を図るため、引き続きレインボーカラー庁舎ライトアップを実施します。 また、性的少数者への理解をわかりやすくイラストで伝えるため、啓発用パネルを作成し、人権週間や講演会に合わせて展示すること、市民への周知を図るとともに、医療機関及び事業所へパートナーシップ宣誓制度の周知を図っていきます。

1-3-2 男女共同参画意識の醸成【令和5年度施策レベル評価:A】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
37	DV防止講座、啓発活動の実施回数(年間) 【R1】 4回 ↓ 【R6】 6回	1 若年世代に対するDV(デートDVを含む。)防止のための教育や啓発を推進します。	地域コミュニティ課	男女共同参画社会づくり推進ルーム管理運営費	296	コロナ禍において増加したDV相談ですが、新型コロナウイルスが5類に移行後も、相談件数は増加傾向にあります。今後も、相談窓口の周知を図るとともに、DVを未然に防ぐ取組として、若年層への研修・教育が重要です。	・市役所の新規採用職員に対し、研修を行います。 ・教職員や高校生を対象とした講座を開催します。	受講者アンケートにおける満足度	85.0	%	80.1	A	市の新規採用職員対象の男女共同参画に関する研修で、デートDVについて周知啓発しました。 高校1、2年生を対象に、DV防止活動等を行うNPO法人職員による出前講座を実施しました。	デートDVの被害は潜在化・深刻化の傾向にあるため、若年層が早期にDVの兆候を認識できるような周知啓発が必要です。	市の男女共同参画拠点施設『さんびあ』で開催する各種講座をはじめ、デートDVについて若年層が知るきっかけを増やします。

1－3－3 郷土愛を育む教育の推進【令和5年度施策レベル評価:B】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
38	－	1 総合的な学習の時間を活用し、ふるさと教育の充実を図ります。	学校教育課	牧水教育事業	257	児童生徒が郷土の歌人「若山牧水」の短歌等に親しむ機会をさらに広げていく必要があります。	牧水かるた大会を、若山牧水の生誕の日である8月24日に開催するとともに、牧水顕彰事業(青の國若山牧水短歌大会・牧水短歌甲子園大会)の情報提供を行うなど、若山牧水に親しむ機会への参加を促します。	牧水かるた大会への参加校数	20	校	20	A	若山牧水の生誕の日である8月24日に牧水かるた大会を開催し、全小中学校から167人が参加し、若山牧水に親しむ機会を提供することができました。	教育施策の一つであり、継続した取組を行い、「ふるさと教育」に対する理解を広げることがあります。	牧水かるた大会の各学校の取組状況の振り返りを生かし、国語科部会と連携して円滑な大会開催を目指すとともに、多くの児童生徒の参加を促します。
39	－	2 囲碁教室の開催など囲碁文化の継承に努めます。	学校教育課	「囲碁のまち日向市」モデル事業	257	児童生徒数の減少や余暇活動の多様化、また授業時数の確保等により、学校と連携した取組が困難な状況にあります。	日本棋院日向支部と連携し「囲碁の次世代育成活動事業」により初心者講座を開催します。	児童生徒を対象とした囲碁教室の開催回数	50	回	37	B	日本棋院日向支部が講師となり、小学校や公民館で囲碁教室を開催しました。	参加する児童生徒が固定化している状況にあります。	「囲碁の次世代育成活動事業」において、日本棋院日向支部と連携し、初心者講座を開催します。
40	－	3 若山牧水の短歌に親しみ、牧水への理解を深めます。	スポーツ・文化振興課	牧水顕彰事業	280	牧水・短歌甲子園や青の國若山牧水短歌大会などを通じて、全国に牧水を発信する事業に取り組んでいますが、牧水のふるさと日向市をより多くの方に知っていただくために、さらなる顕彰活動が必要です。	・牧水記念文学館企画展 ・牧水・短歌甲子園 ・牧水祭 ・青の國若山牧水短歌大会 ・若山牧水賞記念講演会 ・若山牧水生誕140年記念事業実行委員会設立	牧水顕彰事業参加者数及び文学館入館者数(年間)	4,800	人	4,552	A	文学館の入館者数は、コロナ禍以前には及ばないものの、企画展「伊藤一彦展」の好評などで前年度から600人余り増加しました。 また、「牧水・短歌甲子園」や観光交流課と連携した事業などが多くのメディアに取り上げられ、市内外へ牧水のふるさと日向市を発信することが出来ました。年度末には、「牧水生誕140年記念事業実行委員会」を立ち上げました。	顕彰事業への参加者が固定化、高齢化、減少しているため、市内だけでなく市外への周知方法、若山牧水や短歌に興味を持っていない方にどうアプローチしていくかが課題です。特に若い世代へのPR、参加したいと思える内容について工夫を図る必要があります。	牧水の生誕地としての強みを生かし、メディアへの情報発信を積極的に行います。市広報をはじめ、SNS等のいろいろな広報媒体を活用して市内外へ顕彰事業を周知します。若者が興味を持つようなイベントを考え、幅広い年代の若山牧水(短歌)愛好者を増やし、顕彰事業の拡充を図ります。

1-3-3 郷土愛を育む教育の推進【令和5年度施策レベル評価:B】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算事業名	決算内容ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成状況			
41	-	4 中学生が思い描いている夢に向かいチャレンジする取組を支援します。	生涯学習課	ふるさと再発見！子どもの夢実現サポート事業	272	子どもの夢実現サポート事業では、新型コロナウイルスの影響もありますが、応募者を増やすことが課題であり、あらゆる方策を探り、実施につなげていきます。	子どもの夢実現サポート事業では、生徒に関心を持ってもらい、申込者数の増加につながるよう周知方法の改善を図り、生徒自身の夢に向かってチャレンジする取組を支援します。 ふるさと再発見事業では、優れた芸術や文化に触れることで感性を磨く契機とし、日向市の良さを再発見し、ふるさとに誇りを持つ取組を推進します。	申込者数	17	人	19	A	子どもの夢実現サポート事業については、予定していた日程が急きょ変更になりましたが、選ばれた生徒が自らの夢に向かってチャレンジする取組を支援することができました。 ふるさと再発見事業については、全ての小学校・中学校において、取り組みました。	子どもの夢実現サポート事業については、応募者数は19名で、目標としていた人数を上回りましたが、選考された人の取組内容については綿密に協議し、本人と意思疎通を図り確認しながら取組を進めていく必要があります。 ふるさと再発見事業については、バスの確保をするための調整に苦慮しました。	子どもの夢実現サポート事業については、応募用紙の内容を工夫し、選考段階から応募者自身の夢や取り組んでいきたい内容が十分汲み取れるようにしていきます。 ふるさと再発見事業のバスの確保については、関係機関との連携を図っていきます。
42	学校給食食材に占める地産地消率 【R1】 61.4% ↓ 【R6】 64.0%	5 学校給食への地元食材の活用や地産地消交流学校給食会の開催など、学校給食における地産地消を推進します。	学校給食センター	給食調理に要する経費	280	保護者が負担する給食費で大量で規格の揃った安価な食材を購入する必要があるため、市外産、外国産の食材を調達している状況があります。	地元食材の購入に努めます。	学校給食に占める地元食材の割合	64.0	%	52.6	B	・栄養士と連携し、学校給食における地元食材の購入に努めました。 また、2学期に農産物生産者を招き地元の食材を使用した「地産地消交流学習会」を開催しました。 ・米については全て日向市産のものを使用しており、パンを含めた主食のみに占める割合では65.7%となっています。	単価の高い日向市産の食材使用が減少しました。	日向市産の食材使用とともに宮崎県産の食材についても、単価動向を見ながら引き続き多種の品目の活用に努めます。
43	「日向市が好き」と答えた中学生の割合 【R1】 82.4% ↓ 【R6】 88.2%	1 産学官や地域の大人が連携し、「日向の大人はみな子どもたちの先生」をスローガンにキャリア教育支援事業「よのなか教室」を市民運動として推進します。	学校教育課	キャリア教育推進事業	264	キャリア教育を通して身に付けさせたい力を明確にするとともに、そのために必要な体験活動や学習内容が効率的なものとなるよう、随時ブラッシュアップに努める必要があります。	各学校で育てたい力や目指す姿を明確にするため、キャリア教育の計画や総合的な学習の時間における取り組みを見直します。また、キャリア教育支援センターと連携を充実させながら、効果的なコーディネート体制について、検討します。	小学校5年生、中学校2年生を対象とするキャリア教育アンケートの結果	87.0	%	85.6	A	「よのなか教室(職業講話)」の開催をはじめ、「よのなか挑戦(社会体験学習)」の実施や「よのなか花まる先生」の派遣、キャリア教育通信等による情報の発信に取り組んでいます。	よのなか先生の効果的な活用、14歳のよのなか挑戦の受入れ事業所の拡大などに取り組み、日向市の魅力を児童生徒に深く理解させる必要があります。	各学校におけるキャリア教育の推進に当たって、育てたい力や目指す姿を明確にし、効果的な教育活動について検討するとともに、14歳のよのなか挑戦について受け入れ事業所の拡大に注力していきます。

1－3－5 高校・高等専門教育機関への支援の充実 【令和5年度施策レベル評価:B】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
44	-	1 小学校・中学校・高校の連携強化や市内の県立高校の魅力向上への支援など、市内高校への進学率の向上に努めます。	学校教育課	-	-	中学卒業後、子どもたちは市内外の高校に通っている状況にあります。市外の高校に通う生徒も多数おり、今後、更に中学生に対して、市内の高校の魅力をアピールする必要があります。	中高連携等の機会を通して、高校の魅力や情報提供を行うなど、市内高校への関心を高める取組を充実します。	小学校5年生、中学校2年生を対象とするキャリア教育アンケートの結果	87.0	%	85.6	A	各中学校において高校説明会を実施し、市内の高校の魅力を発信する機会を設定しました。 また、市内の高等学校の魅力を発信するパンフレットを作成し、市内及び東臼杵郡内の中学校に配布しました。	市外に進学する生徒数は依然として多く、中高連携等の機会を通じて、市内高校の魅力発信に向けた取組をさらに進めていく必要があります。	市内の高校が各中学校等で魅力を発信するための具体的な機会の創出に取り組む必要があります。
45	市内から通学する高校3年生のうち、「将来日向市に住みたい」と答えた割合	1 小学校・中学校・高校の連携強化や市内の県立高校の魅力向上への支援など、市内高校への進学率の向上に努めます。	総合政策課	高校魅力向上支援事業	93	人口減少の要因である若者の人口流出を抑制し、将来、地域を支える人材を育成するために、市内高校と連携した人材づくりに取り組む必要があります。	市内県立高校の魅力向上や人材育成を支援するため、魅力向上支援事業に対する助成や日向高校課題型学習への協力をを行います。	高校魅力向上支援事業補助金を活用する高等学校の数	3	校	3	A	日向高校との連携協定に基づき、同校の課題型学習の支援を行いました。 また、市内高校の魅力向上に向けた取組に対する補助金を3校に交付しました。	人材育成は息の長い取組が不可欠であり、市内高校と連携しながら継続的な支援を行っていく必要があります。	若者の市外流出を抑制するため、引き続き、市内高校と連携した人材づくりに取り組む必要があります。
46	【R1】 26.1% ↓ 【R6】 30.0%	2 市内の県立高校の存続に向けた研究に取り組めます。	総合政策課	高校魅力向上支援事業	93	人口減少の要因である若者の人口流出を抑制し、将来、地域を支える人材を育成するために、定員割れしている市内県立高校の進学率向上を図る必要があります。	専門部会において、令和5年度版リーフレットを作成するとともに、意見交換などを実施し、県立高校の進学率向上を図ります。	高校魅力向上支援専門部会の開催回数	2	回	1	C	圏域の県立高校の魅力を発信するリーフレットの作成を行ったほか、専門部会にて県高校教育課と関係町村と圏域の中学生の高校進学状況について協議を行いました。	少子化や私立高校無償化の影響により、県内全体で県立高校の定員割れが続いており、厳しい状況にありますが、引き続き情報発信に努め、市内県立高校の魅力を伝えます。	県教育委員会や関係町村と連携し、引き続き県立高校の情報発信に努めていくほか、情報収集を図り、県立高校の魅力向上に努めます。

1-3-5 高校・高等専門教育機関への支援の充実 【令和5年度施策レベル評価:B】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
47	市内から通学する高校3年生のうち、「将来日向市に住みたい」と答えた割合 【R1】 26.1% ↓ 【R6】 30.0%	3 大学などとの連携を強化し、地域活性化に向けた調査研究や連携事業を推進します。	総合政策課	-	-	大学等の高等教育機関が持つ専門的知識を地域活性化に生かし、地方創生の担い手として市のまちづくりに参画してもらうことで、若者が活躍できるまちづくりを推進します。	地方創生の実現に向けて、民間企業等の参画も含めて、産官学連携のあり方について研究を行います。	新たな連携事業の企画数	1	件	0	C	新たな連携事業の立案には至りませんでした。宮崎大学地域資源創成学部と協力をいただき、次期総合計画の策定に向けた市民ワークショップに参画いただきました。	大学等の高等教育機関との事業連携については、各課において適宜行われていますが、社会課題の解決に向けた包括的な取組が必要な状況です。	地方創生の実現に向けて、民間企業等の参画も含めて、産官学連携のあり方について、他市の事例等を研究していきます。
48	-	4 放送大学宮崎学習センターの情報発信や入学料に対する市民への支援など利用促進に努めます。	生涯学習課	放送大学支援事業	270	放送大学宮崎学習センターの学生数が減少傾向にあるため、入学者数を増やす取組が必要です。	放送大学宮崎学習センター振興協議会が行う宮崎学習センターの支援事業に対して助成します。学習センターが主催する公開講座などの開催が放送大学の取組に関心を持ってもらうことにつながるため、様々な取組を通じて振興協議会と連携を図り、入学者の増加に努めていきます。宮崎学習センターに入学した市民に対し、入学料の2分の1を補助します。	入学奨励金申請者数	10	人	9	A	放送大学宮崎学習センターや放送大学宮崎学習センター振興協議会と連携し、学生募集に取組みました。特に市民が放送大学に関心を持ってもらえるよう公開講演会の開催や体験入学生生の募集を支援しました。	放送大学宮崎学習センター全体の学生数は、前年度に比べ減少しており、そのうち本市に住所がある学生数も減少しています。学習センターの所在地として、その学生数を増やす取組が求められます。	放送大学宮崎学習センター振興協議会の取組である授業料の免除と入学料の半額免除を組み合わせた体験入学生募集について、市としてもその支援を行い、学生数の増加につなげていきます。今後も学習センター主催の市民を対象とした公開講座の支援を行うなど、市民に関心をもっていただけるような取組を進めていきます。

1-3-6 若者(ワケモン)の活躍支援【令和5年度施策レベル評価:B】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
49	市内から通学する高校3年生のうち、「将来日向市に住みたい」と答えた割合 【R1】 26.1% ↓ 【R6】 30.0%	1 若者の意見を市政に反映するために、若者会議を開催します。	総合政策課	総合計画・SDGs推進事業	95	重点戦略「若者と女性に選ばれるまち」を推進するため、市政運営に若者の意見を反映する必要があります。	第3次日向市総合計画の策定に向けて実施するワークショップへの若者の参画を求めます。	ワークショップの開催回数	5	回	5	A	次期総合計画の策定に向けて実施したワークショップに地元の高校生や宮崎大学の大学生などに参加していただき、これからのまちづくりに関して意見や提案をいただきました。	様々な機会を捉えて若者の意見や提案を聴きとり、実現可能なものは施策に反映していく必要があります。	次期総合計画の策定に際して、ワークショップ等を出された意見やアイデアを反映していきます。
50	地域づくり人材セミナー等参加者数(累計) 【R6】 80人	2 地域を牽引する地域リーダーの養成に努めます。	地域コミュニティ課	ひまわり基金事業	102	地域づくりを担う人材づくり事業を実施していますが、市内からの参加が少ない状況です。また、多様な分野において、地域の担い手確保が求められているため、SDGsの視点を取り入れた新たな人材づくり事業について検討する必要があります。	人材づくり事業:「ひまわり塾～SDGs編～」地域資源を活用した地域づくりや地域課題解決などの手法を学び、将来のまちづくりや地域づくりの担い手となる人材を育成します。	人材づくり事業「ひまわり塾～SDGs編～」の塾生数	20	人	16	B	人材づくり事業:「ひまわり塾～SDGs編～」については、16名の塾生が参加しました。8・9月に計3回、10月以降に計4回の全7回の講座を開催し、市内の今後の課題解決に活かす様々なアイデアについて学習しました。そして、12月の公開プレゼンテーションにおいて、「地域での活動の提案」や「市(行政)と取り組む提案」等、実行性のあるプランを発表しました。	「ひまわり塾～SDGs編～」の塾生募集については、様々な方法で周知を行いました。募集当初は応募者が少なく塾生の確保が課題となりました。様々な分野で地域の担い手が求められているため、市民が参加しやすい講座の内容等を見直していく必要があります。	塾生については、20～25名程度を想定し、市内在住の20代から40代までの方たちをターゲットとします。募集は広く行いますが、ひまわり基金事業推進協議会の各委員が所属する団体をはじめ、自治会(区)やまちづくり協議会、企業等にも案内し、幅広い人材が集う場を目指します。また、若手職員にも参加を促し、地域づくりに参画する大切さの理解を図ります。
51	地域づくり人材セミナー等参加者数(累計) 【R6】 80人	3 若者が持つ柔軟なアイデアを自身の夢の実現や地域活性化に活用できるよう支援します。	地域コミュニティ課	ひまわり基金事業	102	少子・高齢化の進行に伴い市民活動団体の減少や活動の衰退が進んでおり、市民活動団体の公益的活動に対する支援を行うことにより協働のまちづくりの推進を図ります。	市民活動助成事業:市民活動団体等が取り組む、公益的なまちづくり、人づくり等の経費に対し、15万円を限度に助成を行います。	市民活動団体の公益的活動に対する助成件数	10	件	13	A	市民活動助成事業については、13件を採択しました。そのうち、新規団体は10件ありました。採択件数のうち1件は平成27年度からの回数制限に達しましたが、担い手となる若い世代へと継承することができました。	少子・高齢化の進行に伴い市民活動団体の減少や活動の衰退が進んでいるため、市民活動団体の公益的活動に対する支援を行うことにより、協働のまちづくりの推進を図る必要があります。	行政と協働の担い手として期待されている市民活動団体等からの公益的な提案事業への支援を行うことにより、協働のまちづくりを推進します。

戦略2 活力を生み出すにぎわいづくり

2-1 活力を生み出す「しごと」づくりプロジェクト

プロジェクトに関する評価	各施策において設定した成果指標の達成状況については、【A】が4個となりました。いずれの事業も概ね順調に進捗しているものと評価しています。 本プロジェクトの主な事業として、企業誘致については、企業訪問や企業立地セミナーへの参加等により企業ニーズを把握しながら、新たな企業の誘致に向けて取り組んでおり、令和5年度は3社の立地企業を認定しました。工業用地の不足が課題となっているため、令和5年度に実施した開発可能性調査に基づき、新たな工業用地の掘り起こしに努めます。また、女性の活躍推進や仕事と育児の両立支援に取り組む企業を支援するため、「えるぼし・くるみん認定企業奨励金交付事業」を開始したほか、ワーク・ライフ・バランスをテーマとした講演会の開催などにより、社員が働きやすい職場環境づくりを支援しています。

2-1-1 若者や女性が活躍できる企業誘致の推進 【令和5年度施策レベル評価:A】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
1	新規企業の 立地及び既存企業 の増設 等の件数 (累計) 【R6】 20件	1 国内主要都市での 企業立地セミナーを開催します。	商 工 港 湾 課	企業誘 致推進 事業	191	首都圏等で開催される 企業立地セミナーに参加し、 企業誘致や販路拡大支援等に 取り組んでいますが、工業用地 不足により製造業等へ効果的な PRが難しい状況です。	都市圏での展示会等を効果的に 活用し、事務系企業等の誘致に 取り組みます。	企業立地セ ミナーへの参 加回数	3	回	3	A	東京、千葉で開催された企 業立地セミナーに参加し、本 市の奨励制度等の説明を行 いました。	市内の工業用地が不足し ていることから、製造業等へ も効果的なPRが難しい状況 です。	引き続き、市内工業用地 の掘り起こしに努めるととも に、他業種企業へのアプ ローチを模索します。
2		2 県外企業などの本 社機能移転や地元企業 の本社機能拡充などを 促進します。	商 工 港 湾 課	企業誘 致推進 事業	191	市外に本社を置く誘致 企業等への本社機能移 転の提案についても検討 していますが、本社機 能移転を提案できる企 業が少ないため、地元 企業の拡充等を重点的 に支援しています。	地元企業の本社機能 の拡充に取り組むととも に、地方への移転を検討 する企業等の掘り起 こしの手法についても研究 を進めます。	企業訪問等 の企業への 接触	100	社	175	A	県外企業の情報収集を行 うとともに、機能拡充を検討 する地元企業へのヒアリン グを行いました。	本社機能移転を検討する 県外企業の情報収集の ハードルが高く、収集手段が 課題です。	県外企業の情報収集を進 めるとともに、地元企業との 連携を図ります。
3		3 細島4区工業団地 の市有地について、企 業立地や地場企業の事 業拡大に向けた情報発 信に取り組めます。	商 工 港 湾 課	企業誘 致推進 事業	191	平成30年度末に購入 した細島4区工業団地用 地が令和2年度に完売し ており、コロナ禍におい ても多くの問い合わせ がある細島工業団地へ の企業誘致が、民有地 へのマッチングのみの 対応となっています。	企業訪問や企業立地 セミナーへの参加等 により企業ニーズを把握 し、新たな企業の誘致 や地元企業の成長を推 進します。	企業立地セ ミナーへの参 加回数	3	回	3	A	これまでの企業誘致活動 の結果、令和5年度は3社の 立地企業を認定しました。	工業用地不足が喫緊かつ 深刻な課題です。	工業用地として調整可能 な民有地の情報収集に努め るとともに、令和5年度に実 施した開発可能性調査に基 づく新たな工業用地の掘り 起こしを進めます。

2-1-1 若者や女性が活躍できる企業誘致の推進 【令和5年度施策レベル評価:A】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
4	新規企業の立地及び既存企業の増設等の件数(累計)	4 IT事業者などを対象に、空き店舗・空き家を活用した企業誘致に取り組めます。	商工港湾課	企業誘致推進事業	191	若者や女性から求職ニーズが高いIT関連企業を誘致するために適した物件が少ない状況です。	引き続き、「誘致対象企業リサーチ業務」に取り組む、IT事業者の企業ニーズの把握に努めるとともに、地元事業者と連携した効果的な誘致施策の研究を行います。	企業立地セミナーへの参加回数	3	回	3	A	昨年度に引き続き、「誘致対象企業リサーチ業務」に取り組む、IT事業者の企業ニーズの把握や日向市の課題の抽出を行いました。また、ひむかーBizやIT人材育成機関と連携し、IT企業誘致に向けた意見交換を行いました。	IT人材育成機関を通じた人材の供給が進む一方で、IT企業が進出可能なテナント物件が少ないことが課題です。	市内の関連事業者とも連携を図りながら、企業ニーズに対応した物件情報の収集等に取り組めます。また、引き続き、IT人材育成機関やひむかーBiz等と連携し、効果的な誘致施策を研究します。
5	【R6】 20件	5 IT関連技術者の育成及び県外からのIT関連従事者の移住(UJターン)を促進します。	商工港湾課	企業誘致推進事業	191	サテライトオフィスの設置が想定されるIT事業者の企業誘致について、コロナ禍を契機に在宅勤務のみの形態を取る企業もあることから、対策を講じる必要があります。		企業立地セミナーへの参加回数	3	回	3	A			

2-1-2 中小企業、小規模事業者への支援 【令和5年度施策レベル評価:A】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
6	-	1 「日向市産業支援センター」を運営し、中小企業の抱える様々な悩みや相談・課題解決策の提案を行います。	商工港湾課	ひむかーBiz運営事業	190	市内商工業者数が減少する中、商工業者の経営安定、新規起業、事業承継等の推進を図るため、コーディネーターを配置し積極的に相談・支援業務を行う必要があります。	「日向市産業支援センター」を運営し、専任コーディネーターによる、きめ細やかな伴走型の支援により、販路拡大や新たな分野への進出、若者や女性の起業を後押しします。また、同センターの支援内容及び成果等を広く周知・啓発し、市内企業等の利用促進を図ります。	相談件数	480	件	520	A	「日向市産業支援センターひむかーBiz」を運営し、専任コーディネーターによる伴走型の経営相談やセミナー等を行いました。 日向市地域雇用創造協議会と連携し、地場産品を使った商品のリブランディングを行いました。	市民に対し事業認知度が低いことが課題としてあげられます。	成果報告会を開催するとともに、好事例をメディアやSNS等を活用し積極的に発信していきます。
7	-	2 事業計画、商品開発、資金調達、販路開拓に至る支援や起業に関する相談・支援を行います。	商工港湾課	ひむかーBiz運営事業	190	市内商工業者数が減少する中、商工業者の販路拡大や新分野への進出、新規起業・事業承継を後押しするため、相談・支援業務を強化する必要があります。	日向地区中小企業支援機構、日向市産業支援センター、日向商工会議所、東郷町商工会、日本政策金融公庫等関係機関との連携を強化し、商工業者及び起業希望者等の支援を行います。 全国BizネットワークやITアドバイザーを活用し、デジタル化の推進等幅広い事業者の悩みに対応できるよう支援体制を強化します。	市内で起業した件数	10	件	35	A	関係機関との連携会議を毎月開催し、創業及び事業承継に関する情報共有・連携強化を図りました。 また「ウーマンBiz」を開催し、女性起業家のネットワークの構築を図りました。	市内における起業・創業は順調に増加しております。 一方、事業承継に関しては、長い期間をかけて支援していくことが必要となっております。	連絡会議で支援機関の役割を明確にし、創業及び事業承継しやすい環境づくりに努めます。

2-1-3 産業人材の確保と誰もが働けるしごと環境の充実【令和5年度施策レベル評価:A】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
8	新規企業の立地及び既存企業の増設に伴う新規雇用者数(累計) 【R6】 200人	1 人材育成セミナーや雇用拡大セミナーなどを実施します。	商工港湾課	日向市地域雇用創造協議会に要する経費	182	就業率が低下する中、雇用の確保・創出を図るため、人材育成セミナーや雇用拡大セミナー等を積極的に行う日向市地域雇用創造協議会の運営を支援する必要があります。	日向地域雇用創造協議会が行う事業者及び求職者を対象としたセミナー及び就職説明会、UIJターン希望者を対象とした相談会等の開催を支援します。	日向市地域雇用創造協議会が主催したセミナーの参加者数	115	人	103	B	市内の雇用創出に取り組む日向地域雇用創造協議会の活動を支援しました。	同協議会が国から受託する「地域雇用活性化推進事業」が最終年度になります。	令和5年度で国からの受託事業は終了しましたが、令和6年10月から再受託するため、公募に参加します。
9	-	2 障害者就労支援事業の推進や高齢者の生きがいにつながる雇用の創出に努めます。	福祉課	訓練等給付事業	145	継続的な取り組みにより、工賃向上が図られています。しかし、事業所によって受託業務内容や量に濃淡があり、工賃にも影響が生じてます。	就労継続支援事業所で生産、製造された商品の市庁舎内での販売、市庁舎のトイレ清掃管理業務の委託により、障がい者の賃金及び工賃向上を図ります。	訓練等給付事業のうち、就労継続支援B型の利用者数※第6期日向市障がい福祉計画	234	人	272	A	就労継続支援事業所で生産、製造された商品の市庁舎内での販売については、2事業所、市庁舎内のトイレ清掃については、4事業所の実施となり、就労訓練の場の提供や、障がい者の工賃向上に寄与できました。	工賃向上のための庁内販売については、2事業所しか販売実績がないため、市内各事業所への周知啓発が必要です。	市内の就労継続支援事業に対し、就労訓練の場の提供とともに、工賃向上のための販売の場所の提供ができるよう、推進していきます。
10	-	2 障害者就労支援事業の推進や高齢者の生きがいにつながる雇用の創出に努めます。	高齢者あんしん課	シルバー人材センター支援に要する経費	172	コロナ禍により受注先の減少等の影響がありましたが、令和4年度実績額はコロナ禍前の水準に戻りつつあります。	シルバー人材センターへの運営補助を行うとともに、啓発を通じた受注機会拡大への支援を行います。また、インボイス制度導入の影響を見極めます。	シルバー人材センターの就業実績率(就業実績/会員数)	92.0	%	94.1	A	シルバー人材センターへの運営補助を行うとともに、受注機会拡大に向けて市広報で啓発を行いました。	シルバー人材センターへの運営補助を行うとともに、受注機会拡大に向けてはより一層の啓発が必要です。またインボイス制度導入による影響を確認する必要があります。	シルバー人材センターの仕事の受注機会拡大に向けた広報活動に継続して取り組みます。
11	新規企業の立地及び既存企業の増設に伴う新規雇用者数(累計) 【R6】 200人	3 地域ナレッジ情報サイトを活用した求人など総合的な情報発信を行います。	商工港湾課	就業支援に要する経費	183	就業率が低下する中、就業機会の拡大や移住・定住の促進を図るため、就職に関する総合的な情報提供を行う必要があります。	就職情報サイト「ひゅうがJOBナビ」を運営し、就職・転職を促進する様々な情報を求職者やUIJターン希望者に提供します。 また、令和4年度に制作したPR動画を活用し、若者や女性の地元就職を促進します。	「ひゅうがJOBナビ」の企業情報掲載数	75	社	77	A	「ひゅうがJOBナビ」への登録企業数を増加することができました。 市のホームページや移住サイトにリンクを貼る等連携を図りました。	今後も登録企業数を増加し、企業や求職者が求める情報をいち早く届けられるよう周知する。	引き続き、関係機関のホームページとリンクを貼る等多くの方にサイトを活用していただけるよう、周知に努めます。

2-1-3 産業人材の確保と誰もが働けるしごと環境の充実【令和5年度施策レベル評価:A】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
12	新規企業の立地及び既存企業の増設に伴う新規雇用者数(累計) 【R6】 200人	4 高校生・大学生、都市部の地元出身者などを対象とした就職説明会を開催します。	商工港湾課	就業支援に要する経費	183	地元高校生の市内就職率が低い等若者の人口流出が危惧される中、次世代を担う人材の育成・確保に努める必要があります。	若者の流出を抑制するため、高校生を対象とした就職準備セミナー等を開催します。管内高校や関係団体等が連携して実施する日向エリア内高校企業説明会の開催を支援します。管内の高校と連携し、市内企業、ハローワーク日向、関係機関等の連携会議を開催します。	高校生就職準備セミナーの回数	1	回	1	A	管内3つの高校に、1・2年生を対象とした「企業説明会」を開催しました。 市内企業20社の魅力発信動画を制作し、YouTubeで配信すると共に、県内の大学や専門学校等にDVDを配布しました。	若者の流出を抑制するため、高校生等に市内企業について知ってもらう機会を設ける必要があります。	管内高校、県内大学との連携を強化し、就職関連セミナーや企業説明会等を継続して開催します。

2-1-4 ワーク・ライフ・バランスの推進【令和5年度施策レベル評価:A】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
13	-	1 ワーク・ライフ・バランスについて理解促進を図るために、商工会議所など関係機関と連携し、周知拡大に取り組みます。	商工港湾課	商工業振興事業	185	雇用の確保・創出を図るため、誰もが活躍できる仕事づくりを目指し、ワークライフ・バランスの推進等働く環境の整備・充実に努める必要があります。	労働者が長く働き続けられる環境づくりを目指し、退職金共済等の加入を促進する等、企業の労働環境の改善を支援します。	退職金共済制度の新規加入者数	200	人	202	A	退職金共済等の加入を促進するため、中小企業退職金共済加入促進事業補助金を交付し、企業の労働環境の改善を支援しました。	特になし	引き続き商工会議所等と連携し、退職金共済制度の周知徹底を図ります。
14	-	1 ワーク・ライフ・バランスについて理解促進を図るために、商工会議所など関係機関と連携し、周知拡大に取り組みます。	総合政策課	女性活躍推進事業	98	ワーク・ライフ・バランスの理解促進が進んでいるとは言いが、男性の育児休業取得率もまだ低い状況にあります。	女性の活躍推進及び仕事と育児の両立支援に取り組む企業を支援する事業を開始し、制度の周知を図ります。 ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた講演会を開催します。	講演会の開催回数	1	回	1	A	女性の活躍推進及び仕事と育児の両立支援に取り組む企業を支援するため、「えるぼし・くるみん認定企業奨励金交付事業」を開始したほか、ワーク・ライフ・バランスをテーマとした講演会を開催しました。	男女ともに働きやすい職場づくりや女性が個性と能力を発揮できる環境づくりに取り組むことが、企業(経営者)、従業員の両方にメリットがあることを周知していく必要があります。	引き続き、女性の活躍推進及び仕事と育児の両立支援に取り組む企業を支援していきます。
15	-	2 ワーク・ライフ・バランスなどに取り組む優良企業を認定し、社員が生き生きと働くことができる環境づくりを促進します。	商工港湾課	商工業振興事業	185	雇用の確保・創出を図るため、企業が行うワーク・ライフ・バランスの取り組みを推進し、多様な人材が活躍できる社会づくりを目指します。	「社員が輝く！先進企業」の認定制度を見直すなど、社員が生き生きと働くことができる環境づくりに取り組みます。	「社員が輝く！先進企業」の認定件数	1	社	1	A	ワーク・ライフ・バランス等に取り組む優良企業(1社)を「社員が輝く！先進企業」に認定しました。	年間1社の認定に留まっていることから、年間2社以上の認定を目指します。	認定制度や認定企業の活動等をホームページ等で周知を図り、認定企業数を増やしていきます。

2-2 強みを生かした「稼げる」産業振興プロジェクト

プロジェクトに関する評価	各施策において設定した成果指標の達成状況については、【A】が6個、【C】が1個となりました。一部では、事業環境の変化などにより目標に届かなかった事業もありますが、施策レベルでは概ね順調に進捗しているものと評価しています。 本プロジェクトの主な事業として、細島港においては国際物流ターミナルの整備が着実に進められています。引き続き、細島港の整備促進に向けて、国・県に積極的な要望活動を行うとともに積極的にポートセールス活動に取り組みます。また、林業については、小学生を対象とした林業啓発イベントや高校生を対象とした林業体験ツアーを開催し、森林・林業・木材産業に対する理解促進に努めました。農林水産業は、担い手の不足や従事者の高齢化が大きな課題となっています。

2-2-1 細島港の機能強化と物流の促進 【令和5年度施策レベル評価:A】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算事業名	決算内容ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成状況			
16	コンテナ貨物取扱量 (空コンテナを除く。)(年間)	1 ポートセールスや貨物集荷奨励事業、荷役効率の向上などにより競争力の強化を図ります。	商工港湾課	物流等対策事業	193	奨励補助について、他港との競争力で劣ることの無い補助の在り方を検討する必要があります。	県と連携したポートセールス活動を積極的に行うことで、新規コンテナの集荷に繋がります。	港湾利用者への接触	50	社	70	A	細島港19号岸壁が着工するなど、重要港湾・細島港が報道機関等で取り上げられる機会の多い1年でした。また、関西・関東で開催された宮崎県港湾セミナーにも参加し、細島港をPRしました。	奨励措置の在り方と併せて、効果的なポートセールスの在り方についても、他港との競争を意識した協議が必要となります。	引き続き、県や関係機関と連携してポートセールス活動を行うとともに、奨励措置をしっかりとPRし、貨物量の増加につなげます。
17	【R1】 21,411TEU ↓ 【R6】 23,000TEU	2 RORO船の貨物集荷、増便を促進します。	商工港湾課	物流等対策事業	193	市内企業の大型RORO船就航により、貨物量の増加が期待されましたが、コロナ禍により増加のスピードが鈍化しています。また、増便に対応する岸壁が受け入れ先である大阪府・大阪市ともに不足しているため、引き続き調整や支援が必要となります。	他港との連携により、定期航路の維持や新規航路の実現を目指します。また、2024年問題対策として、物流の効率化やモーダルシフトを推進します。	港湾利用者への接触	50	社				集荷の伸び悩みの影響もあり、関東航路が休止となるなど、厳しい状況が続いています。	貨物集荷に向けた施策の研究を進めるとともに、定期航路の維持や新規航路の実現に向けた協議を行います。
18	-	3 細島臨海工業団地に隣接した岸壁の整備を促進します。	商工港湾課	重要港湾等整備事業	192	RORO岸壁や18号岸壁の事業化について、関係者との調整に十分な協議と説明が必要となります。	関係機関や地元と連携し、国・県に積極的な要望活動を行います。また、港湾協会等を活用し、細島港の整備と機能の充実を推進します。	国・県への要望回数	3	回	4	A	海運企業などの関係機関等と連携し、国・県へと細島港整備促進に向けた要望活動を行いました。また、国際物流ターミナル(16号岸壁)の整備が無事完成し、今夏の竣工に向けた準備が進んでいます。	事業化を目指す20、21号岸壁及び18号岸壁の整備については、貨物取扱量の増加が必須となるため、さらなる集荷が必要となります。	引き続き、国・県と実施する港湾4者会議等を通じて整備方針を関係者と議論しながら、各種岸壁整備の事業化に向けて取り組みます。

2-2-1 細島港の機能強化と物流の促進 【令和5年度施策レベル評価:A】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
19	-	4 「みなとオアシスほそしま」を中心とした港湾のにぎわい創出に取り組めます。	商工港湾課	みなとオアシス推進事業	193	コロナ禍により賑わい創出に向けた事業が行えない期間が続きましたが、ようやくイベント等も再開され始めました。今後は、賑わいを創出できる効果的な事業を進めていく必要があります。	みなとオアシスほそしま協議会を中心に、関係機関と連携して、賑わいを創出します。また、情報収集や効果的な活動の参考とするため、他のみなとオアシスとの情報交換等を行います。	みなとオアシスほそしま協議会会議等への出席回数	5	回	5	A	コロナ収束を受け、みなとオアシスほそしま協議会の活動も活発となり、新たにSea級グルメとして「こなます」を認定し、PRイベントを行ったほか、全国・九州での総会に参加し、全国のみなとオアシスと情報交換を行いました。	コロナ収束を受けて活動が活性化する一方で、活動に参加する人員体制等に課題を抱えています。	令和5年度に選定したみなとオアシスほそしまSea級グルメ「こなます」を周知するとともに、イベント等を通じた賑わい創出に努めます。

2-2-2 強みを生かした新たな産業の拡大 【令和5年度施策レベル評価:A】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
20	-	1 東九州メディカルバレー構想に基づき、地元企業の医療機器産業への新規参入を支援します。	商工港湾課	企業誘致推進事業	191	医療関連ビジネスは、製品開発や品質管理などにおいて新規参入のハードルが高く、難しい面があります。	東九州メディカルバレー構想に基づき、県や他市町村と連携して、医療関連ビジネスへの参入を目指す地場企業への継続的な支援に取り組んでいきます。	企業訪問等の企業への接触	100	社	175	A	新規参入に向け、協議会主催の各種勉強会に参加するとともに、企業訪問等を行いました。	業界自体の新規参入のハードルが高く、市内企業の参入の障壁となっています。	引き続き、県や協議会と連携して市内事業者へPRし、市内事業の参入を促進します。
21	新規企業の立地及び既存企業の増設等の件数 (累計) 【R6】 20件	2 電池産業に対する事業拡大を支援します。	商工港湾課	企業誘致推進事業	191	近年の米中貿易摩擦の影響を受け、自動車関連産業である電池産業にも影響が出ている状況です。一方で、国内での防災意識の高まりに伴い、乾電池などの製品については、好調な動きを見せています。	将来的な事業の拡張に向け、継続して企業との意見交換を行います。	企業訪問等の企業への接触	100	社	175	A	電池関連企業との事業拡大に向けた情報交換を行いました。	製造ライン増設には広大な用地を必要とするケースが多いことから、工業団地内の用地不足が今後、課題となる可能性があります。	対象企業との積極的な意見交換を進めるとともに、将来に向けた潜在的課題の解消に向け、工業用地の掘り起こしを進めていきます。
22	-	3 再生可能エネルギー関連企業の立地に向けた研究開発や事業に対する支援を行います。	商工港湾課	企業誘致推進事業	191	マグネシウム循環社会構想推進協議会は、意見交換のみで進展があまり見られませんが、関連企業との接触機会としては貴重なものとなっています。	マグネシウム循環社会構想推進協議会に参加し、情報収集や意見交換を行います。また、再生可能エネルギー関連企業の立地に向けた支援や各種調整を行っています。	再生可能エネルギー関連会議等への参加回数	1	回	1	A	マグネシウム循環社会構想推進協議会を通じて、情報収集を行いました。	取り組み自体が難易度が高く、効果が得られるまで相応な時間を要すると思われます。	マグネシウム循環社会構想推進協議会を関連企業との接触機会と捉えた場合、非常に貴重なものとなっているため、引き続き、意見交換を重ねていきます。

2-2-3 農業の担い手確保と生産性の向上【令和5年度施策レベル評価:C】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
23	新規就農者数(累計) 【R6】 20人	1 就農希望者、新規就農者に対する農地のあっせんや事業の活用支援など、農業の担い手の確保・育成に努めます。	農業畜産課	新規就農者育成総合対策事業	199	農産物価格の低迷、燃油や資材の高騰など、厳しい経営環境にある中、担い手の確保・育成を図るためには、経営が不安定な新規就農者等に対する支援が必要です。	国及び県の補助事業による支援を継続して行います。	新規就農者数	5	人	1	C	新規就農者に対する国庫補助事業を活用することで、就農者の農業経営の安定が図られました。 また、関係機関と連携し、過年度に新規就農した農業者の経営相談や技術指導等を行いました。	トレーニング施設等での研修終了後、経営開始に必要な栽培施設等の設置補助(初期投資)の充実が必要です。	今後も引き続き、国の支援事業を活用するとともに、就農に必要な施設等の整備に係る補助事業等の情報収集に努めます。 また、定期的に新規就農者の経営状況を確認し、必要に応じ専門家を派遣する等、安定経営に向けた相談・指導を継続して行っていく必要があります。
24		2 集落営農の組織化や農作業支援組織の利用促進、女性農業者や農業法人に対する支援など、多様な担い手の確保に努めます。	農業畜産課	多面的機能支払交付金事業	209	高齢化の進展に伴う農家数の減少により、農地や農業用施設の維持管理が困難な状況が生じていることから、地域住民と一体となって取り組む共同活動を支援する必要があります。	地域の抱える課題を解決し、活動の推進を図るための支援を行います。	多面的機能活動組織の維持	10	組織	10	A	各組織の抱える様々な課題や、多面的機能支払交付金による活動上の注意点に対する助言指導を行いました。 また、複雑化する事務に対応できるようセミナー等を開催しました。	高齢化等に伴う農地や農業用施設の維持管理の困難に加え、多面的機能支払交付金の事務の複雑化への支援を行う必要があります。	共通の課題である高齢化や農地等の維持管理と併せて多面的機能支払交付金による活動について、引き続き、助言等の支援及び活動範囲の拡大への支援を行います。
25		3 担い手への農地集積を推進し、作業の効率化による収益の向上を図ります。	農業畜産課	農地中間管理事業	200	担い手不足や高齢化の進展等による農地の荒廃化の防止や、担い手の経営安定化を図るため、農地集積を支援する必要があります。	担い手への農地集積が予定されている深谷地区、ほ場整備が完了した後の鶴毛、杣木地区における農地集積を推進するための利用権設定に係る支援を行います。	農地中間管理事業の実施総面積	7	ha	6.7	B	高齢化による担い手不足や荒廃農地の増加の解消、農業者の農地集積による作業効率向上を図るため、利用権設定による支援を行いました。	相続等による名義変更がされていないことから、利用権設定の対象外となり、農地集積が進まない状況にあります。 また、担い手の確保が困難な状況も見受けられます。	農地中間管理事業の現行の規定内容の見直しを検討するとともに、今後も農地の荒廃を防ぎ、担い手の育成や農業経営の安定を図るため、継続的に農地の集積を支援します。
26		4 「へべす」など地域の特性を生かした農畜産物の安定的な生産を推進します。	ふるさと物産振興課	日向地域のブランド確立推進事業	215	へべすの需要拡大に伴い、出荷量の拡大と安定的な生産の必要があります。	ブランド品目の新たな作付者に対し、苗木の補助を行い、栽培面積の拡大に取り組みます。へべす等の6次産業化に取り組む生産者の支援を行います。	JA日向における「へべす」の出荷量(年間)	100	t	64.2	C	近年、JAみやざき日向地区本部におけるへべすの出荷量が減少していることから、生産者アンケートを実施し、系統外出荷の実態把握を行い、市内全体では100トン以上の収量があることを確認しました。 また、へべすやオリーブ等の新規植栽者に対し、苗木の補助を行いました。	ブランド品目のうち、ブルーベリー葉については、近年新規植栽実績がないため、補助の見直しを検討する必要があります。 また、オリーブについては、栽培者が減ってきていることから、今後の活動状況を注視していく必要があります。	ブランド品目であるへべすの新規植栽の補助を継続して行い、発祥の地として、生産拡大を支援します。

2-2-4 資源循環型林業システムの推進【令和5年度施策レベル評価:A】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
27	造林面積 (年間)	1 林道などの路網の整備推進や間伐などの森林整備を促進します。	林業水産課	森林整備推進事業	219	林道や森林作業道等の路網の整備、人材育成及び普及啓発等の必要な措置を講じ、持続可能な森林経営を支援する必要があります。	森林整備に必要な作業道の新設や改良、防護柵の設置に対する支援を行います。	路網の改良数	3	路線	5	A	林道は、4路線の補修工事等を実施しました。 作業道は、2路線を開設し、5路線の改良を実施しました。	路網の選定や整備を早期に行う必要があります。	今後も継続して、林道などの路網を整備することにより、間伐などの森林整備を推進します。
28	【R1】 48.0ha ↓ 【R6】 65.0ha	2 林業担い手の確保などに対する支援を行います。	林業水産課	林業・木材産業振興事業	218	本市の林業就業者数は、横ばいの状況で推移していますが、高齢化が進んでいるため、新たな林業の担い手の確保に努めるとともに、就労環境の充実に取り組む必要があります。	林業担い手対策事業(林業啓発イベント、林業体験ツアー)等に取り組みます。	セミナー、フィールドワーク、ワークショップの開催回数	3	回	4	A	小学生を対象とした林業啓発イベントや高校生を対象とした林業体験ツアーを開催し、森林・林業・木材産業に対する理解を深めることができました。 また、下刈作業や安全装備等を支援し、林業担い手の確保に努めました。	林業就業者の高齢化が進んでいるため、新たな林業担い手の確保に努めるとともに、就労環境の充実に取り組む必要があります。	今後も幼少期からの「森林環境教育」や「木育」の推進や労働安全衛生の向上による就労環境の改善など、継続した取組を推進します。
29	造林面積 (年間)	3 木材利用の拡大を図ります。	林業水産課	林業振興費	216	構造材だけではなく内装材などへの新たな利活用や輸出による木材需要の拡大、木材加工施設の生産性向上を図ることにより、森林所有者の所得向上につなげる必要があります。	公共施設や民間住宅、商業施設などへの木材の利用を促進します。	木材需要拡大のためのPR活動回数	3	回	3	A	東郷診療所建築及び消防本部増築において、木材を利用することができました。 また、関係機関と連携した木材需要拡大のPR活動ができました。	木材利用拡大を図るためには、市民が気軽に木材と触れ合える機会の創出や市民への木材利用の普及啓発が必要です。	子どもから大人まで、広く市民を対象にした木材の良さや使うことの意義を学ぶ機会の創出を推進します。
30	【R1】 48.0ha ↓ 【R6】 65.0ha	4 コンテナ苗による通年造林を推進し、「伐って、使って、すぐ植える」仕組みづくりに取り組みます。	林業水産課	森林づくり推進事業	218	スギ・ヒノキなどの人工林が主伐期を迎えており、森林資源の循環利用や国土保全を図る上からも再造林の推進が必要です。	国土保全造林事業補助金として、再造林に対する露地苗造林補助(100千円以内/ha)とスギコンテナ苗木造林補助(120千円以内/ha)を行い、再造林を推進します。	年間再造林面積	50	ha	45	A	23.93haの再造林に対し、国土保全造林事業補助金を交付し、支援を行いました。	造林作業の担い手が不足していることから、思うように再造林が進まない状況にあります。	森林環境譲与税を活用して担い手確保対策を図り、再造林を進めます。

2-2-5 水産資源の確保・増殖と経営基盤の強化 【令和5年度施策レベル評価:A】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
31	日向市漁業協同組合における総水揚額(年間) 【R1】 3,028百万円 ↓ 【R6】 3,028百万円	1 藻場の保全や水産資源の保護・増殖に努め、生産基盤の強化を支援します。	林業水産課	水産多面的機能発揮対策事業	225	不安定な海況や藻場の消失など漁場を取り巻く環境は厳しく、水揚げにも影響を及ぼしており、藻場の造成などの生産基盤の整備に取り組む必要があります。	平岩港地先の藻場において、ウニ等の駆除及びモニタリング等により、藻場を再生・保全し、藻場の持つ多面的機能の維持・保全を図ります。	水産多面的機能発揮対策事業地区のクロメ(海藻)繁殖総面積	8.8	ha	8.2	A	台風の流木等で一部藻場の消失が見られたものの、グループの活動により、藻場の維持を図りました。 他地区から若い漁業者の加入がありました。 宮崎海洋高校の体験学習は海況が悪く実施ができませんでしたが、交流を深めました。 また、宮崎大学の学生に対して、海洋環境改善に向けた活動内容等の講話を行いました。	活動メンバーが高齢化しており、後継者の育成・確保が課題となっています。 また、水中ドローンの活用に当たり、機器操作のスキル向上が求められます。	活動を維持しながら、若い漁業者への参加の呼び掛けやボランティアの参加などを検討します。 水中ドローンをモニタリング等に活用し、活動の効率化を図ります。
32		2 漁船や機関・設備の近代化、漁業の担い手確保などに対する支援など漁業者の経営基盤の強化を図ります。	林業水産課	漁業振興育成事業	225	高齢化の進行や後継者不足等により組合員が減少し、組織・経営の健全化及び安定化が課題となっており、新たな就業者の確保や外国人材の活用など、経営安定化に向けた取り組みが必要です。	漁船保険料の助成及び各種利子助成、新規就業者への支援等により、漁業経営の安定化及び水産業の振興を図ります。	日向市漁業協同組合における総水揚額(年間)	3,028	百万円	3,232	A	水産人材投資事業補助金の該当者はいませんが、外国人技能実習生の研修支援や、漁船保険・漁獲共済の保険料助成など漁業経営の安定化に向けた各種支援を行いました。 マクロ延縄漁の好漁により、水揚額は過去最高となりました。	高齢化による漁協組合員の減少が見られる一方、外国人材の活用は増加傾向にあります。 経営基盤強化に向け、新規就業者や外国人材等への支援が必要です。	外国人技能実習制度の改正内容に適正に対応するとともに、引き続き新規就業者や外国人材の支援、漁船保険料の助成など各種支援等による漁業経営の安定化を図りながら、水揚額の維持・増加を目指します。
33	養殖岩ガキの出荷量(年間) 【R1】 32.0t ↓ 【R6】 42.0t	3 「細島いわがき」の生産拡大やブランド力の強化に向けた支援を行います。	林業水産課	漁業振興育成事業	225	イワガキの生産量は年々増加しており、新たな特産品として生産拡大が期待されますが、気象の影響等により生育状況に差があるため、安定した生産体制の構築を図る必要があります。	「細島いわがき」のブランド確立・生食出荷のための支援等により、漁業経営の安定化及び水産業の振興を図ります。	養殖イワガキの生産量(年間)	34.0	t	34.9	A	生食出荷のための衛生検査の支援や、採苗に係る資材購入費用の支援を行いました。 成貝出荷は若干減少したものの、半成貝の出荷もあり、出荷総量は目標を達成しました。 また、細島いわがき生産管理部会の会議を開催し、部会の規約を定め、高品質なイワガキの出荷に向けた協議を行いました。	気象の影響や食害等により、生育や生産状況に差があり、各生産者が安定して出荷できる体制の確立が求められます。 また、プレミアム商品の出荷や県のブランド認証に向けた取組及び協議が必要です。	イワガキの衛生検査代や資材購入費用、販路拡大の支援などを継続することで、更に安定した生産体制の強化を図り、出荷量の増加を目指します。 また、プレミアム商品の出荷体制の確立を支援します。

2-2-6 地場産品の流通拡大とふるさと納税制度の活用【令和5年度施策レベル評価:A】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
34	-	1 「へべす」など特色ある地域資源の認知度向上・流通拡大に取り組めます。	ふるさと物産振興課	へべす振興対策事業	216	今までの認知度向上の取り組みにより、へべすの需要が高まっているため、高付加価値化と更なる消費拡大に取り組む必要があります。	日向のへべす消費拡大プロジェクト会議のインスタグラム、メールマガジン等を活用し、情報発信を行います。「へべすの日」をPRするため、イベントを開催します。	情報発信回数	24	回	203	A	市の特産品の認知度向上を図るため「食の祭典 運命のレシピ」と地元事業者による「まるごと日向の食と物産市」を開催しました。 また、HP、フェイスブックによるPRやインスタグラムを活用した「へべすの日」に合わせたキャンペーン等を実施しました。	食の祭典は、多くの方に来場いただいたものの、開催費用が高額となったため、今後の開催にあたっては、実施場所や内容を検討する必要があります。 また、情報発信について、個人情報管理の観点とPR効果の面から、メールマガジンの発行は廃止する方向で検討を行っています。	引き続き、生産者やJA、県等で構成する「日向のへべす消費拡大プロジェクト会議」と連携し、へべす発祥の地としてのPRや販促活動を行うとともに、へべす以外の地場産品の流通拡大にも取り組みます。
35	ふるさと日向市応援寄附金事業者数(年間) 【R1】45事業者 ↓ 【R6】85事業者	3 ふるさと納税制度を活用した地場産品の流通拡大に取り組めます。	ふるさと物産振興課	ふるさと日向市応援寄附金事業	215	返礼品事業者数108者(R5.3.31現在) 返礼品事業者数を増やし寄附者に選ばれる返礼品の採用と情報発信を行い、激化する返礼品競争に対応する必要があります。	ふるさと納税業務の一部を外部委託し、返礼品事業者への提案等内容の充実を図ります。 返礼品事業者連絡会を開催し、ふるさと納税制度の理解を深めます。	事業者数	115	事業者	106	A	返礼品事業者への提案等の充実を図るためにふるさと納税業務の一部を外部委託しました。 返礼品事業者の相談受付に対応するとともに、ふるさと納税サイトやWeb広告を活用し、本市の情報を発信しました。 また、外部講師を招聘し、講演会及び返礼品開発アドバイスを開催しました。	委託への移行期間と、総務省基準厳格化(令和5年10月からの当該業務経費上限額の厳格化による寄附額単価見直し)が重なったことから、寄附総額が伸び悩んでいます。	ふるさと納税業務の委託事業者と連携し、事務負担の軽減を図りながら、新規返礼品の掘り起こし等を行い、寄附額の倍増を図ります。

2-2-7 観光4駅の活性化【令和5年度施策レベル評価:A】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
36	-	1 食の魅力や特色あるお土産品など、様々なメディアを活用し、国内外へ向けた情報発信に取り組めます。	観光交流課	観光客誘致推進事業	195	これまで長年、日向の食の魅力の開発などに取り組んできましたが、市域への観光誘客を牽引するグルメの開発に至っていません。	旅行先選定の大きな要素であるその土地ならではのグルメやお土産品などを、観光情報とともに広く情報発信し、市外からの誘客につなげていきます。	-	-	-	-	-	SNSや多様なメディア等を活用し、情報発信を図りました。 また、県政テレビ番組で、「へべす」や「細島いわがき」を提供するなど特産品のPRを行いました。	観光関連事業者との連携を深め、特産品のPRや食のメニューなどの掘り起こしを行う必要があります。	観光情報やイベント等とともに、特産品等の積極的な情報発信による観光4駅の活性化を図ります。
37	観光4駅の売上金額(年間) 【R1】486,170千円 ↓ 【R6】501,000千円	1 食の魅力や特色あるお土産品など、様々なメディアを活用し、国内外へ向けた情報発信に取り組めます。	ふるさと物産振興課	へべす振興対策事業	216	へべすなど本市の地域特性を生かした地場産品の情報発信力強化を図る必要があります。	JAや県と連携し、へべす発祥の地の認知度向上や消費拡大を図るとともに、9月6日の「へべすの日」を周知するイベントを開催します。	情報発信回数	24	回	203	A	市内観光4駅等と連携し、県外利用者の多い宮崎空港や首都圏の大消費地等での販促活動等を行い、市の特産品の周知や消費拡大の取り組みを行いました。	SNSを活用した情報発信は、ターゲットや発信の頻度を高めることで、より知名度向上につながると思われるため、精通した事業者への委託などについて検討が必要となっています。	SNS等を活用し、へべすをはじめとした地元特産品の情報発信を行うとともに、観光4駅の来客者の傾向や取扱商品の消費動向等を分析することで、それぞれの特性に合わせた売上高アップの支援に取り組めます。

2-2-7 観光4駅の活性化【令和5年度施策レベル評価:A】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
38	-	2 市外の観光イベントなどへ参加し、販売促進に取り組みます。	観光交流課	観光客誘致推進事業	195	新型コロナウイルス感染症も5類に移行し、観光需要も回復に向かう中、観光物産展などの観光プロモーション事業を積極的に展開する必要があります。	九州管内、全国、また海外に向け、ターゲットを捉えたプロモーションを展開していきます。	県内外イベント等参加件数	6	回	6	A	新宿KONNEで開催された「みやざき地域リレーフェア」、宮崎カーフェリー「フェリーろっこう」就航1周年イベントなどに出席し、へべすを加工した加工品やひよっとグッズなどを販売し、観光PRを行いました。	観光需要もコロナ禍前の状況に回復しており、観光消費拡大に向けた観光物産展などの観光プロモーション事業を積極的に展開する必要があります。	市内誘客及び観光消費拡大に向け、県内外の観光物産展等において効果的な観光PRを行います。
39	観光4駅の売上金額(年間) 【R1】 486,170千円 ↓ 【R6】 501,000千円	2 市外の観光イベントなどへ参加し、販売促進に取り組みます。	ふるさと物産振興課	日向地域のブランド確立推進事業、へべす振興対策事業	215 216	魅力ある地場産品の開発を行い、販売促進を図る必要があります。	「へべすの日」の認知度向上を目指し、9月にイベントや販促キャンペーンを実施します。地域活性化起業人を採用し、地場産品の掘り起こしや販路開拓に努めます。	へべす販促活動実施回数	5	回	7	A	宮崎空港での「へべすの日」をPRする販促活動やソフバンク本社(東京)において、ランチタイム物産展を実施し、県外客に向けて、本市発祥のへべすをはじめとする特産品の販促活動を行いました。	地域活性化起業人については、当初想定していた企業が本制度への参加を取りやめたため、採用に至りませんでした。	引き続き、県外利用者の多い宮崎空港や、県外の大消費地での販売促進活動を実施し、本市の特産品のPRと知名度アップに取り組みます。

2－3 新たな人が集まる魅力づくりプロジェクト

プロジェクトに関する評価	各施策において設定した成果指標の達成状況については、【A】が3個、【B】が5個、【C】が1個となりました。観光分野においては、コロナ禍からの回復の途上であり、一部の指標では目標値を達成できていません。引き続き、PDCAサイクルを回しながら、目標を達成できなかった項目の要因を分析し、新たな戦略の検討や業務の見直し、改善を図る必要があります。 本プロジェクトの主な事業として、体験型観光コンテンツの商品化に向けたモニターツアーなどに取り組むとともに、サーフィン大会の開催支援や「ビーチスポーツフェス」の開催、関係団体等との連携による市内の児童・生徒対象を対象としたサーフィン体験教室の開催を支援するなど本市のサーフスポットと自然豊かなビーチ環境を生かした事業にも取り組みました。また、移住の促進を図るため、移住専用サイトを活用した情報発信や都市部での移住相談会の開催などに取り組みました。

2－3－1 地域資源を生かした観光交流の推進 【令和5年度施策レベル評価:B】

番号	代表的な指標(KPI)	施策の内容	所管課	予算事業名	決算内容ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成状況			
40	観光入込客数(年間) 【R1】1,486,000人 ↓ 【R6】1,532,000人	1 差別化された観光プロモーションや「新しい生活様式」に対応した観光コンテンツの造成に取り組めます。	観光交流課	観光客誘致推進事業	195	新型コロナウイルス感染症も5類に移行し、観光需要も回復に向かう中、国内旅行者やインバウンドを引きつけるプロモーションや、新たな観光コンテンツを造成する必要があります。	国内旅行やインバウンド需要が回復する中で、観光客の再誘客のための事業を積極的に展開していきます。	観光入込客数(年間)	1,459,000	人	1,102,410	B	ヒュー！日向マッチング短歌受賞者と市民との交流イベントの開催、観光コンテンツ造成協議会による体験型観光コンテンツの一般観光客向けモニターツアーに取り組みました。	短歌プロモーションの企画内容の充実及びこれまで造成した観光コンテンツの商品化に向けた取り組みが必要です。	国内旅行やインバウンド需要が増加する中で、観光誘客のため、積極的な情報発信及び新たな観光コンテンツの商品化が必要です。
41	観光入込客数(年間) 【R1】1,486,000人 ↓ 【R6】1,532,000人	2 既存観光資源や5つの観光拠点伊勢ヶ浜・門前まち、細島地区、美々津地区、東郷地区、中心市街地)を生かした周遊型観光を推進します。	観光交流課			新型コロナウイルス感染症も5類に移行し、観光需要も回復に向かう中、国内旅行者やインバウンドを強力に誘客する方針として、新たな観光戦略を策定する必要があります。	観光戦略の重点施策、1.観光消費額拡大に向けた新たな滞在型観光コンテンツの開発、2.観光客の誘致に向けた効果的な情報発信、3.「日本版持続可能な観光ガイドライン(JSTS-D)」に取り組めます。	観光入込客数(年間)	1,459,000	人	1,102,410	B	観光コンテンツの商品化に向け、専門家や外国人によるモニターツアー、国内外旅行会社との商談会、海と灯台プロジェクト事業を活用した細島灯台の魅力発信、持続可能な観光ガイドラインに基づく人材育成プログラムの受講、人流モニタリングツールによる人流データの取得に務めました。	観光誘客や観光消費拡大のため、既存の観光地を生かした観光コンテンツの商品化、日本版持続可能な観光ガイドライン(JSTS-D)の認証に向けた人材育成及び持続可能な観光地づくりに取り組む必要があります。	既存観光地を生かした体験型観光コンテンツの磨き上げによる商品化、効果的な情報発信や日本版持続可能な観光ガイドライン(JSTS-D)に取り組めます。

2-3-2 広域観光圏による観光ルートの磨き上げと観光交流の拠点づくり【令和5年度施策レベル評価:B】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
42	観光入込 客数(年間) 【R1】 1,486,000人 ↓ 【R6】 1,532,000人	1 インフラツーリズム やサイクルツーリズムなど、 県や近隣市町村と連携し、 効果的な広域観光事業に 取り組みます。	観光 交流課	広域観 光ルー ト推進 事業	194	誘客の多角化や観光 資源の磨き上げを通じた 域内連携が推進される なか、より効果的でス ピード感のある事業を 展開するために、国や 県事業等を活用する 必要があります。	圏域の歴史あるお祭り や、観光イベントなど へのツアーの企画、催 行を図ります。継続し て、SNS等を活用した 広域観光情報の発信に 努めます。	観光入込 客数(年間)	1,459,000	人	1,102,410	B	ひゅうが奥日向観光 プロモーション動画の 制作・配信、日向・東 臼杵広域観光推進協 議会のInstagramを 活用した情報発信など 情報発信の強化に取 組みました。 また、サイクルロゲ イニングの開催、日 向東臼杵圏域の歴史 や自然にふれあうタ ビハクを実施しまし た。	観光誘客に向け、SNS やメディアを活用した 観光資源の情報発信の 強化、圏域連携によ る観光資源の磨き上 げ、持続可能な体制 づくりに取り組む必 要があります。	国内旅行やインバ ウンド需要が回復す る中で、誘客に向け た積極的な情報発信 や観光資源の磨き上 げ、観光地づくり法 人(DMO)の形成に よる事業展開が必 要です。

2-3-3 リラックス・サーフタウン日向の推進【令和5年度施策レベル評価:C】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
43	サーフィン 等利用客 数(年間)	1 サーフィンを核とし た観光プロモーションを 展開し、国内有数のサ ーフスポットとしての 認知度向上に取り組 みます。	観光 交流課	サーフ タウン 日向推 進事業	197	サーフタウン日向に 特化したホームページ やInstagram、フェイス ブックを主体とした情 報発信を行っていますが、 それらを活用し、認知 度を高めていく必要が あります。	サーフタウン日向の情 報発信に特化したホー ムページの運営をは じめ、PR動画の継続配 信やリアルタイムでの 波情報の提供を行いま す。 また、フェイスブック やInstagramの周知を 図り、それらを活用 したサーフスポット等 の情報を発信してい きます。	サーフィン等 利用客数(年 間)	248,964	人	170,741	C	サーフタウンプロモ ーションPR動画の 継続した配信をは じめ、サーフィン大 会や各イベント等 のタイムリーな情 報発信を行いました。 また、Instagram やフェイスブック もあわせて活用 し、情報発信に取 組みました。	PR動画については、 制作から一定年数 が経過しているた め、ホームページ をはじめ、一定の 見直しを行って いく必要があります。	令和6年度中に 関係課と協議を 行い、今後のプロ モーションのあり 方や手法等につ いて検討します。
44	【R1】 253,592人 ↓ 【R6】 260,000人	2 国内外のサーフィン 大会や合宿を誘致し、 地域経済の活性化に 取り組みます。	観光 交流課	サーフ タウン 日向推 進事業	197	サーフィン大会を誘 致していくうえでは、 主催者をはじめ、市 内の関係団体等との 連携・意見交換を密 にしながら日程調 整をし、あわせて 大会周知を広く発 信していく必要が あります。	本市で開催を予定 している各種サーフ イン大会の運営等 を支援します。 また、大会の情報 を積極的に発信し、 サーフタウン日向 の更なる認知度を 高めていきます。	サーフィン等 利用客数(年 間)	248,964	人	170,741	C	台風により、全日 本医科歯科学学生 サーフィン選手権 大会は中止となり ましたが、JPSA (国内大会)は計 画通り実施され ました。 また、WSL(国 際大会)は当初 日程から変更とな りましたが、実施 されました。 これらの大会開 催により、選手 関係者等の本市 への宿泊、飲食 等による地域経 済の活性化が図 られました。	サーフィン大会を 開催していく うえでは、主 催者をはじめ、 市内の関係団 体等との連携 ・意見交換を 密にしながら 日程調整等 をしていく必 要があります。	大会開催日程 等を関係機 関等と調整 を行い、開 催の支援を 行ってい きます。 また、大会 の周知につ いて、ホー ムページや フェイスブ ック、イン スタグラム 等を活用 して積極 的に発信 してい きます。

2-3-3 リラックス・サーフタウン日頃の推進【令和5年度施策レベル評価:C】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
45	サーフィン 等利用客 数(年間) 【R1】 253,592人 ↓ 【R6】 260,000人	3 ビーチを楽しむ環境 づくりに取り組みます。	観光 交流課	サーフ タウン 日頃推 進事業	197	本市のサーフスポット と同様に自然豊かな ビーチ環境を生かした 事業に取り組み、海岸 の魅力を発信していく必 要があります。	サーフィンやビーチパ レー等のスポーツ体験 イベントをお倉ヶ浜海水 浴場で実施し、ビーチの 活用を図ります。ま た、宮崎県ビーチテニス 協会が主催する国際大 会の実施を支援し、お 倉ヶ浜海水浴場の集 客、地域経済の振興を 図ります。	サーフィン等 利用客数(年 間)	248,964	人	170,741	C	9月にビーチスポーツを体 験するイベント「ビーチス ポーツフェス」を開催しま した。 また、11月に宮崎県ビー チテニス協会が主催する国際 ビーチテニス大会の開催支 援をしました。 そのほか、関係団体等と の連携等により、市内の児 童・生徒対象のサーフィン体 験教室の開催支援やサー フィンレンタルクーポンの実 施、日向海上保安署をはじ めとした関係機関との連携 による海難事故防止の啓発 活動に取り組みましたが、台 風等の天候不順の影響等に より、利用客数は減少しま した。	イベントや大会開催日程に ついては、主催者や市内関 係団体等との調整が必要で す。 また、ビーチを楽しむため の更なる取り組みが必要で す。	関係する団体等と連携を 取りながら、日程調整やイベ ント内容の協議に取り組み ます。 また、ビーチを楽しむため の更なる取り組みとして、お 倉ヶ浜海水浴場敷地内での キッチンカー等による食の提 供についての検討を行いま す。
46	サーフィン 等利用客 数(年間) 【R1】 253,592人 ↓ 【R6】 260,000人	5 お倉ヶ浜海水浴場 駐車場の有料化に取り 組みます。	観光 交流課	サーフ タウン 日頃推 進事業	197	お倉ヶ浜海水浴場駐 車場の有料化を検討す るにあたり、他自治体の 状況を調査しました。有 料化するためには駐車 場に隣接する民有地へ の対応が大きな課題で す。	駐車場に隣接する地 権者へのあいさつ及び 意見交換を完了し、その 後利用者アンケート、関 係団体等との意見交換 を行い、有料化に向け て検討していきます。	関係団体等 との意見交 換	3	回	3	A	駐車場周辺の土地所有者 への面会及び説明を終了 し、8月から9月にかけて利 用者アンケート(現地及び SNS)を実施しました。 また、サーフィン連盟や サーフショップ、平岩地区区 長会等の関係団体にもアン ケート実施をはじめとした意 見交換等を行いました。	アンケート結果として、有 料化に賛成といった意見や 賛成でも一定時間は無料に して欲しいといった、様々な 意見があったことから、それ らに配慮した方式を検討し ていく必要があります。	アンケート結果や関係団 体等からいただいた意見等 を参考に、有料化を進めて いきます。
47	新たな移 住者(UJ ターン)数 (累計) 【R6】 400人	6 サーファーや海に 近い場所での暮らしを 希望する移住者を呼び 込みます。	総合 政策課	定住促 進事業	94	コロナ禍の影響もあ り、移住相談は増加して いますが、住まいや仕 事とのマッチングが難し い状況です。特に住ま いについては、空き家は 多いものの、空き家等 情報バンクの登録件数 が少なく活用が進んで いません。	東郷地域に本市3棟目 となるお試し滞在施設を 開設します。	お試し滞在 施設の設置 数	3	棟	3	A	市単独の移住セミナーの 開催や日商工会議所との 連携による「ビーチ移住相談 会」への参加などを通して移 住希望者の相談に応じまし た。また、中山間地への移 住に関する相談も一定数あ ることから、東郷地域で新た なお試し滞在施設の開設に 向けた環境整備を行いました 。	全国的に地方自治体が移 住施策に取り組んでおり、自 治体間競争が激化していま す。補助金や支援金の交付 だけではなく、誰もが住みや すいまちづくりを進めると ともに、本市の魅力を発信し ていくなど、地道な取組が必要 です。	第2期移住・定住促進方針 に基づき、移住施策に取り 組むとともに、総合計画に基 づき、誰もが住みやすく幸福 度の高いまちづくりを目指し ていきます。

2-3-4 牧水の生誕地・東郷を生かした魅力づくり【令和5年度施策レベル評価:B】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
48	-	1 青の国若山牧水短歌大会や短歌甲子園など、牧水顕彰事業の拡充に取り組めます。	スポーツ・文化振興課	牧水顕彰事業	280	牧水・短歌甲子園や青の国若山牧水短歌大会などを通じて、全国に牧水を発信する事業に取り組んでいますが、牧水のふるさと日向市をより多くの方に知っていただくために、さらなる顕彰活動が必要です。	・牧水記念文学館企画展 ・牧水・短歌甲子園 ・牧水祭 ・青の国若山牧水短歌大会 ・若山牧水賞記念講演会 ・若山牧水生誕140年記念事業実行委員会設立	牧水顕彰事業参加者数及び文学館入館者数(年間)	4,800	人	4,552	A	文学館の入館者数は、コロナ禍以前には及ばないものの、企画展「伊藤一彦展」の好評などで前年度から600人余り増加しました。また、「牧水・短歌甲子園」や観光交流課と連携した事業などが多くのメディアに取り上げられ、市内外へ牧水のふるさと日向市を発信することが出来ました。年度末には、「牧水生誕140年記念事業実行委員会」を立ち上げました。	顕彰事業への参加者が固定化、高齢化、減少しているため、市内だけでなく市外への周知方法、若山牧水や短歌に興味を持っていない方にどうアプローチしていくかが課題です。特に若い世代へのPR、参加したいと思える内容について工夫を図る必要があります。	牧水の生誕地としての強みを生かし、メディアへの情報発信を積極的に行います。市広報をはじめ、SNS等のいろいろな広報媒体を活用して市内外へ顕彰事業を周知します。若者が興味を持つようなイベントを考え、幅広い年代の若山牧水(短歌)愛好者を増やし、顕彰事業の拡充を図ります。
49	-	2 若山牧水記念文学館の来館者増加や牧水公園の利用促進に取り組めます。	スポーツ・文化振興課	若山牧水記念文学館管理運営費	386	牧水記念文学館の来場者を増やすために、各種企画展の開催をはじめ、東郷町ふるさと公社や各種団体等と連携を図り、人を呼び込む施策に取り組む必要があります。	・牧水記念文学館企画展	牧水記念文学館入館者数(年間)	3,700	人	3,222	B	文学館の入館者数は、コロナ禍以前には及ばないものの、著名な歌人や俳優の堺雅人さんの直筆コメントなどを集めて開催した企画展「伊藤一彦展」が、メディアにも取り上げられて開催期間を延長するなど好評を得たことで、前年度から600人余り増加し、かなり回復しました。	入館者を増やすために、魅力ある各種企画展の開催をはじめ、東郷町ふるさと公社や各種団体等と連携を図り、人を呼び込む施策に取り組む必要があります。	顕彰会の自主事業である企画展の充実を図ります。また、東郷町ふるさと公社と連携した事業や、若山牧水ホームページやSNSを使った情報発信を積極的に行い、リピーターや新規入館者の増加につなげていきます。
50	-	3 新しい生活価値観や野外キャンプの需要の高まりに合わせ、地域の魅力を広く情報発信します。	観光交流課	観光客誘致推進事業	195	牧水庵の有効活用については、条例を改正し、民間へ貸し出す公募を実施しましたが、貸付契約した事業者が契約解除をしたため、再公募を検討する必要があります。	牧水公園コテージ等のインターネット受付導入を支援します。	観光消費額拡大に向けた新たな滞在型観光コンテンツの開発	10	件	15	A	キャンプ場検索サイト「なっぶ」での宿泊予約受付を開始しました。 また、つつじ祭りと連携したテントサウナ体験、ヒュー短歌受賞者を招待し、マッチング短歌交流会を若山牧水記念文学館で開催しました。 牧水庵は、再公募により1社からの応募があり、その飲食店が「牧水公園交流施設」の誘客と賑わいの創出に向けて事業を展開しています。	牧水公園など東郷地域への観光客増に向け、情報発信の強化、観光消費額拡大に向けた新たな体験型観光コンテンツを開発する必要があります。	インターネット受付の推進、牧水公園コテージ等の利用拡大、新たな体験型観光コンテンツや民間事業者等によるイベント開催等による東郷地域の魅力発信を行います。

2－3－5 重要伝統的建造物群保存地区「美々津」を生かした魅力づくり【令和5年度施策レベル評価:A】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
51	-	1 滞在型・体験型観光メニューの造成を支援し、広く情報発信します。	観光交流課	観光客誘致推進事業	195	令和2年度をもってお舟出プロジェクトは終了しましたが、引き続き、伝建地区の魅力や、お舟出の地をアピールしていく必要があります。	国の地方創生推進交付金事業を活用し、民間事業者とともに、今後、事業化または収益化が図れるようなコンテンツのモニタリングや試験販売を実施します。	観光消費額拡大に向けた新たな滞在型観光コンテンツの開発	10	件	15	A	昨年度造成した12の体験コンテンツに加え、新たに3メニューを造成し、モニタリングを重ねました。また、美々津地区においても、民間事業者などによって、地域の特性を活用した誘客イベント等が催行されました。	美々津の地域特性を生かし、観光消費額拡大に向けた情報発信の強化、滞在型観光コンテンツの開発及び事業化を図る必要があります。	美々津地域の魅力発信、体験コンテンツの開発及び検証を重ね、民間事業者とともに、事業化に向けた取り組みを進めます。
52	-	2 伝統的建造物の保存修理と町並みの良好な景観形成に取り組めます。	教育総務課	重要伝統的建造物群保存地区保存整備事業(単独)	255	特定物件の83%が大規模修理を終え、歴史的な町並み景観の復元が進んでいますが、空き家の利活用と後継者不足が課題です。	修理・修景事業に対する補助事業を実施し、伝統的建造物の保存に取り組めます。	修理修景等の補助件数	5	件	10	A	次年度の国庫補助事業にむけて1件事業調整しました。市単独事業では、10件の補助事業を実施しました。	後継者不足による空き家の増加と未相続により老朽化する特定物件の保存が課題です。	地域住民と連携しながら、町並み景観の復元に取り組み、伝建地区の魅力を発信していきます。
53	-	3 日向市歴史民俗資料館などの公共施設の利用促進に取り組めます。	教育総務課	歴史民俗資料館管理運営費	371	コロナ禍で観光客数が激減していますが、アフターコロナやインバウンド増加を見据えた対策が課題です。	指定管理者と連携して、日向市歴史民俗資料館を核とした伝建地区の活性化に取り組めます。	日向市歴史民俗資料館入館者数(おひなさん祭り期間中)	200	人	390	A	おひなさん祭り期間中(2月10日～3月10日)は16軒でおひなさまの展示を行い、多くの方々に町並みを散策していただきました。また、3月3日には地域が一体となってイベントや物品販売に取り組んだこともあり、大いに賑わって美々津の魅力発信に寄与しました。	文化財でもある施設が経年劣化により修繕等必要な箇所が増加しています。コロナ禍後、観光客層が団体から個人(外国人含む)へ移行しており、駐車場敷地の確保と案内の多言語化が課題となってきました。	指定管理者と連携しながら、伝建地区の魅力を発信していきます。
54	-	4 空き家・空き店舗の利活用促進に取り組めます。	建築住宅課	-	-	保存地区には、活用可能な空き家がありますが、様々な事情から活用されないまま放置されています。	空き家所有者等の利活用意向を確認し、関係団体と活用策を検討します。	空き家等情報バンク登録件数	20	件	18	A	所有者等へ空き家等情報バンク登録の案内や相続登記の義務化等の情報提供を行いました。	所有者等の理解が得られず、管理不全で老朽化が進出し、改善に多額の費用が生じることから、文化財として保全管理して行く必要があります。	文化財としての価値を維持するため、空き家を適切に管理しながら、有効に活用していく仕組みが必要です。

2-3-6 スポーツタウン日向けの推進【令和5年度施策レベル評価:A】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
55	-	1 プロ野球やJリーグ、社会人、大学生などによるスポーツキャンプ、大会の誘致及び環境整備に取り組みます。	観光交流課	スポーツキャンプ活性化事業	197	引き続き、県や関係機関等と連携しながら、プロ野球をはじめとしたスポーツキャンプの誘致を進めていくとともに、老朽化している野球場や新たなスポーツキャンプのニーズに対応する環境の整備を図る必要があります。	東北楽天ゴールデンイーグルス及びパナソニック野球部の継続したキャンプ誘致活動を軸に取り組みます。また、プロサッカーチーム受け入れのためのハード整備にかかる費用等の調査に取り組みます。	プロ及び社会人等チームキャンプ誘致数	3	チーム	3	A	本市出身のプロ野球選手・青木選手ほか「チーム青木」の合同自主トレーニングをはじめ、本県出身の戸郷選手ほか「チーム戸郷」の合同自主トレーニング、東北楽天ゴールデンイーグルス(2軍)の春季キャンプの受入を行いました。	令和7年春季キャンプ前にお倉ヶ浜総合公園野球場の大規模改修工事が完了する見込みであることから、東北楽天ゴールデンイーグルスの継続したキャンプ誘致をはじめ、社会人や学生等の誘致なども積極的に行っていく必要があります。サッカー等のキャンプ受け入れについては、Jリーグのシーズンが秋春制に移行することから、動向を注視していく必要があります。	東北楽天ゴールデンイーグルスのキャンプ誘致の継続を行うとともに、球場がリニューアルされるため、球団と連携したイベントや令和7年度以降のフェニックスリーグの試合受け入れ等を検討します。また、社会人や学生等の受け入れについても検討します。加えて、サッカー等のキャンプ受け入れについての可能性も引き続き調査研究をしていきます。

2-3-7 移住定住の促進【令和5年度施策レベル評価:B】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
56		1 サーファーや子育て世代、女性をターゲットとした効果的な移住情報の発信に取り組みます。	総合政策課	定住促進事業	94	移住相談件数は増加しているものの、子育て世代や女性をターゲットとした効果的な情報発信について検討する必要があります。	移住者への聞き取り等によって細かなニーズを把握するとともに、移住・定住促進方針に基づき、積極的な情報発信に努めます。	移住専用サイト1年間のアクセス数	24,000	以上	21,056	B	移住専用サイト等を活用して積極的な情報発信を行うとともに、移住者の協力により移住プロモーション動画を制作し、webで発信しました。また、市が移住者等に対して実施したアンケートの結果を踏まえ、今後の施策展開に生かしていくため、調査会社による調査・分析を行いました。	全国的に地方自治体が移住施策に取り組んでおり、自治体間競争が激化しており、他市との差別化を図りながら、ターゲットを絞った戦略的な移住施策を行っていく必要があります。	属性や対象地域を絞った施策展開を図るなど、令和5年度の調査分析の結果を令和6年度の移住施策に生かしていきます。
57	新たな移住者(UIJター)数(累計) 【R6】 400人	2 移住に関する相談、支援体制の充実に取り組みます。	総合政策課	定住促進事業	94	現在、市職員専任1名体制で移住相談を受けていますが、相談件数が増加しているため、相談体制の強化を図る必要があります。また、より充実した相談体制を構築するために、オンライン相談に対応できるよう検討する必要があります。	移住促進に向けて日向商工会議所との連携を図るとともに、移住者のフォローアップや相談体制の充実・強化策について研究を行います。	移住連絡会の開催	1	回	0	C	日向商工会議所が行う「住生活支援プロジェクト」と連携し、「ビーチ移住相談会」に参加して移住希望者の相談に応じました。	全国的に移住施策を進める自治体が増加しており、移住者獲得に向けた自治体間競争が激化しています。	先輩移住者や民間企業との連携を図るなど、移住相談体制の強化に向けた研究を行います。
58		3 県や広域で連携した移住相談会の開催やお試し滞在施設・空き家等情報バンクの利用促進に取り組みます。	総合政策課	定住促進事業	94	コロナ禍の影響により、全国各地からリモートによる相談会参加者が増えています。お話し滞在施設の問い合わせも増加しており、受付をお断りするケースも頻発しています。	・市単独移住相談会の開催や県主催移住相談会に参加します。 ・新たなお試し滞在施設の開設を行います。	県主催移住セミナーへの参加	2	回	2	A	県主催移住相談会へ参加し移住希望者への相談対応を行いました。また、東郷地域に市内3棟目となるお試し滞在施設を開設するため環境整備を行いました。	お試し滞在施設が市内に点在しているため、運営にかかる職員の負担が増えていることや、効率的な施設運営が難しいことが課題となっています。	市内に3棟開設するお試し滞在施設の活用を図ります。

2－3－7 移住定住の促進【令和5年度施策レベル評価:B】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
59	新たな移住者(UIJターン)数 【R6】 400人	3 県や広域で連携した移住相談会の開催やお試し滞在施設・空き家等情報バンクの利用促進に取り組みます。	建築住宅課	-	-	市内には、活用可能な空き家が多数ありますが、空き家等情報バンク登録物件が少ないため、登録促進や移住希望者とのマッチングに取り組む必要があります。	・空き家所有者等の特定作業を進め、利活用意向アンケート調査において、支援制度、活用事例を情報提供します。 ・不動産団体に調査等を委託し、空き家ごとの課題を整理し、空き家情報等バンク登録を促進します。	空き家等情報バンク登録件数	20	件	18	A	・財光寺、日知屋、新町地区の空き家所有者等へ利活用意向アンケート調査を実施しました。 ・延岡日向宅建協同組合へ空き家の調査を委託し、所有者等へ情報提供や活用策の提案を行いました。 ・空き家のサブリースに取り組みました。	・宅建協同組合へ依頼する案件は増えていますが、接道、崖などの立地条件や老朽化の進行で空き家バンク登録に至らない場合があります。 ・利活用アンケート調査の回収率が4割となっており、所有者等の関心が低い状況です。	空き家バンク登録による利活用を促進するため所有者等へのアンケート調査(2巡目)を実施し、宅建協同組合と連携し、活用策の情報提供を行い、登録を促進します。

2－3－8 新たな関係人口の創出【令和5年度施策レベル評価:B】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
60	市内宿泊者数(年間) 【R1】 172,000人 ↓ 【R6】 177,000人	1 旅行者や全国のひょっとこ踊り愛好者、各種イベント参加者のほか、ふるさと納税やワーケーションなどを通して関わりを持った方が応援してくれる、再訪してもらえる関係人口の増加に取り組みます。	観光交流課	観光客誘致推進事業、観光振興事業	195	アフターコロナ社会を見据え、本市における「新たな生活価値観と旅のスタイル」を提案するなどの総合的なプロモーションを展開することで、新たな関係人口の創出と地域経済の立て直しを図る必要があります。	日向ファン拡大推進事業の継続や体験型観光コンテンツの造成により、さらなる関係人口や移住者の増加を図ります。	市内宿泊者数(年間)	169,000	人	164,592	A	日向ファン拡大推進事業の継続や体験型観光コンテンツの造成、花火大会を実施するとともに、日向三大祭への支援やクルーズ客船寄港に伴う旅行者へのおもてなしなどにより、消費機会の拡大や関係人口の増加に取り組みました。	コロナ禍による行動制限が解除され、国内旅行やインバウンド需要が回復していることから、日向三大祭や市の魅力を活用した様々な誘客事業の展開及びSNSやメディアを活用した積極的な情報発信を実施していく必要があります。	国内旅行やインバウンド需要が回復する中で、滞在型の観光コンテンツの実施、日向三大祭への支援、クルーズ船の寄港拡大など、積極的な事業展開による関係人口の増加を図ります。
61	-	1 旅行者や全国のひょっとこ踊り愛好者、各種イベント参加者のほか、ふるさと納税やワーケーションなどを通して関わりを持った方が応援してくれる、再訪してもらえる関係人口の増加に取り組みます。	ふるさと物産振興課	ふるさと日向市応援寄附金事業	215	寄附者全員に「使い道のご報告」を発送し、寄附の用途について報告を行い、本市の取り組みへの賛同につなげていきます。コロナ禍により減少した体験型返礼品を増やす必要があります。	寄附者に対し、寄附金の「使い道」を報告し、本市の取り組みへの賛同につなげます。体験型返礼品を増やします。	寄附受付件数	57,000	件	32,671	C	寄附金の「使い道のご報告」をダイレクトメールやリーフレットにより寄附者に送付しました。 ダイレクトメールを活用し、リピーター数の増加につなげました。	体験型返礼品の再開に向け、返礼品事業者との協議を進めていきます。	体験型や現地決済型ふるさと納税の導入、またリピーターの増加につながる主力商品の開発に取り組めます。

2-3-8 新たな関係人口の創出【令和5年度施策レベル評価:B】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
62	-	2 在京日向会や近畿日向会に参加し、県外在住者との交流を深めます。	ふるさと物産振興課	ふるさと日向市応援寄附金事業	215	在京日向会及び近畿日向会を通してふるさと納税の情報発信を行っています。	在京日向会及び近畿日向会へ出席し、ふるさと納税や返礼品事業者の紹介を行います。	市内出身者との交流回数	2	回	2	A	在京日向会及び近畿日向会へ出席し、ふるさと納税や返礼品事業者の紹介を行いました。	各会との連絡体制を整えました。	引き続き、効果的な方法で、ふるさと納税や返礼品事業者のPRを行います。
63	-	2 在京日向会や近畿日向会に参加し、県外在住者との交流を深めます。	秘書広報課	-	-	毎年、在京日向会・近畿日向会の総会(交流会)に参加していましたが、コロナ禍によりそれぞれ中止となっていました。今後の感染状況により、開催や参加の状況が難しくなってくることも予想されます。	令和5年度の在京日向会・近畿日向会に参加し、本市出身者との交流を深めることにより、本市への帰省・往来などの関係人口の創出を図ります。	在京日向会・近畿日向会の総会(交流会)への参加率	100	%	100	A	11月に在京日向会が開催され農林水産部長が参加し、令和6年2月に近畿日向会が開催され副市長が参加しました。 関係職員も同行し、本市の特産品を提供するとともに、ふるさと納税の受付や市政情報を発信するなど、本市出身者と交流を深めることができました。	本市の情報を発信し、関係人口の創出を図るために、どのように交流を深めるべきかが課題です。	市政情報の発信だけでなく、観光地の紹介やふるさと納税を活用した特産品等について、新たな情報の発信・交流について研究します。

2-3-9 新たな交流拠点の整備研究【令和5年度施策レベル評価:A】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
64	-	1 新たな交流拠点、知の拠点としての役割を果たす複合的な機能を備えた図書館の整備について調査研究を行います。	総合政策課	交流施設整備調査研究事業	96	老朽化している図書館について、複合的な機能を備えた交流拠点として建て替える方向で調査研究を行う必要があります。	関係課の職員によるプロジェクトチームを編成し、先進事例の情報収集や視察を行うなどにより、本市に望ましい施設のあり方について方向性を検討します。	先進事例として調査研究(視察)を行った自治体の数	3	団体	7	A	関係課の職員によるプロジェクトチームを編成し、先進事例の情報収集や視察を行うなど、施設のあり方等について検討を行いました。	施設整備については多額の予算を必要とすることから、丁寧に市民ニーズや意見等を把握するとともに、将来負担にも考慮しながら慎重に検討していく必要があります。	視察整備に関する論点を整理しながら、本市の実情にあった施設のあり方などを検討していく必要があります。

戦略3 笑顔で暮らせる地域共生の社会づくり

3-1 住み慣れた地域で暮らせる社会づくりプロジェクト

プロジェクトに関する評価	各施策において設定した成果指標の達成状況については、【A】が3個、【B】が3個となりました。個別の事業では目標に届いていない項目も見られますので、引き続きPDCAサイクルを適切に回し、事業の改善や見直しを図るとともに指標の設定方法についても検討する必要があります。 本プロジェクトの主な事業として、高齢者が住み慣れた地域で可能な限り、自分らしく暮らすことを支援するため、「生活支援サポーター」を養成するとともに、「認知症」に対する理解と支援のため「認知症サポーター」の養成や「認知症カフェ」の開催に取り組みました。また、東郷診療所では、訪問診療や訪問看護の認知度向上に取り組むとともに、令和6(2024)年3月から新診療所での診療開始に向けて、建設工事を進めるとともに、医療機器購入等にかかる契約事務や新診療所への転居作業などに取り組みました。

3-1-1 高齢者の活動機会の充実 【令和5年度施策レベル評価:A】

番号	代表的な指標(KPI)	施策の内容	所管課	予算事業名	決算内容ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成状況			
1	生活支援サポーター養成者数の総	1「生活支援サポーター」の養成や「いきいき百歳体操」など住民主体の介護予防活動の拡充に取り組みます。	高齢者あんしん課	生活支援体制整備事業	175	「いきいき百歳体操」などの介護予防教室を住民主体で継続的に実施・拡充するために、「生活支援サポーター養成講座」を生活圏域ごとに実施し「生活支援サポーター」のさらなる確保と活用を図る必要があります。	「生活支援サポーター」の養成講座により、人材の確保を図ります。地域住民主体の活動を推進します。	生活支援サポーター養成者数の総数【R1】189人 ↓ 【R5】233人	233	人	250	A	生活支援コーディネーターが中心となって、令和6年2～3月(3回シリーズ)に、「生活支援サポーター養成講座」を開催し、30人が受講しました。「いきいき百歳体操」など住民主体型サービスなどの企画・運営に携わる人材の育成に取り組みました。	「いきいき百歳体操」や「ふれあいいきいきサロン」などの住民主体型サービスを運用する人材の確保及び継続した支援が必要です。	住民主体型サービスを維持するため、「生活支援サポーター」の養成に引き続き取り組みます。
2	【R1】189人 ↓ 【R6】280人		高齢者あんしん課	一般介護予防事業	176	「いきいき百歳体操」などの介護予防教室を住民主体で継続的に実施・拡充するために、「生活支援サポーター養成講座」を生活圏域ごとに実施し「生活支援サポーター」のさらなる確保と活用を図る必要があります。	介護予防のため、「いきいき百歳体操」の実施や「サロン」の開設などの地域住民主体の活動を支援、実施します。	生活支援サポーター養成者数の総数【R1】189人 ↓ 【R5】233人	233	人	250	A	生活支援コーディネーターが中心となって、令和6年2～3月(3回シリーズ)に、「生活支援サポーター養成講座」を開催し、30人が受講しました。「いきいき百歳体操」など住民主体型サービスなどの企画・運営に携わる人材の育成に取り組みました。	「いきいき百歳体操」や「ふれあいいきいきサロン」などの住民主体型サービスを運用する人材の確保及び継続した支援が必要です。	住民主体型サービスを維持するため、「生活支援サポーター」の養成に引き続き取り組みます。
3	-	2「健康」「友愛」「奉仕」活動に取り組む高齢者クラブへの支援を行います。	高齢者あんしん課	高齢者社会参加・交流促進事業	172	高齢者クラブ数及び会員数が年々減少しており、歯止めがかからない状況です。令和4年4月現在、20クラブとなっています。	高齢者クラブとの意見交換を継続し、多様な選択肢についての検討を進めていきます。	連合会理事会(総会)等参加数	3	回	9	A	高齢者クラブ連合会に対して財政的支援を行うとともに、高齢者クラブ連合会の総会や理事会に出席し、意見交換を行いました。	財政的支援を継続するとともに、総会や理事会に出席し意見交換を行う必要があります。役員の高齢化により、高齢者クラブ連合会の事務局運営が厳しい状況にあります。	高齢者クラブ連合会に対して財政的支援を引き続き行うとともに、総会や理事会に出席して意見交換を行います。事務局運営についても協議をする必要があります。

3-1-1 高齢者の活動機会の充実【令和5年度施策レベル評価:A】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
4	-	3 高齢者の生きがいづくりや地域の活性化に取り組むシルバー人材センターへの支援を行います。	高齢者あんしん課	シルバー人材センター支援に要する経費	172	コロナ禍により受注先の減少等の影響がありましたが、令和4年度実績額はコロナ禍前の水準に戻りつつあります。	シルバー人材センターへの運営補助を行うとともに、啓発を通じた受注機会拡大への支援を行います。また、インボイス制度導入の影響を見極めます。	シルバー人材センターの就業実績率(就業実績/会員数)	92.0	%	94.1	A	シルバー人材センターへの運営補助を行うとともに、受注機会拡大に向けて市広報で啓発を行いました。	シルバー人材センターへの運営補助を行うとともに、受注機会拡大に向けてはより一層の啓発が必要です。またインボイス制度導入による影響を確認する必要があります。	シルバー人材センターの仕事の受注機会拡大に向けた広報活動に継続して取り組みます。
5	-	4 高齢者の文化、スポーツ活動への参加を促進します。	高齢者あんしん課	高齢者社会参加・交流促進事業	172	富高四半的道場、ひまわり卓球場、屋根付運動広場を活動の場として提供しているが、老朽化が進んでおり、修繕が必要な状況です。	施設ごとの耐用年数を念頭におき、各区、各団体との協議を進め、必要な予算措置等対応策の検討を行います。	地元等関係者への説明会の実施回数	6	回	5	B	今後の施設のあり方について、各区、各団体等と協議しました。	今後の施設のあり方について、各区、各団体等との協議を続ける必要があります。	今後の施設のあり方について、各区、各団体等との協議を続けていきます。

3-1-2 地域包括ケアシステムの深化・推進【令和5年度施策レベル評価:A】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
6	65歳以上人口に占める要介護(支援)認定者(第1号)の割合(年度末時点) 【R1】 13.4% ↓ 【R6】 13.4%	1 新しい介護予防・日常生活支援総合事業に取り組めます。	高齢者あんしん課	介護保険事業特別会計(介護予防・生活支援サービス事業)	398	移動手段が確保できない高齢者がいることなど、住み慣れた自宅で生活していくうえで必要な支援策の検討が求められています。	日向市社会福祉協議会、地域包括支援センター等の関係機関と連携し訪問型(移動支援)のサービス創設と新しい介護予防、日常生活支援総合事業の研究に取り組めます。	関係機関等との協議回数	2	回	3	A	令和5年5月、6月、令和6年3月に生活支援コーディネーター(日向市社会福祉協議会)と協議を行いました。	日向市社会福祉協議会、地域包括支援センター等の関係機関と協議を重ね、訪問型(移動支援)のサービス創設の検討を進める必要があります。	訪問型(移動支援)のサービス創設に向けて、日向市社会福祉協議会、地域包括支援センター等の関係機関と連携し、検討を行います。

3-1-2 地域包括ケアシステムの深化・推進 【令和5年度施策レベル評価:A】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
7	65歳以上人口に占める要介護(支援)認定者(第1号)の割合(年度末時点)	2 生活支援サービス体制の充実に取り組みます。	高齢者あんしん課	生活支援体制整備事業	175	「圏域別地域ケア会議」や「協議体」において、地域住民等が一体となって地域資源や支援ニーズの把握を行い、地域の支え合い・助け合いを促進するための基盤整備を図る必要があります。	「生活支援コーディネーター」が中心となって、コロナ禍においても医療・介護の専門職や民生委員などが連携する「圏域別地域ケア会議」や地域課題の抽出を行う「協議体」と同様の取り組みを検討し課題解決に努めます。	「圏域別地域ケア会議」「協議体」の開催回数	1	回	2	A	「圏域別地域ケア会議」を、令和5年10月に富高地区、令和6年3月に東郷地区で開催しました。	地域の課題の解決に向けて「圏域別地域ケア会議」や「協議体」を開催する必要があります。	「圏域別地域ケア会議」や「協議体」と同様の取り組みができるように、「生活支援コーディネーター」などと方法の検討をします。
8	【R1】 13.4% ↓ 【R6】 13.4%	3 中重度の要介護状態になっても在宅生活が続けられる体制づくりに取り組みます。	高齢者あんしん課	介護保険事業特別会計(介護予防ケアマネジメント事業)	398	高齢者の生活全般にわたるニーズと社会資源との間に立って、複数のサービスを適切に結びつけ、包括的・継続的にサービス提供を確保する必要があります。	地域包括支援センターと連携し、高齢者の状態や置かれている環境等に応じて目標を設定し、その達成に向けて支援を行います。	「自立支援型地域ケア会議」の開催回数	24	回	24	A	地域包括支援センター職員の対応力向上のため、「自立支援型地域ケア会議」を年24回(64事例)開催するとともに、研修会を開催しました。	高齢者人口の増加傾向から、引き続き、地域包括支援センターと連携し、支援を行う必要があります。	地域包括支援センター職員の対応力向上のため、「自立支援型地域ケア会議」を継続して開催するとともに、研修機会の充実等に取り組みます。
9	-	4 在宅医療と介護の連携を図ります。	高齢者あんしん課	介護保険事業特別会計(在宅医療・介護連携推進事業)	398	日向市・東臼杵郡の市町村が連携し、医療機関、介護サービス事業所等の住所やサービス内容等をインターネット上に「資源リスト」として掲載していますが、更新が不十分のため活用方法を検討する必要があります。	関係機関と連携し、「地域資源リスト」の情報を随時更新し、有効な活用を促します。	日向市・東臼杵郡の市町村との協議を通じ関係機関への情報更新の通知回数	2	回	2	A	「地域資源リスト」の更新回数を年1回から2回に増やし、活用を促しました。	「地域資源リスト」の更新回数は増えたものの、活用が少ない状況にあります。	関係機関と連携し、「地域資源リスト」の情報を随時更新し、医療・介護の連携のため活用しやすい仕組みを検討します。

3-1-3 認知症施策の充実【令和5年度施策レベル評価:B】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
10	-	1 認知症初期集中支援チームの活用などにより、認知症の人が適切な医療・介護などを受けられるよう支援します。	高齢者あんしん課	介護保険事業特別会計 (認知症総合支援事業)	398	対象者が重症化しているケースも見受けられるため、「認知症初期集中支援チーム」を初期段階から利用できる仕組みを検討する必要があります。	「認知症初期集中支援チーム」に専門医3名、看護師1名、作業療法士1名、精神保健福祉士1名の認知症に対する専門知識と経験を有する職員の適正配置を行い、症状が重症化する前に適切な医療が受けられるように支援を行います。	関係者会議 月1回	12	回	8	B	地域包括支援センター等の関係機関の介入により認知症が疑われる人や認知症の人及びその家族を訪問し、アセスメント、家族支援等の初期支援や、自立生活のサポートを行うとともに、進捗について、関係者会議において情報共有を図りました。	初期段階の認知症対象者が少ない現状があり、支援につなぐ仕組みを検討する必要があります。	地域包括支援センター等の関係機関と連携し、「認知症初期集中支援チーム」の利用を推進するため、広報啓発に努めます。
11	-	2 認知症サポーターの養成や認知症カフェの開催などの支援や啓発活動に取り組みます。	高齢者あんしん課	介護保険事業特別会計 (認知症総合支援事業)	398	認知症予防は、早期発見や認知機能を維持する日頃の生活習慣が有効であることから、地域住民に対して知識や理解の普及啓発に努めるとともに、認知症に関する相談・支援体制の充実に取り組む必要があります。	「認知症サポーター」の養成や「認知症カフェ」の開催により、認知症の人とその家族などの支援や地域への啓発活動に取り組みます。	「認知症サポーター」の新規登録者数	550	人	458	B	「認知症サポーター養成講座」を14回(458人)開催するとともに、市内4か所で定期的に「認知症カフェ」を開催し、認知症の人とその家族などに対する支援や地域への啓発活動に取り組みました。	認知症予防は、早期発見や認知機能を維持する日頃の生活習慣が有効であることから、地域住民に対して知識や理解の普及啓発に努めるとともに、認知症に関する相談・支援体制の充実に取り組む必要があります。	引き続き、「認知症サポーター養成講座」や「認知症カフェ」の開催により、認知症の人とその家族などに対する支援や地域への啓発活動に取り組みます。
12	-	3 成年後見制度の利用促進、相談支援体制の強化に努めます。	高齢者あんしん課	成年後見制度利用促進事業	173	成年後見制度の利用が伸びているなかで、受任できる専門職の数が不足しており、日向市社会福祉協議会が実施する法人後見は、その受け皿として、大きな役割を果たしています。	法人後見の体制整備について引き続き財政的支援を行うとともに、法人後見事業で活動できる支援員の育成、市民後見人の育成等必要な支援、連携を図ります。	法人後見の延べ受任件数	25	件	30	A	法人後見の体制整備について、引き続き財政的支援を行うとともに、実施法人との意見交換を行いました。	法人後見の体制整備について、引き続き財政的支援を行い、受任件数の増加に繋げるため、実施法人との意見交換を行い、中核機関を含めて連携を図る必要があります。	法人後見の体制整備について、引き続き財政的支援を行うとともに、実施法人との意見交換を行い、中核機関を含めた連携を図ります。

3-1-4 地域医療・救急医療体制の充実【令和5年度施策レベル評価:B】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
13	-	1 かかりつけ医の利用促進や時間外受診の抑制など市民への啓発活動に取り組みます。	健康増進課	地域医療体制整備事業	181	医師不足の深刻化により救急医療体制の維持が危機的な状況に向かう中、不要不急の受診は医療現場に大きな影響を与えます。 地域の救急医療体制を守るため、適正受診について市民の意識変革、受診行動の改善を促進し、医師の負担軽減を図ることが急務となっています。	市広報や地域医療講演会を通じた啓発に取り組み、市民の適正受診促進に取り組みます。	講演会参加者	120	人	75	C	地域の医療課題である産科医療をテーマに地域医療講演会を開催し、産科医療体制維持や地域医療体制確保に向けた市民への啓発を行いました。	地域の救急医療体制を守るため、適正受診について市民の意識変革、受診行動の改善を促進し、医師の負担軽減を図ることが急務となっています。	引き続き、市広報や地域医療講演会を通じた啓発に取り組み、市民の適正受診を促進するための取組に努めます。
14	二次救急医療体制：休日や夜間 【R1】 365日 ↓ 【R6】 365日	2 二次救急医療機関への支援や県北地域でのドクターカー運用に向けた支援策を検討します。	健康増進課	救急医療体制整備事業	180	二次救急医療体制に必要な休日・夜間の勤務医の確保について、依然として厳しい状況が続いています。二次救急医療を民間医療機関に依存している本市においては、安定した救急医療体制を維持するための取組が必要です。	二次救急医療体制の安定確保に向けた支援について、圏域町村と連携し、進めます。	二次救急医療体制の維持	365	日	365	A	圏域町村と協議・連携し、二次救急医療体制に向けた財政支援を行い、当該体制の維持に取り組みました。	地方の医師不足に伴い、今後の救急医療体制の維持・確保が課題となっています。	引き続き、圏域町村と連携し財政支援を行うとともに、二次救急医療体制の安定確保に向けた情報収集に努めていきます。
15	東郷診療所(仮称)の整備 【R6】 供用開始	4 東郷診療所の在宅医療などの充実や老朽化した施設の整備に取り組みます。	東郷診療所	東郷診療所特別会計	397	在宅医療の充実等を図るほか、保健事業にも積極的に取り組むこととしていますが、新型コロナのワクチン接種を優先して対応する必要ができています。施設整備に向けては基本計画の作成を進めています。	在宅医療の周知を図るほか、新診療所での診療開始に向けて建物本体工事や医療機器等の調達などについての進捗管理を適切に行います。	新東郷診療所の供用開始	令和6年3月初旬	-	100	A	在宅医療の取組である訪問診療や訪問看護の認知度向上に取り組むとともに、施設整備については、令和6年3月から新診療所での診療開始に向けて、建設工事だけでなく、医療機器購入等にかかる契約事務や新診療所への転居作業などにも進捗管理を行いながら適正に取り組むことができました。	引き続き在宅医療の周知を図り、住民の利用につなげるように努めます。 医療機器の納品までの期間や使用開始には余裕を持つことが重要です。	引き続き在宅医療の周知を図り、住民の利用につなげるように努めます。 医療機器の納品までの期間や使用開始時期を適正に見極める必要があります。

3-1-5 障がいのある人への支援の充実【令和5年度施策レベル評価:B】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
16	市民アンケート調査(20歳から39歳までの回答者)で「ずっと住み続けたい」「どちらかといえは住み続けたい」と答えた割合	1 基幹相談支援センターと事業所、行政が連携して相談支援体制の充実に取り組みます。	福祉課	相談支援事業	146	令和2年8月1日より「日向・東臼杵郡障がい児者基幹相談支援センター」を開設したが、コロナ禍によりセンター、各事業所及び行政との連携した取り組みが不十分な状況です。	基幹相談支援センター、各事業所及び行政との効果的な連携のあり方を検討し、必要な相談支援体制について検討します。	基幹相談支援センターと相談支援機関との連携強化の取り組みの実施※第6期日向市障がい福祉計画	60	回	48	B	基幹相談支援センターと相談支援機関との連携強化については、基幹相談支援センター運営業務委託内で実施しましたが、連携をしていく上での課題の抽出までには至りませんでした。 また、障害者相談支援事業が令和5年度中途から新規に業務委託できたことから、市内の相談支援体制を推進させることができました。	基幹相談支援センターと相談支援機関との連携強化については、基幹相談支援センター運営業務委託内で実施しましたが、連携をしていく上での課題の抽出までには至りませんでした。	基幹相談支援センターが相談支援事業所と連携を図るうえで課題となることを抽出し、相談支援体制の充実を推進します。 また、障害者相談支援事業者を交え、相談支援体制の現状や課題を検討していきます。
17	【R1】 41.0% ↓ 【R6】 50.0%	2 障がいのある人の社会参加の充実や促進に取り組みます。	福祉課	障害者社会参加促進事業	143	文化・スポーツ活動等の社会参加に係る情報提供について、特に団体へ所属していない方の社会参加の充実に努める必要があります。	感染状況等を注視しつつ、県障がい者スポーツ大会及び市障がい者スポーツ大会等への参加促進に努めます。	県障がい者スポーツ大会及び市障がい者スポーツ大会等への参加者数	100	人	226	A	○県障がい者スポーツ大会 開催日:令和5年5月14日(日)参加者:26人 ○市障がい者スポーツ大会 開催日:令和5年9月10日(日)参加者:約200人	文化・スポーツ活動等の社会参加の促進に取り組む必要があります。	市障がい者スポーツ大会をはじめとした活動の場の提供に努めます。
18	障がい者センター「あいとびあ」の利用者数(年間) 【R1】 11,648人 ↓ 【R6】 13,000人	3 障がい者センター「あいとびあ」の利活用促進に努めます。	福祉課	障害者センター管理運営費	320	障がいのある人が障がいのない人とともにいきいきと活動できる拠点施設として認識されるよう、同センターのあり方や周知について、継続して検討する必要があります。	より良い施設のあり方を目指し、柔軟な姿勢で改善に向けて取り組みます。	利用者数	10,000	人	10,227	A	市障害者センターの利用促進を図り、障がい福祉に関する各種相談、情報の提供、社会参加の場の提供に努めました。	障がいのある人が障がいのない人とともにいきいきと活動できる拠点施設として認識されるよう、同センターのあり方や周知について、継続して検討する必要があります。	同センター職員、利用者の代表、本課職員間で課題を協議する場を設け、施設内の修繕、会議室の利用時間等について協議します。

3-1-6 ごみ等の排出困難者への支援の充実【令和5年度施策レベル評価:A】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
19	市民アンケート調査で「ずっと住み続けたい」「どちらかといえば住み続けたい」と答えた割合	1 ごみ等の排出が困難な世帯に対し、戸別収集「まごころ収集」によるごみ排出の支援を行います。	環境政策課	ごみ処理事業	129	収集・回収時に、安否確認と合わせて、声かけや、分別方法の説明を行うとともに、高齢者あんしん課と連携し日常生活の自立を促します。収集時の「声かけ」を希望しない場合があり、意思疎通方法の検討が必要です。	申請者の面談調査を実施し、その後に高齢者あんしん課等と協議後に可否の決定、収集支援を開始します。高齢者あんしん課や関係機関と協議し、利用者との意思疎通を図りながら、見守り活動の充実をめざします。原則週2回(火、金)の定期収集を実施します。	まごころ収集実施世帯数	70	世帯	70	A	まごころ収集の対象世帯に収集支援を実施しました。対象世帯が入院等で長期留守にする場合などの、状況変化に対応した関係機関との連携を取りつつ、見守り活動を実施しました。	今後、まごころ収集世帯の増加が予想されるため、実施体制の検討・研究が必要です。まごころ収集時に、対象世帯員の命に関わるような緊急事態を発見した際の迅速な対応について、関係課と連携を図る必要があります。	対象世帯の命に関わるような急を要する緊急事態を想定し、関係機関との協議を進め、連絡体制等のフロー図を作成するなど、連携の強化を図っていきます。
20	2 ごみ収集時に安否確認を行うなど、見守り活動の充実に取り組みます。														
21	【R1】 75.4% ↓ 【R6】 80.0%	3 ごみ等搬出が困難な世帯に対し、分別方法の説明を行い、日常生活の自立を促します。													

3－2 笑顔で暮らせるスポーツ・健康推進プロジェクト

プロジェクトに関する評価	各施策において設定した成果指標の達成状況については、【B】が4個となりました。事業環境の変化などにより目標に達していない項目も見受けられますので、それらの項目については、要因を分析し改善につなげるとともに指標の設定方法についても検討する必要があります。 本プロジェクトの主な事業として、特定健康診査については土日健診やがん検診とのセット健診、夜間の電話勧奨や対象者別に作成したハガキによる未受診者勧奨など、受診しやすい体制づくりや様々な方法を用いた受診勧奨に取り組んでいます。引き続き、様々な方法や媒体を用いて未受診者の受診勧奨に努めます。また、自殺予防対策として、市職員や民生委員児童委員などを対象としたゲートキーパー養成研修会を開催するほか、広報紙やFMひゅうが、ひまわりタイム、市ホームページ、市公式LINE等を活用して啓発に努めました。

3－2－1 健康づくりの推進【令和5年度施策レベル評価:B】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
22	大腸がん 検診受診率(年度末 時点) 【R1】 7.8% ↓ 【R6】 12.0%	1 がん検診や特定健康診査など検診を受けやすい体制づくりや受診率の向上に向けた情報発信、受診勧奨に取り組めます。	健康増進課	健康増進事業	178	受診しやすい体制づくりや様々な方法を用いた受診勧奨に取り組んでいますが、受診率は国の目標値に届いていません。	R5年度から行う40歳国保加入者への特定健康診案内送付時に併せて、肺がん・大腸がん検診案内も同封するなど若い世代への未受診対策を図ります。	大腸がん検診受診率	11.0	%	7.9	B	45歳・50歳のがん検診未受診者に受診勧奨はがきを送付し、40歳の特定健診や子宮・肺がんCT検診案内の際には大腸がん検診の案内を同封するなど、若い世代への受診勧奨に取り組ましました。	受けやすい環境づくりや、未受診者への受診勧奨等に取り組んでいますが、受診率の向上にはつながっており、国の目標値には届いていません。 40～69歳の若い世代への未受診者対策が課題です。	引き続き、個別の受診勧奨や、休日及び夕方検診、セット検診の実施など、検診を受診しやすい環境づくりに努めます。
23				国民健康保険事業特別会計(特定健診・保健指導事業)	395			特定健診受診率	35.0	%	34.7	A	40歳国保加入者に受診券と集団健診セットを送付し、約3割の人の受診につながりました。 未受診者の特徴に合わせた内容のハガキ送付により、前年度未受診者913人の受診につながりました。	夜間の電話や対象者に合わせた内容のハガキ通知などに取り組んでいますが、受診率の向上につながっており、特に40～50歳代の受診率が低い状況です。若い世代の新規受診者の掘り起しが課題です。	40～50歳代の受診率の向上のため、職域との連携を図るとともに、受診しやすい環境づくりを引き続き行い、受診率向上に努めます。
24		2 子宮がん、乳がん、大腸がん検診の対象者に対し、無料クーポン券を発行します。	健康増進課	がん検診推進事業	178	無料クーポン券の利用率は低い状況です。クーポン券のさらなる利用促進を図ります。	R5は、レディース検診の実施やマザーズタイムを設け更に受けやすい体制を整えます。マザーズタイムでは、子ども連れでも子宮がん検診を受けることが出来る受付時間の設定と職員体制を整えます。	大腸がん検診クーポン券利用率	25.0	%	17.5	B	レディース検診やマザーズタイムを実施し、受けやすい環境づくりに努めました。 子宮がん、乳がん、大腸がん検診の対象者に無料クーポン券の送付を行いました。利用率は目標には達しなかったものの、令和6年3月末時点で、昨年度より2.5ポイント増加しています。	無料クーポン券の利用率は低い状況です。 若い世代に対する効果的な周知方法についての更なる工夫が必要です。	無料クーポン券をわかりやすい様式に変更するなどの工夫を図り、さらなる利用促進に努めます。

3-2-1 健康づくりの推進【令和5年度施策レベル評価:B】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
25	特定健康 診査受診 率(年度末 時点) 【R1】 32.0% ↓ 【R6】 40.0%	3 特定健康診査の受 診結果に応じて生活習 慣病の発症予防や重症 化の予防など適切な保 健指導を行います。	健康 増進 課	国民健 康保険 事業特 別会計 (特定 健診・ 保健指 導事業)	395	特定保健指導実施率 は国の目標値に達して いますが、特定健診受 診者で受診勧奨判定値 となった者の医療機関 受診率が低いため、保 健指導を充実していく必 要があります。	・健診結果の説明や食 事や運動の生活習慣改 善に向けた保健指導に 努めます。 ・継続的に保健指導を 行うことにより重症化予 防につなげます。	特定保健指 導実施率	75.0	%	15.5	C	・結果説明会や骨密度測定 会を開催し、生活習慣改善 に向けた保健指導を実施し ました。 ・受診勧奨判定値となった方 へ重症化予防連絡票を使用 した受診勧奨を行った方の うち、41%の受診確認がで きました。 *R6年6月速報値(R6年10 月確定)	特定健診受診勧奨判定値 となった方の医療機関受診 率が低い状況です。効果 的、効率的なアプローチと、 重症化しないための保健指 導の充実が必要です。	・結果説明会や骨密度測定 会等の機会をとおして、生 活習慣改善に向けた保健指 導に努めます。 ・継続して重症化予防連絡 票を活用した受診勧奨を行 い、医療機関と連携し、対 象者に合わせた保健指導に 務めます。
26	-	4 食生活改善に向け た講習会の開催や訪問 による適切な指導を行 います。	健康 増進 課	食生活 改善推 進事業	177	コロナ禍の影響によ り、定例会や講習会など の活動が行えない状況 が続いたため、今後、地 区活動の推進を図って いく必要があります。	・自ら健康づくりに取り 組む人を増やすため、 減塩や食育等の講習会 を通じて啓発を行いま す。 ・高齢者の低栄養を予 防するため、リーフレット の配布や講習会を実施 します。	食生活改善 推進員講習 会の実施回 数	20	回	20	A	・各地区で講習会等を開催 し、適正な食生活の実践に 向けて知識の普及、啓発に 取り組めました。 ・新規推進員の養成を行 い、新たに3名の推進員を確 保することができました。	活動を継続、発展させるた めには、推進員の資質向上 を図るとともに、新規推進員 の確保が不可欠です。	・定例会等を通じて推進員 の資質の向上を図ります。 ・より多くの人に食に関する 知識の普及・啓発を行うた めに活動内容の充実を図り ます。 ・新規推進員を確保するた め、広報誌やホームページ の活用、また各推進員の協 力により積極的な周知に取 り組みます。
27	-	5 児童生徒の健康づ くりや食育に取り組みま す。	学校給食教育 センター	-	-	望ましい食習慣を身に つけさせるために、「弁 当の日」の実施や、栄養 教諭による食育の出前 授業をとおして、食育の 推進を図る必要があり ます。	全小・中学校(特別な 事情のある学校を除く) において、「弁当の日」 を実施します。また、栄 養教諭による食育の出 前授業を行い、食育の 推進を図ります。	栄養教諭に よる食育の 出前授業回 数	140	回	151	A	コロナ禍の影響で、計画通 りに食育授業や「弁当の日」 を可能な限り実施したこと で、望ましい食習慣に係る 知識を身に付けさせ、栄養 バランスのとれた食事への 意識付けを図ることができ ました。	食生活の乱れや肥満・瘦 身傾向が見られる子ども たちがまだ多くみられます。	望ましい食習慣を身に付 けさせるために、「弁当の 日」の実施や、栄養教諭や 県から配当される栄養助 諭による食育の出前授業 をとおして、食育の更なる推進 を図っていきます。
28	-	6 市民が身近な場所 で気軽に運動できるよう 健康遊具の設置に取り 組みます。	市街地整備 課	都市公園管理 運営費	348	平成29年度より年次 的に健康遊具(2基/年) を設置し、現在までの設 置公園数は6箇所です。 今後は、アフターコロ ナに向けて、公園の利 用促進に取り組んでい く必要があります。	・公園遊具の安全確保 に努めます。 ・新規に健康遊具を設 置します。	健康遊具を 設置した公 園数	1	箇所	1	A	公園遊具点検を専門業者 1回、定期点検4回行いま した。 春原街区公園に健康遊具 を2基設置しました。	定期点検の結果、老朽化 の著しい遊具が増加して おり、計画的な更新の必要 があります。	定期点検の結果を踏ま え、健全度に応じて補修・更 新等を行う必要があります。

3-2-2 自殺予防対策の充実【令和5年度施策レベル評価:B】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
29	-	1 悩みや不安を抱える市民が相談できる窓口の周知に努めます。	健康増進課	自殺対策事業	179	「こころの電話帳」を作成し、区を通じて世帯配布を行うとともに、薬局、スーパーなどに配布して相談先の周知を図っています。区未加入世帯、若い世代へのさらなる周知を図る必要があります。	引き続き、相談窓口の周知を行います。特に全国的に自殺者数が増加している若年者、男性に向けての周知啓発の強化を図ります。	「こころの電話帳」配布数	20,000	部	19,736	A	市ホームページへの相談窓口の掲載、「はたちのつどい」参加者へのこころの健康に関するリーフレットの配布を実施しました。 対面型相談事業所と連携し、啓発リーフレットの配布やオール日向祭に参加するなど普及・啓発に努めました。 「こころの電話帳」については、紙面を拡大し、こころの健康に関する情報を追加するなど内容を工夫しました。これまでの配布先に加え、市内医療機関や美容組合にも配布し、更なる普及・啓発に努めました。	令和5年の県の自殺死亡率は、全国2番目の高さとなっており、本市においても「自殺者数ゼロ」を目指して、幅広い世代に向けた更なる周知・啓発が必要です。	引き続き、関係部署や関係機関と連携し、相談窓口の周知・啓発に努めます。
30	-	2 自殺予防対策を支える人材を育成するため、ゲートキーパー研修を開催します。	健康増進課	自殺対策事業	179	市職員、高齢者支援施設関係者を対象としたゲートキーパー研修を実施しました。引き続き研修を通して、自殺のサインに気づき、適切な対応ができる人を育成していく必要があります。	引き続きゲートキーパー研修を開催し、ゲートキーパーの知識を持った人材を増やしていきます。	ゲートキーパー養成研修の開催	8	回	7	B	市職員を対象としたゲートキーパー養成研修会を2回、関係機関・団体(民生委員児童委員、食生活改善推進員、高齢者施設職員、高齢者支援ボランティアスタッフ)を対象としたゲートキーパー養成研修会を5回開催し、参加者は全体で137名でした。関係機関との調整がつかず、研修は7回の実施に留まりました。	関係機関・団体へ向けた研修を開催しましたが、各研修の受講者が少なかったため、受講しやすい研修のあり方について検討が必要です。	引き続き、住民に身近な支援者や関係者を対象に研修を行います。 また、研修開催の際には、開催日時や周知の方法等を検討し、参加者の増加を図ります。
31	-	3 自殺予防週間・自殺対策強化月間における啓発活動に取り組みます。	健康増進課	自殺対策事業	179	自殺予防週間、自殺対策強化月間に合わせパネル展示などの啓発を行っています。周知、啓発方法を検討し、幅広い世代にさらなる周知を図る必要があります。	9月の自殺予防週間、3月の自殺対策月間にあわせて啓発を行います。	自殺予防週間、自殺対策強化月間における周知啓発	4	回	6	A	9月の自殺予防週間、3月の自殺対策強化月間にあわせて、パネル展示(市役所市民ホール・図書館)や広報ひゅうが、FMひゅうが、ひまわりタイム、市ホームページ、市公式LINE等を活用しての啓発に努めました。 市内金融機関、コンビニ等へのポスターの掲示を行いました。	自殺対策について、より多くの人や幅広い年代の人に啓発を図って行く必要があります。	引き続き、これまでの取り組みを推進するとともに、幅広い年代の多くの人への啓発につながるよう啓発方法等について検討します。

3-2-3 感染症予防対策の推進【令和5年度施策レベル評価:B】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
32	-	1 予防接種の実施により感染症の予防に努めます。	健康増進課	新型コロナウィルスワクチン接種事業	181	コロナワクチン接種を行うにあたり、医療機関の通常業務に上乗せして協力をお願いすることとなり、医療機関の負担がかなり大きいことが課題となっています。	医療機関と連携して、コロナワクチン接種の体制を確保し、市民に対する新型コロナ感染症の重症化リスクの軽減に努めます。	65歳以上ワクチン接種対象者におけるR5秋開始接種率	70.0	%	41.0	C	対象者全員への接種券送付や、接種案内チラシの世帯配布を行い、市民に対する新型コロナ感染症の重症化リスクの軽減のため、接種の啓発に努めました。	新型コロナワクチン接種については、感染症の軽症化に伴い、接種率が低調になってきているため、効果的な接種の啓発が課題となっています。	R5年度末で公費接種が終了し、R6年度からはインフルエンザと同様の定期接種へ移行することとなりました。引き続き、ワクチンに係る情報収集を行いながら、必要に応じ市民への周知を図ります。
33	-	2 感染症に関する正しい知識の普及に取り組み、拡大防止に努めます。	健康増進課	-	-	予防接種についての周知啓発及び、各種感染症の発生状況や流行状況を踏まえたわかりやすい情報発信を行うていく必要があります。	感染症や予防接種に関する市民への周知・啓発を行い、感染拡大防止に努めます。	感染症に関する周知・啓発回数	12	回	27	A	感染症については、感染状況や季節に応じて、市のホームページ、市公式LINEや広報ひゅうがに記事(コロナ19回、その他感染症2回)を掲載し、市民への周知・啓発に努めました。定期予防接種については、個別通知(高齢者の肺炎球菌、風しん)、広報ひゅうが(1回)、市ホームページ(3回)等様々な媒体を活用し、周知・啓発に努めました。	予防接種については、高齢者の肺炎球菌や風しんの第5期の接種率が減少しているため、更なる周知・啓発を図る必要があります。	感染症について、市民が正しく理解することができ、定期予防接種等の予防につながる行動が適正にとられるよう、更なる周知・啓発に努めます。

3-2-4 スポーツを生かした生きがいづくりや健康づくりの推進【令和5年度施策レベル評価:B】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
34	-	1 スポーツイベントを開催し、スポーツに親しむ機会の提供や運動習慣の定着に努めます。	スポーツ・文化振興課	日向ひょっとこマラソン大会開催事業	278	日向ひょっとこマラソンの参加者数は、この自治体でも同様のイベントが開催されており、年々減少傾向となっています。今後は、誰もが参加できるスポーツイベントへの転換も含めて方向性を検討します。	「日向ひょっとこマラソン大会」を約300人のボランティアスタッフの協力を得て大会を実施します。 ・実行委員会9回 ・ゲストラナーの招聘	大会参加者数	1,500	人	952	C	今年度は30回記念大会としてゲストラナーに市橋有里氏を招聘し開催しました。野球場改修工事の関係でコースを一部変更しての開催となりましたが大きなトラブルもなく実施できました。特に今年は高校生ボランティアの参加が多く、大会を盛り上げてくれました。	他自治体でも同様のイベントが開催されており、年々参加者が減少傾向となっています。今後開催を継続するうえで、市民ボランティアや実行委員の確保と設営費用の高騰、備品等のリニューアルなどの費用、人材不足が課題となってくるのが予想されます。	日向市の特色を生かした新しいアイデアも検討しながら進めていきます。今後は、様々なスポーツ施設も整備されることから、市民が気軽に参加できるスポーツイベントへの転換も含めて方向性を検討します。
35	市主催のスポーツ教室等への参加者数(年間) 【R1】856人 ↓ 【R6】920人	2 総合型スポーツクラブへの支援など生涯スポーツの推進に取り組めます。	スポーツ・文化振興課	生涯スポーツ推進事業	278	市のスポーツ推進委員が主管するスポーツ教室は、子どもから高齢者まで多くの市民が参加していますが、参加者が少ない教室も見受けられ、さらなる啓発や内容の見直しが必要となっています。総合型地域スポーツクラブは、会員の増加が図れていないことから、自立した運営が難しい状況となっています。	スポーツ推進委員については、人員の確保に努め、更なるスキルアップのため研修会等に積極的に参加できるよう支援します。 また、「ひむかYOUゆうクラブ」については、会員や活動場所の確保、人材育成などの支援を行いながら、自立した運営を目指します。	市が主催するスポーツ教室等参加者数(延数)	700	人	872	A	今年度は、ほぼ計画通りに開催できました。新たに3名のスポーツ推進委員が加入したことにより、新しい視点からの提案等もあり、毎月開催する定例会の中で活発な協議を行いながら進めました。また、「ふれあいフェスタ」に参画するなど新たな活動にも積極的に取り組みました。「ひむかYOUゆうクラブ」については、会員や活動場所の確保などの支援を行いました。	スポーツ教室は、子どもから高齢者まで多くの市民が参加していますが、参加者が少ない教室も見受けられ、さらなる周知や内容の見直しが必要です。また、総合型地域スポーツクラブは、会員の増加が図られていないことから、自立した運営が難しい状況となっています。	市民が、それぞれの体力や年齢、興味、目的に応じて、気軽にスポーツに親しむことができるよう、スポーツの普及啓発や、意欲喚起につながるような事業内容や情報発信などに取り組みます。また、より多くの市民に参加してもらえるように、スポーツ推進委員や総合型地域スポーツクラブ等と連携して、充実した内容の教室等を企画し開催します。

3-2-4 スポーツを生かした生きがいづくりや健康づくりの推進【令和5年度施策レベル評価:B】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
36	スポーツ施設の利用者数(年間) 【R1】 233,817人 ↓ 【R6】 234,000人	3 スポーツ施設の適切な維持管理や利用促進を図ります。	教育総務課	お倉ヶ浜総合公園(野球場・屋内運動場以外)管理運営費他	362	管理するほとんどのスポーツ施設において、老朽化が進行しています。安全・安心に利用できるよう計画的な維持管理を行う必要があります。	指定管理者と定期的な協議を行い情報共有するとともに、その他の施設は定期的に点検を行い、必要に応じて修繕等を行います。	スポーツ施設の年間利用者数	190,000	人	198,470	A	指定管理者と毎月の定例会を実施し、情報の共有を図ったことで問題点への迅速な対応を行うことができました。	施設の老朽化に伴う利用サービスの低下が起きないように迅速な対応を心掛けておく必要があります。	大規模な改修については、担当課と連携を図り施設整備を実施していく必要があります。
37	-	4 国民スポーツ大会や全国障害者スポーツ大会の開催に向けた受入体制の構築に取り組めます。	総合政策課	国民スポーツ大会宮崎大会推進事業	98	国民スポーツ大会や全国障害者スポーツ大会での競技実施に向けて、事務局の体制づくり及び競技団体等とのさらなる連携が必要です。	大会開催に向け県や共催市町、関係団体との連携を深めます。設立準備委員会開催に向け関係部署、関係団体との調整を図ります。	視察協議の回数	5	回	5	A	共催市町や競技団体との連携を密に図り、各種調査や競技会場の設営方法等について協議を重ね準備に取り組んだことで、行政や関係団体等との良好なネットワークも構築することができ、スムーズな業務の運営につなげました。準備委員会発起人会、設立総会、第1回総会、第1回常任委員会、それに第1回専門委員会を開催し、大会に向けての機運の醸成を図り、協力体制の構築につなげました。	今後は4つの専門委員会にて様々な計画を策定する必要があり、競技運営に関しても施設の配置計画や用具の整備等に関し、競技団体と詳細な打ち合わせも必要になるなど業務が煩雑になります。あわせて競技会場の設営など各種契約に関する業務も発生するため人員の確保が重要となります。	開催年が近づく様々な業務も出てくることから、職員数の増加が望まれ、総務企画係と競技式典係に分け、また各競技には担当職員を2人以上配置し、1人が不在のときでも対応できる体制の整備が必要になります。競技団体や関係機関等との連携を密に図り、滞りなく準備を進めるとともに先催県の状況を確認するなど情報の収集に努めます。
38	-	5 小学校、中学校、高校が連携し、競技団体を中心にアスリートの育成に取り組めます。	スポーツ・文化振興課	競技スポーツ推進事業	279	国民スポーツ大会等の全国規模の大会出場を見据え、それらの大会に出場する選手を育成するためには、小・中・高の運動部活動の顧問やスポーツ指導者と競技団体をはじめ、市民と行政が一体となって競技力向上に取り組むことが重要です。	スポーツ協会、スポーツ少年団、市内小中学校、高校と連携して指導者を対象にした講演会及び実技講習会を通じて競技力の向上を図ります。	指導者を対象にした講演会の回数	2	回	2	A	市内小学校のスポーツ少年団や中学校・高校の部活動指導者、保護者を対象にした講演会を実施しました。また、日向市スポーツ協会に委託し幼児から高校生を対象とした実技講習会等を実施し、競技力の向上を図りました。	国民スポーツ大会等の全国規模の大会出場や部活動の地域移行を見据え、指導者の育成や人材の把握が必要です。また、令和6年度に本市で開催される国民スポーツ大会九州ブロック大会ソフトボール競技に向け、競技団体や関係機関と連携をとりながら支援していく必要があります。	スポーツ協会やスポーツ少年団と協議し指導者のニーズを把握しながら講師や研修内容等を決定していきます。また、令和9年度の国民スポーツ大会に向け、競技団体や関係機関と連携しながら、競技力の向上を図ります。
39	-	6 市民の健康づくり、スポーツ、災害時の拠点施設となる総合体育館の整備に取り組めます。	資産経営課	日向市総合体育館整備事業	113	市民への丁寧な説明に努めるとともに、市民生活や地域経済の状況を見極めつつ、コスト縮減策や事業手法等について慎重に検討する必要があります。	市民への丁寧な説明や事業進捗における情報発信を行うとともに、基本計画に基づき、設計・施工一括発注の事業者選定を行います。	日向市総合体育館整備市民検討委員会の開催回数	2	回	2	A	事業者審査委員会において、設計・施工一括発注の事業者となる最優秀提案者を選定し、9月議会の議決にて、契約締結となりました。別途発注の工事等も計画どおり進捗しており、引き続き、令和8年度の完成に向けて進めていきます。	各種媒体を活用した情報発信による周知方法	引き続き、事業進捗における情報発信を行うとともに、広く周知が図られる手法を含め、研究していく必要があります。

3-3 共に支え合う地域づくりプロジェクト

プロジェクトに関する評価	各施策において設定した成果指標の達成状況については、【A】が2個、【B】が2個となりました。一部では目標に届かなかった事業もありますが、施策レベルでは概ね順調に進捗しているものと評価しています。目標を達成していない項目については、その要因を分析し改善につなげていく必要があります。 本プロジェクトの主な事業として、区公連との連携及び関係機関等との協力により、区加入促進の取組を行ったほか、4地区のまちづくり協議会の活動再開を支援するなど地域コミュニティの維持に努めました。また、東郷地域では、「日向市東郷地域振興計画」の取組を推進していくため、各地区において地域の現状や課題の把握とそれらの課題解決に向けたワークショップを開催し、地域づくりの意識づけに繋がりました。

3-3-1 地域コミュニティの維持、支援【令和5年度施策レベル評価:B】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
40	自治会 (区)加入 率 【R1】 65.9% ↓ 【R6】 67.0%	1 自治会区と連携して区加入促進を図ります。	地域コミュニティ課	自治公民館活動支援事業	102	自治会(区)未加入世帯への加入促進により組織強化を図るとともに、小規模自治会(区)の活動を維持するため、地域が主体となった活動を支援する必要があります。	区公連との連携及び関係機関等との協力により、区加入促進対策に取り組めます。	自治会(区)加入率	66.8	%	62.7	A	6・7月区加入強化月間の取組は、区加入実績が212世帯となり、高い成果が見られました。 市内企業に対する区加入協力依頼については区公連と依頼内容について協議しましたが、実施には至りませんでした。宅建業協会県北支部に対する取組は実施できませんでした。 市職員区加入アンケート調査は、質問内容を変更し、より実態把握ができるように努めました。	少子化・高齢化に伴い人口減少が進行している一方で、核家族化等により世帯数は増加しています。 アパート等の単身世帯に向けた区加入促進対策として、宅建業協会県北支部との連携強化、市内企業への協力依頼が必要となっています。 生活様式が急激に変化している中、自治会(区)の活動のあり方も変化が求められています。	区公連と連携し、区加入促進に継続的に取り組みます。 区公連が市内企業と協力して区加入促進の取組が実施できるよう体制づくりを支援します。 宅建業協会県北支部との連携強化を図ります。 広報ひゅうが等を活用し、自治会(区)が実際に取り組んでいる活動を広めることで、区加入の意義を啓発します。
41	自治会 (区)加入 率 【R1】 65.9% ↓ 【R6】 67.0%	2 自治会区の再編に対する相談や支援の検討を行います。	地域コミュニティ課	自治公民館活動支援事業	102	人口減少、高齢化に伴い、自治会(区)の構成世帯数も減少しており、既存自治会での活動自体が困難となることが懸念されています。そのため、自治会(区)の再編の際の支援策について検討する必要があります。	各自治会(区)の現状把握に努めるとともに、地域活動を維持していくための支援策を検討します。	自治会(区)加入率	66.8	%	62.7	A	各区の総会資料から、区の体制、活動内容等について現状把握を行いました。 特に、地域課題となっている一斉清掃の取組状況について把握を行い、関係各課と情報共有をしました。	区の現状把握に努め、まずは、地域活動が維持できるように市が支援すべき課題を整理し、その対策を検討する必要があります。 区の再編に関する相談があった場合は、特に手続面において関係区を支援する必要があります。	区加入世帯数調査や各区の総会資料から、区の体制、活動内容等について現状把握を行います。 自治会(区)が維持できるように地域活動の面での支援策、施設管理面での支援策を検討・実施します。
42	自治会 (区)加入 率 【R1】 65.9% ↓ 【R6】 67.0%	3 自治公民館の整備に対する支援を行います。	地域コミュニティ課	自治公民館の整備助成	101	自治公民館は、地域住民の学習の場として活用されていますが、自治公民館の多くが老朽化しているため整備に対する支援を行う必要があります。	自治公民館の新築・改修・修繕・屋外放送設備・空調設備の整備に対する助成を行います。	自治公民館の整備に対する助成件数	5	件	6	A	補助事業については、予定どおり、5区(梶木区、笹野東区、金ヶ浜区、飯谷区、田の原区)で事業完了しました。 一般コミュニティ助成事業については、梶木区の申請が助成決定となったため、6月議会にて補正予算対応し、助成事業が完了しました。	自治公民館整備費補助金については、予算上、1年に補助できる数に制約があるので、計画的に実施する必要があります。 一般コミュニティ助成事業については、順番待ちの区がありますが、(一財)自治総合センターの助成決定によりますので、年次的な対応となっています。	自治公民館整備費補助金については、緊急性・必要性の高い自治公民館を優先して事業実施します。 一般コミュニティ助成事業については、ニーズ把握に努め、申請に際しては、市が定めた基準に従い、適正に対応します。

3-3-1 地域コミュニティの維持、支援【令和5年度施策レベル評価:B】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
43	市民アンケート調査で「ずっと住み続けたい」「どちらかといえば住み続けたい」と答えた割合【R1】75.4% ↓ 【R6】80.0%	4 まちづくり協議会の活動への支援や新たな設立に向けた支援を行います。	地域コミュニティ課	新しい地域コミュニティ組織制度事業	101	まちづくり協議会は、自治会(区)活動の補完的役割や地域の共通課題を解決する役割を担っていますが、担い手不足や自治会(区)との役割分担、行事の調整などの課題があります。また新たに協議会の設立を希望する地区に対して、設立までの相談や支援を行う必要があります。	市民活動支援基金を活用した交付金を交付することにより、持続可能な地域づくりと地域課題の解決に向けた活動への支援を行います。また、新たな地域での設立については、地域の機運醸成につながるよう、説明会や情報提供など、地域の活動を支援します。	4地区合同会議及び事業説明会の実施件数	6	回	1	C	まちづくり協議会については、既存4地区全てに交付金を交付し、本格的な活動再開を支援することができました。 4地区合同会議は開催しましたが、日向市地域コミュニティ推進方針策定委員会の関係団体による意見交換会は実施できませんでした。新たな地域での設立に関する説明会については、関係地区に案内しましたが、本年度は開催要望がありませんでした。	まちづくり協議会は、地域課題解決の取組、地域イベントの実施、地域資源の活用など、本格的に活動再開されています。また、市の委託業務の実施など、公共の担い手としての役割も果たしています。新たな地域での設立は、市が主導的に動くのではなく、地域の機運醸成による部分が大きいので、丁寧に相談対応・支援を継続する必要があります。	既存のまちづくり協議会については、財政支援を継続するほか、4地区合同会議等において情報共有し、次代の担い手づくりなど共通課題の解決に向けて支援します。 新たな地域での設立については、相談中の2地区を中心に、地域の機運醸成につながるよう継続して相談対応を行います。
44	市民アンケート調査で「ずっと住み続けたい」「どちらかといえば住み続けたい」と答えた割合【R1】75.4% ↓ 【R6】80.0%	5 交流事業などを通して、在住外国人と市民のきずなを深めます。	地域コミュニティ課	外国青年招致及び国際交流まちづくり推進事業	100	在住外国人がともに安心して生活できるように、市民との相互理解を深めるとともに生活に必要な情報を手軽に入手できる体制づくりに努める必要があります。また、在住外国人が地域の中で共に生活していくために、地域の生活ルールなどについて助言し困りごとを相談できる体制の構築が求められています。	国際交流員による国際交流活動及び市民向け英会話教室を実施します。国際交流まちづくり推進協議会主催でイベントを開催し、国際交流の場を市民に提供します。また、在住外国人支援の取組を検討・実施します。	国際交流イベントの実施件数	6	件	6	A	国際交流員による国際交流活動は、新たな訪問先ができるなど成果がありました。国際交流イベントは、アメリカンBBQ、防災&観光バスツアー、クリスマスツキーづくり、おしゃべりDE国際交流といった多様な内容で実施することができました。特に、防災&観光バスツアーは県国際交流協会と共催で行うなど、新たな事業展開となりました。バスツアーのほか、市職員向け「やさしい日本語」講座を開催するなど、在住外国人支援の取組を実施しました。	協議会イベントは、国際交流や在住外国人支援の目的ごとにターゲットングするなど、企画段階から検討する必要があります。 在住外国人向けの事業PRのために協議会インスタグラムをさらに活用する必要があります。 「やさしい日本語」は、民間企業向けに講座を開催するなど、普及啓発に努める必要があります。 県国際交流協会等と連携した多文化共生の社会づくりが求められています。	国際交流まちづくり推進協議会での協議・検討のもと、目的を峻別して各種イベントを実施します。 また、イベントの実施にあたっては、参加者の満足度の高い内容を目指します。 8月に着任する新しい国際交流員が市民と交流できる機会を創出します。 国際交流員と協力して、在住外国人支援の新たな取組を検討・実施します。

3-3-2 地域福祉の推進【令和5年度施策レベル評価:B】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
45	市民アンケート調査(20歳から39歳までの回答者)で「ずっと住み続けたい」「どちらかといえど住み続けたい」と答えた割合	1 地域福祉に関する普及啓発に努め、「自助・互助・共助・公助」の理念に対する理解や支え合いの意識を醸成します。	福祉課	重層的支援体制整備事業	133	人口減少や少子高齢化が進み、支え合いの基盤が弱まっています。地域で支援を求める人に住民が気付き、住民相互で支援活動を行うつながりを再構築し、自治会(区)や民生委員・児童委員をはじめとした関係者、団体とのネットワークの強化が必要となっています。	(1)参加支援体制の構築 (2)多機関の協働による包括的支援体制の構築 (3)アウトリーチ等を通じた継続的支援体制の構築 (4)研修等の実施 (5)介護、障がい、子ども、生活困窮分野の相談支援機関等の連携 (6)実施計画の策定、庁内連携体制の構築	重層的支援会議(または支援会議)の開催数	6	回	2	C	市内の関係機関に対して、本市の重層的支援体制整備事業について、アンケートを実施しました。 関係機関との意見交換会の開催、重層的支援会議等を通じて、周知や連携等の成果が表れてきています。 地域座談会を実施することにより、地域課題の把握と解決に向けた取り組みを進めています。 庁内外の関係機関の意見を踏まえ「重層的支援体制整備事業実施計画」を策定しました。	アンケート結果から、本事業の認知度は、まだまだ低いという結果となりました。相談件数はありませんが、重層的支援会議等の実際の支援ケースが少ない現状が続いています。	本事業の周知、有効な活用と推進を図るため、研修等を実施します。 研修等で取り扱う上で、様々な支援ケースが必要となるため、適度な掘り起しを行っていきます。
46	【R1】 41.0% ↓ 【R6】 50.0%	3 地域課題解決に向け、日向市社会福祉協議会、自治会(区)、民生委員・児童委員、ボランティア団体などの地域福祉を支える組織の機能やネットワークの強化を図ります。					地域福祉部の設置推進、担い手を育成します。	地域福祉部の設置地区数	48	地区	47	A	「地域座談会」の開催により、地域課題を把握し、解決に向けた協議が始まるなど、一定の成果がありました。	地域の現状に応じた地域福祉部の設置方法等を検討する必要があります。 引き続き、設置済みの自治会(区)に対するフォローアップが必要となっています。	新たな地域福祉部の設置推進に加え、フォローアップのために研修会等を実施します。
47		2 地域福祉を支える人材やボランティアを育成します。	福祉課	ボランティア活動支援事業	131	幅広い年齢層で身近で気軽にボランティア活動ができる体制を整える必要があります。 有事に備え、平常時からボランティアの力が活用できる体制整備が必要となっています。	(1)ボランティア活動の相談、支援、調整、啓発 (2)災害ボランティアの育成・拡大 (3)ボランティアネットワークの強化・推進 (4)福祉教育・体験・人材育成	ボランティア研修の開催	1	回	3	A	ボランティア担い手養成講座(研修)を3回シリーズで実施しました。 小・中学校等において、福祉教育を推進しました。	有事に備え、平常時からボランティアの力が活用できる体制整備が必要となっています。	ボランティア研修等を通じた体制整備、福祉教育の推進等を図ります。

3－3－3 地区公民館の機能強化 【令和5年度施策レベル評価:A】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算事業名	決算内容ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成状況			
48	－	1 地域の核となる地区公民館の機能強化を図ります。	生涯学習課	子ども土曜教室事業	276	地区公民館では、暮らしに役立つ講座を開催し、仲間づくりの場としても利用されていますが、さらに幅広い年齢層や男性が参加しやすい講座の充実に取り組む必要があります。	7公民館で8つの子ども土曜教室を募集します。市内5、6年生対象の『子ども土曜講座く声優のたまごクラブ』を開催します。	延べ参加者数	560	人	506	A	子ども土曜教室については、7公民館で7教室を開設しました。参加者は様々なジャンルで楽しく有意義に学ぶことができていました。細島地区においては、地域と学校が協働で生涯学習を推進していく学社協同推進会議を定期的に開催し、その活動の一つとして、細島小学校児童と細島地区の方達との交流学習や細島フェスティバルを開催したことで、児童にとって細島を再確認し、ふるさとに誇りをもてるようになりました。	子ども土曜教室については、応募者の減少や低年齢化が見られます。校区を基本としているため、応募者が集まらない公民館も出ています。地域と学校の協働活動については、学校と地域とを繋ぐキーパーソンを育成し、広域的な取組に発展させていく必要があります。	子ども土曜教室については、講座内容を工夫するとともに、校区を限定しない教室の開設を検討する必要があります。地域と学校の協働活動については、学社協同推進会議の中で、広域で出来る取組はないかを研究してきます。
49				高齢者学習活動事業	277		7つの公立公民館高齢者学級の共通名称として『もっと学び隊』を加え、学習内容にスマホ、相続、安全などを組み込みます。	延べ参加者数	360	人	344	A	6公民館で開設しました。参加者は様々なジャンルで楽しく有意義に学ぶことができていました。	参加者の平均年齢が70歳を超え、受講者の高齢化・固定化も進み、内容の検討が必要となっています。	公民館主催高齢者学習の福祉系の高齢者サロンや自治公民館の高齢者クラブなどと差別化を図り、高齢者が現代生活に適應できるように内容(スマホやネットなど)を検討する必要があります。
50				公民館主催講座事業	277		抽選になった人気講座は再度開設します。自主学習グループが減少しており、廃止した分野を補完する講座の開設や公民館発表会の検討会を行います。	延べ参加者数	2,700	人	2,372	B	抽選となる人気講座もありました。参加者は趣味・教養・生活・健康・実用などの各分野で満足できていました。	高齢者中心の講座が多くなってきたり、働く世代の学びたい内容や夜間、休日などの講座の開講が必要と思われます。また学習発表会のあり方も再検討の必要があります。	若い世代に向けた夜間や託児付の講座を開設し、年間を通じての内容や集中的な講座の開設など検討する必要があります。
51	－	2 老朽化している地区公民館の整備や新たな地区公民館の整備に向けた検討を行います。	生涯学習課	－	－	地区公民館は、避難所の役割も果たしていますが、7施設中3施設は建築年数40年を超えており、老朽化している状況です。	第2次日向日市行財政改革大綱及び日向日市公共施設等総合管理計画に沿って、老朽化している地区公民館の整備や新たな地区公民館の整備に向けた検討を進めていきます。	修繕箇所	10	箇所	10	A	優先順位を決めて修繕を行いました。	突発的な修繕を優先し、当初計画していた修繕が後回しになることがあります。	修繕の必要な箇所の台帳を作成し、優先順位を決めて適正な管理を行います。

3-3-4 中山間地域の活性化【令和5年度施策レベル評価:A】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
52	過疎地域振興基金事業補助金を活用した事業数(年間) 【R1】 6事業	1 日向市東郷地域振興計画を策定し、過疎地域振興基金事業などを活用した元気で活力ある地域づくりを支援します。	東郷地域振興課	中山間地域振興事業	243	東郷地域は人口減少や少子高齢化が進行し、集落機能の低下や地域コミュニティの存続が危ぶまれるなどの地域課題を抱えており、活力ある地域社会の確立が課題となっています。	「日向市東郷地域振興計画」の取組を推進していくため、令和4年度に引き続き、各地区において地域の現状や課題の把握、それらの課題解決に向けたワークショップを開催します。 また、日向市東郷地域振興計画推進会議の役割を確立させていくとともに、推進会議において計画全体の進捗等を把握しながら必要に応じて担当課との協議を行います。	全10区における地域づくりワークショップ参加者数	120	人	309	A	全10区における地域づくりワークショップは、各区とも2回ずつ開催することができ、区単位の地域づくりの意識づけに繋がりました。 推進会議については2回しか開催することができず、計画全体の進捗報告や担当課との協議には至りませんでした。	地域づくりワークショップでは、各地区の将来像を話し合い、今後の地区運営の方向性を定めることを目的として開催したものであったが、各区に共通する課題やその区ならではの課題、さらには行政の支援を必要とする課題も出され、今後、課題ごとの適切な対応が必要です。 上記を踏まえながら、計画的に推進会議の開催や担当課との協議を行う必要があります。	各区に共通する課題として再確認できた「交通弱者問題」「空き家対策」について、関係課と協議し計画の推進を図ります。 各区ならではの課題については、関係課に繋ぎ、その進捗については適宜確認を行います。 東郷地域振興計画全体の推進については、関係課や地域での取組進捗を確認しながら、推進会議において協議を行っていきます。
53	↓ 【R6】 7事業	2 自治会(区)やまちづくり協議会、集落の活動を支援し、中山間地域を支える人材の発掘や育成に取り組めます。	東郷地域振興課	中山間地域振興事業	243	人口減少や少子高齢化が進行し、地域の担い手となる人材が不足しており、地域を支える人材の発掘や育成が課題となっています。	地域団体による地域づくりを支援するため、過疎地域振興基金事業補助金を活用した事業を募集します。また、地域課題の解決には地域の担い手となる人材の育成が必要であることから、引き続き、講演会や視察研修を実施します。	過疎地域振興基金事業補助金を活用した事業数	6	事業	9	A	新型コロナウイルスが感染症法上の5類に移行したこともあり、過疎地域振興基金事業補助金を活用した取組は9事業が提案・実施されました。ただし、年間を通じた募集要項の策定には至りませんでした。 地域づくり講演会及び人材育成視察研修については予定どおり行われました。	過疎地域振興基金事業補助金の活用については、事業提案から審査・交付決定の流れを経て早くとも6月以降の事業しか対象事業となることができません。また、募集は年度初めの1回が基本であるため、年度途中に事業を計画した場合に活用できません。	予算の範囲内で、年間を通じて過疎地域振興基金事業補助金を活用できるよう、要項の見直しを行います。

戦略4 自然豊かで快適な強いまちづくり

4－1 助け合う災害に強いまちづくりプロジェクト

プロジェクトに関する評価	各施策において設定した成果指標の達成状況については、【A】が3個となりました。いずれの事業も概ね順調に進捗しているものと評価しています。 本プロジェクトの主な事業として、地域防災力の向上を図るため、避難所担当職員への説明会を行うほか、市総合防災訓練において、地域や関係機関と連携した避難所運営訓練に取り組みました。また、国土強靱化の取組として、「日向市橋梁・横断歩道橋長寿命化修繕計画」に基づく橋梁補修工事や橋梁定期点検業務を実施したほか、激甚化・頻発化している自然災害による被害の防止・最小化を図るため急傾斜地の崩壊対策工事を行うことで、地域住民の安心・安全な生活環境の向上を図りました。今後も計画的に事業を推進していく必要があります。

4－1－1 自主防災力の向上 【令和5年度施策レベル評価:A】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
1	地区防災計画の取組地区の総数	1 「避難所運営マニュアル」を基に、自主防災会と地域の防災士が一体となった避難所運営を推進します。	防災推進課	-	-	大規模災害に備え、市職員のみでは避難所運営に支障をきたすことが考えられるため、自主防災組織や施設管理者等の協力を得て避難所を運営することが必要となります。	自主防災組織や防災士、施設管理者などと避難所運営訓練を通し、避難所担当職員と連携した避難所運営に取り組みます。	1地区/年	9	地区	10	A	避難所担当職員への説明会や施設管理者等の協力を得て避難者受入れ場所を調整しました。 市総合防災訓練では、財光寺中学校体育館において、地域や関係機関と連携した避難所運営訓練に取り組みました。	大規模災害時には、避難者、自主防災組織及び施設管理者等が協力し、避難所を運営することとなることから、各避難施設の協力を得ながら、地域と連携した避難所運営訓練を行うことが必要です。	自主防災組織や施設管理者など、地区を対象とした避難所運営訓練を通し、避難所担当職員を含め、連携した避難所運営を行います。
2	【R1】 5地区 ↓ 【R6】 10地区	2 自主防災会が主催する避難訓練や防災講座を支援するとともに、地区防災計画策定の取組を推進します。	防災推進課	-	-	コロナ禍での行動制限が緩和され、徐々に防災講座等の開催が増えてきていることから、地区での話し合いによる地区防災計画の策定支援にも取り組む必要があります。	あらゆる機会を捉え、「自助」「共助」による地域防災力向上の支援に取り組みます。						地区防災計画に取り組む地区との連携を図りました。	地区防災計画に着手している地区についても、協力者の高齢化率が高まっている中、地域の支援者不足が課題になってきています。	地域の様々な活動の場や防災講座等を通じて計画策定の啓発等を行います。
3	地域防災訓練などへの参加者数(年間) 【R1】 19,780人 ↓ 【R6】 25,000人	3 地域の実情に応じた防災訓練の支援や参加しやすい環境づくりに取り組みます。	防災推進課	-	-	市民の防災意識の向上を図るためにも、防災訓練等への参加が重要です。	あらゆる機会を捉え、「自助」「共助」による地域防災力向上の支援に取り組みます。	1,000人/年の増	24,000	人	24,010	A	市総合防災訓練や自主防災会を主とした地域防災訓練が積極的に実施されたことにより、訓練参加者数が増加傾向にありました。	防災講話や避難訓練等において、「自助」「共助」の重要性を引き続き周知していく必要があります。	地域の住民、自治体、関係機関などと連携し、市民の防災意識の向上を図ります。

4-1-1 自主防災力の向上 【令和5年度施策レベル評価:A】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
4	市防災情報配信サービス登録者(年度末時点) 【R1】 1,700人 ↓ 【R6】 2,200人	4 防災情報伝達の多重化のため、防災訓練や防災講座を通じて防災情報配信サービスへの登録を推進します。	防災推進課	防災情報収集・伝達事業	109	あらゆる災害の発生に備え、音声情報では聞き取れなかった避難情報等を文字情報として発信するなど、情報伝達方法の多重化が求められています。	防災訓練や防災講話、防災イベント等に合わせ、積極的に登録を促すとともに、平時からシステムの運用訓練を行い、確実な情報発信に努めます。	100人/年増	2,100	人	2,186	A	地域での防災訓練や防災講話等において周知を図ることにより着実に登録者数が増えています。 災害のおそれのある場合には、配信サービスの運用により適切な情報発信を行い、早期避難の啓発に努めました。	防災訓練等の実施で、市民に対し周知方法を検討する必要があります。	地域での防災訓練や防災講話に加え、防災に関するイベント等に合わせ積極的に登録を促します。
5	市防災情報配信サービス登録者(年度末時点) 【R1】 1,700人 ↓ 【R6】 2,200人	5 避難所内での感染症拡大防止のため、分散避難などの周知に取り組みます。	防災推進課	-	-	災害の規模が大きくなるにつれ、避難者が増加することが考えられるため、避難所等における感染防止対策のほか、避難者による感染予防及び分散避難について周知を図る必要があります。	避難所運営マニュアルに基づき、災害時における感染症対策に努め、分散避難についての意識啓発に努めます。	100人/年増	2,100	人	2,186	A	大字区長会や市広報紙において、災害時における分散避難について周知啓発を行いました。 なお、令和5年度においては、避難所での避難者受入れ実績はありませんでした。	避難所等における感染防止対策のほか、避難者による感染予防及び分散避難について、引き続き周知していく必要があります。	避難所運営訓練を通し、感染症対策の徹底を図るとともに、早期避難による分散避難への意識啓発に努めます。

4-1-2 消防団の機能充実 【令和5年度施策レベル評価:A】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
6	消防団員の定数に対する充足率(年度末時点)	1 不足する消防団員の確保や機能別消防団員の有効活用、女性消防団員の勧誘強化に取り組みます。	消防本部	-	-	消防団員が年々減少しています。全42ヶ部の内、実員数が定数を満たしている部は10ヶ部しかなく、ほとんどの部が定数を下回っています。特に南部地区や東郷地区は団員数が10名以下の部もあり、災害時の初動体制がとれないことが懸念されます。各部で団員の勧誘活動を行っていますが、人口減少による入団適齢者不足などもあり団員の確保が難しい状況です。	・消防団員確保のために、現役消防団員から地元住民に対し積極的に勧誘活動を行います。 ・消防団の活動をメディア等を通じて広報を行います。 ・団員の所属する事業所等の理解促進が必要不可欠のため協力を依頼します。	新規入団者数	30	人	36	A	コロナ禍による活動自粛も明け、団員による直接勧誘を再開したが効果的な団員確保はできませんでした。 特に20代若年層の確保が難しくなっています。	新入団員数は、目標を達成できたが退団者が多くR4年度末より34名減となりました。 特に20代若年層の確保が難しくなっています。	団員確保については厳しい状況が続いているが、団員による直接勧誘を中心に、SNSや新たな広報活動を団幹部と協議し実施する予定です。
7	【R1】 94.2% ↓ 【R6】 100%	2 消防団の部の統廃合などに対応した組織再編の検討を行います。		-	-								各部長に現状の確認を行い、各部の実態に沿った部の定数を算定し、条例定数の改正を行いました。	条例定数の削減は、市民の安全・安心の確保に直結するのでこれ以上の削減はできません。	

4-1-3 国土強靱化の推進【令和5年度施策レベル評価:A】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
8	-	1 防災関連施設の充実に取り組みます。	防災推進課	地震・津波防災施設整備事業	111	南海トラフ地震等の大規模災害に備え、分散備蓄を図る必要があり、拠点となる備蓄倉庫の整備を進めています。	富高小学校敷地内に備蓄倉庫を建設します。	防災倉庫の建設	1	件	1	A	富高小学校に備蓄倉庫を整備し、分散備蓄を図りました。	分散備蓄を図るため、引き続き、拠点となる備蓄倉庫の整備を進める必要があります。	日向市総合体育館内に整備する備蓄倉庫に加え、南部地区および東郷地区の備蓄倉庫を整備していく必要があります。
9	-	2 緊急輸送路に架かる橋梁の耐震化や長寿命化に取り組みます。	建設課	橋梁長寿命化事業	234	橋梁の長寿命化修繕計画に基づき、予防保全型の修繕を計画的に行い、維持管理費のトータルコストの抑制と平準化を図る必要があります。	橋梁補修工事(N=2橋)及び橋梁定期点検業務(N=8橋)の実施により、「日向市橋梁・横断歩道橋長寿命化修繕計画」を推進します。	橋梁長寿命化補修工事を実施した橋梁数	2	橋	2	A	「日向市橋梁・横断歩道橋長寿命化修繕計画」に基づく、橋梁補修工事(N=2橋)及び橋梁定期点検業務(N=8橋)の実施により、対策は着実に進んでおります。	橋梁の老朽化の加速化と補助金確保の困難さから計画的な事業の推進が重要となります。	橋梁の長寿命化修繕計画に基づき、予防保全型の修繕を計画的に行いながら維持管理費のトータルコストの抑制と、予算の平準化を図ります。
10	-	2 道路トンネルの長寿命化に取り組みます。	建設課	トンネル長寿命化事業	233	トンネルの長寿命化修繕計画に基づき、予防保全型の修繕を計画的に行い、維持管理費のトータルコストの抑制と平準化を図る必要があります。	トンネル定期点検業務(N=4トンネル)の実施により、「日向市トンネル長寿命化修繕計画」を見直します。	トンネル長寿命化点検を実施したトンネル数	4	トンネル	4	A	「道路トンネル定期点検要領」に基づく、トンネル定期点検業務(N=4トンネル)の実施により、精度の高い健全性の診断結果を得ることができました。	点検結果に基づいた修繕計画の適切な事業執行と財源の確保が重要となります。	今後、更に加速する施設の老朽化に伴い、予防保全型の修繕を計画的に行いながら維持管理費のトータルコストの抑制と、予算の平準化を図ります。
11	急傾斜地崩壊対策事業実施箇所(累計) 【R6】4か所	3 県との連携により土砂災害防止対策事業に取り組みます。	建設課	急傾斜地崩壊対策事業	227	異常気象や土砂災害警戒区域指定の進捗に伴い、市民の防災・減災意識が高まっています。今後、急傾斜地における土砂災害対策に対する要望が多くなると考えられることから、緊急度、優先度を見極めながら事業を推進していく必要があります。	・岩崎地区において、市施工区間の急傾斜地崩壊対策事業を実施します。 ・県が実施する岩崎地区、本谷地区、中村地区の急傾斜地崩壊対策事業に対し、規定の事業費を負担します。	岩崎地区急傾斜地崩壊対策事業整備済区間の延長	30	m	25	B	岩崎地区の急傾斜地崩壊対策工事を実施し、隣接する県工事との調整等により一部完成に至りませんでしたが、対策は着実に進んでおり、地域の人家を保全し、地域住民の安心・安全な生活環境の向上が図られました。	激甚化・頻発化している自然災害による被害の防止・最小化を図るため急傾斜地崩壊対策事業の計画的な事業を推進していく必要があります。	緊急度、優先度を見極めながら計画的な急傾斜地崩壊対策事業の推進を図ります。
12	-	4 上下水道施設の耐震化や老朽化した施設の更新に取り組みます。	水道課	水道事業	400	老朽化した施設の更新や激甚化する風水害や切迫する大規模地震等への対策に関して取組の更なる加速化・深化を図る必要があります。	老朽管路更新や耐震化及び施設・設備類の長寿命化対策並びに、昨年度に引き続き「権現原浄水場更新基本設計及び民間活力導入可能性調査業務」を実施します。	配水管更新延長	4	km	5.5	A	老朽管路更新に併せ管路の耐震化を図ることにより、大規模地震対策を進捗させることができました。 また、権現原浄水場について基本設計を実施し、更新に必要な基本情報の整理に取り組みしました。	原材料等の高騰に伴う水道用資機材価格の高騰や、資材納期が長期化する傾向が続いています。	基幹管路更新工事や権現原浄水場更新事業を予定していることから、事業費の拡充と併せて、財源の確保が必要となります。

4-1-3 国土強靱化の推進【令和5年度施策レベル評価:A】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
13	-	4 上下水道施設の耐震化や老朽化した施設の更新に取り組みます。	下水道課	下水道事業	402	下水道の整備、施設の長寿命化を図る必要があります。	・往還地区・切島山地区の下水道の整備並びに施設の長寿命化対策工事を行います。 ・下水道全体計画区域の見直しを行います。	下水道事業計画区域内整備進捗率	99.0	%	98.6	A	・下水道管布設工事については、地元調整により工事進捗に一部遅れが生じたものの、8月に完成予定です。 供用開始面積A=8.4ha 供用開始見込A=1.3ha ・下水道全体計画区域の縮小見直しを行いました。 1,381ha→877ha ・施設の長寿命化対策については、計画通り進捗しました。	下水道施設の耐震化、耐津波化等自然災害への対応も求められていますが、老朽化対策にかかる更新工事の優先順位が高く、経営的に先送りしている状況があります。	未普及対策については、令和8年度までに事業計画区域の完成を目指し、持続可能な事業経営を図るため、老朽化対策・地震津波対策を優先して行います。
14	-	5 配水池の非常用電源の整備に取り組みます。	水道課	水道事業	400	配水池やポンプ施設は非常用電源が整備されておらず、停電が長期化すると断水となることから、大規模停電災害に備え非常用発電機を整備する必要があります。	ポンプ施設1箇所について非常用発電機接続のための配電盤改造を行います。	非常用発電機設置が可能となる配電盤改造施設数	1	箇所	3	A	非常用発電機を安全に設置することが可能となる配電盤について、当初計画を前倒しし、3箇所設置しました。これにより、令和6年度には予定した5箇所全ての工事が完了する見込みです。	機器類の納期に約7ヶ月を要しました。	令和6年度も機器類の納期遅延が予想されるため、早期に工事を発注する必要があります。 また、工事完了を見越し可搬型発電機の運用についても検討する必要があります。
15	-	6 浸水被害対策に取り組めます。	下水道課	浸水被害軽減対策事業	250	浸水被害の軽減を図るための対策を行う必要があります。	台風や集中豪雨等により、浸水被害が想定される場合に、早急に排水ポンプを設置し、被害の軽減を図ります。	下水道全体計画区域内での浸水による人的被害の件数	0	件	0	A	ポンプ設置稼働回数 N=1回	浸水被害の発生頻度が高い中原・高見橋通り地区において、抜本的な解決に向けた具体的な整備手法及び時期が流動的であります。	関係部署と連携を図り、対象区との意見交換会を定期的に実施しつつ、世代が変わりつつある地元住民の声を注視していく必要があります。 雨水管理総合計画策定において、特に中原地区・高見橋通り地区における効果的な浸水対策の整備手法等について検討します。
16	-	6 浸水被害対策に取り組めます。	都市政策課	-	-	内水等の浸水被害多発地区において、被害の低減と解消の対策を進めていく必要があります。	内水被害発生地域の状況等を踏まえて、関係機関と連携した内水対策の検討を進めます。	浸水被害地区との意見交換会 流域治水協議会の開催	2 1	回 回	2 1	A	・令和5年4月27日に南町地区との意見交換会を開催しました。 ・令和5年9月14日に中原地区等との意見交換会を開催しました。 ・令和5年4月下旬に、庁内の関係課で構成する「日向市流域治水ワーキング会議」を創設し、日向土木事務所と連携のもと、内水対策素案等の検討を行いました。	頻発・激甚化する自然災害を踏まえ、更なる関係団体との連携により、防災対策の更なる充実と住民の防災意識の高揚を図っていく必要があります。	県や関係機関等と連携を図りながら、流域治水の取組を推進していく必要があります。

4－1－3 国土強靱化の推進【令和5年度施策レベル評価：A】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
17	-	7 木造住宅やブロック塀などの耐震化に取り組めます。	建築住宅課	日向市木造住宅耐震化促進事業	238	耐震改修工事費が高額となるため、耐震診断の結果、耐震性が不十分とされた住宅所有者が改修を断念する事例が見られます。	・アドバイザー派遣15件 ・耐震診断補助8件 ・耐震改修補助7件 ・県が進める耐震化促進のための勉強会に事業者が参加するよう促します。 ・さらなる耐震化の促進に向けた対応策の検討に取り組めます。	耐震診断 耐震改修	8 7	件 件	8 7	A A	・アドバイザー派遣 15件 ・耐震診断補助 8件 ・耐震改修補助 7件	・対象となる木造住宅の所有者の多くは高齢者であり、高額な工事費を負担しきれないため、工事を断念する事例が見られます。 ・改修工事や耐震診断を促進するには工事費のローコスト化、精度の高い概算見積の所有者への提示が必要となりますが、事業者が不足しローコスト化が進まない状況が見られます。 ・耐震診断士の更新がされず、減少傾向であるため、新たな耐震診断士の確保が必要です。 ・能登半島地震等の発生以降、耐震化の希望者が増加しています。	・工事費のローコスト化や事業者の確保が必要となるため、県が進める勉強会に事業者が参加するよう促します。 ・さらなる耐震化の促進に向けた対応策について検討し、必要に応じて事業内容を見直します。 ・希望者増加の機会を捉え、補助件数の増加の検討が必要です。
18	-	7 木造住宅やブロック塀などの耐震化に取り組めます。	建築住宅課	日向市危険ブロック塀等除却推進事業	238	危険ブロック塀は未だ多数残存しており、補助対象区域外の除却促進にも取り組んで行く必要があります。	・ブロック塀除却補助10件	ブロック塀除却補助 実施意向調査	10 150	件 件	7 134	B B	・ブロック塀除却補助 7件	補助対象範囲内に4年間周知のチラシポスティングをしてきましたが申請が増えない状況となっています。	小学校から500mの補助対象範囲を拡大します。
19	-	8 公共建築物の耐震化や老朽化した施設の改修・更新に取り組めます。	資産経営課	公共施設老朽化対策事業	113	市の公共施設の多くは老朽化が進行しているため、計画的な改修・更新が必要です。	建物系施設の老朽化対策として、計画的な修繕・維持補修工事を総括的に行うとともに、耐震性に課題のある建物について対応を進めます。	修繕・維持補修工事等の老朽化対策に取り組んだ公共施設数	10	施設	17	A	建物系施設について修繕・維持補修工事を17施設行うとともに、東郷体育館の耐震工事、美々津公民館の耐震設計、農村交流館の耐震診断を行いました。	新たに、環境政策課管理棟について耐震診断の必要性が生じた。	引き続き、老朽化対策として計画的な修繕・維持補修工事を総括的に行うとともに、耐震性に課題のある建物について対応を進めます。
20	-	9 防災重点ため池の整備に取り組めます。	農業畜産課	農業水路等長寿命化・防災減災事業	213	防災重点ため池である北の内2号ため池において、堤体からの漏水が確認されていることから早急に改修工事を実施する必要があります。	北の内2号ため池の改修工事のための測量調査設計業務委託を実施します。	完了した業務委託の件数	2	件	2	A	改修工事実施のための地質調査業務委託及び測量設計業務委託を発注し完了しました。	地質調査等を実施するため、ため池の水を抜く作業などが必要となり、農閑期の貯水量等の調整を行う必要があります。	今後予定している用地測量業務及び工事の発注にあたっては、農閑期に行うよう調整します。

4-2 便利で住みやすいまちづくりプロジェクト

プロジェクトに関する評価	各施策において設定した成果指標の達成状況については、【A】が3個となりました。いずれの事業も概ね順調に進捗しているものと評価しています。 本プロジェクトの主な事業として、土地区画整理事業については、建物移転を優先的に実施しており計画的な事業推進を図っています。また、市民バスについては、本市の地域公共交通に関する取り組みの方向性等を示す「日向市地域公共交通計画」の各種目標を達成に向けて、「日向市地域公共交通利便増進実施計画」を作成しました。さらに、自治体DXの取組として、LINEやドローンの活用、公共施設予約システム、窓口における透明ディスプレイの導入のほか、行政手続のオンライン化(電子申請)による住民サービスの向上に取り組んでいます。

4-2-1 快適で便利な都市・生活拠点の整備 【令和5年度施策レベル評価:A】

番号	代表的な指標(KPI)	施策の内容	所管課	予算事業名	決算内容ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成状況			
21	土地区画整理事業区域内の新築・増築件数(累計) 【R6】85件	1 長期化する土地区画整理事業(財光寺南地区・日向市駅周辺地区)の早期完了に向けて取り組みます。	市街地整備課	財光寺南土地区画整理事業、日向市駅周辺土地区画整理事業	240 241	(財光寺南地区) 令和4年度までの移転完了を目標に建物移転を重点的に推進します。 (日向市駅周辺地区) 県道土々呂日向線の早期完成に向けて、関係機関との調整が必要です。	(財光寺南地区) 関連する宅地造成工事、排水工事、道路築造工事を実施しながら、計画的な建物移転を推進します。 (日向市駅周辺地区) ・県道整備及び建物移転を優先的に実施します。 ・円滑な清算業務に向け清算人への情報提供の強化を図ります。	土地区画整理事業施行区域内の新築・増築件数	79	件	180	A	(財光寺南地区) 建物移転を優先的に実施し、家屋移転率は99.2%となりました。 (日向市駅周辺地区) 建物移転を優先的に実施し、家屋移転率は99.4%となりました。また、1工区については、換地処分に伴う清算業務も円滑に実施しました。	(財光寺南地区) ・施行区域内の公共施設整備を推進し、住環境の改善を図る必要があります。 ・県道土々呂日向線(富高財光寺通線)の全線供用に向けた補償対象物件の早期移転に取り組めます。 (日向市駅周辺地区) 残事業量を把握し、事業完了に向けて年次的な公共施設整備に取り組む必要があります。	(財光寺南地区) 早期の事業完了に向けて、事業推進のために安定的な国費の確保を図ります。 (日向市駅周辺地区) 換地処分までの、工程管理を徹底し、スムーズな事業進捗を図ります。
22	-	2 日向市駅周辺にある公有地の高度化や有効活用について検討を行います。	都市政策課	-	-	人口減少に伴う都市のスポンジ化の進行が懸念されるため、土地の有効利用を図り、定住人口や交流人口の増加を目指す必要があります。	関係部局と連携を図りながら、日向市駅周辺の公有地の高度化や有効活用の検討を進め、まちなかの活性化につなげます。	利用状況調査 通行量調査	1 1	回 回	1 1	A	・月ごとに、日向市駅東駐車場の利用状況調査を実施しました。 ・10月に日向市駅東駐車場利用者にアンケート調査を実施し、利用状況やニーズの把握に努めました。 ・10月に駅周辺地区の歩行者、自転車、車両の通行量を実施しました。	人口減少に伴う都市のスポンジ化の進行が懸念されるため、土地の有効利用を図り、定住人口や交流人口の増加を目指す必要があります。	今後も、まちなかの定住人口や交流人口の増加に向けて、土地利用のニーズ等の把握に努めながら土地の有効利用の促進を図ります。
23	日向市道路整備実施計画で予定している市道のうち、道路改良が完了した路線数(累計) 【R6】5路線	3 地域と連携を図りながら、計画的な道路整備を推進します。	建設課	南日向・日の平線改良事業(辺地)	229	市道整備においては、市民への情報発信や事業の理解を深めてもらうため、計画段階から市民が参加できる「協働のみちづくり」を進めています。今後については、限られた経営資源で整備効果を上げるため、「選択と集中」の考え方に基づいた、効率的な市道整備を推進していく必要があります。	道路改良(延長50m)を行います。	道路改良進捗率	71.2	%	69.5	A	路肩構造物を設置する工事を行っていますが、岩盤掘削等に時間を要し、年度内での完成に至りませんでした。5月末には工事を完了し、本路線の安全性・利便性の向上させることができます。	本路線は、地区間を結ぶ主要な生活道として位置づけられており、本路線の安全性、利便性の早期確保及び早期完成が求められています。	本路線は、長期継続路線となっていることから、重点整備路線と位置づけ早期完了に努めます。

4-2-1 快適で便利な都市・生活拠点の整備 【令和5年度施策レベル評価:A】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
24	日向市道路整備実施計画で 予定している市道の うち、道路改良が完了した 路線数(累計) 【R6】 5路線	3 地域と連携を図りながら、計画的な道路整備を推進します。	建設課	臨時地方道整備事業	229	市道整備においては、市民への情報発信や事業の理解を深めてもらうため、計画段階から市民が参加できる「協働のみちづくり」を進めています。今後については、限られた経営資源で整備効果を上げるため、「選択と集中」の考え方に基づいた、効率的な市道整備を推進していく必要があります。	富高塩見線の道路改良(延長64m)を行います。	富高塩見線道路改良進捗率	100	%	100	A	道路整備を行い、離合困難区間の解消を図り、安全性・利便性を向上させることができました。	道路整備実施計画で事業化した路線の早期整備を図るとともに、今後も、計画的な道路整備に取り組む必要があります。	道路整備実施計画に基づく市道整備を推進し、早期完了を目指します。
25				靱木線道路改良事業(社会資本整備総合交付金)	230		道路改良(延長50m)を行います。	道路改良進捗率	83.3	%	82.2	A	幅員狭小区間の切土工事を33m行い、車両等の離合が可能となり、安全性・利便性を向上させることができましたが、舗装工事が未完成となっており、早期完成を目指し、利用者の走行の安定性を図ります。	本路線は、地区間を結ぶ主要な生活道として位置づけられており、見通しの悪い箇所の視距を確保するなど、安全性・利便性の向上が求められています。	本路線は、長期継続路線となっていることから、重点整備路線と位置づけ早期完了に努めます。
26				塩見美々津線道路改良事業(社会資本整備総合交付金)	230		歩道整備(延長84m)を行います。	道路改良進捗率	100	%	100	A	歩道の改良工事が完了したことから、歩行者の安全性・利便性を向上させることができました。	特に課題等はありません。	本路線が事業完了となったことから、道路整備実施計画で位置づけられた計画路線の整備を推進します。
27				地方創成道整備推進交付金事業	231		・富士線道路改良工事(延長57.5m)を実施します。 ・東郷橋田野線道路改良工事(延長40m)を実施します。	富士線道路改良進捗率 東郷橋田野線道路改良進捗率	80.0 47.3	%	82.0 20.3	A C	路線バスの調整から工費を一部富士線に振り替えましたが、道路の拡幅工事を実施し、離合困難区間の解消を図るとともに、排水整備等の対策工事を実施し、道路の安全性・利便性を向上させることができました。	本路線は、地域再生計画に基づき、交通ネットワークの向上や森林施業の円滑化を図るため、事業の早期完了が求められています。	地域再生計画に基づく国の交付金を活用し、事業の早期完了に努めます。

4-2-2 地域公共交通の維持確保 【令和5年度施策レベル評価:A】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
28	市民バスの利用者数(年間) 【R1】 81,096人 ↓ 【R6】 81,100人	1 市民が自由に移動できる手段を確保し、自立した生活が送れるよう支援するため、周辺地域と市街地を結ぶ市民バスを運行します。	総合政策課	地域生活交通対策事業	96	地域内集落や交通弱者等に対応するきめ細かな移動手段を確保するため、日常的に利用しやすい公共交通ネットワークの確保・維持に取り組む必要があります。	利便増進計画の策定による市民バスの運行内容の検討などを行い、将来にわたり市民のくらしをつなぎ、移動を支える公共交通ネットワークの実現を目指します。	市民バス利用者の維持	69,000	人	64,562	A	利便増進実施計画の作成を行い、市民がより利用しやすいような市民バスの運行体制の方向性を示したとともに、スマホ教室などにおいて、市民バスの利用促進を図りました。	自家用車利用や人口減少など、コロナ禍後も利用者減少が続いており、市民バスは厳しい状況にありますが、行きたい時間に行きたい場所に移動できる交通も望まれており、デジタルを活用した新しい交通システムの導入など、利便性の高い市民バスの運行が必要と考えています。	利便増進実施計画に掲げたAIを活用した新しい交通システムの導入を検討するとともに、マイカー乗合交通(ライドシェア)など、国の規制緩和の動きを見ながら、市民にとってより使いやすい地域公共交通の整備を目指します。
29	市民バスの利用者数(年間) 【R1】 81,096人 ↓ 【R6】 81,100人	2 近隣市町村と連携し、広域的な路線バスの維持・確保に努めます。	総合政策課	地域生活交通対策事業	96	市民生活の維持及び福祉の向上のため、基幹的交通ネットワークの充実を図る必要があります。	国の補助要件から離れた路線の維持を図るために、関係町村と協議を行い、県補助要件に見合う運行形態への見直しを図ります。	路線バスの運行システムの維持	6	系統	6	A	広域的な路線バスの維持のため、国や県の補助要件となる運行形態の協議を行ったほか、県と連携して65歳以上の方が1乗車200円で利用できるシニアバスの導入など、バスの利用促進を図りました。	日向市以上に入郷地域の人口減少は進んでいるため、路線バスの維持は厳しい状況ですが、入郷地域だけではなく、日向市内での利用促進を図るなど、利用者の確保に努め、持続可能な運行を目指すことが必要と考えています。	今後設立予定のバス利用促進協議会のなかで、県や関係町村と連携した利用促進に努めるとともに、日向市を訪れる方や市民が利用しやすい運行経路の見直しを検討します。

4-2-3 情報通信技術(ICT)利活用の推進 【令和5年度施策レベル評価:A】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
30	オンライン申請可能な行政手続の総数 【R1】 22件 ↓ 【R6】 60件	1 情報通信技術(ICT)の利活用による地域課題の解決を推進します。	行政改革・デジタル推進課	DX推進事業	106	本市においても、人口減少・少子高齢化が急速に進んでいるため、IoTやAI、ロボットなどの情報技術を積極的に導入し、様々な地域課題の解決に取り組む必要があります。	LINE活用、ドローン活用、公共施設予約システム、透明ディスプレイ導入、電子申請システム更改について、国のデジタル田園都市国家構想交付金を活用し、導入するDX取組事項	デジタル田園都市国家構想交付金を活用して導入するDX取組事項	5	項目	5	A	LINE活用、ドローン活用、公共施設予約システム、透明ディスプレイ、電子申請システム更改について、国のデジタル田園都市国家構想交付金を活用し、自治体DXを推進しました。電子申請システムは、より職員にも操作しやすいシステムへ更改し、全庁的に各種届出やアンケート調査などに活用されています。	各システム導入事業において、運用が事務規定に沿ってないケースが散見され、導入スケジュールが遅延する事態が生じました。	運用開始後の成果について定期的に測定し、効果的なDX推進を図る必要があります。
31		2 行政手続のオンライン化(電子申請)による住民サービスの向上を図ります。				行政手続のオンライン化(電子申請)による住民サービスの向上に取り組む必要があります。	さらにオンライン化できる手続きを調査し、積極的に手続きのオンライン化を推進するとともに、マイナンバーカードを活用したオンライン申請や手数料等のキャッシュレス化の導入について研究します。	オンライン申請が可能な行政手続数	90	申請・届出	138	A	電子申請システムを更改したことで、より操作しやすいものとなったほか、他自治体での同様の申請フォームを活用して取り組むことができることから、全庁的に各手続きのオンライン化が推進されています。	マイナンバーカードの活用や手数料等のキャッシュレス化の導入については手続き後の流れなどの整理が必要であり、具体的な活用には至りませんでした。	引き続きマイナンバーカードの活用や手数料等のキャッシュレス化の導入についての手続き後の流れなどを整理するとともに、手続きのオンライン化を拡充していく必要があります。

4－3 自然が残る美しいまちづくりプロジェクト

プロジェクトに関する評価	各施策において設定した成果指標の達成状況については、【A】が3個、【B】が2個となりました。いずれの事業も概ね順調に進捗しているものと評価していますが、目標未達の項目については事務事業の見直しや改善を図っていく必要があります。 本プロジェクトの主な事業として、地方創生SDGsの実現を図るため、総合計画策定に向けた市民ワークショップにおいて研修会や講演会を行いました。また、空き家の適正な管理を促進するため、危険空家除却補助制度の案内や特定空家等に認定し助言・指導を行うほか、延岡日向宅建協同組合に空き家の調査を委託し、所有者等へ情報提供や活用策の提案を行いました。クリーンステーションへの不適切なごみ出しが顕著化していることから、今後も引き続き啓発活動を行うとともに、排出者に対して適正排出のチラシ等の投函や戸別訪問を実施していく必要があります。

4－3－1 自然に親しむ環境づくり【令和5年度施策レベル評価:B】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
32	-	1 子どもが自然環境に触れ、学ぶ機会を作ります。	学校教育課	-	-	総合的な学習の時間において、自然環境の調査を行ったり、環境保全に関するボランティアに取り組んだりして、身近な環境との関わり方について考えさせています。	総合的な学習の時間や特別活動等の学習の中で、自然環境の調査や環境保全のボランティアに取り組むとともに、SDGsに関係する情報の提供に取り組めます。	身近な環境保全をテーマとした学習に取り組んだ学校数の割合	20	校	20	A	全ての学校で総合的な学習の時間や特別活動等において、自然環境の調査を行ったり、環境保全に関するボランティアに取り組んだりして、身近な環境との関わり方について考えさせることができました。	自然環境との関わりについて、考えさせる機会を継続的に設定するとともに、自ら考え行動できる意識の醸成を図っていく必要があります。	SDGsの視点とも関連させながら、身近な自然を保全しようとする実践意欲を高めていきます。
33	ごみ総排出量(年間) 【R1】 21,541.7t ↓ 【R6】 20,059t	2 環境に関する学習会や自然環境の保全活動を支援します。	環境政策課	自然保護事業	126	環境問題や環境学習に積極的に取り組むNPO、人材の育成が求められています。	河川環境モニターの監視活動、小学生による水辺環境調査、クリーンアップ日向の実施、保存樹等の管理に対する補助、ボランティア清掃活動の支援を行います。	①河川環境モニター活動報告件数 ②水辺環境調査の実施回数 ③クリーンアップ日向参加者数	①168 ②7 ③700	①件 ②回 ③人	①160 ②10 ③819	B	・河川環境モニター13名14箇所による監視活動は適正に実施されました。 ・保存樹、保存樹林の管理支援については申請がありませんでした。 ・クリーンアップ日向の実施については市民・企業への呼びかけを強化し、目標値を越える参加申込となりました。	・河川モニターが固定化し、高齢化が進んでおり、新たな選任が必要です。 ・保存樹の枯死状況が顕著になっているため、保存樹の迅速な解除が必要です。 ・クリーンアップ日向の参加者の高齢化が目立つため、幅広い世代に参加していただく必要があります。	・河川モニタリングの重要性を再認識し継続性の協議を進めます。 ・保存樹の要否の在り方を検証します。 ・情報提供の強化を更に図り、教育現場への周知を検討します。

4-3-2 SDGsの推進【令和5年度施策レベル評価:B】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
34	SDGsセミナー参加者の満足度 【R6】 90.0%	1 SDGsについて学ぶ 機会の創出や啓発活動 に取り組みます。	総合 政策 課	総合計 画・ SDGs 推進事 業	95	「地方創生SDGsの実現」を重点戦略の横断的な目標に掲げていますが、SDGsに対する市民の理解が不足しているため、市民の意識向上を図り、市民一人ひとりがステークホルダーとして参画してもらえるまちづくりを目指す必要があります。	広報紙を活用した市民への周知・啓発活動や職員及び民間企業等を対象とした研修会を実施しました。	職員や民間企業等を対象とした研修会の開催回数	2	回	2	A	SDGsの考え方を地方創生に生かしていくため、市民ワークショップでの研修や職員研修を行いました。	SDGsの視点や考え方を地方創生に生かしていくためには、行政だけではなく、市民一人ひとりの意識と行動変容が不可欠です。	引き続き、SDGs推進に向けて啓発等に取り組んでいきます。
35	SDGsセミナー参加者の満足度 【R6】 90.0%	2 SDGsの達成に向け、官民が一体となった推進体制を構築します。	総合 政策 課	総合計 画・ SDGs 推進事 業	95	「地方創生SDGsの実現」を図るため、行政だけではなく企業や民間団体、個人がステークホルダーとして参画してもらえるような仕組みを作る必要があります。	SDGs推進の機運醸成のため、各種の広報媒体を活用した情報発信に努めるとともに、パートナーシップ制度の導入について研究していきます。	市のホームページを活用したSDGs周知に向けた情報発信の回数	6	回	0	C	SDGsに特化したホームページでの情報発信はできませんでしたが、次期総合計画の策定に向けた市民ワークショップに、SDGsに資する取り組みを実践している団体に登壇していただき、実践の内容等について講演をいただき、参加者は取組の大切さなどについて理解を深めました。	世界的な目標であるSDGsの考え方を市民が実生活に落とし込んでいくことは大変難しいことですが、ビジネスの世界では、SDGsへの取組を行っていない企業がサプライチェーンから外されるなど、目標達成に向けた取組が不可欠な状況です。	引き続き、SDGs推進に向けて啓発等に取り組んでいきます。

4-3-3 ひゅうが海景の形成【令和5年度施策レベル評価:A】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
36	-	1 「ひゅうが海景」(日向岬～権現崎)の適正な維持管理を行い、地域資源を生かした良好な景観形成を図ります。	市街地整備課	全市緑花推進事業	241	日豊海岸国定公園内の公共用地においては、適切に管理を実施していますが、民有地においては所有者の同意、維持管理にかかる経費等の課題があります。	日豊海岸沿道修景の眺望確保、適正な維持管理を実施します。	日豊海岸等沿道における魅力的な眺望確保の箇所数	4	箇所	4	A	日豊海岸沿線の草刈りを行い、眺望確保のため樹木の伐採を行いました。	一定規模の面積を伐採することで、眺望確保につながるため継続的に実施する必要があります。	沿道からの眺望を確保するため、継続的に実施する必要があります。

4－3－4 空き家の適切な管理と利活用【令和5年度施策レベル評価:A】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算事業名	決算内容ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成状況			
37	-	1 地域住民の生活に深刻な影響を及ぼすことが懸念される空き家の適正な管理を促進します。	建築住宅課	日向市空家等対策推進事業	239	周辺環境に悪影響を及ぼすおそれのある空き家については、特定空家等に認定し、除却や改善の指導を行っています。	・苦情相談や長期化している空家等の所有者等へ適正管理、利活用について助言・指導を行います。 ・危険空家4件の除却支援を行います。	老朽化が著しい空き家の除却件数	20	件	21	A	・危険空家4件の除却補助を行いました。 ・特定空家等に4件認定し、指導を行いました。 ・改善されない特定空家等1件に対し、勧告を行いました。	・空き家状態が長期化し、老朽化や草木の繁茂等の苦情が増えています。 ・所有者不明、相続人不在の特定空家等の改善が地域から求められています。	・空き家の状況に応じて、危険空家除却制度の案内や、管理不全空家等、特定空家等に認定を検討します。 ・所有者等によって改善されない特定空家等については、略式代執行、財産管理制度による除却等を検討します。
38	-	2 空き家・空き店舗を移住者向け住居やワーケーションなどに活用します。	市街地整備課	日向市空家等対策推進事業、中心市街地活性化対策事業	239 243	・市内には、活用可能な空き家が多数ありますが、様々な事情から活用されないまま放置されています。 ・令和4年5月末の中心市街地の空き店舗数は41件で、年々増加傾向にあり、更にコロナ禍の影響が懸念されます。	・空き家所有者等を特定し、利活用意向調査において、支援制度、活用事例を情報提供します。 ・不動産団体に調査等を委託し、空き家ごとの課題を整理し、空き家情報等バンク登録を促進します。 ・移住者向けの空き家改修支援、サブリースを実施します。 ・中心市街地空き店舗対策事業の情報発信を行いながら、相談件数が多い商工会議所等と情報共有、連携して出店に向けたサポートを実施します。	空き家等情報バンク登録件数 中心市街地空き店舗対策事業補助金交付件数(新規)	20 3	件 件	18 4	A A	・財光寺、日知屋、新町地区の空き家所有者等へ利活用意向アンケート調査を実施しました。 ・延岡日向宅建協同組合へ空き家の調査を委託し、所有者等へ情報提供や活用策の提案を行いました。 ・空き家のサブリースに取り組みしました。 ・空き店舗対策事業補助金については、昨年度はコロナ禍の影響により残額が発生したものの、今年度は9月の時点で3件の申請と1件の相談があり、予算の上限に達したため募集を停止しました。コロナ禍からの回復傾向にあると思われます。	・宅建協同組合へ依頼する案件は増えていますが、接道、崖などの立地条件や老朽化の進行で空き家バンク登録に至らない場合があります。 ・利活用アンケート調査の回収率が4割となっており、所有者等の関心が低い状況です。 ・コロナ禍からの回復傾向にあって、申請や相談が例年より多い状況です。しかし、複数年の家賃補助となるため、予算残を見ながら、1年先を見据えながらの運用となるため、早い者勝ちとなつてしまう割には、まだまだこの補助金について周知徹底が不足しているため、知らずに起業してしまうケースがあります。今後とも、様々な手法を用いて、同補助金のPRに努めなければなりません。	・空き家バンク登録による利活用を促進するため所有者等へのアンケート調査(2巡回)を実施し、宅建協同組合と連携し、活用策の情報提供を行い、登録を促進します。 ・所有者等に対して相談対応等を行える空家等管理活用支援法人を指定し、連携して利活用を促進します。 ・R6年度は、予算上限を若干増額しました。 従来の手法に加えて、公式LINEなどの新しいやり方でPRを進めていきます。

4-3-4 空き家の適切な管理と利活用【令和5年度施策レベル評価:A】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
39	-	2 空き家・空き店舗を移住者向け住居やワーケーションなどに活用します。	商工港湾課	ワーケーション推進事業、企業と地域によるワーケーション共創に向けた新たな交流創出事業	190 192	ワーケーションは、あくまでも企業誘致や移住への入口なので、活用可能な施設についても、しっかりと検討を重ねる必要があります。	市内関連事業者等で組織する日向市ワーケーション推進会議主催のイベント型ワーケーションを実施することにより、日向市ワーケーションのさらなるブランディングを図ります。	日向市ワーケーションへの参加者数	100	人	150	A	参加者数は前年度から減少したものの、令和5年度も年間で150名の参加者が日向市を訪れました。また、市内事業者等を中心に組織する「日向市ワーケーション推進会議」が発足し、市内におけるワーケーションの定着が進んでいます。 また、本年度も観光庁のモデル事業に採択されたほか、デジタルノマドワーケーションの国内先進事例として紹介されるなど、全国的にもワーケーションの先進地域として認知され、シティプロモーションにも大きく寄与しています。	ワーケーションの先進地域として注目される一方で、受け入れる環境や人材面で不足する部分もあり、今後の改善が望まれます。	引き続き、日向市ワーケーション推進会議を中心に、官民連携で企画・運営等を担える体制づくりを進めます。 また、国のモデル事業等を活用したさらなるブランディングにも取り組んでいきます。

4-3-5 適切なごみ処理の促進【令和5年度施策レベル評価:A】

番号	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	予算 事業名	決算 内容 ページ	現状と課題	R5取組内容(目標)	令和5年度 成果指標					事業成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた 今後の方針・方向性
								指標の説明	目標値	単位	実績値	達成 状況			
40	ごみ総排出量(年間) 【R1】 21,541.7t ↓ 【R6】 20,059t	1 適切なごみの排出に関する指導を行います。	環境政策課	ごみ処理事業	129	新型コロナウイルス感染症拡大の観点から、破袋作業や戸別訪問指導を中断していたことにより、不適正なごみ排出が増加しています。	クリーンステーションに排出された不適正ごみへの貼紙啓発を行います。また、その排出者に対し、適正排出のチラシ等の投函や戸別訪問を実施します。	張り紙啓発件数	80,000	件	90,000	A	新型コロナウイルス感染症拡大防止の判断で中断していた各種啓発活動を再開しました。 不適正なごみの排出者には、啓発チラシを個別投函しました。	アパートやマンションの不適正なごみ出しが顕著化している場所があります。	不適正なごみの排出者には、アパートやマンションの管理者と協力して戸別訪問指導を強化していきます。
41		2 不法投棄の防止に向けた啓発を行います。	環境政策課	不法投棄対策事業	129	不法投棄の発生場所については、市内10ヶ所ほどが固定化しており、市内を5つのエリアに分け、パトロールを実施していますが、不法投棄は後を絶たない状況です。	不法投棄が固定化している箇所を中心に、さらなるパトロールの強化及び関係機関との連携により、不法投棄防止に努めます。	不法投棄パトロール回数	200	回	190	A	不法投棄パトロールを強化したことで、固定化していた不法投棄の箇所が一部解消されました。 警察や保健所等の関係機関と連携を取りながら案件を処理しました。	不法投棄者の特定が困難です。	監視カメラ、ダミーカメラの追加、看板等の設置により、不法投棄の抑止力の効果は上げていきます。

事務事業評価

凡 例

令和5年度に執行された事業について評価を行い、評価結果を成果説明書として作成しました。評価の対象とならない事業については、各事業の歳出明細を作成しています。

評価の対象とならない事業 ①公債費、基金積立等、②特別会計への繰出金等、③事務費（報酬、旅費、消耗品等のみ）、施設管理費等 など

- ・ 所 管 部 局：事業の所管部局名を表示しています。
- ・ 所 管 課：事業の所管課名・係名を表示しています。
- ・ 款 項 目：事業の款名・項名・目名を表示しています。
- ・ 事業(大・中・小事業)：事業の大事業名・中事業名・小事業名を表示しています。
- ・ 細 節 コ ー ド：事業の細節コードを表示しています。
- ・ 細 節 等 名 称：事業の細節等の名称を表示しています。
- ・ 支出済額（細節）：事業の細節等の支出済額を表示しています。
- ・ 予 算 現 額：事業の予算額を表示しています。
- ・ 支 出 済 額：事業全体の支出済額を表示しています。
- ・ 翌 年 度 繰 越 額：継続費通次繰越、繰越明許費、事故繰越の額を表示しています。
- ・ 不 用 額：事業全体の予算の不用額（予算残額）を表示しています。
- ・ 決算額の財源内訳：決算額の財源内訳を国庫支出金・県支出金・市債・その他・一般財源で表示しています。
- ・ 目 的：事業の実施によって何を実現するか、どういった効果(成果)を得ようとしているかについて表示しています。
- ・ 事業活動内容：事業の活動内容について全体概要を表示しています。
- ・ 委託料・工事請負・負担金補助：事業の「委託料」「工事請負費」「負担金補助及び交付金」について、明細を表示しています。
及び交付金の主な内容 ただし、明細の数が多い事業は、主な内容のみを表示しています。
- ・ 成果及び改善点等：成果の欄は、事業の活動によって得られた成果について表示しています。
課題・改善点の欄は、事業の現状や抱える課題の抽出、それらの課題解決のための方策を表示しています。
- ・ 今後の方向性：コスト投入や成果等を踏まえた事業の方向性(「拡充」「維持」「縮小」「終了」「廃止」「要改善」)について表示しています。
※「終了」は、制度や補助事業等の終了などに伴うもの。「廃止」は、事業の見直しなどに伴うもの。

■各事業におけるSDGs（持続可能な開発目標）の掲載について

「第2次日向市総合計画」及び「第2期総合戦略（重点戦略・アクションプラン）」において各施策分野に関連付けたSDGsのうち、最も該当するものを選択して掲載しています。ただし、一般事務費や施設管理費等の事業については掲載していません。

● SDGsの17の目標

目標 (ゴール)	説 明
	【目標1】あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる。 ○全ての市民が必要最小限の暮らしを確保することができるよう、きめ細やかな支援を行うことを目標としています。
	【目標2】飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する。 ○適切な土地利用を誘導し、農業や畜産などの食料生産活動を支援し、安全な食料を確保することを目標としています。
	【目標3】あらゆる年齢の全ての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する。 ○市民の健康維持は保健福祉行政の根幹です。国民健康保険制度の運営も市民の健康維持に貢献しています。また、良好な都市環境を保全し、市民の健康維持・改善を図ることを目標としています。
	【目標4】全ての人々への包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する。 ○市民の知的レベルを引き上げるための学校教育と社会教育の両面の取組を目標としています。
	【目標5】ジェンダー平等を達成し、全ての女性及び女児の能力強化（エンパワーメント）を行う。 ○女性や子ども等の弱者の人権を守り、ジェンダー平等を実現するため、行政職員や審議会委員等における女性の役割を増やす取組を目標としています。
	【目標6】全ての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する。 ○水源地の環境保全を通して、安全で清潔な水を継続して供給していくことを目標としています。
	【目標7】全ての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する。 ○率先して省エネや再エネ利用を推進するほか、市民の省エネ・再エネ対策を支援するなど、持続可能なエネルギー供給を維持することを目標としています。
	【目標8】包摂的かつ持続可能な経済成長、及び全ての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用（ディーセント・ワーク）を促進する。 ○地域経済の活性化や雇用の創出に取り組むとともに、労働環境の改善に取り組むことを目標としています。

目標 (ゴール)	説 明
	【目標9】強靱（レジリメント）なインフラ構造、包摂的かつ持続可能な産業化の促進、及びイノベーションの推進を図る。 ○地元企業を支援し、新たな産業やイノベーションを創出する取組を推進することを目標としています。
	【目標10】各国内及び各国間の不平等を是正する。 ○差別や偏見の解消を推進し、少数意見を吸い上げつつ、不公平・不平等のないまちづくりに取り組むことを目標としています。
	【目標11】包摂的で安全かつ強靱（レジリメント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する。 ○安全で安心して暮らせる、強靱で持続可能なまちづくりに取り組むことを目標としています。
	【目標12】持続可能な生産消費形態を確保する。 ○環境負荷の削減に向け、持続可能な生産と消費を推進するため、市民一人ひとりが意識や行動を見直すよう啓発に取り組むことを目標としています。
	【目標13】気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる。 ○温室効果ガスの削減といった従来の緩和策のみでなく、気候変動に備えた適応策の検討と策定に取り組むことを目標としています。
	【目標14】持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する。 ○まちの中で発生した汚染が河川等を通して海洋に流れ出ることがないように、汚染対策に取り組むことを目標としています。
	【目標15】陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、並びに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する。 ○国や周辺自治体、関係団体などと連携して、森林や自然生態系の保護に取り組むことを目標としています。
	【目標16】持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、全ての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する。 ○多くの市民の参画を促しつつ、暴力や犯罪を減らす取組を目標としています。
	【目標17】持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する。 ○持続可能な社会の構築に向け、行政、民間、市民、NPOなどの多くの関係者を結び付け、パートナーシップの推進に取り組むことを目標としています。

令和5年度成果説明書 事業目次

【評価対象事業】

■一般会計

(総合政策部)

所管課	款項目	大中小	事業名	頁
総合政策課	02 01 07 01 04 01		高校魅力向上支援事業	93
総合政策課	02 01 07 32 01 04		土地利用規制等対策事務費	93
総合政策課	02 01 07 39 02 02		定住促進事業	94
総合政策課	02 01 07 39 02 07		結婚応援事業	94
総合政策課	02 01 07 41 01 04		政策調査研究費	95
総合政策課	02 01 07 41 01 05		総合計画・SDGs推進事業	95
総合政策課	02 01 07 41 01 10		交流施設整備調査研究事業	96
総合政策課	02 01 07 32 03 01		地域生活交通対策事業	96
総合政策課	02 01 07 41 04 02		定住自立圏形成推進事業	97
総合政策課	02 05 01 41 02 09		統計調査員確保対策事業	97
総合政策課	02 01 07 09 01 03		女性活躍推進事業	98
総合政策課	10 06 01 07 02 08		国民スポーツ大会宮崎大会推進事業	98
秘書広報課	02 01 03 40 01 02		広報・広聴機能の充実に関する事業	99
秘書広報課	02 01 08 40 01 01		ホームページ等運用事業	99
地域コミュニティ課	02 01 01 10 02 02		外国青年招致及び国際交流まちづくり推進事業	100
地域コミュニティ課	02 01 01 38 01 04		行政文書配布・調査取りまとめに関する事業	100
地域コミュニティ課	02 01 07 38 01 02		新しい地域コミュニティ組織制度事業	101
地域コミュニティ課	10 05 02 04 02 01		自治公民館の整備助成	101
地域コミュニティ課	10 05 02 38 01 05		自治公民館活動支援事業	102
地域コミュニティ課	02 01 07 38 02 01		ひまわり基金事業	102
地域コミュニティ課	02 01 07 38 02 02		協働のまちづくり推進事業	103
地域コミュニティ課	02 01 16 08 02 01		人権・同和行政推進事業	103
地域コミュニティ課	02 01 16 08 02 03		ダイバーシティ推進事業	104
地域コミュニティ課	02 01 07 09 01 01		男女共同参画社会づくり推進事業	104
地域コミュニティ課	02 01 07 09 03 01		DV対策推進事業	105
行政改革・デジタル推進課	02 01 01 41 02 02		行政改革推進に要する経費	105
行政改革・デジタル推進課	02 01 08 37 02 02		DX推進事業	106
行政改革・デジタル推進課	02 01 08 37 01 02		庁内LAN運用費	106

(総務部)

所管課	款項目	大中小	事業名	頁
総務課	02 01 01 08 03 01		平和推進事業	107
総務課	02 01 01 37 01 01		法制支援システムに要する経費	107
防災推進課	02 01 13 25 01 01		災害予防対策事業	108
防災推進課	02 01 13 25 01 04		防災計画等策定事業	108
防災推進課	02 01 13 25 01 06		防災情報収集・伝達事業	109
防災推進課	02 01 13 25 01 05		地域防災力向上支援事業	109
防災推進課	02 01 13 25 01 08		災害応急対策・復旧対策事業	110
防災推進課	02 01 13 25 01 24		災害時相互支援体制構築事業	110
防災推進課	02 01 13 25 02 01		地震・津波防災施設整備事業	111
財政課	02 01 04 41 01 01		会計制度改革に要する経費	111
財政課	02 01 01 41 02 27		電子入札システム運用事業	112
資産経営課	02 01 04 41 03 01		公共施設マネジメント推進事業	112
資産経営課	02 01 06 41 03 07		公共施設老朽化対策事業	113
資産経営課	10 06 02 07 03 04		日向市総合体育館整備事業	113
職員課	02 01 02 45 02 01		福利厚生制度の充実に要する経費	114
職員課	02 01 02 40 02 01		人事評価制度推進事業	114
職員課	02 01 02 40 02 02		職員研修事業	115

(市民環境部)

所管課	款項目	大中小	事業名	頁
税務課	02 01 04 42 02 08		債権の適正管理事業	115
国民健康保険課	03 01 06 16 02 02		後期高齢者医療事業	116
国民健康保険課	04 01 02 16 02 12		健康診査事業	116
市民課	02 03 01 40 04 03		住民基本台帳事務費	117
市民課	03 01 03 16 03 01		国民年金事務費	117
市民課	02 01 14 26 03 01		消費生活事業	118
市民課	02 01 14 26 03 02		消費者行政強化事業	118
市民課	02 01 14 26 04 01		各種相談(人権・法律等)事業	119
市民課	04 01 03 26 05 01		畜犬(登録・狂犬病予防)事業	119
市民課	04 01 04 26 05 02		斎場費	120
市民課	02 01 14 26 01 02		犯罪被害者等支援事業	120
市民課	02 01 14 26 02 02		地域安全啓発事業	121
市民課	02 01 14 26 02 03		交通安全対策事業	121
市民課	02 01 14 26 02 04		水難防止啓発事業	122
市民課	02 03 01 40 04 05		マイナナンバーカード取得推進事業	122
環境政策課	02 01 15 28 01 01		環境基本計画推進事業	123
環境政策課	04 01 03 28 04 01		地球温暖化防止対策実行計画推進事業	123
環境政策課	04 01 03 28 04 02		ゼロカーボン推進事業	124
環境政策課	04 01 03 28 04 03		[重点経済対策]省エネ家電普及促進事業	124
環境政策課	04 02 01 27 01 04		資源中間処理事業	125
環境政策課	04 02 01 27 03 01		環境衛生の充実に要する経費	125
環境政策課	02 01 15 28 01 02		自然保護事業	126
環境政策課	04 01 03 28 01 04		環境衛生に要する経費	126
環境政策課	04 01 05 28 03 01		公害対策事業	127
環境政策課	04 01 05 27 01 03		生ごみリサイクル推進事業	127

(市民環境部)

所管課	款項目	大中小	事業名	頁
環境政策課	04 02 01 27 01 02		資源回収事業	128
環境政策課	04 02 02 27 01 01		樹木リサイクル事業	128
環境政策課	04 02 02 27 02 01		ごみ処理事業	129
環境政策課	04 02 02 27 02 02		不法投棄対策事業	129
環境政策課	04 02 02 27 03 02		車両管理費	130
環境政策課	04 02 02 27 03 03		一般廃棄物埋立処分場更新に要する経費	130

(福祉部)

所管課	款項目	大中小	事業名	頁
福祉課	03 01 01 15 01 01		ボランティア活動支援事業(民生委員活動費の補助等)	131
福祉課	03 01 01 15 01 02		日向市社会福祉協議会の支援に要する経費	131
福祉課	03 01 01 15 01 03		民間福祉活動支援事業	132
福祉課	03 01 01 15 01 04		「地域福祉計画」推進事業	132
福祉課	03 01 01 15 01 14		重層的支援体制整備事業	133
福祉課	03 03 01 15 02 07		[重点経済対策]電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金給付事業	133
福祉課	03 03 01 15 02 09		[重点経済対策]物価高騰対応重点支援給付金支給事業	134
福祉課	03 03 01 15 02 10		[重点経済対策]物価高騰対応重点支援給付金支給事業(住民税均等割のみ課税世帯)	134
福祉課	03 04 01 25 02 14		災害応急対策の充実に要する経費	135
福祉課	03 01 02 14 01 01		ふれあいフェスタ開催に要する経費	135
福祉課	03 01 02 14 01 02		福祉関係団体運営補助に要する経費(市単)	136
福祉課	03 01 02 14 02 03		重度心身障害児者医療費助成事業	136
福祉課	03 01 02 14 02 04		自立支援医療給付事業	137
福祉課	03 01 02 14 02 05		人工透析者交通費助成事業(市単)	137
福祉課	03 01 02 14 02 06		障害児・者補装具給付事業	138
福祉課	03 01 02 14 02 08		軽度・中等度難聴児補聴器購入費助成事業	138
福祉課	03 01 02 14 02 09		身体障害者福祉電話運営事業(市単)	139
福祉課	03 01 02 14 02 10		特別障害者手当等給付事業	139
福祉課	03 01 02 14 02 11		特別児童扶養手当事務費	140
福祉課	03 01 02 14 02 12		心身障害児介護手当給付事業(市単)	140
福祉課	03 01 02 14 02 13		理容・美容サービス事業(市単)	141
福祉課	03 01 02 14 02 14		福祉機器貸与・リサイクル事業(市単)	141
福祉課	03 01 02 14 02 15		障害者地域生活支援事業	142
福祉課	03 01 02 14 02 16		意思疎通支援事業	142
福祉課	03 01 02 14 03 02		障害者社会参加促進事業	143
福祉課	03 01 02 14 03 03		重度障害者タクシー料金助成事業(市単)	143
福祉課	03 01 02 14 02 17		障害児療育等援助事業(市単)	144
福祉課	03 01 02 14 02 19		介護給付事業	144
福祉課	03 01 02 14 02 20		訓練等給付事業	145
福祉課	03 01 02 14 02 21		障害者給付認定審査会運営事業	145
福祉課	03 01 02 14 02 22		相談支援事業	146
福祉課	03 01 02 14 02 23		移動支援事業	146
福祉課	03 01 02 14 02 24		地域活動支援センター事業	147
福祉課	03 01 02 14 02 25		障害児通所支援事業	147
福祉課	03 01 02 14 02 26		日向市障がい者プラン・障がい福祉計画策定事業	148
福祉課	03 03 01 15 02 02		生活保護の適正実施推進事業(補助対象)	148
福祉課	03 03 01 15 02 03		生活保護の適正実施推進事業(市単)	149
福祉課	03 03 01 15 02 04		生活困窮者自立支援事業	149
福祉課	03 03 02 15 02 01		生活保護費	150
こども課	03 02 01 11 03 05		子ども子育て支援事業計画策定事業	150
こども課	03 02 01 11 03 11		子ども医療費助成事業	151
こども課	03 02 01 11 03 12		児童手当給付事業	151
こども課	03 02 01 11 03 30		[重点経済対策]低所得子育て世帯生活支援特別給付金給付事業(ひとり親世帯分)	152
こども課	03 02 01 11 03 31		[重点経済対策]低所得子育て世帯生活支援特別給付金給付事業(ひとり親以外)	152
こども課	03 02 01 11 03 37		[重点経済対策]物価高騰対策子育て応援給付金給付事業	153
こども課	03 02 01 11 03 38		出産子育て応援事業	153
こども課	03 02 01 11 03 40		[重点経済対策]物価高騰対応重点支援給付金支給事業(子育て世帯追加分)	154
こども課	03 02 01 11 04 01		放課後児童クラブ事業	154
こども課	03 02 01 11 06 01		児童扶養手当給付事業	155
こども課	03 02 02 11 06 02		寡婦医療費助成事業	155
こども課	03 02 02 11 06 03		母子寡婦福祉事業	156
こども課	03 02 02 11 06 04		ひとり親家庭医療費助成事業	156
こども課	03 02 02 11 06 05		高等職業訓練促進給付金等事業	157
こども課	03 02 02 11 06 06		自立支援教育訓練給付金事業	157
こども課	03 02 02 11 06 08		母子・父子自立支援員設置事業	158
こども課	03 02 02 11 06 09		ひとり親家庭等日常生活支援事業	158
こども課	04 01 01 11 02 03		未熟児療育医療給付事業	159
こども課	03 02 01 11 03 14		子育て短期利用事業	159
こども課	03 02 01 11 05 05		子育て支援事業	160
こども課	03 02 01 11 07 01		家庭児童相談員設置事業	160
こども課	03 02 01 11 07 02		児童虐待防止対策支援事業	161
こども課	03 02 02 11 06 10		母子生活支援事業	161
こども課	03 03 01 15 03 01		子供の未来応援地域ネットワーク形成支援事業	162
こども課	10 01 02 02 01 05		日向・東臼杵いじめ問題再調査事業	162
こども課	03 02 01 11 03 08		保育所等整備事業	163
こども課	03 02 01 11 03 15		一時預かり事業	163
こども課	03 02 01 11 03 16		施設型給付事業	164
こども課	03 02 01 11 03 17		障がい児保育事業	164
こども課	03 02 01 11 03 19		保育の質の向上のための幼保合同研修等推進事業	165
こども課	03 02 01 11 03 25		子育てのための施設等利用給付事業	165
こども課	03 02 01 11 03 39		こどもの安心・安全対策支援事業	166

(福祉部)

所管課	款項目	大中小	事業名	頁
こども課	03 02 01 11 04 02		延長保育促進事業	166
こども課	03 02 01 11 04 03		病児・病後児保育事業	167
こども課	03 02 01 11 04 04		認可外保育施設支援事業	167
こども課	03 02 01 11 05 01		子育て家庭支援推進事業	168
こども課	03 02 01 11 03 13		発達障がい児相談員設置事業	168
こども課	04 01 01 11 01 04		不妊検査費助成事業	169
こども課	04 01 02 11 02 01		ヘルシースタート事業	169
こども課	04 01 02 12 01 05		小児予防接種事業	170
こども課	03 02 03 11 04 06		保育事業(上町保育所)	170
こども課	03 02 03 11 04 07		保育事業(細島保育所)	171

(健康長寿部)

所管課	款項目	大中小	事業名	頁
高齢者あんしん課	03 01 04 13 01 01		敬老事業	171
高齢者あんしん課	03 01 04 13 01 02		高齢者社会参加・交流促進事業	172
高齢者あんしん課	03 01 04 13 01 03		シルバー人材センター支援に要する経費	172
高齢者あんしん課	03 01 04 13 02 04		養護老人ホームへの措置に要する経費	173
高齢者あんしん課	03 01 04 13 02 12		成年後見制度利用促進事業	173
高齢者あんしん課	03 01 04 13 03 04		地域介護福祉空間整備交付金事業	174
高齢者あんしん課	03 01 04 13 01 04		高齢者保健福祉計画に要する経費	174
高齢者あんしん課	03 01 04 13 01 06		生活支援体制整備事業	175
高齢者あんしん課	03 01 04 13 02 05		在宅高齢者支援事業	175
高齢者あんしん課	03 01 04 13 03 69		包括的支援事業	176
高齢者あんしん課	03 01 04 13 03 70		一般介護予防事業	176
健康増進課	04 01 02 12 01 01		食生活改善推進事業	177
健康増進課	04 01 02 12 01 03		「健康ひゅうが21計画」推進会議の運営に要する経費	177
健康増進課	04 01 02 12 01 08		健康増進事業	178
健康増進課	04 01 02 12 01 10		がん検診推進事業	178
健康増進課	04 01 02 12 01 11		感染症対策に要する経費	179
健康増進課	04 01 02 12 01 13		自殺対策事業	179
健康増進課	04 01 01 12 01 19		「重点経済対策」医療・介護・福祉施設等物価高騰対策支援事業	180
健康増進課	04 01 01 12 02 02		救急医療体制整備事業	180
健康増進課	04 01 01 12 02 05		地域医療体制整備事業	181
健康増進課	04 01 02 12 01 17		新型コロナウイルスワクチン接種事業	181
健康増進課	04 01 06 12 02 03		初期救急診療所事業	182

(商工観光部)

所管課	款項目	大中小	事業名	頁
商工港湾課	05 01 02 21 01 06		日向市地域雇用創造協議会に要する経費	182
商工港湾課	05 01 02 21 01 07		就業支援に要する経費	183
商工港湾課	05 01 02 21 01 13		中小企業魅力発信支援事業	183
商工港湾課	07 01 02 20 01 02		商工会議所等運営補助事業	184
商工港湾課	07 01 02 20 01 12		中小企業特別融資事業	184
商工港湾課	07 01 02 20 01 19		商工業振興事業	185
商工港湾課	07 01 02 20 01 26		中小企業等各種資金利子補給事業	185
商工港湾課	07 01 02 20 01 27		住宅・店舗等リフォーム促進事業	186
商工港湾課	07 01 02 20 01 28		応援消費プレミアム付商品券発行事業	186
商工港湾課	07 01 02 20 01 37		商工業団体・組合等消費喚起事業	187
商工港湾課	07 01 02 20 01 39		中小企業事業承継支援事業	187
商工港湾課	07 01 02 20 01 41		中小企業等デジタル化支援事業	188
商工港湾課	07 01 02 20 01 43		中小企業等創業支援事業	188
商工港湾課	07 01 02 20 01 44		「重点経済対策」中小企業成長促進事業	189
商工港湾課	07 01 02 20 02 02		地場産業振興事業	189
商工港湾課	07 01 02 22 02 01		ひむか〜Biz運営事業	190
商工港湾課	07 01 01 22 01 13		企業と地域によるワーケーション共創に向けた新たな交流創出事業	190
商工港湾課	07 01 02 20 01 17		ふるさと融資事業	191
商工港湾課	07 01 02 22 01 01		企業誘致推進事業	191
商工港湾課	07 01 02 22 01 09		ワーケーション推進事業	192
商工港湾課	08 04 01 36 01		重要港湾等整備事業	192
商工港湾課	08 04 01 36 02 01		物流等対策事業	193
商工港湾課	08 04 01 36 02 05		みなとオアシス推進事業	193
商工港湾課	08 04 01 36 02 06		「重点経済対策」物流事業者燃料高騰等対策事業	194
観光交流課	07 01 03 23 01 03		広域観光ルート推進事業	194
観光交流課	07 01 03 23 03 02		観光客誘致推進事業	195
観光交流課	07 01 03 23 04 01		観光振興事業	195
観光交流課	07 01 03 23 04 02		日向市観光協会運営補助事業	196
観光交流課	07 01 03 46 07 24		観光施設長寿命化事業	196
観光交流課	07 01 03 23 05 01		サーフタウン日向推進事業	197
観光交流課	07 01 03 23 05 02		スポーツキャンプ活性化事業	197

(農林水産部)

所管課	款項目	大中小	事業名	頁
農業畜産課	06 01 03 17 01 02		認定農業者等担い手育成支援事業	198
農業畜産課	06 01 03 17 01 11		地域計画策定推進緊急対策事業	198
農業畜産課	06 01 03 17 01 12		新規就農者育成総合対策事業	199
農業畜産課	06 01 03 17 01 13		農地利用効率化等支援交付金事業	199
農業畜産課	06 01 03 17 03 01		農地中間管理事業	200
農業畜産課	06 01 03 17 03 04		農業振興事業	200
農業畜産課	06 01 03 17 03 05		農業施設付帯設備設置促進対策事業	201
農業畜産課	06 01 03 17 03 06		中山間地域等直接支払交付金事業	201

(農林水産部)

所管課	款項目	大中小	事業名	頁
農業畜産課	06 01 03 17 03 07		圏域物流体制整備事業	202
農業畜産課	06 01 03 17 03 08		農産物価格安定対策事業	202
農業畜産課	06 01 03 17 03 09		各種資金利子補給事業	203
農業畜産課	06 01 03 17 03 10		経営所得安定対策等推進事業	203
農業畜産課	06 01 03 17 03 17		農林水産業振興計画策定事業	204
農業畜産課	06 01 03 17 03 26		「重点経済対策」施設園芸燃油高騰対策等農業経営支援事業	204
農業畜産課	06 01 03 17 03 29		日向市水稲作付継続支援事業	205
農業畜産課	06 01 03 17 05 02		農業用廃プラスチック適正処理推進対策事業	205
農業畜産課	06 01 03 17 06 01		環境保全型農業直接支援対策事業	206
農業畜産課	06 01 09 17 01 03		農業経営対策事業	206
農業畜産課	06 01 04 17 04 01		生産性向上対策事業	207
農業畜産課	06 01 04 17 04 02		家畜防疫推進事業	207
農業畜産課	06 01 04 17 04 03		各種資金利子補給(畜産)	208
農業畜産課	06 01 04 17 04 11		畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業	208
農業畜産課	06 01 05 17 05 04		多面的機能支払交付金事業	209
農業畜産課	06 01 05 17 05 13		農道管理費	209
農業畜産課	06 01 05 17 05 20		農地耕作条件改善事業	210
農業畜産課	06 01 05 17 05 29		「R04国補正」農薬地域防災減災事業	210
農業畜産課	06 01 06 17 05 08		県営輪木・榎木地区基盤整備事業	211
農業畜産課	06 01 08 17 05 05		県営ため池等整備事業	211
農業畜産課	06 01 08 17 05 24		県営ため池緊急防災対策事業	212
農業畜産課	06 01 08 17 05 25		農業水利施設危機管理対策事業	212
農業畜産課	06 01 08 17 05 26		農業水路等長寿命化・防災減災事業	213
農業畜産課	06 01 08 17 05 27		県単土地改良事業	213
農業畜産課	06 01 08 17 05 28		水利施設等保全高度化事業	214
農業畜産課	11 01 01 25 02 06		農地・農業用施設災害復旧事業	214
ふるさと物産振興課	02 01 07 42 02 02		ふるさと日向市応援寄附金事業	215
ふるさと物産振興課	06 01 03 17 02 03		日向地域のブランド確立推進事業	215
ふるさと物産振興課	06 01 03 17 02 05		へべす振興対策事業	216
林業水産課	06 02 02 18 02 01		林業振興費	216
林業水産課	06 02 02 18 02 02		有害鳥獣対策事業	217
林業水産課	06 02 02 18 02 05		合板・製材生産性強化対策交付金事業	217
林業水産課	06 02 02 18 02 08		林業・木材産業振興事業	218
林業水産課	06 02 02 18 04 05		森林づくり推進事業	218
林業水産課	06 02 02 18 04 08		森林経営管理制度事業	219
林業水産課	06 02 02 18 04 10		森林整備推進事業	219
林業水産課	06 02 01 18 01 11		林道管理費	220
林業水産課	06 02 02 18 01 05		横瀬・広瀬線(交付金)林道改良事業	220
林業水産課	06 02 02 18 01 08		林道等改良事業	221
林業水産課	06 02 02 18 01 13		林道施設長寿命化対策事業	221
林業水産課	08 01 01 33 02 01		九州自然歩道管理事業(東郷地区)	222
林業水産課	11 01 02 25 02 07		林道災害復旧事業	222
林業水産課	06 01 05 32 01 01		地籍調査事業	223
林業水産課	06 03 02 19 01 01		漁業近代化施設整備事業	223
林業水産課	06 03 02 19 01 02		魚貝類放流事業	224
林業水産課	06 03 02 19 01 03		保護水田管理事業	224
林業水産課	06 03 02 19 01 04		水産多面的機能発揮対策事業	225
林業水産課	06 03 02 19 02 01		漁業振興育成事業	225
林業水産課	06 03 02 19 02 08		「重点経済対策」水産業燃油等価格高騰対策緊急支援事業	226
林業水産課	06 03 02 19 03 03		内水圏振興対策事業	226

(建設部)

所管課	款項目	大中小	事業名	頁
都市政策課	08 05 01 35 01 03		景観まちづくり推進事業	227
建設課	08 01 01 25 01 01		急傾斜地崩壊対策事業	227
建設課	08 01 01 25 02 21		災害関連地域防災がけ崩れ対策事業	228
建設課	08 02 03 33 01 01		財光寺南部住環境整備事業(社会資本整備総合交付金)	228
建設課	08 02 03 34 02 01		南日・日の平線改良事業(辺地)	229
建設課	08 02 03 34 02 02		臨時地方道整備事業	229
建設課	08 02 03 34 02 03		榎木線道路改良事業(社会資本整備総合交付金)	230
建設課	08 02 03 34 02 06		塩見美々々線道路改良事業(社会資本整備総合交付金)	230
建設課	08 02 03 34 02 20		地方創生道整備推進交付金活用事業	231
建設課	08 02 03 34 02 02		福瀬大橋架替事業(社会資本整備総合交付金)	231
建設課	08 03 01 25 01 18		耳川河川改修関連支援事業	232
建設課	11 02 01 25 02 09		道路河川災害復旧事業	232
建設課	08 02 02 34 02 02		市道維持管理費	233
建設課	08 02 02 34 02 22		トンネル長寿命化事業	233
建設課	08 02 03 26 02 01		交通安全施設整備事業	234
建設課	08 02 04 34 02 08		橋梁長寿命化事業	234
建設課	08 01 01 34 01 02		東九州自動車道協力事業	235
建設課	08 02 01 34 02 10		道路橋梁総務費	235
建設課	08 03 01 25 01 19		河川水門管理費	236
建築住宅課	08 06 03 31 02 13		住宅セーフティネット支援事業	236
建築住宅課	08 01 02 31 02 01		建築指導費	237
建築住宅課	08 01 02 31 02 02		建築行為等に係る道路拡幅整備事業	237
建築住宅課	08 01 02 31 02 05		日向市木造住宅耐震化促進事業	238
建築住宅課	08 01 02 31 02 10		日向市危険ブロック塀等除却推進事業	238
建築住宅課	08 01 02 31 02 12		日向市屋根耐風診断・改修促進事業	239
建築住宅課	08 01 02 31 03 01		日向市空家等対策推進事業	239
市街地整備課	08 05 02 33 01 05		土地区画整理(その他)事業	240

(建設部)

所管課	款項目	大中小	事業名	頁
市街地整備課	08 05 02 33 01		財光寺南土地地区画整理事業	240
市街地整備課	08 05 02 33 01		駅周辺土地地区画整理事業	241
市街地整備課	08 05 01 35 02 03		全市緑花推進事業	241
市街地整備課	08 05 07 33 02		お倉ヶ浜総合公園整備事業	242
市街地整備課	08 05 07 33 02 06		公園施設長寿命化計画策定事業	242
市街地整備課	07 01 02 32 02 01		中心市街地活性化対策事業	243

(東郷総合支所)

所管課	款項目	大中小	事業名	頁
東郷地域振興課	02 01 07 39 01 01		中山間地域振興事業	243

(消防本部)

所管課	款項目	大中小	事業名	頁
消防本部総務課	09 01 02 24 02 01		消防団活性化の推進に要する経費	244
消防本部総務課	09 01 02 24 02 02		非常備消防装備の充実に要する経費	244
消防本部総務課	09 01 02 24 02 03		非常備消防の活動に要する経費	245
消防本部予防課	09 01 01 24 01 03		火災予防体制の強化に要する経費	245
消防本部警防課	09 01 01 24 01 04		救急体制の強化に要する経費	246
消防本部警防課	09 01 01 24 01 05		救助・警防体制の強化に要する経費	246
消防本部警防課	09 01 04 24 01 07		水防体制の強化に要する経費	247
消防本部警防課	09 01 01 24 01 09		常備消防車両管理費	247
消防本部警防課	09 01 02 24 02 06		非常備消防車両管理費	248
消防本部警防課	09 01 03 24 01 08		常備消防施設等の整備に要する経費	248
消防本部警防課	09 01 03 24 02 05		非常備消防施設の充実に要する経費	249

(上下水道局)

所管課	款項目	大中小	事業名	頁
下水道課	04 01 03 30 03 02		生活排水対策（浄化槽設置整備事業）	249
下水道課	08 05 06 25 01 20		浸水被害軽減対策事業	250

(議会事務局)

所管課	款項目	大中小	事業名	頁
議会事務局	01 01 01 43 02 01		市議会だより発行事業	250
議会事務局	01 01 01 43 02 07		議会中継に要する経費	251
議会事務局	01 01 01 43 02 09		議会ICT化推進事業	251

(教育委員会)

所管課	款項目	大中小	事業名	頁
教育総務課	10 01 01 02 04 02		教育委員会の運営に要する経費	252
教育総務課	10 01 02 01 04 02		就学の支援に要する経費	252
教育総務課	10 01 02 08 03 02		中学生平和交流事業	253
教育総務課	10 02 03 02 04 03		小学校 各校整備事業	253
教育総務課	10 03 03 02 04 14		中学校 各校整備事業	254
教育総務課	10 06 02 07 03 06		国民スポーツ大会競技施設会場整備事業	254
教育総務課	10 05 01 06 02 01		文化財の保存と活用に関する経費	255
教育総務課	10 05 01 06 02 04		重要伝統的建造物群保存地区保存整備事業(単独)	255
学校教育課	10 01 02 01 02 01		就学支援委員会・通学区域審議会の運営に要する経費	256
学校教育課	10 01 02 01 02 04		通学支援事業	256
学校教育課	10 01 02 01 02 05		牧水教育事業	257
学校教育課	10 01 02 01 02 09		「開基のまち日向市」モデル事業	257
学校教育課	10 01 02 01 02 14		読書活動充実事業	258
学校教育課	10 01 02 01 02 61		「ひゅうが学びの学校」学力向上・授業力向上推進事業	258
学校教育課	10 01 02 02 01 01		スクールサポート事業	259
学校教育課	10 01 02 02 01 04		日向・東臼杵いじめ問題対策事業	259
学校教育課	10 01 02 08 01 02		同和教育の充実に要する経費	260
学校教育課	10 02 02 01 02 15		要・準要保護児童の援助に要する経費(小学校)	260
学校教育課	10 02 02 01 02 33		学校ICT環境整備事業(小学校)	261
学校教育課	10 03 02 01 02 17		要・準要保護生徒の援助に要する経費(中学校)	261
学校教育課	10 03 02 01 02 34		学校ICT環境整備事業(中学校)	262
学校教育課	10 01 02 01 02 20		小中連携・一貫推進事業(ソフト)	262
学校教育課	10 01 02 01 02 21		小学生英会話研修事業	263
学校教育課	10 01 02 01 02 23		日向市教育振興会の助成に要する経費	263
学校教育課	10 01 02 01 02 25		キャリア教育推進事業	264
学校教育課	10 01 02 01 02 38		外国語教育推進事業	264
学校教育課	10 01 02 01 02 50		教職員の働き方改革推進事業	265
学校教育課	10 01 02 01 02 60		コミュニティ・スクール活性化推進事業	265
学校教育課	10 01 02 01 02 62		循環型社会を実現する環境教育推進事業	266
学校教育課	10 01 02 01 03 01		障がいのある児童生徒の教育の充実に要する経費	266
学校教育課	10 06 01 02 02 01		就学時健康診断に要する経費	267
学校教育課	10 06 01 02 02 02		保健体育の充実に要する経費	267
学校教育課	10 06 01 02 02 03		安全教育の推進に要する経費	268
学校教育課(小学校)	10 01 02 01 02 39		コミュニティ・スクール(小学校)に要する経費	268
学校教育課(小学校)	10 02 02 01 02 28		教育振興に要する経費(小学校)	269
学校教育課(中学校)	10 01 02 01 02 40		コミュニティ・スクール(中学校)に要する経費	269
学校教育課(中学校)	10 03 02 01 02 30		教育振興に要する経費(中学校)	270
生涯学習課	10 05 01 01 04 03		放送大学支援事業	270
生涯学習課	10 05 01 03 01 01		子ども情報提供事業	271
生涯学習課	10 05 01 03 01 02		地域教育力活性化推進事業	271
生涯学習課	10 05 01 03 01 03		放課後子ども教室推進事業	272
生涯学習課	10 05 01 03 01 06		ふるさと再発見！子どもの夢実現サポート事業	272

(教育委員会)

所管課	款項目	大中小	事業名	頁
生涯学習課	10 05 01 03 02 01		青少年育成センター事業	273
生涯学習課	10 05 01 04 01 01		社会教育委員事業	273
生涯学習課	10 05 01 04 01 02		社会教育指導員事業	274
生涯学習課	10 05 01 04 01 03		学習情報提供事業	274
生涯学習課	10 05 01 04 01 04		はたちの集いに要する経費	275
生涯学習課	10 05 01 04 03 01		自主学級事業	275
生涯学習課	10 05 01 04 04 01		社会教育団体育成事業	276
生涯学習課	10 05 02 03 01 05		子ども土曜教室事業	276
生涯学習課	10 05 02 04 01 06		高齢者学習活動事業	277
生涯学習課	10 05 02 04 02 02		公民館主催講座事業	277
スポーツ・文化振興課	10 06 01 07 01 04		日向ひよっこマラソン大会開催事業	278
スポーツ・文化振興課	10 06 01 07 01 05		生涯スポーツ推進事業	278
スポーツ・文化振興課	10 06 01 07 02 07		競技スポーツ推進事業	279
スポーツ・文化振興課	10 05 01 06 01 01		芸術文化事業	279
スポーツ・文化振興課	10 05 01 06 03 01		牧水顕彰事業	280
学校給食センター	10 06 03 02 03 02		給食調理に要する経費(学校給食センター)	280
学校給食センター	10 06 03 02 03 03		安全衛生対策に要する経費(学校給食センター)	281
学校給食センター	10 06 03 02 03 04		調理設備等の充実に要する経費(学校給食センター)	281
学校給食センター	10 06 03 02 03 10		学校給食運営事業	282
図書館	10 05 03 05 01 01		図書館サービス・資料の充実に要する経費	282
図書館	10 05 03 05 01 07		移動図書館事業	283
図書館	10 05 03 05 02 01		児童サービスに要する経費	283
図書館	10 05 03 05 02 02		生涯学習ボランティア(図書館)の育成事業	284

(選挙管理委員会)

所管課	款項目	大中小	事業名	頁
選挙管理委員会事務局	02 04 02 44 01 01		選挙啓発に要する経費	284

(農業委員会)

所管課	款項目	大中小	事業名	頁
農業委員会事務局	06 01 01 17 05 17		農業委員会行政事務費	285
農業委員会事務局	06 01 02 17 03 13		農業者年金事務事業	285
農業委員会事務局	06 01 02 17 03 15		特例事業(農業振興公社)	286
農業委員会事務局	06 01 02 17 05 15		国有農地等管理処分事業事務費	286
農業委員会事務局	06 01 02 17 05 16		農地中間管理機構支援事業	287

【評価対象外事業】

(総合政策部)										
所管課	款項目		大中小		事業名				頁	
総合政策課	02	01	07	47	02	17	総合政策一般事務費			289
総合政策課	02	01	07	41	04	01	広域連携の推進事業			289
総合政策課	02	05	01	41	02	07	学校基本調査			290
総合政策課	02	05	01	41	02	10	農林業センサス			290
総合政策課	02	05	01	41	02	12	住宅・土地統計調査			291
総合政策課	02	05	01	41	02	13	漁業センサス			291
総合政策課	02	05	01	41	02	14	経済センサス			292
総合政策課	02	05	01	41	02	16	国勢調査			292
総合政策課	02	05	01	47	02	19	統計一般事務費			293
秘書広報課	02	01	01	47	02	20	市長・副市長の公務に要する経費			293
秘書広報課	02	01	01	47	02	21	市長車運行管理費			294
秘書広報課	02	01	01	47	02	22	秘書広報一般事務費			294
地域コミュニティ課	02	01	07	47	02	23	市民活動推進一般事務費			295
地域コミュニティ課	02	01	07	46	02	02	市民活動支援センター管理運営費			295
地域コミュニティ課	02	01	16	47	02	25	人権・同和行政推進一般事務費			296
地域コミュニティ課	02	01	07	46	02	03	男女共同参画社会づくり推進ルーム管理運営費			296

(総務部)											
所管課	款項目			大中小		事業名				頁	
総務課	02	01	01	47	02	01	総務一般事務費				297
総務課	02	01	01	47	02	02	マイクロバス運行管理費				297
総務課	02	01	11	47	02	04	公平委員会費				298
総務課	02	01	17	47	02	03	自衛官募集事業				298
総務課	02	02	01	47	02	05	固定資産評価審査委員会事務費				299
総務課	02	01	01	40	04	02	情報公開、個人情報保護及び行政不服審査制度の運用に要する経費				299
総務課	02	01	01	47	02	07	法務一般事務費				300
防災推進課	02	01	13	47	02	16	防災推進一般事務費				300
財政課	02	01	01	48	01	01	減債・財政調整・公共施設整備基金積立に要する経費				301
財政課	02	01	04	41	02	01	財務会計システムの運用に要する経費				301
財政課	02	01	04	47	02	10	財政一般事務費				302
財政課	12	01	01	50	01	01	借入金元金の返済に要する経費				302
財政課	12	01	02	50	02	01	借入金利子の返済に要する経費				303
財政課	14	01	01	51	01	01	一般会計予備費				303
財政課	02	01	01	47	02	08	契約一般事務費				304
財政課	02	01	01	47	02	09	工事監理一般事務費				304
資産経営課	02	01	01	41	03	03	普通財産管理に要する経費				305
資産経営課	02	01	06	41	03	02	公有財産台帳管理事業				305
資産経営課	08	01	01	49	02	01	土地開発基金への繰出金				306
資産経営課	02	01	01	47	02	12	管財一般事務費				306
資産経営課	02	01	06	46	02	01	本庁舎等管理運営費				307
資産経営課	02	01	06	47	02	13	公用車集中管理に要する経費				307
資産経営課	08	06	02	47	08	04	建築一般事務費				308
職員課	02	01	02	47	02	14	人事研修一般事務費				308
職員課	02	01	01	47	02	15	給与厚生一般事務費				309
職員課	02	01	01	48	01	02	退職手当基金積立に要する経費				309

(市民環境部)										
所管課	款項目		大中小		事業名				頁	
税務課	02	02	02	42	02	03	市民税賦課に要する経費			310
税務課	02	02	02	42	02	04	固定資産税賦課に要する経費			310
税務課	02	02	02	42	02	07	収納事務に要する経費			311
税務課	02	02	01	47	02	26	税務一般事務費			311
国民健康保険課	03	01	01	49	01	06	国民健康保険事業特別会計への繰出金			312
国民健康保険課	03	01	06	49	01	08	後期高齢者医療事業特別会計への繰出金			312
国民健康保険課	04	01	02	49	01	24	国民健康保険東郷診療所特別会計への繰出金			313
市民課	02	03	01	40	04	04	中長期在留者住居地届出等事務費			313
市民課	02	05	01	41	02	17	人口動態調査事務費			314
市民課	02	05	01	41	02	18	現住人口調査事務費			314
市民課	04	01	03	46	04	01	市営納骨堂管理運営費			315
市民課	04	01	03	49	01	09	城山墓園事業特別会計への繰出金			315
市民課	02	01	10	47	02	27	美々津支所一般事務費			316
市民課	02	01	10	47	02	28	岩脇支所一般事務費			316
市民課	02	01	10	47	02	29	細島支所一般事務費			317
環境政策課	04	02	01	46	04	02	環境政策課庁舎管理運営費			317
環境政策課	04	02	01	47	04	01	環境政策一般事務費			318
環境政策課	04	02	03	46	04	03	財光寺汚泥処理場施設管理運営費			318
環境政策課	04	02	02	46	04	04	一般廃棄物物理処分場(第4)管理運営費			319

(福祉部)											
所管課	款項目			大中小		事業名				頁	
福祉課	03	01	01	47	03	01	福祉管理一般事務費				319
福祉課	03	01	02	46	03	02	障害者センター管理運営費				320
福祉課	03	01	02	47	03	02	障がい福祉一般事務費				320
福祉課	03	01	01	47	03	09	福祉法人監査一般事務費				321
こども課	03	02	01	46	03	03	日知屋児童センター管理運営費				321
こども課	03	02	01	46	03	04	大王谷児童館管理運営費				322
こども課	03	02	01	47	03	03	子育て支援一般事務費				322
こども課	03	02	01	47	03	10	保育事業一般事務費				323
こども課	03	02	03	46	03	05	上町保育所施設管理運営費				323

(福祉部)											
所管課	款項目			大中小		事業名				頁	
こども課	03	02	03	47	03	04	上町保育所一般事務費				324
こども課	03	02	03	46	03	06	細島保育所施設管理運営費				324
こども課	03	02	03	47	03	05	細島保育所一般事務費				325

(健康長寿部)									
所管課	款項目		大中小		事 業 名				頁
高齢者あんしん課	03	01	04	46	03	07	老人福祉センター(春原)管理運営費		325
高齢者あんしん課	03	01	04	46	03	08	美々津老人福祉センター管理運営費		326
高齢者あんしん課	03	01	04	46	03	09	平岩ふれあい館管理運営費		326
高齢者あんしん課	03	01	04	46	03	10	ひまわり寮施設管理運営費		327
高齢者あんしん課	03	01	04	46	03	11	鈴峰園管理運営費		327
高齢者あんしん課	03	01	04	49	01	10	介護保険事業特別会計(保険事業勘定)への繰出金		328
高齢者あんしん課	03	01	04	47	03	06	高齢者福祉一般事務費		328
高齢者あんしん課	04	01	02	49	01	25	国民健康保険東郷診療所特別会計(訪問看護事業)への繰出金		329
健康増進課	04	01	01	47	04	02	健康増進一般事務費		329
健康増進課	04	01	06	46	04	06	初期救急診療所管理運営費		330

(商工観光部)										
所管課	款項目		大中小		事業名				頁	
商工港湾課	07	01	01	47	07	04	商工業振興一般事務費			330
商工港湾課	07	01	02	46	07	01	日向地区ひとものづくりセンター管理運営費			331
商工港湾課	07	01	02	46	07	02	企業誘致関連施設管理運営費			331
商工港湾課	08	04	01	47	08	01	港湾一般事務費			332
観光交流課	07	01	03	47	07	03	観光振興一般事務費			332
観光交流課	07	01	03	23	01	13	地域・観光情報拠点施設管理運営費			333
観光交流課	07	01	03	46	07	04	日向サンバーク体育施設等管理運営費			333
観光交流課	07	01	03	46	07	05	日向サンバーク温泉管理運営費			334
観光交流課	07	01	03	46	07	06	道の駅「日向」管理運営費			334
観光交流課	07	01	03	46	07	09	石並川キャンプ場管理運営費			335
観光交流課	07	01	03	46	07	10	日向岬グリーンパーク管理運営費			335
観光交流課	07	01	03	46	07	11	海水浴場管理運営費			336
観光交流課	07	01	03	46	07	13	その他の観光施設等管理運営費			336
観光交流課	07	01	03	46	07	14	道の駅「とうごう」管理運営費			337
観光交流課	07	01	03	46	07	15	牧水公園管理運営費			337

(農林水産部)											
所管課	款項目			大中小		事 業 名				頁	
農業畜産課	06	01	02	17	05	03	農村公園管理運営費				338
農業畜産課	06	01	02	47	06	01	農業振興一般事務費				338
農業畜産課	06	01	03	46	06	01	農産加工施設管理運営費				339
農業畜産課	06	01	03	46	06	03	農村交流館・塩見農村公園管理運営費				339
農業畜産課	06	01	04	46	06	04	畜産センター管理運営費				340
農業畜産課	06	01	04	46	06	05	畜産資源リサイクルセンター管理運営費				340
農業畜産課	06	01	04	47	06	02	畜産振興一般事務費				341
農業畜産課	06	01	05	46	07	16	奥野河川フール管理運営費				341
農業畜産課	06	01	05	47	06	03	農村整備一般事務費				342
農業畜産課	06	01	08	17	05	14	用排水路施設管理運営費				342
ふるさと物産振興課	06	01	02	47	06	07	物産振興一般事務費				343
林業水産課	06	02	01	47	06	04	林業振興一般事務費				343
林業水産課	06	02	02	18	04	07	公有林等管理運営費				344
林業水産課	06	03	01	47	06	06	水産振興一般事務費				344

(消防本部)

所管課	款項目	大中小	事業名	頁
消防本部総務課	09 01 01	46 09 03	消防訓練広場管理運営費	352
消防本部総務課	09 01 01	46 09 04	東郷分遣所管理運営費	353
消防本部総務課	09 01 01	47 09 01	常備消防一般事務費	353
消防本部総務課	09 01 02	46 09 05	非常備消防施設管理運営費	354

(上下水道局)

所管課	款項目	大中小	事業名	頁
水道課	04 01 01	49 01 13	簡易給水施設特別会計への繰出金	354
水道課	04 01 01	49 01 14	水道事業会計への繰出金	355
水道課	04 01 01	49 01 22	簡易水道事業会計への繰出金	355
下水道課	06 01 05	49 01 23	農業集落排水事業会計への繰出金	356
下水道課	08 05 05	49 01 15	下水道事業会計への繰出金	356

(議会事務局)

所管課	款項目	大中小	事業名	頁
議会事務局	01 01 01	43 01 01	市議会議員報酬	357
議会事務局	01 01 01	43 02 02	議長の交際に関する経費	357
議会事務局	01 01 01	43 02 03	各種市議会議長会に要する経費	358
議会事務局	01 01 01	43 02 04	市議会議員の活動に要する経費	358
議会事務局	01 01 01	47 01 01	議会一般事務費	359
議会事務局	01 01 01	43 02 06	会議録発行事業	359
議会事務局	01 01 01	46 01 01	議会施設管理運営費	360

(教育委員会)

所管課	款項目	大中小	事業名	頁
教育総務課	10 01 02	47 10 01	学校教育総務一般事務費	360
教育総務課	10 01 02	47 10 02	学校教育施設一般事務費	361
教育総務課	10 02 01	46 10 03	小学校教育職員住宅管理運営費	361
教育総務課	10 03 01	46 10 04	中学校教職員住宅管理運営費	362
教育総務課	10 06 02	46 10 36	お倉ヶ浜総合公園(野球場・屋内運動場以外)管理運営費	362
教育総務課	10 06 02	46 10 37	大王谷運動公園(陸上・野球・プール以外)管理運営費	363
教育総務課	10 06 02	46 10 38	美々津運動広場管理運営費	363
教育総務課	10 06 02	46 10 39	東郷地区体育施設管理運営費	364
教育総務課	10 06 02	46 10 40	武道館管理運営費	364
教育総務課	10 06 02	46 10 41	お倉ヶ浜総合公園屋内運動場管理運営費	365
教育総務課	10 06 02	46 10 42	日向市体育センター管理運営費	365
教育総務課	10 06 02	46 10 43	大王谷陸上競技場管理運営費	366
教育総務課	10 06 02	46 10 44	お倉ヶ浜野球場管理運営費	366
教育総務課	10 06 02	46 10 45	大王谷野球場管理運営費	367
教育総務課	10 06 02	46 10 46	大王谷市営プール管理運営費	367
教育総務課	10 05 01	06 02 05	妙国寺庭園管理事業	368
教育総務課	10 05 01	06 02 08	関本助兵衛家管理運営費	368
教育総務課	10 05 01	46 10 20	防災センター管理運営費	369
教育総務課	10 05 01	46 10 21	美々津軒管理運営費	369
教育総務課	10 05 01	46 10 22	美々津まちなみセンター管理運営費	370
教育総務課	10 05 01	46 10 25	細島みなと資料館管理運営費(「その他の博物館」)	370
教育総務課	10 05 01	46 10 26	歴史民俗資料館管理運営費(「その他の博物館」)	371
教育総務課	10 05 01	46 10 27	まちなみ広場管理運営費	371
教育総務課	10 05 04	46 10 24	東郷地区文化センター管理運営費	372
学校教育課	10 01 02	47 10 03	学事係一般事務費	372
学校教育課	10 05 01	46 10 07	社会同和教育集会所新財市会館管理運営費	373
学校教育課	10 06 01	47 10 04	学校教育保健一般事務費	373
幼稚園	10 04 01	46 10 09	「幼稚園」施設管理運営費[施設係]	374
学校教育課(小学校)	10 02 01	46 10 10	小学校施設 管理運営費[施設係]	374
学校教育課(小学校)	10 02 01	46 10 11	小学校施設 管理運営費[学事係]	375
学校教育課(小学校)	10 02 01	46 10 12	小学校施設 管理運営費[総務企画係]	375
学校教育課(小学校)	10 06 01	47 10 06	小学校保健一般事務費	376
学校教育課(中学校)	10 03 01	46 10 13	中学校施設 管理運営費[施設係]	376
学校教育課(中学校)	10 03 01	46 10 14	中学校施設 管理運営費[学事係]	377
学校教育課(中学校)	10 03 01	46 10 15	中学校施設 管理運営費[総務企画係]	377
学校教育課(中学校)	10 06 01	47 10 07	中学校保健一般事務費	378
生涯学習課	10 05 01	47 10 11	社会教育一般事務費	378
生涯学習課	10 05 02	46 10 29	中央公民館施設管理運営費	379
生涯学習課	10 05 02	47 10 12	中央公民館一般事務費	379
生涯学習課	10 05 02	46 10 30	日知屋公民館施設管理運営費	380
生涯学習課	10 05 02	47 10 13	日知屋公民館一般事務費	380
生涯学習課	10 05 02	46 10 31	大王谷公民館施設管理運営費	381
生涯学習課	10 05 02	47 10 14	大王谷公民館一般事務費	381
生涯学習課	10 05 02	46 10 32	美々津公民館施設管理運営費	382
生涯学習課	10 05 02	47 10 15	美々津公民館一般事務費	382
生涯学習課	10 05 02	46 10 33	南日向公民館施設管理運営費	383
生涯学習課	10 05 02	47 10 16	南日向公民館一般事務費	383
生涯学習課	10 05 02	46 10 34	細島公民館施設管理運営費	384
生涯学習課	10 05 02	47 10 17	細島公民館一般事務費	384
生涯学習課	10 05 02	46 10 35	東郷公民館管理運営費	385
生涯学習課	10 05 02	47 10 18	東郷公民館一般事務費	385
スポーツ・文化振興課	10 06 01	47 10 19	社会体育一般事務費	386
スポーツ・文化振興課	10 05 01	46 10 28	若山牧水記念文学館管理運営費	386
スポーツ・文化振興課	10 05 04	46 10 23	日向市文化交流センター施設管理運営費	387

(教育委員会)

所管課	款項目	大中小	事業名	頁
学校給食センター	10 06 03	46 10 16	日向市学校給食センター管理運営費	387
学校給食センター	10 06 03	47 10 08	日向市学校給食センター一般事務費	388
図書館	10 05 03	46 10 18	日向市立図書館施設管理運営費	388
図書館	10 05 03	47 10 10	市立図書館一般事務費	389

(選挙管理委員会)

所管課	款項目	大中小	事業名	頁
選挙管理委員会事務局	02 04 01	44 02 01	選挙管理委員会の運営に要する経費	389
選挙管理委員会事務局	02 04 01	47 02 33	選挙管理事務局一般事務費	390
選挙管理委員会事務局	02 04 03	44 04 01	宮崎県議会議員選挙	390
選挙管理委員会事務局	02 04 03	44 05 01	日向市議会議員選挙	391
選挙管理委員会事務局	02 04 03	44 05 02	日向市長選挙	391

(監査委員事務局)

所管課	款項目	大中小	事業名	頁
監査委員事務局	02 06 01	47 02 34	監査事務局一般事務費	392

(農業委員会)

所管課	款項目	大中小	事業名	頁
農業委員会事務局	06 01 02	47 06 08	農業委員会事務局一般事務費	392

【特別会計・企業会計】

所管課	会計名	頁
建築住宅課	公営住宅事業特別会計	393
市街地整備課	財光寺南土地区画整理事業特別会計	394
市民課	城山墓園事業特別会計	394
水道課	簡易給水施設特別会計	395
国民健康保険課	国民健康保険事業特別会計	395
東郷診療所	国民健康保険東郷診療所特別会計	397
高齢者あんしん課	介護保険事業特別会計(保険事業勘定)	398
高齢者あんしん課	日向入郷介護認定審査事業特別会計	399
国民健康保険課	後期高齢者医療事業特別会計	399
水道課	水道事業会計	400
水道課	簡易水道事業会計	401
下水道課	下水道事業会計	402
下水道課	農業集落排水事業会計	403

評価対象事業

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 4 質の高い教育をみんなに

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 11 住み続けられるまちづくりを

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計) (単位:円)						
所管部局		17 総合政策部		所管課	01 総合政策課 0001 政策推進係	
款	02 総務費		項	01 総務管理費		目 07 企画費
事業	大事業	39 中山間地域の活性化と移住の促進				
	中事業	02 移住の促進				
	小事業	02 定住促進事業				
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称 支出済額	
0702	出会謝金		10,000	1206	その他の委託料 892,650	
0802	普通旅費		565,000	1301	使用料及び賃借料 56,064	
1001	消耗品費		132,324	1402	維持補修工事 495,000	
1004	燃料費		81,912	1702	機械器具費(事業執行用) 12,705	
1005	食糧費		2,000	1808080	ふるさと回帰センター負担金 50,000	
1006	印刷製本費		0	1852035	リラックスサーフタウン日向住生活促進プロジェクト補助金 268,886	
1007	光熱水費		134,163	1852036	お試し移住応援補助金 120,000	
1008	修繕料		5,500	1867040	日向市移住支援金 6,400,000	
1101	通信運搬費		49,036	1867047	ひなた暮らし実現応援事業補助金 3,600,000	
1103	手数料		223,414			
1106	火災保険料		9,867			
1108	その他の保険料		1,430			
予算現額			支出済額		翌年度繰越額 不用額	
20,049,100			13,109,951		0 6,939,149	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債	そ の 他 一般財源
	5,000		8,227,000		0	4,470,000 407,951
	主な財源	デジタル田園都市国家構想交付金、移住支援事業補助金、移住等促進支援事業補助金、宮崎県ひなた暮らし実現応援事業補助金、お試し滞在施設使用料、ふるさと日向市応援寄附金基金繰入金				
目 的	「第2期日向市総合戦略」及び「第2期日向市移住・定住促進方針」に基づき、本市への移住・定住の促進を図るため、移住専用サイト「ヒュー！日向 ヒュー！っと移住」を活用した情報発信や都市部でのサーファー等を対象とした移住セミナーの開催、市内に設置している「お試し滞在施設」の運営等を行う。					
事業 活動 内 容	移住専用サイト（ＨＰ）を活用した情報発信や移住セミナーの開催、お試し滞在施設の運営等を行った。 ○県主催の移住相談会に参加（開催場所：福岡市、東京都）し、移住相談に対応（各1回） ○市主催の移住セミナーを開催（開催場所：東京都）し、移住相談に対応（1回） ○ＪＯＩＮ 移住・交流＆地域おこしフェア2024等に参加（開催場所：東京都）し、移住相談に対応（2回） ○お試し滞在施設の管理運営（利用実績 19組 32人 170日 ※2棟の合計） ○移住専用サイトの改修（情報更新等含む）及び情報発信（視聴回数 21,056回／年） ○移住定住に関するアンケート調査（回答件数：4,355件 内、移住に関心のある回答者1,561件）					
負担託 金・補 助工 事及 事 務 の 主 な 内 容	○その他の委託料		○お試し移住応援補助金			
	浄化槽維持管理業務委託		23,650	日向市移住促進レンタカー補助金 120,000		
	移住サイトサーバー管理業務委託		143,000	○日向市移住支援金		
	移住サイト記事作成業務委託		176,000	単身4件、世帯4件 6,400,000		
	移住サイト改修業務委託		220,000	○ひなた暮らし実現応援事業補助金		
	移住定住アンケート調査業務		330,000	単身2件、世帯2件 3,600,000		
成 果 及 び 改 善 点 等	○維持補修工事					
	お試し滞在施設改修工事（東郷地域）		495,000			
	【成果】		今後の方向性 拡充			
成 果 及 び 改 善 点 等	移住サイトのリニューアルを行い、情報発信の拡充を図ったほか、市単独の移住セミナーの開催や県主催移住相談会への参加を通して、移住検討者からの相談に対応した。また、市内3棟目となるお試し滞在施設の開設に向けた環境整備を行うとともに、日向商工会議所が取り組む事業の支援・連携を行うなど移住促進事業を展開することができた。					
	【課題・改善点】 多くの市町村が移住・定住の促進に取り組み、自治体間競争の激しさが増している。今後とも、本市の魅力ある資源を生かした特色ある施策に取り組み、本市の魅力向上を図るとともに積極的に情報発信を行っていく必要がある。					
〈関連するSDGs〉 11 住み続けられるまちづくりを						

5 年度 主な施策の成果説明書					
(01 一般会計)					
(単位:円)					
所管部局		17 総合政策部		所管課	
01 総合政策課		0001 政策推進係			
款	02 総務費		項	01 総務管理費	
			目	07 企画費	
事業	大事業	39 中山間地域の活性化と移住の促進			
	中事業	02 移住の促進			
	小事業	07 結婚応援事業			
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称
1852038	日向市結婚新生活応援事業補助金		5,859,000		
1867037	日向市「みやざき結婚サポートセンター」等入会登録補助金		25,000		

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計) (単位:円)						
所管部局		17 総合政策部		所管課		01 総合政策課 0001 政策推進係
款	02 総務費		項	01 総務管理費		目 07 企画費
事業	大事業	41 効果的・効率的な行政経営の推進				
	中事業	01 計画的な行政経営の推進				
	小事業	04 政策調査研究費				
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
0802	普通旅費		269,540			
1001	消耗品費		0			
1004	燃料費		2,655			
1005	食糧費		7,618			
1101	通信運搬費		55,000			
1204	調査・計画策定委託料		0			
1301	使用料及び賃借料		71,730			
予算現額		支出済額		翌年度繰越額		不用額
1,000,000		406,543		0		593,457
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他	一般財源
	0		0	0	0	406,543
	主な財源					
目 的	重要な政策・施策又は新たな行政課題について、総合的かつ先行的な視点から調査研究することにより、効果的な事務事業を推進する。					
事業 活動 内容	行政課題への対応や新たな事業、重要な政策・施策の足掛かりになる調査研究を実施した。 ○政策調査研究費 ・普通旅費 先進地視察に要する経費 ・通信運搬費 新たなシステムの導入検討に必要な機材の運搬料 ・使用料及び賃借料 新たなシステムの導入検討に必要な機材の賃借料等					
負担託 金料・ 補助工 事及び 事請負 金・ 主な 内容	委託料・工事請負費・金・主な内容					
成果 及び 改善 点 等	【成果】住民ニーズが多様化・複雑化する中、緊急的に生じた諸課題の解決に向けてスピード感をもって対応していくためには、本調査費による調査研究は大変重要なものである。令和5年度は、自治体DXの推進を図るため内部情報系システム統合に向けた調査研究を行ったほか、デジタル社会における地域公共交通のあり方を検討するため自動運転バスの運行を行っている先進自治体の視察を行うなど、行政課題の解決に資する調査研究を行うことができた。					今後の方向性
	【課題・改善点】様々な行政課題に迅速に対応していくため、研究成果を今後の事務事業の立案等に生かしていく必要がある。					維持
〈関連するSDGs〉 11 住み続けられるまちづくりを						

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計) (単位:円)						
所管部局		17 総合政策部		所管課		01 総合政策課 0001 政策推進係
款	02 総務費		項	01 総務管理費		目 07 企画費
事業	大事業	41 効果的・効率的な行政経営の推進				
	中事業	01 計画的な行政経営の推進				
	小事業	05 総合計画・SDGs推進事業				
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
0103	非常勤特別職員報酬		0			
0701	講師謝金		0			
0702	出会謝金		60,000			
0714	その他の役務提供等に対する報償金		161,000			
0801	費用弁償		0			
0802	普通旅費		3,594			
1001	消耗品費		31,837			
1005	食糧費		2,520			
1101	通信運搬費		0			
1204	調査・計画策定委託料		9,240,000			
予算現額			支出済額		翌年度繰越額	
11,335,000			9,498,951		0	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債	
	0		0		0	
	主な財源				そ の 他	
				一般財源		9,498,951
目 的	「第2次日向市総合計画・後期基本計画」及び「第2期日向市総合戦略(重点戦略・アクションプラン)」の着実な推進を図るとともに、令和7年度からの8年間を取組期間とする「第3次日向市総合計画(総合戦略を含む)」の策定に取り組む。 また、SDGsの推進に向けて、地方創生に関する職員研修や市民等を対象とした研修会を開催するなどSDGsの啓発に取り組む。					
事業 活動 内容	○「日向市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議」の開催 産学官金労言の各分野の代表者や市民団体、市民の代表者で構成する「日向市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議」を開催し、令和4年度を取組について成果検証を行った。 ○「日向市の未来を考えるまちづくりワークショップ」の開催 「第3次日向市総合計画」の策定を進めるにあたり、市民の皆さんが考える市の魅力やアイデアなど、未来のまちづくりに必要な取組について自由な意見交換を行うため、まちづくりワークショップを全5回開催した。(参加者数:延べ159人) ○SDGsに関する研修会の開催 市職員研修会の開催のほか、まちづくりワークショップに合わせてSDGs研修会を開催した。					
負担託 金料・ 補助工 事及び 事請負 金・ 主な 内容	○調査・計画策定委託料 総合計画等策定支援業務委託 9,240,000					
成果 及び 改善 点 等	【成果】 「日向市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議」において「第2期日向市総合戦略」に掲載した施策の令和4年度における取組についての検証を行い、PDCAサイクルに基づく施策の推進を行った。また、次期総合計画及び総合戦略の策定に向けて「まちづくりワークショップ」を開催し、8年後の日向市に望まれる未来の姿について考えることを通して、市民の皆さんの市政への関心や参加意識を高める場となり、協働の意識醸成を図ることができた。				今後の方向性	
	【課題・改善点】 「第3次日向市総合計画(総合戦略を含む)」の策定に向けて計画的に事業を進めていく必要がある。				維持	
〈関連するSDGs〉 11 住み続けられるまちづくりを						

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		17 総合政策部		所管課		01 総合政策課 0001 政策推進係	
款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	07 企画費
事業	大事業	41 効果的・効率的な行政経営の推進					
	中事業	01 計画的な行政経営の推進					
	小事業	10 交流施設整備調査研究事業					
細節コード	細節等名称		支出済額		細節コード	細節等名称	
0802	普通旅費		494,510				
1004	燃料費		0				
1005	食糧費		14,330				
1301	使用料及び賃借料		35,000				
						</	

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		17 総合政策部		所管課		01 総合政策課 0002 広域連携推進係	
款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	07 企画費
事業	大事業	32 秩序ある土地利用と都市空間の形成					
	中事業	03 交通ネットワークの充実					
	小事業	01 地域生活交通対策事業					
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
0802	普通旅費			42,600	2601	国に対する公課費	133,200
1001	消耗品費			82,401			
1006	印刷製本費			336,050			
1008	修繕料			5,321,370			
1103	手数料			152,284			
1107	自動車損害保険料			264,001			
1203	事業委託料			44,135,665			
1805036	宮崎県鉄道整備促進期同盟会負担金			16,400			
1805065	宮崎空港振興協議会負担金			345,000			
1808035	東九州軸推進機構負担金			20,000			
1808090	日向市地域公共交通会議負担金			4,950,000			
1869004	生活バス路線運行費補助金			35,337,000			
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額
94,421,000			91,135,971		0		3,285,029
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他
	4,384,000		11,690,000		0		32,662,713
	主な財源		地域公共交通確保維持改善事業費補助金、宮崎県地方バス路線等運行維持対策事業補助金、市民バス使用料、地域振興基金利子、地域振興基金繰入金、自動車損害共済金、市民バス広告料				
目的	自ら車を運転できない学生や高齢者などの移動手段を確保するため、市民バスを運行するほか、日向・東臼杵圏域を運行する民間路線バスに対し、沿線市町村と連携した運行補助金の交付や利用促進に努める。また、日向市地域公共交通会議を運営し、関係者・団体とともに、本市公共交通の課題の解決に向けた協議等を行い、持続可能な地域公共交通の実現を図る。						
事業活動内容	「日向市地域公共交通利便増進実施計画」の策定を行ったほか、ぶらっとバスなどの市民バスの運行及び利用促進、また、県・関係自治体とともに路線バスに対し補助を行うなど、本市地域公共交通の維持に努めた。 ○市民バスの運行（利用者数：64,562人） ①ぶらっとバス：8路線、②南部ぶらっとバス：1路線、③乗合バスなんぶ：予約型（火、水、木）、 ④乗合バスとうごう：予約型（月～金）、⑤乗合タクシーほそま：予約型（月、水、金） ○路線バスの運行補助等：6路線（利用者数：105,893人）						
負担金の主な内容	○事業委託料 市民バス運行業務委託 41,545,481 上椎葉日向線快速型ミニバス運行委託 1,600,184 廃止路線代替バス運行委託 990,000						
成果及び改善点等	【成果】 自家用車利用主体の移動形態や人口減少などにより、コロナ禍以降も市民バスや路線バス利用者の減少が続いている中で、将来の市民の移動を支える公共交通ネットワークの実現に向けた「日向市地域公共交通利便増進実施計画」を策定し、今後の地域公共交通の方向性を取りまとめた。 【課題・改善点】 本市では、移動手段の主体は自家用車であるものの、免許を持たない高齢者や学生等にとっては、市民バスなどの地域公共交通は重要な移動手段であるため、運行内容等の課題の改善や見直しなどを行い、将来にわたって持続可能な公共交通の維持・確保に取り組む。						
〈関連するSDGs〉 11 住み続けられるまちづくりを							

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計)						
所管部局		17 総合政策部		所管課	01 総合政策課 0002 広域連携推進係	
款	02 総務費		項	01 総務管理費		目 07 企画費
事業	大事業	41 効果的・効率的な行政経営の推進				
	中事業	04 広域連携の推進				
	小事業	02 定住自立圏形成推進事業				
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称	
0702	出会謝金		45,000			
0802	普通旅費		8,755			
1001	消耗品費		0			

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		17 総合政策部		所管課		01 総合政策課 0004 統計係	
款	02 総務費		項	05 統計調査費		目	01 統計調査費
事業	大事業	41 効果的・効率的な行政経営の推進					
	中事業	02 行政運営の効率化の推進					
	小事業	09 統計調査員確保対策事業					
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称	
0701	講師謝金			0			
0801	費用弁償			0			
1001	消耗品費			14,855			
1005	食糧費			4,950			
1101	通信運搬費			31,452			
</							

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		17 総合政策部		所管課		01 総合政策課 0007 女性活躍推進係					
款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	07 企画費				
事業	大事業		09 男女共同参画社会づくり								
	中事業		01 男女共同参画社会の実現に向けた基盤整備								
	小事業		03 女性活躍推進事業								
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード		細節等名称		支出済額	
0701		講師謝金		30,000							
0714		その他の役務提供等に対する報償金		22,000							
0716		記念品料		4,860							
0801		費用弁償		0							
1001		消耗品費		2,166							
1005		食糧費		0							
1006		印刷製本費		99,000							
1101		通信運搬費		8,334							
1103		手数料		104,500							
1206		その他の委託料		580,000							
1301		使用料及び賃借料		0							
1852040		えるぼし・くるみん認定企業奨励金		100,000							
予算現額				支出済額			翌年度繰越額			不用額	
1,734,000				950,860			0			783,140	
決算額の 財源内訳		国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他		一般財源	
		335,000		0		0		500,000		115,860	
		主な財源		地域女性活躍推進交付金、ふるさと日向市応援寄附金基金繰入金							
目的	「第6次日向市男女共同参画プラン」の基本目標「あらゆる分野における女性の参画拡大と活躍」の実現に向けて、ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）を可能とする環境を整備し、お互いが尊重し合い、誰もが輝き活躍する日向市を実現するため、女性活躍の推進を図る。										
事業活動内容	「第2次日向市総合計画・後期基本計画」の重点プロジェクト「若者と女性に選ばれるまち“日向”未来づくり戦略」を実現するため、誰もがワーク・ライフ・バランスを可能とする職場環境づくりや女性活躍の推進に取り組んだ。 ○ワーク・ライフ・バランス講演会 1回（参加者数：135人） ○女性活躍推進アドバイザーの派遣 1事業所 3回 ○えるぼし・くるみん認定企業奨励金事業 1事業所										
負担託金の主な内容	委託金・工事項目補助金・工事請負費・金・										
成果及び改善点等	【成果】						今後の方向性		維持		
	女性の活躍推進に向けた取組や仕事と育児の両立支援に積極的に取り組む市内の企業を支援するため、令和5年度に「えるぼし・くるみん認定企業奨励金事業」を開始し、1事業所が利用した。また、ワーク・ライフ・バランス講演会を開催し、女性の活躍やワーク・ライフ・バランスの推進に関して理解の促進に努めることができた。										
成果及び改善点等	【課題・改善点】 女性活躍推進に関する課題としては、企業が具体的に何から取り組みやすいかの苦慮していることや、企業経営者や従業員の意識を変えていくことが難しいことなどがあげられる。今後も、ワーク・ライフ・バランスの実現に向けて、事業者の取組に対する支援などを行い女性活躍を推進していく必要がある。										
	〈関連するSDGs〉 5 ジェンダー平等を実現しよう										

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		17 総合政策部		所管課		01 総合政策課		0051 大会準備係			
款	10 教育費		項	06 保健体育費		目	01 保健体育総務費				
事業	大事業		07 スポーツ活動の推進と環境づくり								
	中事業		02 競技スポーツの推進								
	小事業		08 国民スポーツ大会宮崎大会推進事業								
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード		細節等名称		支出済額	
0802		普通旅費		571,550							
1004		燃料費		4,788							
1301		使用料及び賃借料		48,010							
1702		機械器具費(事業執行用)		0							
1816049		国民スポーツ大会準備委員会負担金		833,000							

5 年度 主な施策の成果説明書											
(01 一般会計)											
(単位:円)											
所管部局		17 総合政策部		所管課		02 秘書広報課 0002 広報広聴係					
款	02 総務費		項	01 総務管理費		目 03 文書広報費					
事業	大事業		40 市民に信頼される行政サービスの提供								
	中事業		01 広報・広聴活動の充実								
	小事業		02 広報・広聴機能の充実に関する事業								
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード	細節等名称		支出済額		
0104		会計年度任用職員報酬		1,639,315		1203		事業委託料		4,686,000	
0301		職員手当		234,528		1301		使用料及び賃借料		614,482	
0403		会計年度任用職員報酬に係る保険料		283,733		1701		庁用器具費(一般的事務用)		154,000	
0801		費用弁償		46,200		1808020		日本広報協会負担金		24,000	
0802		普通旅費		77,360		1825002		研修会負担金		39,600	
1001		消耗品費		569,460							
1004		燃料費		32,749							
1006		印刷製本費		14,487,264							
1008		修繕料		0							
1101		通信運搬費		100,000							
1103		手数料		66,000							
1104		広告料		1,478,400							
予算現額				支出済額			翌年度繰越額			不用額	
25,265,000				24,533,091			0			731,909	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他		一般財源		
	0		0		0		528,000		24,005,091		
	主な財源		広報ひゅうが広告料								
目 的	市政情報をわかりやすく市民に伝えるとともに、広聴活動を通じて、住民と行政との情報共有化を図ることで、市民協働のまちづくりに向けた意識を醸成していく。また、観光客の増加や定住促進などへの波及効果を図るため、各種施策やイベント等の情報を市内はもとより県内外へ積極的に発信する。										
事業 活動 内容	市広報紙、ケーブルテレビ、コミュニティFMなどの活用により、市政情報の発信に努めた。 また、「まちづくり座談会」「各団体等との少人数での意見交換」「イベント時のおしゃべりコーナー」など、広聴活動の充実に取り組んだ。 ○広報ひゅうがの発行 月19,500部 ○ケーブルメディアワイワイ番組放映 5回/月(7分)×10月 ○FMひゅうが番組制作・放送 3回/日(5分)×12月 ○まちづくり座談会参加者数 200人(7か所で開催)										
負担託 金・補 助工 事 の 主 な 内 容 及 事 務 費 金	○事業委託料 広報番組制作・放送業務委託 2,640,000 ラジオ番組制作・放送業務委託 1,650,000 広報誌特集ページ等編集業務委託 396,000										
成果 及 び 改 善 点 等	【成果】 令和4年度までの取組を継続しつつ、SNS等を利用したアンケート調査など、新たな広聴機会の創出に取り組んだ。また、「まちづくり座談会」「各団体等との少人数での意見交換」「イベント時のおしゃべりコーナー」なども継続して開催し、多様な世代や立場の方々の御意見を伺い、広聴活動の充実を図った。							今後の方向性		維持	
	【課題・改善点】 「まちづくり座談会」について、周知方法や実施方法を工夫するなど、市民の声を市政に反映させるための改善に取り組み、広聴機能の充実に努める。										
〈関連するSDGs〉 11 住み続けられるまちづくりを											

5 年度 主な施策の成果説明書					
(01 一般会計) (単位:円)					
所管部局		17 総合政策部		所管課 02 秘書広報課 0002 広報広聴係	
款	02 総務費		項	01 総務管理費 目 08 電子計算管理費	
事業	大事業		40 市民に信頼される行政サービスの提供		
	中事業		01 広報・広聴活動の充実		
	小事業		01 ホームページ等運用事業		
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称 支出済額
1203	事業委託料		713,592		
1206	その他の委託料		338,800		
1301	使用料及び賃借料		990,000		
予算現額		支出済額		翌年度繰越額 不用額	
2,164,000		2,042,392		0 121,608	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他 一般財源
	0		0	0	871,500 1,170,892
	主な財源		宝くじ公式サイトインターネット販売PR補助金、ホームページバナー広告料		
目 的	行政と市民との情報共有を図るため、市ホームページ、市公式アプリ、Facebook、YouTube、LINEなどを活用して市政情報を積極的に発信するとともに、本市の魅力ある事業を市内はもとより県内外へ広く発信することで、観光客の誘客や移住定住の促進を図る。				
事業 活動 内容	市ホームページ、市公式アプリ、Facebook、YouTube、LINEなどを管理し、市からのお知らせ、イベント情報など、市の魅力を掲載、配信するなど、広報活動の充実に努めた。 ○市ホームページアクセス数 924,370回/年間(R4:1,117,704回/年間) ○市公式アプリダウンロード数 16,568回(累計) ○日向市公式LINE登録者数 19,711人(令和6年3月末時点)				
負担託 金・補 助工 事 の 主 な 内 容 及 事 務 費 金	○事業委託料 ホームページ保守業務委託 713,592 ○その他の委託料 デジタルアーカイブ維持管理業務委託 69,300 デジタルアーカイブバージョンアップ等業務委託 269,500				
成果 及 び 改 善 点 等	【成果】 随時、市政情報の更新を行ったが、市ホームページへのアクセス数が前年度から大きく減った。これは令和2年度から4年度までは新型コロナウイルス感染症関連情報の情報発信が多く、それに伴う市ホームページへのアクセス数も多かったことによる反動減と考えられる。 【課題・改善点】 令和6年2月にリニューアルしたLINEについては、2万人近い登録者数があるが、ブロック数も増えつつあるので配信内容や回数などを工夫し細やかな対応を心がける必要がある。			今後の方向性	維持
	〈関連するSDGs〉 11 住み続けられるまちづくりを				

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		17 総合政策部		所管課		03 地域コミュニティ課 0001 市民協働係		
款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	01 一般管理費	
事業	大事業	10 国際化への対応と国際交流の推進						
	中事業	02 国際交流の推進						
	小事業	02 外国青年招致及び国際交流まちづくり推進事業						
細節コード	細節等名称			支出済額		細節コード	細節等名称	支出済額
0104	会計年度任用職員報酬			3,960,000				
0403	会計年度任用職員報酬に係る保険料			654,655				
0801	費用弁償			0				
0802	普通旅費			0				
1001	消耗品費			13,147				
1301	使用料及び賃借料			576,000				
1808013	自治体国際化協会負担金			92,000				
1808014	JETプログラム負担金			21,600				
1832002	日向市国際交流まちづくり推進協議会補助金			290,000				
予算現額				支出済額		翌年度繰越額		不用額
5,703,000				5,607,402		0		95,598
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他	一般財源
	0		0		0		608,000	4,999,402
	主な財源		日向市市民活動支援基金繰入金、国際交流員住宅家賃収入					
目的	国際化の進展に伴い、国際社会の一員として広い視野を持ち、多文化共生による相互理解を深めることが求められている中で、市民に国際交流の場を提供し、国際感覚の醸成を図る。また、市内在住外国人や本市に訪する外国人に対する行政情報の発信や国際港湾都市日向の魅力を発信していく。							
事業活動内容	国際交流員を活用し、英会話教室、幼稚園・保育園等への訪問活動を行い、市民の国際感覚の醸成を図るとともに、市広報紙及び市ホームページにおいて、異文化紹介などの情報発信を行った。また、コロナ禍が落ち着き、日向市国際交流まちづくり推進協議会における国際交流イベントが賑わいを取り戻し、アメリカ風バーベキューを通した異文化紹介や技能実習生を対象とした防災イベントなどの国際交流イベントを開催し、市民への国際交流の場の提供及び在住外国人の交流や支援を図った。そのほか、窓口業務に従事する市職員に向けて「やさしい日本語講座」を実施した。 ○英会話教室参加者 92人 ○国際交流イベント参加者数 186人 ○国際交流イベント実施件数 5回							
の主な内容	委託料・金庫・工事費及び支払金・							
成果及び改善点等	【成果】 国際交流イベントとして、アメリカ風BBQや防災イベント、クリスマスイベント、数年ぶりの開催となる「おしゃべりDE国際交流」を実施し、市民への異文化理解が深まったほか、在住外国人の支援につながった。また、市公式LINEを活用した情報発信に取り組んだことで、英会話教室や国際交流イベントへの新規参加者数の増加が見られた。						今後の方向性	維持
	【課題・改善点】 コロナ禍が落ち着いたことに加え、市内事業所の深刻な人材不足により本市の在住外国人が増加し続けている中、在住外国人の支援の重要性が高まっている。一方、在住外国人が抱えている課題、ニーズについて不明な点が多く、市内事業者や関係機関と連携し、実態に沿った事業実施を進めていく必要がある。							
〈関連するSDGs〉 10 人や国の不平等をなくそう								

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		17 総合政策部		所管課		03 地域コミュニティ課		0001 市民協働係	
款	02 総務費			項	01 総務管理費			目	01 一般管理費
事業	大事業	38 市民との協働の推進と地域活動の活性化							
	中事業	01 地域コミュニティの活性化							
	小事業	04 行政文書配布・調査取りまとめに関する事業							
細節コード	細節等名称			支出済額		細節コード	細節等名称		支出済額
1206	その他の委託料			25,673,294					

(01 一般会計)

(單位:円)

〈関連するSDGs〉 11 住み続けられるまちづくりを

(01 一般全計)

(單位: 円)

〈関連するSDGs〉 3 すべての人に健康と福祉を

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		17 総合政策部		所管課		03 地域コミュニティ課		001 市民協働係	
款	10 教育費		項	05 社会教育費		目	02 公民館費		
事業	大事業	38 市民との協働の推進と地域活動の活性化							
	中事業	01 地域コミュニティの活性化							
	小事業	05 自治公民館活動支援事業							
細節コード	細節等名称			支出済額		細節コード	細節等名称		支出済額
0716	記念品料			88,000					
0802	普通旅費			18,200					
1001	消耗品費			54,901					
1006	印刷製本費			59,972					
1206	その他の委託料			168,600					
1805017	宮崎県公民館連合会負担金			23,600					
1825002	研修会負担金			2,500					
1840015	区長公民館長連合会運営補助金			2,950,000					
予算現額				支出済額		翌年度繰越額			不用額
3,369,600				3,365,773		0			3,827
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他		一般財源
	0		0		0		2,900,000		465,773
	主な財源		ふるさと日向市応援寄附金基金繰入金						
目 的	地域コミュニティの中核を担う日向市市長公民館長連合会の運営費や事業費等に対する助成を行うほか、各自治公民館活動への運営支援を行うことにより、住民の創意と工夫にあふれた明るく住みよい地域づくりを促進する。								
事業 活動 内容	日向市市長公民館長連合会对し、運営事務経費、各種事業、研修大会等に係る経費及び各自治公民館の活動費を助成し、活動支援を行った。また、日向市市長公民館長連合会と協力して、区加入促進月間の取組を実施し、自治会(区)の未加入者対策を図ったほか、地域担当職員制度等により、各自治会(区)の活動支援を行った。 ○自治会(区)加入率 62.35%(令和6年4月1日現在) ○各種大会・研修会開催件数 4回								
負担託料・金補・工事及び請負金・工賃・材料費・その他	○その他の委託料								
	区加入促進のための広報紙等配布業務委託			168,600					
成果 及び 改善 点 等	【成果】						今後の方向性		維持
	自治会(区)の持続的な発展を目指し、区長公民館長連合会と連携して、各種取組に対して人的、財政的支援を実施し、自治会(区)活動の活性化を支援することができた。また、スポーツ大会や経営研修会、公民館振興大会等を通して、地域住民の交流の促進や、地域課題の共有などを行うことができた。								
【課題・改善点】	地域の中核的役割を担う自治会(区)は、人口減少や少子高齢化、価値観の多様化が進む中、地域コミュニティの維持や活性化、地域課題の解決において、ますます重要なものとなっている。今後も区長公民館長連合会や各自治公民館活動への支援を行い、地域が主体となった安全安心で住みよいまちづくりを促進していく必要がある。								
	【関連するSDGs】 11 住み続けられるまちづくりを								

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部署		17 総合政策部		所管課		03 地域コミュニティ課		0003 市民活動支援係			
款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	07 企画費				
事業	大事業	38 市民との協働の推進と地域活動の活性化									
	中事業	02 NPOの育成・支援									
	小事業	01 ひまわり基金事業									
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード		細節等名称		支出済額	
1867004		日向市ひまわり基金事業推進協議会補助金		2,150,000							

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計) (単位:円)						
所管部局		17 総合政策部		所管課		03 地域コミュニティ課 0003 市民活動支援係
款	02 総務費		項	01 総務管理費		目 07 企画費
事業	大事業	38 市民との協働の推進と地域活動の活性化				
	中事業	02 NPOの育成・支援				
	小事業	02 協働のまちづくり推進事業				
細節コード		細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称 支出済額
0701		講師謝金		25,000		
0707		各種審議会委員(規程・要綱等)報償金 財務		57,000		
0802		普通旅費		0		
1001		消耗品費		8,355		
1005		食糧費		0		
1101		通信運搬費		0		
1301		使用料及び賃借料		0		
1825002		研修会負担金		0		
1852012		市民提案事業公募補助金		3,466,000		
2403		その他特定目的基金積立金		8,348,000		
予算現額			支出済額		翌年度繰越額 不用額	
13,150,000			11,904,355		0 1,245,645	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債	そ の 他 一般財源
	0		179,000		0	8,350,765 3,374,590
	主な財源	宮崎県市町村権限移譲交付金、ミニポートピア日向環境整備協力費、市民活動支援基金利子				
目 的	市民活動団体等から自発的に提案される公益的な事業を支援することにより、市民力・地域力を活用した協働のまちづくりの推進や地域課題の解決を図る。また、市民や市職員を対象に協働に関する情報発信、研修会等を実施し理解を深めることで「自助・共助・公助」のバランスがとれた地域づくりを進める。					
事業 活動 内容	市民活動団体等への支援を行うことを通して、協働のまちづくりを推進することを目的に、市民活動団体等が自由な発想で自らが主体となって行う企画提案事業に対して、日向市市民まちづくり支援事業補助金の交付を行った。 協働のまちづくりに関する職員研修の実施、情報誌の発行、ホームページでの情報発信を通して、協働のまちづくりに対する意識の醸成を図った。 ○企画提案事業件数 9件					
負担託 金の主 な内容	○市民提案事業公募補助金					
	大王谷農業小学校		183,000		山田会活動30周年記念 500,000	
	台湾・日向国際文化交流第10回演奏会		193,000		さあ、広げよう農業小学校 281,000	
	ひなたフェス日向		380,000		第10回ひよっとこ駅伝大会 429,000	
	第13回 ひむかの国こども落語全国大会		500,000			
	声優朗読劇		500,000			
	第37回日向木挽唄全国大会		500,000			
成果 及び 改善 点 等	【成果】 市民との協働のまちづくりにとって重要な役割を担っている市民活動団体や、地域における活動団体等への事業支援を通して、協働のまちづくりへの参加市民を増やし、多くの人が情報や課題を共有することで、豊かで活力ある地域づくりの実現を進めることができた。				今後の方向性 維持	
	【課題・改善点】 協働のまちづくりを担う団体については、財政的な支援に合わせて、組織づくりやイベント等についての支援体制の充実が必要である。					
〈関連するSDGs〉 11 住み続けられるまちづくりを						

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計)						
(単位:円)						
所管部局		17 総合政策部		所管課		03 地域コミュニティ課 0021 人権・同和行政推進係
款	02 総務費		項	01 総務管理費		目 16 人権・同和行政推進費
事業	大事業		08 人権・平和の尊重			
	中事業		02 人権・同和行政の推進			
	小事業		01 人権・同和行政推進事業			
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード 細節等名称 支出済額
0701		講師謝金		50,000		
0802		普通旅費		143,650		
1001		消耗品費		319,782		
1006		印刷製本費		82,500		
1103		手数料		54,900		
1203		事業委託料		2,080,000		
1301		使用料及び賃借料		1,840		
1805073		宮崎県人権啓発推進協議会		108,000		

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

[illegible]

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		17 総合政策部		所管課		03 地域コミュニティ課		0022 男女共同参画推進係	
款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	07 企画費		
事業	大事業	09 男女共同参画社会づくり							
	中事業	01 男女共同参画社会の実現に向けた基盤整備							
	小事業	01 男女共同参画社会づくり推進事業							
細節コード	細節等名称			支出済額		細節コード	細節等名称		支出済額
0103	非常勤特別職員報酬			160,000					
0701	講師謝金			40,280					
0801	費用弁償			7,252					
0802	普通旅費			15,000					
1001	消耗品費			20,078					
予算現額				支出済額		翌年度繰越額			不用額
293,000				242,610		0			50,390
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他		一般財源
	0		0		0		0		242,610
	主な財源								
目的	性別にかかわらず、全ての人の人権が尊重され、その個性や能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の実現に向け、「男女共同参画プラン」に基づき、男女共同参画推進の取組を総合的かつ効果的に行う。								
事業活動内容	○男女共同参画推進審議会の開催 2回 ○市職員対象の男女共同参画に関する研修会の実施 2回 ○男女共同参画週間(6月23日～29日)の期間に合わせ、次の周知啓発活動を実施 市の広報紙及びホームページへの記事掲載、FMひゅうがでの情報発信、市庁舎及び市図書館内でのパネル展示、イオン日向店での街頭啓発								
負担金・補助金・工事請負金・交付金の主な内容									
成果及び改善点等	【成果】						今後の方向性	維持	
	日向市男女共同参画推進審議会において、様々な立場の委員から情報及び提案等がなされ活発な会議となった。市職員対象の研修会については、人権や男女共同参画の観点から働きやすい環境をつくることをテーマに、人権・同和行政推進係との共催により実施した。 【課題・改善点】 男女共同参画社会の実現を目指し、今後も様々な分野と連携しながら、審議会等女性委員の増加をはじめとした「第6次日向市男女共同参画プラン」に基づく施策を推進する必要がある。								
〈関連するSDGs〉 5 ジェンダー平等を実現しよう									

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計)						
(単位:円)						
所管部局		17 総合政策部		所管課		03 地域コミュニティ課 0022 男女共同参画推進係
款		02 総務費		項		01 総務管理費
				目		07 企画費
事業	大事業		09 男女共同参画社会づくり			
	中事業		03 安全・安心な暮らしの実現			
	小事業		01 DV対策推進事業			
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード
				細節等名称		支出済額
0104		会計年度任用職員報酬		1,128,000		
0701		講師謝金		0		
0801		費用弁償		97,615		
0802		普通旅費		63,000		
1001		消耗品費		19,797		
1101		通信運搬費		89,000		
1301		使用料及び賃借料		0		
		</				

5 年度 主な施策の成果説明書					
(01 一般会計)					
(単位:円)					
所管部局		17 総合政策部		所管課	
				05 行政改革・デジタル推進課 0011 行革推進係	
款	02 総務費		項	01 総務管理費	
			目	01 一般管理費	
事業	大事業	41 効果的・効率的な行政経営の推進			
	中事業	02 行政運営の効率化の推進			
	小事業	02 行政改革推進に要する経費			
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称
0704	各種審議会委員(規程・要綱等)報酬金 行政通則		135,000		
0802	普通旅費		0		
1001	消耗品費		15,439		
1005	食糧費		1,962		
1101	通信運搬費		0		
1204	調査・計画策定委託料		6,248,000		
1301	使用料及び賃借料		0		
1825002	研修会負担金		34,100		
予算現額		支出済額		翌年度繰越額	
6,799,000		6,434,501		0	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他
	0		0	0	0
	主な財源				
目 的	健全で持続可能な行財政基盤の確立を図り、市民満足度の高い市政を実現するために、「第2次日向市行財政改革大綱」(令和3年度～令和6年度)に基づいた行財政改革を推進する。				
事業活動内容	「第2次日向市行財政改革大綱」を推進するため、以下の取組を行った。 ○民間委員(11人)で構成する「日向市行政改革推進委員会」の開催(1回) ○庁内に設置する「日向市行政改革推進本部会」及び「日向市行政改革推進本部専門委員会」の開催(各4回) ○「第2次日向市行財政改革大綱実施計画」の進捗管理・公表 ○民間委員(4人)と市職員(副市長及び部長級の4人)で構成する「日向市指定管理者候補者選定委員会」の開催(3回) ○業務量調査に係る業務委託(令和4年9月～令和5年10月) ○組織の改編				
負担託金料・補助工及事請負費金・の主な内容	○調査・計画策定委託料 業務量調査等業務委託 6,428,000				
成果及び改善点等	【成果】 「第2次日向市行財政改革大綱実施計画書」における実施項目の進捗を取りまとめ、庁内外の意見を踏まえた評価を行い、市議会に報告及び公表を行った。 小規模系の統廃合に加え、工事監理係の新設など、効果的・効率的な行政経営を推進するための組織改編を行った。 【課題・改善点】 行政需要が多様化・複雑化する中、業務量調査の結果を踏まえ、所管課において民間活力やICTの活用等による業務効率化を推進するとともに、業務ヒアリング等を踏まえた、今後の組織体制の在り方を検討する必要がある。				
〈関連するSDGs〉 11 住み続けられるまちづくりを					

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		17 総合政策部		所管課		05 行政改革・デジタル推進課 0021 ICT推進係					
款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	08 電子計算管理費				
事業	大事業		37 情報通信基盤の整備と情報化の推進								
	中事業		02 情報通信技術 (ICT) 利活用の推進								
	小事業		02 DX推進事業								
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード		細節等名称		支出済額	
0104		会計年度任用職員報酬		1,388,256		1402		維持補修工事		346,500	
0301		職員手当		97,982		1702		機械器具費 (事業執行用)		9,395,739	
0403		会計年度任用職員報酬に係る保険料		243,362		1808089		デジタル専門人材負担金		10,621,293	
0801		費用弁償		21,000							
0802		普通旅費		203,250							
1001		消耗品費		356,724							
1006		印刷製本費		6,800							
1101		通信運搬費		367,364							
1103		手数料		11,900							
1108		その他の保険料		79,100							
1206		その他の委託料		37,935,095							
1301		使用料及び賃借料		12,365,244							
予算現額				支出済額		翌年度繰越額				不用額	
83,422,000				73,439,609		1,820,852				8,161,539	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他		一般財源		
	9,637,747		0		0		29,000,000		34,801,862		
	主な財源		デジタル田園都市国家構想交付金、ふるさと日向市応援寄附金基金繰入金								
目 的	利便性と安全性を備えた質の高い住民サービスの提供や効率的・効果的な行政運営及び地域課題の解決を目的として、ICTを積極的に導入・利活用した自治体DXの推進を図る。										
事業活動 内容	ペーパーレス推進宣言による庁内デジタル化を推進するとともに、生成AI(ChatGPT)活用による業務効率化の検証を行った。また、国のデジタル田園都市国家構想交付金を活用し、質の高い住民サービスの提供のためのICT導入を行った。 ○窓口への透明ディスプレイの配備 ○電子申請システムの更改 ○公共施設予約システム導入 ○ドローン導入及び映像等遠隔地情報共有システム導入 ○本市独自のデータを学習させた生成AIシステムの導入・検証										
負担託 金料・ 補・助 工及事 務内 容 の 主 な 内 容	○その他の委託料										
	DX推進に伴うICT調達支援業務委託			2,637,250		日向市LINE公式アカウント市政情報			1,144,000		
	RPAシナリオ作成・内製化支援業務委託			2,849,000		配信システム構築・運用業務委託					
	統合型GIS搭載データ作成業務委託			1,507,000		公共施設予約システム構築・運用業務委託			2,640,000		
	日向市モデル生成AI構築業務委託			12,091,200		ドローン導入業務及び映像等遠隔地			7,977,574		
	ドローン活用プログラミング教室開催業務委託			1,276,000		情報共有システム構築・運用委託					
	公衆無線LAN新規構築業務委託			2,997,500							
成果 及び 改善 点 等	【成果】										
	情報発信ツールとして市公式LINEの運用を開始するとともに、電子申請システムの更改や公共施設予約システムの導入など、デジタル技術を活用した市民サービスの向上に取り組んだ。また、庁内業務の効率化を推進するためペーパーレス推進宣言を発し、プリンターの撤去や会議のペーパーレス化などにより紙文書の削減に取り組んだ。										
	【課題・改善点】 デジタル技術を活用したさらなる市民サービスの向上を図るため、「書かない」「待たない」「迷わない」「行かない」窓口の実現に向け、住民と行政との接点 (フロントヤード) の改革に取り組むことが必要である。また、効果的なDX推進を図る上で、導入したICTの成果について定期的に測定していく必要がある。										
〈関連するSDGs〉 11 住み続けられるまちづくりを											

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		17 総合政策部		所管課		05 行政改革・デジタル推進課 0031 情報管理係							
款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	08 電子計算管理費						
事業	大事業		37 情報通信基盤の整備と情報化の推進										
	中事業		01 情報通信基盤の整備										
	小事業		02 庁内LAN運用費										
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード		細節等名称		支出済額			
0104		会計年度任用職員報酬		1,547,760		1701		庁用器具費(一般的事務用)		46,926			
0301		職員手当		207,657		1702		機械器具費(事業執行用)		1,437,810			
0403		会計年度任用職員報酬に係る保険料		392,323		1805063		宮崎県市町村IT推進連絡協議会負担金		4,749,509			
0801		費用弁償		24,000		1808069		地方公共団体情報システム機構負担金		90,000			
0802		普通旅費		10,440		1808084		九州自治体情報システム協議会会費負担金		20,000			
1001		消耗品費		5,819,676		1825001		会議出席負担金		2,000			
1008		修繕料		46,640		1832011		特定個人情報提供の求め等に係る電子計算機の設置等関連事務の委任に係る交付金		3,101,000			
1101		通信運搬費		5,937,772									
1103		手数料		22,700									
1108		その他の保険料		230,330									
1206		その他の委託料		52,516,046									
1301		使用料及び賃借料		314,553,998									
予算現額				支出済額		翌年度繰越額				不用額			
399,562,000				390,756,587		0				8,805,413			
決算額の 財源内訳		国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他		一般財源			
		0		0		0		63,851,000		326,905,587			
		主な財源		デジタル基盤改革支援補助金、庁内LAN負担金(水道課、下水道課、日向東臼杵広域連合)、電算処理受託金(国民健康保険事務、後期高齢者医療事務、介護保険事務)、ふるさと日向市応援寄附金基金繰入金									
目 的		OA機器や庁内LANシステム、ネットワーク回線の整備や基幹系システムの運用保守等により、安全かつ安定的な庁内ネットワーク及び各種システムの運用を図る。											
事業活動内容		庁内ネットワークや各種システムを適切に整備・運用した。 ○庁内LAN機器の保守、ネットワーク設定の変更 ○庁内LAN機器、光ファイバー、パソコン・プリンタの賃貸借 ○自治体クラウド(アクリシティ等)の利用 ○システム運用に係るSEの配置 ○市税等に係る帳票の印刷・封緘 ○出先施設への公用無線LANの設置 ○基幹系システム標準化に係るFit&Gapの分析											
負担託金料・補助工事費及び請負費金、の主な内容		○その他の委託料											
		システム運用SE業務委託		9,464,400									
		基幹系システム標準化Fit&Gap分析業務委託		11,245,300									
		基幹系システム標準化に係る文字同定作業支援業務委託		1,464,430									
		出先施設公用無線LAN設置業務委託		10,318,913									
		市税等に係る帳票印刷・封緘等業務委託		15,477,693									
成果及び改善点等		【成果】								今後の方向性		拡充	
		新たに出先施設へ公用無線LANを設置することにより、自席以外での端末利用やペーパーレス会議の推進など、業務効率化を図った。基幹系システム標準化に係るFit&Gap分析に取り組み、令和7年度末の移行に向けた標準化前後のシステム機能の差異を洗い出し、必要な事務作業の分析を行った。											
		【課題・改善点】 質の高い住民サービスや効率的・効果的な行政運営に取り組むために、引き続き、業務システムやネットワークを安全かつ安定的に運用するとともに、職員のITリテラシーの向上を図る必要がある。また、令和7年度末のシステム標準化の円滑な移行に向け、関係業務の見直しを計画的に進める必要がある。											
〈関連するSDGs〉		11 住み続けられるまちづくりを											

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計)						
(単位:円)						
所管部局		11 総務部		所管課		01 総務課 0002 総務係
款	02 総務費		項	01 総務管理費		目 01 一般管理費
事業	大事業	08 人権・平和の尊重				
	中事業	03 平和教育の推進と啓発活動				
	小事業	01 平和推進事業				
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称 支出済額	
0701	講師謝金		2,000			
0802	普通旅費		292,334			
1001	消耗品費		4,520			
1108	その他の保険料		3,000			
1301	使用料及び賃借料		25,640			
1808008	日本非核宣言自治体協議会負担金		60,000			
予算現額			支出済額		翌年度繰越額 不用額	
728,000			387,494		0 340,506	
決算額の財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債	そ の 他 一般財源
	0		0		0	0 387,494
	主な財源					
目的	広島・長崎での原爆投下や太平洋戦争による犠牲者を追悼するとともに、市民に対し、戦争の悲惨さや平和の尊さについて啓発活動を行い、平和意識の醸成や高揚を図る。 戦争の悲惨さを風化させないために、次代を担う子どもたちが平和の尊さを実感するための機会を提供する。					
事業活動内容	非核平和宣言自治体として、核兵器の廃絶と世界恒久平和を願うための事業を行った。 ○サイレン吹鳴:広島、長崎の原爆投下時刻と、終戦記念日の正午に1分間のサイレン吹鳴を行った。 ○家族証言(被爆体験講話事業)講話の開催(富島中学校、東郷学園) ○原爆写真・パネル展の開催(開催場所:市役所市民ホール、開催期間:8月1日～8月15日) ○中学生平和交流団の派遣(青少年ピースフォーラム):8月7日～8月9日の日程で、中学生7名を長崎市に派遣した。					
負担託金の主な内容	委託料・補助金・工事請負費・					
成果及び改善点等	【成果】 「青少年ピースフォーラム」では、派遣された中学生が実際に被爆地の現在の様子を目の当たりにし、また、同世代の若者と交流することで、平和についての考えを深めることができた。このほか、パネル展の開催などで、幅広く市民の皆さんに戦争の悲惨さと平和の尊さを伝えることができた。				今後の方向性	要改善
	【課題・改善点】 戦後75年以上が経過し被爆者が高齢となっている。年月が経過することで、社会全体として平和への関心が薄れている。事業効果については、検証することが難しい。今後は、事業内容の見直しや広報の工夫を行い、市民の意識の醸成を図る必要がある。					
〈関連するSDGs〉 16 平和と公正をすべての人に						

5年度

主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		11 総務部		所管課		01 総務課 0003 法務係	
款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	01 一般管理費
事業	大事業	37 情報通信基盤の整備と情報化の推進					
	中事業	01 情報通信基盤の整備					
	小事業	01 法制支援システムに要する経費					
細節コード	細節等名称		支出済額		細節コード	細節等名称	
1203	事業委託料		2,090,000				
1301	使用料及び賃借料		2,130,480				
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額
4,221,000			4,220,480		0		520
決算額の財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他
	0		0		0		0
	主な財源						
目的	例規の検索・起案支援、法令の検索・改正情報収集等の支援を行うデジタルシステムを運用することにより、事務の効率化、省力化等、法制分野におけるDXを推進する。						
事業活動内容	○例規検索システムの活用 例規をデジタル化し、庁内標準ポータルで運用することにより、全職員が検索、情報収集、起案支援機能を活用できる環境を提供した。また、更新作業をシステム化することで、作業の迅速化、効率化を図った。 ○法制支援システムの活用 法令改正情報、例規整備支援情報、判例、通知・通達などが閲覧できるシステムを庁内標準ポータルで運用し、事務の適正化、効率化を図った。 ○例規集の公表 例規集をホームページで公表することにより、法令分野における市政参加促進を図った。						
負担託金料・補助工及事請交負付金・の主な内容	○委託料 例規データ更新業務委託 2,090,000						
成果及び改善点等	【成果】					今後の方向性	拡充
	法令改正情報、例規整備支援情報を活用することにより、条例、規則等の改正情報を適切に把握することができた。また、起案支援機能を活用することにより、適法、適切かつ正確な例規の改正等を行うことができた。あわせて、例規検索システムの利用により、市が所管する行政手続きについて、正確かつ迅速な対応ができた。 【課題・改善点】 法制分野のみならず法務分野の充実に目的に、契約書等の個別案件に関する法的チェック機能の拡充を図る必要がある。						
〈関連するSDGs〉 16 平和と公正をすべての人に							

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		11 総務部		所管課		06 防災推進課		0003 防災管理係					
款		02 総務費		項		01 総務管理費		目		13 災害対策本部費			
事業	大事業		25 防災体制の充実										
	中事業		01 災害予防対策の推進										
	小事業		01 災害予防対策事業										
細節コード		細節等名称			支出済額		細節コード		細節等名称		支出済額		
0104		会計年度任用職員報酬			1,419,517								
0301		職員手当			183,524								
0403		会計年度任用職員報酬に係る保険料			279,413								
0801		費用弁償			28,600								
0802		普通旅費			137,480								
1001		消耗品費			4,925,714								
1206		その他の委託料			465,800								
1301		使用料及び賃借料			8,910								
1702		機械器具費(事業執行用)			2,694,090								
1808074		市町村広域災害ネットワーク負担金			7,900								
予算現額				支出済額				翌年度繰越額				不用額	
10,902,800				10,150,948				0				751,852	
決算額の 財源内訳		国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他		一般財源			
		0		635,000		0		6,900,000		2,615,948			
		主な財源		応急対策受援体制構築支援事業補助金、ふるさと日向市広援寄附金基金繰入金									
目 的	あらゆる自然災害に対して、事前の備えを確立することにより、安全・安心なまちづくりを推進する。												
事業 活動 内容	災害用備蓄品を整備するとともに、市町村広域災害ネットワークとの連携の推進やWEB版ハザードマップの更新を行った。 ○市町村広域災害ネットワーク会議への参加(担当者会議2回) ○災害用備蓄品の整備(非常食、飲料水、粉ミルク、災害用資機材等の購入) ○WEB版防災ハザードマップデータの更新(高潮ハザードマップの追加)												
負担託料 の金・補 工及事 請及 主 内 容 金・	○その他の委託料												
	日向市WEB版防災ハザードマップ保守業務委託				358,000								
	日向市WEB版防災ハザードマップ 高潮ハザード情報表示変更業務委託				107,800								
成果 及び 改善 点 等	【成果】							今後の方向性		維持			
	災害用備蓄品であるアルファ化米などの食料や飲料水については、日向市備蓄計画の計画数量を確保することができた。また、県より、市内に高潮浸水想定区域が指定されたことから、WEB版防災ハザードマップに高潮ハザードマップを追加した。 【課題・改善点】 日向市備蓄計画に基づく災害用備蓄品の年次的な更新に努めるほか、良好な避難所生活環境を確保するため、生活必需品等についても確保していく必要があることから、継続的な事業実施が求められる。 更に、ハザードマップ等の更新、民間企業等と災害支援協定の締結を進め、被災者・避難者への支援の充実を図る。												
〈関連するSDGs〉 11 住み続けられるまちづくりを													

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		11 総務部		所管課		06 防災推進課 0003 防災管理係	
款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	13 災害対策本部費
事業	大事業	25 防災体制の充実					
	中事業	01 災害予防対策の推進					
	小事業	04 防災計画等策定事業					
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
0103	非常勤特別職員報酬			70,400			
0801	費用弁償			3,646			
1006	印刷製本費			544,500			

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計) (単位:円)						
所管部局		11 総務部		所管課	06 防災推進課 0003 防災管理係	
款	02 総務費		項	01 総務管理費		目 13 災害対策本部費
事業	大事業	25 防災体制の充実				
	中事業	01 災害予防対策の推進				
	小事業	06 防災情報収集・伝達事業				
細節コード		細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称 支出済額
1001		消耗品費		0		
1007		光熱水費		649,954		
1101		通信運搬費		2,947,000		
1103		手数料		359,590		
1108		その他の保険料		61,880		
1201		施設維持管理委託料		3,476,000		
1206		その他の委託料		2,640,000		
1301		使用料及び賃借料		824,900		
1402		維持補修工事		3,355,000		
						</

5 年度

主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局	11 総務部		所管課	06 防災推進課 0004 地域防災係	
款	02 総務費		項	01 総務管理費	目 13 災害対策本部費
事業	大事業	25 防災体制の充実			
	中事業	01 災害予防対策の推進			
	小事業	05 地域防災力向上支援事業			
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称
0104	会計年度任用職員報酬		2,408,640	1869013	防災士養成補助金
0301	職員手当		491,764		
0403	会計年度任用職員報酬に係る保険料		443,786		
0801	費用弁償		24,000		
1001	消耗品費		106,514		
1006	印刷製本費		42,680		
1103	手数料		52,250		
1206	その他の委託料		0		
1301	使用料及び賃借料		162,800		
1702	機械器具費(事業執行用)		1,298,000		
1865009	日向市自主防災会連絡協議会補助金		300,000		
1865010	日向市自主防災組織育成補助金		1,000,000		
予算現額		支出済額		翌年度繰越額	
7,066,000		6,410,434		0	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他
	0		84,000	0	2,200,000
	主な財源		県単減災力強化推進事業費補助金、自主防災組織育成助成事業補助金		
目 的	市民の防災意識の向上を図り、自助・共助による安全・安心なまちづくりを推進する。				
事業活動内容	自主防災会や学校、事業所において、防災訓練や出前講座などの啓発事業を実施した。市総合防災訓練や避難所担当職員による避難所運営訓練を行い、初動体制の充実を図った。 また、地域の防災リーダーとして「防災士」の資格取得の支援を行った。 ○市総合防災訓練の開催 (参加者1,500人) ○防災士資格取得の支援(16人) ○地域防災訓練や防災講話の実施(自主防災会や学校、事業所など 277回) ○地区防災計画 策定済5区(公園通り、曙、長江、大王谷、清正)、策定中5区(寺迫、向江町、幸脇、春原町、田の原) ○自主防災会への資機材配備 配備地区数16地区				
負担託金の主な内容					
成果及び改善点等	【成果】			今後の方向性	維持
	防災士資格取得者の増加や地区、民間企業等が積極的に防災訓練等を実施したことで、地域防災力の向上に繋がっている。				
	【課題・改善点】 様々な災害に対応するために、市民の防災意識の向上は重要である。避難訓練等を通して災害に強いまちづくりに取り組む必要がある。				
〈関連するSDGs〉 11 住み続けられるまちづくりを					

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計) (単位:円)						
所管部局		11 総務部		所管課		06 防災推進課 0004 地域防災係
款	02 総務費		項	01 総務管理費		目 13 災害対策本部費
事業	大事業	25 防災体制の充実				
	中事業	02 災害に強いまちづくり				
	小事業	01 地震・津波防災施設整備事業				
細節コード		細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称 支出済額
0802		普通旅費		6,500		
1001		消耗品費		13,478		
1008		修繕料		82,500		
1201		施設維持管理委託料		0		
1206		その他の委託料		45,672		
1301		使用料及び賃借料		57,436		
1401		建設工事費		39,155,300		
1501		原材料費		0		
1852028		日向市津波避難経路等整備費補助金		237,600		
予算現額			支出済額		翌年度繰越額 不用額	
42,386,492			39,598,486		0 2,788,006	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債	そ の 他 一般財源
	20,265,000		1,591,000		12,100,000	1,300,000 4,342,486
	主な財源	社会資本整備総合交付金(防災・安全)、県単減災力強化推進事業費交付金、県単減災力強化推進事業費補助金、ふるさと日向市応援寄附金基金繰入金				
目的	近い将来発生が想定されている震災に備えて、防災施設の整備・充実を行うことにより、防災力を向上させ、市民の安全・安心に寄与する。					
事業活動内容	南海トラフ地震による津波災害の被害を軽減するため、往還2号避難タワーと国道10号横断歩道橋を接続する往還避難路の工事を行うとともに、自治会等が実施する避難経路等の整備を支援した。 また、分散備蓄体制を構築するため、富高小学校敷地内に備蓄倉庫を整備した。					
負担託金・補助金の主な内容	○建設工事費 備蓄倉庫整備(富高地区) 17,138,000 往還避難路整備工事(上部工) 21,046,911 往還避難路舗装復旧工事 970,389 ○日向市津波避難経路等整備費補助金 清正区 237,600					
成果及び改善点等	【成果】 往還避難路整備工事、備蓄倉庫の整備及び避難経路等の整備により、避難完了までの時間短縮や分散備蓄体制の充実を図ることができた。 【課題・改善点】 各指定緊急避難場所について、地域との話し合いを行い、防災設備の設置を検討する必要がある。				今後の方向性 維持	
〈関連するSDGs〉 11 住み続けられるまちづくりを						

5 年度

主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		11 総務部		所管課		02 財政課 0001 財政係	
款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	04 財政管理費
事業	大事業	41 効果的・効率的な行政経営の推進					
	中事業	01 計画的な行政経営の推進					
	小事業	01 公会計制度改革に要する経費					
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード	
1203		事業委託料		3,949,000			

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		11 総務部		所管課		02 財政課 0021 契約監理係	
款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	01 一般管理費
事業	大事業	41 効率的・効率的な行政経営の推進					
	中事業	02 行政運営の効率化の推進					
	小事業	27 電子入札システム運用事業					
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称		支出済額
1001	消耗品費		7,700				
1006	印刷製本費		0				
1101	通信運搬費		50,000				
1802016	電子入札システム共同利用負担金		1,032,202				
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額
1,512,000			1,089,902		0		422,098
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他
	0		0		0		336,534
	主な財源		電子入札システム利用負担金				
目的	市が発注する建設工事等の入札において、電子入札方式を導入することにより、事業者の負担軽減等を図り、行政のデジタル化を推進する。						
事業活動内容	令和5年度から、設計金額130万円以上の全ての工事について、電子入札に移行した。 また、令和6年度から、委託のうち設計金額300万円以上の建設コンサルタントまで電子入札を拡大することから、事業者への説明を行った。						
負担金・委託料・工事補助金・工賃及び支払金・その他の主な内容							
成果及び改善点等	【成果】 電子入札を申請していない事業者が約10者となり、利用者が拡大した。					今後の方向性	拡充
	【課題・改善点】 電子入札を申請していない事業者に対して、引き続き電子入札の申請を促すとともに、建設コンサルタントの電子入札対応額の拡大について検討を行う必要がある。						
〈関連するSDGs〉 9 産業と技術革新の基盤をつくろう							

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		11 総務部		所管課		07 資産経営課 0001 公共施設マネジメント係	
款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	04 財政管理費
事業	大事業	41 効果的・効率的な行政経営の推進					
	中事業	03 公共施設の最適化と適切な管理					
	小事業	01 公共施設マネジメント推進事業					
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称		支出済額
0802	普通旅費		32,560				
1001	消耗品費		15,244				
1005	食糧費		0				
1006	印刷製本費		11,770				
1101	通信運搬費		0				
1205	システム開発等委託料		435,600				
1206	その他の委託料		2,486,000				
1301	使用料及び賃借料		11,748				
1825002	研修会負担金		0				
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額
3,471,000			2,992,922		0		478,078
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他
	0		0		0		0
	主な財源						
目的	公共施設を資産として捉えるとともに、経営的な視点を持ちながら、総合かつ計画的な管理に取り組んでいく「公共施設マネジメント」を推進し、公共施設の安全・安心の確保、総量の最適化及びライフサイクルコストの縮減を図り、持続可能な行政サービスの提供や財政の健全化を実現する。						
事業活動内容	公共施設マネジメントの基本計画として位置付ける「日向市公共施設等総合管理計画」に基づく各種取組を実施した。 ○安全・安心の確保、ライフサイクルコストの縮減 市有施設の安全性の確保とともに更なる長寿命化を図るため、建物定期点検を継続し市有15施設について行った。 老朽化した日向市(春原)老人福祉センターの移転調整を進めた。 民間事業者提案型ネーミングライツ制度の導入を行った。 ○施設総量の最適化 利活用予定のない施設の解体及び譲渡を行った。						
負担金・工事請負金・補助金等の主な内容	○委託料 建築基準法第12条法定点検業務委託 2,486,000 公共施設マネジメント支援 435,600 システム運用保守業務委託						
成果及び改善点等	【成果】 建物の法定点検実施により、施設の改善対策箇所を確認した。今後、修繕工事を実施し、施設の安全確保を図る。 日向市(春原)老人福祉センターの移転先の調整を整えた。移転後は現施設の解体を進める。 新たに民間事業者提案型ネーミングライツ制度を導入し、施設の維持管理費の低減を図ることとした。 【課題・改善点】 日向市公共施設等総合管理計画及び個別施設計画に基づき、施設のあり方の見直しや統廃合等の検討を継続して進めていくことが必要である。そのため、市民に解りやすく丁寧な説明を行い、課題の共有を図る。						
〈関連するSDGs〉 11 住み続けられるまちづくりを							

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計) (単位:円)						
所管部局		11 総務部		所管課	07 資産経営課 0001 公共施設マネジメント係	
款	02 総務費		項	01 総務管理費		目 06 財産管理費
事業	大事業	41 効果的・効率的な行政経営の推進				
	中事業	03 公共施設の最適化と適切な管理				
	小事業	07 公共施設老朽化対策事業				
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
1006	印刷製本費		33,000			
1008	修繕料		512,210			
1101	通信運搬費		4,000			
1103	手数料		623,700			
1202	工事施工を伴う委託料		15,086,000			
1204	調査・計画策定委託料		4,401,100			
1206	その他の委託料		0			
1301	使用料及び賃借料		9,900,000			
1401	建設工事費		2,858,900			
1402	維持補修工事		44,620,438			
予算現額			支出済額		翌年度繰越額 不用額	
85,043,000			78,039,348		0 7,003,652	
決算額の財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他	一般財源
	0		0	36,400,000	0	41,639,348
	主な財源		0			
目的	公共施設の老朽化の進行に対応するため、修繕・維持補修及び計画的な改修・更新に関する予算の一元的な管理を行うとともに、優先度を踏まえた執行管理を行う。 また、安全性に課題のある施設については、改修や解体等を進め、安全・安心の確保を図る。					
事業活動内容	○建物系施設の老朽化に伴う修繕・維持補修や改修工事等 ・安全性等の観点から優先順位を検討し、計17件の維持補修工事等を行った。 ○安全・安心の確保に伴う取組 ・耐震性に課題のあった東郷体育館について、耐震補強工事を行った。 ・休館中の美々津公民館(支所)の耐震補強設計を行った。 ・農村交流館の耐震診断を行い、施設の安全性を確認した。 ・旧細島公民館、鶴野内農産加工施設等の解体を行った。					
負担金・補助金等の主な内容	○委託料		○維持補修工事			
	美々津公民館耐震補強設計業務委託		9,218,000	旧細島公民館解体工事		24,078,450
	旧岩脇中学校体育館他解体設計業務委託		3,960,000	中央公民館ホール屋根防水改修工事		3,960,000
	農村交流館耐震診断業務委託		1,901,900	東郷体育館耐震補強工事		3,850,000
	旧細島公民館解体設計業務委託		1,815,000	鶴野内農産加工施設解体工事		3,726,453
	旧細島公民館ほか石綿等含有分析調査業務委託		759,000	日向市文化交流センター非常用発電設備部品取替工事		1,682,600
成果及び改善点等	【成果】 老朽化した施設については、優先順位に基づく修繕・維持補修や改修工事等を実施し、改善が図られた。また、東郷体育館の耐震工事及び美々津公民館(支所)の耐震設計、農村交流館の耐震診断を行い、年次的な施設の耐震化に繋げ、安全・安心の確保を図った。旧細島公民館や鶴野内農産加工施設等の解体及び旧教職員住宅等の売却を行い、施設総量968㎡(0.33%)の削減を行った。				今後の方向性	維持
	【課題・改善点】 ライフサイクルコストの縮減と安全・安心の確保のため、点検等に基づくメンテナンスを着実に行うなど事後保全から予防保全に移行していく必要がある。					
〈関連するSDGs〉 11 住み続けられるまちづくりを						

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計) (単位:円)						
所管部局		11 総務部		所管課	07 資産経営課 0006 体育館建設係	
款	10 教育費		項	06 保健体育費		目 02 体育施設費
事業	大事業		07 スポーツ活動の推進と環境づくり			
	中事業		03 スポーツ施設の整備と活用			
	小事業		04 日向市総合体育館整備事業			
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
0702	出会謝金		143,000			
0802	普通旅費		190,390			
1001	消耗品費		70,000			
1004	燃料費		0			
1006	印刷製本費		19,800			
1101	通信運搬費		7,000			
1202	工事施工を伴う委託料		40,000,000			
1206	その他の委託料		50,380,000			
1301	使用料及び賃借料		3,680			
1401	建設工事費		103,864,900			
2403	その他特定目的基金積立金		79,000			
予算現額		支出済額		翌年度繰越額		不用額
306,809,000		194,757,770		111,087,000		964,230
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他	一般財源
	65,236,000		0	69,600,000	278,090	59,643,680
	主な財源	都市構造再編集集中支援事業交付金、総合体育館建設基金利子、企業版ふるさと日向市応援寄附金				
目 的	市民の誰もが日常的にスポーツや健康づくりに親しむことができ様々なスポーツ大会が開催される拠点施設として、更には、多発する自然災害時において、高齢者や障がい者など、特別な配慮が必要となる方々にとっても良好な避難環境ができる施設として、総合体育館を整備する。					
事業 活動 内容	「日向市総合体育館整備基本計画」(令和4年4月策定)に基づき、設計・施工事業者を選定し、総合体育館の構造や配置、備えるべき機能や設備等を取りまとめる基本設計業務や大王谷運動公園水泳場の解体及び造成工事を行った。 ○日向市総合体育館整備市民検討委員会の開催(1回)や委員への情報提供 ○水泳場利用者へのアンケート調査の実施 ○日向市総合体育館整備事業者審査委員会の開催2回 ○日向市総合体育館建設基金利子の積立					
負委託料・ 補助金の 主な内容	○工事施工を伴う委託料		○建設工事費			
	設計及び建設工事		40,000,000	水泳場解体工事		56,463,000
				水泳場高圧設備撤去工事		357,500
				水泳場給水管路切断工事		253,000
	○その他の委託料			造成工事		33,400,000
	事業者選定等支援業務委託		49,060,000	代替プール関連整備工事		12,181,400
成果 及 び 改 善 点 等	給水管切替検討業務委託		473,000	代替プール関連樹木伐採整備工事		1,210,000
	代替プール関連測量設計業務委託		847,000			
	【成果】		設計・施工事業者を選定し、令和8年度中の供用開始に向けて基本設計業務を進めた。また、建設着工に向けて、既存施設の解体を行い、造成工事に着工した。		今後の方向性	維持
【課題・改善点】 今後も様々な媒体を通じた情報発信により、市民への丁寧な説明に努めるとともに、完成に向けての各種課題について整理していく必要がある。						
〈関連するSDGs〉 3 すべての人に健康と福祉を						

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計)						
(単位:円)						
所管部局		11 総務部		所管課		03 職員課 0002 給与厚生係
款	02 総務費		項	01 総務管理費		目 02 人事管理費
事業	大事業	45 適正な職員等管理				
	中事業	02 福利厚生制度の充実				
	小事業	01 福利厚生制度の充実に要する経費				
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称	
1008	修繕料		0			
1103	手数料		4,166,638			
1206	その他の委託料		669,340			
1890003	職員互助会交付金		4,300,000			
予算現額		支出済額		翌年度繰越額		不用額
9,135,978		9,135,978		0		0
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他	一般財源
	0		0	0	386,034	8,749,944
	主な財源		広域消防負担金、共済保険等取扱事務費			
目 的	健康診断、産業医相談など職員に係る福利厚生事業を適正に実施することで、職員の健康管理、勤労意欲及び職務能力の向上を図り、住民サービスの向上につなげる。					
事業 活 動 内 容	職員の福利厚生の増進を目的に、地方公務員法第42条の規定に基づき下記の事業を実施した。 ○職員に係る健康診断・ストレスチェックの実施 ○産業医によるメンタルヘルス相談の定期実施 ○日向市職員互助会の福利厚生事業(人間ドック受診費用の助成事業)に対する助成					
負 担 託 金 補 ・ 助 工 事 請 負 金 ・ の 主 な 内 容	○その他の委託料 産業医業務委託(単価契約) 312,500 ストレスチェック業務委託(単価契約) 356,840					
成 果 及 び 改 善 点 等	【成果】 令和5年度の職員の健康診断の受診率は、継続的に受診勧奨したものの、会計年度任用職員の増による受診対象人数の増加も影響して、95.7%と前年度より4.0ポイント減となった。また、11月に実施したストレスチェックにおける高ストレス者の割合は9.1%で、前年度比0.6ポイント増となった。 【課題・改善点】 健康診断受診率については、受診勧奨の周知方法の改善などを図り、全職員の受診徹底に努めたい。また、時間外勤務の上限規制の遵守や健康診断の徹底により、職員のワーク・ライフ・バランスの推進を図るとともに、高ストレスを抱える職員へのサポート、産業医との連携強化などの不調予防対策に取り組みたい。				今後の方向性	維持
〈関連するSDGs〉 該当なし						

5 年度 主な施策の成果説明書					
(01 一般会計)					
(単位:円)					
所管部局		11 総務部		所管課	
				03 職員課 0005 人財育成係	
款		02 総務費		項	
				01 総務管理費	
				目	
				02 人事管理費	
事業	大事業		40 市民に信頼される行政サービスの提供		
	中事業		02 職員の育成		
	小事業		01 人事評価制度推進事業		
細節コード		細節等名称		支出済額	
				細節コード	
				細節等名称	
				支出済額	
0802		普通旅費		0	
1206		その他の委託料		1,505,099	
				</	

5 年度 主な施策の成果説明書							
(01 一般会計)							
(単位:円)							
所管部局		11 総務部		所管課	03 職員課 0005 人財育成係		
款	02 総務費		項	01 総務管理費		目 02 人事管理費	
事業	大事業	40 市民に信頼される行政サービスの提供					
	中事業	02 職員の育成					
	小事業	02 職員研修事業					
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額	
0701	講師謝金		0				
0803	特別旅費		1,224,245				
1001	消耗品費		391,271				
1004	燃料費		0				
1005	食糧費		0				
1206	その他の委託料		227,480				
1301	使用料及び賃借料		5,890				
1808019	日本経営協会負担金		50,000				
1825002	研修会負担金		72,100				
1852018	日向市職員自主研修助成金		176,299				
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		
3,662,500			2,147,285		0		
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債	そ の 他	
	0		0		0	288,000	
	主な財源		ひとづくり助成金				
目 的	各種研修を受講することにより、職員の意識改革と資質の向上に努める。また、広い視野と豊かな見識を持ち、地域の課題を的確に捉え、困難な課題に対し創意工夫をもって果敢にチャレンジしていく職員を育成することで、市民サービスの向上を図る。						
事業 活動 内容	職員の能力向上を図るため、内部研修の実施や、市町村振興協会及びその他の研修機関への職員派遣を行った。 ○主な内部研修の延べ受講者数 344人 ○市町村職員研修センター及び中央研修機関への職員派遣数 257人						
負担金・補助金・工事費等の主な内容	○その他の委託料 メンター研修業務委託 227,480						
成果及び改善点等	【成果】 コロナ禍が落ち着いたことにより対面形式の集合研修が増加し、研修参加者も増加傾向となった。また、女性の活躍を目指し、外部団体が開催する女性リーダー養成研修やマネジメント研修等に積極的に職員を派遣することができた。 【課題・改善点】 業務に直接関係する研修(税務研修など)に参加する職員は多いが、総合的な能力向上に関する研修(プレゼン力向上や意識改革系の研修)は参加する職員が少ない傾向がある。職員自身が業務多忙で余裕がないことやキャリアアップに対する意識が低いことが要因と考えられる。そのため、キャリアプランを明確にした上で、段階ごとに必要とされる研修を受講できるよう、全庁的に職員の人財育成に関する意識醸成を図るとともに、研修体系の整理を行う必要がある。					今後の方向性	要改善
〈関連するSDGs〉 11 住み続けられるまちづくりを							

5 年度 主な施策の成果説明書							
(01 一般会計)							
(単位:円)							
所管部局		18 市民環境部		所管課		01 税務課 0012 債権・管理係	
款		02 総務費		項		01 総務管理費	
				目		04 財政管理費	
事業	大事業		42 未来につなげる財政運営				
	中事業		02 自主財源の確保				
	小事業		08 債権の適正管理事業				
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード	
						細節等名称	
						支出済額	
0702		出会謝金		0			
0802		普通旅費		0			
1001		消耗品費		37,000			
1101		通信運搬費		0			
1103		手数料		0			
1825002		研修会負担金		0			

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		18 市民環境部		所管課		02 国民健康保険課 0001 国民健康保険係	
款	03 民生費		項	01 社会福祉費		目	06 後期高齢者医療費
事業	大事業	16 社会保障制度の安定運営					
	中事業	02 後期高齢者医療制度の適正な運営					
	小事業	02 後期高齢者医療事業					
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
1823001	後期高齢者医療広域連合一般会計共通経費負担金			10,610,000			
1823002	後期高齢者医療広域連合特別会計共通経費負担金			18,618,000			
1823003	療養給付費負担金			723,853,000			
1823010	機器利用市町村負担金			9,370,000			
予算現額				支出済額		翌年度繰越額	
764,323,000				762,451,000		0	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他
	0		0		0		0
	主な財源						
目 的	宮崎県後期高齢者医療広域連合による後期高齢者医療制度の運営に要する費用等について、必要経費を各市町村において負担した。						
事業活動内容	宮崎県後期高齢者医療広域連合規約第17条に基づく共通経費、高齢者の医療の確保に関する法律第98条に基づく療養給付費等及び後期高齢者医療電算処理システムの設置や保守点検に要する機器利用の費用について負担した。						
負担金・補助金・工事費・請負金・の主な内容							
成果及び改善点等	【成果】					今後の方向性	維持
	宮崎県後期高齢者医療広域連合の組織運営に係る経費、後期高齢者医療制度の運営に伴う経費、後期高齢者医療に係る療養の給付に要する負担金、後期高齢者医療電算処理システムの設置や保守点検に要する費用について負担することことで、適正な運営に寄与している。						
	【課題・改善点】 被保険者の増加に伴い、後期高齢者医療制度の運営に要する費用等は、今後も増加していくことが見込まれる。						
〈関連するSDGs〉 3 すべての人に健康と福祉を							

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局			18 市民環境部		所管課		02 国民健康保険課		001 国民健康保険係		
款	04 衛生費			項	01 保健衛生費			目	02 予防費		
事業	大事業	16 社会保障制度の安定運営									
	中事業	02 後期高齢者医療制度の適正な運営									
	小事業	12 健康診査事業									
細節コード		細節等名称			支出済額		細節コード		細節等名称		支出済額
0802		普通旅費			0						
1001		消耗品費			67,374						
1006		印刷製本費			39,831						
1101		通信運搬費			1,275,000						
1206		その他の委託料			18,523,342						
予算現額				支出済額			翌年度繰越額			不用額	
20,534,000				19,905,547			0			628,453	
決算額の 財源内訳	国庫支出金			県支出金		市 債		そ の 他		一般財源	
	0			0		0		19,571,025		334,522	
	主な財源		健診事業収入								
目的	75歳以上の者(65歳以上の寝たきり等の障がい者で認定を受けた者を含む)を対象に健康診査を実施することにより、市民の健康の保持、増進を図る。										
事業活動内容	対象者に長寿健診受診券を送付し、健康診査を個別及び集団健診で実施した。 ○健康診査受診率 26.15%(対象者7,867人、受診者数2,057人)										
負担料・工事請負金・ の主な内容	○その他の委託料 長寿健診業務委託 17,987,453 長寿健診受診券専用圧着ハガキ 535,889 作成業務委託										
成果及び改善点等	【成果】								今後の方向性		維持
	後期高齢者健康診査未受診者にはがきを送付し受診勧奨を行ったが、健診受診率は、0.2ポイント減少した。また、健診結果で保健指導や医療機関受診が必要な人については、訪問や電話により、生活習慣の見直しや疾病の早期発見、早期治療につなげた。										
成果及び改善点等	【課題・改善点】 引き続き受診しやすい環境づくりに努めるとともに、受診者の健康意識が高まり、生活習慣の改善が促進されるよう健診結果に応じて保健指導を実施し、栄養や身体活動等について振り返る機会を増やすことが必要である。										
〈関連するSDGs〉 3 すべての人に健康と福祉を											

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計)			(単位:円)			
所管部局		18 市民環境部		所管課	03 市民課 0001 市民窓口係	
款	02 総務費		項	03 戸籍住民基本台帳費		目 01 戸籍住民基本台帳費
事業	大事業	40 市民に信頼される行政サービスの提供				
	中事業	04 情報公開と個人情報の保護				
	小事業	03 住民基本台帳事務費				
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
0104	会計年度任用職員報酬		14,982,190	1701	庁用器具費(一般的事務用)	668,250
0301	職員手当		2,909,465	1808085	コンビニ交付運営負担金	2,728,000
0403	会計年度任用職員報酬に係る保険料		2,754,917			
0801	費用弁償		156,000			
0802	普通旅費		102,540			
1001	消耗品費		1,287,379			
1002	消耗品費追録		290,000			
1006	印刷製本費		2,319,350			
1101	通信運搬費		0			
1103	手数料		2,890			
1206	その他の委託料		24,245,882			
1301	使用料及び賃借料		22,250,741			
予算現額			支出済額		翌年度繰越額 不用額	
91,472,000			74,697,604		13,956,000 2,818,396	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債	そ の 他 一般財源
	4,984,000		0		0	24,724,380 44,989,224
	主な財源	マイナンバーカード交付事務費補助金、戸籍手数料、自動車臨時運行許可手数料、船員法証明手数料、税関係証明手数料、住民票発行手数料、印鑑証明手数料、印鑑登録証発行手数料、庁内設置型証明書発行手数料など				
目 的	市民に関する記録の管理を適正に行い、市民の利便性の向上と行政の効率化を図る。					
事業活動内容	○各種届出(申請)受理、記録の管理及び身分等の公証等を行った。 ・本籍・住所・印鑑に関する異動等の記録管理及び公証 ・他市区町村の住民票、戸籍証明書の広域交付 ・臨時運行許可番号標の貸付 ・船員手帳の発行及び船舶航行報告証明等 ○課税台帳等の閲覧及び税務証明書の発行を行った。 ○各種証明書のコンビニ交付サービスに加え、行政キオスク端末による交付を行った。					
負担託金の主な内容及び請交・交付金・	○その他の委託料 戸籍総合システム保守業務委託 5,678,860 証明書コンビニ交付システム(住民情報)保守業務委託 3,300,000 コンビニ交付事務委託 3,005,730 戸籍システム附票二次オプション適用対応作業委託 2,310,000 証明書コンビニ交付システム(戸籍)保守業務委託 1,610,620					
成果及び改善点等	【成果】 市民に関する記録を適正に管理し、コンビニエンスストアに加え、庁舎内に設置した行政キオスク端末による各種証明書発行や、戸籍証明書の広域交付を推進することで、市民の利便性の向上や行政の効率化が図られた。				今後の方向性	維持
	【課題・改善点】 マイナンバーカードを活用し、閉庁時でも利用可能なサービスを充実させていくことで、市民の利便性の向上と窓口業務の効率化を引き続き図っていく必要がある。					
〈関連するSDGs〉 11 住み続けられるまちづくりを						

5 年度 主な施策の成果説明書					
(01 一般会計)			(単位:円)		
所管部局		18 市民環境部		所管課	03 市民課 0002 国民年金係
款	03 民生費		項	01 社会福祉費	目 03 国民年金事務費
事業	大事業		16 社会保障制度の安定運営		
	中事業		03 国民年金制度の適正な運営		
	小事業		01 国民年金事務費		
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称 支出済額
0104	会計年度任用職員報酬		1,985,616		
0301	職員手当		405,396		
0403	会計年度任用職員報酬に係る保険料		376,899		
0801	費用弁償		24,000		
0802	普通旅費		0		
1001	消耗品費		179,000		
1007	光熱水費		300,000		
1101	通信運搬費		1,080,000		
予算現額		支出済額		翌年度繰越額 不用額	
4,443,000		4,350,911		0 92,089	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他 一般財源
	4,350,911		0	0	0 0
	主な財源		基礎年金等事務委託金、協力連携事務委託金、年金生活者支援給付金支給業務市町村事務取扱交付金		
目 的	市民の年金受給権を確保するため、国民年金制度に対する理解を深め、制度の適正な運営に務める。				
事業活動内容	年金事務所と連携し、市民が等しく年金受給権を確保できるよう、国民年金制度に対する理解を深めるための啓発を行い、市民から相談があった際は、適切な手続き等の案内対応に努めた。 ○毎月、「広報ひょうが」に、国民年金制度に関する記事を掲載し、年金事務所が月1回開催する「出張年金相談」について情報提供を行った。 ○保険料免除該当者に対し年金事務所と連名で免除申請書の提出勧奨を行った。 ○窓口において、適切な納付方法や免除制度の案内などを行った。				
負担託金の主な内容	委託料・補助工・工事請負費金・				
成果及び改善点等	【成果】			今後の方向性	維持
	市民の身近な国民年金相談の窓口として、年金事務所と連携し、適正に業務を遂行することにより、市民の利便性向上に寄与することができた。 【課題・改善点】 これからも引き続き、年金事務所と連携し、市民から寄せられる国民年金に関する相談に対し、丁寧な対応に努めていく必要がある。				
〈関連するSDGs〉 1 貧困をなくそう					

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計)						
所管部局		18 市民環境部		所管課	03 市民課 0003 市民相談係	
款	02 総務費		項	01 総務管理費		目 14 市民生活費
事業	大事業	26 安全・安心な生活環境の確保				
	中事業	03 消費者教育・啓発の推進				
	小事業	01 消費生活事業				
細節コード	細節等名称		支出金額	細節コード	細節等名称	
0802	普通旅費		0			
1001	消耗品費		7,346			
1004	燃料費		72,000			
1008	修繕料		42,449			
1101	通信運搬費		2,047			
1103	手数料		11,000			
1107	自動車損害保険料		30,170			
2601	国に対する公課費		5,000			
予算現額			支出金額		翌年度繰越額	
238,000			170,012		0	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他	一般財源
	0		0	0	59,000	111,012
	主な財源		日向地区広域消費生活センター運営負担金			
目 的	消費者トラブルの未然防止と早期解決を図る。					
事業 活動 内容	消費者トラブルの未然防止・早期解決のため、啓発活動を行った。					
負担金・補助金・ 補助工費及び交付金 の主な内容						
成果 及び 改善 点 等	【成果】 啓発を行うことで、消費者トラブルの被害の拡大防止に繋げることができた。				今後の方向性	終了
	【課題・改善点】 令和6年度からは消費者行政強化事業に一本化し、消費者被害の未然防止、トラブル解決を図るため、多くの機会を通じ、消費者に情報提供を行い、啓発に努める必要がある。					
〈関連するSDGs〉 3 すべての人に健康と福祉を						

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計)						
(単位:円)						
所管部局		18 市民環境部		所管課		03 市民課 0003 市民相談係
款	02 総務費		項	01 総務管理費		目 14 市民生活費
事業	大事業	26 安全・安心な生活環境の確保				
	中事業	03 消費者教育・啓発の推進				
	小事業	02 消費者行政強化事業				
細節コード	細節等名称		支出金額	細節コード	細節等名称 支出金額	
0104	会計年度任用職員報酬		6,148,588			
0301	職員手当		1,251,760			
0403	会計年度任用職員報酬に係る保険料		1,076,892			
0714	その他の役務提供等に対する報償金		231,000			
0801	費用弁償		81,960			
0802	普通旅費		2,600			
1001	消耗品費		291,160			
予算現額			支出金額		翌年度繰越額 不用額	
9,776,172			9,083,960		0 692,212	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他 一般財源	
	0		4,818,000	0	1,445,000 2,820,960	
	主な財源		消費者行政強化交付金事業補助金、日向地区広域消費生活センター運営負担金			
目 的	日向地区広域消費生活センターにおいて、消費生活相談に対応するとともに、啓発に取り組むことで、消費者被害の救済及び未然防止、被害拡大防止を図る。					
事業 活動 内容	日向東臼杵圏域の消費生活相談に対応するとともに、情報誌、FMラジオや出前講座、自治会の班回覧等を活用して被害を未然に防げるよう啓発活動に取り組んだ。また、定期的に無料法律相談を実施した。 ○相談件数 410件 ○圏域町村へ巡回相談 14回 ○FMラジオによる啓発 11回 ○出前講座 19回 ○無料法律相談 12回					
負担金・補助金・補助工及事請負金・交付金・の主な内容						
成果 及び 改善 点 等	【成果】 日向地区広域消費生活センターが管轄する日向東臼杵圏域や関係機関と情報共有を図りながら、啓発活動を実施するとともに適切な相談対応に努め、迅速な問題の解決と被害の拡大防止につなげた。				今後の方向性	維持
	【課題・改善点】 消費者被害の未然防止、トラブル解決を図るため、多くの機会を通じ、消費者に情報提供を行い、啓発に努める必要がある。					
〈関連するSDGs〉 3 すべての人に健康と福祉を						

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位 : 円)

所管部局		18 市民環境部		所管課		03 市民課 0003 市民相談係								
款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	14 市民生活費							
事業	大事業		26 安全・安心な生活環境の確保											
	中事業		04 生活相談体制の充実											
	小事業		01 各種相談(人権・法律等)事業											
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード		細節等名称		支出済額				
0104		会計年度任用職員報酬		3,272,040										
0301		職員手当		668,040										
0403		会計年度任用職員報酬に係る保険料		678,828										
0714		その他の役務提供等に対する報償金		231,000										
0801		費用弁償		48,000										
1001		消耗品費		4,569										
1005		食糧費		17,895										
1006		印刷製本費		550										
1805010		宮崎県人権擁護委員連合会負担金		166,000										
予算現額				支出済額				翌年度繰越額				不用額		
5,161,828				5,086,922				0				74,906		
決算額の 財源内訳	国庫支出金			県支出金			市 債			そ の 他			一般財源	
	0			0			0			0			5,086,922	
	主な財源													
目 的	市民からの要望・陳情等に対して、課題解決に向け適切な対応を図る。													
事業 活動 内容	市民からの要望・陳情等に対して、関係機関と連携して課題解決に努めた。また、定期的に無料法律相談を実施するなど、市民からの相談内容に応じ、専門家への相談につなげた。 ○市への陳情・要望の受付、進行管理 ○無料法律相談の実施(12回) ○なんでも相談ホットラインによる相談の実施													
負担金・ 補助金・ 工事費等 の主な 内容														
成果 及び 改善 点 等	【成果】 相談者が抱える課題の把握に努め、解決に向けて関係機関と連携して対応した。また、毎月無料法律相談を実施し、市民からの相談内容に応じ、随時専門家への相談機会を提供することができた。							今後の方向性			維持			
	【課題・改善点】 要望・陳情等に対しては、今後も関係機関と連携して課題解決に努める。また、引き続き無料法律相談を実施し、市民に相談機会の提供を図る必要がある。													
〈関連するSDGs〉 3 すべての人に健康と福祉を														

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位 : 円)

所管部局		18 市民環境部		所管課		03 市民課 0003 市民相談係	
款	04 衛生費		項	01 保健衛生費		目	03 環境衛生費
事業	大事業	26 安全・安心な生活環境の確保					
	中事業	05 衛生対策の推進					
	小事業	01 畜犬(登録・狂犬病予防)事業					
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称		支出済額
0802	普通旅費		1,300				
1001	消耗品費		17,868				
1004	燃料費		7,000				
1006	印刷製本費		180,796				
1101	通信運搬費		5,000				
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額
460,000			211,964		0		248,036
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他
	0		0		0		211,964
	主な財源		畜犬登録事務手数料				
目 的	狂犬病予防法に基づく、犬の登録と狂犬病予防注射を実施し、狂犬病の発生とまん延を防止する。						
事業活動内容	日向保健所及び宮崎県獣医師会日向支部と協力し、4月に自治公民館や公共施設等で狂犬病予防集合注射を実施した。また、犬の登録や狂犬病予防注射について、未登録犬や未注射犬の飼い主に案内した。 ○犬の登録情報、狂犬病予防注射履歴の管理 ○狂犬病予防注射の案内(年2回) ○登録鑑札、狂犬病予防注射済票及びシールの配布						
負担金の 主な内容							
成果及び改善点等	【成果】 狂犬病予防集合注射の際などに、予防注射の必要性やペットの適正飼育について啓発を行うとともに、未登録犬や未注射犬の飼い主に随時案内を行い、登録の徹底や接種率の向上につなげた。					今後の方向性	維持
	【課題・改善点】 狂犬病予防注射は、動物病院を利用する割合が増えており、毎年4月に実施している集合注射を利用する頭数は年々減少してきていることから、集合注射の実施期間の短縮及び注射会場を縮小したが、実施期間や規模については今後の状況を見ながら検討する必要がある。また、犬の登録及び狂犬病予防注射の必要性についても、引き続き啓発を行う必要がある。						
〈関連するSDGs〉 3 すべての人に健康と福祉を							

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		18 市民環境部		所管課		03 市民課 0003 市民相談係					
款		04 衛生費		項		01 保健衛生費		目		04 斎場費	
事業	大事業		26 安全・安心な生活環境の確保								
	中事業		05 衛生対策の推進								
	小事業		02 斎場費								
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード		細節等名称		支出済額	
1804001		日向東臼杵広域連合分担金		40,203,000							

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		18 市民環境部		所管課		03 市民課 0004 地域防犯・交通安全係		
款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	14 市民生活費	
事業	大事業	26 安全・安心な生活環境の確保						
	中事業	01 防犯対策の推進						
	小事業	02 犯罪被害者等支援事業						
細節コード	細節等名称		支出済額		細節コード	細節等名称		支出済額
1903	社会福祉扶助費(市単独)		0					
			</					

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計)						
(単位:円)						
所管部局		18 市民環境部		所管課		03 市民課 0004 地域防犯・交通安全係
款		02 総務費		項		01 総務管理費
				目		14 市民生活費
事業	大事業		26 安全・安心な生活環境の確保			
	中事業		02 交通安全・水難事故防止対策の推進			
	小事業		02 地域安全啓発事業			
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード
						細節等名称
						支出済額
1004		燃料費		41,687		1832009
1007		光熱水費		5,367,041		1852029
1008		修繕料		373,197		2601
1103		手数料		15,400		
1107		自動車損害保険料		49,190		
1301		使用料及び賃借料		12,090,582		
1402		維持補修工事		101,750		
1805005		宮崎県更生保護協会負担金		30,900		
1805007		宮崎県防犯協会連合会負担金		45,300		
1805061		(社)みやざき被害者支援センター負担金		113,000		
1806006		日向地区防犯協会負担金		2,444,600		
1806007		日向地区保護司会負担金		64,900		
予算現額		支出済額		翌年度繰越額		不用額
23,161,000		21,437,347		0		1,723,653
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債	
	0		0		0	
	主な財源		ふるさと日向市応援寄附金基金繰入金			
目 的	安全で安心なまちづくりのため、市民の防犯意識の高揚を図り、啓発活動を主体とした防犯への取組を推進する。					
事業 活 動 内 容	関係機関と連携して、街頭啓発キャンペーンや見守り活動を行い、犯罪抑止と市民の防犯意識の高揚を図り、安全で安心なまちづくりを推進した。 ○自主防犯ボランティア団体と連携した地域安全・防犯パトロールの実施 ○自転車盗難防止対策・万引き防止対策・振り込め詐欺抑止対策 ○地域安全のための街頭啓発活動の実施 ○防犯灯の適切な維持管理の実施 ○防犯灯設置に際し補助金を交付(大王谷区ほか市内14か所)					
負担託金・補助金・補助工事及び事請交付金・の主な内容	○維持補修工事 防犯灯新設・撤去工事 101,750					
成果 及 び 改 善 点 等	【成果】				今後の方向性	維持
	全国地域安全運動期間中、市役所での懸垂幕の設置のほか、啓発ポスターの掲示や啓発グッズの配布を行ったことにより、防犯意識の高揚が図られた。 また、警察や防犯協会等の関係機関をはじめ、自主防犯ボランティア団体などの協力を得ながら、街頭における広報啓発、青色パトロールカーを活用した地域安全パトロール、子どもの見守りなど積極的に予防活動を実施し、犯罪の抑止に努めることができた。 【課題・改善点】 振り込め詐欺など特殊詐欺の被害防止の啓発や、犯罪防止に向けて関係機関と連携し、更なる啓発やパトロール等の推進が必要である。					
〈関連するSDGs〉 16 平和と公正をすべての人に						

5 年度 主な施策の成果説明書					
(01 一般会計)					
(単位:円)					
所管部局		18 市民環境部		所管課 03 市民課 0004 地域防犯・交通安全係	
款	02 総務費		項	01 総務管理費	
事業	大事業	26 安全・安心な生活環境の確保			
	中事業	02 交通安全・水難事故防止対策の推進			
	小事業	03 交通安全対策事業			
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称
0714	その他の役務提供等に対する報償金		1,600,000		
0801	費用弁償		11,700		
0802	普通旅費		10,400		
1001	消耗品費		8,902		
1003	消耗品費被服		192,830		
1101	通信運搬費		0		
1806019	日向地区交通指導員連絡協議会負担金		55,100		
1806055	日向地区交通安全協会負担金		1,743,700		
予算現額		支出済額		翌年度繰越額	
3,678,000		3,622,632		0	
決算額の財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他
	0		0	0	0
	主な財源				
目 的	交通ルールの遵守や交通事故防止対策など市民の交通安全に対する意識の高揚を図る。				
事業活動内容	市内における交通死亡事故発生ゼロと飲酒運転根絶を目標に、各種キャンペーンや青色パトロールカーによる広報巡回など啓発活動を主体として取り組み、併せて警察や関係団体等との連携強化を図った。 ○交通指導員と連携した下校時における交通指導・パトロールの実施 ○登校時における「死亡事故発生ゼロ街頭アピール」の実施 ○関係機関・団体と連携した交通安全のための街頭啓発活動の実施				
負担託金補助及び交付金の主な内容					
成果及び改善点等	【成果】 全国交通安全運動期間を中心に、警察や関係者との連携によるパトロールの実施、市役所1階市民ホールでの特設コーナーを設置しての啓発活動、商業施設等でのチラシ・グッズ配布による啓発キャンペーン、年末年始に向けた飲酒運転根絶宣言式・日向市年末年始特別警戒発隊式の実施などにより、交通安全に対する意識の高揚が図られた。 【課題・改善点】 高齢者対策として、制限運転をはじめとする実効ある交通安全対策を一層推進するとともに、重大事故に直結するおそれがある飲酒運転根絶運動の推進、自転車運転時のヘルメット着用、横断歩道の横断者に対する交通ルール遵守などの啓発活動に力を入れ、市民の交通安全に対する意識をさらに高めていく必要がある。				
〈関連するSDGs〉 16 平和と公正をすべての人に					

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計)						
(単位:円)						
所管部局		18 市民環境部		所管課		03 市民課 0004 地域防犯・交通安全係
款	02 総務費		項	01 総務管理費		目 14 市民生活費
事業	大事業	26 安全・安心な生活環境の確保				
	中事業	02 交通安全・水難事故防止対策の推進				
	小事業	04 水難防止啓発事業				
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称	
1004	燃料費		0			
1808009	宮崎県水難救済会負担金		20,000			
1832006	日向市水難事故防止対策協議会運営補助金		64,000			
予算現額		支出済額		翌年度繰越額		不用額
100,000		84,000		0		16,000
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他	一般財源
	0		0	0	0	84,000
	主な財源					
目 的	水難事故防止の啓発促進を図る。					
事業活動内容	水難事故の発生抑止を目標として、関係機関と連携して啓発活動に取り組み、市民の水難事故防止に対する意識の高揚を図った。 ○水難事故多発ポイントにおける安全点検・パトロールの実施 ○遊泳客、釣り客などに対する水難事故防止の声かけ・注意喚起の実施					
負担託金・補助工及事請交付金・の主な内容						
成果及び改善点等	【成果】 スポーツ協会やスポーツ少年団の指導者に対する水難事故防止に関する講習会の開催、夏休み期間中の市内小・中学校の児童生徒への注意喚起、警告・立ち入り看板の整備、釣具店の店頭における啓発チラシ・グッズの配布など、広く啓発活動を実施し、水難事故防止に対する意識の高揚を図った。このことにより、水難事故の総件数は減少しつつある。 【課題・改善点】 水難事故の総件数は減少傾向にあるものの、毎年のように死亡事故が発生していることから、水難事故の危険性、防止対策の重要性について、さらに広報啓発を実施し、市民の意識の高揚を図っていく必要がある。				今後の方向性	維持
〈関連するSDGs〉 16 平和と公正をすべての人に						

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計)			(単位:円)			
所管部局		18 市民環境部		所管課	03 市民課 0008 マイナンバーカード係	
款	02 総務費		項	03 戸籍住民基本台帳費	目	01 戸籍住民基本台帳費
事業	大事業	40 市民に信頼される行政サービスの提供				
	中事業	04 情報公開と個人情報の保護				
	小事業	05 マイナンバーカード取得推進事業				
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
0104	会計年度任用職員報酬		19,284,223	2201	償還金	1,731,000
0301	職員手当		4,290,732			
0403	会計年度任用職員報酬に係る保険料		3,816,984			
0801	費用弁償		286,700			
1001	消耗品費		942,626			
1006	印刷製本費		107,800			
1101	通信運搬費		1,526,269			
1103	手数料		0			
1104	広告料		0			
1206	その他の委託料		6,804,600			
1301	使用料及び賃借料		396,000			
1701	庁用器具費(一般的事務用)		243,870			
予算現額			支出済額		翌年度繰越額	
56,254,000			39,430,804		0	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債	
	37,050,000		0		0	
	主な財源		マイナンバーカード交付事務費補助金			
目 的	デジタル社会の基盤であるマイナンバーカードの普及を図る。					
事業 活 動 内 容	マイナンバーカードの申請受付から交付、カード所有者の住民異動に対応したカード券面の更新やカード電子証明書の更新等を実施した。普及の取組として、施設への出張申請サポートや市民からの要望に応じ個別の訪問にも対応した。また、マイナポイントの申込みサポートを実施した。 ○令和5年度交付数 6,236枚 ○令和5年度出張申請サポート 10施設 275件 ○令和5年度マイナポイント手続きサポート 3,666件(4月～9月)					
負 担 託 金 補 ・ 助 工 及 事 請 交 付 費 金 ・ の 主 な 内 容	○その他の委託料 マイナポイント申込等支援業務委託 6,606,600 マイナンバーカードに関する告知CM 198,000 および制作業務委託					
成 果 及 び 改 善 点 等	【成果】 休日・時間外開庁や施設等への出張申請サポートを実施し、申請や交付機会の充実に努めたことにより、保有枚数率が全国平均を上回った。 保有枚数率(R6.3月末) 市:78.5% 全国:73.5%				今後の方向性	維持
	【課題・改善点】 カードの申請や受取り手続きが困難であるために申請を控えている方もいるため、施設等への訪問による出張申請サポートを行い、更にカードの普及を図る必要がある。					
〈関連するSDGs〉 11 住み続けられるまちづくりを						

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計)						
(単位:円)						
所管部局		18 市民環境部		所管課		04 環境政策課 0001 環境政策係
款		02 総務費		項		01 総務管理費
				目		15 環境保全費
事業	大事業		28 自然環境の保全と活用			
	中事業		01 自然環境の保全			
	小事業		01 環境基本計画推進事業			
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード
		細節等名称		支出済額		
0103		非常勤特別職員報酬		64,000		
0801		費用弁償		4,255		
1001		消耗品費		8,332		
1005		食糧費		0		
1006		印刷製本費		33,000		
1101		通信運搬費		206,800		

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計)						
(単位:円)						
所管部局		18 市民環境部		所管課		04 環境政策課 0001 環境政策係
款	04 衛生費		項	01 保健衛生費		目 03 環境衛生費
事業	大事業		28 自然環境の保全と活用			
	中事業		04 資源・エネルギー対策の推進			
	小事業		01 地球温暖化防止対策実行計画推進事業			
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード 細節等名称 支出済額
0802		普通旅費		1,300		
1001		消耗品費		11,591		
1825002		研修会負担金		0		

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 12 つくる責任、つかう責任

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 12 つくる責任、つかう責任

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計)			(単位:円)			
所管部局		18 市民環境部		所管課	04 環境政策課 0002 環境公害係	
款	02 総務費		項	01 総務管理費		目 15 環境保全費
事業	大事業	28 自然環境の保全と活用				
	中事業	01 自然環境の保全				
	小事業	02 自然保護事業				
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
0709	各種審議会委員(規程・要綱等)報償金 厚生		276,000			
0802	普通旅費		0			
1001	消耗品費		350,586			
1004	燃料費		14,887			
1005	食糧費		0			
1008	修繕料		0			
1103	手数料		44,000			
1108	その他の保険料		128,140			
1203	事業委託料		2,535,500			
1869001	保存樹・樹林管理補助金		80,000			
予算現額			支出済額	翌年度繰越額		不用額
3,637,000			3,429,113	0		207,887
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他	一般財源
	1,205,000		158,000	0	0	2,066,113
	主な財源		特定外来生物防除等事業交付金、宮崎県市町村権限移譲交付金			
目 的	市民の環境意識の高揚を図るとともに、清掃活動への支援、河川の監視、特定外来生物の拡大防止等を行う事により、本市の自然環境の維持保全に努める。					
事業活動 内容	市内の小学校を対象とした水辺環境調査や河川環境モニターによる河川監視活動、日豊海岸を対象とした「クリーンアップ日向」の実施、ボランティア清掃の支援等を行った。 また、国の交付金を活用し、特定外来生物である「スウィンホーキノボリトカゲ」捕獲作業及び捕獲に伴う草刈作業も行った。 ○水辺環境調査 7河川 (7校 230名参加) ○「クリーンアップ日向」(819名参加) ○特定外来生物「スウィンホーキノボリトカゲ」捕獲作業(2,172匹捕獲)					
負担託金料・補助工事請 負金・ の主な内容	○事業委託料 スウィンホーキノボリトカゲ捕獲作業 及び捕獲作業に伴う草刈作業業務委託 2,535,500					
成果及び改善点等	【成果】 河川監視活動や水辺環境調査については計画的に実施できた。また、昨年度台風14号の影響で中止となった「クリーンアップ日向」を実施し、海岸の美化に努めた。 特定外来生物である「スウィンホーキノボリトカゲ」については、関係団体等と連携し捕獲作業を行い、外来生物の駆除を進めることができた。				今後の方向性	維持
	【課題・改善点】 「スウィンホーキノボリトカゲ」については、従前から捕獲作業を実施しているが、生息域が広がりがつづめることから、産卵前に捕獲するように時期を見直す必要がある。					
〈関連するSDGs〉 11 住み続けられるまちづくりを						

5 年度 主な施策の成果説明書					
(01 一般会計)			(単位:円)		
所管部局		18 市民環境部		所管課	04 環境政策課 0002 環境公害係
款	04 衛生費		項	01 保健衛生費	目 03 環境衛生費
事業	大事業	28 自然環境の保全と活用			
	中事業	01 自然環境の保全			
	小事業	04 環境衛生に要する経費			
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称 支出済額
1001	消耗品費		376,750		
1008	修繕料		0		
1206	その他の委託料		495,000		
1867012	側溝清掃補助金		651,000		
1867034	飲用井戸等水質検査費用補助金		0		
予算現額		支出済額		翌年度繰越額 不用額	
1,638,000		1,522,750		0 115,250	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他 一般財源
	0		0	0	0 1,522,750
	主な財源				
目 的	各地区が実施する側溝清掃等を支援することにより、良好な生活環境の維持保全を図る。				
事業 活 動 内 容	害虫等の発生を抑制する発泡剤の配布、地区住民が実施する側溝清掃により発生した土砂等運搬の支援、各地区が発注する側溝清掃に対する補助金の交付を行った。 ○側溝清掃補助金(9地区12件) ○地区側溝清掃に伴う廃棄物運搬業務委託(9地区10台)				
負 担 託 料 ・ 補 助 工 事 請 負 金 ・ の 主 な 内 容	○その他の委託料 地区側溝清掃に伴う廃棄物運搬業務委託 495,000 (単価契約)ダンプ車				
成 果 及 び 改 善 点 等	【成果】 側溝清掃等が継続的に実施され、生活環境の維持保全が図られた。また、土砂運搬に係る支援を行うことで地区の負担軽減と環境保全の促進に繋がった。			今後の方向性	維持
	【課題・改善点】 側溝清掃に伴う各地区への支援については、市民協働や環境保全の観点からも継続することが必要である。				
〈関連するSDGs〉 11 住み続けられるまちづくりを					

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 11 住み続けられるまちづくりを

(01 一般会計)

(单位: 円)

〈関連するSDGs〉 12 つくる責任、つかう責任

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		18 市民環境部		所管課		04 環境政策課		0005 資源循環推進係		
款	04 衛生費		項	02 清掃費		目	01 清掃総務費			
事業	大事業	27 循環型社会の実現								
	中事業	01 ごみの発生抑制と再利用の推進								
	小事業	02 資源回収事業								
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード		細節等名称		支出済額
1006		印刷製本費		1,697,960						
1103		手数料		196,900						
1203		事業委託料		139,262,715						
1301		使用料及び賃借料		52,562						

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部署		18 市民環境部		所管課		04 環境政策課		0005 資源循環推進係	
款	04 衛生費		項	02 清掃費			目	02 ごみ処理費	
事業	大事業	27 循環型社会の実現							
	中事業	01 ごみの発生抑制と再利用の推進							
	小事業	01 樹木リサイクル事業							
細節コード	細節等名称			支出済額		細節コード	細節等名称		支出済額
0802	普通旅費			0					
1001	消耗品費			20,000					
1004	燃料費			30,600					
1007	光熱水費			46,709					
1008	修繕料			101,676					
1101	通信運搬費			100,000					
1103	手数料			3,800					
1106	火災保険料			3,038					
1201	施設維持管理委託料			44,550					
1206	その他の委託料			72,600					
1702	機械器具費(事業執行用)			58,850					
1825002	研修会負担金			82,500					
予算現額			支出済額			翌年度繰越額			不用額
641,350			564,323			0			77,027
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他		一般財源
	0		0		0		0		564,323
	主な財源								
目 的	一般家庭及び事業活動により排出される樹木(剪定物)を資源化することにより、ごみ減量化を図る。								
事業 活動 内容	一般家庭及び事業活動により排出される樹木(剪定物)を機械処理することにより薪燃料・堆肥チップ化し、市民に無償で提供した。 ○剪定樹木等のリサイクル (年間処理量:約100t)								
委託料・ 補助金・ 工事請 負金・ 交付金 の 主な 内容	施設維持管理委託料								
	浄化槽維持管理業務委託		44,500						
成果 及び 改善 点 等	その他の委託料								
	機材保守点検等業務委託		72,600						
成果 及び 改善 点 等	【成果】						今後の方向性	維持	
	持ち込まれた樹木については、年間約100tをリサイクルできており、償却するごみの減量化が図られた。								
成果 及び 改善 点 等	【課題・改善点】								
	民間施設(バイオマス発電)への樹木の受入れにより、搬入量が減少傾向にあるため、将来的な事業の継続について検討する必要がある。								
〈関連するSDGs〉 11 住み続けられるまちづくりを									

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 11 住み続けられるまちづくりを

(01 一般会計)

(单位: 円)

〈関連するSDGs〉 11 住み続けられるまちづくりを

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		18 市民環境部		所管課		04 環境政策課 0005 資源循環推進係							
款	04 衛生費		項	02 清掃費		目	02 ごみ処理費						
事業	大事業		27 循環型社会の実現										
	中事業		03 安全で適正な処理体制の構築										
	小事業		02 車両管理費										
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード		細節等名称		支出済額			
1001		消耗品費		71,285									
1004		燃料費		1,917,752									
1008		修繕料		1,767,094									
1103		手数料		179,800									
1107		自動車損害保険料		579,097									
1301		使用料及び賃借料		1,730,960									
1702		機械器具費(事業執行用)		249,590									
2601		国に対する公課費		315,500									
予算現額				支出済額				翌年度繰越額				不用額	
8,648,150				6,811,078				0				1,837,072	
決算額の 財源内訳		国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他		一般財源			
		0		0		0		39,000		6,772,078			
		主な財源		自動車損害共済金									
目 的		ごみ処理の適正化事業及び最終処分場及び場内管理に必要な車両の点検整備や管理を行うことで、効率的な運用を図る。											
事業活動内容		環境政策課で使用する車両の点検整備や管理を行った。 ○所管車両の維持管理(管理車:15台の車検・修繕ほか)											
負担託金補助工事請負費金の主な内容													
成果及び改善点等		【成果】 職員によるメンテナンス等により、車両の長寿命化に繋げることができた。								今後の方向性		維持	
		【課題・改善点】 年式が古い車両が多く不具合も多く発生し、更新計画を見直し適正な車両の更新を図る必要がある。											
〈関連するSDGs〉 11 住み続けられるまちづくりを													

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		18 市民環境部		所管課		04 環境政策課 0005 資源循環推進係					
款	04 衛生費		項	02 清掃費		目	02 ごみ処理費				
事業	大事業		27 循環型社会の実現								
	中事業		03 安全で適正な処理体制の構築								
	小事業		03 一般廃棄物埋立処分場更新に要する経費								
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード		細節等名称		支出済額	
1402		維持補修工事		39,820,000							

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 3 すべての人に健康と福祉を

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 3 すべての人に健康と福祉を

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		23 福祉部		所管課		01 福祉課 0001 福祉政策係	
款	03 民生費		項	01 社会福祉費		目	01 社会福祉総務費
事業	大事業	15 地域福祉の充実と生活支援					
	中事業	01 地域福祉の推進					
	小事業	14 重層的支援体制整備事業					
細節コード	細節等名称		支出済額		細節コード	細節等名称	支出済額
1203	事業委託料		15,000,000				
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額
15,000,000			15,000,000		0		0
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他
	7,500,000		3,748,000		0		3,700,000
	主な財源		重層的支援体制整備事業交付金(国・県)、ふるさと日向市応援寄附金基金繰入金				
目的	介護、障がい、こども・子育て、生活困窮分野の相談事業を一体的に行うことにより、対象者の属性によらない包括的な相談体制を確立する。また、行政機関・民間団体等との連携体制の構築、実施計画の策定等を行い、重層的な支援体制の整備を図る。						
事業活動内容	「地域共生社会」の実現に向けて、既存の相談支援事業の維持又は拡充を図り、地域住民の複雑化・複合化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制を構築した。 ○地域づくり・アウトリーチ等を通じた継続支援体制構築の取組 ○介護、障がい、子ども・子育て、生活困窮分野の相談支援関係機関の連携推進 ○重層的支援体制整備事業の実施計画の策定、庁内連携体制の構築 ○地域福祉部の設置推進、担い手育成						
負担委託料・補助金・工事請負金・支払金・その他	○事業委託料 重層的支援体制整備事業業務委託 15,000,000						
成果及び改善点等	【成果】					今後の方向性	維持
	日向市社会福祉協議会と協力して、相談支援関係機関・庁内関係部署との意見交換やアンケートの実施、地域福祉部の設置等、事業の推進を図るとともに、実施計画の見直しを行った。 課題が複雑・複合化したケースに対しては、各分野の関係機関が連携して必要な支援につなげた。						
成果及び改善点等	【課題・改善点】						
	本事業の相談支援について、相談件数が少ない状況にあり、多機関の支援が必要な困難ケースを取り扱う本制度について、周知活動や相談フロー自体の見直しを引き続き行っていく。						
〈関連するSDGs〉 3 すべての人に健康と福祉を							

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		福祉部		所管課		01 福祉課 001 福祉政策係		
款	03 民生費		項	03 生活保護費		目	01 生活保護総務費	
事業	大事業	15 地域福祉の充実と生活支援						
	中事業	02 生活支援と自立の促進						
	小事業	07 [重点経済対策]電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金給付事業						
細節コード	細節等名称		支出済額		細節コード	細節等名称		支出済額
0301	職員手当		800,000					
1001	消耗品費		788,659					
1006	印刷製本費		494,494					
1007	光熱水費		100,000					
1101	通信運搬費		2,507,762					
1103	手数料		934,010					
1205	システム開発等委託料		540,000					
1206	その他の委託料		4,818,709					
1890039	生活困窮世帯等臨時特別給付金		254,430,000					
予算現額			支出済額		翌年度繰越額			不用額
266,430,000			265,413,634		0			1,016,366
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市債		その他	一般財源
	265,413,634		0		0		0	0
	主な財源		新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金					
目的	エネルギーや食料品等の物価高騰の影響を大きく受ける低所得世帯等に対し給付金を支給することで、市民の生活や暮らしの支援を行う。							
事業活動内容	住民税非課税世帯等に対し、1世帯あたり30,000円を支給した。							
	○令和5年度住民税非課税世帯		8,469世帯					
	○家計急変世帯		12世帯					
負担託金・補助工及び事務交付金・金の主な内容	○システム開発等委託料							
	給付金給付に係るシステム改修業務委託		540,000					
	○その他の委託料							
	印刷・封入封緘業務委託		657,584					
	給付金支給事業業務委託		3,924,525					
	システム改修委託		236,600					
成果及び改善点等	【成果】 エネルギーや食料品等の物価高騰の影響を大きく受ける住民税非課税世帯等に対し給付金を支給することで、低所得者の生活や暮らしの支援を行うことができた。						今後の方向性	終了
	【課題・改善点】 今後も物価高騰等により厳しい状況が続くことが見込まれることから、低所得者が安心して暮らせるよう経済的な負担軽減となる支援が必要である。							
〈関連するSDGs〉 3 すべての人に健康と福祉を								

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計)						
所管部局		23 福祉部		所管課	01 福祉課 0001 福祉政策係	
款	03 民生費		項	03 生活保護費		目 01 生活保護総務費
事業	大事業	15 地域福祉の充実と生活支援				
	中事業	02 生活支援と自立の促進				
	小事業	09 [重点経済対策]物価高騰対応重点支援給付金支給事業				
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称	
1001	消耗品費		606,581			
1006	印刷製本費		589,008			
1007	光熱水費		300,000			
1101	通信運搬費		1,174,058			
1103	手数料		949,740			
1205	システム開発等委託料		675,400			
1206	その他の委託料		3,264,684			
1890050	物価高騰対応重点支援給付金		604,310,000			
予算現額			支出済額		翌年度繰越額	
615,910,000			611,869,471		0	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他	
	594,789,471		0	0	0	
	主な財源		新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金			
目 的	エネルギーや食料品等の物価高騰が長期化する中、特に影響を大きく受ける低所得世帯等に対し追加で給付金を支給することで、継続して市民の生活や暮らしを支援する。					
事業 活動 内容	生活困窮世帯等臨時特別給付金(30,000円)を支給した住民税非課税世帯等に対し、追加で1世帯あたり70,000円を支給した。 ○令和5年度住民税非課税世帯 8,614世帯 ○家計急変世帯 19世帯					
負担託 金料・ 補助工 事及び 請負金 ・ の主な 内容	○システム開発等委託料					
	給付金支給に係るシステム改修業務委託		675,400			
	○その他の委託料					
	印刷・封入封緘業務委託		579,309			
	給付金支給事業業務委託		2,685,375			
成果 及び 改善 点 等	【成果】				今後の方向性	終了
	エネルギーや食料品等の物価高騰の影響を大きく受ける住民税非課税世帯等に対し給付金を支給することで、低所得者の生活や暮らしの支援を行うことができた。					
	【課題・改善点】 今後も物価高騰等により厳しい状況が続くことが見込まれることから、低所得者が安心して暮らせるよう経済的な負担軽減となる支援が必要である。					
〈関連するSDGs〉 3 すべての人に健康と福祉を						

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計)						
(単位:円)						
所管部局		23 福祉部		所管課		01 福祉課 0001 福祉政策係
款	03 民生費		項	03 生活保護費		目 01 生活保護総務費
事業	大事業		15 地域福祉の充実と生活支援			
	中事業		02 生活支援と自立の促進			
	小事業		10 [重点経済対策]物価高騰対応重点支援給付金支給事業(住民税均等割のみ課税世帯)			
細節コード	細節等名称		支出済額		細節コード	細節等名称 支出済額
1001	消耗品費		39,476			
1006	印刷製本費		200,000			
1007	光熱水費		50,000			
1101	通信運搬費		240,942			
1103	手数料		0			
1205	システム開発等委託料		330,000			
1206	その他の委託料		823,699			
1890050	物価高騰対応重点支援給付金		129,800,000			
予算現額			支出済額		翌年度繰越額 不用額	
205,500,000			131,484,117		74,015,883 0	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債 その 他 一般財源	
	131,484,117		0		0 0	
	主な財源		新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金			
目 的	エネルギーや食料品等の物価高騰が長期化する中、影響を大きく受ける低所得世帯のうち住民税均等割のみ課税世帯に対し給付金を支給することで、市民の生活や暮らしを支援する。					
事業 活動 内容	住民税均等割のみ課税世帯に対し、1世帯あたり100,000円を支給した。 ○令和5年度住民税均等割のみ課税世帯 1,298世帯					
負 担 託 金 料 ・ 補 助 工 事 及 び 請 負 金 ・ の 主 な 内 容	○システム開発等委託料					
	給付金支給に係るシステム改修業務委託		330,000			
	○その他の委託料					
	印刷・封入封緘業務委託		317,314			
	給付金支給事業業務委託		506,385			
成果 及 び 改 善 点 等	【成果】				今後の方向性	終了
	エネルギーや食料品等の物価高騰が長期化している厳しい現状を踏まえ、住民税が均等割のみ課税されている世帯に対し、給付金を支給することで、低所得者の生活の維持を支援することができた。					
	【課題・改善点】 今後も物価高騰等により厳しい状況が続くことが見込まれることから、低所得者が安心して暮らせるよう経済的な負担軽減となる支援が必要である。					
〈関連するSDGs〉 3 すべての人に健康と福祉を						

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 11 住み続けられるまちづくりを

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 3 すべての人に健康と福祉を

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		23 福祉部		所管課		01 福祉課		0002 障がい福祉係					
款		03 民生費		項		01 社会福祉費		目		02 障害者福祉費			
事業	大事業		14 障がい福祉の充実										
	中事業		01 権利擁護の推進										
	小事業		02 福祉関係団体運営補助に要する経費(市単)										
細節コード		細節等名称			支出済額		細節コード		細節等名称			支出済額	
1833003		障害者団体運営補助金			84,000								
1833004		日向市障害者団体連絡協議会事務局運営補助金			166,000								

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		23 福祉部		所管課		01 福祉課		0002 障がい福祉係			
款	03 民生費			項	01 社会福祉費			目	02 障害者福祉費		
事業	大事業	14 障がい福祉の充実									
	中事業	02 地域生活の支援									
	小事業	03 重度心身障害児者医療費助成事業									
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード		細節等名称		支出済額	
1103		手数料		2,821,831							
1902		社会福祉扶助費(県単補助)		164,070,601							
予算現額				支出済額			翌年度繰越額			不用額	
167,821,831				166,892,432			0			929,399	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他		一般財源		
	0		71,094,000		0		13,451,317		82,347,115		
	主な財源		重度障害者(児)医療費公費負担事業補助金、重度心身障害者(児)医療費助成金返還金								
目的	障がい児・者が自立した日常生活又は社会生活を営むために必要な医療が受けられるよう、医療に係る経済的負担の軽減を図る。										
事業活動内容	重度の障がいがある人を対象に、保険診療医療費の一部を現物給付方式により助成した。 ○重度心身障害児(者)医療費助成金 助成対象者数:1,465人										
負担金料・工事請負費等の主な内容											
成果及び改善点等	【成果】 重度の障がいのある人の医療費の一部を助成することにより、健康維持及び福祉の増進が図られている。							今後の方向性		維持	
	【課題・改善点】 制度の周知とともに、医療機関への適正受診についての啓発や後発医薬品の利用促進が課題である。										
〈関連するSDGs〉 3 すべての人に健康と福祉を											

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 3 すべての人に健康と福祉を

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 3 すべての人に健康と福祉を

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		23 福祉部		所管課		01 福祉課 0002 障がい福祉係						
款		03 民生費		項		01 社会福祉費		目		02 障害者福祉費		
事業	大事業		14 障がい福祉の充実									
	中事業		02 地域生活の支援									
	小事業		06 障害児・者補装具給付事業									
細節コード		細節等名称			支出済額		細節コード		細節等名称		支出済額	
1901		社会福祉扶助費(国直接・間接補助)			13,262,400							

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局 23 福祉部			所管課 01 福祉課 0002 障がい福祉係		
款	03 民生費		項	01 社会福祉費	
事業	大事業	14 障がい福祉の充実			
	中事業	02 地域生活の支援			
	小事業	08 軽度・中等度難聴児補聴器購入費助成事業			
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	支出済額
1902	社会福祉扶助費(県単補助)		18,000		
予算現額		支出済額		翌年度繰越額	
200,000		18,000		0	
				182,000	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他
	0		9,000	0	0
	主な財源		軽度・中等度難聴児補聴器購入費助成事業補助金		
目 的	身体障害者手帳の交付対象とならない軽度・中等度の難聴児(18歳到達年度まで)で、補聴器の使用により一定の効果が期待できると医師が判断する方を対象に、購入費用等の一部を助成する。これにより、言語の習得やコミュニケーション能力の向上等を図り、児童の健やかな生育を支援する。				
事業活動内容	補聴器の修理に係る申請に対し、費用の3分の2を助成した。 ○助成実績 修理1件 ○助成額 18,000円 助成限度額又は購入費等のいずれか低い額の3分の2 (ただし、生活保護受給世帯、市民税非課税世帯の場合は、10分の10)				
負担金・工事請負金・補助金等の主な内容					
成果及び改善点等	【成果】			今後の方向性	維持
	補聴器の購入費用等の一部を助成することで、保護者の経済的負担の軽減を図るとともに、軽度・中等度難聴児が日常生活や学習などを円滑に行うことができている。				
	【課題・改善点】 助成対象者の実態やニーズをとらえ、事業内容を検討しながら、継続的な福祉施策の推進に努める必要がある。				
〈関連するSDGs〉 3 すべての人に健康と福祉を					

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 3 すべての人に健康と福祉を

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 3 すべての人に健康と福祉を

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		23 福祉部		所管課		01 福祉課 0002 障がい福祉係	
款	03 民生費		項	01 社会福祉費		目	02 障害者福祉費
事業	大事業		14 障がい福祉の充実				
	中事業		02 地域生活の支援				
	小事業		11 特別児童扶養手当事務費				
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称		支出済額
0802	普通旅費		0				
1001	消耗品費		64,000				
1006	印刷製本費		28,000				
1101	通信運搬費		90,000				

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		23 福祉部		所管課		01 福祉課 0002 障がい福祉係	
款	03 民生費		項	01 社会福祉費		目	02 障害者福祉費
事業	大事業	14 障がい福祉の充実					
	中事業	02 地域生活の支援					
	小事業	12 心身障害児介護手当給付事業(市単)					
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
1922	児童福祉扶助費(市単独)			7,438,000			
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額
8,200,000			7,438,000		0		762,000
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債	そ の 他	一般財源
	0		0		0	7,400,000	38,000
	主な財源		うるおい福祉基金繰入金				
目 的	心身に障がいのある児童の保護者の経済的負担を軽減するとともに、在宅福祉の向上を図る。						
事業活動 内容	次の対象障がい児(20歳未満)を抱える保護者に対し手当を給付した。 ○受給者延べ人数:338人、給付対象障がい児延べ人数:350人 ・身体障害者手帳所持者 ・療育手帳所持者 ・長期にわたり安静を必要とする疾病を有する者で、特別児童扶養手当の支給を受けている者 ・支給月額 5,000円 ※児童扶養手当、特別児童扶養手当又は障害児福祉手当受給者は月額3,000円						
委託料・工事請負金・ の主な内容							
成果及び改善点等	【成果】					今後の方向性	要改善
	保護者の経済的負担の軽減を図るとともに、障がい児及び介護者等の福祉の増進が図られている。						
【課題・改善点】 各種福祉制度の拡充が図られているため、本事業の効果等の検証を含め、今後の方向性を検討する必要がある。							
(関連するSDGs) 3 すべての人に健康と福祉を							

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 3 すべての人に健康と福祉を

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 3 すべての人に健康と福祉を

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		23 福祉部		所管課		01 福祉課 0002 障がい福祉係	
款	03 民生費		項	01 社会福祉費		目	02 障害者福祉費
事業	大事業		14 障がい福祉の充実				
	中事業		02 地域生活の支援				
	小事業		15 障害者地域生活支援事業				
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
1203	事業委託料			360,000			
1901	社会福祉扶助費(国直接・間接補助)			37,222,926			
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額
40,960,000			37,582,926		0		3,377,074
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他
	10,478,000		4,940,000		0		0
	主な財源		障害者地域生活支援事業補助金(国・県)				
目 的	障がいのある人が自立した日常生活及び社会生活を営むことができるよう、地域の特性(地理的条件や社会資源の状況)や利用者の状況に応じた事業を実施する。						
事業 活動 内容	○知的障がい者の自立更生を図るため知的障害者職親を委託した。【1名】 ○在宅での日常生活を容易にするため障害児・者日常生活用具を給付した。【1,687件】 ○障がい者の日中活動や児童生徒の放課後活動の場を確保するための日中一時支援事業を実施した。【427名】 ○在宅入浴が困難な人に対する訪問入浴サービスを提供した。【11名】						
負担 料 の 主 な 内 容	○事業委託料						
	知的障害者職親業務委託		360,000				
成果 及 び 改 善 点 等	【成果】 障害者総合支援法に基づき、障がいのある人が自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう必要なサービス等 を提供することができた。					今後の方向性	拡充
	【課題・改善点】 地域生活支援事業の日中一時支援事業については、物価高騰による社会状況の変化を考慮しながら調査研究をする必要 がある。						
〈関連するSDGs〉 3 すべての人に健康と福祉を							

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		23 福祉部		所管課		01 福祉課 0002 障がい福祉係	
款	03 民生費		項	01 社会福祉費		目	02 障害者福祉費
事業	大事業	14 障がい福祉の充実					
	中事業	02 地域生活の支援					
	小事業	16 意思疎通支援事業					
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
0104	会計年度任用職員報酬			2,087,100	1301	使用料及び賃借料	0
0301	職員手当			426,116	1805077	金九州ろうあ者大会及び金九州手話通訳者研修会開催負担金	12,000
0403	会計年度任用職員報酬に係る保険料			405,298	1809024	全国手話言語市区長会負担金	10,000
0701	講師謝金			0	1825002	研修会負担金	5,000
0714	その他の役務提供等に対する報償金			706,150			
0801	費用弁償			60,900			
1001	消耗品費			25,120			
1006	印刷製本費			24,400			
1101	通信運搬費			56,000			
1103	手数料			110			
1108	その他の保険料			11,481			
1203	事業委託料			582,000			
予算現額				支出済額	翌年度繰越額		不用額
4,679,000				4,411,675	0		267,325
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債		そ の 他	一般財源
	955,000		541,000	0		9,350	2,906,325
	主な財源		障害者地域生活支援事業補助金(国・県)、手話通訳報酬受入金				
目的	聴覚、言語機能等に障がいがある人の円滑なコミュニケーションを支援し、社会参加の促進を図るとともに、障がい理解に関する啓発活動及び手話奉仕員の技術向上に関する取組を推進する。						
事業活動内容	○手話通訳者等派遣事業【手話通訳者派遣件数:156件、要約筆記者派遣件数:10件】 手話通訳者及び要約筆記者を派遣し、聴覚に障がいのある人などが意思疎通を図るための支援を行った。 ○専従手話通訳者の設置 市窓口での手話通訳、手話奉仕員の育成及び活動支援並びに聴覚障がい理解のための啓発活動等を行った。 ○手話奉仕員養成事業【講座受講数:29名】						
負担金・工事請負金・ の主な内容	○事業委託料 手話奉仕員養成事業業務委託 582,000						
成果及び改善点等	【成果】 障がい者への情報入手支援等により、日常生活の充実及び社会参加促進につなげることができた。						今後の方向性 要改善
	【課題・改善点】 手話奉仕員登録者数が伸び悩んでいるため、「手話奉仕員養成講座」修了者等に対して、奉仕員登録に向けての取組を検討する必要がある。						
〈関連するSDGs〉 3 すべての人に健康と福祉を							

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		23 福祉部		所管課		01 福祉課 0002 障がい福祉係	
款	03 民生費		項	01 社会福祉費		目	02 障害者福祉費
事業	大事業	14 障がい福祉の充実					
	中事業	03 社会参加の促進					
	小事業	02 障害者社会参加促進事業					
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称		支出済額
1203	事業委託料		425,000				
1853003	身体障害者スポーツ交流事業補助金		90,000				
1865002	自動車運転免許取得・改造助成事業補助金		200,000				

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		23 福祉部		所管課		01 福祉課 0002 障がい福祉係	
款	03 民生費		項	01 社会福祉費		目	02 障害者福祉費
事業	大事業	14 障がい福祉の充実					
	中事業	03 社会参加の促進					
	小事業	03 重度障害者タクシー料金助成事業(市単)					
細節コード	細節等名称		支出済額		細節コード	細節等名称	
1006	印刷製本費		99,880				
1301	使用料及び賃借料		4,329,310				

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		23 福祉部		所管課		01 福祉課		001 障がい者支援係				
款		03 民生費		項		01 社会福祉費		目		02 障害者福祉費		
事業	大事業		14 障がい福祉の充実									
	中事業		02 地域生活の支援									
	小事業		07 障害児療育等援助事業(市単)									
細節コード		細節等名称			支出済額		細節コード		細節等名称		支出済額	
1203		事業委託料			1,125,000							
1809021		宮崎市総合発達支援センター運営負担金			98,951							

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		23 福祉部		所管課		01 福祉課 001 障がい者支援係	
款	03 民生費		項	01 社会福祉費		目	02 障害者福祉費
事業	大事業	14 障がい福祉の充実					
	中事業	02 地域生活の支援					
	小事業	19 介護給付事業					
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
0104	会計年度任用職員報酬			2,263,116			
0301	職員手当			462,052			
0403	会計年度任用職員報酬に係る保険料			431,040			
0801	費用弁償			120,000			
0802	普通旅費			10,400			
1001	消耗品費			129,624			
1103	手数料			2,819,988			
1107	自動車損害保険料			20,405			
1301	使用料及び賃借料			792,000			
1901	社会福祉扶助費(国直接・間接補助)			1,013,007,480			
予算現額				支出済額	翌年度繰越額		不用額
1,057,437,000				1,020,056,105	0		37,380,895
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他		一般財源
	484,709,000		242,355,000	0	0		292,992,105
	主な財源	障害者自立支援給付費負担金(国・県)					
目 的	身体・知的・精神の障がい又は難病がある方に対し、居宅介護などの介護給付事業を実施することで、地域での自立した生活を支援する。						
事業活動 内容	主な介護給付の延利用者数 ○居宅介護【1,614名】 自宅にヘルパーを派遣し、入浴、排せつ、食事等の介護を行う。 ○生活介護【2,427名】 常時介護を必要とする人に対し、入浴、排せつ、食事等の介護を行うとともに、日中に創作的活動又は生産的活動の機会を提供する。 ○施設入所支援【1,230名】 施設に入所している人に対し、主に夜間において、入浴、排泄、食事等の介護を行う。						
負担金・補助・工事請負費・交付金等の 主な内容							
成果及び改善点等	【成果】 介護給付による自立支援給付を提供することにより、障がいのある人の地域での自立した生活を支援することができた。 【課題・改善点】 地域での自立した生活を支援していくために、障がいの特性に合わせた障がい福祉サービスを提供していく必要がある。					今後の方向性	維持
〈関連するSDGs〉 3 すべての人に健康と福祉を							

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 3 すべての人に健康と福祉を

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 3 すべての人に健康と福祉を

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		23 福祉部		所管課		01 福祉課 0003 障がい者支援係					
款	03 民生費		項	01 社会福祉費		目	02 障害者福祉費				
事業	大事業		14 障がい福祉の充実								
	中事業		02 地域生活の支援								
	小事業		22 相談支援事業								
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード		細節等名称		支出済額	
0701		講師謝金		12,500							
0702		出会謝金		40,000							
1001		消耗品費		0							
1006		印刷製本費		0							
1101		通信運搬費		3,720							
1103		手数料		72,800							
1203		事業委託料		14,466,000							
1853004		身体障害者相談員事業補助金		260,000							
1901		社会福祉扶助費(国直接・間接補助)		619,900							
予算現額				支出済額			翌年度繰越額			不用額	
17,934,000				15,474,920			0			2,459,080	
決算額の 財源内訳	国庫支出金			県支出金		市 債		そ の 他		一般財源	
	1,555,000			702,000		0		0		13,217,920	
	主な財源		障害者地域生活支援事業補助金(国・県)、重層的支援体制整備事業交付金(国・県)								
目 的	障がいのある人などからの相談に応じ、必要な情報の提供や支援等を行う。また、障がい者虐待防止等権利擁護のための支援を行うことで、自立した日常生活や社会生活を確立することを目的とする。										
事業活動 内容	○日向市・東臼杵郡障がい者自立支援協議会及び専門部会に係る事務局運営業務を特定非営利活動法人に委託した。【1法人】 ○圏域内の相談支援機能の強化を図るため、基幹相談支援センター運営業務を委託した。【1法人】 ○障がい者の相談支援体制を充実させるため、障害者相談支援事業業務を委託した。【2法人】 ○障害者虐待防止法に基づき、障がい者虐待防止対策を実施した。 ○成年後見制度利用に関する各手続等の支援を実施した。 ○各種相談・障がい福祉サービスの情報を提供するため、日向市障害者相談員協会に身体障害者相談員事業補助金を交付した。										
負担託金・補助工事 の主な内容 ・交付金・費金	○事業委託料										
	日向市障害者相談支援事業業務委託			8,415,000							
	日向市・東臼杵郡障がい者自立支援協議会事務局運営業務委託			1,594,000							
	日向市・東臼杵郡障がい児者基幹相談支援センター運営業務委託			4,457,000							
成果及び改善点等	【成果】 障がいのある人等からの相談に応じ、必要な情報の提供を行い、障がいのある人等が自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう支援を行った。							今後の方向性		拡充	
	【課題・改善点】 日向市・東臼杵郡障がい者自立支援協議会事務局運営業務委託について、令和7年度から各市町村ごとに障がい者自立支援協議会を設置する予定としていることから、新たな協議組織を円滑に設置する必要がある。										
〈関連するSDGs〉 3 すべての人に健康と福祉を											

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		23 福祉部		所管課		01 福祉課 0003 障がい者支援係	
款	03 民生費		項	01 社会福祉費		目	02 障害者福祉費
事業	大事業		14 障がい福祉の充実				
	中事業		02 地域生活の支援				
	小事業		23 移動支援事業				
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード 細節等名称 支出済額	
1001		消耗品費		1,600			
1004		燃料費		95,467			
1008		修繕料		277,920			
1101		通信運搬費		33,000			
1103		手数料		9,900			
1107		自動車損害保険料		33,042			
1203		事業委託料		440,000			
1301		使用料及び賃借料		91,894			
1901		社会福祉扶助費(国直接・間接補助)		16,638,224			
2601		国に対する公課費		24,600			
予算現額				支出済額		翌年度繰越額 不用額	
18,181,814				17,645,647		0 536,167	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他 一般財源
	4,571,000		2,265,000		0		0 10,809,647
	主な財源		障害者地域生活支援事業補助金(国・県)				
目 的	屋外での移動が困難な障がい者(児)が外出する際の支援を行うことにより、地域において自立した生活や社会参加への機会を促進する。						
事業活動 内容	○屋外での移動が困難な障がい者(児)の外出を支援するため、ガイドヘルパーを派遣した。 【移動支援利用延べ人数:542人】 ○障がい者団体の研修、福祉大会等への参加、スポーツ活動など障がい者(児)の自立と社会参加の促進を図るため、リフト付福祉バスの運行業務を委託した。【19回】 (利用実績 2,750円/時間×160時間=440,000円)						
負担託金・補助 工事請負費金・ の主な内容	○事業委託料 障害者(児)福祉バス運行管理業務委託 440,000						
成果及び改善 点等	【成果】 外出機会の創出を図ることで、日常や社会生活の質の向上につながった。					今後の方向性	維持
	【課題・改善点】 外出ニーズは多様化しているため、個々の利用や新たなニーズに応じた支援が必要である。						
〈関連するSDGs〉 3 すべての人に健康と福祉を							

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 3 すべての人に健康と福祉を

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 3 すべての人に健康と福祉を

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位 : 円)

所管部局		23 福祉部		所管課		01 福祉課 0003 障がい者支援係		
款	03 民生費		項	01 社会福祉費		目	02 障害者福祉費	
事業	大事業	14 障がい福祉の充実						
	中事業	02 地域生活の支援						
	小事業	26 日向日市障がい者プラン・障がい福祉計画策定事業						
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称		支出済額
0709	各種審議会委員(規程・要綱等)報償金 厚生			190,000				
1101	通信運搬費			0				
1204	調査・計画策定委託料			0				
	</							

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位 : 円)

所管部局		23 福祉部		所管課		01 福祉課 0004 保護第1係	
款	03 民生費		項	03 生活保護費		目	01 生活保護総務費
事業	大事業	15 地域福祉の充実と生活支援					
	中事業	02 生活支援と自立の促進					
	小事業	02 生活保護の適正実施推進事業(補助対象)					
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称	
0104	会計年度任用職員報酬			12,610,596			
0301	職員手当			2,574,661			
0403	会計年度任用職員報酬に係る保険料			2,416,191			
0714	その他の役務提供等に対する報償金			6,000			
0801	費用弁償			96,000			
0802	普通旅費			114,500			
1001	消耗品費			58,863			
1006	印刷製本費			76,000			
1101	通信運搬費			423,980			
1203	事業委託料			3,869,100			
1301	使用料及び賃借料			330,000			
1401	建設工事費			0			
予算現額				支出済額	翌年度繰越額		不用額
25,276,688				22,575,891	0		2,700,797
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他
	16,823,000		0		0		0
	主な財源		被保護者就労支援事業負担金、被保護者健康管理支援事業負担金、生活保護適正実施推進事業補助金、社会保障・税番号制度システム事業補助金、生活困窮者就労準備支援事業費等補助金				
目 的	生活困窮者、生活保護受給者に対して、自立生活相談員や医療扶助相談指導員による支援、特別指導員による指導困難者への対応、面接相談員による申請相談受付等を実施し、事業の適正化を図る。						
事業活動 内容	就労支援や健康管理支援による生活保護者の自立や健康維持、指導困難者への対応を目的として、専門員、指導員を配置し、生活保護の適正化を図った。また、レセプト点検を実施し、医療扶助の適正化に努めた。 居場所づくり支援事業では、市社会福祉協議会に業務を委託して、引きこもり状態等にある生活保護受給者の社会復帰や就労支援を実施した。 オンライン資格確認及び生活扶助基準額の見直し等に対応するため、専用端末の整備及び生活保護システムの改修を実施した。						
負担託 金・補助 工及事 務の主な 内容	○事業委託料						
	社会保障・税番号システム整備事業業務委託			1,838,100			
	生活保護システム改修業務委託			1,188,000			
	生活保護受給者居場所サロン事業業務委託			480,000			
	診療報酬明細書整理点検業務委託			363,000			
成果 及び 改善 点 等	【成果】 自立生活相談員、医療扶助相談指導員を配置することによって、生活保護受給者の就労、健康のための生活改善につながっており、事業の適正実施に結びついている。					今後の方向性	維持
	【課題・改善点】 事業の推進にあたっては、今後とも各事業ごとに専門職員を配置し、支援の充実を図ることが求められている。						
〈関連するSDGs〉 3 すべての人に健康と福祉を							

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 1 貧困をなくそう

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 1 貧困をなくそう

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局	23 福祉部	所管課	01 福祉課 0004 保護第1係		
款	03 民生費	項	03 生活保護費	目	02 扶助費
事業	大事業	15 地域福祉の充実と生活支援			
	中事業	02 生活支援と自立の促進			
	小事業	01 生活保護費			
細節コード	細節等名称	支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
1930	生活保護扶助費(国直接・間接補助)	1,215,422,056			
予算現額		支出済額		翌年度繰越額	不用額
1,252,900,000		1,215,422,056		0	37,477,944
決算額の 財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	そ の 他	一般財源
	889,375,861	50,227,936	0	23,406,769	252,411,490
	主な財源	生活保護費負担金(国・県)、生活保護費負担金(過年度分:国・県)、生活保護費返還金			
目的	憲法25条(生存権)及び生活保護法第3条(最低生活)に基づき、保護の実施により健康で文化的な最低限度の生活を保障する。				
事業活動内容	日常生活に必要な費用(食費・被服費・光熱費等)やアパート等の家賃のほか、医療費や介護サービス費等を扶助した。				
負担託料・金補助・工事請負金・の主な内容					
成果及び改善点等	【成果】			今後の方向性	維持
	最低生活の保障と自立の助長を図ることを目的として、その困窮の程度に応じて必要な保護を行った。				
成果及び改善点等	【課題・改善点】				
	各年4月1日現在の状況で、被保護者世帯数は令和5年が694世帯に対し令和6年度が696世帯、被保護者数は804人に対し822人、保護率は13.84%に対し14.32%とほぼ同数から微増となっている。今後も、関係機関との連携や生活保護の適正実施推進事業による健康管理支援、就労支援により自立の助長を推進していく。				
〈関連するSDGs〉 1 貧困をなくそう					

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局 23 福祉部			所管課 02 こども課 0001 こども福祉係						
款	03 民生費		項	02 児童福祉費		目	01 児童福祉総務費		
事業	大事業	11 安心して子どもを生み育てられる環境づくり							
	中事業	03 子育て支援制度の充実							
	小事業	05 子ども子育て支援事業計画策定事業							
細節コード	細節等名称		支出済額		細節コード	細節等名称		支出済額	
0103	非常勤特別職員報酬		172,800						
0801	費用弁償		16,968						
0802	普通旅費		0						
1204	調査・計画策定委託料		2,927,650						
予算現額			支出済額		翌年度繰越額			不用額	
3,591,000			3,117,418		0			473,582	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他	一般財源	
	0		0		0		0	3,117,418	
	主な財源								
目 的	子ども及びその保護者に必要な子ども・子育て支援給付及び地域子ども・子育て支援事業を、総合的かつ計画的に行うことによって、子どもの健やかな成長のために適切な環境の確保を図る。								
事業活動 内容	○「第2期日向市子ども・子育て支援事業計画」の進行管理のため、「日向市子ども・子育て会議」において、その進捗状況の点検・評価を行った。 ○「第3期日向市子ども・子育て支事業計画策定」に係るニーズ調査内容を決定した。 ○「第3期日向市子ども・子育て支援事業計画」策定へ向けて、市民のニーズを把握するためのアンケート内容を決定した。								
負担金の 主な内容	○調査・計画策定委託料 日向市第3期子ども・子育て支援事業計画策定に係るニーズ調査等及び計画策定業務委託								
								2,927,650	
成果及び 改善点等	【成果】							今後の方向性	維持
	○「第2期日向市子ども・子育て支援事業計画」の取組や達成状況について、「日向市子ども・子育て会議」にて点検・評価を行うことで、計画の進捗管理、取組の見直しや改善が図ることができた。 ○「第3期日向市子ども・子育て支援事業計画」策定へ向けて、市民のニーズを把握することができた。 ○「子どもまんなか社会」の実現へ向け、当事者から意見を聴取することで、日向市の現状を把握することができた。 【課題・改善点】 子ども及びその保護者に必要な子ども・子育て支援給付及び子ども・子育て支援事業を、総合的計画的に行うことが課題である。								
〈関連するSDGs〉 3 すべての人に健康と福祉を									

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		23 福祉部		所管課		02 こども課 0001 こども福祉係	
款	03 民生費		項	02 児童福祉費		目	01 児童福祉総務費
事業	大事業	11 安心して子どもを生み育てられる環境づくり					
	中事業	03 子育て支援制度の充実					
	小事業	11 子ども医療費助成事業					
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称	
0104	会計年度任用職員報酬			1,168,452			
0301	職員手当			268,471			
0403	会計年度任用職員報酬に係る保険料			243,505			
0801	費用弁償			48,600			
1103	手数料			7,340,656			
1921	児童福祉扶助費(県単補助)			213,128,913			
予算現額				支出済額		翌年度繰越額	
224,296,000				222,198,597		0	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他
	0		45,424,000		0		63,875,200
	主な財源		子育て支援乳幼児医療費助成事業補助金、乳幼児医療費助成金診療報酬事務手数料補助金、ふるさと日向市応援寄附金基金繰入金、うるおい福祉基金繰入金、乳幼児医療高額療養費等返還金				
目 的	子どもの医療費に係る保護者の負担を軽減することにより、子育て支援を図る。						
事業活動内容	子どもに係る医療費の一部を助成した。 ○助成対象 15歳の誕生日以降の最初の3月31日までの児童 ○自己負担額 各受診医療機関において、1診療科ごとに月350円(調剤薬局は無料) ※ただし、県外受診及び中学生の県内医療機関時間外診療については償還払い。 ○診療報酬1件あたり 2,053円 ○助成延件数 93,995件 ○助成金額 213,129千円						
負担金・補助金・補助工及事請び交付金・の主な内容							
成果及び改善点等	【成果】					今後の方向性	維持
	子どもの医療費を助成することで、保護者の経済的負担が軽減されるだけでなく、子どもの健全育成にもつながり、安心して子どもを生み育てられる環境の充実が図られている。						
	【課題・改善点】 制度の周知とともに、医療機関への適正受診についての啓発及び後発医薬品の利用促進に努めることが課題である。 また、物価高騰が進む中、制度の拡充による負担軽減を講じること、更なる子育て支援が求められている。						
〈関連するSDGs〉 3 すべての人に健康と福祉を							

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		23 福祉部		所管課		02 こども課 0001 こども福祉係	
款	03 民生費		項	02 児童福祉費		目	01 児童福祉総務費
事業	大事業	11 安心して子どもを生み育てられる環境づくり					
	中事業	03 子育て支援制度の充実					
	小事業	12 児童手当給付事業					
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
0802	普通旅費			0			
1001	消耗品費			12,524			
1101	通信運搬費			1,010,000			
1920	児童福祉扶助費(国直接・間接補助)			933,850,000			

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計) (単位:円)						
所管部局		23 福祉部		所管課	02 こども課 0001 こども福祉係	
款	03 民生費		項	02 児童福祉費		目 01 児童福祉総務費
事業	大事業	11 安心して子どもを生み育てられる環境づくり				
	中事業	03 子育て支援制度の充実				
	小事業	30 [重点経済対策]低所得子育て世帯生活支援特別給付金給付事業(ひとり親世帯分)				
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
0301	職員手当		139,975			
1001	消耗品費		109,946			
1006	印刷製本費		12,000			
1007	光熱水費		50,000			
1101	通信運搬費		168,000			
1103	手数料		85,140			
1205	システム開発等委託料		110,000			
1890035	子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯)		61,400,000			
予算現額			支出済額		翌年度繰越額	
64,641,946			62,075,061		0	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他	一般財源
	62,075,000		0	0	0	61
	主な財源		子育て世帯特別給付金ひとり親事業費補助金、子育て世帯特別給付金ひとり親事務費補助金			
目 的	エネルギーや食料品価格等の物価高騰の影響を受けた低所得のひとり親世帯の子育て負担や経済的影響の軽減を図る。					
事業 活 動 内 容	低所得の子育て世帯に対し、その実情を踏まえた生活の支援を行う観点から生活支援特別給付金を支給した。 ○ひとり親世帯に対し、児童1人あたり5万円を支給 775世帯 1,228人					
負担 金・補 助・工 事請負 費・ 交付金 の 主 な 内 容	○システム開発等委託料					
	低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親分)支給に伴うシステム改修業務委託					110,000
成果 及 び 改 善 点 等	【成果】 エネルギーや食料品価格等の物価高騰の影響を受けている低所得のひとり親世帯の子育て負担や経済的影響の軽減を図ることができた。				今後の方向性	終了
	【課題・改善点】 可能な限り速やかに給付金の支給を行うことが課題である。					
〈関連するSDGs〉 3 すべての人に健康と福祉を						

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計) (単位:円)						
所管部局		23 福祉部		所管課		02 こども課 0001 こども福祉係
款	03 民生費		項	02 児童福祉費		目 01 児童福祉総務費
事業	大事業	11 安心して子どもを生み育てられる環境づくり				
	中事業	03 子育て支援制度の充実				
	小事業	31 [重点経済対策]低所得子育て世帯生活支援特別給付金給付事業(ひとり親以外)				
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称 支出済額	
0104	会計年度任用職員報酬		382,000			
0301	職員手当		174,859			
0403	会計年度任用職員報酬に係る保険料		85,000			
0801	費用弁償		13,000			
1001	消耗品費		120,000			
1006	印刷製本費		10,000			
1007	光熱水費		50,000			
1101	通信運搬費		144,000			
1103	手数料		44,440			
1205	システム開発等委託料		535,700			
1890036	子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親以外)		41,050,000			
予算現額			支出済額	翌年度繰越額		不用額
51,678,000			42,608,999	0		9,069,001
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他	一般財源
	42,558,000		0	0	0	50,999
	主な財源	子育て世帯特別給付金ひとり親以外事業補助金、子育て世帯特別給付金ひとり親以外事務補助金				
目 的	エネルギーや食料品価格等の物価高騰の影響を受けた低所得のひとり親以外の世帯の子育て負担や経済的影響の軽減を図る。					
事業 活動 内容	低所得の子育て世帯に対し、その実情を踏まえた生活の支援を行う観点から生活支援特別給付金を支給した。 ○ひとり親以外の世帯に対し、児童1人あたり5万円を支給 400世帯 821人					
負担 金・補助 金・工事 費等の 主な内容	○システム開発等委託料 低所得子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親以外)支給に伴うシステム改修業務委託 535,700					
成果 及び 改善 点等	【成果】 エネルギーや食料品価格等の物価高騰の影響を受けている低所得のひとり親以外の世帯の子育て負担や経済的影響の軽減を図ることができた。				今後の方向性	終了
	【課題・改善点】 可能な限り速やかに給付金の支給を行うことが課題である。					
〈関連するSDGs〉 3 すべての人に健康と福祉を						

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 3 すべての人に健康と福祉を

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 3 すべての人に健康と福祉を

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 3 すべての人に健康と福祉を

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 3 すべての人に健康と福祉を

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局	23 福祉部		所管課	02 こども課 0001 こども福祉係	
款	03 民生費		項	02 児童福祉費	目 02 母子福祉費
事業	大事業	11 安心して子どもを生み育てられる環境づくり			
	中事業	06 ひとり親家庭への支援			
	小事業	03 母子寡婦福祉事業			
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称
2001	貸付金		2,000,000		

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		23 福祉部		所管課		02 こども課 0001 こども福祉係	
款	03 民生費		項	02 児童福祉費		目	02 母子福祉費
事業	大事業	11 安心して子どもを生み育てられる環境づくり					
	中事業	06 ひとり親家庭への支援					
	小事業	04 ひとり親家庭医療費助成事業					
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
1103	手数料			3,686			
1921	児童福祉扶助費(県単補助)			39,000,000			
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額
39,010,000			39,003,686		0		6,314
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債	そ の 他	一般財源
	0		19,385,000		0	230,790	19,387,896
	主な財源	ひとり親家庭医療費助成事業補助金、母子及び父子家庭等医療高額療養費等返還金					
目 的	ひとり親家庭の経済的負担を軽減し、健康増進と自立更生を図る。						
事業活動内容	母子及び父子家庭等に対し医療費の一部を助成した。 ○支給対象 母、父等は扶養している児童が20歳に到達する月まで、児童は18歳に達した年度末まで ○本人負担額 月額1,000円 ○助成延件数 7,118件 ○助成金額 39,000千円						
負担金・補助金・工事請負金・交付金の主な内容							
成果及び改善点等	【成果】					今後の方向性	維持
	ひとり親家庭医療費助成事業を推進することにより、病院受診の際に自己負担額が一定となるため、ひとり親家庭等の経済的負担の軽減、健康増進、重病化の予防が図られている。						
【課題・改善点】 今後も、制度の周知とともに、医療機関への適正受診についての啓発及び後発医薬品の利用促進に努めることが課題である。							
〈関連するSDGs〉 3 すべての人に健康と福祉を							

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 3 すべての人に健康と福祉を

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 3 すべての人に健康と福祉を

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部署		23 福祉部		所管課		02 こども課 0001 こども福祉係	
款	03 民生費			項	02 児童福祉費		目 02 母子福祉費
事業	大事業	11 安心して子どもを生み育てられる環境づくり					
	中事業	06 ひとり親家庭への支援					
	小事業	08 母子・父子自立支援員設置事業					
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称	
0104	会計年度任用職員報酬			1,686,293			
0301	職員手当			405,396			
0403	会計年度任用職員報酬に係る保険料			415,000			
0801	費用弁償			72,370			
1107	自動車損害保険料			19,145			
1825002	研修会負担金			0			

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局			23 福祉部		所管課		02 こども課 0001 こども福祉係		
款	03 民生費			項	02 児童福祉費		目	02 母子福祉費	
事業	大事業	11 安心して子どもを生み育てられる環境づくり							
	中事業	06 ひとり親家庭への支援							
	小事業	09 ひとり親家庭等日常生活支援事業							
細節コード	細節等名称			支出済額		細節コード	細節等名称		支出済額
1101	通信運搬費			10,000					
1203	事業委託料			1,271					

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		23 福祉部		所管課		02 こども課 0001 こども福祉係	
款	04 衛生費		項	01 保健衛生費		目	01 保健衛生総務費
事業	大事業		11 安心して子どもを生み育てられる環境づくり				
	中事業		02 乳幼児の健康・育児に対する支援の充実				
	小事業		03 未熟児養育医療給付事業				
細節コード	細節等名称		支出済額		細節コード	細節等名称	
1101	通信運搬費		6,000				
1103	手数料		912				
1920	児童福祉扶助費(国直接・間接補助)		2,458,577				
</							

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		23 福祉部		所管課		02 こども課 002 子育て支援係	
款	03 民生費		項	02 児童福祉費		目	01 児童福祉総務費
事業	大事業	11 安心して子どもを生み育てられる環境づくり					
	中事業	03 子育て支援制度の充実					
	小事業	14 子育て短期利用事業					
細節コード	細節等名称		支出済額		細節コード	細節等名称	
1203	事業委託料		220,000				

5 年度 主な施策の成果説明書					
(01 一般会計)			(単位:円)		
所管部局		23 福祉部		所管課	02 こども課 0002 子育て支援係
款	03 民生費		項	02 児童福祉費	目 01 児童福祉総務費
事業	大事業	11 安心して子どもを生み育てられる環境づくり			
	中事業	05 家庭・地域の子育て力の充実			
	小事業	05 子育て支援事業			
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称
1001	消耗品費		3,850		
1101	通信運搬費		0		
1203	事業委託料		16,662,000		
予算現額		支出済額		翌年度繰越額	
17,008,000		16,665,850		0	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他
	5,330,000		5,342,000	0	0
	主な財源		子ども・子育て支援交付金(国・県)、重層的支援体制整備事業交付金(国・県)、子育て支援対策臨時特例交付金		
目 的	ヘルシースタート事業に続く、乳幼児期から小学生期にかけた切れ目のない子育て支援として、子育て家庭の交流・相談の機会の確保や相互互助により、支援の基盤を地域に形成するとともに、子育てに悩みや不安をもつ家庭を支える事業メニューの充実を図る。				
事業活動内容	2か所の地域子育て支援拠点において、親子の交流の促進や育児相談を行うとともに、ファミリー・サポート・センターにおいて安心して子育てができるための家庭間の互助活動を実施した。また、子どものしつけや関わり方を学ぶ家族・親子支援プログラム事業を、希望する保護者や養育不安をもつ保護者に対して実施した。 ○日向・地域子育て支援センターにおける体験保育の延べ参加者数 9,535人 ○つどいの広場(たんぼほきっず)延べ参加者数 4,654人 ○ファミリー・サポート・センター会員数(令和5年度末現在) 378人(うち援助会員48人)				
負担託金料・補助工及事請び交付金・の主な内容	○事業委託料 地域子育て支援センター事業委託 8,179,000 つどいの広場事業委託 5,445,000 ファミリーサポートセンター事業委託 2,367,000 家族・親子支援プログラム事業委託 671,000				
成果及び改善点等	【成果】 地域子育て支援拠点は親子の居場所・交流の拠点として、利用者数がコロナ禍前の状況に回復しつつある。ファミリー・サポート・センターにおいては養成講座を経て新たな援助会員の加入を得ている。家族・親子支援プログラム事業は、子どものしつけ方を学ぶ連続講座等を実施し、保護者の養育不安の解消にも寄与することができた。 【課題・改善点】 子育て支援事業メニューに関する情報を発信し、親子の利用を促進するとともに、個別の子育て世帯の養育不安の解消へ向けて、養育支援訪問員を令和6年度より再配置する。改正児童福祉法により家族・親子支援プログラム事業と養育支援ヘルパー派遣訪問事業は家庭支援事業として実施していく。			今後の方向性	維持
	(関連するSDGs) 3 すべての人に健康と福祉を				

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計)						
所管部局		23 福祉部		所管課	02 こども課 0002 子育て支援係	
款	03 民生費		項	02 児童福祉費		目 01 児童福祉総務費
事業	大事業		11 安心して子どもを生み育てられる環境づくり			
	中事業		07 要保護児童等に対する支援の充実			
	小事業		01 家庭児童相談員設置事業			
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称	
0104	会計年度任用職員報酬		2,087,100			
0301	職員手当		426,116			
0403	会計年度任用職員報酬に係る保険料		405,298			
0801	費用弁償		1,300			

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 3 すべての人に健康と福祉を

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 3 すべての人に健康と福祉を

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 11 住み続けられるまちづくりを

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 3 すべての人に健康と福祉を

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局	23 福祉部	所管課	02 こども課	0003 保育係	
款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費
事業	大事業	11 安心して子どもを生み育てられる環境づくり			
	中事業	03 子育て支援制度の充実			
	小事業	16 施設型給付事業			
細節コード	細節等名称	支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
1203	事業委託料	2,695,655,531			
予算現額		支出済額		翌年度繰越額	
2,761,583,000		2,695,655,531		0	
2,761,583,000		2,695,655,531		65,927,469	
決算額の 財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	そ の 他	一般財源
	1,289,616,000	623,432,000	0	111,492,690	671,114,841
	主な財源	施設型給付負担金(国・県)、施設型給付費地方単独費用補助金、施設型給付費保護者負担金(法人立現年度分)、施設型給付費保護者負担金督促手数料、ふるさと日向市応援寄附金基金繰入金			
目 的	子どもの年齢や親の就労状況などに応じ、教育・保育を行うことで、児童の心身の健全な発達や、子育て環境の充実に資する。				
事業活動内容	令和元年10月に施行された幼児教育・保育の無償化に伴い、法人立保育園や認定こども園及び幼稚園に対して、運営に要する経費を支出した。 ○法人立保育園(14園)に運営委託 ○認定こども園(10園)、幼稚園(1園)に施設型給付 ○令和5年度実績 入所児童数2,205名(令和6年3月31日現在。公立保育所を含む)				
負担託料・工事請負金・補助金・交付金・その他の収入	○事業委託料 施設型給付事業委託 2,695,655,531				
成果及び改善点等	【成果】施設運営を安定させ、教育・保育の質を確保することにより、就学前児童の福祉の向上を図ることができた。 【課題・改善点】不足する保育人材の確保に向けた取組を進め、保育の必要性のある児童の入所につながるよう受け皿の確保に取り組む必要がある。				
【関連するSDGs】 3 すべての人に健康と福祉を					

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		23 福祉部		所管課		02 こども課		0003 保育係				
款	03 民生費			項	02 児童福祉費			目	01 児童福祉総務費			
事業	大事業		11 安心して子どもを生み育てられる環境づくり									
	中事業		03 子育て支援制度の充実									
	小事業		17 障がい児保育事業									
細節コード		細節等名称			支出済額		細節コード		細節等名称		支出済額	
1203		事業委託料			2,517,400							

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		23 福祉部		所管課		02 こども課 0003 保育係	
款	03 民生費		項	02 児童福祉費		目	01 児童福祉総務費
事業	大事業	11 安心して子どもを生み育てられる環境づくり					
	中事業	03 子育て支援制度の充実					
	小事業	19 保育の質の向上のための幼保合同研修等推進事業					
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称		支出済額
0701	講師謝金		0				
1103	手数料		0				

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		23 福祉部		所管課		02 こども課 0003 保育係	
款	03 民生費		項	02 児童福祉費		目	01 児童福祉総務費
事業	大事業	11 安心して子どもを生み育てられる環境づくり					
	中事業	03 子育て支援制度の充実					
	小事業	25 子育てのための施設等利用給付事業					
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称	
1890016	子育てのための施設等利用給付金			22,602,250			

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		23 福祉部		所管課		02 こども課 0003 保育係	
款	03 民生費		項	02 児童福祉費		目	01 児童福祉総務費
事業	大事業	11 安心して子どもを生み育てられる環境づくり					
	中事業	03 子育て支援制度の充実					
	小事業	39 こどもの安心・安全対策支援事業					
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称		支出済額
1853076	こどもの安心・安全対策支援補助金		3,084,380				
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額
12,700,000			3,084,380		0		9,615,620
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他
	2,177,000		0		0		0
	主な財源		保育対策総合支援事業費補助金				
目 的	子どもの安全対策を強化するため、送迎用バスの安全装置改修支援や睡眠中の事故防止対策への支援などを行うことで、子どもの安全を守るとともに、安心・安全な保育を行う。						
事業活動内容	○補助対象 ・送迎用バスの安全装置の設置 2園 ・こどもの見守りタグ（GPS）の導入 3園 ・通訳や翻訳のための機器導入 1園 ・睡眠中の事故防止対策に必要な機器導入 6園						
負担金・委託料・補助金・工事費・請負金・支払金・その他							
成果及び改善点等	【成果】					今後の方向性	維持
	保育施設における子どもの安全を守るための費用を補助し、安心・安全な保育が行える環境整備に寄与した。予定より実施した園が少なかったため、不要額が発生した。 【課題・改善点】 保育施設における更なる安全対策が求められる中、ICT化の推進など、業務負担の軽減及び事故防止対策の強化を行う必要がある。						
〈関連するSDGs〉 4 質の高い教育をみんなに							

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		23 福祉部		所管課		02 こども課 0003 保育係	
款	03 民生費		項	02 児童福祉費		目	01 児童福祉総務費
事業	大事業	11 安心して子どもを生み育てられる環境づくり					
	中事業	04 子育てと仕事の両立支援					
	小事業	02 延長保育促進事業					
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称		支出済額
1203	事業委託料		11,400,000				
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額
11,400,000			11,400,000		0		0
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他	一般財源	
	3,800,000		3,800,000	0	0	3,800,000	
	主な財源	子ども・子育て支援交付金(国・県)					
目 的	保護者の就労形態の多様化に対応するため、通常の開所時間の前後において保育を実施することで、安心して子育てができる環境を整備し、児童福祉の向上を図る。						
事業活動内容	法人立認可保育園及び認定こども園へ委託し、保育認定を受けた児童について、11時間の開所時間を超えて30分以上の延長保育を行った。 ○開園時間前又は後30分 10園 ○開園時間前30分及び閉所時間後30分 14園						
委託料・工事請負金・負担金補助及び交付金の主な内容	○事業委託料 延長保育事業委託 11,400,000						
成果及び改善点等	【成果】					今後の方向性	維持
	保護者の就労形態の多様化に対応するため、市内のほとんどの園で実施することができている。						
成果及び改善点等	【課題・改善点】						
	保護者のニーズに対応し、安心して子育てと仕事の両立を図ることが出来る環境を整備するため、継続して事業を実施する必要がある。						
〈関連するSDGs〉 8 働きがいも経済成長も							

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 8 働きがいも経済成長も

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 3 すべての人に健康と福祉を

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		23 福祉部		所管課		02 こども課 0003 保育係	
款	03 民生費		項	02 児童福祉費		目	01 児童福祉総務費
事業	大事業	11 安心して子どもを生み育てられる環境づくり					
	中事業	05 家庭・地域の子育て力の充実					
	小事業	01 子育て家庭支援推進事業					
細節コード	細節等名称		支出済額		細節コード	細節等名称	支出済額
1203	事業委託料		0				
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額
300,000			0		0		300,000
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他
	0		0		0		0
	主な財源						
目 的	子育てに関するイベントの開催を通じて、地域の子育て家庭への育児支援を図る。						
事業活動 内容	日南市保育協議会に子育てに関するイベント(こどもおまつり広場)を委託して開催予定であったが、令和5年度は事業実施ができなかった。						
負担金・ 補助金・ 工事費・ 請負金・ 交付金・ の 主な 内容							
成果 及び 改善 点 等	【成果】					今後の方向性	要改善
	日南市保育協議会が実行委員会を組織し、企画運営を行っているが、令和5年度は各園の人材不足等によりイベントを開催することができなかった。						
	【課題・改善点】 日南市保育協議会に加盟する保育園及び保育士によるボランティアに近い運営を行っているため、運営スタッフの不足によりイベントを開催できない状況となっている。今後は、子育て家庭のニーズ等を把握し、イベント企画の見直しを考えていく必要がある。						
〈関連するSDGs〉 3 すべての人に健康と福祉を							

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局			23 福祉部		所管課		02 こども課 0004 母子保健係					
款	03 民生費			項	02 児童福祉費		目	01 児童福祉総務費				
事業	大事業		11 安心して子どもを生み育てられる環境づくり									
	中事業		03 子育て支援制度の充実									
	小事業		13 発達障がい児相談員設置事業									
細節コード		細節等名称			支出済額		細節コード		細節等名称		支出済額	
0104		会計年度任用職員報酬			2,087,100							
0301		職員手当			426,116							
0403		会計年度任用職員報酬に係る保険料			405,298							
0801		費用弁償			24,000							

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位 : 円)

所管部局		23 福祉部		所管課		02 こども課 0004 母子保健係					
款	04 衛生費		項	01 保健衛生費		目	01 保健衛生総務費				
事業	大事業		11 安心して子どもを生み育てられる環境づくり								
	中事業		01 妊娠・出産環境の充実								
	小事業		04 不妊検査費助成事業								
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード		細節等名称		支出済額	
1951		衛生扶助費(県単補助)		195,860							
		</									

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位 : 円)

所管部局		23 福祉部		所管課		02 こども課 0004 母子保健係							
款	04 衛生費		項	01 保健衛生費		目	02 予防費						
事業	大事業		11 安心して子どもを生み育てられる環境づくり										
	中事業		02 乳幼児の健康・育児に対する支援の充実										
	小事業		01 ヘルシースタート事業										
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード		細節等名称		支出済額			
0104		会計年度任用職員報酬		3,857,266		1203		事業委託料		43,481,412			
0301		職員手当		852,232		1301		使用料及び賃借料		120,000			
0403		会計年度任用職員報酬に係る保険料		789,583		1952		衛生扶助費(市単独)		473,930			
0701		講師謝金		0									
0714		その他の役務提供等に対する報償金		830,350									
0801		費用弁償		24,000									
0802		普通旅費		3,900									
1001		消耗品費		529,484									
1006		印刷製本費		120,120									
1101		通信運搬費		334,000									
1103		手数料		322,862									
1108		その他の保険料		108,670									
予算現額				支出済額				翌年度繰越額				不用額	
54,511,000				51,847,809				0				2,663,191	
決算額の 財源内訳		国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他		一般財源			
		5,051,000		735,000		0		38,000,000		8,061,809			
		主な財源		子ども・子育て支援交付金(国・県)、重層的支援体制整備事業交付金(国・県)、母子保健衛生費国庫補助金、ふるさと日向市応援寄附金基金繰入金									
目 的	妊娠期から出産後の新生児期、乳幼児期等のライフステージごとに、切れ目なく医療や保健福祉サービスの支援を実施することにより、安心して生み育てる社会づくりを推進する。												
事業活動 内容	すべての子どもが幸せな人生をスタートさせることができるように応援するため、妊娠期から子育て期にわたるまで、切れ目のない支援ができるように、子育て世代包括支援センターを拠点に、関係機関との連携を図りながら、産前・産後サポート事業、産後ケア事業や乳幼児健診事業等の充実を図った。 ○妊婦健診助成券(1人あたり14回分の助成券交付) 実人員530人、延件数4,075件 ○産前・産後サポート事業(子育てサロン) 実人数24人、延人数32人 ○産後ケア事業 実人数77人、延件数216人 ○法定健診受診率 1歳6か月児健診 98.1%、3歳児健診 98.6%												
負担託 金の主 な内容	○事業委託料												
	妊婦健康診査事業		29,254,090										
	乳幼児健康診査事業		4,321,990										
	産後ケア事業		1,190,500										
成果 及び 改善 点等	【成果】 産後ケア事業について心身に不調のある産婦に対し、助産師による産後ケアにつなぎ、産後うつ予防に努めた。前回利用したことがある経産婦も含め、利用延件数が増加した。								今後の方向性		維持		
	【課題・改善点】 妊婦・産婦健診の助成や産後ケア事業等を行い、安心して妊娠・出産・育児ができるように、今後も産科医療機関や助産院等と連携を図り、支援体制を充実していくことが重要である。また、支援を必要とする方が適切なサービスを利用できるよう周知・啓発に努めていくことも必要である。												
〈関連するSDGs〉 3 すべての人に健康と福祉を													

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		13 福祉部		所管課		02 こども課 0004 母子保健係								
款	04 衛生費		項	01 保健衛生費		目	02 予防費							
事業	大事業		12 健康に暮らせるまちづくり											
	中事業		01 保健体制の充実											
	小事業		05 小児予防接種事業											
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード		細節等名称		支出済額				
0714		その他の役務提供等に対する報償金		119,810										
0802		普通旅費		22,440										
1001		消耗品費		130,215										
1006		印刷製本費		72,380										
1101		通信運搬費		36,426										
1108		その他の保険料		197,381										
1203		事業委託料		120,500,000										
1921		児童福祉扶助費（県単補助）		2,257,000										
1950		衛生扶助費（国直接・間接補助）		149,455										
予算現額				支出済額				翌年度繰越額				不用額		
126,557,000				123,485,107				0				3,071,893		
決算額の 財源内訳	国庫支出金			県支出金			市 債			そ の 他			一般財源	
	0			633,000			0			0			122,852,107	
	主な財源			愛の予防接種助成事業補助金										
目的	伝染の恐れがある疾病の発生及び蔓延を予防することにより、公衆衛生の向上が図られ、市民の安心・安全な生活が実現する。国が医療費及び医療手当の給付対象として認定したポリオ生ワクチン2次感染者、BCG予防接種健康被害者が、医療機関を継続的に受診し、適切な医療を提供されることで、対象者や家族の精神的苦痛を軽減することができる。													
事業活動内容	○各種予防接種等の実施により、感染症の予防を行うことで、感染症の蔓延や病気の重症化防止を図った。 ・予防接種法に基づく定期接種 16種類 ・子宮頸がん予防(HPV)ワクチン接種件数 2種類（定期接種223件、キャッチアップ接種332件） ・任意接種費用の助成 2種類（おたふくかぜ：605件 三種混合：260件） ○ポリオ生ワクチン2次感染者、BCG予防接種健康被害対象児の受診がなかったため、給付実績はなかった。													
負担託料・金補工事請及交付費金の主要内容	○事業委託料 小児予防接種業務委託 ・日向市東臼杵郡医師会 112,257,673 ・宮崎県医師会 8,146,327 ・県外医療機関 96,000													
成果及び改善点等	【成果】							今後の方向性		維持				
	接種者件数が令和4年度より若干増加しており、感染症の発生や蔓延を予防するため、出生届出時や乳幼児健診、学校を通して、予防の必要性など周知を図ることができた。													
	HPV（子宮頸がん予防）ワクチンについては、接種勧奨チラシを小中学校に配布し、平成9年度から平成18年度生まれのキャッチアップ接種対象者に個別通知を行う等周知徹底を図ったことで、令和4年度に比べ、接種件数が増加した。													
	【課題・改善点】 HPVワクチンの予防接種については、令和6年度末までがキャッチアップ接種対象者と定期接種対象の高校1年生相当の女子が公費で接種できる期限となっているため、個別通知や学校・講演会等、様々な機会を通して周知啓発を図っていく。													
〈関連するSDGs〉 3 すべての人に健康と福祉を														

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部署		13 福祉部		所管課		02 こども課 001 上町保育所	
款	03 民生費		項	02 児童福祉費		目	03 児童福祉施設費
事業	大事業	11 安心して子どもを生み育てられる環境づくり					
	中事業	04 子育てと仕事の両立支援					
	小事業	06 保育事業(上町保育所)					
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称		支出済額
0104	会計年度任用職員報酬		8,275,883	1011	医薬材料費		44,319
0301	職員手当		1,414,164	1103	手数料		250,959
0403	会計年度任用職員報酬に係る保険料		1,417,059	1108	その他の保険料		41,410
0701	講師謝金		0	1301	使用料及び賃借料		10,360
0714	その他の役務提供等に対する報償金		100,000	1701	庁用器具費(一般的事務用)		99,522
0716	記念品料		32,760	1825002	研修会負担金		12,600
0801	費用弁償		223,522				
0802	普通旅費		14,105				
1001	消耗品費		765,658				
1003	消耗品費被服		28,189				
1004	燃料費		279,203				
1009	賄材料費		5,530,916				
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額
21,937,000			18,540,629		0		3,396,371
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他
	0		0		0		7,217,850
	主な財源		広域入所受託料、延長保育負担金、施設型給付費保護者負担金(公立現年度分)、一時預かり事業負担金、公立保育所給食費負担金、物価高騰対策緊急支援金、公立保育所副食費負担金				
目的	就労する保護者の増加に伴い多様化していくニーズに応えながら、保護者が安心して働き、子ども達が心身ともに健やかに育つように支援を行う。						
事業活動内容	○保育一般(0歳～6歳) ・延長保育(7時～7時半、18時半～19時)、一時預かり保育、障がい児保育、園開放事業(にこにこ広場) ○他の行政機関との連携 ・ドレミ教室、ソラード教室、発達についての相談やケース会議 ○地域活動 ・高齢者施設との交流、地域との交流 ・園庭開放、中高生体験学習						
負担託料の主な内容	委託金・補助金・工事請負代金・交付金・						
成果及び改善点等	【成果】 保育の必要な地域の子どもの、年度途中の復職、妊娠・出産等、さまざまな事由によって保育が必要となった子どもの受け入れを行い、保護者が安心して就労し、子どもが心身ともに健やかに育つよう支援を行った。また、園開放事業を行い家庭保育を行っている子育て世帯の支援を行うことができた。						今後の方向性
	【課題・改善点】 少子化により子どもは減少傾向ではあるが、入所児童の低年齢化や個別に配慮を必要とする子ども、家庭支援の必要な子どもの増加等により、保育の需要度は高く、保育所の役割は大きい。安定して保育を担っていくためには保育士の確保が求められる。						維持
〈関連するSDGs〉 3 すべての人に健康と福祉を							

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計) (単位:円)						
所管部局		23 福祉部		所管課	02 こども課 0012 細島保育所	
款	03 民生費		項	02 児童福祉費		目 03 児童福祉施設費
事業	大事業	11 安心して子どもを生み育てられる環境づくり				
	中事業	04 子育てと仕事の両立支援				
	小事業	07 保育事業(細島保育所)				
細節コード		細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称 支出済額
0104		会計年度任用職員報酬		12,863,408	1011	医薬材料費 40,083
0301		職員手当		2,131,618	1103	手数料 374,621
0403		会計年度任用職員報酬に係る保険料		1,981,944	1108	その他の保険料 40,110
0701		講師謝金		30,000	1301	使用料及び賃借料 29,110
0714		その他の役務提供等に対する報償金		100,000	1701	庁用器具費(一般的事務用) 93,295
0716		記念品料		16,990	1825002	研修会負担金 12,600
0801		費用弁償		265,935		
0802		普通旅費		29,024		
1001		消耗品費		771,128		
1003		消耗品費被服		48,290		
1004		燃料費		366,190		
1009		賄材料費		5,701,202		
予算現額			支出済額		翌年度繰越額 不用額	
26,260,940			24,895,548		0 1,365,392	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債	そ の 他 一般財源
	0		0		0	10,081,900 14,813,648
	主な財源		広域入所受託料、施設型給付費保護者負担金(公立現年度分)、一時預かり事業負担金、公立保育所給食費負担金、物価高騰対策緊急支援金、公立保育所副食費負担金			
目 的	就労する保護者の増加に伴い多様化していくニーズに応えながら、保護者が安心して働き、子ども達が心身ともに健やかに育つように支援を行う。					
事業活動内容	○保育一般(0歳～6歳) ・延長保育(7時～7時半、18時半～19時)、一時預かり保育、障がい児保育、園開放事業 ○他の行政機関との連携 ・ドレミ教室、ソランド教室、発達についての相談やケース会議 ○地域活動 ・お散歩見守り隊(在宅高齢者交流)、高齢者施設との交流、地域との交流(避難訓練・みなと祭り、もちつき等) ・小学校との交流(絵本の読み聞かせ、運動会、お店屋さんごっこ等)、園庭開放、中高生体験学習 ・地域への情報発信(保育所地域だより等)					
負担託金の主な内容	委託料・工事請負費金・					
成果及び改善点等	【成果】 保育の必要な地域の子どものや、年度途中の復職、妊娠・出産等、さまざまな事由によって保育が必要となった子どもの受け入れを行い、保護者が安心して就労し、子どもが心身ともに健やかに育つように支援を行った。また、地域の核として、小学校や関係機関とのさまざまな交流や情報発信を行うことができた。				今後の方向性	維持
	【課題・改善点】 少子化により子どもは減少傾向ではあるが、入所児童の低年齢化や個別に配慮を必要とする子ども、家庭支援の必要な子どもの増加等により、保育の需要度は高く、保育所の役割は大きい。安定して保育を担っていくためには保育士の確保が求められる。					
(関連するSDGs) 3 すべての人に健康と福祉を						

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計) (単位:円)						
所管部局		24 健康長寿部		所管課	01 高齢者あんしん課 0001 高齢者支援係	
款	03 民生費		項	01 社会福祉費		目 04 高齢者福祉費
事業	大事業		13 高齢者福祉の充実			
	中事業		01 高齢者の社会参加と生きがいづくり			
	小事業		01 敬老事業			
細節コード		細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称 支出済額
0715		報奨金		5,420,000		
1001		消耗品費		35,868		

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		24 健康長寿部		所管課		01 高齢者あんしん課		0001 高齢者支援係		
款	03 民生費		項	01 社会福祉費		目	04 高齢者福祉費			
事業	大事業	13 高齢者福祉の充実								
	中事業	01 高齢者の社会参加と生きがいつくり								
	小事業	02 高齢者社会参加・交流促進事業								
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード		細節等名称		支出済額
1008		修繕料		65,890						
1106		火災保険料		48,856						
1402		維持補修工事		1,683,000						
1833006		単位高齢者クラブ補助金		820,800						
1833007		高齢者クラブ連合会運営補助金		750,000						
1853008		高齢者クラブいきいきバス補助金		173,000						
1853012		高齢者外出利用バス補助金		384,000						

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		24 健康長寿部		所管課		01 高齢者あんしん課		0001 高齢者支援係	
款	03 民生費		項	01 社会福祉費		目	04 高齢者福祉費		
事業	大事業	13 高齢者福祉の充実							
	中事業	01 高齢者の社会参加と生きがいづくり							
	小事業	03 シルバー人材センター支援に要する経費							
細節コード	細節等名称			支出済額		細節コード	細節等名称		支出済額
1106	火災保険料			10,401					
1809006	全国シルバー人材センター協会賛助会費負担金			50,000					
1833008	シルバー人材センター運営補助金			10,300,000					
				</					

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		24 健康長寿部		所管課		01 高齢者あんしん課 0001 高齢者支援係							
款		03 民生費		項		01 社会福祉費		目		04 高齢者福祉費			
事業	大事業		13 高齢者福祉の充実										
	中事業		02 地域で暮らし続けるための支援の充実										
	小事業		04 養護老人ホームへの措置に要する経費										
細節コード		細節等名称			支出済額		細節コード		細節等名称			支出済額	
0104		会計年度任用職員報酬			1,618,068								
0301		職員手当			334,020								
0403		会計年度任用職員報酬に係る保険料			282,907								
0709		各種審議会委員(規程・要綱等)報償金 厚生			65,000								
0801		費用弁償			0								
1103		手数料			12,673								
1912		高齢者福祉扶助費(市単独)			205,591,066								

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局			24 健康長寿部		所管課		01 高齢者あんしん課 0001 高齢者支援係				
款	03 民生費			項	01 社会福祉費		目	04 高齢者福祉費			
事業	大事業		13 高齢者福祉の充実								
	中事業		02 地域で暮らし続けるための支援の充実								
	小事業		12 成年後見制度利用促進事業								
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード		細節等名称		支出済額	
0104		会計年度任用職員報酬		1,541,388							
0301		職員手当		207,657							
0403		会計年度任用職員報酬に係る保険料		262,404							
0701		講師謝金		0							
0801		費用弁償		53,300							
1001		消耗品費		5,940							
1853061		法人後見体制整備支援事業補助金		3,600,000							
予算現額				支出済額			翌年度繰越額			不用額	
5,949,000				5,670,689			0			278,311	
決算額の 財源内訳	国庫支出金			県支出金		市 債		そ の 他		一般財源	
	0			0		0		0		5,670,689	
	主な財源										
目 的	成年後見制度の利用促進に取り組み、高齢者が住み慣れた地域で、可能な限り自立した生活を続けることができるように支援する。										
事業活動 内容	○成年後見制度の利用促進 成年後見制度市長申立件数 12件(うち審判確定件数 12件)										
負担託金の 主な内容	委託料・工事請負金・										
成果及び 改善点等	【成果】						今後の方向性		維持		
	法人後見を行う日向市社会福祉協議会に対し、運営費の一部として補助金を交付し、体制の充実を図っているが、成年後見人等を必要とする高齢者に対し、後見人の決定までの事務を迅速に行った。										
	【課題・改善点】 法人後見を行う日向市社会福祉協議会に対し、運営費の一部として補助金を交付し、体制の充実を図っているが、成年後見人等を必要とする高齢者は増加傾向にあり、今後、専門職の後見人不足が懸念されることから、関係団体等と対応を協議していく必要がある。										
〈関連するSDGs〉 3 すべての人に健康と福祉を											

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		24 健康長寿部		所管課		01 高齢者あんしん課		0002 介護給付係		
款	03 民生費		項	01 社会福祉費		目	04 高齢者福祉費			
事業	大事業	13 高齢者福祉の充実								
	中事業	03 介護サービスの充実と持続可能な制度運営								
	小事業	04 地域介護福祉空間整備交付金事業								
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード		細節等名称		支出済額
1853065		地域介護・福祉空間整備等事業費補助金		54,110,000						

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局			24 健康長寿部		所管課		01 高齢者あんしん課			0004 地域包括ケア推進係		
款	03 民生費			項	01 社会福祉費			目	04 高齢者福祉費			
事業	大 事 業	13 高齢者福祉の充実										
	中 事 業	01 高齢者の社会参加と生きがいづくり										
	小 事 業	04 高齢者保健福祉計画に要する経費										
細節コード		細節等名称			支出済額		細節コード		細節等名称		支出済額	
0702		出会謝金			300,000							
1001		消耗品費			3,161							
1101		通信運搬費			0							
1204		調査・計画策定委託料			2,541,000							
予算現額				支出済額			翌年度繰越額			不用額		
3,055,000				2,844,161			0			210,839		
決算額の 財源内訳	国庫支出金			県支出金		市 債		そ の 他		一般財源		
	0			0		0		0		2,844,161		
	主な財源											
目的	第8期日向市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画(令和3～5年度)の進捗状況の検証を行い、第9期計画(令和6～8年度)を策定することにより、地域の実情に応じた高齢者福祉施策及び介護保険事業全般にわたる供給体制の確保を図る。											
事業活動内容	学識経験者、医療、介護、福祉関係者、介護保険被保険者、介護サービス事業者等から構成される日向市高齢者保健福祉計画等推進委員会を開催し、令和6年3月に第9期計画を策定した。											
負担料金の主な内容	○調査・計画策定委託料 計画策定支援業務委託 2,541,000											
成果及び改善点等	【成果】 日向市高齢者保健福祉計画等推進委員会を開催し、第8期計画の進捗状況を検証し、課題の抽出や解決に向けた取組等を協議し、第9期計画を策定した。								今後の方向性		維持	
	【課題・改善点】 第9期計画では、「地域包括ケアシステムの深化・推進」などのこれまでの基本目標に、「持続可能な介護保険制度を支える介護人材の確保」を新たに加え、85歳以上の高齢者人口が増加し、要介護認定率や介護給付費の急増が見込まれる令和22年度に向けて各種施策等に取り組む。											
〈関連するSDGs〉 3 すべての人に健康と福祉を												

5 年度 主な施策の成果説明書					
(01 一般会計)					
所管部局		24 健康長寿部		所管課	01 高齢者あんしん課 0004 地域包括ケア推進係
款	03 民生費		項	01 社会福祉費	目 04 高齢者福祉費
事業	大事業	13 高齢者福祉の充実			
	中事業	01 高齢者の社会参加と生きがいつくり			
	小事業	06 生活支援体制整備事業			
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称 支出済額
0802	普通旅費		1,300		
1001	消耗品費		40,866		
1101	通信運搬費		0		
1206	その他の委託料		25,500,000		
予算現額		支出済額		翌年度繰越額 不用額	
25,580,000		25,542,166		0 37,834	
決算額の財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他 一般財源
	9,835,000		4,917,000	0	5,875,000 4,915,166
	主な財源	重層的支援体制整備事業交付金(国・県)、介護保険事業特別会計繰入金			
目的	高齢者が住み慣れた地域で自分らしい生活を人生の最期まで続けることができるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援が包括的に確保される地域包括ケアシステムを構築する。				
事業活動内容	6生活圏域内で生活支援コーディネーターが中核となり、地域課題を抽出し、課題解決に向けた取り組んだ。 ○生活支援コーディネーター定例会 4回 ○圏域別地域ケア会議、圏域別協議体 3回 ○生活支援サポーター養成講座 3回				
負担金の主な内容	○その他の委託料 生活支援サービス体制構築等推進事業業務委託 25,500,000				
成果及び改善点等	【成果】				今後の方向性 維持
	日向市社会福祉協議会に委託し、6生活圏域に配置された生活支援コーディネーターを中心に、関係機関、関係団体、地域住民が連携し、住民主体の介護予防サービスの構築や担い手養成に取り組んだ。 【課題・改善点】 「いきいき百歳体操」や「いきいきサロン」などの住民主体型介護予防教室の担い手や高齢者の生活を支えるボランティアが不足しているため、今後も生活支援サポーター養成講座を実施する必要がある。				
〈関連するSDGs〉 3 すべての人に健康と福祉を					

5 年度 主な施策の成果説明書					
(01 一般会計)					
所管部局		24 健康長寿部		所管課	01 高齢者あんしん課 0004 地域包括ケア推進係
款	03 民生費		項	01 社会福祉費	目 04 高齢者福祉費
事業	大事業	13 高齢者福祉の充実			
	中事業	02 地域で暮らし続けるための支援の充実			
	小事業	05 在宅高齢者支援事業			
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称 支出済額
0702	出会謝金		0		
1001	消耗品費		25,500		
1101	通信運搬費		106,000		
1106	火災保険料		21,941		
1108	その他の保険料		21,168		
1203	事業委託料		17,652,243		
1206	その他の委託料		0		
1301	使用料及び賃借料		10,110		
1911	高齢者福祉扶助費(県単補助)		752,000		
1912	高齢者福祉扶助費(市単独)		617,218		
予算現額		支出済額		翌年度繰越額 不用額	
21,180,000		19,206,180		0 1,973,820	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他 一般財源
	0		563,000	0	0 18,643,180
	主な財源		介護保険利用者負担軽減対策事業費補助金		
目 的	高齢者が住み慣れた地域で、可能な限り自立した生活が続けられるように、在宅高齢者への各種サービスの提供に取り組む。				
事業 活動 内容	高齢者に対し、地域や生活の実情に応じた様々な在宅サービスを提供した。 ○配食サービス延べ配食数 24,600食				
負担 金の 主な 内容	○事業委託料 配食サービス事業 17,521,163 生活管理指導短期宿泊事業 58,280 寝具類等洗濯乾燥消毒サービス事業 72,800				
成果 及び 改善 点 等	【成果】 地域包括支援センター等の関係機関と連携し、高齢者に対して配食サービスによる見守りや、在宅高齢者等安心システム事業による緊急通報対応等を提供し、高齢者が可能な限り自立した生活を維持するための支援を行うことができた。 【課題・改善点】 高齢者人口が増加する中、高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができる地域包括ケアシステムを推進するうえで、見守り等の在宅高齢者へのサービスの継続は今後も必要不可欠である。				
〈関連するSDGs〉 3 すべての人に健康と福祉を					

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		24 健康長寿部		所管課		01 高齢者あんしん課		0004 地域包括ケア推進係			
款	03 民生費		項	01 社会福祉費		目	04 高齢者福祉費				
事業	大事業		13 高齢者福祉の充実								
	中事業		03 介護サービスの充実と持続可能な制度運営								
	小事業		69 包括的支援事業								
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード		細節等名称		支出済額	
1203		事業委託料		134,720,933							

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局 24 健康長寿部			所管課 01 高齢者あんしん課 0004 地域包括ケア推進係					
款	03 民生費		項	01 社会福祉費		目	04 高齢者福祉費	
事業	大事業	13 高齢者福祉の充実						
	中事業	03 介護サービスの充実と持続可能な制度運営						
	小事業	70 一般介護予防事業						
細節コード	細節等名称		支出済額		細節コード	細節等名称		支出済額
0701	講師謝金		0					
1001	消耗品費		374,269					
1006	印刷製本費		0					
1103	手数料		0					
1203	事業委託料		7,406,000					
1701	庁用器具費(一般的事務用)		0					
予算現額			支出済額		翌年度繰越額			不用額
12,130,000			7,780,269		0			4,349,731
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他	一般財源
	1,555,000		973,000		0		3,890,000	1,362,269
	主な財源		重層的支援体制整備事業交付金(国・県)、介護保険事業特別会計繰入金					
目的	高齢者の生活行為改善に要する効果的な介護プログラムを保健・医療の専門職より短期集中的に提供し、軽度介護者の自立支援を目指す。							
事業活動内容	介護予防教室の運営支援について事業所へ委託を行い、地域において以下の介護予防に向けた取組を実施した。 ○委託事業所 6事業所 ○介護予防教室利用者数 119人 ○取組内容 ・運動器の向上プログラム(集団型)の提供 ・口腔機能の向上プログラム(集団型)の提供 ・栄養改善プログラムの提供(集団型)等の事業							
負担料・工事請及交付金・の主な内容	○事業委託料 行政主体型一般介護予防教室 7,406,000 運営支援事業業務委託							
成果及び改善点等	【成果】						今後の方向性	要改善
	「いきいき百歳体操」や「いきいきサロン」などの住民主体型介護予防教室を実施し、介護予防はもとより、生きがいづくりや健康寿命の延伸に取り組んだ。 行政主体型介護予防教室は、申請手続きの簡略化を図り、利用の促進を図った。 【課題・改善点】 介護予防教室については、高齢者が通うための移動手段がないことや運営の担い手の不足が課題である。また、比較的、介護予防教室への参加が少ない男性高齢者に対する通いの場の創設も課題である。							
〈関連するSDGs〉 3 すべての人に健康と福祉を								

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 3 すべての人に健康と福祉を

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 3 すべての人に健康と福祉を

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		24 健康長寿部		所管課		02 健康増進課 0001 健康づくり係	
款	04 衛生費		項	01 保健衛生費		目	02 予防費
事業	大 事業		12 健康に暮らせるまちづくり				
	中 事業		01 保健体制の充実				
	小 事業		08 健康増進事業				
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード 細節等名称 支出済額	
0701		講師謝金		10,357			
1001		消耗品費		10,156			
1005		食糧費		0			
1006		印刷製本費		114,400			
1101		通信運搬費		212,000			
1203		事業委託料		2,529,839			

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		24 健康長寿部		所管課		02 健康増進課		0001 健康づくり係			
款	04 衛生費		項	01 保健衛生費		目	02 予防費				
事業	大事業		12 健康に暮らせるまちづくり								
	中事業		01 保健体制の充実								
	小事業		10 がん検診推進事業								
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード		細節等名称		支出済額	
0702		出会謝金		0							
0802		普通旅費		1,300							
1001		消耗品費		61,967							
1006		印刷製本費		753,947							
1101		通信運搬費		713,608							
1203		事業委託料		42,633,331							
1301		使用料及び賃借料		3,200							
2201		償還金		0							
								</			

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計)						
(単位:円)						
所管部局		24 健康長寿部		所管課		02 健康増進課 0001 健康づくり係
款	04 衛生費		項	01 保健衛生費		目 02 予防費
事業	大事業		12 健康に暮らせるまちづくり			
	中事業		01 保健体制の充実			
	小事業		11 感染症対策に要する経費			
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード
1001		消耗品費		8,967		
1006		印刷製本費		377,938		
1011		医薬材料費		5,950		
1101		通信運搬費		1,700,000		
1103		手数料		61,800		
1203		事業委託料		37,338,369		
1702		機械器具費(事業執行用)		61,600		

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計)						
(単位:円)						
所管部局		24 健康長寿部		所管課		02 健康増進課 0001 健康づくり係
款		04 衛生費		項		01 保健衛生費
目		02 予防費				
事業	大事業		12 健康に暮らせるまちづくり			
	中事業		01 保健体制の充実			
	小事業		13 自殺対策事業			
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード
		細節等名称				支出済額
0701		講師謝金		122,500		
0702		出会謝金		170,000		
0802		普通旅費		3,900		
1001		消耗品費		66,862		
1005		食糧費		960		
1006		印刷製本費		643,500		
1101		通信運搬費		51,000		
1203		事業委託料		3,162,550		
1825002		研修会負担金		0		

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		24 健康長寿部		所管課		02 健康増進課 0002 地域医療推進係	
款	04 衛生費		項	01 保健衛生費		目	01 保健衛生総務費
事業	大事業	12 健康に暮らせるまちづくり					
	中事業	01 保健体制の充実					
	小事業	19 [重点経済対策]医療・介護・福祉施設等物価高騰対策支援事業					
細節コード	細節等名称		支出済額		細節コード	細節等名称	
1890042	医療・介護・福祉施設等物価高騰対策支援金		38,110,400				

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		24 健康長寿部		所管課		02 健康増進課		0002 地域医療推進係					
款		04 衛生費		項		01 保健衛生費		目		01 保健衛生総務費			
事業	大事業		12 健康に暮らせるまちづくり										
	中事業		02 医療体制の確保										
	小事業		02 救急医療体制整備事業										
細節コード		細節等名称			支出済額		細節コード		細節等名称			支出済額	
1001		消耗品費			20,000								
1006		印刷製本費			84,000								
1108		その他の保険料			937,820								
1203		事業委託料			14,405,600								
1301		使用料及び賃借料			909,216								
1701		庁用器具費(一般的事務用)			88,440								
1805081		宮崎県救急・災害医療行政連絡協議会負担金			354,000								
1806024		日向市東臼杵郡医師会立日向市看護高等専修学校負担金			663,600								
1806074		日向地区救急医療対策協議会負担金			118,600								
1810011		延岡市小児夜間急病センター負担金			12,995,594								
1834004		二次救急医療体制整備補助金			111,099,000								
1834010		日向市救急勤務医支援事業補助金			21,204,000								
予算現額				支出済額				翌年度繰越額				不用額	
164,803,440				162,879,870				0				1,923,570	
決算額の 財源内訳		国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他		一般財源			
		0		0		0		31,088,000		131,791,870			
		主な財源		在宅当番医制整備事業負担金、日向地区二次救急医療体制整備負担金									
目的		初期救急及び二次救急に係る救急医療体制を維持し、市民の安全で安心な暮らしを確保する。											
事業活動内容		市単独又は日向入郷医療圏域自治体と共同して、二次救急医療体制や日曜及び祝日等の診療体制の維持に必要な支援を行った。 ○日曜及び祝日の軽症患者受入体制(在宅当番医)の維持(参加医療機関:7病院・35診療所) ○日曜日の歯科患者受入体制(在宅当番医)の維持(参加医療機関:18診療所) ○本医療圏域の民間二次救急告示病院に対する二次救急医療の体制整備及び救急勤務医手当増額部分に係る補助 ○市内の公共施設及び小中学校のAEDリリース設置(64か所)											
負担金・補助金・工事請負代金・交付金の 主な内容		○事業委託料											
		在宅当番医(医科)病院運営業務委託		13,058,100									
		在宅当番医(歯科)病院運営業務委託		1,347,500									
成果及び改善点等		【成果】 軽症患者の応急診療や夜間の小児急病時の対応、二次救急医療体制の整備等、救急医療体制の維持及び確保が図られた。								今後の方向性		維持	
		【課題・改善点】 本医療圏域は特に医師が少なく、また医師の高齢化も進んでいる。令和6年4月から始まった医師の働き方改革等により、なお一層医師確保が困難となり、救急医療をはじめ、地域医療を取り巻く環境はより厳しさを増すことが予想される。引き続き、二次医療圏間の格差が生じないよう国県に対し財政支援の充実を求めるとともに、地域において安心して医療機関を受診できるよう圏域自治体で協力して公的支援の継続に努めていく。											
〈関連するSDGs〉												3 すべての人に健康と福祉を	

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計)						
(単位:円)						
所管部局		24 健康長寿部		所管課		02 健康増進課 0002 地域医療推進係
款		04 衛生費		項		01 保健衛生費
				目		01 保健衛生総務費
事業	大事業		12 健康に暮らせるまちづくり			
	中事業		02 医療体制の確保			
	小事業		05 地域医療体制整備事業			
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード
						細節等名称
						支出済額
0701		講師謝金		0		
0802		普通旅費		9,100		
1001		消耗品費		63,390		
1005		食糧費		1,425		
1006		印刷製本費		111,030		
1103		手数料		10,472		
1301		使用料及び賃借料		10,250		
1810013		宮崎県医師確保対策推進協議会負担金		300,000		
1833022		日向市の地域医療を考える会運営補助金		760,000		
1853078		地域産科医療体制維持・整備支援事業補助金		10,000,000		
1867046		骨髄等移植ドナー助成事業補助金		0		
				</		

5 年度 主な施策の成果説明書					
(01 一般会計)			(単位:円)		
所管部局		24 健康長寿部		所管課	02 健康増進課 0002 地域医療推進係
款	04 衛生費		項	01 保健衛生費	目 02 予防費
事業	大事業	12 健康に暮らせるまちづくり			
	中事業	01 保健体制の充実			
	小事業	17 新型コロナウイルスワクチン接種事業			
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称
0104	会計年度任用職員報酬		8,168,952	1203	事業委託料
0301	職員手当		3,845,215	1301	使用料及び賃借料
0403	会計年度任用職員報酬に係る保険料		1,419,872	1854011	新型コロナウイルスワクチン個別接種協力金
0714	その他の役務提供等に対する報償金		25,000	1950	衛生扶助費(国直接・間接補助)
0801	費用弁償		211,800		
1001	消耗品費		323,700		
1004	燃料費		0		
1006	印刷製本費		771,788		
1007	光熱水費		0		
1101	通信運搬費		6,402,656		
1103	手数料		366,457		
1108	その他の保険料		0		
予算現額		支出済額		翌年度繰越額	
113,144,000		112,696,015		0	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他
	112,649,110		0	0	0
	主な財源		新型コロナワクチン接種対策費負担金、新型コロナ予防接種健康被害給付費負担金、 新型コロナワクチン接種体制確保事業補助金		
目 的	市民の健康と暮らしを守るため、新型コロナワクチンの円滑な接種を実施し、新型コロナウイルス感染症の感染予防、発症 予防及び重症化予防に努める。				
事業 活 動 内 容	市民への新型コロナワクチン接種について、次のとおり実施した。 ○ワクチン接種予約受付に係るコールセンターの設置 ○市内医療機関21か所での個別接種 ○市内医療機関へのワクチンの配送 ○接種体制の構築に係る関係機関との調整				
負 担 金 補 助 工 事 請 負 費 金 ・ の 主 な 内 容	○事業委託料 新型コロナワクチン個別接種料 52,605,201 接種券作製・封入封緘業務委託 4,498,457 コールセンター業務委託 19,603,291 システム改修委託 632,500				
成 果 及 び 改 善 点 等	【成果】		今後の方向性		維持
	日向市東臼杵郡医師会等関係機関と連携しながら、市民への円滑な新型コロナワクチン接種を実施したことで、新型コロナ ウイルス感染症の感染予防、発症予防及び重症化予防に繋げることができた。				
	【課題・改善点】 令和5年5月以降、新型コロナウイルス感染症は5類感染症に移行したが、感染拡大の波が毎年訪れていることから、医療 提供体制への負荷が高まらないように、今後も感染状況を注視しながら、接種対象者への周知・啓発を行う必要がある。				
〈関連するSDGs〉 3 すべての人に健康と福祉を					

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		24 健康長寿部		所管課		02 健康増進課 0002 地域医療推進係					
款	04 衛生費		項	01 保健衛生費		目	06 診療所費				
事業	大事業		12 健康に暮らせるまちづくり								
	中事業		02 医療体制の確保								
	小事業		03 初期救急診療所事業								
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード		細節等名称		支出済額	
0104		会計年度任用職員報酬		3,205,960		1203		事業委託料		18,496,500	
0301		職員手当		0		1205		システム開発等委託料		411,840	
0403		会計年度任用職員報酬に係る保険料		19,000		1301		使用料及び賃借料		1,881,552	
0801		費用弁償		22,990		1701		庁用器具費(一般的事務用)		46,750	
1001		消耗品費		211,000							
1003		消耗品費被服		39,820							
1004		燃料費		30,630							
1007		光熱水費		354,031							
1011		医薬材料費		1,295,944							
1101		通信運搬費		144,000							
1103		手数料		301,000							
1108		その他の保険料		207,300							
予算現額				支出済額		翌年度繰越額				不用額	
28,711,740				26,668,317		0				2,043,423	
決算額の 財源内訳		国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他		一般財源	
		0		0		0		9,315,618		17,352,699	
		主な財源		初期救急診療所運営負担金、初期救急診療所健康保険診療収入、 初期救急診療所一部負担金収入、自動販売機電気料収入							
目 的		日向市初期救急診療所において、夜間、時間外の軽症患者の応急診療を行うことにより、市民に対する安全で安心な医療の確保を図り、併せて、二次救急医療機関の負担軽減に努める。									
事業活動内容		日向入郷医療圏域1市2町2村の負担により日向市初期救急診療所を運営し、平日夜間帯の軽症患者の応急診療を行った。 ○診療科 内科・外科 ○診療日 月曜日から金曜日(祝日、1月2日、1月3日及び12月29日から12月31日までを除く) ○診療時間 午後7時30分から午後9時30分まで ○診療体制 医師2名・薬剤師1名・看護師2名・事務員1名 ○診療実績 診療日数243日 受診者数456人 1日平均1.88人									
負担託金・補助工 事及び請負金・ の主な内容		○事業委託料									
		医師運営業務委託(医師会)		11,255,750							
		医療調剤業務委託(薬剤師会)		2,884,750							
		医療事務業務委託		4,356,000							
		○システム開発等委託料									
		医療事務システム保守点検業務委託		411,840							
成果及び改善点等		【成果】						今後の方向性		維持	
		軽症患者に対する応急診療を提供することで、二次救急医療機関の負担軽減に繋がった。									
成果及び改善点等		【課題・改善点】 日向市東臼杵郡医師会所属医師の高齢化などの課題があるものの、引き続き、平日夜間における軽症患者の受入先として運営を継続し初期救急医療体制を確保する。 地域の医療を守るためには、市民一人ひとりが、かかりつけ医を持つことや診療時間内での適正受診を心掛け、健康づくりに取り組むことが必要である。医療に対する市民の理解と協力を得るための意識啓発等の取組を関係機関等と連携し、進めていく。									
〈関連するSDGs〉 3 すべての人に健康と福祉を											

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		21 商工観光部		所管課		01 商工港湾課 0001 中小企業振興係	
款	05 労働費		項	01 労働諸費		目	02 労働諸費
事業	大事業		21 雇用の確保と創出				
	中事業		01 就業の場の確保と雇用の創出				
	小事業		06 日向市地域雇用創造協議会に要する経費				
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード 細節等名称 支出済額	
0702		出会謝金		50,000			
0802		普通旅費		0			
1001		消耗品費		0			
1005		食糧費		420			
1008		修繕料		7,370			
1101		通信運搬費		17,000			
1103		手数料		12,100			
1203		事業委託料		48,840			
2001		貸付金		8,500,000			

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		21 商工観光部		所管課		01 商工港湾課 0001 中小企業振興係	
款	05 労働費		項	01 労働諸費		目	02 労働諸費
事業	大事業	21 雇用の確保と創出					
	中事業	01 就業の場の確保と雇用の創出					
	小事業	07 就業支援に要する経費					
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称		支出済額
0701	講師謝金		0				
1203	事業委託料		495,220				
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額
521,000			495,220		0		25,780
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他
	0		0		0		0
	主な財源						
目的	就職情報サイト「ひゅうがJOBナビ」を運営し、市内企業の情報発信を強化することにより、若者の地元定着や早期離職の防止を図る。併せて、労働環境改善に関する情報提供やワークライフバランスの推進等、誰もが生き生きと働くことができる環境づくりを支援する。						
事業活動内容	○就職情報サイト「ひゅうがJOBナビ」の運営 ハローワーク日向と連携し、企業情報、求人情報、セミナー情報などの情報発信を行った。 ○高校生就職準備セミナーの開催 令和5年度は高校からの講師派遣希望がなく、セミナーを開催することができなかった。						
負担託料・金補・工事請負金・主たる内容	○事業委託料 「ひゅうがJOBナビ」の運営に係る業務委託 495,220						
成果及び改善点等	【成果】					今後の方向性	要改善
	就職情報サイト「ひゅうがJOBナビ」の活用により、ハローワーク日向と連携し、企業情報、求人情報、セミナー情報などの情報発信を行った。 【課題・改善点】 管内高校生の市内就職率の向上を目指し、市内企業の周知を図るため、高校生準備セミナーの開催への取組を強化する必要がある。						
〈関連するSDGs〉 8 働きがいも経済成長も							

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		21 商工親光部		所管課		01 商工港湾課		0001 中小企業振興係	
款	05 労働費		項	01 労働諸費		目	02 労働諸費		
事業	大事業	21 雇用の確保と創出							
	中事業	01 就業の場の確保と雇用の創出							
	小事業	13 中小企業魅力発信支援事業							
細節コード	細節等名称			支出済額		細節コード	細節等名称		支出済額
1006	印刷製本費			13,376					
1104	広告料			0					
1206	その他の委託料			5,490,210					
予算現額				支出済額		翌年度繰越額			不用額
7,687,900				5,503,586		0			2,184,314
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他		一般財源
	0		0		0		5,400,000		103,586
	主な財源		ふるさと日向市応援寄附金基金繰入金						
目 的	コロナ禍により対面での就職説明会や職場体験の場が制限される中、人手不足が深刻な市内企業の魅力を発信する動画を制作し、それをYouTubeで発信することで企業をPRし、雇用の確保につなげる。								
事業活動内容	○企業のPR動画制作及びYouTubeやひょうがJOBナビを活用した情報発信 制作した事業者数 19社（者） 企業のPR動画をDVDに収録し、県内の高等学校や専門学校に配布することで若者の市内就職を促進した。 ○管内高等学校への企業説明会の開催 魅力発信動画を制作した企業から管内の高等学校の生徒1、2年生を対象に企業説明会を開催した。								
負担託金・補助・工事費・請負金・交付金・の主な内容	○その他の委託料 日向市中小企業魅力発信支援事業業務委託 5,490,210								
成果及び改善点等	【成果】						今後の方向性	縮小	
	市内企業のPR動画を制作し、YouTubeやひょうがJOBナビで公開し、情報発信するとともに、各社の採用活動で活用してもらい、雇用を支援した。また、市内26社（者）の企業が管内の高等学校3校の生徒に対し企業説明会を開催し、市内企業について学ぶ機会を設けることができた。								
	【課題・改善点】 企業説明会については、管内4校で実施する予定だったが、3校での実施となった。学校に事業の趣旨をご理解いただき、行事に組み込んでいただけるよう調整する必要がある。								
〈関連するSDGs〉 8 働きがいも経済成長も									

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		21 商工親光部		所管課		01 商工港湾課		0001 中小企業振興係	
款	07 商工費		項	01 商工費		目	02 商工業振興費		
事業	大事業		20 商工業の振興						
	中事業		01 活力ある商業の振興						
	小事業		02 商工会議所等運営補助事業						
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード		細節等名称	
1837003		日向商工会議所活性化事業補助金		1,630,000					
1837013		東郷町商工会活性化事業補助金		1,466,000					
1837018		市民交流プラザ運営補助金		1,800,000					
1837021		東郷町商工会事務局体制強化事業補助金		3,252,000					
1857004		小規模事業者経営改善普及事業補助金		6,868,000					
予算現額			支出済額			翌年度繰越額			不用額
15,016,000			15,016,000			0			0
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他		一般財源
	0		1,626,000		0		1,600,000		11,790,000
	主な財源		商工会事務局体制強化事業補助金、過疎地域振興基金繰入金						
目的	商工業者の経営相談や補助金申請、新規創業者へのサポートなどを行い、地域経済の活性化に重要な役割を担っている日向商工会議所、東郷町商工会の活動を支援し、市内商工業者の経営安定及び地域経済の振興を図る。								
事業活動内容	○商工団体に対する活動支援 商工会議所及び商工会に対し運営費を補助した。 ○市民交流プラザに対する運営支援 商工会館にある「市民交流プラザ」の利用促進と円滑な運営を図るため、維持管理費の一部を補助した。 ○東郷町商工会事務局体制強化事業補助金 東郷町商工会に設置する商工会事務局コーディネーターに係る経費を県と連携して補助した。 ○中小企業相談所に対する事業支援 商工会議所・商工会へ県が交付する小規模事業経営支援事業費補助金の15/100の額を補助した。								
の 主 な 内 容	負担金・補助金・工事費・事務費・支払金・手数料・雑費・印刷費・通信費・旅費・交通費・雑費・その他								
成果及び改善点等	【成果】						今後の方向性		維持
	日向商工会議所、東郷町商工会に対する運営補助及び事業補助を行うことで、市内中小企業や小規模事業者が抱える課題の解決に向けた経営指導体制の充実・強化が図られた。 ○経営指導員による支援実績（日向商工会議所）1,565回（東郷町商工会）735回								
成果及び改善点等	【課題・改善点】 日向商工会議所及び東郷町商工会による経営支援等への取組は、地域経済の活性化を図る上で非常に重要な役割を果たしており、今後も関係機関と連携して支援していくことが必要である。								
	【関連するSDGs】 9 産業と技術革新の基盤をつくろう								

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		21 商工観光部		所管課		01 商工港湾課		0001 中小企業振興係			
款	07 商工費		項	01 商工費		目	02 商工業振興費				
事業	大事業	20 商工業の振興									
	中事業	01 活力ある商業の振興									
	小事業	12 中小企業特別融資事業									
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード		細節等名称		支出済額	
1867018		中小企業特別融資制度保証料補助金		11,869,746							
2001		貸付金		335,000,000							

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 8 働きがいも経済成長も

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 9 産業と技術革新の基盤をつくろう

5 年度		主な施策の成果説明書			
(01 一般会計)					
所管部局		21 商工観光部		所管課 01 商工港湾課 0001 中小企業振興係	
款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工業振興費
事業	大事業	20 商工業の振興			
	中事業	01 活力ある商業の振興			
	小事業	27 住宅・店舗等リフォーム促進事業			
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称
1001	消耗品費		20,000		
1006	印刷製本費		34,980		
1101	通信運搬費		0		
1104	広告料		0		
1857079	住宅・店舗等リフォーム促進事業補助金		9,382,000		
予算現額		支出済額		翌年度繰越額	
10,123,916		9,436,980		0	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他
	0		0	0	9,300,000
	主な財源		ふるさと日向市応援寄附金基金繰入金		
目 的	コロナ禍を経て、新しい生活様式に対応した住環境の整備及び市内小規模登録事業者等の受注機会の創出を図るため、住居及び店舗のリフォーム工事に係る経費の一部を補助する。				
事業 活動 内容	市内小規模登録事業者を利用して、市内の住宅及び店舗のリフォームを行うものに対して経費の一部を補助した。 ○住宅リフォーム件数 92件 自宅の住宅リフォーム工事費20万円以上に対し、補助対象経費の10% (最大10万円) を補助 ○店舗リフォーム件数 6件 店舗の住宅リフォーム工事費20万円以上に対し、補助対象経費の20% (最大20万円) を補助				
負担金の 主な内容	委託料・補助金・工事費・諸費用・交付金				
成果 及び 改善 点 等	【成果】			今後の方向性	廃止
	本事業を実施したことで市内の住宅・店舗等のリフォーム工事が行われ、市内事業者への受注機会の創出が図られた。 【課題・改善点】 住宅・店舗等のリフォーム促進事業については制度廃止し、内容を見直して新たな制度を創設する。				
〈関連するSDGs〉 9 産業と技術革新の基盤をつくろう					

5 年度

主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局	21 商工観光部		所管課	01 商工港湾課 0001 中小企業振興係		
款	07 商工費		項	01 商工費		
事業	大事業	20 商工業の振興				
	中事業	01 活力ある商業の振興				
	小事業	28 応援消費プレミアム付商品券発行事業				
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
0104	会計年度任用職員報酬		1,521,463			
0301	職員手当		334,020			
0403	会計年度任用職員報酬に係る保険料		178,103			
0801	費用弁償		24,000			
1001	消耗品費		20,943			
1006	印刷製本費		1,146,607			
1101	通信運搬費		4,300,822			
1104	広告料		236,500			
1206	その他の委託料		202,091,816			

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 9 産業と技術革新の基盤をつくろう

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 9 産業と技術革新の基盤をつくろう

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 8 働きがいも経済成長も

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 9 産業と技術革新の基盤をつくろう

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		21 商工観光部		所管課		01 商工港湾課		0001 中小企業振興係				
款	07 商工費			項	01 商工費			目	02 商工業振興費			
事業	大事業		22 企業誘致と次世代産業の育成									
	中事業		02 新たな産業の育成支援									
	小事業		01 ひむかーBiz運営事業									
細節コード		細節等名称			支出済額		細節コード		細節等名称		支出済額	
0802		普通旅費			6,210							
1007		光熱水費			464,127							
1101		通信運搬費			27,000							
1203		事業委託料			20,394,000							

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

[illegible]

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計) (単位:円)						
所管部局		21 商工観光部		所管課	01 商工港湾課 0003 港湾・企業立地係	
款	07 商工費		項	01 商工費		目 02 商工業振興費
事業	大事業	20 商工業の振興				
	中事業	01 活力ある商業の振興				
	小事業	17 ふるさと融資事業				
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
1857075	ふるさと融資物流等支援事業補助金		2,740,000			

5 年度 主な施策の成果説明書					
(01 一般会計)			(単位:円)		
所管部局		21 商工観光部		所管課	01 商工港湾課 0003 港湾・企業立地係
款	07 商工費		項	01 商工費	目 02 商工業振興費
事業	大事業	22 企業誘致と次世代産業の育成			
	中事業	01 企業誘致の推進			
	小事業	01 企業誘致推進事業			
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称 支出済額
0103	非常勤特別職員報酬		12,800	1813054	医療関連産業成長戦略事業負担金 1,979,179
0802	普通旅費		1,138,370	1825002	研修会負担金 0
1001	消耗品費		11,460	1867002	企業立地奨励金 114,830,000
1005	食糧費		42,800	1867003	雇用促進奨励金 16,600,000
1006	印刷製本費		9,460		
1101	通信運搬費		0		
1203	事業委託料		810,000		
1204	調査・計画策定委託料		7,881,500		
1206	その他の委託料		1,980,000		
1301	使用料及び賃借料		0		
1808076	Mg循環社会構想推進協議会負担金		110,000		
1813009	日向・細島地区企業立地促進協議会負担金		650,000		
予算現額		支出済額		翌年度繰越額 不用額	
153,613,000		146,055,569		0 7,557,431	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	その 他 一般財源
	989,000		0	0	7,800,000 137,266,569
	主な財源		デジタル田園都市国家構想交付金、ふるさと日向市応援寄附金基金繰入金		
目 的	奨励措置を通じて、新規企業の誘致や既存企業の増設等を促進することにより、本市産業の振興と新たな雇用の場の創出を図る。また、県や市、関係機関等で組織する日向・細島地区企業立地促進協議会による企業誘致セミナー等への参加を通じ、情報発信及び情報収集を行う。				
事業活動内容	○企業訪問活動(企業誘致セミナー等への参加) 企業訪問に加え、企業誘致セミナーや都市部での展示会等に参加し、情報収集に努めた。 ○立地企業フォローアップ活動 既に立地している企業に対して、定期的な企業訪問と聞き取りを行い、きめ細やかなフォローアップを行った。 ○日向市工業用地開発可能性調査 市内全域を対象として、立地環境や規模等の基準をもとに候補地を選定し、それぞれを25の評価項目で採点した。 ○企業立地及び雇用促進奨励金 日向市企業立地促進条例の規定に基づき、各種奨励措置を行った。				
負担託金・補助工及事及び請い交付金・の主な内容	○事業委託料		○企業立地奨励金		
	企業防災推進事業業務委託 810,000		工場等用地取得助成金 99,020,000		
	○調査・計画策定委託料		工場等関連施設整備助成金 4,950,000		
	日向市工業用地開発可能性調査業務委託 7,881,500		工場・オフィス賃借料助成金 10,000,000		
	○その他の委託料		立地企業廃校等活用事業貸付料等補助金 860,000		
日向市誘致対象企業リサーチ業務委託 1,980,000					
成果及び改善点等	【成果】				今後の方向性 維持
	都市部での展示会や企業立地フェア等に参加し、県外企業との接触機会を創出したほか、すでに本市に立地している企業との意見交換を行うなど、フォローアップ活動を実施した。また、企業誘致の大きな課題である工業用地不足の解消に向けて、日向市工業用地開発可能性調査を実施し、今後の工業用地の掘り起こし等に向けた評価を行った。				
	【課題・改善点】 日向市工業用地開発可能性調査を実施したものの、依然として工業用地不足は大きな課題であるため、東郷工業団地の整備に向けた協議や民有地の工業用地へのマッチング業務などに積極的に取り組んでいく必要がある。				
〈関連するSDGs〉 8 働きがいも経済成長も					

5 年度 主な施策の成果説明書					
(01 一般会計)					
(単位:円)					
所管部局		21 商工観光部		所管課	
		01 商工港湾課		0003 港湾・企業立地係	
款		07 商工費		項	
		01 商工費		目	
		02 商工業振興費			
事業	大事業		22 企業誘致と次世代産業の育成		
	中事業		01 企業誘致の推進		
	小事業		09 ワークーション推進事業		
細節コード		細節等名称		支出済額	
				細節コード	
				細節等名称	
				支出済額	
0802		普通旅費		267,470	
1206		その他の委託料		7,131,300	
1813047		地域活性化起業人負担金		4,504,600	
1837022		ワークーション中間支援組織活動補助金		2,000,000	
1857100		日向市ワークーション利用促進事業補助金		765,000	

5 年度 主な施策の成果説明書					
(01 一般会計) (単位:円)					
所管部局		21 商工観光部		所管課 01 商工港湾課 0003 港湾・企業立地係	
款	08 土木費		項	04 港湾費	
事業	大事業	36 港湾機能の充実と活用			
	中事業	01 港湾の整備			
	小事業	重要港湾等整備事業			
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称 支出済額
1802007	港湾整備県営事業負担金		216,160,000		
1814013	県港湾協会特別負担金		787,000		
予算現額		支出済額		翌年度繰越額 不用額	
217,033,000		216,947,000		0 86,000	
決算額の財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他 一般財源
	0		0	204,700,000	0 12,247,000
	主な財源				
目的	東九州における物流拠点である重要港湾細島港の、外郭施設(沖防波堤)及び港湾施設(新たな岸壁やふ頭用地)の整備を促進し、利便性を高めることにより、地域産業の振興と経済の活性化を図る。				
事業活動内容	○令和5年度 負担金対象事業概要 (国直轄事業) ・南沖防波堤整備 ・工業港地区複合一貫輸送ターミナル(19号岸壁)整備 (県営事業) ・クルーズ船関連業務及び緑地整備				
負担託金補助工及事請交負担金の主な内容					
成果及び改善点等	【成果】			今後の方向性	維持
	工業港地区複合一貫輸送ターミナル(19号岸壁)整備に係る着工式が開催された。また、国直轄事業である南沖防波堤整備、県営事業であるクルーズ船関連業務及び緑地整備が図られた。				
成果及び改善点等	【課題・改善点】				
	船舶の大型化への対応、2024年問題に向けたモーダルシフトの推進のため、整備中の岸壁の早期完成及びその他の岸壁整備の事業化に向けた要望活動を展開していく必要がある。				
〈関連するSDGs〉		9 産業と技術革新の基盤をつくろう			

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 9 産業と技術革新の基盤をつくろう

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 14 海の豊かさを守ろう

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局	21 商工観光部	所管課	01 商工港湾課	0003 港湾・企業立地係	
款	08 土木費	項	04 港湾費	目	01 港湾費
事業	大事業	36 港湾機能の充実と活用			
	中事業	02 物流体制とポートセールスの強化			
	小事業	06 [重点経済対策]物流事業者燃料高騰等対策事業			
細節コード	細節等名称	支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
1857101	日向市物流事業者燃料高騰等対策事業補助金	41,994,000			
予算現額		支出済額	翌年度繰越額		不用額
87,300,000		41,994,000	38,300,000		7,006,000
決算額の 財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	そ の 他	一般財源
	41,000,000	0	0	0	994,000
	主な財源	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金			
目 的	原油価格の高騰等により極めて厳しい経営状況にある物流事業者について、燃料高騰の負担軽減のための支援を行うことで、本市物流網の維持を図る。				
事業活動内容	○日向市物流事業者燃料高騰等対策事業補助金 (内訳) ・最大積載量10t未満 6,291,000円 ・最大積載量10t以上 22,626,000円 ・RORO船 13,077,000円				
負担金・委託料・工事請負費・補助金・交付金の主な内容					
成果及び改善点等	【成果】			今後の方向性	維持
	地域経済を支える重要な社会インフラである物流を維持するため、燃料価格高騰の影響を長期的に受けている物流事業者の負担軽減に必要な支援を行い、本市の物流網維持に寄与した。 【課題・改善点】 依然として燃料価格の高騰による影響は継続しているため、物流網の維持に向けて、支援策を協議していく必要がある。				

〈関連するSDGs〉
9 産業と技術革新の基盤をつくろう

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局	21 商工観光部		所管課	02 観光交流課 0001 観光推進係	
款	07 商工費		項	01 商工費	目 03 観光費
事業	大事業	23 地域を活性化する観光の振興			
	中事業	01 受入態勢の整備とおもてなしの充実			
	小事業	03 広域観光ルート推進事業			
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称 支出済額
1806067	日向・東臼杵広域観光推進協議会負担金		1,631,900		
	</				

5 年度 主な施策の成果説明書					
(01 一般会計)			(単位:円)		
所管部局		21 商工観光部		所管課 02 観光交流課 0001 観光推進係	
款	07 商工費		項	01 商工費	
			目	03 観光費	
事業	大事業	23 地域を活性化する観光の振興			
	中事業	03 効果的な情報発信とプロモーション			
	小事業	02 観光客誘致推進事業			
細節コード	細節等名称		支出金額	細節コード	細節等名称
0702	出会謝金		2,000	1702	機械器具費(事業執行用)
0714	その他の役務提供等に対する報償金		60,000	1813043	宮崎県教育旅行誘致推進協議会負担金
0716	記念品料		10,000	1813047	地域活性化起業人負担金
0802	普通旅費		1,322,920	1813048	研修会負担金
1001	消耗品費		293,772	1813052	自転車活用全国組織負担金
1005	食糧費		0	1857025	観光コンテンツDX推進事業補助金
1006	印刷製本費		468,050	1857099	体験型観光コンテンツ造成支援事業補助金
1103	手数料		0		
1104	広告料		1,816,550		
1108	その他の保険料		0		
1206	その他の委託料		12,330,000		
1301	使用料及び賃借料		852,640		
予算現額		支出済額		翌年度繰越額	
33,013,000		31,461,793		0	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他
	6,414,000		0	0	11,400,000
	主な財源		デジタル田園都市国家構想交付金、ふるさと日向市応援寄附金基金繰入金、インバウンド地方誘客等観光コンテンツ造成支援事業補助金		
目 的	コロナ禍で減少した旅行者の呼び戻しや関係交流人口の拡大を目指し、国内外に向けた差別化したプロモーションなどを展開するとともに、既存観光地の磨き上げなどを広く情報発信することで、さらなる誘客による地域経済の回復を図る。				
事業 活動 内容	本市の恵まれた地域資源や伝統文化などのそれぞれの魅力を生かし、令和3年度に策定した「日向市ポストコロナ観光戦略(計画期間:令和4年度から令和6年度の3年間)」に基づき、重点施策である「観光消費額拡大に向けた新たな滞在型観光コンテンツの開発」、「観光客の誘致に向けた効果的な情報発信」、「日本版持続可能な観光ガイドライン(JSTD-D)」などに取り組んだ。				
負担託 金・補 工及事 務の請 負 金・ の主な 内容	○その他の委託料				
	日向ファン拡大推進事業業務委託		6,930,000		
	インバウンドの地方誘客及び消費拡大に向けた 体験型観光コンテンツ造成支援事業業務委託		4,520,000		
成果 及び 改善 点 等	インバウンドの地方誘客及び消費拡大に向けた体験型観光コンテンツプロモーション発信業務委託		880,000		
	【成果】		今後の方向性		
	日向ファン拡大推進事業において取り組んでいる「ヒュー！日向マッチング短歌」では、1,417首の投稿と745首のマッチングが実現するとともに、受賞者を本市に招待し、若山牧水記念文学館での表彰式や市内観光など、若山牧水生誕の地としての魅力発信につなげた。体験型観光コンテンツ造成協議会では、新たなコンテンツ造成や更なる磨き上げのための体験ツアーのほか、インフルエンサーの招聘や外国人モニターツアーを実施し、インバウンド誘客に向けた検証を行った。また、観光協会における観光DXを推進する取組を支援した。		拡充		
課題・改善点 等	国内外の旅行需要も回復傾向にあることから、観光資源のブランディング、インバウンド地方誘客とともに、持続可能な観光地域づくりとして、DMO(観光地域づくり法人)の形成等に取り組む必要がある。				
	【課題・改善点】				
	国内外の旅行需要も回復傾向にあることから、観光資源のブランディング、インバウンド地方誘客とともに、持続可能な観光地域づくりとして、DMO(観光地域づくり法人)の形成等に取り組む必要がある。				
〈関連するSDGs〉 17 パートナリーシップで目標を達成しよう					

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計)			(単位:円)			
所管部局		21 商工観光部		所管課	02 観光交流課 0001 観光推進係	
款	07 商工費		項	01 商工費		目 03 観光費
事業	大事業	23 地域を活性化する観光の振興				
	中事業	04 観光産業を担う組織や人材育成・強化				
	小事業	01 観光振興事業				
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
1203	事業委託料		12,000,000			
1857014	ひょっとこ夏祭り補助金		5,400,000			
1857015	十五夜祭り補助金		2,000,000			
1857017	細島みなと祭り補助金		2,000,000			
1857047	細島港船舶寄港受入補助金		4,100,000			
1857104	日向PRイベント実行委員会補助金		500,000			
1857106	新たな灯台利活用モデル事業補助金		1,630,000			
予算現額			支出済額		翌年度繰越額	
28,280,000			27,630,000		0	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他	一般財源
	0		2,500,000	0	23,500,000	1,630,000
	主な財源		文化で紡ぐ地域活力の再興応援事業補助金、ふるさと日向市応援寄附金基金繰入金			
目 的	本市地域経済の活性に大きな力となる日向三大祭や、地域や季節の観光イベント等の開催を支援することで、国内外に向け観光地としての情報発信を図り、また、滞在型観光を推進することで、交流人口や消費の拡大を目指す。さらに観光地域づくりの主役となる組織や人材育成に努める。					
事業 活動 内容	○日向三大祭 (1)日向ひょっとこ夏祭り(63連1,123人ノ来場者約4万人) (2)細島みなと祭り(来場者約7万1千人) (3)日向十五夜祭り(来場者約6万人) ○その他 (1)花火大会(来場者約4万5千人) (2)細島港クルーズ客船受入協議会(国内船5回、外国船2回入港) (3)新たな灯台利活用モデル事業(細島灯台の基礎調査、灯台塾、灯台ガイドツアー、細島灯台クルーズなど)					
負担託 金・補 工及事 務の請 負 金・ の主な 内容	○事業委託料					
	花火大会煙火打上業務委託		6,500,000			
	花火大会企画・運営業務委託		5,500,000			
成果 及び 改善 点 等	【成果】				今後の方向性	拡充
	本市を代表する夏のイベント「日向ひょっとこ夏祭り」では、40回の記念開催として観光大使「水森かおり」さんの新曲「日向岬」の披露、「山本圭吾」さん観光大使委嘱式など、4年ぶりとなる祭りを盛り上げた。また、その他の祭りやイベントにおいても制限無く盛大に開催する事ができた。また、新たな灯台利活用モデル事業では、日本財団「海と灯台プロジェクト」の活用により、細島灯台を中心とした新たな賑わい創出に取り組んだ。					
	【課題・改善点】 日向三大祭をはじめ、クルーズ客船の誘致や観光大使等を活用した各種イベントは、交流関係人口の拡大やインバウンド誘客、港の活性化など、地域活性化に絶大な効果が見込まれるため、今後も運営等について支援を継続していく必要がある。					
〈関連するSDGs〉 17 パートナリーシップで目標を達成しよう						

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		21 商工観光部		所管課		02 観光交流課 0001 観光推進係	
款	07 商工費		項	01 商工費		目	03 観光費
事業	大事業	23 地域を活性化する観光の振興					
	中事業	04 観光産業を担う組織や人材育成・強化					
	小事業	02 日向市観光協会運営補助事業					
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称		支出済額
1837006	日向市観光協会運営補助金		22,800,000				
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額
22,800,000			22,800,000		0		0
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他
	0		0		0		0
	主な財源		一般財源 22,800,000				
目 的	一般社団法人日向市観光協会の活動支援を行い、観光振興に対する組織体制の強化と、観光PRキャンペーンの実施やイベント開催等による情報発信を行い、観光客の誘致と観光産業の活性化を図る。						
事業 活動 内容	一般社団法人日向市観光協会においては、観光案内所の機能充実・強化策として、情報発信の強化、デジタル媒体の積極的な活用、JNTO（日本政府観光局）認定「外国人観光案内所」の連携強化、観光動向に関する調査・研究事業に取り組んだほか、市の委託事業やその他収益事業に取り組み、経営基盤の安定を図った。						
負担 託料・工事 請金及び 主 内 容 費 金・							
成果 及び 改 善 点 等	【成果】					今後の方向性	維持
	一般社団法人日向市観光協会においては、人流モニタリングツールを活用した観光客分析、人流データと観光消費額を可視化した政策効果分析システムの構築、赤外線によるクラウド型センサーカメラを運用した観光地来客数の実測など、観光需要の創出や消費機会の拡大に取り組んだ。また、日向市観光案内所で実施している「案内資料や時刻表のペーパーレス化」は、JNTOニュースレターに取り上げられるなど、先進事例として紹介された。						
	【課題・改善点】 一般社団法人日向市観光協会においては、観光情報の発信、地域資源を活用したイベント等の催行など、観光振興の中心的役割を担う組織であり、観光関係事業者間と連携強化や地域と一体となった観光地づくりを進める上でも積極的に取組を支援し、牽引していく必要がある。						
〈関連するSDGs〉 17 パートナリーシップで目標を達成しよう							

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局			21 商工観光部			所管課			02 観光交流課			0002 観光施設係			
款	07 商工費				項	01 商工費				目	03 観光費				
事業	大事業	46 市施設管理運営費													
	中事業	07 商工施設管理運営費													
	小事業	24 観光施設長寿命化事業													
細節コード		細節等名称				支出済額		細節コード		細節等名称				支出済額	
1402		維持補修工事				51,607,145									

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計) (単位:円)						
所管部局		21 商工観光部		所管課		02 観光交流課 0013 スポーツ・サーフタウン係
款	07 商工費		項	01 商工費		目 03 観光費
事業	大事業	23 地域を活性化化する観光の振興				
	中事業	05 地域資源を活用したスポーツ交流の拡大				
	小事業	01 サーフタウン日向推進事業				
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称	
0702	出会謝金		0			
0802	普通旅費		496,590			
1001	消耗品費		95,188			
1005	食糧費		4,000			
1104	広告料		99,000			
1206	その他の委託料		6,249,575			
1301	使用料及び賃借料		357,720			
1857018	日本医科歯科大サーフィン大会補助金		0			
1857024	国際プロサーフィン日向カップ大会補助金		5,000,000			
1857030	ビーチのにぎわい創出事業補助金		246,000			
1857074	ビーチスポーツフェス実行委員会補助金		5,701,470			
1857088	ビーチイベント開催事業補助金		1,474,301			
予算現額			支出済額		翌年度繰越額	
21,007,000			19,723,844		0	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債	
	8,765,000		0		0	
	主な財源		デジタル田園都市国家構想交付金、企業版ふるさと日向市応援寄附金、ふるさと日向市応援寄附金基金繰入金		そ の 他	
				9,700,000		一般財源
目 的	お倉ヶ浜をはじめとした、国内有数のサーフスポットを有する本市の特性を生かし、サーフィンを目的とした観光旅行やサーフィン大会等の開催支援等を行い、関係交流人口の増加による地域経済の活性化を図る。					
事業 活動 内 容	サーフィンに特化したSNS等を活用した情報発信をはじめ、各種サーフィン大会等の開催支援やビーチテニス大会の開催支援、ビーチスポーツを体験するイベントの開催を行った。また、市内のサーフショップの協力をいただき、利用者がショップでサーフボードやウェットスーツなどのレンタル品を借りた時に、割引で借りることができるクーポン券の発券を行った。 加えて、市内在住の子どもたちを対象としたサーフィン教室等の開催支援を行った。 これらの取組を通して、関係交流人口の増加による地域経済の活性化及び市内の子どもたちがサーフィンを身近に感じることのできる機会の創出に努めた。 ○SNS等による情報発信 通年 ○市内在住小中学生のサーフィン教室等の参加者 82名					
負担託 金の 補助工 事及び 請負費 金・ の主な 内容	○その他の委託料					
	ヒュー日向ホームページ等管理運用業務委託		5,288,800			
	ビーチのにぎわい創出事業「サーフィン促進キャンペーン」業務委託		960,775			
成果 及び 改善 点 等	【成果】				今後の方向性	要改善
	令和5年度も海岸線沿いに新たな宿泊施設等が建てられるなど、民間施設が増加しているが、リラックスサーフタウン日向のシティプロモーション活動による認知度の広がりによるものではないかと考える。					
	【課題・改善点】 天候や津波注意報の発令等の影響等により、サーフィン等利用客数が令和4年度と比較して減少しているため、これまでの事業内容を見直し、観光客をはじめとした関係交流人口の増加を図り、地域の経済活性化に資する取組を行っていく必要がある。					
〈関連するSDGs〉 14 海の豊かさを守ろう						

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計)				(単位:円)		
所管部局		21 商工観光部		所管課	02 観光交流課 0013 スポーツ・サーフタウン係	
款	07 商工費		項	01 商工費		目 03 観光費
事業	大 事業	23 地域を活性化する観光の振興				
	中 事業	05 地域資源を活用したスポーツ交流の拡大				
	小 事業	02 スポーツキャンプ活性化事業				
細節コード		細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称 支出済額
0714		その他の役務提供等に対する報償金		304,000	1301	使用料及び賃借料 5,975,420
0716		記念品料		71,420	1402	維持補修工事 5,922,235
0802		普通旅費		140,840	1701	庁用器具費(一般的事務用) 0
1001		消耗品費		194,436	1857066	スポーツキャンプ等誘致推進協議会補助金 745,696
1004		燃料費		13,905		
1005		食糧費		6,970		
1006		印刷製本費		35,750		
1101		通信運搬費		345,400		
1103		手数料		150,000		
1104		広告料		715,000		
1108		その他の保険料		14,580		
1206		その他の委託料		354,200		
予算現額			支出済額		翌年度繰越額 不用額	
16,454,000			14,989,852		0 1,464,148	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債	そ の 他 一般財源
	0		0		0	0 14,989,852
	主な財源					
目 的	本市のスポーツキャンプに適した温暖な気候や、体育施設を活用し、プロ野球をはじめとしたプロスポーツ等のキャンプ、合宿誘致等を行い、観光誘客等による宿泊・飲食を中心とした地域経済の活性化を図る。					
事業活動 内 容	日向市スポーツキャンプ等誘致推進協議会と連携し、これまで本市でキャンプを実施されている各チームへの訪問や試合観戦等を通じて、誘致活動を行った。 また、キャンプ受入については、お倉ヶ浜総合公園野球場が改修工事により使用できないことから、大王谷運動公園野球場などの他施設を活用しながら対応した。 ○本市でスポーツキャンプや自主トレーニングを実施した団体数 3団体 (東北楽天ゴールデンイーグルス2軍、チーム青木自主トレーニング、チーム戸郷自主トレーニング)					
負担託金・補助工事 請負金・の主な内容	○その他の委託料		○維持補修工事			
	大王谷運動公園樹木剪定作業業務委託 99,000		お倉ヶ浜総合公園野球場プレハブ撤去工事 1,655,500			
	東北楽天ゴールデンイーグルス日向キャンプ警備業務委託 255,200		大王谷運動公園野球場スコアボード改修工事 297,000			
			大王谷運動公園野球場投球練習場改修工事 2,970,000			
			大王谷運動公園野球場仮設給排水衛生設備工事 676,500			
			大王谷運動公園野球場仮設電気取付工事 213,345			
			大王谷運動公園野球場ガス配管工事 109,890			
成果及び 改善点等	【成果】 お倉ヶ浜総合公園野球場の改修工事により、球場が使用できない状況であったが、大王谷運動公園野球場やサンドーム日向などの他施設を活用したキャンプ受入を行うことができ、特に東北楽天ゴールデンイーグルス2軍がキャンプを実施したことは、今後の受入にも好影響があると考える。					今後の方向性
	【課題・改善等】 令和7年春季キャンプから、リニューアルされたお倉ヶ浜総合公園野球場での受入が本格的に可能となるため、キャンプ実施をされている既存チームに加え、新たなチームの誘致活動を関係機関等と連携して取り組んでいく必要がある。					維持
〈関連するSDGs〉 17 パートナリーシップで目標を達成しよう						

5 年度		主な施策の成果説明書			
(Q1 一般会計)					
所管部局		22 農林水産部		所管課	01 農業畜産課 0001 農業振興係
款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
事業	大事業	17 農業の振興			
	中事業	01 担い手の育成・確保			
	小事業	02 認定農業者等担い手育成支援事業			
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称
1836004	日向市SAP会議活動補助金		0		
1856121	新規就農者確保・育成・支援事業補助金		0		
1865017	日向市認定農業者連絡協議会補助金		0		
予算現額		支出済額		翌年度繰越額	
483,246		0		0	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他
	0		0	0	0
	主な財源				
目	日向市認定農業者連絡協議会及び日向市SAP会議が行う研修活動等を支援することで、認定農業者等の経営技術の向上及び新規就農者等の将来の担い手確保・育成を図る。				
事業活動内容	コロナ禍による活動自粛によって、各団体とも繰越金が多く、当年度の活動には十分な予算であったことから、補助金交付の必要がなかった。				
負担金・補助金・補助工事請負費・交付金等の主な内容					
成果及び改善点等	【成果】			今後の方向性	維持
	令和5年度は各団体とも繰越金が多く、当年度の活動には十分な予算であったことから、補助金交付の実績がなかった。				
成果及び改善点等	【課題・改善点】				
	各団体とも少子高齢化による離農や新規就農者の減少によって、会員の減少が見られることから、将来の担い手の確保・育成を図るための支援を継続していく必要がある。				
〈関連するSDGs〉 9 産業と技術革新の基盤をつくろう					

5年度

主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局	22 農林水産部		所管課	01 農業畜産課 0001 農業振興係	
款	06 農林水産業費		項	01 農業費	目 03 農業振興費
事業	大事業	17 農業の振興			
	中事業	01 担い手の育成・確保			
	小事業	11 地域計画策定推進緊急対策事業			
細節コード	細節等名称	支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
0104	会計年度任用職員報酬	1,043,020			
0301	職員手当	232,666			
0403	会計年度任用職員報酬に係る保険料	106,817			
0702	出会謝金	0			
0801	費用弁償	7,000			
1001	消耗品費	38,224			
1004	燃料費	19,000			
1101	通信運搬費	65,000			

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 9 産業と技術革新の基盤をつくろう

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 9 産業と技術革新の基盤をつくろう

5 年度

主な施策の成果説明書

(〇1 一般会計)

(単位：円)

所管部署局		22 農林水産部		所管課		01 農業畜産課 0001 農業振興係	
款	06 農林水産業費		項	01 農業費		目	03 農業振興費
事業	大事業		17 農業の振興				
	中事業		03 経営安定対策の推進				
	小事業		01 農地中間管理事業				
細節コード	細節等名称			支出済額		細節コード	細節等名称
0104	会計年度任用職員報酬			593,000			
0301	職員手当			249,000			
0403	会計年度任用職員報酬に係る保険料			129,000			
0801	費用弁償			17,000			
1001	消耗品費			108,000			
1004	燃料費			36,000			
1101	通信運搬費			106,000			
1301	使用料及び賃借料			132,000			
1856139	農地集積協力金交付事業補助金			3,305,400			
1890049	大規模経営体育成支援協力金			482,000			
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額
5,170,000			5,157,400		0		12,600
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他
	0		5,157,400		0		0
	主な財源		農地中間管理機構支援事業補助金、大規模経営体育成支援事業費補助金、 農地中間管理事業委託金				
目 的	宮崎県農地中間管理機構(公益社団法人 宮崎県農業振興公社)による農地の集積・集約を推進することで、優良農地の確保と担い手の経営規模拡大による生産コスト低減、所得向上を図る。						
事業 活動 内容	宮崎県農地中間管理機構(公益社団法人 宮崎県農業振興公社)からの農地の集約や集約業務の一部を受託するとともに、同機構を通じて貸し付ける個人や地域に協力金を交付することで農地の集積・集約化による大規模経営体の育成を図った。						
負担 金の 主な 内容	委託金・補助金・工事請負費・交付金						
成果 及び 改善 点 等	【成果】					今後の方向性	維持
	農地の集約や集積化には、農地所有者の協力が不可欠であることから、農地所有者や地域に補助金・協力金を交付することで農地の集積のための後押しや大規模経営体の育成が図られた。						
	【課題・改善点】 農業者の高齢化や担い手不足によって、遊休農地が増加傾向にあることから、地域計画の策定や取組を強化することで遊休農地の解消と大規模経営体の育成を図る必要がある。						
〈関連するSDGs〉 9 産業と技術革新の基盤をつくろう							

5年度

主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局	22 農林水産部		所管課	01 農業畜産課 0001 農業振興係	
款	06 農林水産業費		項	01 農業費	目 03 農業振興費
事業	大事業	17 農業の振興			
	中事業	03 経営安定対策の推進			
	小事業	04 農業振興事業			
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称 支出済額
1001	消耗品費		25,860		
1004	燃料費		0		
1301	使用料及び賃借料		52,800		
1806052	東臼杵南部農業改良普及事業協議会負担金		46,000		
1806079	日向地域農業再生協議会負担金		276,000		

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 9 産業と技術革新の基盤をつくろう

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 15 陸の豊かさを守ろう

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局	22 農林水産部		所管課	01 農業畜産課 0001 農業振興係		
款	06 農林水産業費		項	01 農業費		目 03 農業振興費
事業	大事業	17 農業の振興				
	中事業	03 経営安定対策の推進				
	小事業	07 圏域物流体制整備事業				
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
1856038	JA日向圏域物流体制整備事業補助金		1,711,954			

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		22 農林水産部		所管課		01 農業畜産課		0001 農業振興係	
款	06 農林水産業費		項	01 農業費		目	03 農業振興費		
事業	大事業	17 農業の振興							
	中事業	03 経営安定対策の推進							
	小事業	08 農産物価格安定対策事業							
細節コード	細節等名称			支出済額		細節コード	細節等名称		支出済額
1865005	みやざき特産野菜価格安定対策事業補助金			0					
1865021	野菜構造改革価格安定強化事業補助金			7,611					
予算現額				支出済額		翌年度繰越額			不用額
864,000				7,611		0			856,389
決算額の 財源内訳	国庫支出金			県支出金		市 債		そ の 他	一般財源
	0			0		0		0	7,611
	主な財源								
目的	指定野菜及び地域特産野菜の系統出荷分について、県・市・経済連・農協・生産者が負担して基金を造成し、保証基準額を下回った際に、補填金を交付することで農業者の経営安定を図る。								
事業活動内容	県の野菜価格安定対策について、県・市・経済連・農協・生産者の負担によって造成する基金の原資として、市負担分の支出を行った。								
負担金・補助金等の主な内容	委託料・補助金・工事請負金・交付金								
成果及び改善点等	【成果】 野菜価格の低迷による補填金が交付されたことによって農業者の経営安定が図られた。								今後の方向性
	【課題・改善点】 野菜価格の低迷については、農業者の経営努力だけでは限界があることから、継続した支援が必要である。								維持
〈関連するSDGs〉 9 産業と技術革新の基盤をつくろう									

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 9 産業と技術革新の基盤をつくろう

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 9 産業と技術革新の基盤をつくろう

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局	22 農林水産部		所管課	01 農業畜産課 0001 農業振興係		
款	06 農林水産業費		項	01 農業費	目 03 農業振興費	
事業	大事業	17 農業の振興				
	中事業	03 経営安定対策の推進				
	小事業	17 農林水産業振興計画策定事業				
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
0702	出会謝金		150,000			
1006	印刷製本費		132,000			

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		22 農林水産部		所管課		01 農業畜産課		0001 農業振興係	
款	06 農林水産業費		項	01 農業費		目	03 農業振興費		
事業	大事業	17 農業の振興							
	中事業	03 経営安定対策の推進							
	小事業	26 [重点経済対策]施設園芸燃油高騰対策等農業経営支援事業							
細節コード	細節等名称			支出済額		細節コード	細節等名称		支出済額
1856199	施設園芸燃油高騰対策等農業経営支援事業補助金			10,974,400					
							</		

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 9 産業と技術革新の基盤をつくろう

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 15 陸の豊かさを守ろう

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局	22 農林水産部		所管課	01 農業畜産課 0001 農業振興係				
款	06 農林水産業費		項	01 農業費	目 03 農業振興費			
事業	大事業	17 農業の振興						
	中事業	06 環境保全型農業の推進						
	小事業	01 環境保全型農業直接支援対策事業						
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額		
0701	講師謝金		45,000					
0802	普通旅費		0					
1001	消耗品費		9,250					
1006	印刷製本費		49,830					
1103	手数料		18,370					
1301	使用料及び賃借料		0					
1890009	環境保全型農業直接支払交付金		1,607,840					
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額	
1,964,000			1,730,290		0		233,710	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他	一般財源
	0		1,205,880		0		0	524,410
	主な財源		環境保全型農業直接支払交付金					
目 的	減農薬・減化学肥料栽培に取り組む農業者や団体を支援することで、有機物を主体とした土づくりなど環境負荷に配慮した持続可能な農業の推進と地球温暖化防止及び生物多様性の保全を図る。							
事業活動 内容	環境に配慮した農業を推進するため、減農薬・減化学肥料栽培に取り組む農業者や団体に対して支援を行うとともに、有機農業に対する消費者等への理解促進を図るため「有機農業講演会」を開催した。 ○有機農業講演会参加人数 74人 ○環境保全型農業直接支払交付金 ・堆肥施用 4件 ・有機農業 10件 ・緑肥 1件							
負担託料・補助工事 請交付金の 主要内容								
成果及び 改善点等	【成果】 環境に配慮した農業に取り組む農業者や団体への支援を行ったことによって、環境への負荷が軽減され、持続可能な農業の推進が図られた。また、有機農業講演会を開催したことによって、持続可能な農業や農産物への価格転嫁の必要性について理解の促進が図られた。				今後の方向性		維持	
	【課題・改善点】 国の「みどりの食料システム戦略」に沿った取組であるが、特別栽培や有機栽培を普及・促進するためには、栽培技術の向上や販路の拡大など、安定した農業経営の確立に加え、消費者や関係者の理解の増進が不可欠である。							
〈関連するSDGs〉 15 陸の豊かさも守ろう								

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

[illegible]

5 年度 主な施策の成果説明書					
(01 一般会計)			(単位:円)		
所管部局		22 農林水産部		所管課	01 農業畜産課 0002 畜産振興係
款	06 農林水産業費		項	01 農業費	目 04 畜産業費
事業	大事業	17 農業の振興			
	中事業	04 畜産業の振興			
	小事業	01 生産性向上対策事業			
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称
0716	記念品料		79,312		
1812056	農業公社事業負担金		0		
1856081	種豚導入事業補助金		3,125,000		
1856101	日向市和牛改良推進事業補助金		140,000		
1856144	養牛経営基盤強化対策事業補助金		8,630,000		
1856183	日向市畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業(畜産クラスター事業施設整備)補助金		175,586,000		
1856198	養鶏飼料価格高騰対策事業補助金		21,000,000		
1856206	養牛・養豚飼料価格高騰対策事業補助金		15,630,000		
1856212	畜産担い手育成総合整備事業補助金		0		
予算現額		支出済額		翌年度繰越額	
291,414,000		224,190,312		56,993,000	
決算額の財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	その 他
	39,000,000		175,586,000	0	0
	主な財源		新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金、畜産クラスター事業施設整備補助金		
目 的	優良家畜の導入、ウインドレス鶏舎の整備及び飼料価格高騰分の一部支援を行うことで、生産基盤の強化とともに、畜産経営の維持安定を図った。				
事業活動内容	購買者ニーズに即した優良家畜の導入や、生産性及びバイオセキュリティ機能の高い鶏舎の整備などの支援により生産基盤を強化するとともに、飼料価格高騰分の一部を支援することで畜産経営の維持安定を図った。 ○繁殖雌牛及び肥育素牛の導入頭数 83頭 ○種豚の導入頭数 125頭 ○ウインドレス鶏舎の整備棟数 2棟(4,207.23㎡) ○飼料価格高騰分の支援農家数 171経営体(養牛97、養豚4、養鶏70経営体)				
負担託金の主な内容	委託料・補助工及事請負金・				
成果及び改善点等	【成果】 繁殖雌牛及び肥育素牛の導入頭数は、配合飼料価格の高止まり、配合飼料価格安定制度による補填額の減少や子牛価格の下落による養牛経営への影響が大きく、前年度比32.5%の減少となった。また、種豚の導入頭数についても、同様の理由により前年度比16.1%の減少となった。 【課題・改善点】 配合飼料や資材価格等の高止まり等の影響が大きく、優良家畜の導入・更新の中止や後ろ倒しによる生産性の低下が懸念されることから、家畜導入に係る支援の継続により、生産基盤の維持強化及び畜産経営の安定を図る必要がある。				
〈関連するSDGs〉 9 産業と技術革新の基盤をつくろう					

5 年度 主な施策の成果説明書					
(01 一般会計) (単位:円)					
所管部局		22 農林水産部		所管課 01 農業畜産課 0002 畜産振興係	
款	06 農林水産業費		項	01 農業費	目 04 畜産業費
事業	大事業	17 農業の振興			
	中事業	04 畜産業の振興			
	小事業	02 家畜防疫推進事業			
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称 支出済額
1001	消耗品費		2,415,168		
1836021	自衛防疫推進協議会補助金		408,000		
1856011	牛異常産四種混合ワクチン予防接種事業補助金		333,000		
予算現額		支出済額		翌年度繰越額 不用額	
3,370,000		3,156,168		0 213,832	
決算額の財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	その 他 一般財源
	0		11,491	0	0 3,144,677
	主な財源		家畜防疫手数料事務委託金		
目的	消毒用石灰の配布や、牛異常産四種混合ワクチン等の予防接種を推進することで、家畜伝染病等による経済的損失を防止し、畜産経営の安定を図った。				
事業活動内容	日向市自衛防疫推進協議会を実施主体として、牛の予防接種や家畜衛生・防疫に係る補助事業を実施した。また、全ての畜産農場(在庫過多による辞退農場を除く)に対し消毒用石灰を配布し、自衛防疫意識の啓発と畜産経営の安定を図った。 ○消毒用石灰の配布農場数 219農場(養牛105、養豚4、養鶏110農場) ○牛異常産四種混合ワクチン接種頭数 666頭				
負担託金の主な内容	委託料・補助工工事請負費・交付金				
成果及び改善点等	【成果】消毒用石灰を配布することで、畜産農家における自衛防疫意識の啓発が図られた。また、牛異常産四種混合ワクチンの接種頭数は、高齢化の進行に伴い農家数及び母牛頭数が減少している中においても、リスク意識の高まりを反映し、前年度から3.3%増加した。			今後の方向性	維持
	【課題・改善点】高病原性鳥インフルエンザが令和2年、令和4年に市内で発生したほか、豚熱が令和5年に九州内で初めて発生、アフリカ豚熱、口蹄疫についてもアジア地域での発生が継続しており、家畜伝染病の発生リスクを常に抱えている状況にあることから、自衛防疫意識の啓発に努め、発生防止と畜産経営の安定を図る必要がある。				
〈関連するSDGs〉 9 産業と技術革新の基盤をつくろう					

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局	22 農林水産部		所管課	01 農業畜産課 0002 畜産振興係	
款	06 農林水産業費		項	01 農業費	目 04 畜産業費
事業	大事業	17 農業の振興			
	中事業	04 畜産業の振興			
	小事業	03 各種資金利子補給(畜産)			
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称 支出済額
1865029	日向市畜産緊急支援資金利子補給補助金		77,145		

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		22 農林水産部		所管課		01 農業畜産課		0002 畜産振興係	
款	06 農林水産業費		項	01 農業費			目	04 畜産業費	
事業	大事業	17 農業の振興							
	中事業	04 畜産業の振興							
	小事業	11 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業							
細節コード	細節等名称			支出済額		細節コード	細節等名称		支出済額
1856183	日向市畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業 (畜産クラスター事業施設整備)補助金			119,363,000					

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 15 陸の豊かさを守ろう

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 15 陸の豊かさを守ろう

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局	22 農林水産部		所管課	01 農業畜産課 0003 農村整備係	
款	06 農林水産業費		項	01 農業費	目 05 農地費
事業	大事業	17 農業の振興			
	中事業	05 農村環境の維持と生産基盤の整備			
	小事業	20 農地耕作条件改善事業			
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称 支出済額
1812056	農業公社事業負担金		1,900,000		

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		22 農林水産部		所管課		01 農業畜産課		0003 農村整備係	
款	06 農林水産業費		項	01 農業費		目	05 農地費		
事業	大事业	17 農業の振興							
	中事业	05 農村環境の維持と生産基盤の整備							
	小事业	29 [R04国補正]農業地域防災減災事業							
細節コード	細節等名称			支出済額		細節コード	細節等名称		支出済額
1204	調査・計画策定委託料			1,500,000					
予算現額				支出済額		翌年度繰越額			不用額
1,500,000				1,500,000		0			0
決算額の 財源内訳	国库支出金		県支出金		市 債		そ の 他		一般財源
	1,500,000		0		0		0		0
	主な財源		農村地域防災減災事業補助金						
目的	農業用ため池の劣化状況調査により劣化状況に応じた計画的な改修工事を行うことで、施設の安全性の強化を図る。								
事業活動内容	防災重点農業用ため池の劣化状況調査を行った。								
負担金・補助金等の主たる内容	○調査・計画策定委託料 防災重点農業用ため池劣化状況評価業務委託 1,500,000								
成果及び改善点等	【成果】 防災重点農業用ため池の劣化状況を把握することができた。						今後の方向性		拡充
	【課題・改善点】 防災重点ため池の劣化状況の把握は終了したが、引き続き地震・豪雨耐性評価を行う必要がある。併せて、受益地などの状況も調査し、施設管理の在り方を検討する必要がある。								

〈関連するSDGs〉 9 産業と技術革新の基盤をつくろう

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 9 産業と技術革新の基盤をつくろう

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 9 産業と技術革新の基盤をつくろう

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局	22 農林水産部		所管課	01 農業畜産課 0003 農村整備係		
款	06 農林水産業費		項	01 農業費	目 08 用排水路整備事業費	
事業	大事業	17 農業の振興				
	中事業	05 農村環境の維持と生産基盤の整備				
	小事業	24 県単ため池緊急防災対策事業				
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
1401	建設工事費		0			

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		22 農林水産部		所管課		01 農業畜産課		0003 農村整備係	
款	06 農林水産業費		項	01 農業費		目	08 用排水路整備事業費		
事業	大事業	17 農業の振興							
	中事業	05 農村環境の維持と生産基盤の整備							
	小事業	25 農業水利施設危機管理対策事業							
細節コード	細節等名称			支出済額		細節コード	細節等名称		支出済額
1401	建設工事費			7,172,385					

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 9 産業と技術革新の基盤をつくろう

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 9 産業と技術革新の基盤をつくろう

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		22 農林水産部		所管課		01 農業畜産課 0003 農村整備係	
款	06 農林水産業費		項	01 農業費		目	08 用排水路整備事業費
事業	大事業	17 農業の振興					
	中事業	05 農村環境の維持と生産基盤の整備					
	小事業	28 水利施設等保全高度化事業					
細節コード	細節等名称		支出済額		細節コード	細節等名称	支出済額
1206	その他の委託料		5,000,000				

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		22 農林水産部		所管課		01 農業畜産課		0003 農村整備係	
款	11 災害復旧費		項	01 農林水産施設災害復旧費		目	01 農地・農業用施設災害復旧費		
事業	大事業	25 防災体制の充実							
	中事業	02 災害に強いまちづくり							
	小事業	06 農地・農業用施設災害復旧事業							
細節コード	細節等名称			支出済額		細節コード	細節等名称		支出済額
0802	普通旅費			28,200					
1202	工事施工を伴う委託料			2,310,000					
1206	その他の委託料			0					
1401	建設工事費			61,122,167					

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計)						
(単位:円)						
所管部局		22 農林水産部		所管課		04 ふるさと物産振興課 0001 ふるさと応援係
款	02 総務費		項	01 総務管理費		目 07 企画費
事業	大事業	42 未来につなげる財政運営				
	中事業	02 自主財源の確保				
	小事業	02 ふるさと日向市応援寄附金事業				
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
0104	会計年度任用職員報酬		2,460,873	1301	使用料及び賃借料	5,244,910
0301	職員手当		463,382	2403	その他特定目的基金積立金	338,473,000
0403	会計年度任用職員報酬に係る保険料		449,985			
0719	返礼品代		199,176,753			
0801	費用弁償		50,400			
0802	普通旅費		497,000			
1001	消耗品費		65,965			
1006	印刷製本費		183,865			
1101	通信運搬費		1,055,078			
1103	手数料		118,213,386			
1104	広告料		660,000			
1206	その他の委託料		47,821,430			
予算現額			支出済額		翌年度繰越額	
934,464,000			714,816,027		0	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債	
	0		0		0	
	主な財源		ふるさと日向市応援寄附金基金利子		その他 一般財源	
269,366		714,546,661				
目的	ふるさと納税制度を活用して寄附を受け入れることで、自主財源を確保し本市の事業推進を図る。また、ふるさと納税の返礼品として本市の農産物や地場産品の情報を全国に発信し、地域産業の活性化を図る。					
事業活動内容	ふるさと日向市応援寄附金返礼品事業者や返礼品を積極的に採用し、ポータルサイトへの掲載を行うなど情報発信に努めた。また、令和5年9月1日から本業務の一部を民間事業者へ委託し、新規返礼品の掘り起こしや魅力的なふるさと納税サイトページの作成など、事業の推進に努めた。 ○返礼品事業者数 106者 553品目(令和6年3月31日現在) ○ふるさと日向市応援寄附金返礼品事業者連絡会の開催 3回開催 ○事業者紹介パンフレットの配布 25,000部 ○ワンストップ特例申請データ作成件数 9,126件					
負担託金の 主な内容	○その他の委託料		※参考			
	ふるさと納税事務処理業務委託		40,638,314	ふるさと応援寄附金受入額／年度		
	寄附証明書及びワンストップ特例申請関連業務委託		6,358,116	657,651,000 円(R03)		
	返礼品写真撮影及び写真加工業務委託		561,000	825,658,000 円(R04)		
	楽天ふるさと納税サイト保守業務委託		264,000	676,149,200 円(R05)		
成果及び改善点等	【成果】				今後の方向性	拡充
	業務の一部を民間事業者へ委託したことで、寄附者のニーズにきめ細やかに応えることが可能となったほか、返礼品のポータルサイトへの登録や、返礼品の発送管理などがスムーズに行えるようになった。 【課題・改善点】 令和5年度寄附金受入額が前年と比べ減少した要因としては、年初から主力返礼品である農作物の生育不良の影響を受けたことと、10月からの「募集適正基準」の見直しへの対応として、寄附金設定額の引き上げを行ったことで、寄附金額に対する返礼品の魅力度が低下し、10月以降の寄附金額が、前年度を大きく下回る状況となったと分析している。 引き続き、制度に関する総務省基準を遵守しつつ、これまで以上に新規返礼品の掘り起こし等を強化し、また本市の魅力等の積極的な発信を行いながら、寄附額を増加を図り、自主財源の確保につなげていく。					
〈関連するSDGs〉 11 住み続けられるまちづくりを						

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計)						
(単位:円)						
所管部局		22 農林水産部		所管課		04 ふるさと物産振興課 0002 物産振興係
款	06 農林水産業費		項	01 農業費		目 03 農業振興費
事業	大事業		17 農業の振興			
	中事業		02 地域資源を生かした特産物の振興			
	小事業		03 日向地域のブランド確立推進事業			
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード 細節等名称 支出済額
0701		講師謝金		0		
0702		出会謝金		24,000		
0801		費用弁償		0		
0802		普通旅費		239,389		
1001		消耗品費		62,684		
1004		燃料費		0		
1006		印刷製本費		7,150		
1101		通信運搬費		19,770		
1103		手数料		99,915		
1301		使用料及び賃借料		0		
1812059		地域活性化起業人負担金		0		
1856166		日向市ブランド品目植栽事業補助金		1,661,561		
予算現額			支出済額		翌年度繰越額 不用額	
8,169,000			2,114,469		0 6,054,531	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債	
	0		0		0	
	主な財源		ふるさと日向市応援寄附金基金繰入金			
目 的	日向地域のブランド確立推進を行うことで、ブランド品目の普及拡大と新規栽培者の確保、耕作放棄地の解消を図る。					
事業 活動 内容	ブランド品目の普及拡大のため、対象品目の苗木等の購入に係る一部助成や葉草の加工処理手数料を負担した。 ○日向市ブランド品目植栽事業補助金 へべす苗木新植補助(4,253本)、オリーブ苗木新植補助(53本) ○日向市東郷地域葉草栽培振興会の開催(5月、11月) ○カモミールの乾燥加工処理					
負担託 金・補 助工 事 の 主 な 内 容	委託料・工事請負費・金・補助金・交付金・					
成果 及び 改善 点 等	【成果】				今後の方向性	維持
	県内全域にへべすの生産が拡大される中、日向が発祥の地であるといったブランドイメージを保守・向上するため、新規就農者や市内生産法人等に対し、生産拡大のために新植する苗木代を補助した。 また、東郷まちづくり協議会に対し、カモミールティーのパッケージ更新や販促ポスターを作成し、さらに1包入り商品の提案などを行うとともに、市内1店舗への新たな販路開拓を支援した。 【課題・改善点】 ブランド品目植栽事業補助金は、近年、植栽実績のない品目や植栽者が限定されている品目もあることから、補助品目の再検討が必要である。また、へべす・細島いわがきに続く、新たなブランド品目の創出も課題である。					
〈関連するSDGs〉 8 働きがいも経済成長も						

(単位:円)

[illegible]

(単位:円)

所管部局		22 農林水産部		所管課		03 林業水産課		0001 林業振興係			
款	06 農林水産業費		項	02 林業費		目	02 林業振興費				
事業	大事業	18 林業・木材産業の振興									
	中事業	02 林業経営の改善									
	小事業	05 合板・製材生産性強化対策交付金事業									
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード		細節等名称		支出済額	
1856164		合板・製材生産性強化対策事業補助金		18,535,000							

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計) (単位:円)						
所管部局		22 農林水産部		所管課	03 林業水産課 0001 林業振興係	
款	06 農林水産業費		項	02 林業費		目 02 林業振興費
事業	大事業		18 林業・木材産業の振興			
	中事業		04 森林の適正な管理の推進			
	小事業		08 森林経営管理制度事業			
細節コード		細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称 支出済額
0104		会計年度任用職員報酬		3,663,852	1205	システム開発等委託料 330,000
0301		職員手当		749,867	1301	使用料及び賃借料 23,845,800
0403		会計年度任用職員報酬に係る保険料		739,157	2403	その他特定目的基金積立金 73,991,000
0702		出会謝金		0		
0801		費用弁償		283,200		
0802		普通旅費		63,000		
1001		消耗品費		4,730		
1004		燃料費		0		
1101		通信運搬費		8,700		
1106		火災保険料		149,248		
1107		自動車損害保険料		17,035		
1203		事業委託料		1,193,500		
予算現額			支出済額		翌年度繰越額 不用額	
106,877,000			105,039,089		0 1,837,911	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債	そ の 他 一般財源
	0		0		0	27,885,676 77,153,413
	主な財源		森林環境譲与税基金利子、森林環境譲与税基金繰入金			
目 的	森林の適切な経営管理を推進するため、森林環境譲与税を活用し、森林経営管理制度に基づく各種取組を推進する。					
事業活動内容	○森林経営管理システムを活用した森林所有者への意向調査の実施 ○意向調査の結果に基づく市に経営管理を委ねたい所有者の意思等の再確認 ○上記に基づく経営管理権集積計画の策定 ○集積計画に基づく森林整備(間伐等)の実施					
負担金・委託料・工事請負費等の 主な内容	○事業委託料 森林整備事業業務委託(間伐)		1,193,500			
	○システム開発等委託料 森林経営管理システム保守業務委託		330,000			
成果及び改善点等	【成果】 森林所有者への意向調査の結果に基づき、所有者の意思確認を行い、2件の「経営管理権集積計画」を策定するとともに、間伐3.36haを実施した。				今後の方向性	維持
	【課題・改善点】 森林整備実施までに時間を要するため、実施方針等に基づき計画的な森林現況調査等に努める。					
〈関連するSDGs〉 15 陸の豊かさを守ろう						

5 年度 主な施策の成果説明書					
(01 一般会計)			(単位:円)		
所管部局		22 農林水産部		所管課	03 林業水産課 0001 林業振興係
款	06 農林水産業費	項	02 林業費	目	02 林業振興費
事業	大事業	18 林業・木材産業の振興			
	中事業	04 森林の適正な管理の推進			
	小事業	10 森林整備推進事業			
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称
1201	施設維持管理委託料		1,399,200		
1202	工事施工を伴う委託料		0		
1206	その他の委託料		3,599,640		
1401	建設工事費		11,397,547		
1856203	森林整備推進事業補助金		6,973,154		
予算現額		支出済額		翌年度繰越額	
34,500,000		23,369,541		0	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他
	0		0	0	23,369,000
	主な財源		森林環境譲与税基金繰入金		
目 的	森林環境譲与税を活用し、森林の適切な経営管理を推進するため、除間伐等の森林整備に必要な林道改良工事や森林作業道改良の支援を行う。				
事業活動内容	○施設維持管理委託料 間伐等の森林整備に利用する林道改良工事に伴う支障木除去等(1件) ○その他の委託料 林道維持管理(1件) ○建設工事費 間伐等の森林整備に利用する林道の改良工事(6件) ○森林整備作業道改良事業補助金(5件) ○森林整備作業道開設事業補助金(2件) ○森林防護柵設置補助金(13件)				
負担託金補助工事請負金・の主な内容	○施設維持管理委託料 森林整備第5-2号 林道整備保全業務委託(山ノ口・五郎太線) 1,399,200 ○建設工事費 林道路面補修工事(庵登線) 2,841,319 林道路面補修工事(山ノ口・五郎太線) 2,570,328 林道防護施設工事(山ノ口・五郎太線) 1,232,000 林道路面補修工事(庵登線 終点側) 1,727,000 林道路面補修工事(長迫・小原線) 1,122,000 ○その他の委託料 林道熊山線外維持管理業務委託 3,599,640				
成果及び改善点等	【成果】 間伐等の森林整備に利用する林道改良工事等を実施したことで、森林整備の推進につながっている。				今後の方向性
	【課題・改善点】 森林整備を推進するため、関係機関へ周知し、ニーズを把握することにより、事業の掘り起こしを行う必要がある。				維持
〈関連するSDGs〉 15 陸の豊かさを守ろう					

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		22 農林水産部		所管課		03 林業水産課 0002 林業土木係		
款	06 農林水産業費		項	02 林業費		目	01 林業総務費	
事業	大事業		18 林業・木材産業の振興					
	中事業		01 生産基盤の整備					
	小事業		11 林道管理費					
細節コード		細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称		支出済額
0802		普通旅費		4,329	1825002	研修会負担金		41,000
1001		消耗品費		18,953				
1004		燃料費		84,187				
1008		修繕料		77,160				
1101		通信運搬費		80,000				
1103		手数料		49,000				
1107		自動車損害保険料		17,155				
1206		その他の委託料		1,204,500				
1301		使用料及び賃借料		224,400				
1402		維持補修工事		20,495,639				
1501		原材料費		399,977				
1702		機械器具費(事業執行用)		35,000				
予算現額			支出済額		翌年度繰越額			不用額
22,982,100			22,731,300		0			250,800
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他	一般財源
	0		0		0		17,440,000	5,291,300
	主な財源		企業版ふるさと日向市応援寄附金					
目 的	林道は、伐り出した木材の効率的な搬出や、間伐等の適切な森林整備を行う人や資材の運搬など、林道活動のための道として設置されており、水源のかん養や山地災害防止など様々な公益機能を有している。 森林を適切に整備することにより、健全な森林機能が保たれ、土砂流出防止や洪水防止、水質浄化、炭素固定機能などが発揮されることで、林道利用者及び地域住民の安心安全・快適な生活を支える。							
事業 活動 内容	管理路線数35路線、管理延長126,442m(R5.4.1現在)の維持管理を行った。							
負担託 金・補助工 事及び事 請交付費 金・ の主な内容	○その他の委託料 林道除草作業業務委託 1,204,500							
	○維持補修工事 林道側溝整備工事 1,966,360							
	林道改良工事 3,678,917							
	林道舗装工事 13,393,596							
	災害関連工事 993,666							
	林道維持補修工事 463,100							
成果 及び 改善 点 等	【成果】 企業版ふるさと納税(寄附)を活用し、舗装工事(減災対策)を行うことにより、豪雨及び台風からの被害を軽減することができた。						今後の方向性	維持
	【課題・改善点】 森林施策の円滑化や通行の安全性向上のため、財源の確保に努め、緊急性等の優先度を勘案しながら効率よく維持補修等を実施していく必要がある。							
〈関連するSDGs〉 15 陸の豊かさを守ろう								

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		22 農林水産部		所管課		03 林業水産課 0002 林業土木係	
款	06 農林水産業費		項	02 林業費		目	02 林業振興費
事業	大事業		18 林業・木材産業の振興				
	中事業		01 生産基盤の整備				
	小事業		05 横瀬・広瀬線(交付金)林道改良事業				
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード 細節等名称 支出済額	
0802		普通旅費		72,220			
1001		消耗品費		115,000			
1004		燃料費		262,859			
1401		建設工事費		30,500,000			
1402		維持補修工事		14,434			

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 15 陸の豊かさを守ろう

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 15 陸の豊かさを守ろう

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		22 農林水産部		所管課		03 林業水産課 0002 林業土木係		
款	08 土木費		項	01 土木管理費		目	01 土木総務費	
事業	大事業	33 生活の質を高める都市基盤の整備						
	中事業	02 憩いのある公園・緑地の整備						
	小事業	01 九州自然歩道管理事業（東郷地区）						
細節コード	細節等名称		支出済額		細節コード	細節等名称		支出済額
1201	施設維持管理委託料		399,300					

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		22 農林水産部		所管課		03 林業水産課		0002 林業土木係			
款	11 災害復旧費		項	01 農林水産施設災害復旧費		目	02 林道災害復旧費				
事業	大事業	25 防災体制の充実									
	中事業	02 災害に強いまちづくり									
	小事業	07 林道災害復旧事業									
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード		細節等名称		支出済額	
1008		修繕料		0							
1202		工事施工を伴う委託料		1,400,300							
1402		維持補修工事		60,612,518							

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		22 農林水産部		所管課		03 林業水産課 003 地籍調査係								
款		06 農林水産業費		項		01 農業費		目		05 農地費				
事業	大事業		32 秩序ある土地利用と都市空間の形成											
	中事業		01 計画的な土地利用の推進											
	小事業		地籍調査事業											
細節コード		細節等名称			支出済額		細節コード		細節等名称			支出済額		
0104		会計年度任用職員報酬			2,986,949		1301		使用料及び賃借料			2,011,406		
0301		職員手当			506,088		1701		庁用器具費(一般的事務用)			13,090		
0403		会計年度任用職員報酬に係る保険料			589,150		1812052		宮崎県国土調査推進協議会負担金			99,000		
0702		出会謝金			35,000		1812058		宮崎県地籍調査事業成果認証・管理システム負担金			0		
0801		費用弁償			100,800		1825002		研修会負担金			34,100		
0802		普通旅費			72,580		2601		国に対する公課費			0		
1001		消耗品費			123,093									
1003		消耗品費被服			37,455									
1004		燃料費			250,000									
1008		修繕料			0									
1101		通信運搬費			350,000									
1203		事業委託料			50,511,189									
予算現額				支出済額				翌年度繰越額				不用額		
143,883,000				57,719,900				85,560,000				603,100		
決算額の 財源内訳	国庫支出金			県支出金			市 債			そ の 他			一般財源	
	0			40,500,000			0			73,500			17,146,400	
	主な財源		地籍調査事業費補助金、その他証明手数料											
目 的	土地の最も基礎的な情報である地籍を明らかにし、その結果を記録することにより、公共事業の円滑化、迅速な災害復旧、境界紛争の予防などに役立てる。													
事業 活動 内容	国土調査法に基づく地籍調査の事業進捗を図った。 ○実施地区 ・美々津Ⅺ-3 FⅡ-2・G・H工程 0.16km ² ・美々津Ⅺ-4 E・FⅡ・FⅡ-1工程 0.29km ² ・迫野内Ⅹ-2 FⅡ-2・G・H工程 0.92km ² ・下三ヶⅠ RD・FⅡ-2・G・H工程 1.10km ² (リモートセンシングデータを活用した航測法) ・下三ヶⅡ RD・E工程 6.81km ² (リモートセンシングデータを活用した航測法)													
負担託 料・補助 金・工事 費 の 主 な 内 容	○事業委託料													
	美々津Ⅺ-3測量業務委託			770,000			下三ヶⅡ一筆地調査業務委託(1)			10,615,000				
	美々津Ⅺ-4一筆地調査業務委託(1)			5,710,000			下三ヶⅡ一筆地調査業務委託(2)			17,930,000				
	美々津Ⅺ-4一筆地調査業務委託(2)			3,851,000										
	美々津Ⅺ-4測量業務委託(1)			4,785,000										
	美々津Ⅺ-4測量業務委託(2)			2,563,000										
	迫野内Ⅹ-2測量業務委託			1,782,000										
	下三ヶⅠ測量業務委託			1,711,000										
成果 及び 改善 点 等	【成果】								今後の方向性		拡充			
	美々津地区宇高松など0.45km ² 、迫野内地区宇河原0.92km ² の調査を年間計画どおり実施できた。また、航空レーザ測量によるリモートセンシングデータを活用した「航測法」という新たな手法を用い、下三ヶ地区宇中村など7.91km ² の調査に取り組み、調査面積の拡大を図ることができた。													
成果 及び 改善 点 等	【課題・改善点】 地権者の高齢化や相続等により、土地の現状把握が年々難しくなりつつあるため、可能な限り速やかに事業を進める必要がある。今後も従来の手法による調査を継続しつつ、より広範囲を対象とできる「航測法」による調査を山間部で積極的に進め、更なる進捗率の向上を図っていく。													
	〈関連するSDGs〉 11 住み続けられるまちづくりを													

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		22 農林水産部		所管課		03 林業水産課 0004 水産振興係							
款		06 農林水産業費		項		03 水産業費		目		02 水産業振興費			
事業	大事業		19 水産業の振興										
	中事業		01 水産資源を守り増やす取組の推進										
	小事業		01 漁業近代化施設整備事業										
細節コード		細節等名称			支出済額		細節コード		細節等名称			支出済額	
1856122		増養殖管理化推進施設整備事業補助金			200,000								
					</								

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計) (単位:円)						
所管部局		22 農林水産部		所管課	03 林業水産課 0004 水産振興係	
款	06 農林水産業費		項	03 水産業費		目 02 水産業振興費
事業	大事業	19 水産業の振興				
	中事業	01 水産資源を守り増やす取組の推進				
	小事業	04 水産多面的機能発揮対策事業				
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
0802	普通旅費		8,000			
1001	消耗品費		44,000			
1004	燃料費		20,000			
1206	その他の委託料		69,300			
1702	機械器具費(事業執行用)		407,000			
1812045	宮崎県藻場干潟等保全地域協議会事業負担金		127,000			
予算現額			支出済額	翌年度繰越額		不用額
715,000			675,300	0		39,700
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他	一般財源
	0		94,000	0	400,000	181,300
	主な財源	水産多面的機能発揮対策事業費補助金、ふるさと日向市応援寄附金基金繰入金				
目 的	海藻の生産力が衰えた沿岸域において、藻場を再生・保全し、藻場の持つ多面的機能の維持・保全を図る。					
事業活動内容	藻場の保全活動を行う活動組織に対し、国の交付要綱に定められた市負担金を支出した。 ※市負担金は、県、市町村及び活動組織で構成された宮崎県藻場干潟等保全地域協議会を通して活動組織に交付される。					
負担託金補助工事請負交付金の主な内容	委託金・工事請負金・					
成果及び改善点等	【成果】 「平岩採介藻グループ」の活動により、平岩港地先の藻場の再生・保全が図られた。台風による流木等の影響により、前年8.6haに対し、8.2haと若干減少はしたものの、ウニ駆除活動等の継続により藻場が維持・保全された。 また、水中ドローンを導入し、モニタリングの活動支援を行った。 【課題・改善点】 活動時期に、海況が悪く活動出来ない日も多いことから、計画的な日程調整が求められる。活動メンバーが高齢化しており、担い手対策など事業継続に向けた検討が必要である。				今後の方向性	維持
〈関連するSDGs〉 14 海の豊かさを守ろう						

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計)						
(単位:円)						
所管部局		22 農林水産部		所管課		03 林業水産課 0004 水産振興係
款	06 農林水産業費		項	03 水産業費		目 02 水産業振興費
事業	大事業		19 水産業の振興			
	中事業		02 漁業の経営基盤強化			
	小事業		01 漁業振興育成事業			
細節コード		細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称 支出済額
0702		出会謝金		15,000	1856020	漁業近代化資金利子補給補助金 15,863
0716		記念品料		92,000	1856130	外国人実習生事業補助金 250,000
0802		普通旅費		15,300	1856155	種子島周辺漁業対策事業補助金 3,602,000
1001		消耗品費		22,330	1856181	水産人材投資事業補助金 0
1103		手数料		57,200	1865035	日向市漁業協同組合信用事業譲渡資金利子助成金 746,489
1301		使用料及び賃借料		0		
1812024		宮崎県水産振興協会負担金		363,200		
1812048		宮崎県漁港漁場協会負担金		105,000		
1812049		宮崎のさかなビジネス拡大協議会負担金		100,000		
1856014		水産物ブランド販売促進事業補助金		369,000		
1856017		漁船保険育成事業補助金		10,231,673		
1856018		漁獲共済育成事業補助金		1,680,807		
予算現額			支出済額		翌年度繰越額 不用額	
19,165,000			17,665,862		0 1,499,138	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債	そ の 他 一般財源
	0		3,602,000		0	0 14,063,862
	主な財源		種子島周辺漁業対策事業補助金			
目 的	細島いわがき等の特産品化により収益性向上を図るとともに、漁船保険料及び漁獲共済掛金の助成、漁業近代化資金及び日向市漁業協同組合信用事業譲渡資金に対する利子助成による金利負担軽減により、漁業経営の安定化を図る。					
事業 活動 内容	細島いわがき等のブランド確立及び漁業者の経営安定を図るための支援を行った。 ○負担金(宮崎県水産振興協会、宮崎県漁港漁場協会、宮崎のさかなビジネス拡大協議会) ○水産物ブランド販売促進事業(細島いわがきの食品検査費用及び生産資材等の一部助成) ○漁船保険育成事業(保険料の一部助成) ○漁獲共済育成事業(共済掛金の一部助成) ○漁業近代化資金利子補給事業(近代化資金借入に対する利子の一部助成) ○漁業協同組合信用事業譲渡資金利子助成事業(信用事業譲渡資金借入に対する利子の一部助成)					
負担託金・補助工事請負交付金・の主な内容						
成果及び改善点等	【成果】				今後の方向性	維持
	細島いわがきについては、食品検査(6回)等の支援を行い、安定した品質を保つことができた。コロナ禍以降、出荷が減少したものの、徐々に回復傾向となっている。 また、各種支援により、漁業経営の安定化が図られた。					
	【課題・改善点】 漁業経営が厳しい状況において、経営安定化及び生産性向上が求められているため、水産物のブランド化や、保険及び共済加入を継続的に推進するとともに、制度資金及び国庫事業の有効活用を図る必要がある。					
〈関連するSDGs〉 9 産業と技術革新の基盤をつくろう						

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局	22 農林水産部		所管課	03 林業水産課 0004 水産振興係	
款	06 農林水産業費		項	03 水産業費	目 02 水産業振興費
事業	大事業	19 水産業の振興			
	中事業	02 漁業の経営基盤強化			
	小事業	08 [重点経済対策]水産業燃油等価格高騰対策緊急支援事業			
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称 支出済額
1856202	水産業燃油等価格高騰対策緊急支援事業補助金		7,838,110		
	</				

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局			22 農林水産部		所管課		03 林業水産課			0004 水産振興係		
款	06 農林水産業費			項	03 水産業費			目	02 水産業振興費			
事業	大事業		19 水産業の振興									
	中事業		03 内水面漁業の振興									
	小事業		03 内水面振興対策事業									
細節コード		細節等名称			支出済額		細節コード		細節等名称			支出済額
1856026		魚貝類放流事業補助金			2,189,000							
1856029		内水面漁場整備事業補助金			286,740							

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計)						
所管部局		16 建設部		所管課	07 都市政策課 0003 技術調整係	
款	08 土木費		項	05 都市計画費		目 01 都市計画総務費
事業	大事業	35 美しい景観の保全と形成				
	中事業	01 景観まちづくりの推進				
	小事業	03 景観まちづくり推進事業				
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称	
0103	非常勤特別職員報酬		0	1858013	日向市景観形成活動支援補助金	
0701	講師謝金		65,138			
0702	出会謝金		85,000			
0716	記念品料		57,016			
0801	費用弁償		0			
0802	普通旅費		65,276			
1001	消耗品費		54,858			
1005	食糧費		1,660			
1006	印刷製本費		86,372			
1301	使用料及び賃借料		91,300			
1825002	研修会負担金		2,000			
1858008	日向市景観まちづくり推進事業補助金		273,556			
予算現額			支出済額		翌年度繰越額	
2,145,000			1,254,176		0	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債	
	0		236,000		0	
	主な財源		宮崎県景観形成活動支援補助金、ふるさと日向市応援寄附金基金繰入金			
目 的	市民一人ひとりの景観への意識向上に向けた取組の推進により、市民協働による良好な景観を守り育てる体制の整備・充実を図り、市全域の魅力向上と、地域に対する愛着の醸成に資することを目的とする。					
事業活動 内容	景観講演会や景観表彰等の啓発活動や、建築計画に対する景観アドバイザー制度の活用、また、景観計画区域においては、各景観計画に基づく規制や誘導を行い、景観まちづくり団体と連携を図りながら景観まちづくりを推進した。 ○景観講演会 1回 ○景観賞選考及び表彰(景観絵画コンクール) 応募作品145件 ○景観セミナー 2回 ○景観アドバイザー協議 1回 ○景観計画策定地区 4地区					
負担金・補助金・工事費 の主な内容	○日向市景観まちづくり推進事業補助金					
	美々津町並み保存地区環境整備事業		273,556			
	○日向市景観形成活動支援補助金					
	平岩遊歩道整備事業		188,000			
	庄手区つつじ山整備事業		284,000			
成果及び改善点等	【成果】				今後の方向性	維持
	景観に関する市民の意識向上を図るために、景観セミナー、景観賞表彰式及び景観講演会を開催し、景観まちづくり活動団体の活動支援により良好な景観保全に取り組むことができた。					
	【課題・改善点】 高齢化や後継者不足による活動の継続が難しい景観まちづくり活動団体があることから、継続的に活動支援を行いながら、新たな活動団体の創出や啓発活動に取り組む必要がある。					
〈関連するSDGs〉 11 住み続けられるまちづくりを						

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計)			(単位:円)			
所管部局		16 建設部		所管課		02 建設課 0003 土木建設係
款	08 土木費		項	01 土木管理費		目 01 土木総務費
事業	大事業	25 防災体制の充実				
	中事業	01 災害予防対策の推進				
	小事業	急傾斜地崩壊対策事業				
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
1202	工事施工を伴う委託料		683,479			
1401	建設工事費		17,622,353			
1601	土地購入費		773,415			
1802006	急傾斜地崩壊防止県営事業負担金		12,750,000			
2101	補償金		205,627			

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		16 建設部		所管課		02 建設課 0003 土木建設係	
款	08 土木費		項	01 土木管理費		目	01 土木総務費
事業	大事業	25 防災体制の充実					
	中事業	02 災害に強いまちづくり					
	小事業	21 災害関連地域防災がけ崩れ対策事業					
細節コード	細節等名称		支出済額		細節コード	細節等名称	支出済額
1202	工事施工を伴う委託料		7,489,994				
1402	維持補修工事		12,727,674				
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額
21,263,780			20,217,668		0		1,046,112
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債	そ の 他	一般財源
	0		16,680,000		800,000	0	2,737,668
	主な財源		災害関連地域防災がけ崩れ対策事業補助金				
目 的	令和4年台風第14号により被災した急傾斜地崩壊箇所の法面復旧工事を行うことにより、住民の生命・財産を保護する。						
事業 活動 内容	令和4年台風第14号により被災した法面崩落箇所の測量設計業務及び復旧工事を行った。 ○測量設計委託 N=1式 ○法面保護工 L=11.0m						
負担 委託 金 補助・工事 費 及 び 請 負 金 ・ 交 付 金 ・ 主 な 内 容	○工事施工を伴う委託料						
	令和4年度下渡川ー2地区測量設計業務委託		7,352,802				
	令和4年度下渡川ー2地区登記業務委託外1件		137,192				
	○維持補修工事						
	令和4年度下渡川ー2地区急傾斜地崩壊対策工事		12,727,674				
成果 及び 改善 点 等	【成果】						今後の方向性
	令和4年台風第14号で被災した法面崩落箇所の復旧が完了し、地域住民の生命・財産を守ることができた。						終了
	【課題・改善点】 今後も県と連携を図りながら、がけ崩れ対策を推進していく必要がある。						
〈関連するSDGs〉 11 住み続けられるまちづくりを							

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

[illegible]

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 11 住み続けられるまちづくりを

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 11 住み続けられるまちづくりを

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		16 建設部		所管課		02 建設課		0003 土木建設係			
款		08 土木費		項		02 道路橋りょう費		目		03 道路新設改良費	
事業	大事業		34 利便性の高い道路の整備								
	中事業		02 市道の整備と維持管理								
	小事業		03 靱木線道路改良事業(社会資本整備総合交付金)								
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード		細節等名称		支出済額	
0802		普通旅費		11,000							
1001		消耗品費		36,000							
1004		燃料費		120,000							
1006		印刷製本費		0							
1007		光熱水費		80,000							
1101		通信運搬費		123,000							
1401		建設工事費		15,854,717							
2101		補償金		1,619,268							

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局			16 建設部		所管課		02 建設課		0003 土木建設係	
款	08 土木費		項	02 道路橋りょう費			目	03 道路新設改良費		
事業	大事業	34 利便性の高い道路の整備								
	中事業	02 市道の整備と維持管理								
	小事業	06 塩見美々津線道路改良事業(社会資本整備総合交付金)								
細節コード	細節等名称			支出済額		細節コード	細節等名称			支出済額
1001	消耗品費			26,000						
1007	光熱水費			74,000						
1401	建設工事費			28,942,103						
予算現額				支出済額		翌年度繰越額				不用額
29,042,103				29,042,103		0				0
決算額の 財源内訳	国庫支出金			県支出金		市 債		そ の 他		一般財源
	15,918,000			0		11,700,000		0		1,424,103
	主な財源		社会資本整備総合交付金							
目 的	日向ひまわり支援学校や日向高等学校、病院施設が集中している市道塩見美々津線(広域農道)の権現原地区において、歩道整備を行うことにより、通院・通学など歩行者の安全確保や交通の円滑化を図る。									
事業活動内容	隣接する関係者への説明や協議を経て、円滑に歩道整備工事を実施した。 ○歩道拡幅整備 L=84m ○事業の協力体制の推進(地元、関係機関との協議) 1回									
負担金・補助金・工事請負金・の主な内容	○建設工事費 令和5年度塩見美々津線歩道整備工事 28,942,103									
成果及び改善点等	【成果】 本事業は平成26(2014)年度に着手以降、計画的に歩道の改良工事を進め、令和5(2023)年度をもって計画延長(L=310m)の全てが完成し、安全で安心な歩行空間の確保が図られた。								今後の方向性	終了
	【課題・改善点】 今後も、安全・安心な道路環境の構築に向けて、通学路点検等に基づき、適正な歩道等の整備に努めていく。									
〈関連するSDGs〉 11 住み続けられるまちづくりを										

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 11 住み続けられるまちづくりを

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 11 住み続けられるまちづくりを

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 11 住み続けられるまちづくりを

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 11 住み続けられるまちづくりを

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		16 建設部		所管課		02 建設課 0004 道路保全係	
款	08 土木費		項	02 道路橋りょう費		目	03 道路新設改良費
事業	大事業	26 安全・安心な生活環境の確保					
	中事業	02 交通安全・水難事故防止対策の推進					
	小事業	01 交通安全施設整備事業					
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称		支出済額
1401	建設工事費		11,966,047				
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額
18,000,000			11,966,047		0		6,033,953
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他
	0		0		0		9,671,000
	2,295,047						
主な財源		交通安全対策特別交付金					
目 的	交通安全施設を整備することにより、交通事故の防止と交通の円滑化を図り、道路利用者の安全を確保する。						
事業活動内容	防護柵やカーブミラー及び区画線等の交通安全施設を整備することにより、車両、歩行者等の安全性の向上を図り、事故抑制に努めた。						
負担金・委託料・工事費・請負金・補助金等の主な内容	○建設工事費						
	交通安全施設設置工事(その1)		3,570,389				
	交通安全施設設置工事(その2)		3,381,727				
	交通安全施設設置工事(その3)		4,353,931				
	交通安全施設設置工事(その4)		660,000				
成果及び改善点等	【成果】				今後の方向性	拡充	
	道路バトロールや市民からの要望、通学路の点検結果を踏まえて、市道の交通安全施設を整備し、交通事故の防止や歩行者・自転車等の安全性の向上を図った。また、「ゾーン30プラス」に設定された区域の整備に取り組んだ。						
成果及び改善点等	【課題・改善点】						
	交通安全確保のほか、車両の自動車技術の進歩など、今後、区画線の重要性はさらに高まっていくと考えられるが、近年における「交通安全対策特別交付金」の交付額は減少傾向にあるため、限られた予算のなかで効率的かつ効果的な施設整備に取り組む必要がある。						
〈関連するSDGs〉 11 住み続けられるまちづくりを							

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		16 建設部		所管課		02 建設課 0004 道路保全係	
款	08 土木費		項	02 道路橋りょう費		目	04 橋りょう維持費
事業	大事業	34 利便性の高い道路の整備					
	中事業	02 市道の整備と維持管理					
	小事業	08 橋梁長寿命化事業					
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
0802	普通旅費			48,200			
1001	消耗品費			48,000			
1007	光熱水費			117,000			
1202	工事施工を伴う委託料			10,880,048			
1206	その他の委託料			1,711,239			
1402	維持補修工事			51,632,113			
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額
123,021,000			64,436,600		58,574,000		10,400
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他	一般財源	
	31,384,000		0	18,400,000	0	14,652,600	
	主な財源	道路メンテナンス事業補助金					
目的	橋梁の定期点検及び予防的な補修を実施することで、安全・安心な交通環境を確保するとともに、架替に伴う長期の交通制限等、社会的な損失の軽減を図る。						
事業活動内容	8橋の点検、及び東郷橋の補修工事を実施し、平岩跨線橋の撤去工事に着手した。						
負担金・補助金・委託料・工事費・請負金・交付金・の主な内容	○工事施工を伴う委託料			○維持補修工事			
	平岩跨線橋外1橋橋梁点検業務委託（JR協定）			2,292,706	東郷橋補修工事		51,632,113
	日向市橋梁定期点検業務委託			4,108,142			
	日向市橋梁個別施設設計画策定業務委託			4,479,200			
	○その他の委託料						
	サンパーク跨線橋補修工事（JR協定）			1,711,239			
成果及び改善点等	【成果】					今後の方向性	拡充
	「日向市橋梁・横断歩道橋長寿命化修繕計画」に基づき、橋梁の定期点検を実施し、健全度を把握するとともに、予防保全による補修工事を実施し、健全度の向上を図った。						
	【課題・改善点】 橋梁の老朽化が進行するなか、維持管理費の抑制と平準化に向けて、定期点検による橋梁の状態把握に努め、予防保全の更なる推進を図る。						
〈関連するSDGs〉 11 住み続けられるまちづくりを							

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計)						
(単位:円)						
所管部局		16 建設部		所管課		02 建設課 0007 事業調整係
款	08 土木費		項	01 土木管理費		目 01 土木総務費
事業	大事業	34 利便性の高い道路の整備				
	中事業	01 広域交通網の整備促進				
	小事業	02 東九州自動車道協力事業				
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
0802	普通旅費		136,000			
1001	消耗品費		13,200			
1004	燃料費		37,000			
1101	通信運搬費		0			
1301	使用料及び賃借料		11,110			
1814032	道づくりを考える日向・門川女性の会負担金		162,800			
予算現額			支出済額		翌年度繰越額	
493,000			360,110		0	
					132,890	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債	そ の 他
	0		0		0	0
	主な財源					
目 的	東九州自動車道及び九州中央自動車道の全線整備に向けて、関係機関への要望や推進団体に対する講演会、研修会、交流会への参加を支援する。					
事業 活動 内 容	東九州自動車道及び九州中央自動車道の全線整備に向けて、国への要望活動、全国及び県内の女性の会との交流会、研修会、講演会等への参加を支援した。 ○東九州自動車道建設促進地方大会 8/2 ○東九州自動車道建設促進中央大会及び要望活動 11/7 ○みやぎの道づくりを考える女性の会交流会in日向・門川・都農 11/25 ○全国道づくり女性団体交流会議及び要望活動 1/26,27 など 計18活動					
負担託 金の主 な内 容	委託料・工事請負費金・全補助及び交付金・					
成果 及び 改 善 点 等	【成果】 令和4年度まではコロナ禍の影響で活動制限があったが、令和5年度は、要望活動のほか、講演会や研修会、交流会等多くの行事への参加を支援するなど、積極的に活動することができた。 【課題・改善点】 東九州自動車道や九州中央自動車道の整備促進に向けて、国等への要望活動や地元協力を推進していく必要がある。				今後の方向性	維持
	(関連するSDGs) 11 住み続けられるまちづくりを					

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計)						
(単位:円)						
所管部局		16 建設部		所管課		02 建設課 0009 道路管理係
款	08 土木費		項	02 道路橋りょう費		目 01 道路橋りょう総務費
事業	大事業		34 利便性の高い道路の整備			
	中事業		02 市道の整備と維持管理			
	小事業		10 道路橋梁総務費			
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード 細節等名称 支出済額
0104		会計年度任用職員報酬		1,447,918		1205 システム開発等委託料 2,244,000
0301		職員手当		243,429		1206 その他の委託料 1,100,000
0403		会計年度任用職員報酬に係る保険料		270,257		1301 使用料及び賃借料 682,500
0801		費用弁償		8,000		1701 庁用器具費(一般的事務用) 26,730
0802		普通旅費		25,620		1814043 大池トンネル電気料負担金 165,191
1001		消耗品費		191,000		2103 賠償金 73,290
1003		消耗品費被服		41,580		
1007		光熱水費		2,237,929		
1106		火災保険料		22,531		
1108		その他の保険料		439,720		
1201		施設維持管理委託料		3,576,101		
1202		工事施工を伴う委託料		1,234,869		
予算現額			支出済額		翌年度繰越額 不用額	
15,436,290			14,030,665		0 1,405,625	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債 そ の 他 一般財源	
	0		0		0 1,157,796 12,872,869	
	主な財源		工事履行証明手数料、細島東部住宅エレベーター電気料、損害賠償保険金			
目 的	市道の財産管理や道路法等の法令に基づく事務処理を適正に行うことにより、市道の持つ本来的機能である安全で円滑な交通を確保する。					
事業 活動 内 容	○市道の廃止・認定・変更及び区域の変更、市道認定等に伴う道路台帳の整備・保存 44路線 ○市道、法定外公共物等の境界確認 231件、道路等用地の寄付採納 2件、土地の私下げ・譲渡 3件 ○市道の占用・法定外公共物等の使用に関する許可事務 (道路占用 374件、法定外公共物及び行政財産使用 81件) ○道路施行承認事務 33件、市道証明事務 37件 ○特殊車両通行に関する許可事務 151件、道路使用に関する許可事務 433件 ○市道事故への対応 (損害賠償 2件、損害賠償請求裁判 2件、公有財産破損 10件) ○国有林借用事務 2件、県管理河川の占用申請事務 20河川76橋					
負担託 金の主 な内 容	○施設維持管理委託料 道路台帳作成業務委託(2件) 道路台帳調書作成業務委託		3,076,701 499,400		○システム開発等委託料 統合型GISシステム道路台帳等データ更新業務委託 1,254,000 道路台帳システムバージョンアップ業務委託 990,000	
	○工事施工を伴う委託料 登記等委託(10件)		1,234,869		○その他の委託料 弁護士委任契約委託 1,100,000	
成果 及び 改 善 点 等	【成果】 道路法等の各種法令に基づいた事務処理を適正に行うとともに、市道及び法定外公共物その他公有財産の管理・処分を行った。				今後の方向性 維持	
	【課題・改善点】 市道の安全性、快適性の確保と、経済活動の円滑化等に向けて、道路法等に基づき、適切な管理に努めていく。					
〈関連するSDGs〉 11 住み続けられるまちづくりを						

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		16 建設部		所管課		02 建設課 0009 道路管理係		
款	08 土木費		項	03 河川費		目	01 河川総務費	
事業	大事業	25 防災体制の充実						
	中事業	01 災害予防対策の推進						
	小事業	19 河川水門管理費						
細節コード	細節等名称		支出済額		細節コード	細節等名称		支出済額
1001	消耗品費		20,467					
1004	燃料費		0					
1007	光熱水費		0					
1201	施設維持管理委託料		3,185,600					
予算現額			支出済額		翌年度繰越額			不用額
3,439,000			3,206,067		0			232,933
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他	一般財源
	0		3,170,200		0		0	35,867
	主な財源		水門管理委託金					
目 的	河川及び海岸の水門、陸閘等の適正な操作を行うことにより、各種水害を防止し、市民の生命と財産を守る。							
事業 活動 内容	塩見川、耳川などの河川や海岸に設置されている県(日向土木事務所・北部港湾事務所)管理の水門、陸閘等の操作等を受託し、市管理の水門と合わせて管理・操作業務を地元消防団等の自主防災組織に再委託することで、各施設の合同点検や非常時の水門操作業務を行った。							
負担 金・補助 金・工事 請負費・ の主な 内容	○委託料 樋門水門等操作業務委託 3,185,600 (消防団:9団体、その他:4団体)							
成果 及び 改善 点 等	【成果】 30施設の水門・陸閘等(県管理29施設、市管理1施設)の操作を13団体の自主防災組織に委託し、施設の管理や非常時の施設操作を適切に行い、浸水等の被害防止に努めた。						今後の方向性	維持
	【課題・改善点】 令和4年台風第14号を踏まえ、県により、令和6年度からの水門操作要領の見直しが行われたことから、同要綱に基づき、県と連携を図りながら、適切な水門管理に努めていく必要がある。							
〈関連するSDGs〉 11 住み続けられるまちづくりを								

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		16 建設部		所管課		05 建築住宅課 0006 住宅政策係	
款	08 土木費		項	06 住宅費		目	03 住宅対策費
事業	大事業	31 快適な住宅環境の整備					
	中事業	02 安全で安心な建築物の整備促進					
	小事業	13 住宅セーフティネット支援事業					
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
0802	普通旅費			146,000			
1001	消耗品費			20,000			
1101	通信運搬費			0			
1206	その他の委託料			0			
1825002	研修会負担金			0			
1838006	日向市居住支援協議会運営補助金			4,457,600			
予算現額				支出済額		翌年度繰越額	
11,201,000				4,623,600		6,000,000	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他
	0		0		0		4,457,600
	主な財源		居住支援協議会運営補助返納金				
目 的	住宅確保要配慮者が安心して住まいを確保できる仕組み「新たな住宅セーフティネット制度」の一環として、民間賃貸住宅等への円滑な入居支援を行う「日向市居住支援協議会」の活動を支援する。 (日向市居住支援協議会:市、福祉事業者、不動産事業者等が連携して支援を行う。)						
事業 活動 内容	関係団体と連携して、住まいの確保が困難な方々の相談対応や支援を行うとともに、緊急一時的な宿泊場所を提供するため、公営住宅の目的外使用によるシェルターを開設した。また、居住支援及び空き家の活用に関するセミナーを開催し、情報の周知、啓発を行った。 ○相談対応 70件 ○入居支援 21件						
負担金・補助金・工事請負費等の 主な内容							
成果 及び 改善 点 等	【成果】 住まいの確保が困難な方々からの入居相談への対応、物件照会、マッチングを行うなど、関係団体と協力して支援を行った。					今後の方向性	拡充
	【課題・改善点】 問題が複雑化している相談者が増加傾向にある中で、安定して支援するため、関係団体を対象とする勉強会や会議を通して連携強化を図る必要がある。						
〈関連するSDGs〉 11 住み続けられるまちづくりを							

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 11 住み続けられるまちづくりを

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 11 住み続けられるまちづくりを

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		16 建設部		所管課		05 建築住宅課 0007 建築指導係							
款		08 土木費		項		01 土木管理費		目		02 建築指導費			
事業	大事業		31 快適な住宅環境の整備										
	中事業		02 安全で安心な建築物の整備促進										
	小事業		05 日向市木造住宅耐震化促進事業										
細節コード		細節等名称			支出済額		細節コード		細節等名称			支出済額	
1206		その他の委託料			60,000								
1858002		日向市木造住宅耐震診断促進事業補助金			7,672,000								

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局			16 建設部		所管課		05 建築住宅課		0007 建築指導係		
款	08 土木費			項	01 土木管理費			目	02 建築指導費		
事業	大事業	31 快適な住宅環境の整備									
	中事業	02 安全で安心な建築物の整備促進									
	小事業	10 日向市危険ブロック塀等除却推進事業									
細節コード		細節等名称			支出済額		細節コード		細節等名称		支出済額
1858014		日向市危険ブロック塀等除却推進事業補助金			496,000						

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計) (単位:円)						
所管部局		16 建設部		所管課	05 建築住宅課 0007 建築指導係	
款	08 土木費		項	01 土木管理費		目 02 建築指導費
事業	大事業	31 快適な住宅環境の整備				
	中事業	02 安全で安心な建築物の整備促進				
	小事業	12 日向市屋根耐風診断・改修促進事業				
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
1858017	日向市屋根耐風診断・改修促進事業補助金		1,761,000			

5 年度 主な施策の成果説明書					
(01 一般会計)			(単位:円)		
所管部局		16 建設部		所管課	05 建築住宅課 0011 空家対策推進係
款	08 土木費		項	01 土木管理費	目 02 建築指導費
事業	大事業	31 快適な住宅環境の整備			
	中事業	03 空き家の適正管理と活用の促進			
	小事業	01 日向市空家等対策推進事業			
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称
0103	非常勤特別職員報酬		83,200	1206	その他の委託料
0104	会計年度任用職員報酬		1,636,020	1825002	研修会負担金
0301	職員手当		334,020	1858010	日向市空家等対策推進事業補助金
0403	会計年度任用職員報酬に係る保険料		288,687	1858015	日向市空き家利活用促進事業補助金
0714	その他の役務提供等に対する報償金		185,000		
0801	費用弁償		4,648		
0802	普通旅費		98,980		
1001	消耗品費		54,000		
1005	食糧費		812		
1006	印刷製本費		85,932		
1101	通信運搬費		165,000		
1106	火災保険料		0		
予算現額			支出済額		翌年度繰越額
15,242,000			12,782,799		0
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他
	4,250,000		261,000	0	2,300,100
	主な財源		空家対策総合支援事業補助金、移住等促進支援事業補助金、 過疎地域振興基金繰入金		
目 的	地域住民の生活環境を保全するため、空き家所有者等への助言・指導や支援を行い、空き家の適正管理、利活用及び特定空家等や危険空家の除却の促進を図る。				
事業活動内容	○苦情・相談のあった空き家の所有者等へ適正管理依頼 33件 ○特定空家等の所有者等へ助言・指導 7件 勧告 1件 ○特定空家等の認定 4件 ○危険空家等除却補助 5件、空き家利活用促進事業補助 4件 ○空き家所有者等へ管理や利活用意向のアンケート調査を実施 財光寺、日知屋、新町、東郷地区 313件送付 ○空家管理事業者紹介制度 業務実施件数 48件、新規登録事業者 2者 ○空き家等情報バンク支援業務委託 調査 16件、新規登録 18件、成約 2件 ○空き家活用住宅改修業務委託(サプリース) 1件				
負担託金・補助工及事 及び請交負担金・ の主な内容	○その他の委託料				
	空き家サプリース(転賃)に伴う業務委託		4,631,000		
	空き家等情報バンク支援業務委託		770,000		
	○日向市空家等対策推進事業補助金				
	危険空家除却4件、未接道空家除却1件		4,000,000		
成果及び改善点等	○日向市空き家利活用促進事業補助金				
	家財処分3件、樹木等伐採1件		400,000		
	【成果】			今後の方向性	維持
	危険空家及び細島地区未接道空家の所有者に助言・支援を行い5件の除却を行うことができた。空き家の活用を図るため、空き家等情報バンク支援業務を不動産団体へ委託したことで、前年度より登録件数の増え、事務の軽減が図られた。また、東郷地区の空き家1件を移住希望者向けにサプリースするため改修を行った。				
	【課題・改善点】 移住希望者からサプリース住宅の入居希望や空き家等情報バンクへの問合せは複数あるものの、住宅の提供が少ないため、所有者等へ活用の啓発に取り組む必要がある。また、空家特措法改正に伴う空家等管理活用支援法人の指定、管理不全空家等への指導、財産管理制度の活用に取り組んでいく必要がある。				
〈関連するSDGs〉		11 住み続けられるまちづくりを			

5年度		主な施策の成果説明書			
(Q1 一般会計)					
所管部局		16建設部		所管課	03市街地整備課 0001区画整理係
款	08土木費		項	05都市計画費	目 02土地区画整理事業費
事業	大事業	33生活の質を高める都市基盤の整備			
	中事業	01良好な住環境の整備			
	小事業	05土地区画整理(その他)事業			
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称
1202	工事施工を伴う委託料		0		
1401	建設工事費		0		
2101	補償金		0		
予算現額		支出済額		翌年度繰越額	
422,900		0		0	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市債	その他
	0		0	0	0
	主な財源				
目的	過去に実施した土地区画整理事業完了地区において、市の関与が必要な調査及び工事、補償等が生じた場合に必要経費を計上し、迅速な事務処理を図る。				
事業活動内容	令和5年度は、対象となる支出はなかった。				
負担金の補助金・交付金等の主な内容					
成果及び改善点等	【成果】 令和5年度は、対象となる支出はなかった。				今後の方向性
	【課題・改善点】 今後も、必要な調査及び工事、補償等が生じた場合には迅速な事務処理に努める。				維持

5年度

主な施策の成果説明書

(単位:円)

所管部局		16 建設部		所管課		03 市街地整備課 0001 区画整理係	
款		08 土木費		項		05 都市計画費	
						目	
						02 土地区画整理事業費	
事業	大事業		33 生活の質を高める都市基盤の整備				
	中事業		01 良好な住環境の整備				
	小事業		財光寺南土地区画整理事業				
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード	
						細節等名称	
						支出済額	
0203		一般職給料		9,400,000		1301	
						使用料及び賃借料	
						8,000	
0301		職員手当		900,000		1401	
						建設工事費	
						215,187,000	
0802		普通旅費		134,200		1825002	
						研修会負担金	
						56,760	
1001		消耗品費		571,435		2101	
						補償金	
						416,921,751	
1003		消耗品費被服		186,780			
1004		燃料費		306,374			
1006		印刷製本費		0			
1007		光熱水費		774,523			
1008		修繕料		0			
1101		通信運搬費		260,600			
1103		手数料		7,920			
1202		工事施工を伴う委託料		73,970,759			

5 年度 主な施策の成果説明書					
(01 一般会計)			(単位:円)		
所管部局		16 建設部		所管課	03 市街地整備課 0003 街なか整備係
款	08 土木費		項	05 都市計画費	目 02 土地区画整理事業費
事業	大事業	33 生活の質を高める都市基盤の整備			
	中事業	01 良好な住環境の整備			
	小事業	駅周辺土地区画整理事業			
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称
0103	非常勤特別職員報酬		0	1201	施設維持管理委託料
0203	一般職給料		8,200,000	1202	工事施工を伴う委託料
0301	職員手当		500,000	1301	使用料及び賃借料
0802	普通旅費		101,410	1401	建設工事費
1001	消耗品費		108,886	1501	原材料費
1004	燃料費		150,000	1825002	研修会負担金
1005	食糧費		2,533	2101	補償金
1006	印刷製本費		0	2701	一般会計からの繰出金
1007	光熱水費		400,000		
1008	修繕料		450,890		
1101	通信運搬費		332,000		
1108	その他の保険料		99,070		
予算現額		支出済額		翌年度繰越額	
497,690,003		377,297,822		119,886,243	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他
	154,059,500		0	145,533,000	25,422,486
	主な財源		社会資本整備総合交付金、土地区画整理清算金		
目 的	日向市駅を中心とする中心市街地は、宮崎県北方拠点都市地域において「日向市生活・文化交流拠点地区」に位置付けられ、人、物、情報の集発散拠点となる「地域の顔」、「まちの顔」としての役割を担うことから、公共施設の整備改善とあわせて土地の高度利用の促進、商店街の再構築を行い、賑わいのある中心市街地の創出を図る。				
事業 活動 内容	計画的に移転補償及び舗装工事等を実施し、事業の進捗を図った。 ○調査・計画策定委託料 換地諸費(換地設計・清算業務等) 1式 建物・営業算定 N=8戸 ○建設工事費 排水工 L=97.7m 舗装工 A=2,085㎡				
負担託 金の補 助工 事及 事請 金・ 主 な 内 容	○工事施工を伴う委託料		○工事請負費		
	建物調査算定業務委託(その1)外3件		10,601,954	舗装工事(その1)外4件	
	第1工区換地計画等作成業務委託外1件		18,700,000	築造工事(その1)	
	第1工区清算金調書及び台帳等作成業務委託		18,587,660	宅地造成工事	
	不動産鑑定評価業務委託(その1)外1件		391,380		
	交差点協議資料作成業務委託		1,639,000		
成果 及 び 改 善 点 等	【成果】			今後の方向性	維持
	第1工区の換地処分の公告、清算金の徴収交付を行った。また、第2工区の家屋移転、道路整備工事も計画通り実施した。				
	【課題・改善点】 残り2件となった建物移転協議が長期化している。令和10年度末の事業完了を目標に事業を継続する。				
〈関連するSDGs〉 11 住み続けられるまちづくりを					

5 年度 主な施策の成果説明書					
(01 一般会計)			(単位:円)		
所管部局		16 建設部		所管課	03 市街地整備課 0004 公園街路係
款	08 土木費		項	05 都市計画費	目 01 都市計画総務費
事業	大事業	35 美しい景観の保全と形成			
	中事業	02 緑花あふれる美しい風景づくり			
	小事業	03 全市緑花推進事業			
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称
0702	出会謝金		24,000		
0802	普通旅費		0		
1001	消耗品費		2,248,594		
1005	食糧費		0		
1006	印刷製本費		23,980		
1007	光熱水費		158,400		
1201	施設維持管理委託料		5,497,800		
1401	建設工事費		1,468,500		
1501	原材料費		0		
1825004	水道新設負担金		0		
1838005	全市緑花推進協議会補助金		2,180,000		
1858011	全市公園化事業補助金		26,624		
予算現額		支出済額		翌年度繰越額	
12,205,000		11,627,898		0	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他
	0		0	0	11,415,177
	主な財源		ふるさと日向市応援寄附金基金繰入金、みどりのまちづくり基金利子		
目 的	本市が持つ自然、歴史及び文化等の地域資源を活かした緑化や花づくりを積極的に推進し、市民との協働により地域の活性化や、市全域を緑と花による豊かな美しい憩いの場となることを目指す。				
事業 活動 内容	市全域において、市民との協働により、地域資源を活かした緑花事業に取り組みながら、花と緑あふれるまちづくりを推進した。 ○緑化や花づくりイベント数 5回 ○植栽や花づくり等への緑化参加者数 923人				
負担託 金の補 助工 事及 事請 金・ 主 な 内 容	○施設維持管理委託料		○建設工事費		
	公共花壇管理業務委託(1工区)		306,900	中央通線街路樹撤去工事	
	公共花壇管理業務委託(2工区)		2,750,000	日向岬沿道修景工事	
	日向岬外眺望スポット草刈業務委託		1,452,000		
	県道日知屋財光寺線植栽業務委託		988,900		
成果 及 び 改 善 点 等	【成果】				今後の方向性
	日向岬の視点場設置に合わせ修景工事を行うなど、旅行者にも快適な環境づくりに取り組んだ。				維持
	【課題・改善点】 全市緑花推進事業計画に基づいた各公園化拠点ゾーンの整備や沿道修景軸等の整備を推進し、市民との協働による継続した維持管理体制を構築する必要がある。				
〈関連するSDGs〉 11 住み続けられるまちづくりを					

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計)						
所管部局		16 建設部		所管課	03 市街地整備課 0005 街なか活性化係	
款	07 商工費		項	01 商工費		目 02 商工業振興費
事業	大事業	32 秩序ある土地利用と都市空間の形成				
	中事業	02 コンパクトな拠点の整備				
	小事業	01 中心市街地活性化対策事業				
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称	
0802	普通旅費		7,800			
1001	消耗品費		12,368			
1006	印刷製本費		81,400			
1101	通信運搬費		200,000			
1825002	研修会負担金		0			
1837015	中心市街地活性化協議会運営補助金		380,000			
1857012	空き店舗対策事業補助金		2,433,000			
予算現額			支出済額		翌年度繰越額	
3,262,000			3,114,568		0	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債	
	0		0		0	
	主な財源				一般財源	
目 的	日向入郷圏域の顔として、中心市街地の賑わい創出と交流人口及び定住人口の増加を目指し、中心市街地の活性化を推進する。					
事業活動 内容	○中心市街地活性化協議会運営補助金 ・通行量調査(都町1か所、上町2か所、本町1か所)、空き店舗調査、アンケート調査、まちゼミ支援等 ・宮崎大学地域資源創成学部国内インターンシップの活用による中心市街地活性化の事後評価(2名受入れ、成果報告会など) ○空き店舗対策事業補助金 ・家賃補助7件(内新規4件)					
負担託金・補助工事請負費・ の主な内容						
成果及び改善点等	【成果】				今後の方向性	維持
	新型コロナウイルス感染症の行動規制が解除され、4年ぶりの「日向ひょうとこ夏祭り」や規模縮小となっていた「日向十五夜祭」などの大イベントが中心市街地で盛大に開催された。また、市民企画のイベントも新規のものが大幅に増加し、活性化を担う人づくりが進んでいる。その他、大学生と協力して中心市街地活性化の事業評価の研究を行った。					
成果及び改善点等	【課題・改善点】 中心市街地活性化基本計画(3期:H31(2019)年度～R6(2024)年度)に基づく各種事業は、実績が目標値を下回る結果となっている。賑わいがコロナ禍前に近い状態に戻ってきたが、右肩上がりで設定した目標値には及ばない状況である。令和6年度が基本計画の更新時期に当たるため、指標や目標値の検証を行う必要がある。					
	〈関連するSDGs〉 11 住み続けられるまちづくりを					

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計)						
(単位:円)						
所管部局		31 東郷総合支所		所管課		01 東郷地域振興課 0004 地域振興係
款		02 総務費		項		01 総務管理費
				目		07 企画費
事業	大事業		39 中山間地域の活性化と移住の促進			
	中事業		01 中山間地域の活性化			
	小事業		01 中山間地域振興事業			
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード
						細節等名称
						支出済額
0701		講師謝金		450,000		2403
0702		出会謝金		63,000		
0714		その他の役務提供等に対する報償金		0		
0802		普通旅費		174,220		
1001		消耗品費		8,000		
1004		燃料費		4,500		
1005		食糧費		4,000		
1301		使用料及び賃借料		5,460		
1808065		過疎地域振興協議会負担金		10,000		
1808068		全国過疎地域連盟負担金		58,050		
1852021		過疎地域振興基金事業補助金		5,944,000		
1857033		牧水の里のつつじ祭り補助金		612,000		

5 年度

主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局	41 消防本部		所管課	01 消防本部総務課 0003 総務・消防団係				
款	09 消防費		項	01 消防費	目 02 非常備消防費			
事業	大事業	24 消防体制の充実						
	中事業	02 消防団体制の充実						
	小事業	03 非常備消防の活動に要する経費						
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額		
0404	消防団員に係る保険料		2,013,701					
0502	非常勤職員災害補償費		159,171					
0801	費用弁償		355,452					
1001	消耗品費		54,554					
1005	食糧費		197,500					
1006	印刷製本費		33,000					
1103	手数料		8,230					
1301	使用料及び賃借料		20,000					
1805001	宮崎県消防協会負担金		275,569					
1806005	宮崎県消防協会日向支部負担金		285,000					
1815010	退職報償金負担金		18,240,000					
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額	
22,434,000			21,642,177		0		791,823	
決算額の財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		その 他	一般財源
	0		0		0		159,171	21,483,006
	主な財源		消防団員等公務災害補償費					
目的	消防団員が安心して業務に従事できるように公務災害に対する補償を充実させる。また、消防団活動を円滑に行うための環境を整備し、消防団員の資質の向上を図るとともに非常備消防業務の健全な運営を行う。							
事業活動内容	消防団関係の事務処理を行った。 ○公務災害補償に係る保険加入(消防団員等公務災害補償等共済基金負担金) ○消防団の会議や行事等への参加に対する支援 ○消防団活動に係る費用の弁償(会議出席等) ○各種負担金の支出							
負担託金の主な内容								
成果及び改善点等	【成果】				今後の方向性	維持		
	新型コロナウイルス感染症による活動自粛も解除され、ほぼ通常どおりに訓練・大会・会議等を開催することができた。また、活動自粛期間中に行ってきた各部のポンプ運用訓練や走行訓練を継続することで技術力の向上を図ることができた。 【課題・改善点】 消防団に対する市民の期待は大きく、今後も消防団に対する補償等は充実する必要があるため、引き続き消防団の活動環境の整備を行う必要がある。							

〈関連するSDGs〉

11 住み続けられるまちづくりを

5 年度 主な施策の成果説明書					
(01 一般会計)			(単位:円)		
所管部局		41 消防本部		所管課 02 消防本部予防課 0001 予防係	
款	09 消防費		項	01 消防費	
事業	大事業		24 消防体制の充実		
	中事業		01 警防・救急体制の充実		
	小事業		03 火災予防体制の強化に要する経費		
細節コード		細節等名称		支出済額	細節コード
0701		講師謝金		10,000	
0716		記念品料		28,000	
0802		普通旅費		6,500	
0803		特別旅費		73,160	
1001		消耗品費		149,907	
1006		印刷製本費		39,600	
1103		手数料		6,013	
1206		その他の委託料		1,903,500	
1806014		日向地区危険物安全協会負担金		58,900	
予算現額		支出済額		翌年度繰越額	
2,293,500		2,275,580		0	
決算額の財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	その 他
	0		57,000	0	2,218,580
	主な財源		宮崎県市町村権限移譲交付金、広域消防負担金、危険物施設検査手数料		
目的	事業所や住宅及び危険物施設に対し、消防関係法令を遵守した適正な指導を行うとともに、予防査察を強化し、消防設備の維持管理及び違反是正を行う。併せて火災調査体制を充実させることで火災予防の徹底を図る。				
事業活動内容	火災予防に関連する事務処理を行った。 ○各種研修会への職員派遣 予防技術講習会、調査技術会議等 ○防火ポスター募集及び展示、表彰 令和5年度 応募数:711 ○住宅用火災警報器の設置促進活動				
負担託金・補助工事費等の主な内容	○その他の委託料				
	特定屋外タンク貯蔵所変更許可申請に係る審査委託		1,188,000		
	特定屋外タンク貯蔵所の変更許可における完成検査前検査申請に係る審査委託		715,500		
成果及び改善点等	【成果】				今後の方向性
	住宅用火災警報器の設置率は令和3年度76%、令和4年度78%、令和5年度は79%と年々上昇している。				要改善
	【課題・改善点】 火災予防は、市民の生活等に直接関わる施策であり、今後も事業を継続する必要がある。 令和5年度の住宅用火災警報器の設置率は、令和4年度よりも上昇しているが、全国平均(84.3%)及び宮崎県平均(85.8%)を下回っており、設置率向上のための新たな対策が必要である。				
〈関連するSDGs〉 11 住み続けられるまちづくりを					

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		41 消防本部		所管課		03 消防本部警防課 0001 警防係					
款	09 消防費		項	01 消防費		目	01 常備消防費				
事業	大事業		24 消防体制の充実								
	中事業		01 警防・救急体制の充実								
	小事業		04 救急体制の強化に要する経費								
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード		細節等名称		支出済額	
0701		講師謝金		0		1815008		宮崎県救急医学会施設負担金		20,000	
0714		その他の役務提供等に対する報償金		200,000		1825002		研修会負担金		1,825,360	
0802		普通旅費		245,297		2601		国に対する公課費		9,000	
0803		特別旅費		629,040							
1001		消耗品費		5,025,702							
1005		食糧費		8,000							
1006		印刷製本費		49,665							
1008		修繕料		312,840							
1103		手数料		1,095,893							
1108		その他の保険料		371,130							
1206		その他の委託料		3,344,000							
1702		機械器具費(事業執行用)		590,700							
予算現額				支出済額			翌年度繰越額			不用額	
14,101,500				13,726,627			0			374,873	
決算額の 財源内訳		国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他		一般財源	
		0		0		0		3,102,300		10,624,327	
		主な財源		広域消防負担金、救急出場証明手数料							
目 的	救急救命士の養成や救急隊員の資質向上のために、各種研修や訓練に派遣することで、救急業務の高度化や救命率の向上を図る。併せて、救急活動に必要な資器材の確保及び維持管理並びに賠償責任保険への加入を行うことで救急隊員の活動環境の整備を行う。										
事業活動内容	救急隊員の資質の向上及び活動環境の整備に向けて各種事業を行った。 ○救急救命士の養成 ○講習会・研修会への職員派遣 ○救急資器材の購入・保守点検 ○映像伝送システムの活用及び保守点検(救急車搭載) ○賠償責任保険の加入										
負担託金補助工事請負費金、の主な内容	○その他の委託料 救急自動車映像伝送システム保守業務委託 2,772,000 救急救命士就業前教育業務委託 440,000 救急救命士生涯教育業務委託 132,000										
成果及び改善点等	【成果】 令和5年(1/1～12/31)の救急出動件数は、3,683件と過去最高件数となった。								今後の方向性		要改善
	【課題・改善点】 今後も救急に対する需要が増加することが予想されるため、資器材の整備など更なる体制の強化・充実、及び救急隊員の適正な労務管理の徹底が必要である。										
〈関連するSDGs〉 3 すべての人に健康と福祉を											

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		41 消防本部		所管課		03 消防本部警防課 0001 警防係		
款	09 消防費		項	01 消防費		目	01 常備消防費	
事業	大事業		24 消防体制の充実					
	中事業		01 警防・救急体制の充実					
	小事業		05 救助・警防体制の強化に要する経費					
細節コード		細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称		支出済額
0802		普通旅費		25,000				
0803		特別旅費		565,840				
1001		消耗品費		948,320				
1006		印刷製本費		8,800				
1008		修繕料		450,428				
1103		手数料		1,295,675				
1206		その他の委託料		702,500				
1301		使用料及び賃借料		40,000				
1702		機械器具費(事業執行用)		809,600				
1815007		宮崎労働基準協会負担金		19,000				
1825002		研修会負担金		1,126,670				
予算現額				支出済額		翌年度繰越額		不用額
6,097,000				5,991,833		0		105,167
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他	一般財源
	0		0		0		1,354,000	4,637,833
	主な財源		広域消防負担金					
目 的	救助・警防活動に必要な資格や技術の習得などにより隊員の資質の向上を図るとともに、災害現場活動に必要な資器材を整備することにより、安全かつ的確に職務が遂行できる活動環境の充実を図り、災害に強いまちづくりに寄与する。							
事業活動内容	隊員の資質向上及び活動環境の充実に向けて各種事業を行った。 ○研修会や訓練、資格取得講習会等への職員派遣 ○資器材等の購入(空気呼吸器用ボンベ) ○資器材の修繕や維持管理 ○資器材の保守点検 ○潜水技術研修・維持研修							
負担託金の主な内容	○その他の委託料 二級小型船舶免許取得業務委託 121,700 潜水技術取得研修業務委託 271,040 潜水維持研修業務委託 309,760							
成果及び改善点等	【成果】 隊員の資質向上に必要な研修の受講や資器材の充実により、災害現場における迅速な活動や安全性が向上している。令和7年度中の運用開始を目指している潜水器具を活用した救助体制の整備に向けた、潜水隊有資格者の育成については、計画通り進捗できている。						今後の方向性	維持
	【課題・改善点】 救助・警防活動に必要な資格や技術の習得は、隊員の資質向上及び現場活動には必要不可欠であるため、研修等への計画的な派遣が必要である。							
〈関連するSDGs〉 3 すべての人に健康と福祉を								

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		41 消防本部		所管課		03 消防本部警防課 0001 警防係					
款	09 消防費		項	01 消防費		目	04 水防費				
事業	大事業		24 消防体制の充実								
	中事業		01 警防・救急体制の充実								
	小事業		07 水防体制の強化に要する経費								
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード		細節等名称		支出済額	
0103		非常勤特別職員報酬		19,200							
0801		費用弁償		0							
1001		消耗品費		0							
1008		修繕料		0							

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		41 消防本部		所管課		03 消防本部警防課 0002 施設係	
款	09 消防費		項	01 消防費		目	01 常備消防費
事業	大事業	24 消防体制の充実					
	中事業	01 警防・救急体制の充実					
	小事業	09 常備消防車両管理費					
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称		支出済額
1001	消耗品費		36,626				
1004	燃料費		5,645,580				
1008	修繕料		4,471,264				
1103	手数料		619,102				
1107	自動車損害保険料		494,591				
1301	使用料及び賃借料		421,840				
2601	国に対する公課費		1,011,000				
				</			

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		41 消防本部		所管課		03 消防本部警防課 0002 施設係	
款	09 消防費		項	01 消防費		目	02 非常備消防費
事業	大事業	24 消防体制の充実					
	中事業	02 消防団体制の充実					
	小事業	06 非常備消防車両管理費					
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称		支出済額
1001	消耗品費		15,114				
1004	燃料費		923,362				
1008	修繕料		1,984,157				
1103	手数料		588,051				
1107	自動車損害保険料		751,016				
2601	国に対する公課費		720,800				
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額
5,631,000			4,982,500		0		648,500
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		その 他
	0		0		0		0
	主な財源						
目的	法定点検や車検等を行い、異常が生じた際に迅速に対応するなど非常備消防車両を適正に維持管理し、消防団員の安全を確保しながら迅速な車両の運行を図る。						
事業活動内容	非常備消防車両の維持管理に係る経費について支出を行った。 ○非常備消防車両の点検(車検:19台、法定点検:28回) ○自動車損害賠償責任保険の加入 ○非常備消防車両の修繕、消耗品(オイル、タイヤ等)の交換						
負担金の主な内容	委託料・工事請負費・ 補助金及び交付金						
成果及び改善点等	【成果】						今後の方向性
	法定点検や車検等を計画的に行うことにより、消耗品の劣化やエンジン等の不良及びバッテリーの劣化を早期に確認することができ、災害出動への影響を最低限に抑えることができた。						維持
	【課題・改善点】 常備車両とは違い毎日点検を行うことができないため、車両の維持管理は難しいが、消防団各部の定期的な自主点検で車両の状態を確認する必要がある。						

(関連するSDGs) 11 住み続けられるまちづくりを

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		41 消防本部		所管課		03 消防本部警防課 0006 施設係			
款	09 消防費		項	01 消防費		目	03 消防施設費		
事業	大事業	24 消防体制の充実							
	中事業	01 警防・救急体制の充実							
	小事業	08 常備消防施設等の整備に要する経費							
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称		支出済額	
1001	消耗品費			10,522	1825002	研修会負担金		43,000	
1006	印刷製本費			0					
1008	修繕料			934,692					
1103	手数料			193,600					
1202	工事施工を伴う委託料			2,090,000					
1205	システム開発等委託料			2,178,000					
1401	建設工事費			30,778,000					
1501	原材料費			147,266					
1701	庁用器具費(一般的事務用)			284,380					
1702	機械器具費(事業執行用)			416,900					
1815004	防火水槽水代負担金			61,248					
1815013	消火栓新設・移設工事費負担金			8,114,000					
予算現額				支出済額		翌年度繰越額		不用額	
125,936,000				45,251,608		76,505,000		4,179,392	
決算額の 財源内訳	国庫支出金			県支出金		市 債		そ の 他	一般財源
	0			0		26,200,000		6,096,000	12,955,608
	主な財源		広域消防負担金、森林環境譲与税基金繰入金						
目的	災害発生時に迅速かつ的確に対応するため、常備消防車両の定期的な更新や消防水利の整備を行うことにより、消防力の充実・強化と地域住民の安全・安心を確保する。								
事業活動内容	消防力の充実強化に向け各種事業を行った。 ○女性消防士仮眠室増築工事 ○消火栓埋設工事に合わせた消火栓の整備								
負担金・委託料・補助金・工費・請負金・交付金・の主な内容	○工事施工を伴う委託料 女性消防士仮眠室増築工事設計業務委託			2,090,000					
	○建設工事費 女性消防士仮眠室増築工事			30,778,000					
成果及び改善点等	【成果】 女性消防士仮眠室の整備により、女性消防士が消防署で隔日勤務が行えるようになり幅広い勤務体制の構築につながった。						今後の方向性	要改善	
	【課題・改善点】 消防車両更新計画に沿って整備しているが、更新費用や維持費等の増加もあり、更新時期を延長している消防車両もあるため、更新計画を見直す必要がある。								
〈関連するSDGs〉 11 住み続けられるまちづくりを									

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 11 住み続けられるまちづくりを

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 14 海の豊かさを守ろう

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		52 上下水道局		所管課		02 下水道課 0002 工務係	
款	08 土木費		項	05 都市計画費		目	06 都市下水路費
事業	大事業		25 防災体制の充実				
	中事業		01 災害予防対策の推進				
	小事業		20 浸水被害軽減対策事業				
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
1001	消耗品費			57,200			
1004	燃料費			17,756			
1008	修繕料			732,600			
1108	その他の保険料			94,480			
1206	その他の委託料			2,157,100			
予算現額				支出済額		翌年度繰越額	
3,533,000				3,059,136		0	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他
	0		0		0		0
	主な財源						
目	下水道課が所管する樋門(9門)の管理・操作及び排水ポンプの設置・運転により、市街地の浸水被害の軽減を図る。						
事業活動内容	○台風やゲリラ豪雨による浸水被害が予想される地区に排水ポンプを設置し、浸水被害の低減対策を行った。 ○老朽化した樋門(原町雨水幹線)の修繕を行った。						
負担 の 主 な 内 容	○委託料						
	ポンプ設置・運転業務委託			460,900			
	樋門操作・点検業務委託			970,200			
	エンジンポンプ保守点検業務委託			451,000			
	管渠調査業務委託			275,000			
成果及び改善点等	【成果】					今後の方向性	要改善
	浸水被害のリスクが高い中原地区・高見橋通り地区に排水ポンプを常設し、台風災害等へ備えたところであったが、大規模な台風の襲来もなくポンプ稼働には至らなかった。						
成果及び改善点等	【課題・改善点】						
	ゲリラ豪雨や台風襲来時における中原地区・高見橋通り地区の浸水対策として、排水ポンプの設置・稼働では十分な措置とは言えず、抜本的な解決を図るためのハード整備が必要であることから、関係部署と連携を図りながら、対象区との意見交換会を定期的を実施しつづ、中原地区・高見橋通り地区における効果的な浸水対策の整備手法等について検討を進める。						
〈関連するSDGs〉 11 住み続けられるまちづくりを							

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		61 議会事務局		所管課		01 議会事務局 001 庶務調査係	
款	01 議会費		項	01 議会費		目	01 議会費
事業	大事業	43 日向日向議会					
	中事業	02 市議会運営に要する経費					
	小事業	01 市議会だより発行事業					
細節コード	細節等名称		支出済額		細節コード	細節等名称	
1006	印刷製本費		2,635,456				
1206	その他の委託料		1,377,200				
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額
4,042,000			4,012,656		0		29,344
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他
	0		0		0		0
	主な財源						
目 的	市民に議会の活動状況を分かりやすく知らせるため、議会広報誌を通じて、傍聴に来ることができない人の利便性の向上や議会の情報発信機能の充実を図り、市民の議会に対する理解を深め、市民に開かれた議会を構築する。						
事業活動 内容	議会広報特別委員会において議会広報誌「ひゅうが市議会だより 陽だまり」の編集を行い、年4回発行するとともに、誌面をホームページに掲載した。また、市民の意見・関心を把握するためにアンケートを実施した。 ○発行部数 1号あたり17,700部(年4回) ○掲載内容 各定例会提出議案・請願等の審議結果、委員会審査・一般質問、その他議員活動 ○アンケート実施 オール日向日祭・ふれあいフェスタ(タブレット使用)、陽だまり誌面(QRコード掲載)						
負担金の 主な内容	○その他の委託料 ひゅうが市議会だより編集業務委託 1,377,200						
成果 及び 改善 点 等	【成果】 議会制度や議会活動に対する市民の理解促進のために、議決結果や議案審議、一般質問などの会議内容のほか、行政視察や所管事務調査などを内容とした誌面構成とし、世帯配布やホームページ掲載により情報発信を行った。議会広報特別委員会が原稿を作成し、委託業者が編集・デザインする発行スタイルを継続し、親しみのあるわかりやすい誌面づくりに努めた。また、アンケート結果から幅広い年代の意見・関心を把握することができ、以降の誌面構成に反映させた。 【課題・改善点】 議会の説明責任を果たす効果的な事業であり、アンケートなどによる客観的な意見聴取を引き続き実施し、改善に生かす取組が必要である。定期的なインスタグラムによる議会活動や広報誌発行の周知も図りたい。また、読者層の拡大を図るため、オリジナルキャラクターや市公式ラインなどを活用することも検討する必要がある。						
〈関連するSDGs〉 該当なし							

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		61 議会事務局		所管課		01 議会事務局 0002 議事係	
款	01 議会費		項	01 議会費		目	01 議会費
事業	大事業	43 日向日市議会					
	中事業	02 市議会運営に要する経費					
	小事業	07 議会中継に要する経費					
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称		支出済額
1206	その他の委託料		1,471,800				

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		61 議会事務局		所管課		01 議会事務局 002 議事係	
款	01 議会費		項	01 議会費		目	01 議会費
事業	大事業	43 日向日市議会					
	中事業	02 市議会運営に要する経費					
	小事業	09 議会ICT化推進事業					
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称		支出済額
1008	修繕料		0				
1101	通信運搬費		1,122,000				
1103	手数料		77,000				
1301	使用料及び賃借料		736,560				

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		74 教育委員会		所管課		01 教育総務課 0001 総務企画係	
款	10 教育費		項	01 教育総務費		目	01 教育委員会費
事業	大事業	02 魅力ある教育体制や環境の充実					
	中事業	04 安全で安心な教育環境の充実					
	小事業	02 教育委員会の運営に要する経費					
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
0102	行政委員会委員報酬			2,736,000			
0801	費用弁償			58,607			
1001	消耗品費			13,124			
1005	食糧費			10,000			
1825002	研修会負担金			6,000			
				</			

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		74 教育委員会		所管課		01 教育総務課		0001 総務企画係	
款	10 教育費		項	01 教育総務費		目	02 事務局費		
事業	大事業	01 生きる力を育む教育の推進							
	中事業	04 高校や大学等との連携強化							
	小事業	02 就学の支援に要する経費							
細節コード	細節等名称			支出済額		細節コード	細節等名称		支出済額
2001	貸付金			42,000,000					

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 16 平和と公正をすべての人に

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 4 質の高い教育をみんなに

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		74 教育委員会		所管課		01 教育総務課 0002 施設係	
款	10 教育費		項	03 中学校費		目	03 学校建設費
事業	大事業	02 魅力ある教育体制や環境の充実					
	中事業	04 安全で安心な教育環境の充実					
	小事業	14 中学校 各校整備事業					
細節コード	細節等名称		支出済額		細節コード	細節等名称	支出済額
1402	維持補修工事		6,781,500				

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		74 教育委員会		所管課		01 教育総務課		0002 施設係	
款	10 教育費		項	06 保健体育費		目	02 体育施設費		
事業	大事業	07 スポーツ活動の推進と環境づくり							
	中事業	03 スポーツ施設の整備と活用							
	小事業	06 国民スポーツ大会競技施設会場整備事業							
細節コード	細節等名称			支出済額		細節コード	細節等名称		支出済額
1202	工事施工を伴う委託料			1,287,000					
1401	建設工事費			16,780,500					
1702	機械器具費(事業執行用)			6,575,800					
予算現額				支出済額		翌年度繰越額			不用額
26,300,000				24,643,300		0			1,656,700
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他		一般財源
	0		2,192,000		10,600,000		0		11,851,300
	主な財源		スポーツキャンプ誘致・誘客緊急支援事業補助金						
目的	令和9年度に宮崎県で行われる「日本のひなた 宮崎国スポ・障スポ」において、本市が競技会場等となる施設の改修を行い、前年度にリハーサル大会を実施することにより、本大会の運営を円滑に行う。								
事業活動内容	本市では、軟式野球、ソフトボール、ビーチバレーボール等の競技が開催される予定であり、令和5年度は、サンドーム日向の屋根改修設計や改修、スポーツトラクターの更新等を行った。 ○機械器具費 スポーツトラクター購入								
負担金・補助金・委託料等の主な内容	○工事施工を伴う委託料 お倉ヶ浜総合公園屋内運動場屋根改修設計業務委託 1,100,000 ○建設工事費 サンドーム日向照明器具取替(LED化)工事 11,869,000 お倉ヶ浜総合公園屋内運動場2階会議室空調設備工事 3,322,000								
成果及び改善点等	【成果】 令和9年度の本大会に向けて、計画的な施設の改修を行うことができた。						今後の方向性		維持
	【課題・改善点】 本大会の実施に向けて、年次的・計画的に改修を進める。								
〈関連するSDGs〉 3 すべての人に健康と福祉を									

5 年度 主な施策の成果説明書							
(01 一般会計)							
(単位:円)							
所管部局		74 教育委員会		所管課		01 教育総務課 0003 文化財係	
款		10 教育費		項		05 社会教育費	
目				目		01 社会教育総務費	
事業	大事業		06 地域文化の保存・継承・活用				
	中事業		02 文化財等の保存・継承・活用				
	小事業		01 文化財の保存と活用に要する経費				
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード	
		細節等名称		支出済額			
0103		非常勤特別職員報酬		44,800		1816012	
0714		その他の役務提供等に対する報償金		120,000			
0801		費用弁償		4,402			
0802		普通旅費		133,310			
1001		消耗品費		104,470			
1003		消耗品費被服		8,855			
1008		修繕料		575,300			
1101		通信運搬費		0			
1204		調査・計画策定委託料		50,000			
1206		その他の委託料		1,285,900			
1402		維持補修工事		21,426,900			
1701		庁用器具費(一般的事務用)		10,800			
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額
24,250,000			23,774,737		0		475,263
決算額の財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他
	8,350,000		771,000		6,700,000		4,878,450
	主な財源		国宝重要文化財等保存整備費補助金(国・県)、文化財保存事業補助金、文化財保存事業所有者負担金				
目 的	市内に所在する文化財の調査・研究を行うことで、地域の歴史解明に資するものとし、あわせてそれらの保存・活用を図ることで、市民の郷土愛を育み、貴重な文化財を後世へと伝えていく。						
事業活動内容	○指定文化財「富高2号墳」「美々津古墳」「鈴鏡塚古墳」「権現原の照葉樹林」の維持管理 ○県指定文化財「アカウミガメ及びその産卵地」の保護と実態調査 ○市指定文化財「西南の役細島官軍墓地」の維持管理 ○国指定名勝「妙国寺庭園」山門修理工事						
負担託金の補助工事請負金・の主な内容	○調査・計画策定委託料 「アカウミガメ及びその産卵地」実態調査 50,000 ○維持補修工事 国指定名勝「妙国寺庭園」山門修理工事 21,426,900 ○その他の委託料 県指定文化財維持管理業務委託 542,300 細島みなと資料館白蟻防除業務委託 418,000 「西南の役細島官軍墓地」維持管理業務委託 201,300 埋蔵文化財機械作業業務委託 97,900 伐採樹木等撤去作業業務委託 26,400						
成果及び改善点等	【成果】 指定文化財の適正な維持管理や修理を行うことができた。 倒壊が危ぶまれた国指定名勝「妙国寺庭園」の山門では、大規模な修理を行い、景観が良好なものとなった。				今後の方向性		維持
	【課題・改善点】 文化庁から「文化財保存活用地域計画」の策定を推奨されており、市内に所在する文化財の悉皆調査の実施が課題で、年次的に策定が進められるような予算と体制の構築が必要である。						
〈関連するSDGs〉 4 質の高い教育をみんなに							

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計)						
(単位:円)						
所管部局		74 教育委員会		所管課		01 教育総務課 0003 文化財係
款	10 教育費		項	05 社会教育費		目 01 社会教育総務費
事業	大事業		06 地域文化の保存・継承・活用			
	中事業		02 文化財等の保存・継承・活用			
	小事業		04 重要伝統的建造物群保存地区保存整備事業(単独)			
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード 細節等名称 支出済額
0103		非常勤特別職員報酬		38,400		
0801		費用弁償		8,280		
0802		普通旅費		198,953		
1001		消耗品費		8,990		
1007		光熱水費		26,832		
1106		火災保険料		3,580		
1402		維持補修工事		1,133,000		
1501		原材料費		109,296		
1816010		全国伝統的建造物群保存地区協議会負担金		50,000		
1860015		伝統的建造物群保存地区保存整備費補助金		3,998,000		

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 4 質の高い教育をみんなに

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 4 質の高い教育をみんなに

5 年度 主な施策の成果説明書											
(01 一般会計) (単位:円)											
所管部局		74 教育委員会		所管課		02 学校教育課 0001 学事係					
款		10 教育費		項		01 教育総務費		目		02 事務局費	
事業	大事業		02 魅力ある教育体制や環境の充実								
	中事業		01 児童生徒の相談支援体制の充実								
	小事業		01 スクールサポート事業								
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード		細節等名称		支出済額	
0104		会計年度任用職員報酬		10,401,952							
0301		職員手当		1,904,697							
0403		会計年度任用職員報酬に係る保険料		2,271,000							
0801		費用弁償		347,995							
1001		消耗品費		28,085							
1101		通信運搬費		48,384							
1107		自動車損害保険料		78,812							
1301		使用料及び賃借料		7,000							
1816046		全国適応指導教室連絡協議会負担金		5,000							

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計)						
(単位:円)						
所管部局		74 教育委員会		所管課		02 学校教育課 0001 学事係
款	10 教育費		項	01 教育総務費		目 02 事務局費
事業	大事業	02 魅力ある教育体制や環境の充実				
	中事業	01 児童生徒の相談支援体制の充実				
	小事業	04 日向・東臼杵いじめ問題対策事業				
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称	
0103	非常勤特別職員報酬		90,000			
0801	費用弁償		4,834			
1001	消耗品費		9,000			

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		74 教育委員会		所管課		02 学校教育課 0001 学事係	
款	10 教育費		項	01 教育総務費		目	02 事務局費
事業	大事業	08 人権・平和の尊重					
	中事業	01 人権・同和教育の推進					
	小事業	02 同和教育の充実に要する経費					
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
0701	講師謝金			1,051,276			
0714	その他の役務提供等に対する報償金			3,600			
0716	記念品料			121,000			
0802	普通旅費			148,050			
1001	消耗品費			38,925			
1005	食糧費			20,048			
1006	印刷製本費			399,740			
1101	通信運搬費			78,000			
1103	手数料			69,300			
1301	使用料及び賃借料			224,440			
1806012	日向地区同和教育研究協議会負担金			74,600			
1816045	宮崎県友の会集会参加負担金			120,000			
予算現額				支出済額	翌年度繰越額		不用額
2,601,000				2,348,979	0		252,021
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債		そ の 他	一般財源
	0		0	0		0	2,348,979
	主な財源						
目 的	人権・同和教育に関する研究大会や研修会を開催し、同和教育をはじめとしたあらゆる人権問題の解決に向けての理解と認識を深める。						
事業 活動 内容	人権・同和教育の充実に啓発のため、各事業を実施した。 ○市人権・同和教育研究大会の開催 ○学校における研修会や報告会等の実施 ○市いのち・愛・人権展の開催 ○教育集会所でのこども会活動						
負担託料・工事請 負金・支払金・ の主な内容							
成果 及び 改善 点 等	【成果】					今後の方向性	維持
	市人権・同和教育研究大会では、各分野での人権・同和教育、啓発の取組や実践報告を行い、教職員をはじめ、多くの市民が人権について学ぶ機会を設けることができた。また、市学校人権・同和教育推進協議会を組織し、全ての教職員が人権・同和教育の実態把握、授業実践に活用できる資料の共有化に努めた。						
【課題・改善点】	同和教育に対する市民の理解は深まってきているが、部落差別をはじめとする様々な人権問題はまだ解決しておらず、引き続き、関係団体と連携しながら、取組の充実に努める必要がある。						
	【関連するSDGs】 10 人や国の不平等をなくそう						

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		74 教育委員会		所管課		02 学校教育課		0001 学事係	
款	10 教育費	項	02 小学校費	目	02 教育振興費				
事業	大事業	01 生きる力を育む教育の推進							
	中事業	02 小学校・中学校教育の充実							
	小事業	15 要・準要保護児童の援助に要する経費(小学校)							
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称		支出済額		
1960	教育扶助費(国直接・間接補助)		35,369,943						
予算現額			支出済額		翌年度繰越額			不用額	
37,564,000			35,369,943		0			2,194,057	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市債		その他		一般財源
	1,022,000		0		0		0		34,347,943
	主な財源		特別支援教育就学奨励費補助金、要保護児童就学援助費補助金						
目的	経済的な理由により学用品費など学校で必要な費用の支払いが困難な状況にあると認められる保護者を支援する。								
事業活動内容	○要・準要保護就学援助費 「学校教育法」に基づき、生活保護法第6条第2項に規定する要保護者及び教育委員会が要保護者に準ずる程度に困窮していると認める者に学用品や給食費等の援助を行った。 ○特別支援教育就学援助費 特別支援学校や小学校の特別支援学級で学ぶ障がいのある児童の家庭の経済状況等に依りて、保護者が負担する教育関係経費の援助を行った。								
負担金額・工事請負費・委託料・主たる内容									
成果及び改善点等	【成果】 全保護者への就学援助申請書配布や制度内容のホームページ掲載等による周知を図り、経済的理由で就学において困難な状況にある保護者の申請を促し、支援につなげることができた。						今後の方向性		維持
	【課題・改善点】 児童が安心して学校生活を送ることができるように、制度の周知に努めながら引き続き支援を行っていく必要がある。								
〈関連するSDGs〉 4 質の高い教育をみんなに									

(01 一般会計)

(單位:円)

〈関連するSDGs〉 4 質の高い教育をみんなに

(01 一般会計)

(單位·円)

〈関連するSDGs〉 4 質の高い教育をみんなに

5 年度 主な施策の成果説明書							(単位:円)
所管部局		74 教育委員会		所管課	02 学校教育課 0001 学事係		
款	10 教育費		項	03 中学校費		目	02 教育振興費
事業	大事業	01 生きる力を育む教育の推進					
	中事業	02 小学校・中学校教育の充実					
	小事業	34 学校ICT環境整備事業(中学校)					
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称		支出済額
0104	会計年度任用職員報酬		818,008				
0301	職員手当		167,010				
0403	会計年度任用職員報酬に係る保険料		150,478				
0801	費用弁償		12,000				
1001	消耗品費		0				
1008	修繕料		349,848				
1202	工事施工を伴う委託料		20,680				
1205	システム開発等委託料		946,000				
1206	その他の委託料		5,321,800				
1301	使用材料及び賃借料		5,912,914				
1805091	宮城県統合型校務支援システム(運用費)負担金		2,498,448				
予算現額			支出済額	翌年度繰越額		不用額	
16,747,000			16,197,186	0		549,814	
決算額の財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他		一般財源
	0		0	0	16,100,000		97,186
	主な財源	ふるさと日向市応援寄附基金繰入金					
目的	ICT機器の整備・充実及びICT支援員による授業支援により、生徒の学習意欲や学力の向上を図るとともに、校務支援システムを有効に活用することで、校務の効率化を図り、教職員の生徒一人ひとりの実態に応じた指導ができる時間を確保する。						
事業活動内容	全校において県で統一された校務支援システムを運用した。また、教職員用のパソコンの配備や生徒及び教師へのタブレットの配備、ICT支援員による授業支援やICT操作研修、年度更新作業への対応を行った。						
負担金・補助金・助成金の主な内容	○工事施工を伴う委託料						
	GIGAスクールネットワーク用回線工事業務委託		20,680				
	○システム開発等委託料						
	校務ネットワーク用サーバー等機器保守業務委託		946,000				
	○その他の委託料						
	日向市ICT支援員配置業務委託		5,321,800				
成果及び改善点等	【成果】					今後の方向性	拡充
	校務支援システムにより、校務の効率化が図られたほか、ICT支援員の配置により、ICT機器の操作方法の支援をはじめ、不具合の改善やICT機器を活用した「わかる授業」の推進など、当事業による効果は出ている。						
	【課題・改善点】 機器の不具合の改善や設定作業に時間を要し、ICT支援員が授業を支援する時間に影響があることがあるため、今後、ICT支援員の効果的な活用方法や連携のあり方について検討していく必要がある。また、国が進めるGIGAスクール構想の実現に向け、ソフト面及びハード面のICT環境を年次的に整備していくとともに、ICT研修等を実施し効果的な活用を図る必要がある。						
〈関連するSDGs〉 4 質の高い教育をみんなに							

[illegible]

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 4 質の高い教育をみんなに

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 4 質の高い教育をみんなに

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		74 教育委員会		所管課		02 学校教育課 0004 教育指導係					
款	10 教育費		項	01 教育総務費		目	02 事務局費				
事業	大事業		01 生きる力を育む教育の推進								
	中事業		02 小学校・中学校教育の充実								
	小事業		25 キャリア教育推進事業								
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード		細節等名称		支出済額	
0702		出会謝金		0							
1206		その他の委託料		8,415,510							

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		74 教育委員会		所管課		02 学校教育課 0004 教育指導係	
款	10 教育費		項	01 教育総務費		目	02 事務局費
事業	大事業	01 生きる力を育む教育の推進					
	中事業	02 小学校・中学校教育の充実					
	小事業	38 外国語教育推進事業					
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
0104	会計年度任用職員報酬			13,086,047			
0301	職員手当			441,846			
0403	会計年度任用職員報酬に係る保険料			2,176,426			
0801	費用弁償			247,587			
1001	消耗品費			16,781			
1006	印刷製本費			0			
1107	自動車損害保険料			49,195			
1206	その他の委託料			17,424,000			
予算現額				支出済額	翌年度繰越額		不用額
33,886,000				33,441,882	0		444,118
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他		一般財源
	0		0	0	17,400,000		16,041,882
	主な財源	ふるさと日向市応援寄附金基金繰入金					
目的	外国語指導助手（ALT）によるネイティブな音声指導を取り入れ、英語による実践的コミュニケーションの素地を育成し、言語だけではなく、ジェスチャー等を使った豊かな表現方法や外国の多様な文化を理解する機会を提供するとともに、外国語教育における指導の工夫改善を図る。						
事業活動内容	小学校及び中学校の全年において、外国語教育の充実を図った。 ○ALTを派遣（業務委託4名、市雇用3名） ○外国語担当専任指導主事配置 ○外国語教育の指導方法について情報提供やALTが互いの授業を参観するなどの研修の実施						
負担金・補助金・工事請負金・の主な内容	○その他の委託料 日向市外国語指導助手派遣業務委託 17,424,000						
成果及び改善点等	【成果】					今後の方向性	維持
	ALTを活用した効果的な外国語教育を行ってきたことで、児童生徒が主体的に取り組めるような外国語活動の授業実践を行えているほか、教師の指導力の習熟も見られる。 【課題・改善点】 これまでの取組により、外国語教育への意識が学校のみならず、家庭でも浸透してきており、ALTを活用した効果的な指導体制を維持・継続し、外国語に慣れ親しむ雰囲気醸成や、グローバルな視点に立って活躍することのできる人材の育成を図る必要がある。						
〈関連するSDGs〉 4 質の高い教育をみんなに							

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 4 質の高い教育をみんなに

(01 一般会計)

(单位: 円)

〈関連するSDGs〉 4 質の高い教育をみんなに

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局	74 教育委員会		所管課	02 学校教育課 0004 教育指導係		
款	10 教育費		項	01 教育総務費	目 02 事務局費	
事業	大事業	01 生きる力を育む教育の推進				
	中事業	02 小学校・中学校教育の充実				
	小事業	62 循環型社会を実現する環境教育推進事業				
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
0701	講師謝金		10,000			
1001	消耗品費		98,000			
1101	通信運搬費		2,000			
1301	使用料及び賃借料		140,000			

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		74 教育委員会		所管課		02 学校教育課 0005 特別支援係・保健係	
款	10 教育費		項	01 教育総務費		目	02 事務局費
事業	大事業	01 生きる力を育む教育の推進					
	中事業	03 特別支援教育の充実					
	小事業	01 障がいのある児童生徒の教育の充実に要する経費					
細節コード	細節等名称		支出済額		細節コード	細節等名称	
0104	会計年度任用職員報酬		37,875,563				
0301	職員手当		7,524,729				
0403	会計年度任用職員報酬に係る保険料		7,449,620				
0801	費用弁償		1,027,160				
0802	普通旅費		46,702				
1001	消耗品費		184,115				
1103	手数料		44,000				
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額
58,178,000			54,151,889		0		4,026,111
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他
	0		0		0		3,100,000
	主な財源		ふるさと日向市応援寄附金基金繰入金				
目的	一人一人の課題に応じた適切な指導を行うことで、学習上・生活上の困難さの改善及び克服を図る。 また、特別な支援や配慮を必要とする児童生徒の個々のニーズに応じた生活支援や学習支援を行うことにより、児童生徒の心の安定や授業・学習運営の円滑な実施を図る。						
事業活動内容	特別な支援や配慮が必要な児童生徒が、学習上又は生活上の困難を改善・克服し、自立を図るために必要な指導や支援を行った。 ○通級指導教室「チャレンジ教室ひなた」の設置 非常勤講師の配置 1人 ○特別支援教育支援員の配置 23人（派遣校 12校、対象児童生徒数 79人） ○特別支援教育担当専任指導主事の配置 1人						
負担金の主な内容	委託料・工事請負金・補助金及び交付金						
成果及び改善点等	【成果】 特別な支援や配慮を要する児童生徒に対して、特別支援教育支援員を配置することで、日常生活介助や学習活動等に関する適切な支援体制を整えることができた。また、市が独自に設置している通級指導教室「チャレンジ教室ひなた」においては、設置校の児童だけでなく、就学前の幼児に対しても、特性に配慮した指導を行うことができた。 【課題・改善点】 学校生活において、特別な支援や配慮が必要な児童生徒が増加傾向にあるため、学校や関係機関と連携し、日常生活や学習に対して、ニーズに合わせた指導や支援を行うとともに、支援体制の充実を図る必要がある。						
〈関連するSDGs〉 4 質の高い教育をみんなに							

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計)						
(単位:円)						
所管部局		74 教育委員会		所管課		02 学校教育課 0005 特別支援・保健係
款		10 教育費		項		06 保健体育費
				目		01 保健体育総務費
事業	大事業		02 魅力ある教育体制や環境の充実			
	中事業		02 児童生徒の健康づくりの推進			
	小事業		01 就学時健康診断に要する経費			
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード
		細節等名称		支出済額		
0714		その他の役務提供等に対する報償金		28,875		
1001		消耗品費		81,314		

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計) (単位:円)						
所管部局		74 教育委員会		所管課	02 学校教育課 0005 特別支援・保健係	
款	10 教育費		項	06 保健体育費	目	01 保健体育総務費
事業	大事業	02 魅力ある教育体制や環境の充実				
	中事業	02 児童生徒の健康づくりの推進				
	小事業	02 保健体育の充実に要する経費				
細節コード		細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称
0103		非常勤特別職員報酬		14,746,900	1860003	日向市学校保健会補助金
0802		普通旅費		0	1860004	日向市小学校体育連盟補助金
1001		消耗品費		212,083	1860006	県中学校体育大会派遣補助金
1006		印刷製本費		344,300		
1011		医薬材料費		55,440		
1103		手数料		70,400		
1206		その他の委託料		16,624,998		
1301		使用料及び賃借料		60,370		
1702		機械器具費(事業執行用)		135,300		
1805014		宮崎県学校保健会負担金		20,994		
1805060		宮崎県中学校体育連盟負担金		38,375		
1806064		日向地区中学校体育連盟負担金		69,900		
予算現額			支出済額		翌年度繰越額	
40,573,000			35,529,003		0	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債	そ の 他
	0		0		0	0
	主な財源					
目 的	健診の実施により、疾病の早期発見・早期治療などの指導を行い、重症化を防ぐとともに、児童生徒、教職員の健康に対する関心を高め、自分の健康について考えることができる機会とする。 また、児童生徒のスポーツ等を通じて相互交流を行うことにより、他者についての視点が広がるとともに、競技力の向上と健康の増進を図る。					
事業活動 内容	各学校や学校医・学校歯科医・関係事業所と連携し、学校健診を実施した。児童生徒への各種健診の実施や、保健教育の強化により、将来にわたって健やかな人生を送るために、健康づくりについて自ら学び、考え、実践する児童生徒の育成を図った。 小児生活習慣病予防健診は、小学4年生及び中学1年生、経過観察者を対象に実施し、結果に基づき精密検査や食事指導等を行い、重症化予防及び生活改善の指導を行った。 ○小児生活習慣病健診受診者数 一次検査 1,078人、精密検査 12人 ○小児生活習慣病健診事後指導 食事調査 321人、個別指導 19人					
負担託金・補助工及事及び請交負付金・の主な内容	○その他の委託料 腎臓検診業務委託 5,637,346 心臓検診業務委託 3,735,119 教職員健康診断業務委託 3,163,116 貧血検査・小児生活習慣病予防健診業務委託 2,391,488 小児生活習慣病予防健診判定及び事後指導業務委託 1,585,905					
成果及び改善点等	【成果】 児童生徒、教職員の健康診断を通して、健康の保持増進を図り、学校教育の円滑な実施ができた。				今後の方向性	維持
	【課題・改善点】 学校健診の実施については、安全安心な学校生活を送るうえで、健診結果に基づく受診勧奨など、適切な対応が求められるため、学校と学校医・学校歯科医と十分に連携を図っていく必要がある。					
〈関連するSDGs〉 4 質の高い教育をみんなに						

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		74 教育委員会		所管課		02 学校教育課 0005 特別支援・保健係	
款	10 教育費		項	06 保健体育費		目	01 保健体育総務費
事業	大事業		02 魅力ある教育体制や環境の充実				
	中事業		02 児童生徒の健康づくりの推進				
	小事業		03 安全教育的の推進に要する経費				
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
0802	普通旅費			0			
1001	消耗品費			317,182			
1008	修繕料			77,330			
1011	医薬材料費			1,534,043			
1103	手数料			1,121,560			
1809010	日本スポーツ振興センター共済掛金負担金			4,485,965			
予算現額				支出済額		翌年度繰越額	
8,114,000				7,536,080		0	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他
	0		0		0		2,196,920
	主な財源		学校教育振興寄附金、日本スポーツ振興センター共済掛金保護者負担金				
目的	学校の環境を点検し、良好に保つことにより、児童生徒が安全で、安心して学校生活を送ることができる。						
事業活動内容	小中学校の環境における各種点検等を実施した。 ○学校保健安全法、学校環境衛生基準に沿って、学校薬剤師による学校環境衛生検査(ダニ・アレルゲン・ホルムアルデヒド等)を実施 ○飲料水・プール水の水质を常に良好に保つための残留塩素測定 ○小中学校の保健関係備品の点検 ○学校管理下の活動における傷病児童生徒に対する災害共済給付制度の加入及び掛金の納入 ○熱中症対策のために暑さ指数計を購入し、全学校へ配布						
負担託料・補助金・工事請負代金等の主な内容							
成果及び改善点等	【成果】					今後の方向性	維持
	学校保健安全法に基づき、学校や学校薬剤師と連携を図り、小中学校において、飲料水・プール水の水质管理、環境衛生検査を適宜行い、必要に応じて、学校薬剤師から指導・助言を受けながら、適切な環境の維持・改善が図られた。						
成果及び改善点等	【課題・改善点】						
	学校は、環境の影響を受けやすい発達段階の児童生徒が、1日の多くの時間を集団で過ごす場であるため、児童生徒が、安全に、安心して学校生活を送るために、学校環境衛生検査は必要不可欠である。今後も学校薬剤師等と連携を図り、必要に応じて助言を受けながら、学校環境衛生基準に基づいた環境整備に取り組む必要がある。						
〈関連するSDGs〉 4 質の高い教育をみんなに							

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局			74 教育委員会		所管課		04 学校教育課(小学校)			0000 学校教育課(小学校)			
款	10 教育費				項	01 教育総務費			目	02 事務局費			
事業	大事業		01 生きる力を育む教育の推進										
	中事業		02 小学校・中学校教育の充実										
	小事業		39 コミュニティ・スクール(小学校)に要する経費										
細節コード		細節等名称			支出済額		細節コード		細節等名称			支出済額	
0103		非常勤特別職員報酬			988,800								
0801		費用弁償			27,491								

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 4 質の高い教育をみんなに

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 4 質の高い教育をみんなに

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		74 教育委員会		所管課		05 学校教育課(中学校) 0000 学校教育課(中学校)		
款	10 教育費		項	03 中学校費		目	02 教育振興費	
事業	大事業	01 生きる力を育む教育の推進						
	中事業	02 小学校・中学校教育の充実						
	小事業	30 教育振興に要する経費(中学校)						
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称		支出済額
1001	消耗品費			2,586,258				
1008	修繕料			151,987				
1301	使用料及び賃借料			314,721				
1701	庁用器具費(一般的事務用)			4,794,932				
1806010	日向東臼杵南部地区道路指導協議会負担金			18,000				
1806023	日向地区中学校英語教育研究会負担金			16,500				

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		74 教育委員会		所管課		13 生涯学習課 0001 生涯学習係	
款	10 教育費		項	05 社会教育費		目	01 社会教育総務費
事業	大事業		01 生きる力を育む教育の推進				
	中事業		04 高校や大学等との連携強化				
	小事業		03 放送大学支援事業				
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード 細節等名称 支出済額	
1001		消耗品費		0			
1852001		放送大学宮崎学習センター振興協議会補助金		861,000			
1867001		放送大学入学奨励費補助金		73,750			

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計)						
(単位:円)						
所管部局		74 教育委員会		所管課		13 生涯学習課 0001 生涯学習係
款	10 教育費		項 05 社会教育費		目	01 社会教育総務費
事業	大事業	03 地域が一体となった青少年の育成				
	中事業	01 青少年教育の充実				
	小事業	01 子ども情報提供事業				
細節コード		細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称 支出済額
0714		その他の役務提供等に対する報償金		48,000		
1001		消耗品費		28,851		
1006		印刷製本費		339,405		
1101		通信運搬費		0		

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計)						
(単位:円)						
所管部局		74 教育委員会		所管課		13 生涯学習課 0001 生涯学習係
款	10 教育費		項	05 社会教育費		目 01 社会教育総務費
事業	大事業		03 地域が一体となった青少年の育成			
	中事業		01 青少年教育の充実			
	小事業		02 地域教育力活性化推進事業			
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード 細節等名称 支出済額
1001		消耗品費		26,238		
1005		食糧費		7,983		
1108		その他の保険料		0		
1203		事業委託料		316,980		
1301		使用料及び賃借料		0		
1860001		児童生徒健全育成事業補助金		236,424		

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計)						
(単位:円)						
所管部局		74 教育委員会		所管課		13 生涯学習課 0001 生涯学習係
款		10 教育費		項		05 社会教育費
				目		01 社会教育総務費
事業	大事業		03 地域が一体となった青少年の育成			
	中事業		01 青少年教育の充実			
	小事業		03 放課後子ども教室推進事業			
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード
		細節等名称		支出済額		細節等名称
0702		出会謝金		3,223,670		1401 建設工事費
0802		普通旅費		0		
1001		消耗品費		49,469		
1004		燃料費		12,750		
1007		光熱水費		25,520		
1101		通信運搬費		139,000		
1103		手数料		1,620		
1106		火災保険料		19,161		
1108		その他の保険料		95,000		
1201		施設維持管理委託料		37,950		
1203		事業委託料		5,157,025		
1301		使用料及び賃借料		9,000		
予算現額				支出済額		翌年度繰越額
						不用額
10,783,000				9,166,165		0 1,616,835
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債	そ の 他
	0		2,200,000		0	1,840,300
						5,125,865
	主な財源		放課後子ども教室推進事業費補助金、放課後子ども教室利用料			
目 的	放課後等において、地域住民の参画により児童の活動支援を行うことで、地域全体で子どもを育てるという意識の醸成を図るとともに、児童が様々な大人との関わりのなかで社会規範を身につけられる場の提供を行う。					
事業 活 動 内 容	○事業内容等 学校の放課後等に小学校や公民館等を活用し、地域住民の参画を得て、子どもたちとともに勉強、スポーツ、文化活動等を行う事業を実施した。 ○実施場所等 6校区、7教室 細島小、塩見小、平岩小、美々津小、寺迫小、東郷小2教室 (寺迫小の放課後子ども教室については、令和5年6月30日閉校)					
負 担 託 金 の 主 な 内 容	○施設維持管理委託料		旧鶴野内保育園消防防災設備 保守点検業務委託		37,950	○建設工事費 平岩放課後子ども教室における空調取替工事 396,000
	○事業委託料		放課後子ども教室推進事業業務委託		5,157,025	
成 果 及 び 改 善 点 等	【成果】					今後の方向性
	児童の放課後における安全で安心して過ごすことのできる居場所として、また、季節のイベントや収穫体験など協働活動サポーターの方々の協力和企画力で、子どもたちだけでなく、保護者も満足するプログラムとなっている。					維持
成 果 及 び 改 善 点 等	【課題・改善点】 放課後子ども教室ごとに取組内容が違って、それぞれの教室で個性的な取組を行っているが、パターン化が懸念される部分もある。そのため、サポーター全体での研修会等で個人個人の資質の向上を図り、各教室の取組の情報交換を行い、より良い教室の運営につなげていく。また、サポーターの高齢化も進んでいるため、地域に積極的に声を掛けサポーターの確保を図る。					
	〈関連するSDGs〉 17 パートナリーシップで目標を達成しよう					

5 年度 主な施策の成果説明書					
(01 一般会計)			(単位:円)		
所管部局	74 教育委員会		所管課	13 生涯学習課 0001 生涯学習係	
款	10 教育費		項	05 社会教育費	目 01 社会教育総務費
事業	大事業	03 地域が一体となった青少年の育成			
	中事業	01 青少年教育の充実			
	小事業	06 ふるさと再発見！子どもの夢実現サポート事業			
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称
0714	その他の役務提供等に対する報償金		12,000		
0802	普通旅費		220,790		
1001	消耗品費		3,360		
1005	食糧費		529		
1301	使用料及び賃借料		303,963		
1860051	子どもの夢サポート事業補助金		227,470		
予算現額		支出済額		翌年度繰越額	
1,580,000		768,112		0	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他
	0		0	0	700,000
	主な財源		ふるさと日向市応援寄附金基金繰入金		
目 的	夢に向かって取り組む過程において、多くの大人と関わり、また様々な課題に対してチャレンジする青少年を育てることにより、日向市の次代を担う人材の育成を図る。また、市内の文化施設等を見学する機会をつくることで、優れた施設や偉人の功績を見直し、ふるさと日向市の良さを再発見することにつなげる。				
事業 活動 内 容	○子どもの夢実現サポート事業 日向市の未来を担う中学生が、将来の「なりたい自分」を思い描き、様々な大人のサポートを受けながら、自らの夢に向かってチャレンジし、将来の進路選択の幅を広げる取組を支援するため、必要経費を補助した。 中学生を対象に、応募者19名の中から、一次審査（書類審査）、二次審査（プレゼンテーション）を経て3名を選出した。 ○ふるさと再発見事業 小学校6年生、中学校3年生を対象に、若山牧水記念文学館や市内の文化施設等を見学する際のバスの借り上げについて支援を行った。				
負担託 金の主 な内 容	委託料・補助金・助成金・請負金・手数料・旅費・交通費・通信費・印刷費・雑費・その他				
成果 及 び 改 善 点 等	【成果】			今後の方向性	維持
	夢実現サポート事業は、募集の仕方を変えたことで、令和4年度の倍以上の応募があった。応募申請書を書くだけでも、自身の将来を見つめる良い機会になったと思われ、さらに、二次選考では、自分の言葉で自分の将来への展望を語ることで、自信につながったと思われる。また、選ばれた3名については、更に自分の夢に向かっての具体的な計画を練り、現地に赴いた際には受入先に対して積極的に質問するなど、取組を通して自らチャレンジしていく姿勢が感じられ、大きな成長が見られた。 【課題・改善点】 夢実現サポート事業については、中学生が応募しやすいようにICTを活用した応募方法を研究していきたい。ふるさと再発見事業については、学校行事と調整があるため、早めに関係機関(学校・学校教育課等)と連携を図る必要がある。				
〈関連するSDGs〉 4 質の高い教育をみんなに					

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計)						
(単位:円)						
所管部局		74 教育委員会		所管課		13 生涯学習課 0001 生涯学習係
款		10 教育費		項		05 社会教育費
				目		01 社会教育総務費
事業	大事業		03 地域が一体となった青少年の育成			
	中事業		02 青少年の健全育成			
	小事業		01 青少年育成センター事業			
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード
						細節等名称
						支出済額
0702		出会謝金		12,000		
0801		費用弁償		6,500		
0802		普通旅費		0		
1001		消耗品費		27,064		
1006		印刷製本費		38,500		
1101		通信運搬費		91,000		
1805028		宮崎県青少年育成県民会議負担金		35,500		
1816028		宮崎県青少年補導センター連絡協議会負担金		1,000		
1840035		市青少年指導員連絡協議会運営補助金		951,000		

5 年度 主な施策の成果説明書					
(01 一般会計)			(単位:円)		
所管部局		74 教育委員会		所管課	13 生涯学習課 0001 生涯学習係
款	10 教育費		項	05 社会教育費	目 01 社会教育総務費
事業	大事業		04 社会教育の推進		
	中事業		01 生涯学習環境の充実		
	小事業		01 社会教育委員事業		
細節コード		細節等名称		支出済額	細節コード 細節等名称 支出済額
0103		非常勤特別職員報酬		499,200	
0801		費用弁償		36,441	
0802		普通旅費		0	
1001		消耗品費		65,455	
1805022		宮崎県社会教育委員連絡協議会負担金		9,100	
1806003		北部社会教育委員連絡協議会負担金		17,100	
1816048		北部社会教育委員連絡協議会会費負担金		9,100	
</					

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		74 教育委員会		所管課		13 生涯学習課		0001 生涯学習係			
款	10 教育費		項	05 社会教育費		目	01 社会教育総務費				
事業	大事業		04 社会教育の推進								
	中事業		01 生涯学習環境の充実								
	小事業		02 社会教育指導員事業								
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード		細節等名称		支出済額	
0104		会計年度任用職員報酬		23,296,632							
0301		職員手当		4,233,359							
0403		会計年度任用職員報酬に係る保険料		4,389,337							
0801		費用弁償		341,200							
1001		消耗品費		13,884							

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		74 教育委員会		所管課		13 生涯学習課		0001 生涯学習係			
款	10 教育費		項	05 社会教育費		目	01 社会教育総務費				
事業	大事業	04 社会教育の推進									
	中事業	01 生涯学習環境の充実									
	小事業	03 学習情報提供事業									
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード		細節等名称		支出済額	
1001		消耗品費		0							
1006		印刷製本費		303,600							
1101		通信運搬費		45,000							

5年度主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		74 教育委員会		所管課		13 生涯学習課 0001 生涯学習係	
款	10 教育費		項	05 社会教育費		目	01 社会教育総務費
事業	大事業	04 社会教育の推進					
	中事業	01 生涯学習環境の充実					
	小事業	04 はたちの集いに要する経費					
細節コード	細節等名称		支出済額		細節コード	細節等名称	
0702	出会謝金		80,000				
0714	その他の役務提供等に対する報償金		4,000				
0716	記念品料		456,509				
1001	消耗品費		18,435				
1006	印刷製本費		60,720				
1101	通信運搬費		32,700				
1103	手数料		18,000				
1105	筆耕翻訳料		9,000				
1301	使用料及び賃借料		123,770				
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額
966,000			803,134		0		162,866
決算額の財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他
	0		0		0		803,134
	主な財源						
目的	20歳を迎えた喜びと、これまでお世話になった多くの方々への感謝の気持ちを確かめ合い、今後の人生を希望をもって自分らしく生きていくための新たな目標設定の契機としてもらうためにはたちの集い開催する。						
事業活動内容	はたちの集い実行委員会が主体となって、式典当日の企画や運営について会議を重ねてきた。(6回開催) 式典は、新型コロナウイルス感染防止対策のために受付簿を作成し出席者を把握した上で式典を開催した。 ○令和5年度対象者数 466名(当日参加者478名) 【参考】令和4年4月1日の民法改正に伴い成年年齢が18歳となったが、従前通り20歳での式典を希望する声が多かったため、令和4年度から名称を「成人式」から「はたちの集い」に改め開催。						
負担託金補助工事請負金・主な内容							
成果及び改善点等	【成果】参加者がこれまでの人生を振り返り、今後の人生について考える契機とすることができた。					今後の方向性	要改善
	【課題・改善点】式典の周知については、6月に市の広報紙に掲載するとともに、該当者へ案内文書を送っている。また、12月にも該当者に当日の案内はがきを送っている。コスト面から周知方法については改善の余地がある。また、実行委員会形式をとっているが、実行委員に応募する人が少なく、当課から依頼して任命している状況が続いている。実行委員会のあり方を検討する時期に来ていると思われる。						
〈関連するSDGs〉 17 パートナリーシップで目標を達成しよう							

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計)						
(単位:円)						
所管部局		74 教育委員会		所管課		13 生涯学習課 0001 生涯学習係
款	10 教育費		項	05 社会教育費		目 01 社会教育総務費
事業	大事業	04 社会教育の推進				
	中事業	03 自主学級活動の充実				
	小事業	01 自主学級事業				
細節コード		細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称 支出済額
1001		消耗品費		0		
1203		事業委託料		504,301		

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		74 教育委員会		所管課		13 生涯学習課 0001 生涯学習係	
款	10 教育費		項	05 社会教育費		目	01 社会教育総務費
事業	大事業	04 社会教育の推進					
	中事業	04 社会教育団体の育成					
	小事業	01 社会教育団体育成事業					
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
1840007	子ども会育成連絡協議会補助金			115,000			
1860007	日向市PTA活動及び研修費補助金			457,000			
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額
572,000			572,000		0		0
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他
	0		0		0		0
	主な財源						
目 的	社会教育団体への活動支援を行い、地域における生涯学習社会づくりのための基盤づくりを図る。						
事業 活動 内容	○各社会教育関係団体への補助金の交付 ・子ども会育成連絡協議会 ・PTA協議会 ○各社会教育関係団体への助言・指導						
負担 金の 主な 内容	委託料・工事請負金・支払金・手数料・印刷費・雑費・旅費・交通費・通信費・研修費・図書費・消耗品費・雑費・その他						
成果 及び 改善 点等	【成果】					今後の方向性	維持
	1月に行われた「第33回日向市PTA研究大会」においては、大人も子どもと一緒に参加出来るように、子どもの体験ブースを設けるなど大会の参加者を増やす取組を実施した。また、各学校の取組発表もあり、充実した情報交換の場となった。 【課題・改善点】 子ども会育成連絡協議会においては、ジュニアリーダーが様々な活動を通しコミュニケーション力の向上を図ることで、子ども会におけるリーダーとしての役割を担うことを期待している。現在、16名で活動しているジュニアリーダーだが、コロナ禍で、活動に取り組みない時期もあったため、今もって成長過程である。令和5年度からは毎月定例会を開催し、育成を図っている。						
〈関連するSDGs〉 4 質の高い教育をみんなに							

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		74 教育委員会		所管課		13 生涯学習課 0003 中央公民館	
款	10 教育費		項	05 社会教育費		目	02 公民館費
事業	大事業	03 地域が一体となった青少年の育成					
	中事業	01 青少年教育の充実					
	小事業	05 子ども土曜教室事業					
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
0701	講師謝金			220,000			
0801	費用弁償			0			
0802	普通旅費			0			
1001	消耗品費			106,972			
1101	通信運搬費			7,200			
1103	手数料			700			
1301	使用料及び賃借料			19,800			
予算現額				支出済額	翌年度繰越額		不用額
533,000				354,672	0		178,328
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他	一般財源	
	0		0	0	0	354,672	
	主な財源						
目的	青少年の健全育成に効果的な体験活動や学習、世代間交流等を実施し、地域の人々・自然・文化との出会いや交流を深めるとともに、新しい仲間との出会いや新しい知識、価値観が得られるような活動を実施することで、郷土への誇りとたくましく生きる力の育成を図る。						
事業活動内容	○市内6公民館（中央、日知屋、大王谷、細島、美々津、東郷）において子ども土曜教室を実施 ・市内全ての小学校を対象に、6月～12月の期間内に様々な学習を実施した。 ・市内の6年生を対象に「声優のたまごクラブ」を実施した。						
負担金・補助金・工事請負金・その他の主な内容							
成果及び改善点等	【成果】 学校では体験しづらい創作活動や楽器演奏など様々な体験活動を通して、新しい仲間との出会いや新しい知識、価値観が得られるような契機とすることができた。					今後の方向性	要改善
	【課題・改善点】 7つの公立公民館で対象となる小学校区を定めているが、対象児童数に大きな開きがあるため、参加希望人数が少なく開催できない公民館もある。複数の館で合同で開催する、対象となる小学校区を限定せずに募集するなど運営方法について検討する必要がある。						
〈関連するSDGs〉 4 質の高い教育をみんなに							

(単位:円)

所管部署		74 教育委員会		所管課		13 生涯学習課 0003 中央公民館					
款	10 教育費		項	05 社会教育費		目	02 公民館費				
事業	大事業	04 社会教育の推進									
	中事業	01 生涯学習環境の充実									
	小事業	06 高齢者学習活動事業									
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード		細節等名称		支出済額	
0701		講師謝金		105,000							
0801		費用弁償		1,140							
0802		普通旅費		0							
1001		消耗品費		63,154							
1101		通信運搬費		1,600							
1103		手数料		0							

(単位:円)

所管部局			74 教育委員会		所管課		13 生涯学習課 003 中央公民館				
款	10 教育費		項	05 社会教育費		目	02 公民館費				
事業	大事業	04 社会教育の推進									
	中事業	02 公民館活動の充実									
	小事業	02 公民館主催講座事業									
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード		細節等名称		支出済額	
0104		会計年度任用職員報酬		1,636,020							
0301		職員手当		334,020							
0403		会計年度任用職員報酬に係る保険料		304,434							
0701		講師謝金		1,441,000							
0714		その他の役務提供等に対する報償金		0							
0801		費用弁償		0							
1001		消耗品費		155,438							
1101		通信運搬費		7,540							
1103		手数料		28,600							
予算現額				支出済額			翌年度繰越額			不用額	
4,298,000				3,907,052			0			390,948	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他		一般財源		
	85,000		0		0		220,500		3,601,552		
	主な財源		情報通信技術講習事業費補助金、公民館主催講座参加料								
目的	市民が生涯にわたって学習ができるよう様々な機会を提供することにより、「楽しみ生きがいを感じる生涯学習社会づくり」の実現を図る。										
事業活動内容	国際化、少子高齢化、高度情報化等、様々な社会情勢の変化にも対応した市民のニーズに合った魅力的な生涯学習講座及び実践型講座を実施した。 ○6月～1月の期間中、市内7公民館ごとに主催講座を開催										
負担金・補助金・工事請負金等の主な内容	委託料・補助金・工事請負金・										
成果及び改善点等	【成果】 市民の希望に応じた内容の講座を設定したことなどにより、出席率が8割を超える公民館が6館となり、一定の学習活動支援を図ることができた。						今後の方向性		維持		
	【課題・改善点】 引き続き市民の希望に応じた内容の講座を設定するとともに、幅広い年齢層の方や男性も受講しやすいよう講座内容やICTを活用した周知、講座の開催時間帯を工夫する必要がある。また、障がいのある方も参加しやすい講座について研究する必要がある。										
〈関連するSDGs〉 4 質の高い教育をみんなに											

5 年度

主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		74 教育委員会		所管課		12 スポーツ・文化振興課 0001 スポーツ振興係	
款	10 教育費		項	06 保健体育費		目	01 保健体育総務費
事業	大事業		07 スポーツ活動の推進と環境づくり				
	中事業		01 生涯スポーツの推進				
	小事業		04 日向ひょっとこマラソン大会開催事業				
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード	
1840023		ひょっとこマラソン大会運営補助金		4,000,000			

5年度

主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局	74 教育委員会		所管課	12 スポーツ・文化振興課 0001 スポーツ振興係																			
款	10 教育費		項	06 保健体育費	目 01 保健体育総務費																		
事業	大事業	07 スポーツ活動の推進と環境づくり																					
	中事業	01 生涯スポーツの推進																					
	小事業	05 生涯スポーツ推進事業																					
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称 支出済額																		
0103	非常勤特別職員報酬		1,518,200	1825001	会議出席負担金 38,500																		
0701	講師謝金		0	1860045	総合型地域スポーツクラブ補助金 380,000																		
0801	費用弁償		572,848																				
0802	普通旅費		20,900																				
1001	消耗品費		42,609																				
1004	燃料費		9,690																				
1101	通信運搬費		0																				
1203	事業委託料		55,000																				
1206	その他の委託料		147,000																				
1301	使用料及び賃借料		15,780																				
1702	機械器具費(事業執行用)		54,000																				
1816022	宮崎県スポーツ推進委員協議会負担金		64,000																				
予算現額			支出済額	翌年度繰越額																			
3,168,000			2,918,527	0																			
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他																		
	0		0	0	0																		
	主な財源		一般財源 2,918,527																				
目 的	市民の生きがいづくりや健康づくりに寄与するため、スポーツ推進委員協議会や総合型地域スポーツクラブの活動を支援するとともに、連携を図りながら本市の生涯スポーツを推進する。																						
事業活動内容	○スポーツ教室開催状況 <table><tr><td>春の健康とスポーツ教室</td><td>4回</td><td>60人参加</td><td>夏休み親子スポーツ教室</td><td>4回</td><td>186人参加</td></tr><tr><td>秋の健康とスポーツ教室</td><td>4回</td><td>72人参加</td><td>キッズ体力向上プロジェクト</td><td>24回</td><td>366人参加</td></tr><tr><td>バリアフリースポーツ教室</td><td>11回</td><td>188人参加</td><td>総合計</td><td>47教室</td><td>872人参加</td></tr></table> ○スポーツ推進委員のスポーツイベント、市民イベントへの協力支援 日向ひよっとこマラソン大会、西日本マラソン大会、ひよっとこ駅伝大会、日向ひよっとこ夏祭り、ふれあいフェスタ、自治公民館対抗ミニバレーボール大会、日向岬グルメウォーク等					春の健康とスポーツ教室	4回	60人参加	夏休み親子スポーツ教室	4回	186人参加	秋の健康とスポーツ教室	4回	72人参加	キッズ体力向上プロジェクト	24回	366人参加	バリアフリースポーツ教室	11回	188人参加	総合計	47教室	872人参加
春の健康とスポーツ教室	4回	60人参加	夏休み親子スポーツ教室	4回	186人参加																		
秋の健康とスポーツ教室	4回	72人参加	キッズ体力向上プロジェクト	24回	366人参加																		
バリアフリースポーツ教室	11回	188人参加	総合計	47教室	872人参加																		
負担金・補助金・助成金の主な内容	○事業委託料 <table><tr><td>成年・高齢者の体力・運動能力調査委託</td><td>55,000</td><td>○会議出席負担金</td><td>全国スポーツ推進委員研究協議会</td><td>6,000</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>九州地区スポーツ推進委員研究大会</td><td>32,500</td></tr></table> ○その他の委託料 <table><tr><td>キッズ体力向上プロジェクト、バリアフリースポーツ教室等開催委託</td><td>147,000</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>					成年・高齢者の体力・運動能力調査委託	55,000	○会議出席負担金	全国スポーツ推進委員研究協議会	6,000				九州地区スポーツ推進委員研究大会	32,500	キッズ体力向上プロジェクト、バリアフリースポーツ教室等開催委託	147,000						
成年・高齢者の体力・運動能力調査委託	55,000	○会議出席負担金	全国スポーツ推進委員研究協議会	6,000																			
			九州地区スポーツ推進委員研究大会	32,500																			
キッズ体力向上プロジェクト、バリアフリースポーツ教室等開催委託	147,000																						
成果及び改善点等	【成果】 スポーツ教室等の応募方法を、従来の電話やFAX受付に加え、QRコードをチラシやポスターに掲載するなど電子申請システムを活用し、誰でも気軽に申し込みできるよう配慮したこともあり、参加人数が大幅に増加した。 また、福祉イベント「ふれあいフェスタ」に参画し、スポーツ推進委員がニュースポーツ体験コーナーを担当した。 【課題・改善点】 「キッズ体力向上プロジェクト」などの通年で開催する教室は人気が高い教室であるが、例年、回を重ねる毎に参加者が減少する傾向にあるので、半期毎に募集を行うなど、より多くの市民が参加できるような工夫が必要である。 また、スポーツ推進委員から提案のあった「市民体力測定会」を実施し、市民の運動意欲の向上につなげたい。																						
〈関連するSDGs〉 3 すべての人に健康と福祉を																							

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計)						
(単位:円)						
所管部局		74 教育委員会		所管課		12 スポーツ・文化振興課 0001 スポーツ振興係
款	10 教育費		項	06 保健体育費		目 01 保健体育総務費
事業	大事業	07 スポーツ活動の推進と環境づくり				
	中事業	02 競技スポーツの推進				
	小事業	07 競技スポーツ推進事業				
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
0701	講師謝金		100,000			
1001	消耗品費		11,434			
1203	事業委託料		556,722			
1206	その他の委託料		209,000			
1816014	延岡西日本マラソン大会負担金		1,130,000			
1860011	県民総合スポーツ祭選手派遣費補助金		2,764,180			
1860042	日向市スポーツ協会補助金		2,854,000			
1860043	日向市スポーツ少年団補助金		109,000			
1860047	日向市カップ九州ジュニアサッカー宮崎県大会補助金		123,000			
1860052	日向お船出九州少年ソフトボール大会補助金		0			
1869005	日向市文化スポーツ振興基金補助金		3,451,862			
予算現額			支出済額	翌年度繰越額		不用額
12,093,000			11,309,198	0		783,802
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他	一般財源
	0		0	0	4,007,352	7,301,846
	主な財源	文化スポーツ振興基金繰入金、文化スポーツ振興基金利子				
目 的	小学校・中学校・高校と本市スポーツ協会加盟の競技団体と連携し、本市のスポーツ競技力の向上を図るとともに、令和9年に本県で開催される国民スポーツ大会に向けて、アスリートの育成に努める。					
事業活動内容	小中高連携事業として、スポーツ少年団、部活動指導者、保護者等を対象に、「食事トレーニング」と「ストレッチ」についての講演会と体験型講習会の2部構成でアスリートサポート講演会を実施した。また、各種競技大会もコロナ禍前のように開催されるようになり、奨励金の件数、金額共に過去最高となった。 ○スポーツ競技力向上のため、各種競技団体等への支援を行った。 ・みやざき県民総合スポーツ祭選手派遣補助金(27競技 656人が参加) ・日向市カップ九州ジュニアサッカー宮崎県大会(93チーム 約1,500人が参加) ・文化スポーツ大会等出場奨励金(基金補助金)(93大会 571人) ・スポーツアスリート育成事業(7種目9回開催 146人が参加)					
負担託金・補助工事請負交付金・の主な内容	○事業委託料					
	ジュニアスポーツ育成事業委託		187,000			
	日向市総合文化祭(体育部門)事業業務委託		369,722			
	○その他の委託料					
	スポーツアスリート育成事業委託		209,000			
成果及び改善点等	【成果】				今後の方向性	維持
	令和5年度は、コロナ禍の影響もなく各競技大会も通常通り開催されるようになった。その結果、文化スポーツ大会等出場奨励金の交付件数、交付金額が大幅に伸びた。 また、スポーツをするきっかけを作り競技人口を拡大することを目的に、スポーツアスリート育成事業の内容を一部見直し、事業対象者を幼児まで広げ実施した。 【課題・改善点】 令和9年度に本県で開催される国民スポーツ大会等に向け、お倉ヶ浜総合公園野球場や市総合体育館の建設等ハード面の整備を進めると同時に、各競技の選手や審判等の育成が必要である。 スポーツ協会や国スポ・障スポ大会準備室等の関係機関と連携しながら競技力向上に向けた支援を行う。					
〈関連するSDGs〉 3 すべての人に健康と福祉を						

5 年度 主な施策の成果説明書					
(01 一般会計)			(単位:円)		
所管部局		74 教育委員会		所管課	12 スポーツ・文化振興課 0002 若山牧水・文化振興係
款	10 教育費		項	05 社会教育費	目 01 社会教育総務費
事業	大事業	06 地域文化の保存・継承・活用			
	中事業	01 芸術文化活動の推進			
	小事業	01 芸術文化事業			
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称 支出済額
0103	非常勤特別職員報酬		64,000	1105	筆耕翻訳料 0
0104	会計年度任用職員報酬		1,636,020	1108	その他の保険料 1,831
0301	職員手当		334,020	1203	事業委託料 2,491,000
0403	会計年度任用職員報酬に係る保険料		270,372	1206	その他の委託料 419,100
0716	記念品料		125,550	1301	使用料及び賃借料 1,408,060
0801	費用弁償		27,367	1860048	日向市文化連盟事業補助金 380,000
0802	普通旅費		3,900		
1001	消耗品費		97,180		
1005	食糧費		5,000		
1006	印刷製本費		81,590		
1101	通信運搬費		160,000		
1103	手数料		73,777		
予算現額		支出済額		翌年度繰越額 不用額	
8,315,100		7,578,767		0 736,333	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他 一般財源
	0		0	0	3,893,000 3,685,767
	主な財源		文化スポーツ振興基金繰入金		
目 的	様々な芸術文化事業を実施し、芸術文化の振興を図る。				
事業活動内容	○日向市文化功労者の選考 ○市民参加型の文化事業の開催 ・第59回日向市総合文化祭 ・第43回日向市美術展覧会 ○日向市文化連盟の活動支援				
負担託金料・補助工事請負交付金の主な内容	○事業委託料				
	第59回日向市総合文化祭実施運営業務委託		416,000		
	第43回日向市美術展覧会実施運営業務委託		2,075,000		
	○その他の委託料				
	秋月種樹屏風書画額装及び設置業務委託		419,100		
成果及び改善点等	【成果】				今後の方向性 要改善
	日向市美術展覧会は、令和4年度に設けた学生部門について、出品しやすいよう工芸彫刻部門、絵画デザイン部門を細分化し、令和4年度の19点を上回る33点の出品があった。総合文化祭は、令和5年度は17事業が開催され、令和4年度の4,776名を上回る5,139名の来場があり、市内文化団体の貴重な芸術文化活動の発表の場であるとともに、活動の活性化や市民が身近に芸術文化を鑑賞できる機会となっている。 【課題・改善点】 各芸術文化団体で高齢化、後継者育成の問題を抱えている。また、総合文化祭は参加団体も固定化しているほか、コロナ禍以前と比べて事業数も減っており、来場者数も合わせて減ってきている。 子ども、若者が興味・関心を持つことができる事業の展開と情報発信が必要である。				
〈関連するSDGs〉		17 パートナリーシップで目標を達成しよう			

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		74 教育委員会		所管課		12 スポーツ・文化振興課 0002 若山牧水・文化振興係	
款	10 教育費		項	05 社会教育費		目	01 社会教育総務費
事業	大事業	06 地域文化の保存・継承・活用					
	中事業	03 地域の先人の顕彰と活用					
	小事業	01 牧水顕彰事業					
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
0701	講師謝金			15,000			
0702	出会謝金			29,000			
0714	その他の役務提供等に対する報償金			8,900			
0801	費用弁償			4,620			
0802	普通旅費			16,840			
1001	消耗品費			42,000			
1101	通信運搬費			50,000			
1103	手数料			53,130			
1206	その他の委託料			4,300,000			
1301	使用料及び賃借料			45,000			
1816029	若山牧水賞運営委員会負担金			500,000			
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額
5,215,000			5,064,490		0		150,510
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他
	0		0		0		0
	主な財源						
目 的	地域の先人を顕彰し、短歌文学の普及や文化の振興を図るとともに、牧水を生かした地域づくりや「牧水の生誕地・日向市」の魅力を全国に発信する。						
事業 活動 内容	国民的歌人・若山牧水をはじめとする郷土の偉人の功績について広く周知を図り、生誕地としての強みを生かした事業を実施した。 ・第13回青の國若山牧水短歌大会（全国の一般と県内の小・中・高校生を対象に開催） ・第13回牧水・短歌甲子園（全国の高校生を対象に開催） ・第73回牧水祭（全国の一般と顕彰団体を対象）						
負担託 金補・工 事及び 請負費・ の 主 な 内 容	○その他の委託料						
	第13回青の國若山牧水短歌大会開催業務委託			1,350,000			
	第13回牧水・短歌甲子園開催業務委託			2,550,000			
	第73回牧水祭開催業務委託			400,000			
成果 及び 改 善 点 等	【成果】 牧水・短歌甲子園は、全国から過去最多となる36校61チームの応募があり、NHKでの全国放送で特集番組が放送されるなど多くのメディアから注目を浴び、大会や「牧水の生誕地・日向市」を広く発信できた。若山牧水賞受賞記念講演会の開催や、青の國短歌大会、牧水祭などの継続した事業を実施し、顕彰活動の維持を図ることができた。					今後の方向性	
	【課題・改善点】 顕彰団体の高齢化が進み、顕彰活動の先細りが懸念される。SNSでは若い世代を中心に短歌ブームも起こっており、若い世代の取り込みのため、事業内容の改善を図っていくとともに、SNSを活用した積極的な情報発信を進めていく必要がある。						
〈関連するSDGs〉 4 質の高い教育をみんなに							

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		74 教育委員会		所管課		06 学校給食センター 0001 管理係	
款	10 教育費		項	06 保健体育費		目	03 学校給食費
事業	大事業	02 魅力ある教育体制や環境の充実					
	中事業	03 学校給食の充実					
	小事業	02 給食調理に要する経費(学校給食センター)					
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
1001	消耗品費			165,803			
1203	事業委託料			144,914,000			
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額
145,564,000			145,079,803		0		484,197
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他	一般財源	
	0		0	0	0	145,079,803	
	主な財源						
目 的	安全・安心な学校給食を提供するとともに、円滑で安定した学校給食運営を実施する。						
事業活動 内容	日向市内の小中学校への安全・安心な学校給食の安定した提供を行った。 ○消耗品費(防水ハンディ温度計、キッチンバサミ、スパテラほか)						
負担金・ 補助金・ 工事請負 金・ 交付金 の 主 な 内 容	○事業委託料 学校給食調理業務委託 111,980,000 学校給食搬送業務委託 32,934,000						
成果 及び 改善 点 等	【成果】					今後の方向性	維持
	安全・安心な学校給食の提供について、安定した運用の下で実施することができた。						
【課題・改善点】 施設の供用開始から9年が経過しており、引き続き調理設備・器具等のメンテナンス、部品交換について計画的に実施していく必要がある。							
(関連するSDGs) 1 貧困をなくそう							

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 1 貧困をなくそう

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 1 貧困をなくそう

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		74 教育委員会		所管課		06 学校給食センター		0001 管理係			
款	10 教育費		項	06 保健体育費		目	03 学校給食費				
事業	大事業		02 魅力ある教育体制や環境の充実								
	中事業		03 学校給食の充実								
	小事業		10 学校給食運営事業								
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード		細節等名称		支出済額	
0802		普通旅費		0							
1001		消耗品費		789,273							
1003		消耗品費被服		743,000							
1006		印刷製本費		213,400							
1009		膳材料費		288,818,331							
1101		通信運搬費		70,000							
1103		手数料		506,156							
1208		コンピューター・システム導入委託料		1,003,200							

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		74 教育委員会		所管課		07 図書館 0001 図書館係	
款	10 教育費		項	05 社会教育費		目	03 図書館費
事業	大事業	05 図書館サービスの充実					
	中事業	01 図書館機能の充実					
	小事業	01 図書館サービス・資料の充実に要する経費					
細節コード		細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称 支出済額	
1001		消耗品費		1,500,000			
1701		庁用器具費(一般的事務用)		9,494,190			
予算現額				支出済額		翌年度繰越額	
11,000,000				10,994,190		0	
						5,810	
決算額の財源内訳	国庫支出金		県支出金		市債	その他	一般財源
	0		0		0	210	10,993,980
	主な財源		図書購入基金利子				
目的	新刊図書をはじめとした図書資料的確な収集・整理・保存を行い、蔵書の充実を図るとともに、市民の幅広いニーズに対応するため、リクエストや国内外の情勢に対応した選書を行う。また、インターネット用パソコンの設置、レファレンスサービス等により市民の自主的な学習活動を支援する。						
事業活動内容	○図書資料の購入(本館及び地区公民館図書室) ・消耗品費(新聞・雑誌) ・図書(一般・児童用図書、AV(DVD、CD等)・郷土資料) ○年間貸出冊数 193,057冊 ○年間図書等受入数(図書、AV) 5,952冊						
負担金の主たる内容	委託料・工事請負代金・補助金交付金						
成果及び改善点等	【成果】						今後の方向性
	年間を通して安定した図書サービスを提供することができた。コロナ禍前の水準にまでは回復していないものの、来館者数や貸出冊数も徐々に戻ってきており、今後の回復を目指した蔵書の整備・充実も図ることができた。 また、図書館公式LINEを開設し、図書館利用カードとのアカウント連携を行うことで、利便性を向上させるとともに、図書館からの情報を登録者に毎週発信できるようにした。						要改善
成果及び改善点等	【課題・改善点】						
	図書館公式LINEの登録者数を増やし、積極的な情報発信を行うとともに、コロナ禍中の行動制限で足が遠のいてしまった利用者が、再び興味をもって来館してくれるような図書館づくりを進めていく必要がある。						
<関連するSDGs> 4 質の高い教育をみんなに							

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 4 質の高い教育をみんなに

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 4 質の高い教育をみんなに

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		74 教育委員会		所管課		07 図書館 0001 図書館係	
款	10 教育費		項	05 社会教育費		目	03 図書館費
事業	大事業	05 図書館サービスの充実					
	中事業	02 読書活動の推進					
	小事業	02 生涯学習ボランティア(図書館)の育成事業					
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称	
0701	講師謝金			0			
1103	手数料			280			
1108	その他の保険料			16,800			
1840017	図書館ボランティア「友の会」補助金			29,918			

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

[illegible]

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 15 陸の豊かさを守ろう

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 3 すべての人に健康と福祉を

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		73 農業委員会		所管課		01 農業委員会事務局		0003 農地農政係					
款		06 農林水産業費		項		01 農業費		目		02 農業総務費			
事業		大事業		17 農業の振興									
		中事業		03 経営安定対策の推進									
		小事業		15 特例事業(農業振興公社)									
細節コード		細節等名称			支出済額		細節コード		細節等名称			支出済額	
1001		消耗品費			7,731								
1101		通信運搬費			20,000								

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		73 農業委員会		所管課		01 農業委員会事務局		0003 農地農政係	
款	06 農林水産業費		項	01 農業費		目	02 農業総務費		
事業	大事業	17 農業の振興							
	中事業	05 農村環境の維持と生産基盤の整備							
	小事業	15 国有農地等管理処分事業事務費							
細節コード	細節等名称			支出済額		細節コード	細節等名称		支出済額
1001	消耗品費			5,000					
1101	通信運搬費			30,000					
予算現額				支出済額		翌年度繰越額			不用額
35,000				35,000		0			0
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他		一般財源
	0		35,000		0		0		0
	主な財源		国有農地等管理処分事業事務取扱交付金						
目 的	国有農地等の処分を行うことにより国有農地等の有効利用が図られる。								
事業活動 内容	県とともに国有農地等を適正に管理した。 ○開拓財産 2筆(277㎡)								
負担金・補助 工事請負金・ 委託料の 主な内容									
成果及び 改善点等	【成果】 周囲の土地に影響を及ぼすことなく適切に維持管理を行った。						今後の方向性		維持
	【課題・改善点】 国有農地等は、自作農創設特別措置法に基づき行われた農地改革の際に国が取得し、現在になっても売渡等の処分が済んでいない土地である。市内に所在する開拓財産は2筆あるが、自然荒廃化しており農地に復するのは難しいため、周囲の土地に影響を及ぼすことなく、継続して適切に維持管理することが有効であると考えられる。								
〈関連するSDGs〉 15 陸の豊かさも守ろう									

(01 一般会計)

(単位:円)

— 287 —

評価対象外事業

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 該当なし

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 11 住み続けられるまちづくりを

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		17 総合政策部		所管課		01 総合政策課 0004 統計係	
款	02 総務費		項	05 統計調査費		目	01 統計調査費
事業	大事業	41 効果的・効率的な行政経営の推進					
	中事業	02 行政運営の効率化の推進					
	小事業	07 学校基本調査					
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称		支出済額
1001	消耗品費		28,000				

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		17 総合政策部		所管課		01 総合政策課 0004 統計係		
款	02 総務費		項	05 統計調査費		目	01 統計調査費	
事業	大事業	41 効果的・効率的な行政経営の推進						
	中事業	02 行政運営の効率化の推進						
	小事業	10 農林業センサス						
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称		支出済額
0802	普通旅費			2,600				

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計) (単位:円)						
所管部局		17 総合政策部		所管課	01 総合政策課 0004 統計係	
款	02 総務費		項	05 統計調査費		目 01 統計調査費
事業	大事業	41 効果的・効率的な行政経営の推進				
	中事業	02 行政運営の効率化の推進				
	小事業	12 住宅・土地統計調査				
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称	
0104	会計年度任用職員報酬		306,121			
0106	統計調査員報酬		3,185,000			
0714	その他の役務提供等に対する報償金		6,590			
0801	費用弁償		307,120			
0802	普通旅費		6,500			
1001	消耗品費		56,081			
1005	食糧費		9,520			
1006	印刷製本費		0			
1101	通信運搬費		199,068			
予算現額			支出済額		翌年度繰越額	
4,081,000			4,076,000		0	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債	
	0		4,076,000		0	
	主な財源		住宅土地統計調査委託金			
事業活動 内容	住宅及び住宅以外で人が居住する建物等に関する実態と土地の保有状況等の実態を調査するもの。5年を周期とした調査で令和5年度は本調査実施年であり、現状と推移を全国及び地域別に明らかにすることにより、住生活関連施策に必要な基礎資料を得た。					
	○調査基準日:令和5年10月1日 ○指導員:9名、調査員59名					
負担金補助及び交付金の 主な内容						
〈関連するSDGs〉 11 住み続けられるまちづくりを						

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計) (単位:円)

所管部局		17 総合政策部		所管課		01 総合政策課 0004 統計係	
款	02 総務費		項	05 統計調査費		目	01 統計調査費
事業	大事業	41 効果的・効率的な行政経営の推進					
	中事業	02 行政運営の効率化の推進					
	小事業	13 漁業センサス					
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード	
0104		会計年度任用職員報酬		320,604			
0106		統計調査員報酬		272,040			
0801		費用弁償		22,320			
0802		普通旅費		1,300			
1001		消耗品費		14,946			
1005		食糧費		1,400			
1006		印刷製本費		0			
1101		通信運搬費		3,590			

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		17 総合政策部		所管課		01 総合政策課 0004 統計係	
款	02 総務費		項	05 統計調査費		目	01 統計調査費
事業	大事業	47 一般事務費					
	中事業	02 総務一般事務費					
	小事業	19 統計一般事務費					
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称		支出済額
0104	会計年度任用職員報酬		1,009,295				
0301	職員手当		334,020				
0403	会計年度任用職員報酬に係る保険料		227,402				
0801	費用弁償		0				
0802	普通旅費		0				
1001	消耗品費		10,102				
1101	通信運搬費		30,000				
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額
2,405,000			1,610,819		0		794,181
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他
	0		0		0		一般財源
	主な財源						
事業 活 動 内 容	各統計調査に係る事務的経費について支出した。						
負担金・補助及び交付金の 主な内容							
〈関連するSDGs〉 該当なし							

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		17 総合政策部		所管課		02 秘書広報課 0001 秘書係							
款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	01 一般管理費						
事業	大事業		47 一般事務費										
	中事業		02 総務一般事務費										
	小事業		20 市長・副市長の公務に要する経費										
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード		細節等名称		支出済額			
0802		普通旅費		2,104,850									
0901		市長交際費		552,679									
1005		食糧費		388,122									
1101		通信運搬費		380,000									
1103		手数料		0									
1301		使用料及び賃借料		156,300									
1808001		全国市長会負担金		357,000									
1808002		九州市長会負担金		41,500									
1808003		宮崎県市長会負担金		361,000									
1808005		県北地区政経懇話会負担金		105,600									
1808092		能登半島地震義援金負担金		1,000,000									
予算現額				支出済額				翌年度繰越額				不用額	
6,578,000				5,447,051				0				1,130,949	
決算額の 財源内訳		国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他		一般財源			
		0		0		0		0		5,447,051			
		主な財源											
事業 活 動 内 容	市長、副市長がその職務を円滑に遂行できるよう公務(全国・九州・宮崎県の各市長会、国への要望活動、意見交換会等への出席)に係る経費について支出を行うとともに、市政の円滑な運営と発展に資し、地方自治の振興に寄与するため、関係団体への応分の負担を行った。												
	○普通旅費 会議、要望活動等に要する旅費 ○市長交際費 他団体との交際に係る経費 ○食糧費 意見交換会等に係る負担金 ○通信運搬費 電話料等 ○使用料及び賃借料 タクシー借上料等 ○負担金 各市長会等への負担金												
負担金補助及び交付金の 主な内容		委託料・工事請負費・											
〈関連するSDGs〉 該当なし													

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		17 総合政策部		所管課		02 秘書広報課 0001 秘書係	
款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	01 一般管理費
事業	大事業	47 一般事務費					
	中事業	02 総務一般事務費					
	小事業	21 市長車運行管理費					
細節コード	細節等名称		支出済額		細節コード	細節等名称	支出済額
0802	普通旅費		54,700				
1001	消耗品費		8,913				
1004	燃料費		236,795				
1008	修繕料		0				
1107	自動車損害保険料		24,170				
1301	使用料及び賃借料		817,620				
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額
1,377,000			1,142,198		0		234,802
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他
	0		0		0		0
	主な財源						
事業 活 動 内 容	市長がその職務を効率的かつ円滑に遂行するために、機動的な移動手段を確保し公務先へ安全かつ迅速に向かうことができるよう市長車の運行と適正な維持管理を行った。						
	○車両リース期間	平成29(2017)年2月～令和6(2024)年1月 令和6年2月～令和8年1月					
	○燃料費	ガソリン代					
	○使用料及び賃借料	有料道路通行料、リース料					
主な内容	委託料・工事請負費・負担金補助及び交付金の						
	〈関連するSDGs〉 該当なし						

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		17 総合政策部		所管課		02 秘書広報課 0001 秘書係	
款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	01 一般管理費
事業	大事業	47 一般事務費					
	中事業	02 総務一般事務費					
	小事業	22 秘書広報一般事務費					
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
0716	記念品料			63,938			
0802	普通旅費			231,060			
1001	消耗品費			304,802			
1006	印刷製本費			97,072			
1101	通信運搬費			228,210			
1103	手数料			4,751			
1301	使用料及び賃借料			691,102			
1825002	研修会負担金			0			
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額
1,887,000			1,620,935		0		266,065
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他		一般財源
	0		0	0	387,600		1,233,335
	主な財源		副市長住宅借上料個人負担金				
事業 活 動 内 容	秘書広報課の業務遂行に係る一般的な事務経費について支出を行った。						
	○普通旅費 在京日向会総会、近畿日向会総会参加 ○消耗品費 事務用品、新聞書籍等の購入、コピー機等の経費 ○通信運搬費 年賀状、電報 ○使用料及び賃借料 副市長住宅借上料、NHK受信料						
負担金補助及び交付金の 主な内容							
委託料・工事請負費・							
〈関連するSDGs〉 該当なし							

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉	該当なし

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉	該当なし

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局	17 総合政策部		所管課	03 地域コミュニティ課 0021 人権・同和行政推進係		
款	02 総務費		項	01 総務管理費	目 16 人権・同和行政推進費	
事業	大事業	47 一般事務費				
	中事業	02 総務一般事務費				
	小事業	25 人権・同和行政推進一般事務費				
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
0802	普通旅費		20,820			
1001	消耗品費		64,720			
1101	通信運搬費		1,890			

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		17 総合政策部		所管課		03 地域コミュニティ課 0022 男女共同参画推進係	
款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	07 企画費
事業	大事業	46 市施設管理運営費					
	中事業	02 総務施設管理運営費					
	小事業	03 男女共同参画社会づくり推進ルーム管理運営費					
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
1008	修繕料			51,700			
1207	指定管理者委託料			6,376,000			
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額
6,476,000			6,427,700		0		48,300
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債	そ の 他	一般財源
	0		0		0	0	6,427,700
	主な財源						
事業活動内容	男女共同参画の活動拠点施設として設置する日向市男女共同参画社会づくり推進ルーム「さんびあ」について、指定管理にて管理運営を行い、以下の事業を実施した。 ○指定管理者 日向市男女共同参画社会づくり推進ルーム協議会 ○指定期間 令和3年度～令和7年度 ○主な業務内容 施設、備品等の使用許可及び維持管理 男女共同参画推進のための広報誌発行(年3回)、講座・講演・啓発活動等の実施(合計24事業)						
負担金補助及び交付金の 主な内容	委託料・工事請負費・						
〈関連するSDGs〉 該当なし							

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		11 総務部		所管課		01 総務課 0002 総務係		
款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	01 一般管理費	
事業	大事業	47 一般事務費						
	中事業	02 総務一般事務費						
	小事業	01 総務一般事務費						
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称		支出済額
0716	記念品料			5,800	1825002	研修会負担金		0
0802	普通旅費			9,100	1852010	日向市い坊市交流促進協議会事業補助金		47,000
1001	消耗品費			631,495				
1005	食糧費			40,679				
1006	印刷製本費			600				
1008	修繕料			29,436				
1101	通信運搬費			725,835				
1103	手数料			51,194				
1104	広告料			0				
1206	その他の委託料			303,111				
1805045	公財)宮崎県暴力追放センター負担金			139,000				
1808012	日向地区事業所等暴力団追放協議会負担金			5,000				
予算現額				支出済額		翌年度繰越額		不用額
6,367,000				1,988,250		0		4,378,750
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他	一般財源
	0		0		0		0	1,988,250
	主な財源							
事業 活動 内容	総務係の業務執行に係る一般的な事務経費について支出を行った。							
負担金・委託料・工事請負費・補助金及び交付金の 主な内容	○その他の委託料 機密文書リサイクル業務委託 303,111							
	〈関連するSDGs〉 該当なし							

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		11 総務部		所管課		01 総務課 0002 総務係		
款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	01 一般管理費	
事業	大事業	47 一般事務費						
	中事業	02 総務一般事務費						
	小事業	02 マイクロバス運行管理費						
細節コード	細節等名称		支出金額		細節コード	細節等名称		支出金額
1001	消耗品費		28,020					
1004	燃料費		463,805					
1008	修繕料		440,407					
1103	手数料		16,400					
1107	自動車損害保険料		94,985					
1206	その他の委託料		3,549,700					
1301	使用料及び賃借料		0					
2601	国に対する公課費		72,000					
予算現額			支出金額			翌年度繰越額		不用額
4,968,000			4,665,317			0		302,683
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他	一般財源
	0		0		0		0	4,665,317
	主な財源							
事業 活動 内容	市のマイクロバスの維持管理に係る経費について支出を行った。							
負担金・委託料・工事請負費・ 補助金及び交付金の 主な内容	○その他の委託料 マイクロバス運行業務委託 3,549,700							
	〈関連するSDGs〉 該当なし							

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		11 総務部		所管課		01 総務課 0002 総務係	
款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	11 公平委員会費
事業	大事業	47 一般事務費					
	中事業	02 総務一般事務費					
	小事業	04 公平委員会費					
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称		支出済額
0102	行政委員会委員報酬		102,400				
0801	費用弁償		202,659				
0802	普通旅費		2,600				
1005	食糧費		0				
1808039	全国公平委員会連合会負担金		6,200				
1808040	宮崎県公平委員会連合会負担金		10,000				
1825002	研修会負担金		27,500				
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額
584,000			351,359		0		232,641
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他		一般財源
	0		0	0	0		351,359
	主な財源						
事業活動内容	公平委員会の運営等に係る経費について支出を行った。						
主な内容	委託料・工事請負費・負担金補助及び交付金の						
〈関連するSDGs〉 該当なし							

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		11 総務部		所管課		01 総務課 0002 総務係	
款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	17 諸費
事業	大事業	47 一般事務費					
	中事業	02 総務一般事務費					
	小事業	03 自衛官募集事業					
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称		支出済額
0802	普通旅費		0				
1001	消耗品費		12,000				
1101	通信運搬費		23,000				
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額
35,000			35,000		0		0
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他		一般財源
	35,000		0	0	0		0
	主な財源		自衛官募集事務委託金				
事業活動内容	自衛官募集事務について、国から委託を受け、募集広報等を行った。						
委託料・工事請負費・負担金補助及び交付金の主な内容							

（関連するSDGs）

該当なし

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉	該当なし

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 16 平和と公正をすべての人に

5年度

主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局	11 総務部		所管課	01 総務課 0003 法務係	
款	02 総務費		項	01 総務管理費	目 01 一般管理費
事業	大事業	47 一般事務費			
	中事業	02 総務一般事務費			
	小事業	07 法務一般事務費			
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称 支出済額
0701	講師謝金		31,000		
0802	普通旅費		49,970		
1001	消耗品費		29,018		
1002	消耗品費追録		0		
1108	その他の保険料		1,045,603		
1206	その他の委託料		1,540,000		
1825002	研修会負担金		0		
予算現額		支出済額		翌年度繰越額 不用額	
3,206,000		2,695,591		0 510,409	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他 一般財源
	0		0	0	593,428 2,102,163
	主な財源	印刷機使用料、ひとづくり助成金、公文書開示郵送料、損害賠償保険金			
事業活動内容	法律上の疑義や訴訟案件等について顧問弁護士に相談し、助言を受けたうえで対応することで、適正な法務管理を行った。 また、全国市長会市民総合賠償補償保険へ加入することにより、業務上の過失等に起因する損害賠償リスクに備えることができた。				
負担金補助及び交付金の 主な内容	○その他の委託料 顧問弁護士業務委託				1,540,000
	委託料・工事請負費・ 該当なし				

〈関連するSDGs〉

該当なし

5 年度

主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局	11 総務部		所管課	06 防災推進課 0003 防災管理係	
款	02 総務費		項	01 総務管理費	目 13 災害対策本部費
事業	大事業	47 一般事務費			
	中事業	02 総務一般事務費			
	小事業	16 防災推進一般事務費			
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称 支出済額
0802	普通旅費		108,860	1805062	消防防災ヘリコプター運営費負担金 2,995,000
1001	消耗品費		169,283	1825002	研修会負担金 14,000
1003	消耗品費被服		26,950	2601	国に対する公課費 27,000
1004	燃料費		9,279		
1008	修繕料		69,388		
1101	通信運搬費		50,000		
1103	手数料		11,000		
1107	自動車損害保険料		38,416		
1108	その他の保険料		86,597		
1301	使用料及び賃借料		14,204		
1701	庁用器具費(一般的事務用)		52,800		
1805026	宮崎県市町村防災行政無線負担金		360,000		
予算現額			支出済額	翌年度繰越額 不用額	
4,431,800			4,032,777	0 399,023	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他 一般財源
	0		0	0	60,515 3,972,262
	主な財源		ひとづくり助成金、損害弁償金		
事業活動内容	防災に関する消耗品や各種負担金の支出など、一般事務費の支出を行った。				
負担金補助及び交付金の 主な内容					
〈関連するSDGs〉 該当なし					

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計)						
(単位:円)						
所管部局		11 総務部		所管課	02 財政課 0001 財政係	
款	02 総務費		項	01 総務管理費		目 01 一般管理費
事業	大事業	48 基金積立金				
	中事業	01 基金積立に要する経費				
	小事業	01 減債・財政調整・公共施設整備基金積立に要する経費				
細節コード		細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称
2401		財政調整積立基金積立金		1,223,000		
2402		減債基金積立金		69,029,000		
2403		その他特定目的基金積立金		3,945,000		

5 年度

主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		11 総務部		所管課		02 財政課 0001 財政係	
款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	04 財政管理費
事業	大事業	41 効果的・効率的な行政経営の推進					
	中事業	02 行政運営の効率化の推進					
	小事業	01 財務会計システムの運用に要する経費					
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称	
1001	消耗品費			39,236			
1101	通信運搬費			0			
1205	システム開発等委託料			6,281,880			
1301	使用料及び賃借料			7,068,600			

5 年度

主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		11 総務部		所管課		02 財政課 0001 財政係	
款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	04 財政管理費
事業	大事業	47 一般事務費					
	中事業	02 総務一般事務費					
	小事業	10 財政一般事務費					
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称	
0702	出会謝金			50,000			
0802	普通旅費			79,740			
1001	消耗品費			315,000			
1002	消耗品費追録			72,799			
1006	印刷製本費			1,397,962			
1101	通信運搬費			29,606			
1301	使用料及び賃借料			0			
1808021	地方自治研究機構賛助会負担金			27,000			
1825002	研修会負担金			68,200			
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額
2,788,000			2,040,307		0		747,693
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他
	0		0		0		2,040,307
	主な財源						
事業活動内容	財政係の業務執行に係る一般的な事務経費等について支出を行った。 ○第三セクター経営検討委員会委員謝金・旅費 （株）日向サンパーク、（公財）日向文化振興事業団、（株）東郷町ふるさと公社の経営状況の点検、評価等 ○一般事務用品 ○印刷製本費（予算書、成果説明書等）						
負担金補助及び交付金の 主な内容							

〈関連するSDGs〉

該当なし

5 年度

主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		11 総務部		所管課		02 財政課 0001 財政係	
款	12 公債費		項	01 公債費		目	01 元金
事業	大事業	50 借入金の返済					
	中事業	01 借入金元金の返済に要する経費					
	小事業	01 借入金元金の返済に要する経費					
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称	
2201	償還金			3,236,898,281			

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉	該当なし

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉	該当なし

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		11 総務部		所管課		02 財政課 0021 契約監理係	
款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	01 一般管理費
事業	大事業	47 一般事務費					
	中事業	02 総務一般事務費					
	小事業	08 契約一般事務費					
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称		支出済額
0104	会計年度任用職員報酬		379,443				
0301	職員手当		0				
0403	会計年度任用職員報酬に係る保険料		64,848				
0801	費用弁償		6,000				
0802	普通旅費		3,920				
1001	消耗品費		25,915				
1006	印刷製本費		33,000				
1301	使用料及び賃借料		51,141				
1825002	研修会負担金		0				
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額
940,000			564,267		0		375,733
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他		一般財源
	0		0	0	0		564,267
	主な財源						
事業活動内容	市の契約全般に係る事務処理の審査や入札における適正手続等の業務執行に係る一般的な事務経費等について支出を行った。 また、事業者の格付、通知等を迅速かつ正確に行うため、競争入札参加資格申請の受付時に会計年度任用職員を雇用し、主に建設工事のデータ入力作業の事務を行った。						
負担金補助及び交付金の 主な内容	委託料・工事請負費・						
(関連するSDGs) 該当なし							

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		11 総務部		所管課		02 財政課 0021 契約監理係	
款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	01 一般管理費
事業	大事業	47 一般事務費					
	中事業	02 総務一般事務費					
	小事業	09 工事監理一般事務費					
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称		支出済額
0802	普通旅費		0				
1001	消耗品費		0				
1003	消耗品費被服		7,480				
1825002	研修会負担金		0				
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額
91,000			7,480		0		83,520
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他	一般財源	
	0		0	0	0	7,480	
	主な財源						
事業活動内容	当初設計金額100万円以上の建設工事を対象に工事検査・成績評定を実施した。						
負担金補助及び交付金の 主な内容	委託料・工事請負費・						
〈関連するSDGs〉 該当なし							

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計)						
(単位:円)						
所管部局		11 総務部		所管課	07 資産経営課 0001 公共施設マネジメント係	
款	02 総務費		項	01 総務管理費		目 01 一般管理費
事業	大事業	41 効果的・効率的な行政経営の推進				
	中事業	03 公共施設の最適化と適切な管理				
	小事業	03 普通財産管理に要する経費				
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称	
1001	消耗品費		13,640			
1002	消耗品費追録		25,730			
1008	修繕料		136,400			
1103	手数料		105,100			
1106	火災保険料		142,132			
1201	施設維持管理委託料		680,128			
1206	その他の委託料		4,200,000			
1402	維持補修工事		12,899,390			
予算現額			支出済額		翌年度繰越額	
18,859,000			18,202,520		0	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債	そ の 他
	0		0		0	12,700,000
	主な財源		公共施設整備等資金積立基金繰入金			
事業 活動 内容	普通財産(土地・建物)等の維持管理に係る経費について支出を行った。					
負担金・委託料・工事請負費・補助金・交付金の 主な内容	○施設維持管理委託料					
	放送大学樹木管理業務委託					271,700
	放送大学冷暖房設備保守点検業務委託					187,000
	放送大学自家用電気工作物保安業務委託					155,760
	放送大学消防用設備保守点検業務委託					49,500
	○その他の委託料					
	市有地除草等作業業務委託					883,300
	美々津墓地斜面立木伐採業務委託					728,200
	美々津墓地樹木撤去業務委託					439,725
	旧幸脇小学校及び旧岩脇中学校浄化槽維持管理業務委託					433,070
	公有財産鑑定評価業務委託					423,832
	○維持補修工事					
	放送大学外壁改修工事					12,749,000
	職員駐車場パーキングブロック設置工事					88,460
	旧岩脇中学校部室棟錠取替工事					43,230
	放送大学天井照明工事					18,700
〈関連するSDGs〉 11 住み続けられるまちづくりを						

5 年度

主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		11 総務部		所管課		07 資産経営課 0001 公共施設マネジメント係		
款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	06 財産管理費	
事業	大事業	41 効果的・効率的な行政経営の推進						
	中事業	03 公共施設の最適化と適切な管理						
	小事業	02 公有財産台帳管理事業						
細節コード		細節等名称		支出済額	細節コード		細節等名称	支出済額
1001		消耗品費		0				
1205		システム開発等委託料		440,000				
1301		使用料及び賃借料		924,000				

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局	11 総務部	所管課	07 資産経営課	0001 公共施設マネジメント係		
款	08 土木費	項	01 土木管理費	目	01 土木総務費	
事業	大事業	49 会計・基金繰出金				
	中事業	02 基金繰出に要する経費				
	小事業	01 土地開発基金への繰出金				
細節コード	細節等名称	支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額	
2701	一般会計からの繰出金	7,000				
予算現額		支出済額		翌年度繰越額		不用額
7,000		7,000		0		0
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他	一般財源
	0		0	0	6,634	366
	主な財源		土地開発基金利子			
事業活動内容	基金連用利子の積立を行った。					
主たる内容 負担金・委託料・工事請負費・補助金及び交付金の						
(関連するSDGs) 該当なし						

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		11 総務部		所管課		07 資産経営課 0004 庁舎管理係	
款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	01 一般管理費
事業	大事業	47 一般事務費					
	中事業	02 総務一般事務費					
	小事業	12 管財一般事務費					
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称		支出済額
0802	普通旅費		8,850				
1001	消耗品費		309,000				
1002	消耗品費追録		4,500				
1003	消耗品費被服		20,240				
1005	食糧費		0				
1006	印刷製本費		37,400				
1103	手数料		4,830				
1301	使用料及び賃借料		120,000				
1825002	研修会負担金		10,000				
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額
625,000			514,820		0		110,180
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他		一般財源
	0		0	0	0		514,820
	主な財源						
事業活動内容	管財事務に係る一般的な事務経費について支出を行った。						
負担金補助及び交付金の 主な内容	委託料・工事請負費・						
関連するSDGs) 該当なし							

5年度

主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		11 総務部		所管課		07 資産経営課 0004 庁舎管理係							
款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	06 財産管理費						
事業	大事業	46 市施設管理運営費											
	中事業	02 総務施設管理運営費											
	小事業	01 本庁舎等管理運営費											
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード		細節等名称		支出済額			
1001		消耗品費		1,499,526		1701		庁用器具費(一般的事務用)		489,060			
1004		燃料費		1,534,139									
1007		光熱水費		23,738,564									
1008		修繕料		1,200,320									
1101		通信運搬費		3,220,000									
1103		手数料		202,284									
1106		火災保険料		273,025									
1108		その他の保険料		1,850									
1201		施設維持管理委託料		53,827,798									
1203		事業委託料		6,534,000									
1301		使用料及び賃借料		436,504									
1402		維持補修工事		2,748,130									
予算現額				支出済額				翌年度繰越額				不用額	
107,577,000				95,705,200				0				11,871,800	
決算額の 財源内訳		国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他		一般財源			
		0		0		0		2,472,502		93,232,698			
		主な財源		公衆電話料、上下水道局光熱費負担金、電気使用料									
事業 活動 内容		本庁舎等を維持管理するための光熱水費や通信運搬費の支出業務並びに施設や設備の保守等を行った。 なお、光熱水費における電気料については、令和5年度から全ての高圧施設で標準メニューでの契約ができたこと、燃料調達費の補助があったことから、前年度と比較すると減額となった。											
負担金・委託料・工事 補助及び交付金の 主な内容		○施設維持管理委託料・事業委託料											
		庁舎等警備業務委託										19,896,800	
		庁舎等清掃業務委託										16,699,925	
		電話交換業務委託										6,534,000	
		芝生・植栽等管理業務委託										3,435,060	
		自家用電気工作物保安業務委託										2,170,520	
		消防・防災設備保守点検業務委託										1,816,100	
		エレベーター点検業務委託										1,702,800	
		機械保守業務委託										1,279,300	
		便所等管理業務委託										1,109,229	
		その他施設維持管理業務委託										5,718,064	
		○維持補修工事											
		デシカント外気処理機タッチパネル交換工事										916,300	
庁舎屋上の冷温水機用循環水バルブ取替工事										765,600			
電算室エアコン圧縮機等取替工事										270,600			
その他維持工事										795,630			
〈関連するSDGs〉 該当なし													

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計)				(単位:円)		
所管部局		11 総務部		所管課		07 資産経営課 0004 庁舎管理係
款	02 総務費		項	01 総務管理費		目 06 財産管理費
事業	大事業	47 一般事務費				
	中事業	02 総務一般事務費				
	小事業	13 公用車集中管理に要する経費				
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称	
1001	消耗品費		23,719			
1004	燃料費		3,866,375			
1007	光熱水費		11,121			
1008	修繕料		335,279			
1103	手数料		62,260			
1107	自動車損害保険料		880,707			
1301	使用料及び賃借料		9,668,048			
1401	建設工事費		374,000			
2601	国に対する公課費		78,000			
予算現額			支出済額		翌年度繰越額	
16,895,000			15,299,509		0	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債	
	0		0		0	
	主な財源		充電・充てんインフラ等導入促進補助金			
事業活動内容	公用車のリース等の集中管理に係る経費について支出を行った。 車両更新時に、2台(軽乗用1台・軽箱バン1台)をEV化し、ゼロカーボンの推進を図った。					
負担金補助及び交付金の 主な内容	○建設工事費 第2別館駐車場EV充電用コンセント設置工事 374,000					
	〈関連するSDGs〉 該当なし					

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		11 総務部		所管課		07 資産経営課 0005 建築営繕係					
款	08 土木費		項	06 住宅費		目	02 住宅建設費				
事業	大事業		47 一般事務費								
	中事業		08 土木一般事務費								
	小事業		04 建築一般事務費								
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード		細節等名称		支出済額	
0802		普通旅費		151,360							
1001		消耗品費		61,111							
1003		消耗品費被服		0							
1006		印刷製本費		5,940							
1206		その他の委託料		297,000							
1825002		研修会負担金		104,000							
予算現額				支出済額			翌年度繰越額			不用額	
774,000				619,411			0			154,589	
決算額の 財源内訳		国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他		一般財源	
		0		0		0		98,200		521,211	
		主な財源		情報開示請求に係る公文書の写し手数料、工事届済証明手数料、証明書発行手数料、 ひとづくり助成金							
事業 活 動 内 容		建築営繕業務に要した一般事務費について支出を行った。									
負担金・工事請負費・ 補助及び交付金の 主な内容		○その他の委託料 設備工事積算資料作成業務委託									
		297,000									
〈関連するSDGs〉 該当なし											

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		11 総務部		所管課		03 職員課 0001 人事係					
款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	02 人事管理費				
事業	大事業		47 一般事務費								
	中事業		02 総務一般事務費								
	小事業		14 人事研修一般事務費								
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード		細節等名称		支出済額	
0104		会計年度任用職員報酬		23,567,633		1106		火災保険料		18,000	
0301		職員手当		4,133,041		1108		その他の保険料		5,670	
0403		会計年度任用職員報酬に係る保険料		5,630,018		1206		その他の委託料		6,035,986	
0801		費用弁償		468,000		1301		使用料及び賃借料		1,157,212	
0802		普通旅費		993,570		1802015		自治法派遣職員給与負担金		11,927,050	
1001		消耗品費		388,135		1808015		日向地区安全運転管理者等協議会負担金		10,000	
1002		消耗品費追録		36,000		1825002		研修会負担金		0	
1004		燃料費		10,000							
1006		印刷製本費		9,350							
1101		通信運搬費		44,000							
1103		手数料		23,170							
1104		広告料		49,500							
予算現額				支出済額			翌年度繰越額			不用額	
64,324,452				54,506,335			0			9,818,117	
決算額の 財源内訳		国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他		一般財源	
		0		0		0		951,565		53,554,770	
		主な財源		市草代、自治法派遣職員経費負担金清算金、広域災害ネットワーク災害時相互応援負担金							
事業活動内容		職員が病休や産休・育休等を取得する際に、代替として会計年度任用職員を雇用し、住民サービスの安定を図った。また、県等に職員を派遣するなど人事交流を行い、次代を担う人材を育成した。 その他、職員採用、出退勤打刻システム導入、メンタルヘルス不調対応支援業務、表彰等、人事業務に係る事務経費を支出した。									
負担金補助及び交付金の 主な内容		○その他委託料									
		職員採用試験に係る採点及び結果処理業務委託									
		出退勤打刻システム導入業務委託									
		メンタルヘルス不調職員対応支援業務委託									
		1,868,416									
		2,304,500									
		1,863,070									
〈関連するSDGs〉 該当なし											

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉	該当なし

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉	該当なし

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		18 市民環境部		所管課		01 税務課 0002 市民税係								
款	02 総務費		項	02 徴税費		目	02 賦課徴収費							
事業	大事業	42 未来につなげる財政運営												
	中事業	02 自主財源の確保												
	小事業	03 市民税賦課に要する経費												
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード		細節等名称		支出済額				
0104		会計年度任用職員報酬		2,721,380		1301		使用料及び賃借料		7,661,500				
0301		職員手当		148,923		1701		庁用器具費(一般的事務用)		0				
0403		会計年度任用職員報酬に係る保険料		458,524		1806028		延岡地区市町村税協議会負担金		113,500				
0801		費用弁償		94,820		1808071		地方税共同機構負担金		3,076,752				
0802		普通旅費		130,207		1825002		研修会負担金		44,000				
1001		消耗品費		406,000										
1006		印刷製本費		555,441										
1101		通信運搬費		2,861,824										
1103		手数料		696,565										
1204		調査・計画策定委託料		713,598										
1205		システム開発等委託料		1,808,400										
1206		その他の委託料		3,555,745										
予算現額				支出済額				翌年度繰越額				不用額		
26,648,000				25,047,179				0				1,600,821		
決算額の 財源内訳	国庫支出金			県支出金			市 債			そ の 他			一般財源	
	0			0			0			33,000			25,014,179	
	主な財源			ひとづくり助成金、標識亡失弁償金										
事業 活動 内容	市民税の賦課業務遂行に係る経費について支出を行った。													
	○個人住民税及び法人市民税の賦課業務 ○軽自動車税の賦課業務及び原動機付自転車等の新規登録・廃車・名義変更等													
負担金・委託料・工事請負費・補助金及び交付金の 主な内容	○調査・計画策定委託料 軽自動車税申告に係る事務委託 713,598													
	○システム開発等委託料 個人住民税申告・課税支援システム保守業務委託 1,808,400													
	○その他の委託料 特別徴収税額通知(納税義務者用)の電子化対応に伴うシステム改修業務委託 1,311,475													
	日向市税データバンク業務委託 1,009,867													
	森林環境税対応に係るシステム改修業務委託 595,650													
	申告4税目の電子申告手続の拡充に係る初期導入業務委託 550,000													
	肉用牛売却証明書バンク業務委託 70,802													
	年末調整関係書類封入業務委託 17,951													
	〈関連するSDGs〉 10 人や国の不平等をなくそう													

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		18 市民環境部		所管課		01 税務課 0003 資産税係	
款	02 総務費		項	02 徴税費		目	02 賦課徴収費
事業	大事業	42 未来につなげる財政運営					
	中事業	02 自主財源の確保					
	小事業	04 固定資産税賦課に要する経費					
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
0102	行政委員会委員報酬			25,600	1206	その他の委託料	33,096,250
0104	会計年度任用職員報酬			3,965,872	1301	使用料及び賃借料	7,166,060
0301	職員手当			810,792	1808043	資産評価システム研究センター負担金	90,000
0403	会計年度任用職員報酬に係る保険料			626,289	1825002	研修会負担金	103,200
0714	その他の役務提供等に対する報償金			27,500			
0717	見舞金			3,858,266			
0801	費用弁償			48,000			
0802	普通旅費			106,260			
1001	消耗品費			112,000			
1006	印刷製本費			437,888			
1101	通信運搬費			3,100,000			
1103	手数料			664			
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額
54,912,000			53,574,641		0		1,337,359
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債		そ の 他	一般財源
	0		0	0		0	53,574,641
	主な財源						
事業 活動 内容	固定資産税の賦課業務遂行に係る経費について支出を行った。 ○土地、家屋、償却資産の調査課税資料の収集及び評価 ○固定資産業務システムによる課税計算及び賦課 ○国有資産等に係る市町村交付金の請求 ○固定資産税の減免、課税免除事務 ○固定資産評価員による評価 ○固定資産税過誤納金見舞金の支払い ○職員研修等の実施						
負担金・委託料・工事 請負費・補助金及び 交付金の 主な内容	○その他の委託料						
	固定資産評価業務委託						31,548,000
	標準宅地鑑定評価時点修正業務委託						1,034,000
	家屋評価システムソフトウェア保守委託						514,250
〈関連するSDGs〉 10 人や国の不平等をなくそう							

5 年度 主な施策の成果説明書					
(01 一般会計)					
(単位:円)					
所管部局		18 市民環境部		所管課 01 税務課 0004 市税収納係	
款	02 総務費		項	02 徴税費	
事業	大事業		42 未来につなげる財政運営		
	中事業		02 自主財源の確保		
	小事業		07 収納事務に要する経費		
細節コード		細節等名称		支出済額	
0104		会計年度任用職員報酬		1,636,020	
0301		職員手当		334,020	
0403		会計年度任用職員報酬に係る保険料		304,433	
0801		費用弁償		24,000	
0802		普通旅費		93,650	
1001		消耗品費		215,000	
1006		印刷製本費		257,441	
1101		通信運搬費		3,919,701	
1103		手数料		4,615,901	
1205		システム開発等委託料		3,616,800	
1206		その他の委託料		2,230,988	
1301		使用料及び賃借料		3,679,836	
予算現額		支出済額		翌年度繰越額	
108,855,000		106,520,688		0	
決算額の財源内訳		国庫支出金		県支出金	
		0		18,200,000	
		主な財源		県民税徴収委託金、市税督促手数料、ひとづくり助成金、滞納管理システム負担金	
事業活動内容		市税収納業務の遂行に係る経費について支出を行った。 ○徴収技術の向上 ○口座振替やコンビニ収納などの利用促進 ○滞納整理システムによるデータの共有化及び滞納処分 ○市税過誤納還付業務 ○多様な納税手段の確保			
負担金・委託料・工事請負費・補助金・交付金の主な内容		○システム開発等委託料 地方税共通納税システム対応パッケージ保守委託 316,800 日向市滞納整理システムクラウドサービス保守委託 3,300,000 ○その他の委託料 市税滞納整理事務指導業務委託 1,955,988 滞納整理システム共通納税収納連報対応業務委託 275,000			
〈関連するSDGs〉 10 人や国の不平等をなくそう					

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		18 市民環境部		所管課		01 税務課 0012 債権・管理係	
款	02 総務費		項	02 徴税費		目	01 税務総務費
事業	大事業	47 一般事務費					
	中事業	02 総務一般事務費					
	小事業	26 税務一般事務費					
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
0802	普通旅費			7,800			
1001	消耗品費			493,401			
1002	消耗品費追録			223,190			
1004	燃料費			57,763			
1005	食糧費			0			
1008	修繕料			0			
1101	通信運搬費			10,000			
1107	自動車損害保険料			15,507			
1301	使用料及び賃借料			187,980			
1805038	宮崎県租税教育推進中央協議会負担金			22,800			
1825002	研修会負担金			0			
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額
1,244,000			1,018,441		0		225,559
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他 一般財源
	0		0		0		1,018,441
	主な財源						
事業活動内容	税務課の業務執行に係る一般的な事務経費について支出を行った。 ○消耗品費 書籍、新聞、コピー代、事務用品など ○使用料及び賃借料 公用車リース料						
負担金・委託料・工事請負費、補助金・交付金の主な内容							
〈関連するSDGs〉 該当なし							

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		18 市民環境部		所管課		02 国民健康保険課 0001 国民健康保険係							
款		03 民生費		項		01 社会福祉費		目		01 社会福祉総務費			
事業	大事業		49 会計・基金繰出金										
	中事業		01 会計繰出に要する経費										
	小事業		06 国民健康保険事業特別会計への繰出金										
細節コード		細節等名称			支出済額		細節コード		細節等名称			支出済額	
2701		一般会計からの繰出金			599,258,823								

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		18 市民環境部		所管課		02 国民健康保険課 0001 国民健康保険係	
款	03 民生費		項	01 社会福祉費		目	06 後期高齢者医療費
事業	大事業	49 会計・基金繰出金					
	中事業	01 会計繰出に要する経費					
	小事業	08 後期高齢者医療事業特別会計への繰出金					
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
2701	一般会計からの繰出金			271,527,273			
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額
275,808,000			271,527,273		0		4,280,727
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債	そ の 他	一般財源
	0		177,705,003		0	0	93,822,270
	主な財源		保険基盤安定負担金				
事業活動内容	被保険者の所得による保険料軽減分に対する県・市負担や市が行う事務に係る経費分について、後期高齢者医療事業特別会計へ繰り出した。						
負担金補助及び交付金の 主な内容	委託料・工事請負費・						
関連するSDGs 該当なし							

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 該当なし

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 11 住み続けられるまちづくりを

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		18 市民環境部		所管課		03 市民課 0001 市民窓口係			
款	02 総務費			項	05 統計調査費		目	01 統計調査費	
事業	大事業		41 効率的・効率的な行政経営の推進						
	中事業		02 行政運営の効率化の推進						
	小事業		17 人口動態調査事務費						
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード		細節等名称	支出済額
1001		消耗品費		65,000					
									</

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		18 市民環境部		所管課		03 市民課 0001 市民窓口係	
款	02 総務費		項	05 統計調査費		目	01 統計調査費
事業	大事業	41 効果的・効率的な行政経営の推進					
	中事業	02 行政運営の効率化の推進					
	小事業	18 現住人口調査事務費					
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称		支出済額
1001	消耗品費		33,000				
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額
33,000			33,000		0		0
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他		一般財源
	0		33,000	0	0		0
	主な財源	現住人口調査委託金					
事業活動内容	住民の転入・転出届や出生・死亡届に基づく人口や世帯の異動の統計処理を行い、県へ報告を行った。						
主な内容 委託料・工事請負費・ 負担金補助及び交付金の							

〈関連するSDGs〉

11 住み続けられるまちづくりを

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉	該当なし

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉	該当なし

5年度

主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局	18 市民環境部		所管課	03 市民課 0005 美々津支所	
款	02 総務費		項	01 総務管理費	目 10 支所及び出張所費
事業	大事業	47 一般事務費			
	中事業	02 総務一般事務費			
	小事業	27 美々津支所一般事務費			
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称
0104	会計年度任用職員報酬		1,908,696		
0301	職員手当		389,691		
0403	会計年度任用職員報酬に係る保険料		353,772		
0801	費用弁償		14,672		
1001	消耗品費		32,041		
1004	燃料費		40,742		
1101	通信運搬費		52,000		
1103	手数料		103,000		
1107	自動車損害保険料		14,962		
1206	その他の委託料		206,800		
1301	使用料及び賃借料		73,150		
1701	庁用器具費(一般的事務用)		64,900		
予算現額		支出済額		翌年度繰越額	
3,491,000		3,254,426		0	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他
	0		0	0	4,190
	主な財源		自賠責保険解約返戻金		
事業 活動 内容	美々津支所の業務執行に係る一般的な事務経費について支出を行った。				
負担金補助及び交付金の 主な内容	○その他の委託料 荷物移転業務委託				
	206,800				

〈関連するSDGs〉

該当なし

5 年度

主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局	18 市民環境部		所管課	03 市民課 0006 岩脇支所	
款	02 総務費		項	01 総務管理費	目 10 支所及び出張所費
事業	大事業	47 一般事務費			
	中事業	02 総務一般事務費			
	小事業	28 岩脇支所一般事務費			
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称
0104	会計年度任用職員報酬		1,774,858		
0301	職員手当		290,719		
0403	会計年度任用職員報酬に係る保険料		339,922		
0801	費用弁償		73,600		
1001	消耗品費		26,343		
1004	燃料費		21,910		
1008	修繕料		0		
1101	通信運搬費		80,000		
1107	自動車損害保険料		14,530		
1301	使用料及び賃借料		176,256		
予算現額		支出済額		翌年度繰越額	
2,932,000		2,798,138		0	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他
	0		0	0	0
	主な財源				
事業 活動 内容	岩脇支所の業務執行に係る一般的な事務経費について支出を行った。				
負担金補助及び交付金の 主な内容	委託料・工事請負費・ 206,800				
〈関連するSDGs〉 該当なし					

5 年度 主な施策の成果説明書							
(01 一般会計)							
(単位:円)							
所管部局		18 市民環境部		所管課		03 市民課 0007 細島支所	
款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	10 支所及び出張所費
事業	大事業	47 一般事務費					
	中事業	02 総務一般事務費					
	小事業	29 細島支所一般事務費					
細節コード		細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
1001		消耗品費		35,998			
1004		燃料費		33,650			
1007		光熱水費		350,322			
1008		修繕料		0			
1101		通信運搬費		90,000			
1103		手数料		276			
1106		火災保険料		3,720			
1107		自動車損害保険料		14,962			
1201		施設維持管理委託料		782,870			
1206		その他の委託料		26,400			
1301		使用料及び賃借料		4,031,854			
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額
6,044,000			5,370,052		0		673,948
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債	そ の 他	一般財源
	0		0		0	0	5,370,052
	主な財源						
事業活動内容	細島支所の業務執行に係る一般的な事務経費について支出を行った。						
負担金・委託料・工事補助及び交付金の 主な内容	○施設維持管理委託料						
	清掃業務委託						400,070
	金庫機械警備委託						237,600
	建物機械警備委託						145,200
	○その他の委託料						
一般廃棄物収集運搬業務委託						26,400	
〈関連するSDGs〉 該当なし							

5 年度

主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局	18 市民環境部		所管課	04 環境政策課 0001 環境政策係	
款	04 衛生費		項	02 清掃費	
事業	大事業		46 市施設管理運営費		
	中事業		04 衛生施設管理運営費		
	小事業		02 環境政策課庁舎管理運営費		
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称
1001	消耗品費		42,296		
1004	燃料費		30,600		
1007	光熱水費		559,986		
1008	修繕料		59,000		
1101	通信運搬費		393,000		
1103	手数料		7,104		
1106	火災保険料		17,427		
1201	施設維持管理委託料		339,900		
1301	使用料及び賃借料		382,925		
1402	維持補修工事		697,300		
1702	機械器具費(事業執行用)		864,440		
2201	償還金		10,000		
予算現額		支出済額		翌年度繰越額	
4,713,300		3,403,978		0	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他
	0		0	0	38,311
	主な財源		自動販売機電気料		
事業 活動 内容	環境政策課庁舎の維持管理に係る経費を支出した。 ○使用料及び賃借料 ・環境政策課デジタル印刷機賃貸借 ・環境政策課庁舎電話機賃貸借 ・NHK受信料 ○機械器具費(ハンマーナイフ草刈機購入)				
負担金補助及び交付金の 主な内容	○施設維持管理委託料				
	環境政策課庁舎浄化槽清掃委託				62,700
	環境政策課庁舎浄化槽保守点検委託				39,600
	環境政策課庁舎空調設備等保守点検業務委託				60,500
	環境政策課庁舎消防・防災設備保守点検委託				18,700
	環境政策課庁舎警備委託				158,400
	○維持補修工事				
屋内給水管布設替工事				697,300	
(関連するSDGs)					
該当なし					

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		18 市民環境部		所管課		04 環境政策課 0001 環境政策係			
款	04 衛生費		項	02 清掃費		目	01 清掃総務費		
事業	大事業		47 一般事務費						
	中事業		04 衛生一般事務費						
	小事業		01 環境政策一般事務費						
細節コード		細節等名称		支出済額	細節コード		細節等名称	支出済額	
0103		非常勤特別職員報酬		0					
0801		費用弁償		0					
0802		普通旅費		9,100					
1001		消耗品費		184,785					
1003		消耗品費被服		701,085					
1005		食糧費		0					
1101		通信運搬費		0					
1301		使用料及び賃借料		0					
1805039		宮崎県4R推進協議会負担金		23,000					
1810006		全国都市清掃会議負担金		92,000					
1825002		研修会負担金		0					
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額		
1,395,000			1,009,970		0		385,030		
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他		一般財源
	0		0		0		60,000		949,970
	主な財源		一般廃棄物収集運搬業等許可申請手数料						
事業活動内容	環境政策課の業務執行に係る一般的な事務経費及び負担金を支出した。 ○普通旅費(各種会議旅費等) ○消耗品費(一般事務用品) ○消耗品費被服(職員被服) 28名分								
負担金補助及び交付金の 主な内容	委託料・工事請負費・ 負担金補助及び交付金の 主な内容								
〈関連するSDGs〉 該当なし									

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		18 市民環境部		所管課		04 環境政策課 0002 環境公害係		
款	04 衛生費		項	02 清掃費		目	03 し尿処理費	
事業	大事業		46 市施設管理運営費					
	中事業		04 衛生施設管理運営費					
	小事業		財光寺汚泥処理場施設管理運営費					
細節コード		細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称		支出済額
0802		普通旅費		0	1818008	し渣焼却処理負担金		256,933
1001		消耗品費		2,664,174	1825002	研修会負担金		0
1007		光熱水費		6,180,763				
1008		修繕料		2,327,600				
1103		手数料		0				
1106		火災保険料		15,512				
1201		施設維持管理委託料		24,466,805				
1204		調査・計画策定委託料		29,263,300				
1206		その他の委託料		434,500				
1402		維持補修工事		1,694,000				
1701		庁用器具費(一般的事務用)		117,700				
1818006		し尿処理一次処理負担金		19,439,409				
予算現額				支出済額		翌年度繰越額		不用額
102,359,000				86,860,696		0		15,498,304
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他	一般財源
	17,366,300		0		0		1,299,959	68,194,437
	主な財源		民間資金等活用事業調査費補助金、社会資本整備総合交付金、 財光寺汚泥処理場使用料、財光寺汚泥処理場管理室(菜切集会場)光熱水費使用料					
事業 活動 内容	財光寺汚泥処理場を適正に維持管理した。また、浄化センターとの、し尿・浄化槽汚泥処理共同化に向けた調査・検討を行った。							
	○消耗品費(施設の資材や薬剤等の購入) ○修繕料(破砕機の分解点検整備やし尿投入ポンプ駆動部等の修繕) ○し尿処理一次処理負担金(し尿処理に係る上下水道局(浄化センター)への負担金) ○し渣焼却処理負担金(し渣の焼却に係る日向東臼杵広域連合への負担金)							
主な 内容	負担金 補助及 び交付 金の 内容	○施設維持管理委託料						
		維持管理業務委託						23,672,000
		植栽等管理業務委託						506,000
		電気工作物保安業務委託						158,400
		し渣運搬業務委託						130,405
		○調査・計画策定委託料						
		し尿・浄化槽汚泥処理共同化基本検討外業務委託						23,793,000
		し尿・浄化槽汚泥処理共同化事業PFI等導入可能性調査業務委託						5,470,300
		○その他の委託料						
		水質等分析業務委託						434,500
		○維持補修工事						
		捕臭ファン更新工事						1,694,000
〈関連するSDGs〉 該当なし								

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計) (単位:円)						
所管部局		18 市民環境部		所管課	04 環境政策課 0005 資源循環推進係	
款	04 衛生費		項	02 清掃費		目 02 ごみ処理費
事業	大事業	46 市施設管理運営費				
	中事業	04 衛生施設管理運営費				
	小事業	04 一般廃棄物埋立処分場(第4)管理運営費				
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
0802	普通旅費		78,950	1825002	研修会負担金	333,100
1001	消耗品費		722,243			
1004	燃料費		373,886			
1007	光熱水費		3,600,594			
1008	修繕料		962,709			
1101	通信運搬費		33,000			
1103	手数料		75,300			
1106	火災保険料		11,065			
1201	施設維持管理委託料		2,124,100			
1301	使用料及び賃借料		0			
1402	維持補修工事		896,500			
1501	原材料費		130,170			
予算現額			支出済額		翌年度繰越額 不用額	
12,105,100			9,341,617		0 2,763,483	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債		そ の 他 一般財源
	0		0	0		9,341,617 0
	主な財源		最終処分場利用負担金			
事業活動内容	環境基準を達した安全な自然環境の保全を図るため、管理型最終処分場の維持管理を行い、浸出水を適正に浄化した。 ○消耗品費(施設管理薬剤等) ○修繕料(パワージョベル・ポンプ等修繕)					
負担金・委託料・補助及び交付金の 主な内容	○施設維持管理委託料					
	電気工作物保安管理業務委託					132,000
	月例汚泥抜き取り清掃業務委託					766,700
	最終処分場汚水処理施設各種水槽清掃業務委託					1,001,000
	○維持補修工事					
	高圧ケーブル更新工事					896,500
〈関連するSDGs〉 該当なし						

5 年度 主な施策の成果説明書					
(01 一般会計)				(単位:円)	
所管部局		23 福祉部		所管課	01 福祉課 0001 福祉政策係
款	03 民生費		項	01 社会福祉費	目 01 社会福祉総務費
事業	大事業	47 一般事務費			
	中事業	03 民生一般事務費			
	小事業	01 福祉管理一般事務費			
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称 支出済額
0103	非常勤特別職員報酬		160,000	1201	施設維持管理委託料 859,100
0104	会計年度任用職員報酬		1,633,776	1301	使用料及び賃借料 8,410
0301	職員手当		334,020	1805002	宮崎県社会福祉協議会負担金 85,000
0403	会計年度任用職員報酬に係る保険料		298,308	1809001	日向市社会福祉施設等連絡会負担金 5,000
0801	費用弁償		24,000	1833015	遺族連合会運営補助金 0
0802	普通旅費		19,620	1853028	日向市戦没者追悼奉賛会補助金 461,881
1001	消耗品費		286,182	1853029	ひむかいの塔追悼式参拝補助金 0
1005	食糧費		15,344	1902	社会福祉扶助費(県単補助) 0
1007	光熱水費		41,811	2201	償還金 1,729,000
1008	修繕料		0		
1101	通信運搬費		325,000		
1106	火災保険料		1,983		
予算現額		支出済額		翌年度繰越額 不用額	
7,509,000		6,288,435		0 1,220,565	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他 一般財源
	0		49,000	0	0 6,239,435
	主な財源		特別給付金等支給事務市町村交付金		
事業活動内容	福祉課全体に係る一般的な事務経費を支出するとともに、各種団体へ応分の負担を行った。 また、過年度分の国庫支出金の額の確定に伴う返還を行った。				
負担金補助及び交付金の 主な内容	○施設維持管理委託料				
	戦没者追悼施設樹木管理業務委託				770,000
	富高慰霊塔トイレ清掃業務委託				89,100
〈関連するSDGs〉 該当なし					

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		23 福祉部		所管課		01 福祉課 0002 障がい福祉係					
款	03 民生費		項	01 社会福祉費		目	02 障害者福祉費				
事業	大事業		46 市施設管理運営費								
	中事業		03 民生施設管理運営費								
	小事業		02 障害者センター管理運営費								
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード		細節等名称		支出済額	
1106		火災保険料		69,194							
1207		指定管理者委託料		14,200,000							
1301		使用料及び賃借料		224,400							

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		23 福祉部		所管課		01 福祉課 0002 障がい福祉係					
款	03 民生費		項	01 社会福祉費		目	02 障害者福祉費				
事業	大事業		47 一般事務費								
	中事業		03 民生一般事務費								
	小事業		02 障がい福祉一般事務費								
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード		細節等名称		支出済額	
0104		会計年度任用職員報酬		3,214,440		1106		火災保険料		16,803	
0301		職員手当		656,280		1201		施設維持管理委託料		174,500	
0403		会計年度任用職員報酬に係る保険料		585,190		1806030		日向入郷地域精神保健福祉協議会負担金		7,100	
0801		費用弁償		48,000		1825002		研修会負担金		70,200	
0802		普通旅費		23,000		2201		償還金		31,974,429	
0803		特別旅費		100,850							
1001		消耗品費		91,592							
1006		印刷製本費		279,855							
1007		光熱水費		40,000							
1008		修繕料		106,700							
1101		通信運搬費		177,300							
1103		手数料		3,800							
予算現額				支出済額			翌年度繰越額			不用額	
37,946,855				37,570,039			0			376,816	
決算額の 財源内訳		国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他		一般財源	
		14,000		1,227,000		0		74,800		36,254,239	
		主な財源		特別児童扶養手当事務取扱交付金、宮崎県市町村権限移譲交付金、自動車損害共済金							
事業活動内容		障がい福祉推進に係る一般事務経費を支出した。また、障がい福祉関係団体への負担金、国及び県支出金への償還金を支出した。									
負担金補助及び交付金の 主な内容		○施設維持管理委託料 塩見美々津線田の原地区公衆用トイレ浄化槽保守点検清掃業務委託 60,500 塩見美々津線田の原地区公衆用トイレ管理業務委託 114,000									
〈関連するSDGs〉 該当なし											

5 年度

主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局	23 福祉部		所管課	01 福祉課 0011 指導監査係	
款	03 民生費		項	01 社会福祉費	目 01 社会福祉総務費
事業	大事業	47 一般事務費			
	中事業	03 民生一般事務費			
	小事業	09 福祉法人監査一般事務費			
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称 支出済額
0702	出会謝金		0		
0802	普通旅費		2,600		
1001	消耗品費		6,820		
1825002	研修会負担金		34,100		

5 年度 主な施策の成果説明書					
(01 一般会計) (単位:円)					
所管部局		23 福祉部		所管課 02 こども課 0001 こども福祉係	
款	03 民生費		項	02 児童福祉費	目 01 児童福祉総務費
事業	大事業	46 市施設管理運営費			
	中事業	03 民生施設管理運営費			
	小事業	03 日知屋児童センター管理運営費			
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称 支出済額
0709	各種審議会委員(規程・要綱等)報償金 厚生		0		
1001	消耗品費		13,200		
1007	光熱水費		281,400		
1008	修繕料		55,000		
1103	手数料		33,000		
1106	火災保険料		5,106		
1201	施設維持管理委託料		1,142,532		
1207	指定管理者委託料		5,665,000		
1701	庁用器具費(一般的事務用)		0		
予算現額		支出済額		翌年度繰越額 不用額	
7,736,000		7,195,238		0 540,762	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他 一般財源
	0		0	0	0 7,195,238
	主な財源				
事業活動内容	日知屋児童センターの適正な管理運営を行うとともに、児童に健全な遊びを与えることでその健康を増進し、情操を豊かにすることを目的として、指定管理者制度を導入し、次の事業を行った。 ○指定管理者 社会福祉法人 日向市社会福祉協議会 ○指定期間 令和元年度～令和5年度 ○事業内容 児童の健康を増進し、情操を豊かにするための遊戯施設等の提供 健全な遊びを通した、児童の集団的、個別的指導 健全な遊びを通した、児童の体力増進のための指導 その他児童館の設置の目的達成に必要な事業				
負担金補助及び交付金の 主な内容	○施設維持管理委託料				
	警備業務委託				715,472
	清掃業務委託				225,100
	庭園管理業務委託				41,000
	冷暖房設備点検業務委託				52,500
	消防防災設備保守点検業務委託				65,120
	自家用電気工作物保安業務委託				43,340
〈関連するSDGs〉 該当なし					

5 年度 主な施策の成果説明書					
(01 一般会計) (単位:円)					
所管部局		23 福祉部		所管課	02 こども課 0001 こども福祉係
款	03 民生費		項	02 児童福祉費	目 01 児童福祉総務費
事業	大事業	46 市施設管理運営費			
	中事業	03 民生施設管理運営費			
	小事業	04 大王谷児童館管理運営費			
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称 支出済額
0709	各種審議会委員(規程・要綱等)報償金 厚生		0		
1001	消耗品費		6,600		
1007	光熱水費		33,033		
1008	修繕料		11,000		
1106	火災保険料		31,694		
1201	施設維持管理委託料		1,015,710		
1207	指定管理者委託料		5,665,000		
1701	庁用器具費(一般的事務用)		0		
予算現額		支出済額		翌年度繰越額 不用額	
7,681,000		6,763,037		0 917,963	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	その 他 一般財源
	0		0	0	6,763,037
	主な財源				
事業活動内容	大王谷児童館の適正な管理運営を行うとともに、児童に健全な遊びを与えることでその健康を増進し、情操を豊かにすることを目的として、指定管理者制度を導入し、次の事業を行った。 ○指定管理者 社会福祉法人 日向市社会福祉協議会 ○指定期間 令和元年度～令和5年度 ○事業内容 児童の健康を増進し、情操を豊かにするための遊戯施設等の提供 健全な遊びを通した、児童の集団的、個別的指導 健全な遊びを通した、児童の体力増進のための指導 その他児童館の設置の目的達成に必要な事業				
負担金・委託料・工事請負費・補助金及び交付金の 主な内容	○施設維持管理委託料				
	警備業務委託		653,400		
	清掃業務委託		188,800		
	庭園管理業務委託		67,910		
	冷暖房設備点検業務委託		39,600		
	消防防災設備保守点検業務委託		26,400		
	自家用電気工作物保安業務委託		39,600		
〈関連するSDGs〉 該当なし					

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		23 福祉部		所管課		02 こども課 0001 こども福祉係		
款	03 民生費		項	02 児童福祉費		目	01 児童福祉総務費	
事業	大事業	47 一般事務費						
	中事業	03 民生一般事務費						
	小事業	03 子育て支援一般事務費						
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称		支出済額
0714	その他の役務提供等に対する報償金			0				
0802	普通旅費			7,800				
1001	消耗品費			181,121				
1006	印刷製本費			122,540				
1101	通信運搬費			316,000				
1106	火災保険料			117,270				
1809001	日向市社会福祉施設等連絡会負担金			5,000				
1809008	宮崎県児童館連絡協議会負担金			16,000				
1825009	保健事業費負担金			637,000				
2201	償還金			57,308,204				
予算現額				支出済額		翌年度繰越額		不用額
59,363,290				58,710,935		0		652,355
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他	一般財源
	0		32,000		0		0	58,678,935
	主な財源		宮崎県市町村権限移譲交付金					
事業活動内容	子育て支援に係る一般的な事務経費を支出するとともに、各種団体へ応分の負担を行った。 また、過年度分の国県支出金等の額の確定に伴う返還を行った。 ○消耗品費 事務用品・印刷用紙等 ○印刷製本費 保育所入所案内印刷等							
負担金・委託料・工事請負費・補助金及び交付金の 主な内容	○保険事業費負担金							
	国保保健指導事業(歯科)負担金 							

5年度

主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		23 福祉部		所管課		02 こども課 0003 保育係		
款	03 民生費		項	02 児童福祉費		目	01 児童福祉総務費	
事業	大事業	47 一般事務費						
	中事業	03 民生一般事務費						
	小事業	10 保育事業一般事務費						
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額	
0104	会計年度任用職員報酬			1,575,432				
0301	職員手当			334,020				
0403	会計年度任用職員報酬に係る保険料			205,793				
0801	費用弁償			24,000				
0802	普通旅費			0				
1001	消耗品費			10,780				
1006	印刷製本費			155,100				
1101	通信運搬費			0				
1103	手数料			76,069				
1825002	研修会負担金			0				
予算現額				支出済額		翌年度繰越額		不用額
2,810,000				2,381,194		0		428,806
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他	一般財源
	0		0		0		0	2,381,194
	主な財源							
事業活動内容	保育業務に係る一般的な事務経費について支出を行った。							
負担金補助及び交付金の 主な内容								

〈関連するSDGs〉

該当なし

5 年度 主な施策の成果説明書					
(01 一般会計)			(単位:円)		
所管部局		23 福祉部		所管課 02 こども課 0011 上町保育所	
款	03 民生費		項	02 児童福祉費	
事業	大事業		46 市施設管理運営費		
	中事業		03 民生施設管理運営費		
	小事業		05 上町保育所施設管理運営費		
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称
1001	消耗品費		25,172		
1004	燃料費		1,480		
1007	光熱水費		1,045,621		
1008	修繕料		326,650		
1101	通信運搬費		70,000		
1103	手数料		136,644		
1106	火災保険料		10,802		
1201	施設維持管理委託料		222,750		
1501	原材料費		22,414		
1701	庁用器具費(一般的事務用)		65,450		
1702	機械器具費(事業執行用)		1,154,360		
予算現額		支出済額		翌年度繰越額	
3,537,000		3,081,343		0	
決算額の財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	その 他
	0		0	0	1,000,000
	主な財源		ふるさと日向市応援寄附基金繰入金		
事業活動内容	施設の適切な維持管理や保育環境の整備を行った。 ○施設設備の維持管理 ○入所児の安全管理(防災設備、災害備蓄)				
負担金補助及び交付金の主な内容	○施設維持管理委託料				
	廃棄物・資源物収集運搬業務委託				39,600
	消防・防災施設保守点検業務委託				46,200
	警備業務委託				79,200
	グリストラップ清掃管理業務委託				24,750
	しろあり駆除、防除管理業務委託				33,000
〈関連するSDGs〉 該当なし					

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)(単位:円)

所管部局		23 福祉部		所管課		02 こども課 0011 上町保育所							
款	03 民生費		項	02 児童福祉費		目	03 児童福祉施設費						
事業	大事業		47 一般事務費										
	中事業		03 民生一般事務費										
	小事業		04 上町保育所一般事務費										
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード		細節等名称		支出済額			
0802		普通旅費		11,100									
1001		消耗品費		52,541									
1004		燃料費		23,994									
1107		自動車損害保険料		23,030									
1108		その他の保険料		6,585									
1809001		日向市社会福祉施設等連絡会負担金		4,000									
1809010		日本スポーツ振興センター共済掛金負担金		22,685									
1825013		保育事業費負担金		35,000									
予算現額				支出済額				翌年度繰越額				不用額	
191,000				178,935				0				12,065	
決算額の 財源内訳		国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他		一般財源			
		0		0		0		16,163		162,772			
		主な財源		日本スポーツ振興センター共済掛金保護者負担金									
事業活動内容		上町保育所の運営に係る一般的な事務経費について支出を行った。											
負担金・委託料・工事請負費・補助金及び交付金の 主な内容													
〈関連するSDGs〉 該当なし													

5 年度

主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		23 福祉部		所管課		02 こども課 0012 細島保育所	
款	03 民生費		項	02 児童福祉費		目	03 児童福祉施設費
事業	大事業		46 市施設管理運営費				
	中事業		03 民生施設管理運営費				
	小事業		06 細島保育所施設管理運営費				
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード	
						細節等名称	
						支出済額	
1001		消耗品費		29,269			
1007		光熱水費		1,242,004			
1008		修繕料		245,060			
1101		通信運搬費		80,000			
1103		手数料		214,884			
1106		火災保険料		4,773			
1201		施設維持管理委託料		189,750			
1401		建設工事費		1,500,000			
1501		原材料費		28,787			
1701		庁用器具費(一般的事務用)		130,400			
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額
4,042,060			3,664,927		0		377,133
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		その 他
	0		0		0		0
	主な財源						
事業 活動 内容	施設の適切な維持管理や保育環境の整備を行った。						
	○施設設備の維持管理 ○入所児の安全管理(防災設備、災害備蓄)						
負担金・委託料・工事請負費・補助金及び交付金の 主な内容	○施設維持管理委託料						
	廃棄物・資源物収集運搬業務委託 39,600 消防・防災施設保守点検業務委託 46,200 警備業務委託 79,200 グリストラップ清掃業務委託 24,750						
	○建設工事費						
	トイレ改修工事 1,500,000						
〈関連するSDGs〉 該当なし							

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉	該当なし

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉	該当なし

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		24 健康長寿部		所管課		01 高齢者あんしん課		0001 高齢者支援係					
款		03 民生費		項		01 社会福祉費		目		04 高齢者福祉費			
事業	大事業		46 市施設管理運営費										
	中事業		03 民生施設管理運営費										
	小事業		08 美々津老人福祉センター管理運営費										
細節コード		細節等名称			支出済額		細節コード		細節等名称			支出済額	
1008		修繕料			0								
1106		火災保険料			8,646								
1207		指定管理者委託料			2,410,000								
1701		庁用器具費(一般的事務用)			488,400								

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		24 健康長寿部		所管課		01 高齢者あんしん課 0001 高齢者支援係					
款	03 民生費		項	01 社会福祉費		目	04 高齢者福祉費				
事業	大事業	46 市施設管理運営費									
	中事業	03 民生施設管理運営費									
	小事業	09 平岩ふれあい館管理運営費									
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード		細節等名称		支出済額	
1008		修繕料		453,200							
1106		火災保険料		30,528							
1207		指定管理者委託料		6,101,000							
1402		維持補修工事		1,210,000							
						</					

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位 : 円)

所管部局		24 健康長寿部		所管課		01 高齢者あんしん課 0001 高齢者支援係	
款	03 民生費		項	01 社会福祉費		目	04 高齢者福祉費
事業	大事業		46 市施設管理運営費				
	中事業		03 民生施設管理運営費				
	小事業		10 ひまわり寮施設管理運営費				
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称		支出済額
1008	修繕料		0				
1106	火災保険料		15,599				
1207	指定管理者委託料		7,639,000				
1402	維持補修工事		4,367,000				

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位 : 円)

所管部局		24 健康長寿部		所管課		01 高齢者あんしん課 0001 高齢者支援係	
款	03 民生費		項	01 社会福祉費		目	04 高齢者福祉費
事業	大事業	46 市施設管理運営費					
	中事業	03 民生施設管理運営費					
	小事業	11 鈴峰園管理運営費					
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
1008	修繕料			0			
1106	火災保険料			20,054			
1207	指定管理者委託料			3,769,000			

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		24 健康長寿部		所管課		01 高齢者あんしん課		0002 介護給付係		
款	03 民生費		項	01 社会福祉費		目	04 高齢者福祉費			
事業	大事業	49 会計・基金繰出金								
	中事業	01 会計繰出に要する経費								
	小事業	10 介護保険事業特別会計(保険事業勘定)への繰出金								
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード		細節等名称		支出済額
2701		一般会計からの繰出金		841,641,362						

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		24 健康長寿部		所管課		01 高齢者あんしん課 0004 地域包括ケア推進係	
款	03 民生費		項	01 社会福祉費		目	04 高齢者福祉費
事業	大事業	47 一般事務費					
	中事業	03 民生一般事務費					
	小事業	06 高齢者福祉一般事務費					
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
0104	会計年度任用職員報酬			3,723,120	1912	高齢者福祉扶助費(市単独)	490,549
0301	職員手当			760,136	2201	償還金	8,773,000
0403	会計年度任用職員報酬に係る保険料			463,173			
0801	費用弁償			0			
0802	普通旅費			21,670			
0803	特別旅費			0			
1001	消耗品費			120,315			
1007	光熱水費			88,265			
1101	通信運搬費			170,000			
1301	使用料及び賃借料			8,520			
1810007	日向市社会福祉施設等連絡会負担金			5,000			
1825002	研修会負担金			0			
予算現額				支出済額	翌年度繰越額		不用額
15,547,000				14,623,748	0		923,252
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他		一般財源
	0		0	0	172,330		14,451,418
	主な財源		諸手数料、単身高齢者埋葬等取扱費返還金				
事業活動内容	高齢者支援業務に係る一般的な事務経費について支出を行った。 また、令和4年度国・県の重層的支援体制整備事業交付金の確定に伴う返還を行った。						
負担金補助及び交付金の 主な内容	委託料・工事請負費・						
〈関連するSDGs〉 該当なし							

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		24 健康長寿部		所管課		01 高齢者あんしん課 0004 地域包括ケア推進係							
款		04 衛生費		項		01 保健衛生費		目		02 予防費			
事業	大事業		49 会計・基金繰出金										
	中事業		01 会計繰出に要する経費										
	小事業		25 国民健康保険東郷診療所特別会計(訪問看護事業)への繰出金										
細節コード		細節等名称			支出済額		細節コード		細節等名称			支出済額	
2701		一般会計からの繰出金			21,200,000								

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		24 健康長寿部		所管課		02 健康増進課 0001 健康づくり係		
款	04 衛生費		項	01 保健衛生費		目	01 保健衛生総務費	
事業	大事業	47 一般事務費						
	中事業	04 衛生一般事務費						
	小事業	02 健康増進一般事務費						
細節コード		細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称		支出済額
0104		会計年度任用職員報酬		0	1825009	保健事業費負担金		5,415,000
0301		職員手当		0	2201	償還金		970,000
0403		会計年度任用職員報酬に係る保険料		0				
0716		記念品料		15,000				
0801		費用弁償		0				
0802		普通旅費		23,720				
1001		消耗品費		129,527				
1005		食糧費		7,188				
1101		通信運搬費		35,000				
1108		その他の保険料		135,000				
1805037		宮崎県市町村保健活動連絡協議会負担金		9,000				
1825002		研修会負担金		0				
予算現額			支出済額			翌年度繰越額		不用額
7,954,000			6,739,435			0		1,214,565
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他	一般財源
	0		0		0		26,082	6,713,353
	主な財源		検診受診者傷害保険確定精算返還金					
事業 活動 内容	健康増進課の業務執行に係る一般的な事務経費 ○普通旅費 ○消耗品費 ○電信電話料 ○その他の保険料(検診受診者傷害保険料)							
負担金補助及び交付金の 主な内容	○保健事業費負担金							
	国保保健指導事業							
	保健福祉総合施設管理費							
								162,000
								5,253,000
〈関連するSDGs〉 該当なし								

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		24 健康長寿部		所管課		02 健康増進課 0002 地域医療推進係					
款	04 衛生費		項	01 保健衛生費		目	06 診療所費				
事業	大事業	46 市施設管理運営費									
	中事業	04 衛生施設管理運営費									
	小事業	06 初期救急診療所管理運営費									
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード		細節等名称		支出済額	
1001		消耗品費		0							
1106		火災保険料		20,148							
1201		施設維持管理委託料		420,200							

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		21 商工観光部		所管課		01 商工港湾課 0001 中小企業振興係	
款	07 商工費		項	01 商工費		目	01 商工総務費
事業	大事業	47 一般事務費					
	中事業	07 商工一般事務費					
	小事業	04 商工業振興一般事務費					
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
0802	普通旅費			88,170	1813006	宮崎県発明協会負担金	15,000
1001	消耗品費			141,000	1813010	宮崎県工業会賛助会費負担金	100,000
1005	食糧費			17,620	1813012	金曜会負担金	24,000
1101	通信運搬費			160,000			
1206	その他の委託料			76,084			
1301	使用料及び賃借料			88,110			
1805029	宮崎県産業振興機構負担金			44,000			
1805040	宮崎県中小企業団体中央会負担金			30,000			
1805043	宮崎県物産貿易振興センター負担金			20,000			
1805080	日本貿易振興機構宮崎貿易情報センター負担金			262,000			
1805093	中小企業団体九州大会負担金			43,000			
1806013	日向地区職業訓練会負担金			222,400			
予算現額				支出済額		翌年度繰越額	
1,334,084				1,331,384		0	
1,334,084				1,331,384		2,700	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他
	0		0		0		0
	主な財源						
事業活動内容	商工業振興に係る一般的な事務経費を支出するとともに、関係団体等へ応分の負担を行った。						
負担金補助及び交付金の 主な内容	○その他の委託料						
	建物登記委託 76,084						
〈関連するSDGs〉 該当なし							

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉	該当なし

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉	該当なし

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		21 商工観光部		所管課		01 商工港湾課		0003 港湾・企業立地係			
款	08 土木費		項	04 港湾費		目	01 港湾費				
事業	大事業	47 一般事務費									
	中事業	08 土木一般事務費									
	小事業	01 港湾一般事務費									
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード		細節等名称		支出済額	
0802		普通旅費		274,000							
1001		消耗品費		11,810							
1005		食糧費		0							
1806065		宮崎県北部地区(海の日)協賛会負担金		34,500							
1813002		海上保安協会細島支部負担金		65,000							
1813003		日本関税協会負担金		48,000							
1813004		九州運輸振興センター負担金		30,000							
1814012		港湾都市協議会負担金		3,000							
1814014		細島港振興協会負担金		12,000							
予算現額				支出済額			翌年度繰越額			不用額	
500,000				478,310			0			21,690	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他		一般財源		
	0		0		0		0		478,310		
	主な財源										
事業活動内容	港湾振興に係る一般事務費と港湾関係団体への負担金を支出した。										
負担金補助及び交付金の 主な内容	委託料・工事請負費・										
〈関連するSDGs〉 該当なし											

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部署		21 商工観光部		所管課		02 観光交流課 0001 観光推進係		
款	07 商工費		項	01 商工費		目	03 観光費	
事業	大事業	47 一般事務費						
	中事業	07 商工一般事務費						
	小事業	03 観光振興一般事務費						
細節コード	細節等名称		支出済額		細節コード	細節等名称		支出済額
0802	普通旅費		3,900					
1001	消耗品費		99,850					
1003	消耗品費被服		75,680					
1006	印刷製本費		50,160					
1101	通信運搬費		50,000					
1103	手数料		42,988					
1805048	宮崎県観光協会負担金		305,000					
予算現額			支出済額		翌年度繰越額			不用額
749,000			627,578		0			121,422
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他	一般財源
	0		0		0		0	627,578
	主な財源							
事業活動内容	観光振興に係る一般的な事務経費を支出するとともに、観光関連団体へ応分の負担を行った。							
負担金補助及び交付金の 主な内容	委託料・工事請負費・							
（関連するSDGs） 該当なし								

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計) (単位:円)						
所管部局		21 商工観光部		所管課		02 観光交流課 0002 観光施設係
款	07 商工費		項	01 商工費		目 03 観光費
事業	大事業		23 地域を活性化する観光の振興			
	中事業		01 受入態勢の整備とおもてなしの充実			
	小事業		13 地域・観光情報拠点施設管理運営費			
細節コード		細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称 支出済額
1001		消耗品費		6,926		
1007		光熱水費		3,860,092		
1101		通信運搬費		58,000		
1103		手数料		10,000		
1106		火災保険料		74,298		
1201		施設維持管理委託料		4,341,660		

5年度

主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		21 商工観光部		所管課		02 観光交流課 0002 観光施設係	
款	07 商工費		項	01 商工費		目	03 観光費
事業	大事業	46 市施設管理運営費					
	中事業	07 商工施設管理運営費					
	小事業	04 日向サンパーク体育施設等管理運営費					
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称		支出済額
1001	消耗品費		68,971				
1106	火災保険料		90,000				
1207	指定管理者委託料		12,221,900				
1301	使用料及び賃借料		166,000				

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

[illegible]

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		21 商工観光部		所管課		02 観光交流課 0002 観光施設係			
款	07 商工費		項	01 商工費		目	03 観光費		
事業	大事業	46 市施設管理運営費							
	中事業	07 商工施設管理運営費							
	小事業	06 道の駅「日向」管理運営費							
細節コード	細節等名称		支出済額		細節コード	細節等名称		支出済額	
1007	光熱水費		105,752						
1106	火災保険料		53,585						
1201	施設維持管理委託料		3,698,400						
1301	使用料及び賃借料		52,800						
1813019	九州・沖縄「道の駅」連絡会負担金		70,000						

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉	該当なし

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉	該当なし

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		21 商工観光部		所管課		02 観光交流課 0002 観光施設係	
款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費		
事業	大事業	46 市施設管理運営費					
	中事業	07 商工施設管理運営費					
	小事業	11 海水浴場管理運営費					
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称		支出済額
0714	その他の役務提供等に対する報償金		778,600				
1001	消耗品費		96,576				
1004	燃料費		428,000				
1007	光熱水費		1,748,597				
1103	手数料		32,072				
1106	火災保険料		71,794				
1108	その他の保険料		5,280				
1201	施設維持管理委託料		6,549,900				
1206	その他の委託料		1,977,800				
1301	使用料及び賃借料		43,200				
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額
12,120,000			11,731,819		0		388,181
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他		一般財源
	0		0	0	3,918,005		7,813,814
	主な財源		伊勢ヶ浜・お倉ヶ浜・金ヶ浜ビーチハウスシャワー等使用料、伊勢ヶ浜自動販売機電気使用料、お倉ヶ浜ビーチハウス電気使用料				
事業活動内容	伊勢ヶ浜、お倉ヶ浜、金ヶ浜、御鉢ヶ浦の4海水浴場において、海水浴場開設時の安全確保や、ビーチハウス等の関連施設の適正な維持管理及び美化等の環境安全を行い、サーファー等の誘客を図った。						
負担金補助及び交付金の 主な内容	○施設維持管理委託料						
	伊勢ヶ浜ビーチハウス管理業務委託		2,061,400				
	お倉ヶ浜ビーチハウス管理業務委託		2,061,400				
	金ヶ浜ビーチハウス管理業務委託		1,441,000				
	○その他の委託料						
	お倉ヶ浜海水浴場監視業務委託		988,900				
	御鉢ヶ浦海水浴場監視業務委託		988,900				
〈関連するSDGs〉 該当なし							

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局	21 商工観光部		所管課	02 観光交流課 0002 観光施設係				
款	07 商工費		項	01 商工費	目 03 観光費			
事業	大事業	46 市施設管理運営費						
	中事業	07 商工施設管理運営費						
	小事業	13 その他の観光施設等管理運営費						
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額		
0802	普通旅費		36,020	1501	原材料費	283,355		
1001	消耗品費		129,832	1701	庁用器具費(一般の事務用)	583,380		
1004	燃料費		11,645	1825002	研修会負担金	10,000		
1007	光熱水費		866,500					
1008	修繕料		2,473,334					
1103	手数料		169,996					
1106	火災保険料		138,712					
1201	施設維持管理委託料		5,737,900					
1205	システム開発等委託料		45,672					
1206	その他の委託料		905,355					
1301	使用料及び賃借料		381,131					
1402	維持補修工事		4,156,861					
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額	
16,578,000			15,929,693		0		648,307	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		その 他	一般財源
	0		1,318,000		0		2,120,281	12,491,412
	主な財源	電源立地地域対策交付金、ふるさと日向市応援寄附金基金繰入金、石並駐車場トイレ自動販売機電気使用料、権現崎公園水道使用料、損害賠償保険金						
事業 活動 内容	観光施設や利便施設等の清掃、維持管理を適正に行い、美しい観光地としてのイメージづくりを行った。							
	○修繕料	観光施設修繕						
	○手数料	浄化槽法定検査、看板製作						
	○維持補修工事	観光施設維持補修費						
負担金 補助及び 交付金の 主な内容	○施設維持管理委託料							
	観光施設樹木管理・除草等業務委託	3,044,700						
	市内観光地ごみ収集等業務委託	831,000						
	市内観光施設フェニックス害虫防除業務委託	649,000						
	観光トイレ浄化槽維持管理及び貯水槽清掃業務委託	644,200						
	○その他の委託料							
	馬ヶ背遊歩道管理業務委託	471,900						
	○維持補修工事							
	牧水公園テニスコートコイン投入式自動点灯盤改修工事	1,980,000						
	お倉ヶ浜ビーチハウス照明LED化工事	662,796						
	まちの駅とみたか自動ドア更新工事	572,000						
	牧水公園キャンプ場高木剪定工事	330,000						
日向サンパーク樹木撤去工事	165,000							
〈関連するSDGs〉 該当なし								

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉 該当なし

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉	該当なし

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		22 農林水産部		所管課		01 農業畜産課 0001 農業振興係	
款	06 農林水産業費		項	01 農業費		目	02 農業総務費
事業	大事業	17 農業の振興					
	中事業	05 農村環境の維持と生産基盤の整備					
	小事業	03 農村公園管理運営費					
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
1007	光熱水費			262,264			
1008	修繕料			30,800			
1103	手数料			114,400			
1106	火災保険料			6,485			
1201	施設維持管理委託料			1,178,100			
1402	維持補修工事			198,000			
予算現額		支出済額			翌年度繰越額		不用額
2,217,900		1,790,049			0		427,851
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他
	0		0		0		1,790,049
	主な財源						
事業活動内容	本市が設置している農村公園（曙農村公園、榎木農村公園、飯谷農村公園、平岩農村公園、落鹿農村広場、追野内農村公園、小野田農林公園）の維持・管理を行った。						
負担金・委託料・補助金及び工事に係る費用の主な内容	○施設維持管理委託料						
	浄化槽清掃委託						210,100
	貯水槽清掃委託						53,900
	その他の施設維持管理委託						380,600
	小野田農林公園雑木伐採業務委託						533,500
	○維持補修工事						
小野田農林公園外灯取替工事						198,000	
〈関連するSDGs〉 3 すべての人に健康と福祉を							

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		22 農林水産部		所管課		01 農業畜産課 0001 農業振興係	
款	06 農林水産業費		項	01 農業費		目	02 農業総務費
事業	大事業	47 一般事務費					
	中事業	06 農林水産一般事務費					
	小事業	01 農業振興一般事務費					
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
0802	普通旅費			40,310	1806059	宮崎県立門川高等学校農林業地域担い手育成助成金負担金	15,800
1001	消耗品費			43,580	1812036	宮崎県地域振興対策協議会山村振興部会負担金	65,000
1003	消耗品費被服			85,745	2601	国に対する公課費	19,200
1005	食糧費			13,360			
1008	修繕料			284,903			
1101	通信運搬費			140,550			
1103	手数料			20,900			
1107	自動車損害保険料			64,386			
1301	使用料及び賃借料			31,970			
1805011	宮崎ブラジル親善協会負担金			17,900			
1805034	宮崎県ハイオテクアロシー種苗増殖センター負担金			52,800			
1806036	日向・東臼杵農山村女性会議負担金			23,400			
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額
1,134,734			919,804		0		214,930
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債	そ の 他	一般財源
	0		0		0	116,248	803,556
	主な財源		自動車損害共済金				
事業活動内容	農業振興に係る一般事務費と関係団体への負担金を支出した。						
負担金補助及び交付金の 主な内容	委託料・工事請負費・						
〈関連するSDGs〉 該当なし							

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉	該当なし

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉	該当なし

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		22 農林水産部		所管課		01 農業畜産課 0002 畜産振興係					
款	06 農林水産業費		項	01 農業費		目	04 畜産業費				
事業	大事業		46 市施設管理運営費								
	中事業		06 農林水産施設管理運営費								
	小事業		04 畜産センター管理運営費								
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード		細節等名称		支出済額	
1004		燃料費				0					
1007		光熱水費				103,713					
1008		修繕料				0					
1103		手数料				6,000					
1106		火災保険料				4,658					
1201		施設維持管理委託料				104,500					

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		22 農林水産部		所管課		01 農業畜産課 0002 畜産振興係	
款	06 農林水産業費		項	01 農業費		目	04 畜産業費
事業	大事業	46 市施設管理運営費					
	中事業	06 農林水産施設管理運営費					
	小事業	05 畜産資源リサイクルセンター管理運営費					
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
1008	修繕料			434,000			
1106	火災保険料			76,570			
1207	指定管理者委託料			4,245,404			
1402	維持補修工事			484,000			
							</

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		22 農林水産部		所管課		01 農業畜産課 0002 畜産振興係		
款	06 農林水産業費		項	01 農業費		目	04 畜産業費	
事業	大事業		47 一般事務費					
	中事業		06 農林水産一般事務費					
	小事業		02 畜産振興一般事務費					
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称		支出済額
0802	普通旅費			14,300				
1001	消耗品費			9,944				
1003	消耗品費被服			41,085				
1004	燃料費			0				
1008	修繕料			0				
1101	通信運搬費			0				
1107	自動車損害保険料			14,962				
1301	使用料及び賃借料			175,560				
1805035	宮崎県畜産振興協議会(畜産共進会)負担金			14,000				
1805052	より良き宮崎牛づくり対策協議会負担金			12,000				
1806020	東臼杵郡市肉用牛改良協議会負担金			186,500				
1806053	東臼杵郡市畜産技術員連絡協議会負担金			4,500				
予算現額				支出済額		翌年度繰越額		不用額
685,000				472,851		0		212,149
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他	一般財源
	0		0		0		0	472,851
	主な財源							
事業 活動 内容	畜産振興に係る一般的な事務経費を支出するとともに、関係団体へ応分の負担を行った。 ○畜産振興事務費 ○公用車管理費 ○各種負担金							
負担金・委託料・工事請負費・補助金及び交付金の 主な内容								
〈関連するSDGs〉 該当なし								

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		22 農林水産部		所管課		01 農業畜産課 0003 農村整備係							
款		06 農林水産業費		項		01 農業費		目		05 農地費			
事業	大事業		46 市施設管理運営費										
	中事業		07 商工施設管理運営費										
	小事業		16 奥野河川プール管理運営費										
細節コード		細節等名称			支出済額		細節コード		細節等名称			支出済額	
1001		消耗品費			158								
1103		手数料			8,290								
1106		火災保険料			4,441								
1206		その他の委託料			653,400								
1301		使用料及び賃借料			20,800								

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計) (単位:円)						
所管部局		22 農林水産部		所管課	01 農業畜産課 0003 農村整備係	
款	06 農林水産業費		項	01 農業費		目 05 農地費
事業	大事業	47 一般事務費				
	中事業	06 農林水産一般事務費				
	小事業	03 農村整備一般事務費				
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
1001	消耗品費		18,899	1812016	農村振興技術連盟負担金	18,000
1003	消耗品費被服		38,225	1856041	小規模農業用施設等整備事業補助金	2,138,736
1007	光熱水費		5,295			
1101	通信運搬費		24,000			
1103	手数料		0			
1201	施設維持管理委託料		1,559,678			
1205	システム開発等委託料		258,683			
1206	その他の委託料		0			
1301	使用料及び賃借料		754,906			
1812011	県土地改良連合会負担金		8,550			
1812012	県土地改良連合会特別負担金		262,000			
1812015	農道台帳管理負担金		103,000			
予算現額		支出済額		翌年度繰越額		不用額
6,844,461		5,189,972		0		1,654,489
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他	一般財源
	0		0	0	3,750	5,186,222
	主な財源		ふるさと農村活性化基金利子			
事業 活動 内容	農村整備係の業務執行に係る一般的な事務経費を支出するとともに、関係団体へ応分の負担を行った。					
	○小規模農業施設等整備事業補助金 小規模農地及び農業用施設の整備・災害復旧等を支援するため、補助金を交付した。(計14件)					
負担金 補助金・工事 請負費・ 主な内容	○施設維持管理委託料					
	富島幹線用水路管理業務委託					619,278
	富島幹線用水路草刈業務委託					49,900
	富島幹線用水路財光寺支線清掃業務委託					830,500
	○システム開発等委託料					
	工事成績評定管理システム改修業務委託					148,683
	DynaCAD保守業務委託					88,000
	工事成績評定管理システム保守委託					22,000
	○小規模農業施設等整備事業補助金					
	下水流用水組合					195,570
	向ヲ原地区					162,712
	沖田地区					358,644
	落鹿地区					266,945
鵜戸木地区					338,595	
〈関連するSDGs〉 該当なし						

5年度

主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		22 農林水産部		所管課		01 農業畜産課 0003 農村整備係	
款		06 農林水産業費		項		01 農業費	
事業	大事業		17 農業の振興				
	中事業		05 農村環境の維持と生産基盤の整備				
	小事業		14 用排水路施設管理運営費				
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード	
0802		普通旅費		6,500			
1001		消耗品費		2,200			
1004		燃料費		8,810			
1007		光熱水費		84,924			
1008		修繕料		371,393			
1103		手数料		11,000			
1108		その他の保険料		44,657			
1201		施設維持管理委託料		719,000			
1301		使用料及び賃借料		174,970			
1402		維持補修工事		3,465,932			
1812028		仲野原取水口管理負担金		10,055,218			
2601		国に対する公課費		8,800			
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額
18,886,000			14,953,404		0		3,932,596
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他
	0		0		0		0
	主な財源						
事業活動内容	農業用排水施設の維持管理に係る経費の支出を行った。						
負担金補助金・委託料・工事請負費・主な内容	○施設維持管理委託料						
	富島幹線用水路草刈業務委託						719,000
	○維持補修工事						
	上水流頭首工(奥野河川プール)堆積土砂撤去工事						415,800
	富島幹線用水路支障木伐採工事						997,700
	塩見新財市地区排水路整備工事						1,282,732
	財光寺池地区排水路補修工事						214,500
山陰甲落鹿地区排水路補修工事						359,700	
〈関連するSDGs〉 15 陸の豊かさを守ろう							

5年度主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		22 農林水産部		所管課		04 ふるさと物産振興課 0002 物産振興係	
款	06 農林水産業費		項	01 農業費		目	02 農業総務費
事業	大事業		47 一般事務費				
	中事業		06 農林水産一般事務費				
	小事業		07 物産振興一般事務費				
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード	
0802		普通旅費		141,989			
1001		消耗品費		59,115			
1003		消耗品費被服		17,710			
1806035		みやざきブランド推進東臼杵地域協議会負担金		12,300			

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計) (単位:円)						
所管部局		22 農林水産部		所管課	03 林業水産課 0001 林業振興係	
款	06 農林水産業費		項	02 林業費		目 01 林業総務費
事業	大事業	47 一般事務費				
	中事業	06 農林水産一般事務費				
	小事業	04 林業振興一般事務費				
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
0802	普通旅費		7,800	1805023	宮崎県治山林道協会負担金	163,000
1001	消耗品費		233,534	1812019	林業構造改善協議会負担金	5,000
1003	消耗品費被服		108,685	1890012	市有林売却等交付金	16,293
1004	燃料費		96,363			
1008	修繕料		11,500			
1101	通信運搬費		50,000			
1103	手数料		76,956			
1106	火災保険料		4,762			
1107	自動車損害保険料		57,324			
1206	その他の委託料		8,803,801			
1301	使用料及び賃借料		363,000			
1401	建設工事費		32,472,000			
予算現額			支出済額		翌年度繰越額	不用額
44,878,000			42,470,018		0	2,407,982
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他	一般財源
	0		0	0	40,309,000	2,161,018
	主な財源		耳川流域木材加工団地事業推進負担金、森林環境譲与税基金繰入金			
事業活動内容	林業振興に係る一般事務経費及び関係団体等への負担金を支出した。 また、1市2町2村の共有地である、耳川流域木材加工団地の維持管理を行うとともに、令和5年度は、同団地の環境整備のため、配水管布設工事等を実施した。					
負担金補助及び交付金の 主な内容	○その他の委託料					
	耳川流域木材加工団地配水管布設実施設計業務委託					2,365,000
	耳川流域木材加工団地維持管理業務委託					192,000
	耳川流域木材加工団地災害復旧関連測量設計業務委託					2,792,801
	耳川流域木材加工団地道路測量調査業務委託					2,585,000
	耳川流域木材加工団地不動産鑑定評価業務委託					869,000
	○建設工事費					
耳川流域木材加工団地配水管布設工事					32,472,000	
〈関連するSDGs〉 該当なし						

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		22 農林水産部		所管課		03 林業水産課 0001 林業振興係					
款	06 農林水産業費		項	02 林業費		目	02 林業振興費				
事業	大事業	18 林業・木材産業の振興									
	中事業	04 森林の適正な管理の推進									
	小事業	07 公有林等管理運営費									
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード		細節等名称		支出済額	
1001		消耗品費		58,685							
1103		手数料		1,690							
1106		火災保険料		689,861							
1201		施設維持管理委託料		278,000							
		</									

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		22 農林水産部		所管課		03 林業水産課		0004 水産振興係	
款	06 農林水産業費			項	03 水産業費		目	01 水産業総務費	
事業	大事業	47 一般事務費							
	中事業	06 農林水産一般事務費							
	小事業	06 水産振興一般事務費							
細節コード	細節等名称			支出済額		細節コード	細節等名称		支出済額
0802	普通旅費			4,000					
1001	消耗品費			40,981					
1003	消耗品費被服			20,405					
1004	燃料費			45,460					
1101	通信運搬費			56,000					

5 年度

主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		16 建設部		所管課		07 都市政策課 0001 都市総務係							
款		08 土木費		項		05 都市計画費		目		01 都市計画総務費			
事業	大事業		46 市施設管理運営費										
	中事業		08 土木施設管理運営費										
	小事業		02 駅駐車場管理運営費										
細節コード		細節等名称			支出済額		細節コード		細節等名称			支出済額	
1007		光熱水費			249,000								
1008		修繕料			33,000								
1106		火災保険料			4,297								
1207		指定管理者委託料			5,112,000								
1402		維持補修工事			440,000								
1501		原材料費			38,330								
1702		機械器具費(事業執行用)			82,720								

5 年度 主な施策の成果説明書					
(01 一般会計) (単位:円)					
所管部局		16 建設部		所管課 07 都市政策課 0001 都市総務係	
款	08 土木費		項	05 都市計画費	
事業	大事業		46 市施設管理運営費		
	中事業		08 土木施設管理運営費		
	小事業		03 駅前広場等管理運営費		
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称
1001	消耗品費		6,806		
1007	光熱水費		107,000		
1008	修繕料		50,000		
1103	手数料		6,000		
1201	施設維持管理委託料		4,901,895		
1301	使用料及び賃借料		35,200		
					</

5 年度 主な施策の成果説明書					
(01 一般会計)					
所管部局		16 建設部		所管課	07 都市政策課 0001 都市総務係
款	08 土木費		項	05 都市計画費	目 01 都市計画総務費
事業	大事業	47 一般事務費			
	中事業	08 土木一般事務費			
	小事業	05 都市計画一般事務費			
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称 支出済額
0103	非常勤特別職員報酬		38,400	1206	その他の委託料 0
0104	会計年度任用職員報酬		1,636,020	1301	使用料及び賃借料 1,634,090
0301	職員手当		334,020	1805020	宮崎県道路利用者協議会負担金 47,000
0403	会計年度任用職員報酬に係る保険料		304,433	1805067	宮崎県道路整備促進期成同盟会負担金 58,000
0801	費用弁償		27,737	1806072	日向圏域国道5路線整備促進期成同盟会負担金 30,000
0802	普通旅費		268,720	1814001	日本道路協会負担金 60,000
1001	消耗品費		94,363	1814002	九州国道協会負担金 60,000
1003	消耗品費被服		90,090	1814028	人吉・日向間一般国道(388・446号)整備促進期成同盟会負担金 35,000
1005	食糧費		4,802	1814037	県道東郷西都線整備促進期成同盟会負担金 25,000
1006	印刷製本費		97,460	1825002	研修会負担金 3,000
1103	手数料		0		
1205	システム開発等委託料		1,770,502		
予算現額		支出済額		翌年度繰越額 不用額	
6,902,280		6,618,637		0 283,643	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他 一般財源
	0		0	0	2,076,200 4,542,437
	主な財源	駐車場使用料、用途地域証明手数料、土地区画整理事業清算金督促手数料、ひとつくり助成金、都市計画図売却代金			
事業活動内容	以下の業務遂行に係る事務経費等について支出を行うとともに、各種団体へ応分の負担を行い、事業の推進に関する要望活動の促進及び専門技術、最新情報の習得に努めた。 ○都市計画区域の確定など都市計画に関する事業 ○都市計画図の販売、証明書の発行等 ○都市政策課の業務執行に係る一般的な事務経費 ○建設部全体の庶務に要する一部経費				
負担金・委託料・工事請負費・補助金・交付金の 主な内容	○システム開発等委託料				
	土木積算システム保守業務委託				491,568
	DynaCAD保守業務委託				220,000
	工事成績評定システム保守業務委託				88,000
	工事成績評定管理システム改修(Edge)業務委託				594,734
	積算システム クラウド構築業務委託				376,200
〈関連するSDGs〉 該当なし					

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		16 建設部		所管課		02 建設課 0003 土木建設係							
款		08 土木費		項		01 土木管理費		目		01 土木総務費			
事業	大事業		47 一般事務費										
	中事業		08 土木一般事務費										
	小事業		02 建設土木一般事務費										
細節コード		細節等名称			支出済額		細節コード		細節等名称			支出済額	
1003		消耗品費被服			85,690								
1206		その他の委託料			50,600								
1805008		高速自動車国道建設促進宮崎県期成同盟会負担金			9,700								
1805033		宮崎県砂防協会負担金			66,000								
1805044		宮崎県高速道路利用促進協議会負担金			31,000								
1805068		宮崎県河川防災協会負担金			106,800								
1814004		東九州縦貫自動車道建設促進宮崎県央北部期成会負担金			49,500								
1814006		全国海岸協会負担金			30,000								
1814038		九州中央自動車道建設促進期成会負担金			75,300								
1814042		耳川フェスティバル負担金			125,000								
予算現額				支出済額				翌年度繰越額				不用額	
799,000				629,590				0				169,410	
決算額の 財源内訳		国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他		一般財源			
		0		0		0		0		629,590			
		主な財源											
事業活動内容		道路及び河川、急傾斜等の公共土木施設の円滑な整備促進を図るため、事務事業に必要な経費及び各種団体等へ負担を行った。											
負担金・委託料・工事請負費・補助金・交付金の 主な内容		○その他の委託料											
		南日向駅前線除草作業業務委託											
		50,600											
〈関連するSDGs〉 該当なし													

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		16 建設部		所管課		03 市街地整備課 0001 区画整理係									
款		08 土木費		項		05 都市計画費		目		01 都市計画総務費					
事業	大事業		47 一般事務費												
	中事業		08 土木一般事務費												
	小事業		03 市街地整備一般事務費												
細節コード		細節等名称			支出済額		細節コード		細節等名称			支出済額			
0103		非常勤特別職員報酬			89,600										
1001		消耗品費			54,698										
1003		消耗品費被服			121,000										
1008		修繕料			0										
1106		火災保険料			4,941										
1206		その他の委託料			177,100										
1814016		街づくり区画整理協会負担金			113,000										
1814017		全国都市公園整備促進協議会負担金			42,000										
1814018		日本公園緑地協会負担金			38,000										
1814020		街路事業促進協議会負担金			10,000										
予算現額				支出済額				翌年度繰越額				不用額			
791,100				650,339				0				140,761			
決算額の 財源内訳		国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他		一般財源					
		0		253,000		0		116,400		280,939					
		主な財源		宮崎県市町村権限移譲交付金、換地図閲覧等手数料											
事業 活動 内容	都市基盤整備事業(土地区画整理、街路、公園等)の推進に必要な一般事務費であり、事業の推進に関する要望活動及び専門技術、最新情報を習得した。														
負担金補助及び交付金の 主な内容	委託料・工事請負費・														
〈関連するSDGs〉 該当なし															

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		16 建設部		所管課		03 市街地整備課 0001 区画整理係		
款	08 土木費		項	05 都市計画費		目	02 土地区画整理事業費	
事業	大事業	49 会計・基金繰出金						
	中事業	01 会計繰出に要する経費						
	小事業	04 財光寺南土地区画整理事業特別会計への繰出金						
細節コード	細節等名称		支出済額		細節コード	細節等名称		支出済額
2701	一般会計からの繰出金		4,132,000					

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		16 建設部		所管課		03 市街地整備課 0004 公園街路係								
款	03 民生費		項	02 児童福祉費		目	04 児童遊園費							
事業	大事業	46 市施設管理運営費												
	中事業	03 民生施設管理運営費												
	小事業	01 児童遊園施設管理運営費												
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード		細節等名称		支出済額				
1001		消耗品費		23,643										
1007		光熱水費		124,377										
1008		修繕料		91,245										
1103		手数料		3,800										
1201		施設維持管理委託料		347,034										
1206		その他の委託料		128,924										
1402		維持補修工事		777,221										
1501		原材料費		99,056										
予算現額				支出済額				翌年度繰越額				不用額		
1,776,000				1,595,300				0				180,700		
決算額の 財源内訳	国庫支出金			県支出金			市 債			そ の 他			一般財源	
	0			0			0			0			1,595,300	
	主な財源													
事業 活 動 内 容	○施設維持管理委託 トイレ管理 N=3か所(財光寺、本町、高松) 浄化槽点検清掃 N=1か所(高松) 区管理公園 N=5か所(細島、財光寺、平岩、美々津、高松) 遊具点検 N=6か所(細島、財光寺、平岩、美々津、高松、本町)													
負担金・補助金・ 主たる内容 委託金・工事請負費・ 交付金の	○施設維持管理委託料 公園トイレ清掃業務委託 125,182 公園浄化槽維持管理業務委託 62,460 公園樹木等管理業務委託 22,392													
	○その他の委託料 本町児童遊園SL点検業務委託 77,000 公園遊具等点検業務委託 51,924													
	○工事請負費 本町児童遊園立入防止ポール設置工事 714,521 財光寺児童遊園樹木枝撤去工事 62,700													
〈関連するSDGs〉 該当なし														

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		16 建設部		所管課		03 市街地整備課 0004 公園街路係	
款	08 土木費		項	05 都市計画費		目	07 公園費
事業	大事業	33 生活の質を高める都市基盤の整備					
	中事業	02 憩いのある公園・緑地の整備					
	小事業	05 都市公園管理運営費					
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
0802	普通旅費			60,700	1825002	研修会負担金	19,000
1001	消耗品費			310,000			
1004	燃料費			144,000			
1007	光熱水費			3,115,851			
1008	修繕料			1,782,894			
1103	手数料			59,000			
1106	火災保険料			46,230			
1107	自動車損害保険料			31,817			
1201	施設維持管理委託料			18,255,891			
1301	使用料及び賃借料			340,990			
1402	維持補修工事			17,924,246			
1501	原材料費			200,000			
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額
43,870,500			42,290,619		0		1,579,881
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債	そ の 他	一般財源
	0		5,344,000		0	125,451	36,821,168
	主な財源		スポーツキャンプ全県展開促進事業費補助金、自動販売機電気料、公園施設弁償金				
事業活動内容	都市公園施設等の維持管理に係る業務委託や工事発注を行った。						
	○都市公園区管理業務委託 37区 67公園 ○公園樹木管理業務委託 10公園 ○遊具点検業務委託 62公園 ○健康遊具設置工事 1公園 2基 ○公園外灯補修工事 2公園						
負担金・補助金・ 主たる内容	○施設維持管理委託料						
	公園樹木等管理業務委託						5,312,608
	都市公園等区管理業務委託						4,910,000
	河川堤緑地樹木等管理業務委託						2,761,000
	公園法面草刈業務委託						1,815,000
	公園遊具点検業務委託						569,576
	○維持補修工事						
	大王谷運動公園野球場内野改修工事						16,032,301
	春原街区公園健康遊具設置工事						950,400
	石櫃山緑地外法面伐採工事						474,375
御鈴ヶ浦公園水路土砂撤去工事						297,000	
河川堤長江団地緑地樹木伐採工事						170,170	
〈関連するSDGs〉 11 住み続けられるまちづくりを							

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計)						
(単位:円)						
所管部局		16 建設部		所管課	03 市街地整備課 0005 街なか活性化係	
款	08 土木費		項	05 都市計画費	目	01 都市計画総務費
事業	大事業	46 市施設管理運営費				
	中事業	08 土木施設管理運営費				
	小事業	01 日向市駅周辺交流拠点施設管理運営費				
細節コード		細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称
1001		消耗品費		201,368		
1007		光熱水費		2,097,150		
1008		修繕料		665,764		
1103		手数料		8,924		
1106		火災保険料		138,347		
1201		施設維持管理委託料		5,514,850		
1301		使用料及び賃借料		5,877,200		
1402		維持補修工事		4,859,800		

5 年度

主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		31 東郷総合支所		所管課		01 東郷地域振興課 0004 地域振興係	
款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	06 財産管理費
事業	大事業	46 市施設管理運営費					
	中事業	02 総務施設管理運営費					
	小事業	04 東郷総合支所管理運営費					
細節コード	細節等名称		支出済額		細節コード	細節等名称	
1004	燃料費		39,239				
1007	光熱水費		2,804,152				
1008	修繕料		98,659				
1101	通信運搬費		1,300,520				
1103	手数料		6,608				
1106	火災保険料		27,478				
1201	施設維持管理委託料		6,736,400				
1206	その他の委託料		39,600				
1301	使用料及び賃借料		28,409				
1701	庁用器具費(一般的事務用)		7,700				
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額
11,889,000			11,088,765		0		800,235
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他
	0		0		0		27,497
	主な財源		公衆電話料等使用料、自動販売機電気料				
事業活動内容	東郷総合支所の施設維持管理に係る経費について支出を行った。						
負担金・委託料・補助金・工費・請負金・主たる内容	○施設維持管理委託料						
	日向市東郷総合支所等警備業務委託						5,610,000
	東郷総合支所定期清掃等業務委託						440,000
	ミュージックチャイム設備保守点検業務委託						330,000
	東郷総合支所自家用電気工作物保守点検業務委託						165,000
	東郷総合支所空調設備保守点検業務委託						99,000
	東郷総合支所消防用設備等保守点検業務委託						92,400
	○その他の委託料						
	廃棄物収集運搬業務委託						39,600
〈関連するSDGs〉 該当なし							

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		31 東郷総合支所		所管課		01 東郷地域振興課 0004 地域振興係	
款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	06 財産管理費
事業	大事業	47 一般事務費					
	中事業	02 総務一般事務費					
	小事業	32 公用車集中管理に要する経費(東郷地区)					
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称		支出済額
1001	消耗品費		0				
1004	燃料費		150,798				
1008	修繕料		0				
1107	自動車損害保険料		47,172				
1301	使用料及び賃借料		504,240				
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額
748,000			702,210		0		45,790
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他		一般財源
	0		0	0	0		702,210
	主な財源						
事業活動内容	東郷総合支所(東郷地域振興課)が保有する公用車の維持管理に係る経費について支出を行った。						
主な内容 負担金・委託料・工事請負費・補助金及び交付金の							
(関連するSDGs) 該当なし							

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		31 東郷総合支所		所管課		01 東郷地域振興課		0004 地域振興係	
款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	09 総合支所費		
事業	大事業	47 一般事務費							
	中事業	02 総務一般事務費							
	小事業	31 東郷総合支所一般事務費							
細節コード	細節等名称			支出済額		細節コード	細節等名称		支出済額
0104	会計年度任用職員報酬			1,763,994					
0301	職員手当			228,654					
0403	会計年度任用職員報酬に係る保険料			316,942					
0801	費用弁償			120,000					
0802	普通旅費			25,300					
1001	消耗品費			262,199					
1003	消耗品費被服			0					
1301	使用料及び賃借料			6,230					
1808066	宮崎県地域振興対策協議会弁電振興部会負担金			19,000					
1808067	宮崎県電源地域連絡協議会負担金			11,000					
予算現額			支出済額			翌年度繰越額			不用額
3,047,000			2,753,319			0			293,681
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他		一般財源
	0		0		0		0		2,753,319
	主な財源								
事業活動内容	東郷総合支所(東郷地域振興課)の業務執行に係る一般的な事務経費等について支出を行った。								
負担金補助及び交付金の 主な内容	委託料・工事請負費・								
(関連するSDGs) 該当なし									

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		29 会計課		所管課		01 会計課 0001 出納係	
款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	05 会計管理費
事業	大事業	47 一般事務費					
	中事業	02 総務一般事務費					
	小事業	30 会計一般事務費					
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード	
0802		普通旅費		11,696			
1001		消耗品費		98,983			
1002		消耗品費追録		386,376			
1006		印刷製本費		833,470			
1101		通信運搬費		54,000			
1103		手数料		2,473,952			
1108		その他の保険料		116,112			
1301		使用料及び賃借料		1,365,408			
1825002		研修会負担金		34,100			

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計) (単位:円)

所管部局		41 消防本部		所管課		01 消防本部総務課 0003 総務・消防関係	
款	09 消防費		項	01 消防費		目	01 常備消防費
事業	大 事業	46 市施設管理運営費					
	中 事業	09 消防施設管理運営費					
	小 事業	01 消防庁舎管理運営費					
細節コード	細節等名称		支出済額		細節コード	細節等名称	
1001	消耗品費		100,019				
1004	燃料費		628,474				
1007	光熱水費		4,761,175				
1008	修繕料		499,290				
1103	手数料		299,750				
1106	火災保険料		29,114				
1201	施設維持管理委託料		2,131,800				
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額
8,745,000			8,449,622		0		295,378
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他
	0		0		0		2,024,882
	主な財源		広域消防負担金、自動販売機電気料、電気使用料				
事業 活動 内 容	消防庁舎の維持管理を行った。 ○燃料費、光熱水費等の管理 ○施設及び付帯設備等の維持管理						
	負担金・委託料・工事請負費・補助金・交付金 主な内容	○施設維持管理委託料					
消防庁舎清掃業務委託						1,265,000	
自家用電気工作物及び消防救急デジタル無線基地局電気工作物保安業務委託						330,000	
敷地内植栽管理業務委託						451,000	
空調機器保守点検業務委託						85,800	
〈関連するSDGs〉 該当なし							

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉	該当なし

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉	該当なし

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		41 消防本部		所管課		01 消防本部総務課 0003 総務・消防団係		
款	09 消防費		項	01 消防費		目	02 非常備消防費	
事業	大事業	46 市施設管理運営費						
	中事業	09 消防施設管理運営費						
	小事業	05 非常備消防施設管理運営費						
細節コード	細節等名称		支出済額		細節コード	細節等名称		支出済額
1008	修繕料		54,279					
1106	火災保険料		106,832					

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		52 上下水道局		所管課		01 水道課 0007 総務係	
款	04 衛生費		項	01 保健衛生費		目	01 保健衛生総務費
事業	大事業	49 会計・基金繰出金					
	中事業	01 会計繰出に要する経費					
	小事業	13 簡易給水施設特別会計への繰出金					
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
2701	一般会計からの繰出金			1,300,000			
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額
2,243,000			1,300,000		0		943,000
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債	そ の 他	一般財源
	0		0		0	0	1,300,000
	主な財源						
事業活動内容	○簡易給水施設特別会計への繰出金 ＜参考：繰出金決算額＞ 令和3年度 1,600,000円 令和4年度 4,000,000円						
委託料・工事請負費・ 負担金補助及び交付金の 主な内容							
＜関連するSDGs＞ 該当なし							

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		52 上下水道局		所管課		01 水道課 0007 総務係	
款	04 衛生費		項	01 保健衛生費		目	01 保健衛生総務費
事業	大事業		49 会計・基金繰出金				
	中事業		01 会計繰出に要する経費				
	小事業		14 水道事業会計への繰出金				
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称		支出済額
1810018	職員手当負担金(児童手当分)		1,924,000				
1810019	水道事業会計負担金(交付税算入分)		791,254				
2301	出資金		2,253,432				
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額
4,970,000			4,968,686		0		1,314
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		一般財源
	0		0		0		4,968,686
	主な財源						
事業活動内容	○水道事業会計への繰出金 ＜参考:繰出金決算額＞ 令和3年度 10,808,633円 令和4年度 196,470,428円						
負担金補助及び交付金の 主な内容	委託料・工事請負費・						
〈関連するSDGs〉 該当なし							

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部署		52 上下水道局		所管課		01 水道課 0007 総務係	
款	04 衛生費		項	01 保健衛生費		目	01 保健衛生総務費
事業	大事業	49 会計・基金繰出金					
	中事業	01 会計繰出に要する経費					
	小事業	22 簡易水道事業会計への繰出金					
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称		支出済額
1810025	簡易水道事業会計負担金		40,658,000				
1854013	簡易水道事業会計補助金		74,000,000				
2301	出資金		20,842,000				
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額
135,500,000			135,500,000		0		0
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他	一般財源	
	0		0	0	0	135,500,000	
	主な財源						
事業 活 動 内 容	○簡易水道事業会計への繰出金 ＜参考：繰出金決算額＞ 令和3年度 59,500,000円 令和4年度 71,816,080円						
	○水道原水浮遊物流入対策事業 74,000,000円						
負担金補助及び交付金の 主な内容							
＜関連するSDGs＞ 該当なし							

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		52 上下水道局		所管課		02 下水道課 0001 業務係					
款	06 農林水産業費			項	01 農業費		目	05 農地費			
事業	大事業		49 会計・基金繰出金								
	中事業		01 会計繰出に要する経費								
	小事業		23 農業集落排水事業会計への繰出金								
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード		細節等名称		支出済額	
1812054		農業集落排水事業会計負担金		120,000,000							

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		52 上下水道局		所管課		02 下水道課 0001 業務係	
款	08 土木費		項	05 都市計画費		目	05 公共下水道費
事業	大事業	49 会計・基金繰出金					
	中事業	01 会計繰出に要する経費					
	小事業	15 下水道事業会計への繰出金					
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
1814039	職員手当負担金(児童手当分)			610,000			
1814040	下水道事業会計負担金			571,700,000			
2301	出資金			82,690,000			
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額
655,000,000			655,000,000		0		0
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債	そ の 他	一般財源
	0		0		0	0	655,000,000
	主な財源						
事業 活動 内容	○下水道事業会計への繰出金 ＜参考：繰出金決算額＞ 令和3年度 620,000,000円 令和4年度 650,000,000円						
負担金補助及び交付金の 主な内容							

関連するSDGs)

該当なし

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		61 議会事務局		所管課		01 議会事務局 0001 庶務調査係	
款	01 議会費		項	01 議会費		目	01 議会費
事業	大事業	43 日向市議会					
	中事業	01 市議会議員報酬					
	小事業	01 市議会議員報酬					
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
0101	議員等報酬			86,072,637			
0301	職員手当			27,895,440			
0405	市議会議員共済組合負担金			24,754,400			

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局61 議会事務局

所管課01 議会事務局 0001 庶務調査係

款	01 議会費	項	01 議会費	目	01 議会費	
事業	大事業	43 日向市議会				
	中事業	02 市議会運営に要する経費				
	小事業	02 議長の交際に要する経費				
細節コード	細節等名称		支出金額	細節コード	細節等名称	支出金額
0902	議長交際費		347,062			
						</

5 年度

主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		61 議会事務局		所管課		01 議会事務局 0001 庶務調査係					
款	01 議会費		項	01 議会費		目	01 議会費				
事業	大事業		43 日向市議会								
	中事業		02 市議会運営に要する経費								
	小事業		03 各種市議会議長会に要する経費								
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード		細節等名称		支出済額	
0716		記念品料		2,475							
0801		費用弁償		120,990							
0802		普通旅費		193,590							
1005		食糧費		36,000							
1301		使用料及び賃借料		16,620							
1806018		日向市・東臼杵郡町村議会議長連絡会負担金		35,400							
1807001		全国市議会議長会負担金		421,000							
1807002		九州市議会議長会負担金		28,100							
1807005		全国高速自動車道市議会協議会負担金		15,000							
1807008		全国自治体病院経営都市議会協議会負担金		18,000							
1825001		会議出席負担金		5,000							
1825002		研修会負担金		9,000							
予算現額				支出済額			翌年度繰越額			不用額	
1,502,000				901,175			0			600,825	
決算額の 財源内訳		国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他		一般財源	
		0		0		0		0		901,175	
		主な財源									
事業活動内容		全国・九州・県内において組織されている各種議長会の会議及び研修会等に要する経費を支出した。									
負担金補助及び交付金の 主な内容		委託料・工事請負費・									
〈関連するSDGs〉 該当なし											

5 年度

主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		61 議会事務局		所管課		01 議会事務局 0001 庶務調査係		
款	01 議会費		項	01 議会費		目	01 議会費	
事業	大事業	43 日向市議会						
	中事業	02 市議会運営に要する経費						
	小事業	04 市議会議員の活動に要する経費						
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称		支出済額
0701	講師謝金			100,000				
0801	費用弁償			2,524,833				
0802	普通旅費			627,970				
1001	消耗品費			49,381				
1003	消耗品費被服			351,285				
1004	燃料費			35,007				
1006	印刷製本費			11,000				
1107	自動車損害保険料			26,336				
1301	使用料及び賃借料			684,170				
1807007	九州中央自動車道建設促進沿線議会期成会負担金			173,100				
1825001	会議出席負担金			10,000				
1890002	政務活動費交付金			2,453,814				
予算現額				支出済額		翌年度繰越額		不用額
8,745,000				7,046,896		0		1,698,104
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他	一般財源
	0		0		0		21,480	7,025,416
	主な財源		印刷機使用料、議員研修会負担金					
事業活動内容	市議会議員としての活動(会議及び大会、各種研修会等への参加、行政視察、政務活動)に要する経費を支出した。 ○費用弁償 (会議、行事等に係る経費)・普通旅費 (随行に係る旅費) ○消耗品費 (議会図書室用図書購入など) ○使用料及び賃借料 (議長車リース、タクシー借上、有料道路通行料) ○政務活動費交付金 (月額12,500円/人)							
負担金補助及び交付金の 主な内容	委託料・工事請負費・							

〈関連するSDGs〉

該当なし

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉	該当なし

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉	該当なし

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		61 議会事務局		所管課		01 議会事務局 0002 議事係	
款	01 議会費		項	01 議会費		目	01 議会費
事業	大事業	46 市施設管理運営費					
	中事業	01 議会施設管理運営費					
	小事業	01 議会施設管理運営費					
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称		支出済額
1008	修繕料		41,800				
1103	手数料		85,910				
1201	施設維持管理委託料		1,210,000				
1402	維持補修工事		0				
1702	機械器具費(事業執行用)		0				
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額
1,591,000			1,337,710		0		253,290
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		その 他
	0		0		0		0
	主な財源						
事業 活動 内容	議場及び委員会室の音響設備等の維持管理に係る経費を支出した。						
	☐ 修繕料 無停電電源装置の修理交換 ☐ 手数料 議場標柱書き換え、氏名プレート張り替え手数料						
負担金補助及び交付金の 主な内容	○施設維持管理委託料						
	議場・委員会室音響設備保守点検業務委託						1,210,000
(関連するSDGs) 該当なし							

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局	74 教育委員会		所管課	01 教育総務課 001 総務企画係	
款	10 教育費		項	01 教育総務費	目 02 事務局費
事業	大事業	47 一般事務費			
	中事業	10 教育一般事務費			
	小事業	01 学校教育総務一般事務費			
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称 支出済額
0403	会計年度任用職員報酬に係る保険料		651,195	1806066	宮崎県立富島高等学校定時制教育振興会 40,000
0702	出会謝金		12,500	1816001	全国都市教育長協議会負担金 21,000
0802	普通旅費		263,540	1816002	九州都市教育長協議会負担金 7,000
0903	教育長交際費		42,180	1816003	宮崎県都市教育長協議会負担金 15,000
1001	消耗品費		141,596	1816005	社会保険協会負担金 11,600
1005	食糧費		55,278	1825002	研修会負担金 90,000
1006	印刷製本費		37,950	2405	その他運用基金積立金 6,000
1101	通信運搬費		183,000		
1301	使用料及び賃借料		81,972		
1805013	宮崎県市町村教育委員会連合会負担金		29,800		
1806002	東臼杵地方教育委員会連絡協議会負担金		6,100		
1806040	宮崎県立延岡青朋高等学校教育振興会負担金		15,000		
予算現額			支出済額	翌年度繰越額 不用額	
1,958,000			1,710,711	0 247,289	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他 一般財源
	0		0	0	5,407 1,705,304
	主な財源		奨学金貸付基金利子		
事業 活動 内容	総務企画係の業務遂行に係る一般的な事務経費について支出を行うとともに、各種団体へ応分の負担を行った。 ○共済費 会計年度任用職員報酬等に係る子ども・子育て拠出金 ○出会謝金 教育委員会の点検評価に係るもの ○普通旅費 宮崎県都市教育長協議会総会ほか ○教育長交際費 ○消耗品費 一般事務用品、コピー用紙等 ○印刷製本費 教育施策に係る公表資料の印刷 ○使用料及び賃借料 タクシー借上げ料ほか ○負担金 各種協議会等及び会議出席に伴うもの				
負担金補助及び交付金の 主な内容	委託料・工事請負費・				
〈関連するSDGs〉 該当なし					

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計) (単位:円)						
所管部局		74 教育委員会		所管課		01 教育総務課 0002 施設係
款	10 教育費		項	01 教育総務費		目 02 事務局費
事業	大事業	47 一般事務費				
	中事業	10 教育一般事務費				
	小事業	02 学校教育施設一般事務費				
細節コード		細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称 支出済額
0802		普通旅費		7,800		
1001		消耗品費		0		
1003		消耗品費被服		80,960		
1206		その他の委託料		79,809		
1301		使用料及び賃借料		78,978		
1702		機械器具費(事業執行用)		108,900		
1816004		田の原地区テレビ共聴組合負担金		0		
1825001		会議出席負担金		0		
2103		賠償金		94,958		
2403		その他特定目的基金積立金		1,907,000		
予算現額			支出済額		翌年度繰越額 不用額	
2,435,000			2,358,405		0 76,595	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債	そ の 他 一般財源
	0		0		0	303 2,358,102
	主な財源		再生可能エネルギー設備維持管理基金利子、証明書発行手数料			
事業活動内容	施設係の業務遂行に係る一般的な事務経費について支出を行った。					
	○普通旅費 県庁協議 ○消耗品費 一般事務用品 ○使用料 工事成績システムなど ○積立金 学校施設整備基金積立金					
負担金・委託料・工事請負費・補助金・交付金の 主な内容	○その他の委託料					
	工事成績評定管理システム改修(Edge対応)委託					29,737
	「土木積算システム」保守委託					25,872
	積算システムクラウド構築業務委託					19,800
	「工事成績評定システム」保守委託					4,400
〈関連するSDGs〉 該当なし						

5 年度

主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		74 教育委員会		所管課		01 教育総務課 0002 施設係	
款	10 教育費		項	02 小学校費		目	01 学校管理費
事業	大事業	46 市施設管理運営費					
	中事業	10 教育施設管理運営費					
	小事業	03 小学校教職員住宅管理運営費					
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称		支出済額
1008	修繕料		175,987				
1103	手数料		11,400				
1106	火災保険料		62,089				
1201	施設維持管理委託料		99,000				
1402	維持補修工事		0				
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額
1,287,000			348,476		0		938,524
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他		一般財源
	0		0	0	348,007		469
	主な財源	教職員住宅・校長住宅使用料、自動車損害共済災害共済金					
事業 活動 内容	小学校教職員住宅の維持管理に係る経費について支出を行った。 ○修繕料 小規模修繕 ○手数料 浄化槽検査手数料 ○施設維持管理委託料 浄化槽管理、浄化槽清掃						
	○施設維持管理委託料 浄化槽維持管理業務委託(保守点検及び清掃) 99,000						
負担金・委託料・工事請負費・補助金・交付金の 主な内容							
〈関連するSDGs〉 該当なし							

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		74 教育委員会		所管課		01 教育総務課 0002 施設係	
款	10 教育費		項	03 中学校費		目	01 学校管理費
事業	大事業	46 市施設管理運営費					
	中事業	10 教育施設管理運営費					
	小事業	04 中学校教職員住宅管理運営費					
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
1008	修繕料			64,040			
1103	手数料			3,800			
1106	火災保険料			15,565			
1201	施設維持管理委託料			0			
1402	維持補修工事			0			
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額
639,000			83,405		0		555,595
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他
	0		0		0		83,405
	主な財源		教職員住宅・校長住宅使用料、教職員住宅修繕料負担金				
事業 活動 内容	中学校教職員住宅の維持管理に係る経費について支出を行った。						
	○修繕料 小規模修繕 ○手数料 浄化槽検査手数料						
負担金 補助 主要内容							
	委託料・工事請負費・						
〈関連するSDGs〉 該当なし							

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		74 教育委員会		所管課		01 教育総務課 0002 施設係				
款	10 教育費			項	06 保健体育費		目	02 体育施設費		
事業	大事業	46 市施設管理運営費								
	中事業	10 教育施設管理運営費								
	小事業	36 お倉ヶ浜総合公園(野球場・屋内運動場以外)管理運営費								
細節コード	細節等名称			支出済額		細節コード	細節等名称		支出済額	
1008	修繕料			359,635						
1106	火災保険料			16,910						
1207	指定管理者委託料			39,204,000						
1402	維持補修工事			5,044,600						
1702	機械器具費(事業執行用)			186,580						

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉	該当なし

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉	該当なし

5年度 主な施策の成果説明書					
(01 一般会計)					
所管部局		74 教育委員会		所管課	
				01 教育総務課 0002 施設係	
款	10 教育費		項	06 保健体育費	
事業	大事業		46 市施設管理運営費		
	中事業		10 教育施設管理運営費		
	小事業		39 東郷地区体育施設管理運営費		
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称
1001	消耗品費		89,314		
1007	光熱水費		293,087		
1008	修繕料		83,400		
1101	通信運搬費		43,000		
1103	手数料		6,000		
1106	火災保険料		44,794		
1201	施設維持管理委託料		1,344,340		
予算現額		支出済額		翌年度繰越額	
1,964,000		1,903,935		0	
				60,065	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市債	その他
	0		0	0	615,190
	主な財源		東郷地区体育施設使用料、東郷グラウンド使用料		
事業活動内容	東郷地区体育施設の設置目的を効果的、効率的に達成するため、清掃等管理業務を委託し、施設の適正な管理運営を行った。				
負担金補助及び交付金の 主な内容	○施設維持管理委託料				
	東郷グラウンド管理業務委託				514,800
	東郷体育館等清掃業務委託				370,920
	東郷体育館消防用設備保守点検業務委託				88,000
	東郷体育館防火対象物点検業務委託				77,000
	越表体育館管理業務委託				57,970
〈関連するSDGs〉 該当なし					

[illegible]

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉	該当なし

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉	該当なし

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		74 教育委員会		所管課		01 教育総務課 0002 施設係	
款	10 教育費		項	06 保健体育費		目	02 体育施設費
事業	大事業	46 市施設管理運営費					
	中事業	10 教育施設管理運営費					
	小事業	43 大王谷陸上競技場管理運営費					
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
1008	修繕料			81,270			
1106	火災保険料			7,545			
1207	指定管理者委託料			6,926,000			
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額
7,024,000			7,014,815		0		9,185
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債	そ の 他	一般財源
	0		0		0	466,000	6,548,815
	主な財源		大王谷公園使用料、大王谷運動公園自動販売機電気料				
事業活動内容	大王谷陸上競技場の設置目的を効果的、効率的に達成するため、指定管理者制度を導入し、施設の適正な管理運営を行った。 ○指定管理者 宮崎県造園協会 ○指定期間 令和2年度～令和6年度						
負担金補助及び交付金の 主な内容	委託料・工事請負費・						
〈関連するSDGs〉 該当なし							

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		74 教育委員会		所管課		01 教育総務課 0002 施設係	
款	10 教育費		項	06 保健体育費		目	02 体育施設費
事業	大事業	46 市施設管理運営費					
	中事業	10 教育施設管理運営費					
	小事業	44 お倉ヶ浜野球場管理運営費					
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
1008	修繕料			29,000			
1103	手数料			19,000			
1106	火災保険料			8,737			
1207	指定管理者委託料			3,993,000			
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額
4,149,000			4,049,737		0		99,263
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債	そ の 他	一般財源
	0		0		0	775,727	3,274,010
	主な財源	お倉ヶ浜公園使用料、夜間照明施設等使用料、お倉ヶ浜運動公園自動販売機電気料					
事業活動内容	お倉ヶ浜野球場の設置目的を効果的、効率的に達成するため、指定管理者制度を導入し、施設の適正な管理運営を行った。 ○指定管理者 宮崎県造園協会 ○指定期間 令和2年度～令和6年度						
負担金補助及び交付金の 主な内容							

〈関連するSDGs〉 該当なし

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉	該当なし

(01 一般会計)

(単位:円)

〈関連するSDGs〉	該当なし

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

[illegible]

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		74 教育委員会		所管課		01 教育総務課 0003 文化財係	
款	10 教育費		項	05 社会教育費		目	01 社会教育総務費
事業	大事業	06 地域文化の保存・継承・活用					
	中事業	02 文化財等の保存・継承・活用					
	小事業	08 関本勘兵衛家管理運営費					
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
1001	消耗品費			8,752			
1004	燃料費			4,916			
1007	光熱水費			64,162			
1101	通信運搬費			30,000			
1106	火災保険料			36,467			
1201	施設維持管理委託料			1,170,400			
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額
1,320,000			1,314,697		0		5,303
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債	そ の 他	一般財源
	0		0		0	0	1,314,697
	主な財源						
事業活動内容	市指定文化財「関本勘兵衛家住宅」の維持管理に係る経費について支出を行った。						
負担金補助及び交付金の 主な内容	○施設維持管理委託料						
	管理活用業務委託						950,400
	警備業務委託						158,400
	消防防災設備保守点検委託						61,600
〈関連するSDGs〉 4 質の高い教育をみんなに							

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		74 教育委員会		所管課		01 教育総務課 0003 文化財係	
款	10 教育費		項	05 社会教育費		目	01 社会教育総務費
事業	大事業		46 市施設管理運営費				
	中事業		10 教育施設管理運営費				
	小事業		20 防災センター管理運営費				
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称	
1106	火災保険料			12,684			
1207	指定管理者委託料			162,800			

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		74 教育委員会		所管課		01 教育総務課 0003 文化財係		
款	10 教育費		項	05 社会教育費		目	01 社会教育総務費	
事業	大事業		46 市施設管理運営費					
	中事業		10 教育施設管理運営費					
	小事業		21 美々津軒管理運営費					
細節コード		細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称		支出済額
1106		火災保険料		16,425				
1207		指定管理者委託料		2,930,532				
1301		使用料及び賃借料		210,000				

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計)						
(単位:円)						
所管部局		74 教育委員会		所管課		01 教育総務課 0003 文化財係
款	10 教育費		項	05 社会教育費		目 01 社会教育総務費
事業	大事業	46 市施設管理運営費				
	中事業	10 教育施設管理運営費				
	小事業	26 歴史民俗資料館管理運営費(「その他の博物館」)				
細節コード		細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称 支出済額
0103		非常勤特別職員報酬		0		
0801		費用弁償		0		
1106		火災保険料		29,588		
1207		指定管理者委託料		5,894,064		

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計)						
(単位:円)						
所管部局		74 教育委員会		所管課		01 教育総務課 0003 文化財係
款	10 教育費		項	05 社会教育費		目 01 社会教育総務費
事業	大事業	46 市施設管理運営費				
	中事業	10 教育施設管理運営費				
	小事業	27 まちなみ広場管理運営費				
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称 支出済額	
1001	消耗品費		8,760			
1007	光熱水費		29,782			
1103	手数料		4,000			
1201	施設維持管理委託料		126,656			
予算現額		支出済額		翌年度繰越額		不用額
180,000		169,198		0		10,802
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他	一般財源
	0		0	0	0	169,198
	主な財源					
事業活動内容	まちなみ広場の維持管理に係る経費について支出を行った。					
負担金補助及び交付金の 主な内容	○施設維持管理委託料					
	管理業務委託					71,656
	浄化槽清掃業務委託					37,400
	浄化槽維持管理業務委託					17,600
〈関連するSDGs〉 該当なし						

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計)						
(単位:円)						
所管部局		74 教育委員会		所管課		01 教育総務課 0003 文化財係
款		10 教育費		項		05 社会教育費
				目		04 文化交流センター管理費
事業	大事業		46 市施設管理運営費			
	中事業		10 教育施設管理運営費			
	小事業		24 東郷地区文化センター管理運営費			
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード
						細節等名称
						支出済額
1001		消耗品費		4,639		
1007		光熱水費		1,162,029		
1008		修繕料		205,025		
1103		手数料		99,000		
1106		火災保険料		46,144		
1201		施設維持管理委託料		1,380,940		
1206		その他の委託料		619,300		
1402		維持補修工事		2,222,000		
1825010		防火管理者資格取得受講負担金		8,000		

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局	74 教育委員会		所管課	02 学校教育課 0001 学事係	
款	10 教育費		項	01 教育総務費	
事業	大事業	47 一般事務費			
	中事業	10 教育一般事務費			
	小事業	03 学事係一般事務費			
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称
0716	記念品料		3,938		
0802	普通旅費		275,068		
1001	消耗品費		325,570		
1002	消耗品費追録		5,170		
1101	通信運搬費		74,541		
1206	その他の委託料		2,956,913		
1806004	教科用図書東臼杵採択地区協議会負担金		133,900		
1806011	日向地区特別支援教育研究会負担金		60,000		
1816007	全国公立学校種別・言語障害教育研究協議会負担金		3,000		
予算現額		支出済額		翌年度繰越額	
4,023,000		3,838,100		0	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他
	0		0	0	0
	主な財源				
事業活動 内容	学事係の業務遂行に係る一般的な事務経費について支出を行った。 ○記念品料 防火ポスター教育長賞 ○普通旅費 出張旅費等 ○消耗品費 一般事務用品、コピー用紙等				
	負担金・委託料・補助金・補助金・補助金・補助金・補助金・補助金・補助金・補助金 主な内容	○その他の委託料 弁護士業務委託			
				2,956,913	
〈関連するSDGs〉 該当なし					

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		74 教育委員会		所管課		02 学校教育課 0001 学事係		
款	10 教育費		項	05 社会教育費		目	01 社会教育総務費	
事業	大事業		46 市施設管理運営費					
	中事業		10 教育施設管理運営費					
	小事業		07 社会同和教育集会所新財市会館管理運営費					
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称		支出済額
1004	燃料費			30,600				
1007	光熱水費			329,108				
1008	修繕料			0				
1101	通信運搬費			32,286				
1103	手数料			4,000				
1106	火災保険料			7,703				
1201	施設維持管理委託料			810,090				
1206	その他の委託料			39,600				
1301	使用料及び賃借料			14,205				
予算現額				支出済額		翌年度繰越額		不用額
1,379,000				1,267,592		0		111,408
決算額の 財源内訳	国庫支出金			県支出金	市 債	そ の 他		一般財源
	0			0	0	0		1,267,592
	主な財源							
事業 活 動 内 容	日向市立社会同和教育集会所新財市会館の維持管理に係る経費について支出を行った。							
	○光熱水費 電気、水道料ほか							
負担金・ 補助及び 交付金の 主な内容	○施設維持管理委託料							
	管理業務委託 720,000							
	浄化槽維持管理業務委託 90,090							
	○その他の委託料							
	一般廃棄物収集運搬業務委託 39,600							
〈関連するSDGs〉 該当なし								

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		74 教育委員会		所管課		02 学校教育課 0005 特別支援・保健係		
款	10 教育費		項	06 保健体育費		目	01 保健体育総務費	
事業	大事業	47 一般事務費						
	中事業	10 教育一般事務費						
	小事業	04 学校教育保健一般事務費						
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称		支出済額
0104	会計年度任用職員報酬			1,636,020				
0301	職員手当			334,020				
0403	会計年度任用職員報酬に係る保険料			263,000				
0801	費用弁償			24,000				
0802	普通旅費			0				
1001	消耗品費			60,531				
1101	通信運搬費			77,000				
1108	その他の保険料			589,550				
1301	使用料及び賃借料			476,256				
予算現額				支出済額		翌年度繰越額		不用額
3,603,000				3,460,377		0		142,623
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他	一般財源
	0		0		0		0	3,460,377
	主な財源							
事業 活動 内容	学校管理下における傷病に関する災害共済給付制度の加入やその事務手続等を行った。また、緊急時に備え、全小中学校にAEDを設置する経費について支出を行った。							
負担金・工事請負費・ 補助及び交付金の 主な内容								
〈関連するSDGs〉 該当なし								

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		74 教育委員会		所管課		03 幼稚園 0000 幼稚園		
款	10 教育費		項	04 幼稚園費		目	01 幼稚園費	
事業	大事業	46 市施設管理運営費						
	中事業	10 教育施設管理運営費						
	小事業	09「幼稚園」施設管理運営費〔施設係〕						
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称		支出済額
1001	消耗品費			18,000				
1004	燃料費			3,272				
1007	光熱水費			204,943				
1008	修繕料			50,600				
1103	手数料			69,200				
1106	火災保険料			35,097				
1201	施設維持管理委託料			114,200				
1402	維持補修工事			0				
1501	原材料費			31,760				
予算現額				支出済額		翌年度繰越額		不用額
1,082,000				527,072		0		554,928
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他	一般財源
	0		0		0		0	527,072
	主な財源							
事業 活動 内容	幼稚園施設の維持管理に係る経費について支出を行った。							
	○消耗品費 施設管理用品							
	○修繕料 小規模修繕							
	○手数料 浄化槽検査手数料等							
負担金・委託料・工事請負費・補助金及び交付金の 主要内容	○施設維持管理委託料							
	特殊建築物等定期点検業務委託							
	空調設備保守点検業務委託							
	96,600							
17,600								
〈関連するSDGs〉 該当なし								

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		74 教育委員会		所管課		04 学校教育課(小学校) 0000 学校教育課(小学校)	
款	10 教育費		項	02 小学校費		目	01 学校管理費
事業	大事業	46 市施設管理運営費					
	中事業	10 教育施設管理運営費					
	小事業	10 小学校施設 管理運営費[施設係]					
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
1001	消耗品費			662,000			
1008	修繕料			4,665,143			
1103	手数料			492,312			
1106	火災保険料			974,620			
1201	施設維持管理委託料			22,714,770			
1206	その他の委託料			1,112,430			
1301	使用料及び賃借料			1,477,000			
1402	維持補修工事			8,396,762			
1501	原材料費			236,999			
1702	機械器具費(事業執行用)			271,700			
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額
41,601,000			41,003,736		0		597,264
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債	そ の 他	一般財源
	0		0		0	15,997	40,987,739
	主な財源		小学校太陽光売電収入				
事業 活動 内容	小学校施設の維持管理に係る経費について支出を行った。 ○消耗品費 施設管理用品 ○修繕料 小規模修繕 ○手数料 浄化槽検査手数料等 ○使用料及び賃借料 土地建物借上げ ○原材料費 砂・真砂土 ○機械器具費 消防用ホース						
負担金補助及び交付金の 主な内容	○施設維持管理委託料 小学校特殊建築物等定期点検業務委託 2,178,000 小学校空調設備保守点検業務委託 2,090,000 小・中学校警備業務及び緊急通報システム管理業務委託 1,970,320 教育施設浄化槽維持管理業務委託 1,438,800 小学校屋内消火栓設備保守点検業務委託 1,430,000 大王谷学園法面草刈業務委託 1,199,000						
	○その他の委託料 廃棄物収集業務委託 1,112,430						
	○維持補修工事 日知屋東小学校 屋内階段手摺設置工事 638,000 東郷学園屋上防水改修工事 550,000						
〈関連するSDGs〉 該当なし							

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		74 教育委員会		所管課		04 学校教育課(小学校) 0000 学校教育課(小学校)	
款	10 教育費		項	02 小学校費		目	01 学校管理費
事業	大事業		46 市施設管理運営費				
	中事業		10 教育施設管理運営費				
	小事業		11 小学校施設 管理運営費[学事係]				
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
1001	消耗品費			20,357,391			
1004	燃料費			594,005			
1005	食糧費			69,325			
1006	印刷製本費			670,434			
1007	光熱水費			53,470,076			
1008	修繕料			389,301			
1101	通信運搬費			5,859,628			
1103	手数料			375,312			
1301	使用料及び賃借料			1,506,985			
1701	庁用器具費(一般の事務用)			2,452,815			
予算現額				支出済額		翌年度繰越額	
99,315,000				85,745,272		0	
						13,569,728	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他
	0		0		0		173,523
							85,571,749
主な財源		小学校施設使用料、教育施設電話等使用料、仮設水道使用料					
事業 活 動 内 容	小学校の管理運営に係る経費について支出を行った。						
	○消耗品費		各種消耗品の購入				
	○燃料費		プロパンガス、ガソリン代				
	○光熱水費		電気、水道代				
	○修繕料		印刷機やミシン等の修繕				
	○通信運搬費		電話使用料、インターネット回線利用料				
	○使用料及び賃借料		消火器借上料ほか				
負担金補助 主な内容	○学校備品購入費		児童生徒用机・椅子ほか				
委託料・工事請負費・ 負担金補助及び交付金の 主な内容							
〈関連するSDGs〉 該当なし							

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		74 教育委員会		所管課		04 学校教育課(小学校) 0000 学校教育課(小学校)					
款	10 教育費		項	02 小学校費		目	01 学校管理費				
事業	大事業		46 市施設管理運営費								
	中事業		10 教育施設管理運営費								
	小事業		12 小学校施設 管理運営費[総務企画係]								
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード		細節等名称		支出済額	
0104		会計年度任用職員報酬		7,418,444							
0301		職員手当		1,449,319							
0403		会計年度任用職員報酬に係る保険料		135,000							
0801		費用弁償		228,240							
0802		普通旅費		835,978							
1003		消耗品費被服		358,905							
1004		燃料費		47,972							
1107		自動車損害保険料		238,000							

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		74 教育委員会		所管課		04 学校教育課(小学校) 0000 学校教育課(小学校)	
款	10 教育費		項	06 保健体育費		目	01 保健体育総務費
事業	大事業	47 一般事務費					
	中事業	10 教育一般事務費					
	小事業	06 小学校保健一般事務費					
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称		支出済額
1001	消耗品費		755,091				
1011	医薬材料費		611,326				
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額
1,474,000			1,366,417		0		107,583
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他		一般財源
	0		0	0	0		1,366,417
	主な財源						
事業活動内容	小学校保健室における薬剤や保健用品等の充実を図った。						
主な内容 委託料・工事請負費・ 負担金補助及び交付金の							
〈関連するSDGs〉 該当なし							

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		74 教育委員会		所管課		05 学校教育課(中学校)		0000 学校教育課(中学校)			
款	10 教育費		項	03 中学校費		目	01 学校管理費				
事業	大事業	46 市施設管理運営費									
	中事業	10 教育施設管理運営費									
	小事業	13 中学校施設 管理運営費[施設係]									
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード		細節等名称		支出済額	
1001		消耗品費		415,000							
1008		修繕料		2,091,309							
1103		手数料		222,152							
1106		火災保険料		1,067,189							
1201		施設維持管理委託料		14,571,000							
1206		その他の委託料		514,000							
1301		使用料及び賃借料		19,400							
1402		維持補修工事		3,828,605							
1501		原材料費		238,000							
1702		機械器具費(事業執行用)		243,100							
予算現額				支出済額		翌年度繰越額				不用額	
23,894,000				23,209,755		0				684,245	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他		一般財源		
	0		0		0		0		23,209,755		
	主な財源										
事業 活 動 内 容	中学校施設の維持管理に係る経費について支出を行った。										
	○消耗品費 施設管理用品 ○修繕料 小規模修繕 ○手数料 浄化槽検査手数料等 ○使用料及び賃借料 土地借上げ ○原材料費 砂・真砂土 ○機械器具費 消防用ホース										
負担金補助及び交付金の 主な内容	○施設維持管理委託料										
	中学校特殊建築物等定期点検業務委託										1,608,400
	大王谷学園法面草刈業務委託										1,441,000
	教育施設浄化槽維持管理業務委託										1,117,600
	財光寺中学校 防犯カメラ設置業務委託										1,100,000
	小中学校プールろ過砂交換業務委託										639,100
	○その他の委託料										
	廃棄物収集業務委託										504,570
	中学校機密文書裁断処理業務委託										9,430
	○維持補修工事										
大王谷学園中等部屋内運動場/バスケットゴール修繕工事										1,969,000	
東郷中学校事務室空調設備取替工事										792,000	
富島中学校相談室床修繕工事										484,000	
東郷中学校ガス漏えい修繕工事										172,040	
《関連するSDGs》 該当なし											

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		74 教育委員会		所管課		05 学校教育課(中学校)		0000 学校教育課(中学校)	
款	10 教育費		項	03 中学校費		目	01 学校管理費		
事業	大事業		46 市施設管理運営費						
	中事業		10 教育施設管理運営費						
	小事業		14 中学校施設 管理運営費[学事係]						
細節コード	細節等名称			支出済額		細節コード	細節等名称		支出済額
1001	消耗品費			12,496,031					
1004	燃料費			313,295					
1005	食糧費			51,103					
1006	印刷製本費			576,699					
1007	光熱水費			27,845,153					
1008	修繕料			516,636					
1101	通信運搬費			2,741,839					
1103	手数料			383,610					
1301	使用料及び賃借料			1,376,232					
1701	庁用器具費(一般の事務用)			1,536,573					
予算現額				支出済額		翌年度繰越額			不用額
59,846,000				47,837,171		0			12,008,829
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他		一般財源
	0		0		0		43,000		47,794,171
	主な財源		教育施設電話等使用料						
事業 活 動 内 容	中学校の管理運営に係る経費について支出を行った。								
	○消耗品費		各種消耗品の購入						
	○燃料費		プロパンガス、ガソリン代						
	○光熱水費		電気、水道代						
	○修繕料		印刷機やガス漏れ警報器等の修繕						
	○通信運搬費		電話使用料、インターネット回線利用料						
	○使用料及び賃借料		消火器借上料ほか						
負担金 補助及び 交付金の 主な内容	○学校備品購入費		児童生徒用机・椅子ほか						
〈関連するSDGs〉 該当なし									

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		74 教育委員会		所管課		05 学校教育課(中学校) 0000 学校教育課(中学校)					
款	10 教育費		項	03 中学校費		目	01 学校管理費				
事業	大事業		46 市施設管理運営費								
	中事業		10 教育施設管理運営費								
	小事業		15 中学校施設 管理運営費[総務企画係]								
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード		細節等名称		支出済額	
0104		会計年度任用職員報酬		3,439,988							
0301		職員手当		658,494							
0403		会計年度任用職員報酬に係る保険料		60,000							
0801		費用弁償		72,400							
0802		普通旅費		218,263							
1003		消耗品費被服		117,595							
1004		燃料費		47,861							
1107		自動車損害保険料		93,017							

所管部局	74 教育委員会	所管課	05 学校教育課(中学校) 0000 学校教育課(中学校)		
款	10 教育費	項	06 保健体育費	目	01 保健体育総務費
事業	大事業	47 一般事務費			
	中事業	10 教育一般事務費			
	小事業	07 中学校保健一般事務費			
細節コード	細節等名称	支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
1001	消耗品費	328,900			
1011	医薬材料費	209,956			
予算現額		支出済額		翌年度繰越額	
655,000		538,856		0	
決算額の 財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	そ の 他	一般財源
	0	0	0	0	538,856
	主な財源				
事業 活動 内容	中学校保健室における薬剤や保健用品等の充実を図った。				
負担金補助及び交付金の 主な内容	委託料・工事請負費・				
〈関連するSDGs〉 該当なし					

所管部局		74 教育委員会		所管課		13 生涯学習課 0001 生涯学習係	
款	10 教育費		項	05 社会教育費		目	01 社会教育総務費
事業	大事業	47 一般事務費					
	中事業	10 教育一般事務費					
	小事業	11 社会教育一般事務費					
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
0701	講師謝金			18,000			
0714	その他の役務提供等に対する報償金			6,000			
0802	普通旅費			5,850			
0803	特別旅費			207,480			
1001	消耗品費			63,721			
1004	燃料費			22,895			
1005	食糧費			260			
1101	通信運搬費			95,000			
1206	その他の委託料			20,000			
1805064	宮崎県子どもの安全を守る連絡会負担金			11,100			
1806063	東曰杵社会教育協会負担金			0			
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額
595,604			450,306		0		145,298
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他		一般財源
	0		0	0	0		450,306
	主な財源						
事業 活動 内容	生涯学習係の業務遂行に伴う経費及び年4回開催した人権講座、社会教育主事講習受講等の経費について支出を行った。						
主な 内容 負担金補助及び交付金の 委託料・工事請負費・	○その他の委託料 美々津駅前コミュニティ広場草刈業務委託						
	20,000						
〈関連するSDGs〉 該当なし							

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計) (単位:円)						
所管部局		74 教育委員会		所管課		13 生涯学習課 0003 中央公民館
款	10 教育費		項	05 社会教育費		目 02 公民館費
事業	大事業	46 市施設管理運営費				
	中事業	10 教育施設管理運営費				
	小事業	29 中央公民館施設管理運営費				
細節コード		細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称
1001		消耗品費		233,459		
1004		燃料費		837,554		
1007		光熱水費		4,894,370		
1008		修繕料		1,427,950		
1103		手数料		354,002		
1106		火災保険料		35,135		
1201		施設維持管理委託料		9,444,490		
1206		その他の委託料		182,600		
1301		使用料及び賃借料		289,871		
1402		維持補修工事		4,499,000		
1701		庁用器具費(一般的事務用)		396,000		
1816043		自家用電気工作物保安業務委託負担金		322,080		
予算現額			支出済額		翌年度繰越額	
25,836,000			22,916,511		0	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債	そ の 他
	0		0		0	2,501,811
	主な財源		中央公民館使用料、中央公民館印刷機使用料、中央公民館自動販売機電気使用料、水道等使用料			
事業活動内容	日向市中央公民館の円滑な施設管理運営のため、光熱水費の支出や警備、清掃等の業務委託のほか、屋上防水不良部改修工事等を実施した。					
負担金・委託料・工事補助及び交付金の 主な内容	○施設維持管理委託料					
	警備業務委託					3,168,000
	清掃業務委託					3,517,800
	ボイラー設備操作点検業務委託					713,900
	エレベーター保守点検業務委託					462,000
	空調装置保守点検業務委託					393,800
	○その他の委託料					
	舞台照明・音響設備運転操作及び点検業務委託					182,600
	○維持補修工事					
	屋上防水不良部改修工事					4,499,000
〈関連するSDGs〉 該当なし						

5 年度 主な施策の成果説明書					
(01 一般会計)			(単位:円)		
所管部局		74 教育委員会		所管課	13 生涯学習課 0003 中央公民館
款	10 教育費		項	05 社会教育費	目 02 公民館費
事業	大事業	47 一般事務費			
	中事業	10 教育一般事務費			
	小事業	12 中央公民館一般事務費			
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称
0801	費用弁償		0		
0802	普通旅費		2,600		
1001	消耗品費		87,783		
1004	燃料費		31,234		
1101	通信運搬費		256,000		
1107	自動車損害保険料		15,910		
1301	使用料及び賃借料		174,240		
予算現額		支出済額		翌年度繰越額	
701,000		567,767		0	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他
	0		0	0	0
	主な財源				
事業活動内容	日向市中央公民館の円滑な運営のため、消耗品費等の需用費や電信電話料等の一般的な事務経費を支出した。				
負担金・委託料・工事請負費・補助金・交付金の 主な内容					
〈関連するSDGs〉 該当なし					

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		74 教育委員会		所管課		13 生涯学習課 0004 日知屋公民館					
款	10 教育費		項	05 社会教育費		目	02 公民館費				
事業	大事業		46 市施設管理運営費								
	中事業		10 教育施設管理運営費								
	小事業		30 日知屋公民館施設管理運営費								
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード		細節等名称		支出済額	
1001		消耗品費		35,000							
1004		燃料費		31,790							
1007		光熱水費		2,268,736							
1008		修繕料		130,283							
1103		手数料		74,800							
1106		火災保険料		14,134							
1201		施設維持管理委託料		4,548,068							
1301		使用料及び賃借料		227,741							
1701		庁用器具費(一般的事務用)		51,920							
予算現額				支出済額			翌年度繰越額			不用額	
7,692,000				7,382,472			0			309,528	
決算額の 財源内訳		国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他		一般財源	
		0		0		0		1,069,516		6,312,956	
		主な財源		日知屋公民館使用料、日知屋公民館印刷機使用料、日知屋公民館公衆電話使用料、日知屋公民館自動販売機電気使用料、電気治療器電気使用料							
事業活動内容	日向市日知屋公民館の円滑な施設管理運営のため、光熱水費の支出や清掃、警備等の業務委託、設備機器類の点検修繕等を実施した。										
負担金補助及び交付金の 主な内容	○施設維持管理委託料										
	警備業務委託										2,551,528
	清掃業務委託										801,500
	エレベーター保守点検業務委託										382,800
	消防防災設備保守点検業務委託										231,880
冷暖房設備点検業務委託										187,300	
〈関連するSDGs〉 該当なし											

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		74 教育委員会		所管課		13 生涯学習課 0004 日知屋公民館	
款	10 教育費		項	05 社会教育費		目	02 公民館費
事業	大事業	47 一般事務費					
	中事業	10 教育一般事務費					
	小事業	13 日知屋公民館一般事務費					
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
0104	会計年度任用職員報酬			1,636,020			
0301	職員手当			334,020			
0403	会計年度任用職員報酬に係る保険料			312,995			
0801	費用弁償			50,400			
1001	消耗品費			234,376			
1004	燃料費			14,304			
1101	通信運搬費			139,000			
1107	自動車損害保険料			15,755			
1301	使用料及び賃借料			180,840			
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額
2,945,000			2,917,710		0		27,290
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他		一般財源
	0		0	0	0		2,917,710
	主な財源						
事業活動内容	日向市日知屋公民館の円滑な運営のため、会計年度任用職員の報酬や消耗品費、電信電話料等の一般的な事務経費を支出した。						
負担金補助及び交付金の 主な内容	委託料・工事請負費・						
〈関連するSDGs〉 該当なし							

5 年度 主な施策の成果説明書											
(01 一般会計) (単位:円)											
所管部局		74 教育委員会		所管課		13 生涯学習課 0005 大王谷公民館					
款	10 教育費		項	05 社会教育費		目	02 公民館費				
事業	大事業	46 市施設管理運営費									
	中事業	10 教育施設管理運営費									
	小事業	31 大王谷公民館施設管理運営費									
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード		細節等名称		支出済額	
1001		消耗品費		22,675							
1004		燃料費		30,867							
1007		光熱水費		2,300,615							
1008		修繕料		190,265							
1103		手数料		20,628							
1106		火災保険料		131,818							
1201		施設維持管理委託料		3,897,600							
1206		その他の委託料		81,400							
1301		使用料及び賃借料		76,205							
1402		維持補修工事		788,700							
1701		庁用器具費(一般的事務用)		26,400							
予算現額				支出済額			翌年度繰越額			不用額	
8,469,000				7,567,173			0			901,827	
決算額の 財源内訳		国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他		一般財源	
		0		0		0		748,163		6,819,010	
		主な財源	大王谷公民館使用料、大王谷公民館印刷機使用料、大王谷公民館自動販売機電気使用料								
事業 活動 内容	日向市大王谷公民館の円滑な施設管理運営のため、光熱水費の支出や警備・清掃等の業務委託等を実施した。										
負担金・委託料・補助金・工事請負費・主な内容	○施設維持管理委託料										
	警備業務委託 2,613,600										
	清掃業務委託 755,600										
	空調保守点検業務委託 158,400										
	自家用電気工作物保安業務委託 158,400										
	消防・防災等設備保守点検業務委託 105,600										
	○その他の委託料										
	自動ドア保守点検業務委託 70,400										
	グリストラップ清掃業務委託 11,000										
	○維持補修工事										
高圧設備不良箇所取替工事 484,000											
事務室照明器具工事 273,900											
正面玄関風除室外側自動ドアペルト交換工事 30,800											
〈関連するSDGs〉 該当なし											

5 年度 主な施策の成果説明書					
(01 一般会計)			(単位:円)		
所管部局		74 教育委員会		所管課 13 生涯学習課 0005 大王谷公民館	
款	10 教育費		項	05 社会教育費	
事業	大事業		47 一般事務費		
	中事業		10 教育一般事務費		
	小事業		14 大王谷公民館一般事務費		
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称
0104	会計年度任用職員報酬		1,636,020		
0301	職員手当		334,020		
0403	会計年度任用職員報酬に係る保険料		304,434		
0801	費用弁償		24,000		
1001	消耗品費		178,399		
1004	燃料費		27,035		
1101	通信運搬費		125,000		
1107	自動車損害保険料		14,530		
1301	使用料及び賃借料		176,256		
予算現額		支出済額		翌年度繰越額	
2,900,000		2,819,694		0	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他
	0		0	0	0
	主な財源				
事業活動内容	日向市大王谷公民館の円滑な運営のため、会計年度任用職員の報酬や消耗品費、電信電話料等の一般的な事務経費を支出した。				
負担金・委託料・補助金・工費・請負金・主な内容					
〈関連するSDGs〉 該当なし					

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		74 教育委員会		所管課		13 生涯学習課 0006 美々津公民館		
款	10 教育費		項	05 社会教育費		目	02 公民館費	
事業	大事業	46 市施設管理運営費						
	中事業	10 教育施設管理運営費						
	小事業	32 美々津公民館施設管理運営費						
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額	
1001	消耗品費			72,178				
1004	燃料費			16,328				
1007	光熱水費			767,543				
1008	修繕料			65,450				
1103	手数料			14,300				
1106	火災保険料			19,900				
1201	施設維持管理委託料			3,549,000				
1206	その他の委託料			658,994				
1301	使用材料及び賃借料			238,475				
1701	庁用器具費（一般的事務用）			0				
予算現額				支出済額		翌年度繰越額		不用額
6,435,000				5,402,168		0		1,032,832
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他	一般財源
	0		0		0		64,220	5,337,948
	主な財源		美々津公民館使用料、美々津公民館印刷機使用料					
事業活動内容	日向市美々津公民館の円滑な施設管理運営のため、光熱水費の支出や警備、清掃等の業務委託等を実施した。また、耐震改修工事のため、仮設公民館等へ移転を実施した。							
負担金・委託料・工事請負費の 主要内容	○施設維持管理委託料							
	警備業務委託 2,811,352							
	清掃業務委託 419,400							
	浄化槽清掃・保守点検業務委託 105,068							
	庭園管理業務委託 122,980							
	○その他の委託料							
仮設美々津公民館への移転業務委託 269,500								
〈関連するSDGs〉 該当なし								

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		74 教育委員会		所管課		13 生涯学習課 0006 美々津公民館	
款	10 教育費		項	05 社会教育費		目	02 公民館費
事業	大事業	47 一般事務費					
	中事業	10 教育一般事務費					
	小事業	15 美々津公民館一般事務費					
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
0801	費用弁償			0			
0802	普通旅費			0			
1001	消耗品費			40,758			
1004	燃料費			6,000			
1101	通信運搬費			60,000			
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額
125,000			106,758		0		18,242
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他		一般財源
	0		0	0	0		106,758
	主な財源						
事業活動内容	日向市美々津公民館の円滑な運営のため、消耗品費や電信電話料等の一般的な事務経費を支出した。						
委託料・工事請負費・負担金補助及び交付金の主な内容							

〈関連するSDGs〉

該当なし

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		74 教育委員会		所管課		13 生涯学習課 0007 南日向公民館	
款	10 教育費		項	05 社会教育費		目	02 公民館費
事業	大事業		46 市施設管理運営費				
	中事業		10 教育施設管理運営費				
	小事業		33 南日向公民館施設管理運営費				
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称	
1001	消耗品費			46,976			
1004	燃料費			30,600			
1007	光熱水費			1,276,370			
1008	修繕料			179,300			
1103	手数料			10,000			
1106	火災保険料			13,558			
1201	施設維持管理委託料			4,761,716			
1206	その他の委託料			17,160			
1301	使用料及び賃借料			18,825			
1701	庁用器具費(一般的事務用)			37,800			
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額
7,184,000			6,392,305		0		791,695
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他
	0		0		0		225,271
	主な財源		南日向公民館使用料、南日向公民館印刷機使用料、南日向公民館公衆電話使用料、南日向公民館自動販売機電気等使用料				
事業活動内容	日向市南日向公民館の円滑な施設管理運営のため、光熱水費等の支出、警備・清掃等の業務委託等を実施した。						
負担金・委託料・工事請負費・補助金・交付金の 主な内容	○施設維持管理委託料						
	警備業務委託						3,174,016
	清掃業務委託						629,600
	エレベーター保守点検業務委託						422,400
	浄化槽清掃・保守点検業務委託						311,300
	自家用電気工作物保安業務委託						158,400
	消防用設備保守点検業務						66,000
○その他の委託料							
一般廃棄物収集運搬業務委託						17,160	
〈関連するSDGs〉 該当なし							

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		74 教育委員会		所管課		13 生涯学習課 0007 南日向公民館	
款	10 教育費		項	05 社会教育費		目	02 公民館費
事業	大事業	47 一般事務費					
	中事業	10 教育一般事務費					
	小事業	16 南日向公民館一般事務費					
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称	
0801	費用弁償			0			
0802	普通旅費			518			
1001	消耗品費			32,572			
1101	通信運搬費			59,000			
1825010	防火管理者資格取得受講負担金			8,000			

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計)						
(単位:円)						
所管部局		74 教育委員会		所管課		13 生涯学習課 0009 東郷公民館
款	10 教育費		項	05 社会教育費		目 02 公民館費
事業	大事業	46 市施設管理運営費				
	中事業	10 教育施設管理運営費				
	小事業	35 東郷公民館管理運営費				
細節コード		細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称 支出済額
1001		消耗品費		15,787		
1007		光熱水費		829,114		
1008		修繕料		12,100		
1103		手数料		16,500		
1106		火災保険料		183,995		
1201		施設維持管理委託料		3,610,200		
1202		工事施工を伴う委託料		0		
1301		使用料及び賃借料		142,205		
						</

5年度

主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		74 教育委員会		所管課		13 生涯学習課 0009 東郷公民館	
款	10 教育費		項	05 社会教育費		目	02 公民館費
事業	大事業	47 一般事務費					
	中事業	10 教育一般事務費					
	小事業	18 東郷公民館一般事務費					
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称		支出済額
0104	会計年度任用職員報酬		1,636,020				
0301	職員手当		334,020				
0403	会計年度任用職員報酬に係る保険料		303,786				
0801	費用弁償		120,000				
1001	消耗品費		97,350				
1004	燃料費		22,397				
1101	通信運搬費		137,000				
1107	自動車損害保険料		15,755				
1301	使用料及び賃借料		180,840				
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額
2,926,000			2,847,168		0		78,832
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他		一般財源
	0		0	0	0		2,847,168
	主な財源						
事業活動内容	日向市東郷公民館の円滑な運営のため、会計年度任用職員の報酬や消耗品費、電信電話料等の一般的な事務経費を支出した。						
負担金・委託料・工事請負費・補助金・交付金の主な内容							

〈関連するSDGs〉

該当なし

(単位:円)

所管部局		74 教育委員会		所管課		12 スポーツ・文化振興課 0002 若山牧水・文化振興係					
款	10 教育費		項	05 社会教育費		目	04 文化交流センター管理費				
事業	大事業	46 市施設管理運営費									
	中事業	10 教育施設管理運営費									
	小事業	23 日向市文化交流センター施設管理運営費									
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード		細節等名称		支出済額	
1106		火災保険料		124,192							
1206		その他の委託料		3,427,600							
1207		指定管理者委託料		54,141,000							
1402		維持補修工事		24,900,000							

(単位:円)

所管部局		74 教育委員会		所管課		06 学校給食センター 0001 管理係	
款	10 教育費		項	06 保健体育費		目	03 学校給食費
事業	大事業	46 市施設管理運営費					
	中事業	10 教育施設管理運営費					
	小事業	16 日向市学校給食センター管理運営費					
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
1001	消耗品費			469,569			
1004	燃料費			7,561,811			
1007	光熱水費			24,471,447			
1008	修繕料			1,071,015			
1103	手数料			62,480			
1106	火災保険料			231,675			
1201	施設維持管理委託料			7,425,627			
1402	維持補修工事			1,650,000			
1501	原材料費			88,220			
1702	機械器具費(事業執行用)			59,730			
予算現額				支出済額	翌年度繰越額		不用額
52,572,000				43,091,574	0		9,480,426
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他		一般財源
	0		0	0	1,633,015		41,458,559
	主な財源	ふるさと日向市応援寄附金基金繰入金、自動販売機電気料					
事業活動内容	施設全体の維持管理及び調理等に使用する燃料等の調達に係る経費について支出を行った。 ○消耗品費(ボイラー用薬品、粉碎塩、塩ビパイプ、殺菌灯ほか) ○燃料費(プロパンガス) ○光熱水費(電気料、水道料) ○修繕料(設備・機器等の小規模修繕)						
負担金・委託料・工事請負費・主な内容	○施設維持管理委託料						
	排水処理施設及び浄化槽施設維持管理業務委託						1,868,900
	電気工作物保安業務委託						627,000
	消防用設備保守点検業務委託						638,000
	場内清掃業務委託						303,127
	廃棄物運搬処理業務委託						685,300
	○維持補修工事						
	フライヤー機器設備更新工事						1,650,000
〈関連するSDGs〉 該当なし							

5年度

主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		74 教育委員会		所管課		07 図書館 0001 図書館係		
款	10 教育費		項	05 社会教育費		目	03 図書館費	
事業	大事業	47 一般事務費						
	中事業	10 教育一般事務費						
	小事業	10 市立図書館一般事務費						
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額	
0103	非常勤特別職員報酬			70,400	1103	手数料	163,294	
0104	会計年度任用職員報酬			20,441,085	1106	火災保険料	40,972	
0301	職員手当			3,971,361	1107	自動車損害保険料	59,840	
0403	会計年度任用職員報酬に係る保険料			3,798,764	1206	その他の委託料	595,210	
0801	費用弁償			172,617	1208	コンピューター・システム導入委託料	5,851,560	
0802	普通旅費			14,000	1301	使用料及び賃借料	4,711,608	
1001	消耗品費			410,000	1701	庁用器具費(一般的事務用)	34,160	
1004	燃料費			84,000	1805019	宮崎県公共図書館連絡協議会負担金	15,700	
1005	食糧費			0	2601	国に対する公課費	13,600	
1006	印刷製本費			99,000				
1008	修繕料			74,000				
1101	通信運搬費			1,100,000				
予算現額				支出済額		翌年度繰越額		不用額
44,345,581				41,721,171		0		2,624,410
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他	一般財源
	0		0		0		10,760	41,710,411
	主な財源		図書資料複写手数料					
事業 活動 内容	図書館係の業務遂行に係る一般的な事務経費について支出を行った。 ○図書館協議会開催に係る経費(報酬及び費用弁償) ○会計年度任用職員に係る経費(報酬、保険料等) ○図書資料の貸出及び管理、地区公民館とのネットワークに係る経費(システム賃借料、電信電話料)							
負担金・委託料・工事 補助及び交付金の 主な内容	○その他の委託料 新規購入図書マーク作成業務委託							595,210
	○コンピューター・システム導入委託料 日向市立図書館システムデータ抽出業務委託							2,970,000
	日向市立図書館システム利用料・保守業務委託							2,881,560
〈関連するSDGs〉 該当なし								

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計) (単位:円)

所管部局		71 選挙管理委員会		所管課		01 選挙管理委員会事務局 0001 選挙係	
款	02 総務費		項	04 選挙費		目	01 選挙管理委員会費
事業	大事業	44 選挙					
	中事業	02 選挙管理委員会運営に要する経費					
	小事業	01 選挙管理委員会の運営に要する経費					
細節コード	細節等名称		支出済額		細節コード	細節等名称	
0102	行政委員会委員報酬		1,938,000				
0801	費用弁償		40,957				
0802	普通旅費		7,820				
1806001	宮崎県市町村選挙管理委員会連合会 東臼杵支会負担金		12,400				
1808044	全国市区選挙管理委員会連合会分担金		29,300				
1808045	九州都市選挙管理委員会連合会負担金		6,000				
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額
2,137,000			2,034,477		0		102,523
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		その 他
	0		0		0		0
	主な財源						
事業 活動 内容	定例会(原則として毎月)と、選挙人名簿定時登録(年4回)の際に選挙管理委員会を開催し、公職選挙法等の定めにより選挙人名簿の調製や議案審議を行った。						
負担金・委託料・工事請負費・補助金・交付金の 主な内容							

〈関連するSDGs〉 該当なし

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		71 選挙管理委員会		所管課		01 選挙管理委員会事務局 0001 選挙係	
款	02 総務費		項	04 選挙費		目	01 選挙管理委員会費
事業	大事業	47 一般事務費					
	中事業	02 総務一般事務費					
	小事業	33 選挙管理事務局一般事務費					
細節コード	細節等名称			支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
0716	記念品料			6,380			
0802	普通旅費			2,600			
1001	消耗品費			123,243			
1005	食糧費			20,000			
1006	印刷製本費			0			
1101	通信運搬費			0			
1301	使用料及び賃借料			223,034			
1825002	研修会負担金			32,000			
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額
518,000			407,257		0		110,743
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		一般財源
	0		1,178		0		406,079
	主な財源		在外選挙人名簿登録事務委託金				
事業活動内容	選挙管理委員会事務局の業務執行に係る事務経費を支出した。						
主な内容	委託料・工事請負費・負担金補助及び交付金の						
〈関連するSDGs〉 該当なし							

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		71 選挙管理委員会		所管課		01 選挙管理委員会事務局		0001 選挙係	
款	02 総務費		項	04 選挙費		目	03 選挙執行費		
事業	大事業	44 選挙							
	中事業	04 県の選挙							
	小事業	01 宮崎県議会議員選挙							
細節コード	細節等名称			支出済額		細節コード	細節等名称		支出済額
0103	非常勤特別職員報酬			3,067,600		1008	修繕料		0
0104	会計年度任用職員報酬			994,061		1101	通信運搬費		203,311
0301	職員手当			6,917,630		1103	手数料		72,846
0403	会計年度任用職員報酬に係る保険料			54,261		1104	広告料		0
0714	その他の役務提供等に対する報償金			156,288		1206	その他の委託料		687,793
0801	費用弁償			6,000		1301	使用料及び賃借料		728,679
0802	普通旅費			1,961					
1001	消耗品費			12,758					
1004	燃料費			112,000					
1005	食糧費			75,600					
1006	印刷製本費			0					
1007	光熱水費			0					
予算現額				支出済額		翌年度繰越額			不用額
15,463,000				13,090,788		0			2,372,212
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他		一般財源
	0		13,090,788		0		0		0
	主な財源		宮崎県議会議員選挙費委託金						
事業 活動 内容	令和5年4月9日執行の宮崎県議会議員選挙の事前準備や期日前投票事務、当日の投・開票事務などを行った。								
負担金補助及び交付金の 主な内容	○その他の委託料								
	宮崎県議会議員選挙ポスター掲示場撤去等業務委託								437,250
	宮崎県議会議員選挙投票所用機材運搬業務委託								139,150
	宮崎県議会議員選挙選挙人名簿作成業務委託								111,393
〈関連するSDGs〉 該当なし									

5 年度 主な施策の成果説明書						
(01 一般会計) (単位:円)						
所管部局		71 選挙管理委員会		所管課	01 選挙管理委員会事務局 0001 選挙係	
款	02 総務費		項	04 選挙費	目	03 選挙執行費
事業	大事業	44 選挙				
	中事業	05 市の選挙				
	小事業	01 日向市議会議員選挙				
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
0103	非常勤特別職員報酬		3,095,600	1008	修繕料	18,700
0104	会計年度任用職員報酬		845,299	1101	通信運搬費	1,698,018
0301	職員手当		7,510,892	1103	手数料	177,348
0403	会計年度任用職員報酬に係る保険料		44,391	1104	広告料	0
0714	その他の役務提供等に対する報償金		198,132	1206	その他の委託料	2,045,892
0801	費用弁償		3,805	1301	使用料及び賃借料	960,816
0802	普通旅費		1,628	1808058	選挙公営負担金	22,355,361
1001	消耗品費		66,000	1890001	不在者投票特別経費交付金	124,886
1004	燃料費		112,000			
1005	食糧費		73,200			
1006	印刷製本費		447,920			
1007	光熱水費		0			
予算現額			支出済額		翌年度繰越額 不用額	
47,948,000			39,779,888		0 8,168,112	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債 そ の 他 一般財源	
	0		0		0 0 39,779,888	
	主な財源					
事業活動内容	令和5年4月23日執行の日向市議会議員選挙の事前準備や期日前投票事務、当日の投・開票事務などを行った。					
負担金・委託料・工事請負費・補助及び交付金の 主な内容	○その他の委託料					
	日向市議会議員選挙ポスター掲示場撤去等業務委託					1,311,750
	日向市議会議員選挙投票所入場券作成業務委託					490,037
	日向市議会議員選挙投票所用機材運搬業務委託					139,150
	日向市議会議員選挙選挙人名簿作成業務委託					104,955
	○負担金補助及び交付金					
	選挙公営負担金 選挙運動用ポスターの作成(計29候補者分)					11,732,550
	選挙公営負担金 選挙運動用自動車の運送(計13候補者分)					5,869,500
	選挙公営負担金 選挙運動用葉書差出(計29候補者分)					1,542,933
	選挙公営負担金 選挙運動用自動車の借入(計12候補者分)					1,234,800
	選挙公営負担金 選挙運動用自動車の運転手(計12候補者分)					950,000
	選挙公営負担金 選挙運動用ビラの作成(計28候補者分)					854,320
	選挙公営負担金 選挙運動用燃料代(計15候補者分)					171,258
〈関連するSDGs〉 該当なし						

5 年度

主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局	71 選挙管理委員会		所管課	01 選挙管理委員会事務局 0001 選挙係		
款	02 総務費		項	04 選挙費	目 03 選挙執行費	
事業	大事業	44 選挙				
	中事業	05 市の選挙				
	小事業	02 日向市長選挙				
細節コード	細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称	支出済額
0103	非常勤特別職員報酬		3,033,300	1008	修繕料	3,872
0104	会計年度任用職員報酬		1,305,577	1101	通信運搬費	1,916,668
0301	職員手当		7,558,073	1103	手数料	549,319
0403	会計年度任用職員報酬に係る保険料		18,000	1104	広告料	33,000
0714	その他の役務提供等に対する報償金		297,920	1206	その他の委託料	2,317,170
0801	費用弁償		14,744	1301	使用料及び賃借料	880,520
0802	普通旅費		3,663	1808058	選挙公営負担金	3,047,009
1001	消耗品費		1,369,547	1890001	不在者投票特別経費交付金	242,052
1004	燃料費		112,000			
1005	食糧費		73,200			
1006	印刷製本費		819,940			
1007	光熱水費		25,000			
予算現額			支出済額		翌年度繰越額	不用額
27,521,000			23,620,574		0	3,900,426
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債	そ の 他 一般財源
	0		0		0	0 23,620,574
	主な財源					
事業活動内容	令和6年3月17日執行の日向市長選挙の事前準備や期日前投票事務、当日の投・開票事務などを行った。					
負担金・委託料・工事請負費・補助及び交付金の 主な内容	○その他の委託料					
	日向市長選挙ポスター掲示場の設置及び撤去業務委託					1,430,000
	日向市長選挙投票所入場券作成業務委託					492,320
	日向市長選挙投票所用機材運搬業務委託					289,300
	日向市長選挙選挙人名簿作成業務委託					105,550
	○負担金補助及び交付金					
	選挙公営負担金 選挙運動用葉書差出					1,075,158
	選挙公営負担金 選挙運動用自動車の運送					903,000
	選挙公営負担金 選挙運動用ポスターの作成					825,011
	選挙公営負担金 選挙運動用ビラの作成					243,840
〈関連するSDGs〉 該当なし						

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		72 監査委員		所管課		01 監査委員事務局 0001 監査係		
款	02 総務費		項	06 監査委員費		目	01 監査委員費	
事業	大事業		47 一般事務費					
	中事業		02 総務一般事務費					
	小事業		34 監査事務局一般事務費					
細節コード		細節等名称		支出済額	細節コード	細節等名称		支出済額
0102		行政委員会委員報酬		2,688,000	1808048	西日本都市監査事務研修会都市負担金		3,000
0107		日向市証人等に対する実費弁償		0	1825002	研修会負担金		87,200
0801		費用弁償		293,689				
0802		普通旅費		124,070				
1001		消耗品費		117,756				
1002		消耗品費追録		43,120				
1005		食糧費		8,000				
1006		印刷製本費		164,593				
1101		通信運搬費		9,000				
1301		使用料及び賃借料		4,280				
1808046		全国都市監査委員会負担金		0				
1808047		九州各市監査委員会負担金		16,000				
予算現額			支出済額		翌年度繰越額			不用額
3,862,000			3,558,708		0			303,292
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他	一般財源
	0		0		0		0	3,558,708
	主な財源							
事業 活動 内容	監査委員の報酬等や監査委員事務局の業務執行に係る事務経費等の支出を行った。							
	○行政委員会委員報酬 有識者監査委員 月額182千円、議会選出監査委員 月額42千円 ○費用弁償及び普通旅費 監査委員監査業務費用弁償、職員監査業務旅費 ○印刷製本費 一般会計・特別会計歳入歳出決算及び基金運用状況審査意見書、公営企業会計決算審査意見書							
負担金補助及び交付金の 主な内容								
〈関連するSDGs〉 該当なし								

5 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		73 農業委員会		所管課		01 農業委員会事務局		0003 農地農政係			
款	06 農林水産業費		項	01 農業費			目	02 農業総務費			
事業	大 事業		47 一般事務費								
	中 事業		06 農林水産一般事務費								
	小 事業		08 農業委員会事務局一般事務費								
細節コード		細節等名称		支出済額		細節コード		細節等名称		支出済額	
0802		普通旅費		34,640							
1001		消耗品費		37,791							
1003		消耗品費被服		0							
1101		通信運搬費		57,000							
1301		使用料及び賃借料		3,850							
1825002		研修会負担金		0							

特別会計・企業会計

5 年度 主な施策の成果説明書

(単位:円)

所管部局	16 建設部	所管課	05 建築住宅課			
会計名		公営住宅事業特別会計				
予算現額		支出済額		翌年度繰越額	不用額	
400,440,000		264,601,787		128,640,000	7,198,213	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他	一般財源
	14,743,000		0	10,800,000	10,272,625	228,786,162
	主な財源	社会資本整備総合交付金、住宅修繕料負担金、駐車場用地使用料ほか				
目的	「日向市公営住宅長寿命化計画」に基づいた市営住宅の整備を行い、これを低廉な家賃で賃貸することにより、市民の健康で文化的な生活の安定に寄与する。 また、指定管理者に委託することにより、高齢者の見守り、早期の修繕対応及び収納率の向上など、効果的かつ安全・安心な管理運営を行う。					
事業活動内容	【市営住宅の現状】 29団地、1,326戸 ＜主な事業＞ ○市営住宅管理運営費 ・指定管理者委託料 ・維持補修工事 101,559,492円 77,371,783円 7,576,535円 ○高齢者住宅住戸改善事業 大王谷住宅1階部分の住戸について、室内の バリアフリー及び設備改修を行った。 7,418,600円 ○後無田住宅ストック総合改善事業 昭和63年度建設の鉄筋コンクリート造3階建て 7号棟6戸、8号棟6戸、9号棟6戸について、 外壁塗装、防水及び設備改修を行うための 設計委託を行った。 4,044,270円 ○岩脇住宅ストック総合改善事業 昭和57年度建設の鉄筋コンクリート造2階建て 3号棟2戸、4号棟2戸、5号棟2戸、6号棟2戸に ついて、外壁塗装、防水及び設備改修を行うための 設計委託を行った。 4,775,940円					

事業活動内容	○公営住宅等長寿命化計画策定事業 市営住宅の長寿命化や居住環境の向上を図るため、 日向市公営住宅長寿命化計画等の改定業務委託を行った。 16,930,000円 ○市営住宅中長期整備事業 昭和47年度から49年度建設の山陰住宅 (補強コンクリートブロック造2階建て 計7棟30戸) について、解体のための設計委託を行った。 また、大原住宅と木原住宅の集約再編について、 基本計画策定等の業務委託を行った。 13,025,440円 ○借入金元金の返済に要する経費 公営住宅建設や改良整備に伴って 借り入れた市債の元金の返済 97,837,928円 ○借入金利子の返済に要する経費 公営住宅建設や改良整備に伴って 借り入れた市債の利子の返済 3,857,678円
成果及び改善点等	【成果】 住宅困窮者のセーフティネットとして居住の安定を確保するとともに、高齢者の見守りや速やかな修繕対応など、居住者の利便性の向上に努めたことにより、現年分の家賃収納率は98.84%の高い水準を確保し、適正な市営住宅の管理を行うことができた。 また、老朽化した住宅の改善や高齢者向け住宅改修などに取り組み、安全・安心な市営住宅ストックに向け改善を行うことができた。 【課題・改善点】 老朽化が進む市営住宅については、必要な修繕が増加するとともに、団地や住棟によっては空き家が増え、共益費負担などの課題も生じている。 市営住宅の整備については、「日向市公営住宅長寿命化計画」に基づき、ストック総合改善事業及び高齢者住宅住戸改善事業を推進しているが、1,326戸の市営住宅ストックを円滑に更新するために、建物の定期点検結果から現状を把握した上で適切な改修及び修繕を実施する予防保全の取組が重要となる。 今後は、施設の中長期的な維持管理の観点から「日向市公共施設等総合管理計画」との整合性を図るとともに、「日向市公営住宅中長期整備計画」に基づき、効率的な市営住宅の管理運営に取り組む必要がある。

5 年度 主な施策の成果説明書

(単位:円)

所管部局	16 建設部	所管課	03 市街地整備課			
会計名		財光寺南土地区画整理事業特別会計				
予算現額		支出済額		翌年度繰越額	不用額	
20,500,954		19,660,742		452,884	387,328	
決算額の 財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	そ の 他	一般財源	
	0	0	0	0	19,660,742	
	主な財源					
目的	宮崎県北地方拠点都市地域の基本計画において「財光寺居住拠点地区」に位置づけられている当該地区について、本市の発展の一翼を担う地区として、公共・公益施設の体系的な整備改善を行うとともに、幹線道路や街路網の整備を含む民有空間との一体的な景観形成等の取組により、安全・安心で自然と共生する快適な住環境の形成を図る。					
事業活動内容	<主な事業内容> ○委託料（施設維持管理等）4, 740, 032円 ・事業管理地の除草 ・浄化槽清掃保守点検（仮設住宅 7棟・財光寺南まちづくり事務所） ・財光寺南まちづくり事務所警備委託 ・測量調査等業務委託 ・囑託登記委託（相続） 等 ○建設工事費2, 185, 637円 ・仮舗装、防塵処理、不陸整正 等 ・仮排水対策 1式 ○負担金、補助金及び交付金11, 014, 500円 ・上水道新設負担金 ○補償金279, 600円 ・電柱移転、工作物等補償 1式					
成果及び改善点等	【成果】				今後の方向性	維持
	建物移転計画に基づいた移転先の宅地造成を実施したことで、要移転対象物件のスムーズな移転が可能となった。					
成果及び改善点等	【課題・改善点】					
	事業が長期化しているため、令和6年度末の建物移転完了を目標に事業を継続する。					

5 年度 主な施策の成果説明書

(単位:円)

所管部局	18 市民環境部	所管課	03 市民課		
会計名		城山墓園事業特別会計			
予算現額		支出済額	翌年度繰越額	不用額	
6,300,000		5,047,766	0	1,252,234	
決算額の 財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	そ の 他	一般財源
	0	0	0	4,290,000	757,766
	主な財源	墓園使用料			
目的	市宮城山墓園の適切な維持管理に努めるとともに、市民の需要を踏まえながら、墓地等の安定供給と利便性の向上を図る。				
事業活動内容	〈主な事業内容〉 ○城山墓園管理運営費 ・ごみの収集・トイレ清掃業務委託1, 765, 500円 ・除草・樹木剪定業務委託2, 544, 200円 ○城山墓園水道光熱費等 ・浄化槽法定検査手数料3, 800円 ・水道料及び電気料338, 311円 ・火災保険料2, 496円 ○敷地内設備の修繕21, 120円 ○区画返還時の使用料の還付165, 000円 ○承継案内等郵便料105, 000円				
成果及び改善点等	【成果】		今後の方向性	要改善	
	城山墓園内のごみ収集やトイレ清掃、除草、樹木の剪定など、適切な維持管理を図ることができた。 また、墓の無縁化を防ぐため墓の承継調査を進め、使用者の特定につなげることができた。				
成果及び改善点等	【課題・改善点】				
	近年、墓に対する意識の変化、埋葬形態の多様化などが見られることから、城山墓園の今後の在り方について慎重に検討していく必要がある。				

5 年度 主な施策の成果説明書

(単位:円)

所管部局		52 上下水道局		所管課		01 水道課	
会計名		簡易給水施設特別会計					
予算現額			支出済額		翌年度繰越額		不用額
2,600,000			1,809,233		0		790,767
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債	そ の 他	一般財源
	0		0		0	415,822	1,393,411
	主な財源	水道料金					
目的	美々津丸山地区住民に清浄で衛生的な飲料水の供給を行うため、丸山地区簡易給水施設の維持管理を行う。また、民営共同管理水道施設における衛生的な水道水の安定供給を支援する。						
事業活動内容	○丸山地区簡易給水施設管理運営費 美々津丸山地区簡易給水施設の維持管理を行った。 給水戸数 9戸 給水人口 18人 浄水、配水施設の維持管理経費 (1,742,100円) ・維持管理委託料 1,345,000円 ・次亜注入設備等保守点検委託料 96,800円 ・水質検査手数料 300,300円 ○共同管理水道施設改修等補助事業 ・共同管理水道施設改修等補助金 0件 0円						
成果及び改善点等	【成果】					今後の方向性	維持
	丸山浄水場について、定期的な水質検査や設備保守等の適切な維持管理を行うことにより清浄で衛生的な飲料水の供給を行うことができた。 【課題・改善点】 丸山地区簡易給水施設は、地理的な要因や区域内人口等の条件により水道事業や簡易水道事業の施設に比べて小規模な施設ではあるが、計画的な施設の修繕や更新を実施し、安全・安心な飲料水の供給を継続する必要がある。 また、民営で共同管理している飲料水供給施設等についても、地区内住民の人口減少、高齢化及び施設老朽化が予想されるため、適切な施設運営が行えるよう必要に応じて施設改修等補助金を交付し、衛生的な飲料水の安定供給を支援する必要がある。						

5 年度 主な施策の成果説明書

(単位:円)

所管部局	18 市民環境部	所管課	02 国民健康保険課		
会計名		国民健康保険事業特別会計			
予算現額		支出済額	翌年度繰越額	不用額	
7,176,179,000		6,746,185,788	0	429,993,212	
決算額の 財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	そ の 他	一般財源
	188,000	5,004,882,371	0	9,197,393	1,731,918,024
	主な財源	健康保険組合等出産育児一時金臨時補助金、普通交付金 ほか			
目 的	国民健康保険被保険者の病気、けが、出産及び死亡などに対して必要な保険給付を行うとともに、健康づくりや疾病予防を推進するための保健事業等を実施し、市民生活の安定を図る。				
事業活動内容	◎国民健康保険の状況				
	○国民健康保険世帯数 (年間平均) 8,306世帯				
	○国民健康保険の被保険者数 (年間平均) 12,075人				
	〔内訳〕一般被保険者 12,075人 退職被保険者 0人				
	○世帯数・被保険者数と医療費 (費用額)				
	(3月-2月平均)				
	区 分		令和3年度	令和4年度	令和5年度
			数値 伸率(%)	数値 伸率(%)	数値 伸率(%)
	人 口		60,117 △ 1.15	59,490 △ 1.04	58,864 △ 1.05
	国保被保険者数	一 般	13,386 △ 1.73	12,793 △ 4.43	12,075 △ 5.61
退 職		0 -	0 -	0 -	
計		13,386 △ 1.73	12,793 △ 4.43	12,075 △ 5.61	
国保世帯数		8,915 △ 0.59	8,657 △ 2.89	8,306 △ 4.05	
医療費(費用額) (千円)	一 般	5,766,498 2.20	5,594,803 △ 2.98	5,572,311 △ 0.40	
	退 職	0 -	0 -	0 -	
	計	5,766,498 2.20	5,594,803 △ 2.98	5,572,311 △ 0.40	
一人当たり 医療費(費用額) (円)	一 般	430,786 4.00	437,333 1.52	461,475 5.52	
	退 職	0 -	0 -	0 -	
	合計平均	430,786 4.00	437,333 1.52	461,475 5.52	
◎医療費適正化対策	14,310千円				
国民健康保険制度についての広報活動、適正受診についての訪問指導や啓発活動、レセプト内容点検等を実施し、医療費適正化の推進に努めた。					
○重複頻回受診者訪問指導 80人、重複服薬訪問指導 1件					
○レセプト内容点検状況					
再審査件数		減点された額			
請求 1,828件	決定 1,043件	2,146,765円			
財政効果件数	財政効果額		一人当たりの額		
1,786件	9,926,467円		822円		

◎保險稅徵收狀況

	令和4年度			令和5年度			
	調定額 (円)	収入額 (円)	収納率 (%)	調定額 (円)	収入額 (円)	収納率 (%)	前年度比 (ポイント)
現年度分	1,169,727,600	1,112,110,698	95.07	1,083,291,300	1,030,125,587	95.09	0.02
滞納繰越分	265,403,711	54,126,101	20.39	236,680,431	53,108,930	22.44	2.05
合計	1,435,131,311	1,166,236,799	81.26	1,319,971,731	1,083,234,517	82.06	0.80

賦課状況		所得割率	資産割率	均等割額	平等割額
	医療給付費分	8.60%	11.00%	21,600円	21,600円
	後期高齢者支援金分	3.10%	5.00%	7,500円	7,400円
	介護納付金分	2.90%	6.20%	8,900円	7,200円

◎保健事業

3 特定健診・特定保健指導事業 37,466千円

(1) 特定健康診査（生活習慣病の発症予防）

- 対象者 国保被保険者（40歳～74歳）
- 受診率 34.7%＜令和6年6月速報値＞

(2) 特定保健指導（生活習慣改善の支援）

- 対象者 特定健康診査結果に基づくメタボリックシンドローム該当者及び予備群とされた者
- 保健指導率 15.3%＜令和6年6月速報値＞

【成果】	今後の方向性	維持
医療費適正化対策事業（ジェネリック医薬品の利用促進、重複・頻回受診者の訪問指導、レセプト点検等）を推進することにより医療費抑制の要因、昨年度より医療費総額は減少したが、一人当たりの医療費は被保険者数の減や医療の高度化等の努力により増加した。 保険税は、滞納整理に取り組んだ結果、現年度分、滞納繰越分ともに収納率が向上した。 保健事業では、未受診対策として、レセプトデータ及び特定健診結果を用いて、通院中の人へ情報提供の依頼を行うとともに、国保新規加入者、令和3年度健診受診者で令和4・5年度未受診者へ夜間の電話勧奨及び、初めて特定健診の対象となる40歳に受診券と集団健診セットを同封し送付することで、健診受診への意識付けを行った。また、市ホームページやFacebook等のSNSを活用した周知・啓発にも取り組み、若い世代への周知・啓発を行ったことで、40歳代・50歳代の受診率向上につながった。健診結果で、メタボリックシンドローム該当者・予備群に該当する人を対象に特定保健指導を実施し、高血圧、高血糖、腎機能低下者には重症化予防のための保健指導を実施した。また、保育園等でのフッ素洗口や乳幼児健診でのブラッシング指導で虫歯予防に努めた。		

【課題・改善点】
人当たりの医療費については、今後も増加が続くことが見込まれることから、医療費適正化対策への取組を継続して行わなければならない。
保険料については、安定した事業運営のために、滞納者への納税相談や催告、積極的な滞納処分などを、収率率向上対策に継続して取り組む必要がある。
保健事業では、特定健診は40歳～50歳代の受診率が低いため、若い世代の受診促進に向けて、受診しやすい環境づくりやSNS等を活用した周知・啓発に努めていく。また、40歳未満の高血圧治療者が増加傾向にあるため、特定健診の対象になる40歳未満への健康情報等の普及・啓発にも取り組む必要がある。
特定保健指導においては、対象者に行動変容を促すことができるよう健診結果に応じた保健指導に取り組む。また、小児歯科保健では、2歳6か月児歯科健診で実施しているフッ素塗布を1歳6か月児健診でも実施し、虫歯予防に努める。

事業活動内容

5 年度 主な施策の成果説明書

(単位:円)

所管部局		24 健康長寿部		所管課		03 東郷診療所		
会計名		国民健康保険東郷診療所特別会計						
予算現額		支出済額		翌年度繰越額		不用額		
785,800,000		702,239,045		48,000,000		35,560,955		
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他	一般財源
	0		46,593,000		412,700,000		5,388,444	237,557,601
	主な財源		病床の機能分化連携促進に係る事業費補助金、調整交付金繰入金、やすらぎ館電気料金等負担金 ほか					
目 的	公立医療機関として、また国民健康保険診療施設として、医療サービスの提供により、地域住民の健康の保持増進を図るとともに、訪問看護事業等を行うことで、要介護等の認定を受けた在宅高齢者の生活支援を行う。							
事業活動内容	地域に根ざした医療機関として、医療サービス（内科・整形外科・リハビリテーション科）の提供や24時間体制での訪問看護事業のほか、検診（健診）事業を行った。 あわせて、新診療所の建設工事を実施し、本体工事が令和6年1月に完成したことから、令和6年3月より新しい診療所での診療を開始した。 ○総務費 176,332千円 施設管理費 176,332千円 ・一般管理費 176,332千円 診療所全体の運営に係る人件費、事務費等 ○医業費 38,873千円 医業費 38,873千円 ・医業費 38,873千円 診療等に必要な経費や医療機器等の管理費 及び訪問看護事業に係る人件費、事務費等 ○施設整備費 486,959千円 施設整備費 486,959千円 ・施設整備費 486,959千円 新診療所建設に係る経費 ○公債費 75千円 公債費 75千円 ・利子 75千円 借入金利子の返済に要する経費 ○診療日数 243日 ○患者数 内科 5,989人（1日あたり 24.6人） 整形外科 5,968人（1日あたり 24.5人） リハビリテーション科 1,526人（1日あたり 6.2人） ○訪問看護件数（訪問件数） 710件							

成果及び改善点等	【成果】	今後の方向性	維持
	令和5年4月から施設整備を開始し、本体工事が令和6年1月に完成したことから、令和6年3月からは供用を開始することができた。また、C T や骨密度測定器など最新の医療機器を導入がしたことで、利用者への医療サービス機能が向上した。 令和4年度に導入した電子カルテにより、診療時間の短縮や会計処理が迅速化され、患者の利便性の向上が図られた。また、あわせて職員の負担軽減にもつながり、業務の効率化も図られた。 【課題・改善点】 令和5年度は施設整備と並行しての診療業務であったこと、新診療所の駐車場や周辺環境整備がまだ整っていないこともあり、利用者数は前年度を割り込んでいる。 今後も更に、市民への情報発信に取り組むなど、受診者数増加への取組を行うとともに、健康、医療問題などに関する相談に対応することで公立医療機関としての役割の果たすように努める必要がある。		

5 年度 主な施策の成果説明書

(単位:円)

所管部局	24 健康長寿部		所管課	02 高齢者あんしん課	
会計名		介護保険事業特別会計(保険事業勘定)			
予算現額		支出済額		翌年度繰越額	不用額
6,145,265,000		5,249,016,858		0	896,248,142
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他
	1,298,495,702		716,591,318	0	1,351,319,342
	主な財源		介護給付費負担金(国・県)、地域支援事業交付金(国・県)、支払基金交付金 ほか		
目的	介護保険事業に係る保険給付を円滑に実施し、高齢者の保健福祉の増進を図ることを目的とする。 令和5年度は、第8期日向市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画(令和3～5年度)に基づき介護保険事業を行う。				
事業活動内容	介護保険法に基づき保険者(市)が地域の実情を踏まえて策定する介護保険事業計画に沿って、高齢者が要介護度に応じて選択する様々な介護サービスの給付及び地域支援事業を行った。 令和5年度の主な取組として、自立支援の推進、地域包括支援センターの機能強化、生活支援・介護予防の充実、医療・介護の連携の推進、認知症施策の推進、介護給付適正化事業の継続的な実施を図った。 また、第8期事業実績の評価及び各種調査結果等を基に、第9期計画(令和6～8年度)の策定を行った。 【基本情報】 ○第1号被保険者数(令和5年度末) 19,592人 ○認定者数(第1号被保険者 令和5年度末) 2,453人 要支援1: 203人 要支援2: 264人 要介護1: 552人 要介護2: 405人 要介護3: 315人 要介護4: 443人 要介護5: 271人 ○要支援・要介護認定率(第1号被保険者 令和5年度末) 12.52% 【主な事業費】 ○保険給付費(介護サービス利用の給付事業費等) 4,660,452,034円(前年度からの増減額: 103,948,737円減) ○地域支援事業費(介護予防・日常生活支援総合事業費、包括的支援事業・任意事業費等) 140,573,121円(前年度からの増減額: 4,538,323円減) ○保健福祉事業費(福祉用具給付費) 1,777,874円(前年度からの増減額: 501,626円減) ○事務費(介護保険事業に係る事務費) 136,959,809円(前年度からの増減額: 8,057,056円増)				

事業活動内容	【主な基本施策の取組内容】 ○自立支援の推進 ・自立支援型地域ケア会議(地域ケア個別会議)の開催(24回/年) ・介護サービス事業所を対象とした研修会の開催(2回/年) ○地域包括支援センターの機能強化 ・地域包括支援センター等を対象とした研修会(認知症、ケアプラン)の開催(9回/年) ○生活支援・介護予防の充実 ・介護予防教室自主活動(いきいき百歳体操)実施地区(89か所) ○医療・介護の連携の推進 ・医療・介護連携専門部会の開催(3回/年) ○認知症施策の推進 ・認知症地域支援体制推進会議の開催(4回/年) ○給付適正化 ・要介護認定の適正化(認定調査員を対象とした研修会等の開催 12回/年) ・住宅改修等の点検 (事前審査件数・実施率:住宅改修 209件・100%、福祉用具購入 198件・100%) ・ケアプラン点検事業 39件 【介護保険料収納率】 ○現年度分 99.33% ○滞納繰越分 26.46%		
	【成果】	今後の方向性	維持
成果及び改善点等	介護サービス利用の給付事業費については、計画値の5,370,372,361円に対し、決算額は4,657,513,104円となり、計画値より712,859,257円下回っており、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により通所介護サービス等の利用者や認定者数が下回ったことが要因と考えられる。 また、前年度の決算額との比較においては、104,294,377円減少しており、通所介護サービス等の利用者の減少や地域密着型サービス事業所の休止等による利用者の減少が要因と考えられる。 地域支援事業費については、令和4年度に実施した第9期計画策定に向けた基礎調査(介護予防・日常生活圏域ニーズ調査)の費用等の支出がなかったこと等により減少している。		
	【課題・改善点】 高齢化の進行に伴い、介護給付費の増加、介護人材不足等の問題が拡大していくと予想され、令和7年度に団塊の世代が75歳以上となり、令和22年度には、要介護認定率や介護給付費の急増が見込まれることを見据えて、介護給付の適正化、介護サービスの質の向上、介護人材の確保・育成が求められている。 高齢者が地域社会で生きがいを持って活躍し、介護予防に主体的に取り組み、介護が必要になっても自分らしい生活を安心して続けられるよう、第9期計画に基づき、地域包括支援センターの機能強化、包括的ケアマネジメントの推進、自立支援の推進、医療・介護の連携の推進、認知症施策の推進、介護給付適正化事業の充実、介護人材育成支援事業の推進に取り組む。		

5 年度 主な施策の成果説明書

(単位:円)

所管部局	24 健康長寿部		所管課	02 高齢者あんしん課	
会計名		日向入郷地域介護認定審査事業特別会計			
予算現額		支出済額		翌年度繰越額	不用額
42,500,000		33,471,837		0	9,028,163
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金	市 債	そ の 他
	0		0	0	19,046,678
	主な財源		認定審査会共同設置負担金(2町2村)		
目 的	日向入郷地域の1市2町2村（日向・門川・美郷・諸塚・椎葉）で設置した介護認定審査会の運営を遅滞なく円滑に行う。				
事業活動内容	要介護認定は、認定調査票及び主治医意見書を基に、適正かつ公平な審査を行うため、保健・医療・福祉の学識経験者により構成された介護認定審査会において総合的に判断しており、審査会を運営するために必要な事務を行った。				
	＜主な事業＞ ○介護認定審査会共同設置事業33,471,837円 （内訳） ・報酬等（認定審査会委員・会計年度任用職員）14,744,111円 ・委託料（システム保守管理・開発委託料）4,627,590円 ・使用料及び賃借料（システム賃借料）6,840,240円 ・負担金（派遣職員給与等）6,714,276円 ・事務費（消耗品・光熱水費・通信運搬費等）545,620円 ○令和5年度 介護認定審査会の開催状況 審査会開催回数124回（前年比 3回増） 審査件数3,605件（前年比 120件増） 1回あたりの審査会における審査件数の平均29件（前年比 同 ） 不服申し立て件数0件（前年比 同 ） ○担当者会、研修会の実施状況 コロナ禍の影響で研修会の開催なし。				
成果及び改善点等	【成果】			今後の方向性	維持
	介護を必要とする高齢者に要介護認定を行い、適切な介護サービスを提供することができた。 介護認定審査会を1市2町2村の日向入郷地域で共同設置しているため、効率よく事務を行うことができおり、1回当たりの審査件数は平均29件で、年間審査件数は124回を推移している。 介護認定審査会の業務効率化や日程調整等の事務負担軽減の観点から、WEBを活用した介護認定審査会にて審査を行うことができた。				
成果及び改善点等	【課題・改善点】				
	介護認定審査の透明性と公平性を確保する必要があることから、介護認定審査会委員の専門性や経験の向上のための研修を充実する必要がある。 また、要介護認定の適正化により、必要な支援やサービスが適切に提供されることが期待されることから、継続的な研修の実施や介護認定調査員間での判断の一貫性を確保するための基準やガイドラインの整備を行う必要がある。				

5 年度 主な施策の成果説明書

(単位:円)

所管部局		18 市民環境部		所管課		02 国民健康保険課	
会計名		後期高齢者医療事業特別会計					
予算現額		支出済額		翌年度繰越額		不用額	
845,128,000		823,535,472		0		21,592,528	
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他
	0		0		0		165,100
	主な財源		督促手数料				
目的	75歳以上の者(65歳以上の寝たきり等の障がい者で認定を受けた者を含む)を対象に、その疾病や負傷等に対する医療の給付、保険料の徴収、健康づくり事業などを行い、市民生活の安定を図る。						
事業活動内容	○後期高齢者医療広域連合納付金 788,259千円 [内訳]保険料負担金 551,319千円、 保険基盤安定負担金 236,940千円						
	○保険料収納率 (現年度分) 99.34% (滞納繰越分) 43.92%						
成果及び改善点等	○広報活動 ・出前講座 0回(講座申し込みがなかったため実績なし) ・広報ひゅうが掲載 1回(保険証の更新について)						
	○健康指導対象者等訪問指導事業、重複・頻回受診者訪問指導事業 ・訪問件数 94件 [令和6年3月31日現在] 後期高齢者医療被保険者数 10,279人(市人口 58,253人)						
成果及び改善点等	【成果】					今後の方向性	維持
	保険料収納率については、滞納者に対する催告やきめ細やかな納税相談を行い、現年度分及び滞納繰越分の合計で0.15ポイントの増となった。						
成果及び改善点等	【課題・改善点】 団塊の世代の後期高齢者医療保険への移行が進み、年々被保険者数が増加している。医療費については、医療技術の高度化等の要因も伴って増加しているため、医療機関の受診が重複・頻回傾向にある人や、重複服薬などの健康指導対象者には、引き続き個別訪問による保健指導を行っていく必要がある。						
	また、宮崎県後期高齢者医療広域連合への納付金額も年々増加している。安定的な財源確保が求められる中、保険料について今後も更なる収納率向上を図らなければならない。						

5 年度 主な施策の成果説明書

(単位:円)

所管部局		52 上下水道局		所管課		01 水道課	
会計名		水道事業会計					
予算現額		支出済額(B+D)		翌年度繰越額		不用額	
2,176,396,500		1,764,397,691		159,101,700		252,897,109	
A 収益の収入		1,314,407,553		水道料金 1,187,138,613			
B 収益の支出		904,376,551					
C 資本的収入		276,071,237		企業債 250,000,000		収支差額	
D 資本的支出		860,021,140				△ 583,949,903	
		資本的収支補てん財源内訳: 当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額				58,945,074	
		減債積立金				171,690,979	
		過年度分損益勘定留保資金				353,313,850	
目的		安全でおいしい水道水を安定的に供給するため、「日向市水道ビジョン」に基づき事業を推進するとともに、効率的・効果的な施設の維持管理に努めることを目的とする。					
事業活動内容		水道事業の経営安定及び施設の適切な維持管理、老朽化の著しい設備等の更新と耐震化を図った。					
		○業務量					
		・給水人口 53,316人					
		・給水戸数 23,526戸					
		・給水区域内普及率 98.9%					
		・年間総配水量 7,589,977m³					
		・年間総有収水量 6,721,684m³					
		○配水管布設費 (565,382,000円)					
		・老朽化の著しい配水管・送水管の更新と耐震化に係る経費				565,382,000円	
		○施設改良費 (83,781,200円)					
		・浄水場施設内設備更新工事等に係る経費				82,557,200円	
		・富島幹線用水路整備負担金				1,224,000円	
		○維持管理及び運営費 (484,579,913円)					
		・原水及び浄水に係る経費				213,747,614円	
		・配水及び給水に係る経費				123,565,534円	
		・事業の運営に係る経費				147,266,765円	
		○企業債元金及び利息 (244,420,710円)					
		・建設改良費に係る借入金償還のための経費					
		企業債償還金				205,237,472円	
		企業債利息				39,183,238円	

成果及び改善点等	【成果】	今後の方向性	拡充
	老朽管の更新について、漏水リスクが高い路線を重点的に更新・耐震化を実施しており管路総延長に対する更新の割合は1.41%となっている。それにより、法定耐用年数を超過した管路が増加している中においても有収率が0.72%向上し効率的に事業運営を行うことができた。 また、権現原浄水場の強靱化へ向けた施設更新について、更新基本設計を実施したほか、各ポンプ場では大規模停電対策として引込開閉器盤の改良や、計測設備等の長寿命化対策を実施した。 水道事業経営については、令和5年1月に実施した水道料金の改定により給水収益が増加し経営基盤の強化を図ることができた。 【課題・改善点】 「日向市水道ビジョン」に基づき老朽管路の更新を重点的に行っているが、水道施設の老朽化は加速度的に増加している。また、市民生活や社会経済活動に欠かすことのできない重要なライフラインである水道施設は、災害時においてもその機能を維持する必要があることから重要給水施設管路や浄水場等の基幹施設の強靱化が強く求められる。 料金改定により給水収益は増加したものの、長期的には人口減少による減収が予測される。今後も持続可能な水道事業の実現に向けて「日向市水道ビジョン」や「日向市水道事業経営戦略」に沿った効率的な経営に取り組むとともに、市民サービスの向上を図るためI・O・T等の活用などDXの推進に向けた具体的な取組を進める必要がある。		

5 年度 主な施策の成果説明書

(単位:円)

所管部局	52 上下水道局	所管課	01 水道課
会計名	簡易水道事業会計		
予算現額	支出済額(B+D)	翌年度繰越額	不用額
447,080,000	198,647,328	236,607,497	11,825,175
A 収益的收入	190,183,575	水道料金 67,064,723	
B 収益の支出	142,736,902		
C 資本的收入	29,042,000	企業債 8,200,000	収支差額
D 資本の支出	55,910,426		△ 26,868,426
資本的収支補てん財源内訳: 当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額			1,242,363
減債積立金			0
過年度分損益勘定留保資金			25,626,063
目的	簡易水道施設において、施設の維持管理、整備及び水質検査等を行い、清浄で衛生的な飲料水を安定して供給することを目的とする。		
事業活動内容	簡易水道施設の整備、適切な維持管理及び一部地域における水道原水浮遊物流入対策を行った。 ○業務量 ・給水人口 2,484人 ・給水戸数 1,081戸 ・給水区域内普及率 99.6% ・年間総配水量 424,359m³ ・年間総有収水量 365,119m³ ○配水管布設費 (8,353,000円) ・老朽化の著しい配水管・送水管の更新と耐震化に係る経費 8,353,000円 ○施設改良費 (5,313,000円) ・施設長寿命化に係る経費 2,959,000円 ・電気設備の改修に係る経費 2,354,000円 ○維持管理及び運営費 (85,844,001円) ・原水及び浄水に係る経費 50,899,831円 ・配水及び給水に係る経費 29,354,120円 ・事業の運営に係る経費 5,590,050円 ○企業債元金及び利息 (44,219,259円) ・建設改良費等に係る借入金償還のための経費 - 企業債償還金 40,404,106円 - 企業債利息 3,815,153円		

成果及び改善点等	【成果】	今後の方向性	拡充
	老朽化した施設について、管路更新や設備長寿命化工事等を実施することにより、安全で安定した水道水の供給に務めた。 また、令和5年12月に発生した一部地域における水道原水浮遊物流入事象に係る対応について、飲用水の応急給水活動を行うとともに、迅速に仮設ろ過装置を設置したことにより、早期に飲用停止を解除することができた。 【課題・改善点】 簡易水道事業は、中山間に多数の施設が点在し、施設の維持管理面での効率性や、人口減少による給水収益の減少など厳しい経営環境のもと事業運営が実施されている。そのような中においても、安全安心な水道の安定供給を維持する事業運営が求められる。 また、昭和49年に給水を開始した旧山陰地区簡易水道施設をはじめとした老朽化施設は、現在も多く供用しており施設故障時の大規模断水のリスクが高まっている。 今後、浮遊物流入対策となる施設整備を進めるとともに、維持管理の効率性向上に向けて計画的な施設更新や長寿命化対策、施設統廃合について検討する必要がある。		

5 年度 主な施策の成果説明書

(単位:円)

所管部局	52 上下水道局	所管課	02 下水道課																																							
会計名		下水道事業会計																																								
予算現額		支出済額(B+D)	翌年度繰越額	不用額																																						
2,789,632,000		2,417,427,714	117,063,360	255,140,926																																						
A 収益的收入	1,422,758,771	下水道使用料 496,895,135																																								
B 収益的支出	1,163,210,978																																									
C 資本的收入	630,918,010	企業債 347,700,000	収支差額																																							
D 資本的支出	1,254,216,736			△ 623,298,726																																						
資本的収支補てん財源内訳: 当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額				19,189,648																																						
当年度分損益勘定留保資金				404,258,893																																						
減債積立金				199,850,185																																						
目的	生活排水の適切な処理により水環境が保全され、市民が衛生的な環境の中で快適に生活できることを目的とする。																																									
事業活動内容	「日向市下水道ストックマネジメント計画」に基づき、浄化センターと各汚水中継ポンプ場の長寿命化工事を行うとともに、未普及地域の解消を図るため、往還地区及び切島山地区の8.4ヘクタールの管きよ整備を行った。 <主な事業> ○維持管理及び運営費【346,304,597円】 <table><tr><td>(1) 管きよに係る経費</td><td>11,908,544円</td></tr><tr><td>(2) ポンプ場に係る経費</td><td>37,618,393円</td></tr><tr><td>(3) 処理場に係る経費</td><td>213,321,558円</td></tr><tr><td>(4) 総係費</td><td>83,456,102円</td></tr></table> ○建設改良費【411,051,252円】 <table><tr><td>(1) 管きよ費 (239,103,509円)</td><td></td></tr><tr><td>・ 工事請負費 (往還地区及び切島山地区面整備A=8.4ha)</td><td>164,615,564円</td></tr><tr><td>・ その他の管きよに係る経費</td><td>74,487,945円</td></tr><tr><td>(2) ポンプ場費 (1,309,000円)</td><td></td></tr><tr><td>・ 富高汚水中継ポンプ場テレメーター装置用UPS更新工事</td><td>1,100,000円</td></tr><tr><td>・ ほか1件工事</td><td>209,000円</td></tr><tr><td>(3) 処理場費 (170,638,743円)</td><td></td></tr><tr><td>・ 浄化センター送風機設備改築更新工事 (電気)</td><td>33,700,000円</td></tr><tr><td>・ 浄化センター送風機設備改築更新工事 (機械)</td><td>73,450,000円</td></tr><tr><td>・ 浄化センター沈砂池設備改築更新工事</td><td>8,800,000円</td></tr><tr><td>・ 浄化センター消化タンク脱離液ピット防食工事</td><td>13,420,000円</td></tr><tr><td>・ ほか10件工事</td><td>24,554,200円</td></tr><tr><td>・ 委託料</td><td>16,714,543円</td></tr></table> ○企業債償還金及び利息【917,530,908円】 建設改良費にかかる企業債償還のための経費 <table><tr><td>(1) 企業債償還金</td><td>839,951,299円</td></tr><tr><td>(2) 企業債利息</td><td>77,579,609円</td></tr></table>				(1) 管きよに係る経費	11,908,544円	(2) ポンプ場に係る経費	37,618,393円	(3) 処理場に係る経費	213,321,558円	(4) 総係費	83,456,102円	(1) 管きよ費 (239,103,509円)		・ 工事請負費 (往還地区及び切島山地区面整備A=8.4ha)	164,615,564円	・ その他の管きよに係る経費	74,487,945円	(2) ポンプ場費 (1,309,000円)		・ 富高汚水中継ポンプ場テレメーター装置用UPS更新工事	1,100,000円	・ ほか1件工事	209,000円	(3) 処理場費 (170,638,743円)		・ 浄化センター送風機設備改築更新工事 (電気)	33,700,000円	・ 浄化センター送風機設備改築更新工事 (機械)	73,450,000円	・ 浄化センター沈砂池設備改築更新工事	8,800,000円	・ 浄化センター消化タンク脱離液ピット防食工事	13,420,000円	・ ほか10件工事	24,554,200円	・ 委託料	16,714,543円	(1) 企業債償還金	839,951,299円	(2) 企業債利息	77,579,609円
(1) 管きよに係る経費	11,908,544円																																									
(2) ポンプ場に係る経費	37,618,393円																																									
(3) 処理場に係る経費	213,321,558円																																									
(4) 総係費	83,456,102円																																									
(1) 管きよ費 (239,103,509円)																																										
・ 工事請負費 (往還地区及び切島山地区面整備A=8.4ha)	164,615,564円																																									
・ その他の管きよに係る経費	74,487,945円																																									
(2) ポンプ場費 (1,309,000円)																																										
・ 富高汚水中継ポンプ場テレメーター装置用UPS更新工事	1,100,000円																																									
・ ほか1件工事	209,000円																																									
(3) 処理場費 (170,638,743円)																																										
・ 浄化センター送風機設備改築更新工事 (電気)	33,700,000円																																									
・ 浄化センター送風機設備改築更新工事 (機械)	73,450,000円																																									
・ 浄化センター沈砂池設備改築更新工事	8,800,000円																																									
・ 浄化センター消化タンク脱離液ピット防食工事	13,420,000円																																									
・ ほか10件工事	24,554,200円																																									
・ 委託料	16,714,543円																																									
(1) 企業債償還金	839,951,299円																																									
(2) 企業債利息	77,579,609円																																									

成果及び改善点等	【成果】	今後の方向性	拡充
	公共下水道の整備計画については、国が示す汚水処理施設整備の令和8年度概成に向け、公共下水道全体計画区域の縮小を行い、令和8年度までに事業完了を目指すこととした。未普及解消の取組としては、往還地区及び切島山地区の8.4ヘクタールの汚水管きよ整備を行い、累計整備面積は865.0ヘクタールとなり、公共下水道事業計画区域877ヘクタールに対する進捗率は98.6%となった。 また、下水道施設における老朽化対策については、「日向市下水道ストックマネジメント計画(※)」に基づき、浄化センターにおける送風機設備等の更新を完了させ、沈砂池設備の更新に着手したところである。		
	※施設全体のリスク評価に基づく優先順位を付した5か年間の更新計画		
	【課題・改善点】 下水道施設については、昭和62年の供用開始から37年経過し、更新時期が集中している状況である。下水道は、衛生的で豊かな市民生活を支える重要な社会インフラであることから、予防保全の考え方にたったインフラメンテナンスの実施を基本としつつ、地震・津波対策を図りながら計画的かつ効率的な「老朽化対策」を実施していく必要がある。 また、人口減少に伴う使用料収入の減少、職員数の減少による執行体制の脆弱化等によりその経営環境はますます厳しさを増しており、効率的な事業運営が一層求められていることから、下水道処理施設と汚泥処理施設との共同化事業を推進し、併せて、今後の使用料の適正水準について検討し、中長期的な安定経営を目指すため、「経営戦略」の見直しに取り組むこととしている。		

5 年度 主な施策の成果説明書

(単位:円)

所管部局	52 上下水道局	所管課	02 下水道課	
会計名		農業集落排水事業会計		
予算現額		支出済額(B+D)	翌年度繰越額	不用額
419,500,900		279,636,300	86,279,500	53,585,100
A 収益の収入	211,368,229	農業集落排水施設使用料 34,623,985		
B 収益の支出	157,794,730			
C 資本的収入	58,453,000	企業債 35,300,000	収支差額	
D 資本的支出	121,841,570		△ 63,388,570	
資本的収支補てん財源内訳: 当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額				1,016,882
当年度分損益勘定留保資金				37,380,085
減債積立金				24,991,603
目的	現在運用している山陰、秋留、美々津地区の処理施設において、適切な維持管理及び老朽化対策を行うつつ、農業用排水の水質汚濁を防止し、農村地域の健全な水循環に資するとともに、農村の基礎的な生活環境の向上を図ることを目的とする。			
事業活動内容	農業集落排水施設の適切な管理運営及び老朽化対策を行った。 ＜主な事業＞ ○維持管理及び運営費【48,235,246円】 (1) 管きよに係る経費 5,965,721円 (2) 処理場に係る経費 32,857,492円 (3) 総係費 9,412,033円 ○建設改良費【34,338,700円】 (1) 管きよ費(7,807,800円) ・工事請負費(ポンプ等更新工事7件) 7,807,800円 (2) 処理場費(26,530,900円) ・秋留処理場浮遊物質計外更新工事 6,864,000円 ・山陰処理場浮遊物質計外更新工事 6,963,000円 ・ほか3件工事 1,731,400円 ・委託料 10,972,500円 ○企業債償還金及び利息【99,877,549円】 建設改良費に係る企業債償還のための経費 (1) 企業債償還金 87,502,870円 (2) 企業債利息 12,374,679円			

成果及び改善点等	【成果】	今後の方向性	維持
	現在運用している汚水処理施設(山陰、秋留、美々津地区)の重要度、劣化度等に応じた、計画的な修繕・更新等の長寿命化対策工事を、「日向市農業集落排水事業最適整備構想」に基づき実施し、汚水処理施設の安定した運転維持に努めた。 また、将来の人口減少等により汚水処理量が減少していくことを踏まえ、維持管理の効率化及び、汚水処理施設のダウンサイジング等を目的とした山陰、秋留地区の「維持管理適正化計画」の策定を行った。 【課題・改善点】 運用している汚水処理施設は、供用開始から15～25年経過し、老朽化が進行している。そのような中、農業集落排水事業のサービスを持続的に提供するためには、汚水処理施設の適切な維持管理に努めることはもとより、施設のダウンサイジングを踏まえた予防保全型の長寿命化対策を着実に推進していく必要がある。 また、人口減少等により農業集落排水施設使用料収入が減少しており、かつ、老朽化対策費用の増大等により、ますます厳しい経営環境になることが想定されていることから、今後の使用料の適正水準について検討し、中長期的な安定経営を目指すため、「経営戦略」の見直しに取り組むこととしている。 更に、農業集落排水施設は、農村地域の生活環境改善や農業用排水・公共用水域の水質保全に大きな役割を果たしており、接続率向上についても取り組むべき重要な課題である。		

